

令和7年度

富士市 男女共同参画に関する調査

報告書

富士市

市民部 市民活躍・男女共同参画課



## 目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査設計	1
3	回収結果	1
4	報告書の見方	1
II	質問と単純集計結果	3
III	調査結果	15
1	回答者の属性	15
2	男女平等に関する意識について	18
(1)	言葉の認知	18
(2)	各分野における男女平等感	25
(3)	男性が優遇されている原因	46
(4)	男女の役割を固定的に考えることに関する意識	49
3	家庭生活について	52
(1)	家庭での役割分担	52
(2)	家庭における役割分担について	84
(3)	男性が「育児休業」や「介護休業」を取得することに対する考え	87
(4)	男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加するために必要なこと	90
4	ワーク・ライフ・バランスについて	93
(1)	「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の認知度	93
(2)	仕事と生活の関係について理想とする形	96
(3)	仕事と生活の関係の現実	99
(4)	仕事と生活の「理想」と「現実」の比較	102
5	女性の社会進出について	105
(1)	自身又は配偶者・パートナーの働き方として理想とする形	105
(2)	自身又は配偶者・パートナーの働き方の現実	108
(3)	女性の働き方の「理想」と「現実」の比較	111
(4)	女性が仕事を続けていく上での障害	114
(5)	一時期家庭に入った女性が再就職を希望する場合に役に立つ援助や対策	117
(6)	女性の管理職が少ない現状の主な理由	120
6	地域・教育について	123
(1)	女性が自治会の長などの役職につくことが少ない現状の主な理由	123
(2)	災害に備えるために、男女共同参画の視点から必要だと思う取組	126
(3)	学校における男女平等を推進する教育を進める上で必要な取組	129
7	子育てについて	132
(1)	子どもの育て方についての考え	132
(2)	出生率が低下している原因	135

8	LGBT など性的少数者について	138
	(1) 「LGBT (性的少数者)」という言葉の認知	138
	(2) 周りにLGBT など性的少数者がいるか	140
	(3) LGBT など性的少数者にとって生活しづらい社会だと思うか	143
	(4) LGBT など性的少数者にとって生活しづらい社会だと思う理由	146
9	人権と性・暴力について	149
	(1) SRHR という言葉の認知	149
	(2) セクシュアル・ハラスメントの経験	151
	(3) マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメントの経験	154
	(4) パートナーから暴力を受けたり、暴力をふるったりした経験	157
	(5) 暴力を受けたことを相談したか	162
	(6) 暴力を受けた際の相談相手	163
	(7) 暴力を相談できなかった、相談しなかった理由	165
10	男女共同参画行政について	167
	(1) 富士市で行われている取組の認知	167
	(2) 男女共同参画社会の実現を図るために力を入れたほうがよいと思う市の施策	178
IV	自由回答	181
V	集計表	191

# I 調査の概要



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本調査は、男女共同参画に関する市民の意識を把握し、次期富士市男女共同参画プラン策定のための基礎資料を得ることを目的として実施した。

## 2 調査設計

- (1) 調査対象 富士市に在住する18歳以上の方
- (2) 標本数 3,000人
- (3) 標本抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送配布・郵送回収、Web（インターネット）回収併用によるアンケート調査
- (5) 調査期間 令和7年7月～8月
- (6) 調査機関 株式会社サーベイリサーチセンター

## 3 回収結果

	合計	郵送回答	WEB回答
発送数	3,000	—	—
回収数	1,204	655	549
無効	1	1	0
有効回収数	1,203	654	549
有効回収率	40.1%	21.8%	18.3%

※ 「無効」は回収したが回答がない（ほとんどない）票

## 4 報告書の見方

\* 調査結果の比率は、その設問の回答者を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合がある。

\* 複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超える。

\* 図表中の「n」（number of cases）は、その設問の回答者数を表す。小数点以下第1位まで示した数値は回答比率（%）である。

\* 二重鉤括弧で囲った表記は、選択肢2つを合わせた結果を表記している。

例：『賛成』は「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせたもの。

\* 性別不明者が12人いるため、回答者総数1,203人に対し、男女別合計数は1,191人である。



## II 質問と単純集計結果





# 富士市 男女共同参画に関する調査

## ～ご協力のお願い～

日ごろから市政の推進に多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、男女共同参画プランの見直しをするため、富士市における男女共同参画に関する意識・実態把握のための調査をすることとなりました。

アンケート調査の実施に当たっては、満18歳以上の市民の中から無作為に3,000人を選ばせていただきました。結果につきましては統計的な処理をいたしますので、あなたのご意見が外部に漏れたり、ほかの目的に使用されたりすることは決してありません。

大変お忙しい折、恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年7月 富士市長 小長井義正

### 【ご記入にあたってのお願い】

- ご記入は、必ず封書宛名のご本人にお願いいたします。
- あなた自身の考え方を、ありのままにお答えください。
- 回答は、用意された項目の中から当てはまるものを指示された回答数だけ選んで、その番号を○で囲んでください。
- 回答が「その他」の場合は、番号に○をつけ、( )内に具体的にご記入ください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、**8月25日（月）まで**にご投函願います。
- インターネットで回答される方は、別紙のURLまたはQRコードからログインしてください。詳しい方法は別紙「インターネット調査のご協力のお願い」をご参照ください。

あなたのID：

パスワード：

※上記のIDとパスワードは、無作為に選ばれた3,000人の方による回答か否かの判断にのみ使用されるものであり、個人を特定するものではありません。

- アンケートの中でご不明な点がございましたら、恐縮ですが次のところへご連絡ください。

**問合せ先**

富士市役所 市民部市民活躍・男女共同参画課

電話 0545-55-2724

(受付時間：月～金 8:30～17:15 ※土日祝を除く)

アンケートの  
ご投函期日

**令和7年8月25日（月）まで**

同封の返信用封筒にてご返信ください（切手は不要です）。

■ **最初に、あなたご自身のことについてお伺いします。**

F1. あなたの性別はどちらですか。(1つに○) n=1,203

1 男性 43.2%	2 女性 55.8%	3 その他 0.1%	4 回答しない 0.8%
------------	------------	------------	--------------

無回答 0.1%

F2. あなたの年齢は次のどれにあたりますか。(1つに○) n=1,203

1 18～19歳 2.1%	2 20～29歳 8.1%	3 30～39歳 14.0%	4 40～49歳 14.4%
5 50～59歳 18.0%	6 60～69歳 23.3%	7 70歳以上 20.2%	無回答 0.0%

F3. あなたは、仕事をしていますか。次の中から選んでください。(1つに○) n=1,203

1 フルタイム 38.4%	2 パートタイム 19.4%
3 自営業主 6.3%	4 家族従業者 (家族が営む自営業に従事) 2.4%
5 内職 0.2%	6 無職 18.8%
7 家事専業 9.0%	8 学生 2.8%
9 その他 2.6%	無回答 0.2%

F4. あなたは結婚されていますか。(1つに○) n=1,203

1 既婚 (事実婚などを含む) 67.7%	2 既婚 (離別・死別) 13.6%	3 未婚 18.5%
-----------------------	--------------------	------------

無回答 0.2%

【F4で1に○をつけた方に伺います】

→ F5. あなたのご家庭は、夫婦とも職業をお持ちの家庭ですか。それともどちらか一方が働いている家庭ですか。次の中から選んでください。(1つに○) n=815

1 共働き (パート・内職などを含む) 55.2%	2 夫のみ就業 20.6%
3 妻のみ就業 6.1%	4 とともに無職 17.4%
5 その他 0.2%	無回答 0.4%

F6. あなたは、お子さんがいらっしゃいますか。いる方は、一番下のお子さんについてお答えください。(1つに○) n=1,203

1 乳児 (1歳未満) 1.3%	2 幼児 (6歳未満) 8.1%
3 小学生 6.5%	4 中学生 4.1%
5 高校生 3.3%	6 大学生・大学院生 (短大・専門学校・浪人を含む) 4.2%
7 学校は卒業 (社会人含む) 42.7%	8 子どもはいない 26.4%

無回答 3.3%

## ■ 男女平等に関する意識について

問1 あなたは次の言葉を知っていますか。(それぞれ1つに○) n=1,203

項目 ※ 横方向にお答えください。	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
【記入例】 (1)~(4)の項目について、当てはまる番号それぞれ1つに○をつける	①	2	3	
(1) 男女共同参画※ <sup>1</sup>	33.5%	49.0%	16.6%	0.8%
(2) ジェンダー平等※ <sup>2</sup>	41.5%	45.1%	11.3%	2.1%
(3) アンコンシャス・バイアス※ <sup>3</sup>	6.5%	17.0%	74.9%	1.7%

※1 男女共同参画とは…

全ての人がある人権を尊重しながら、責任も分かち合い、性別等にかかわらずその個性と能力を十分発揮し、社会の対等な構成員として、社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保されることをいう。

※2 ジェンダー平等とは…

性別に関係なく、誰もが平等に責任・権利・機会を持ち、あらゆる分野で物事を一緒に決められること。SDGsの17ある目標のひとつとなっている。

※3 アンコンシャス・バイアスとは…

過去の経験や知識等から形成される、無意識のうちに抱いてしまう思い込みや偏見のこと。

問2 あなたは、次の(1)~(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○) n=1,203

項目 ※ 横方向にお答えください。	男性に優遇が 非平等	男性に優遇が 非平等	平等	女性に優遇が 非平等	女性に優遇が 非平等	わからない	無回答
【記入例】 (1)~(8)の項目について、当てはまる番号それぞれ1つに○をつける	1	②	3	4	5	6	
(1) 家庭生活で	9.1%	38.7%	37.1%	6.4%	1.2%	6.4%	1.1%
(2) 職場で	9.9%	38.0%	30.8%	5.5%	1.3%	12.2%	2.2%
(3) 学校教育の場で	2.4%	10.6%	51.5%	3.5%	0.8%	28.0%	3.1%
(4) 地域活動の場で	6.3%	30.1%	34.3%	7.1%	0.5%	19.8%	1.8%
(5) 政治の場で	33.1%	40.1%	12.3%	1.5%	0.3%	11.2%	1.4%
(6) 法律や制度の上で	11.5%	32.7%	29.6%	5.8%	1.3%	17.7%	1.4%
(7) 社会通念・慣習・しきたりなどで	18.5%	54.0%	13.2%	1.8%	0.6%	10.7%	1.1%
(8) 社会全体で	11.4%	54.9%	17.0%	4.1%	0.8%	10.9%	0.9%

【問2で1または2に○をつけた方に伺います】

問3 男性が優遇されている原因は何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○) n=1,059

1	社会通念や慣習やしきたりなどの中には、男性優位にはたらいっているものが多いから	68.4%
2	日本の社会は仕事優先、企業中心の考え方が強く、それを支えているのは男性だという意識が強いから	65.0%
3	男女平等を進めていこうという男性の意識がうすいから	37.2%
4	男女平等を進めていこうという女性の意識がうすいから	12.3%
5	男女の差別を人権問題としてとらえる意識がうすいから	29.0%
6	女性の能力を発揮できる環境や機会が十分でないから	37.1%
7	能力を発揮している女性を適正に評価する仕組みが十分でないから	34.7%
8	専業主婦に有利な税制や年金制度が男女の役割分担を助長しているから	15.6%
9	育児、介護などを男女が共に担うための体制やサービスが充実していないから	41.7%
10	女性の意欲や能力が男性に比べて劣っていると考える人がいるから	24.3%
11	その他	1.8%
12	わからない	1.5%
		無回答 3.8%

問4 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたの考え方は次のどれにあたりますか。次の中から選んでください。(1つに○) n=1,203

1	同感するほう	4.3%	2	やや同感するほう	24.9%	3	やや同感しないほう	19.4%
4	同感しないほう	43.6%	5	わからない	6.2%			無回答 1.7%

## ■ 家庭生活について

現在、配偶者(事実婚を含む)のいる方に伺います。 ※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。(それぞれ1つずつ○) n=815

項目 ※ 横方向にお答えください。	主に妻	夫も分担 主に妻だが、	同程度 夫と妻が	妻も分担 主に夫だが、	主に夫	妻・夫以外	や親がいない 同居の子ども	無回答
【記入例】(1)~(12)の項目について、当てはまる番号それぞれ1つに○をつける	1	②	3	4	5	6		
(1) 食事の支度	64.5%	21.1%	7.5%	1.8%	2.0%	1.6%		1.5%
(2) 食事の後片付け、食器洗い	48.2%	26.6%	15.0%	3.8%	4.4%	0.7%		1.2%
(3) 掃除	46.0%	32.0%	12.8%	3.7%	3.8%	0.6%		1.1%
(4) 洗濯	57.7%	22.3%	10.2%	3.2%	3.6%	1.8%		1.2%
(5) 育児	26.3%	30.3%	11.7%	0.5%	0.1%	0.7%	24.3%	6.1%
(6) 子どもの教育方針や進学目標を決める	15.7%	16.0%	32.6%	4.4%	1.1%	0.4%	23.7%	6.1%
(7) 保育園・幼稚園・学校行事やPTAへの参加	29.4%	23.2%	12.9%	2.5%	1.3%	0.2%	24.3%	6.1%
(8) 自治会・町内会などの地域活動を行う	15.2%	13.9%	20.2%	18.5%	24.5%	3.6%		4.0%
(9) 親の世話(介護をする)	18.3%	14.7%	21.6%	2.3%	1.8%	1.7%	35.7%	3.8%
(10) 家計を支える(生活費を稼ぐ)	2.6%	1.7%	21.0%	31.9%	39.9%	0.5%		2.5%
(11) 日々の家計の管理をする	52.8%	13.0%	15.7%	6.0%	10.6%	0.4%		1.6%
(12) 高額の商品や土地・家屋の購入を決める	3.6%	3.4%	44.3%	19.8%	26.5%	0.4%		2.1%

問6 家庭における役割分担について、あなたの考えに近いものを1つだけお答えください。  
(1つに○) n=1,203

- |   |                         |          |
|---|-------------------------|----------|
| 1 | 夫も妻も働き、両方で家事・育児・介護を分担する | 70.0%    |
| 2 | 夫も妻も働き、家事・育児・介護は主に妻が行う  | 9.3%     |
| 3 | 夫も妻も働き、家事・育児・介護は主に夫が行う  | 0.7%     |
| 4 | 夫が働き、妻が家事・育児・介護を行う      | 11.2%    |
| 5 | 妻が働き、夫が家事・育児・介護を行う      | 0.2%     |
| 6 | その他                     | 5.2%     |
|   |                         | 無回答 3.3% |

問7 男性が「育児休業」や「介護休業」を取得することについて、どう思いますか。(1つに○) n=1,203

- |   |      |       |   |              |       |          |              |      |
|---|------|-------|---|--------------|-------|----------|--------------|------|
| 1 | 賛成する | 60.7% | 2 | どちらかと言えば賛成する | 27.9% | 3        | どちらかと言えば反対する | 3.5% |
| 4 | 反対する | 0.5%  | 5 | わからない        | 6.1%  | 無回答 1.3% |              |      |

問8 今後、男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためにどのようなことが必要だと思えますか。(3つまでに○) n=1,203

- |    |   |          |
|----|---|----------|
| 1  | 家事・育児などに参加する男性自身の抵抗感をなくす  | 44.6%    |
| 2  | 男性が家事・育児などに参加することについての、女性の抵抗感をなくす                               | 9.6%     |
| 3  | 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかる   | 46.6%    |
| 4  | 年配層やまわりの人が、夫婦の役割分担などについて当事者の考え方を尊重する                            | 28.8%    |
| 5  | 社会の中で、男性による家事・育児などについても、その評価を高める                                | 29.9%    |
| 6  | 男性による家事・育児などについて、職場における上司や周囲の理解を進める                             | 42.0%    |
| 7  | 労働時間短縮や休暇制度、在宅勤務といったテレワークなどの多様な働き方を普及することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにする | 31.8%    |
| 8  | 男性の家事・育児などについて、啓発や情報提供、相談窓口の設置、技能の研修を行う                         | 8.6%     |
| 9  | 男性が家事・育児などを行うための、仲間（ネットワーク）作りを進める                               | 5.7%     |
| 10 | その他   | 3.2%     |
|    |   | 無回答 1.3% |

## ■ ワーク・ライフ・バランスについて

問9 「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）※4」の推進が求められています。  
あなたは「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」という言葉を知っていますか。  
(1つに○) n=1,203

- |   |           |       |   |          |       |   |      |       |
|---|-----------|-------|---|----------|-------|---|------|-------|
| 1 | 内容まで知っている | 31.8% | 2 | 聞いたことはある | 34.3% | 3 | 知らない | 33.3% |
|---|-----------|-------|---|----------|-------|---|------|-------|

※4 ワーク・ライフ・バランスとは… 無回答 0.5%  
一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら仕事上の責任を果たすとともに、家庭・地域生活等においても、多様な生き方が選択・実現でき、調和が取れていること。

問10-1 仕事と生活の関係について、あなたの理想とする形はどれですか。次の中から選んでください。(1つに○) n=1,203

- |   |                                     |          |
|---|-------------------------------------|----------|
| 1 | 生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先したい | 6.6%     |
| 2 | 仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先したい | 36.0%    |
| 3 | 仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立したい      | 55.9%    |
|   |                                     | 無回答 1.5% |

問10-2 あなたの仕事と生活の関係は、現実ではどれにあたりますか。次の中から選んでください。(1つに○) n=1,203

- |   |                                      |          |
|---|--------------------------------------|----------|
| 1 | 生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先している | 30.4%    |
| 2 | 仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先している | 32.1%    |
| 3 | 仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立している      | 33.3%    |
|   |                                      | 無回答 4.2% |

## ■ 女性の社会進出について

問11 女性が職業を持つことについて、あなたはどのように考えますか。(それぞれ1つずつ○)  
※女性の方はあなたご自身について、男性の方は、配偶者、パートナーについて、  
未婚の方は結婚したと仮定して、お答えください。

(1) あなたご自身又は配偶者・パートナーの働き方として、理想とする形はどれですか。 n=1,203

- |   |  |          |
|---|--|----------|
| 1 | 女性は職業を持たない方がよい                           | 1.3%     |
| 2 | 結婚するまで職業を持つ方がよい                          | 1.9%     |
| 3 | 子どもができるまでは職業を持つ方がよい                      | 2.2%     |
| 4 | 子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ方がよい         | 25.0%    |
| 5 | ずっと職業を続ける（産休・育休制度を利用し、元の職に復帰する場合も含む）方がよい | 56.4%    |
| 6 | その他                                      | 4.6%     |
| 7 | わからない                                    | 8.1%     |
|   |  | 無回答 0.4% |

(2) あなたご自身又は配偶者・パートナーの働き方は現実ではどれにあたりますか。 n=1,203

- |   |                                      |          |
|---|--------------------------------------|----------|
| 1 | 職業を持たない                              | 6.1%     |
| 2 | 結婚するまで職業を持つ                          | 5.7%     |
| 3 | 子どもができるまでは職業を持つ                      | 4.7%     |
| 4 | 子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ         | 30.3%    |
| 5 | ずっと職業を続ける（産休・育休制度を利用し、元の職に復帰する場合も含む） | 35.8%    |
| 6 | その他                                  | 4.9%     |
| 7 | わからない                                | 10.8%    |
|   |                                      | 無回答 1.7% |

問12 女性が仕事を続けていく上での障害は何だと思えますか。(3つまでに○) n=1,203

- |    |                                   |          |
|----|-----------------------------------|----------|
| 1  | 結婚・出産退職等の慣行                       | 27.9%    |
| 2  | 職場の理解が得られないこと（育児・介護休業が取得しにくい環境など） | 39.8%    |
| 3  | 子どもは母親が育てるべきという価値観                | 32.0%    |
| 4  | 育児・介護休業の制度が整っていないこと               | 34.5%    |
| 5  | 育児・介護施設の不足                        | 22.9%    |
| 6  | 長時間労働や残業                          | 25.5%    |
| 7  | 雇用形態にパートタイムや臨時雇いが多いこと             | 17.6%    |
| 8  | 家族の反対、協力が得られないこと                  | 10.4%    |
| 9  | 夫の転勤や本人の転勤                        | 8.0%     |
| 10 | 病人及び高齢者の看護・介護                     | 17.4%    |
| 11 | その他                               | 4.2%     |
| 12 | わからない                             | 3.0%     |
| 13 | 特に障害はない                           | 2.5%     |
|    |                                   | 無回答 0.7% |

問13 子育て、介護、家事などのために一時期家庭に入った女性が再就職を希望する場合、どのような援助や対策が役に立つと思いますか。(3つまでに○) n=1,203

- |    |   |       |          |
|----|---|-------|----------|
| 1  | 再雇用制度(育児・介護などの理由で退職した従業員を再び元の職場で雇用する制度) | 60.9% |          |
| 2  | 育児・介護休業制度                               | 33.0% |          |
| 3  | 子育てや介護のための短時間勤務制度、フレックスタイム制度            | 56.9% |          |
| 4  | 再就職のための講座やセミナー                          | 4.7%  |          |
| 5  | 再就職のための職業訓練にかかる費用の助成制度                  | 10.3% |          |
| 6  | 保育所、学童保育など子育てしやすい環境の充実                  | 48.9% |          |
| 7  | ホームヘルパーや介護福祉施策の充実                       | 14.5% |          |
| 8  | 求人情報の提供                                 | 8.5%  |          |
| 9  | 家族の理解                                   | 18.9% |          |
| 10 | その他                                     | 1.9%  |          |
| 11 | 特に必要な援助や対策はない                           | 1.3%  | 無回答 1.7% |

問14 企業において、男性に比べ女性の管理職が少ない現状にあります。あなたは、その主な理由は何だと思いますか。(3つまでに○) n=1,203

- |    |  |       |          |
|----|--|-------|----------|
| 1  | 女性自身が希望しないから                           | 23.9% |          |
| 2  | 家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、責任のある仕事に耐えられないから | 58.4% |          |
| 3  | 社会的・文化的に、管理職は男性という考え方や意識が残っているから       | 47.0% |          |
| 4  | 女性管理職の前例が少ないから                         | 15.3% |          |
| 5  | 転勤がある(全国)から                            | 14.8% |          |
| 6  | 時間外労働が多くなることがあるから                      | 32.3% |          |
| 7  | 女性は勤務年数が短く、管理職になる前にやめてしまうから            | 18.0% |          |
| 8  | 必要な知識や経験、判断力を有する女性がいらないから              | 6.4%  |          |
| 9  | 女性管理職を育成する研修が少ないから                     | 11.1% |          |
| 10 | 上司・部下・同僚など周囲が快く思わないから                  | 14.0% |          |
| 11 | その他                                    | 3.7%  | 無回答 1.5% |

## ■ 地域・教育について

問15 地域活動において、女性が自治会の長などの役職につくことが少ないのが現状です。あなたは、その主な理由は、何だと思えますか。(3つまでに○) n=1,203

- |    |                                      |          |
|----|--------------------------------------|----------|
| 1  | 女性自身が長などの役職につくのに消極的だから               | 41.8%    |
| 2  | 家族の理解や協力が得られないから                     | 18.0%    |
| 3  | 社会的・文化的に、性別によって役割を固定する考え方や意識が残っているから | 44.7%    |
| 4  | 家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、自治会の仕事まで負えないから | 57.7%    |
| 5  | 活動時間帯が女性に合っていないから                    | 20.4%    |
| 6  | 女性の指導的な資質に不安があると考える人がいるから            | 13.7%    |
| 7  | 世間一般から快く思われないから                      | 7.4%     |
| 8  | 前例となる女性の自治会長が少ないから                   | 25.4%    |
| 9  | その他                                  | 2.2%     |
| 10 | わからない                                | 3.8%     |
|    |                                      | 無回答 0.6% |

問16 東日本大震災や能登半島地震などの教訓から、防災に男女共同参画の視点が必要だと指摘されています。災害に備えるために、これからどのような取組が必要だと思えますか。(3つまでに○) n=1,203

- |   |   |          |
|---|---|----------|
| 1 | 自主防災組織の役員・リーダーを男女両方が担う                      | 41.5%    |
| 2 | 日頃から、自主防災組織だけでなく、地区自治会の女性役員を増やす             | 20.7%    |
| 3 | 地域の防災訓練の役割分担を決める時、性別によって役割を固定的に決めないようにする    | 30.5%    |
| 4 | 避難所運営に女性の視点を入れるため、避難所運営のリーダーや役員に女性を増やす      | 40.9%    |
| 5 | 女性や乳幼児などが必要とする物資を、災害に備えて地域でも備蓄をしておく         | 49.7%    |
| 6 | 性別や立場によって異なる災害時の備え(生活環境・物資・安全など)について知識を得ておく | 45.5%    |
| 7 | その他   | 1.5%     |
| 8 | わからない                                       | 6.0%     |
|   |   | 無回答 0.7% |

問17 あなたは、学校における男女平等を推進する教育を進める上で、必要な取組は何だと思えますか。(3つまでに○) n=1,203

- |   |                                  |          |
|---|----------------------------------|----------|
| 1 | 学校生活全般において男女平等についての意識を高める        | 50.5%    |
| 2 | 家庭科などを通じて、男女ともに家庭生活に必要な知識・技術を教える | 41.1%    |
| 3 | 互いの性を尊重しあうことや子どもを生み育てることの大切さを教える | 51.0%    |
| 4 | 教材の登場人物・役割など、男女平等の観点からの見直しを行う    | 9.4%     |
| 5 | 性別によって役割や順番を固定しない                | 37.1%    |
| 6 | 女性の校長や教頭を増やす                     | 10.2%    |
| 7 | 校長や教頭、職員に対し、男女平等についての研修を行う       | 13.8%    |
| 8 | 進路指導など、男女の別なく能力を生かせるよう配慮する       | 29.1%    |
| 9 | その他                              | 3.0%     |
|   |                                  | 無回答 1.6% |

## ■ 子育てについて

問18 あなたは、子どもの育て方についてどのように考えますか。(1つに○) n=1,203

- |   |                                |          |
|---|--------------------------------|----------|
| 1 | 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる方がよい       | 5.1%     |
| 2 | ある程度は、男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる方がよい | 18.0%    |
| 3 | 男の子も女の子も区別なく、同じように育てる方がよい      | 12.4%    |
| 4 | 本人の個性や能力、希望に応じて育てる方がよい         | 61.2%    |
| 5 | その他                            | 0.4%     |
| 6 | わからない                          | 2.7%     |
|   |                                | 無回答 0.3% |

問19 あなたは、出生率が低下している原因は何だと思えますか。(3つまでに○) n=1,203

- |    |  |          |
|----|--|----------|
| 1  | 子育てに経費がかかりすぎる                                | 52.5%    |
| 2  | 子育てと仕事を両立させる社会的な仕組み(雇用条件・保育等)が整っていない         | 38.1%    |
| 3  | 長時間労働等により、男性(夫)の家事・育児参加の時間が取れず、女性に負担が集中してしまう | 22.2%    |
| 4  | 子育ては女性が行うべきものという固定観念により、女性(妻)の精神的・肉体的負担が大きい  | 21.8%    |
| 5  | 医療体制(産科・小児科等)が整っていない                         | 5.7%     |
| 6  | 女性の高学歴化や社会進出                                 | 12.1%    |
| 7  | 結婚年齢の上昇                                      | 27.8%    |
| 8  | 子どもは少なく産んで、十分手をかけて育てたいという人が増えた               | 7.6%     |
| 9  | 子どもより仕事や余暇等を充実したいと考える人が増えた                   | 24.2%    |
| 10 | 結婚しない人が増えた                                   | 48.0%    |
| 11 | 住宅事情が悪い                                      | 2.0%     |
| 12 | その他  | 6.0%     |
|    |  | 無回答 0.3% |

## ■ LGBT<sup>※5</sup>など性的少数者<sup>※6</sup>について

問20 「LGBT(性的少数者)」という言葉を知っていますか。(1つに○) n=1,203

- |   |           |       |   |          |       |   |      |       |     |      |
|---|-----------|-------|---|----------|-------|---|------|-------|-----|------|
| 1 | 内容まで知っている | 49.5% | 2 | 聞いたことはある | 36.2% | 3 | 知らない | 13.7% | 無回答 | 0.7% |
|---|-----------|-------|---|----------|-------|---|------|-------|-----|------|

※5 LGBTとは…

性的少数者の一部である「レズビアン(女性同性愛者)」「ゲイ(男性同性愛者)」「バイセクシュアル(両性愛者)」「トランスジェンダー(性別違和)」の頭文字を並べた略称。

※6 性的少数者とは…

性的指向(どの性別を恋愛・性愛の対象とするか)あるいは性自認(自己をどの性別と認識するか)に関するマイノリティのこと。

問21 あなたの周りにLGBTなど性的少数者の方はいますか。(1つに○) n=1,203

- |   |    |       |   |     |       |   |       |       |     |      |
|---|----|-------|---|-----|-------|---|-------|-------|-----|------|
| 1 | いる | 16.4% | 2 | いない | 41.4% | 3 | わからない | 41.9% | 無回答 | 0.3% |
|---|----|-------|---|-----|-------|---|-------|-------|-----|------|

問22 現在、LGBTなど性的少数者の方々にとって、偏見や差別などの人権侵害により、生活しづらい社会だと思えますか。(1つに○) n=1,203

- |   |                |       |   |              |       |      |
|---|----------------|-------|---|--------------|-------|------|
| 1 | そう思う           | 23.9% | 2 | どちらかと言えばそう思う | 53.1% |      |
| 3 | どちらかと言えばそう思わない | 11.4% | 4 | そう思わない       | 10.5% |      |
|   |                |       |   |              | 無回答   | 1.2% |

【問22で1及び2に○をつけた方に伺います】

問23 なぜ、生活しづらい社会だと思いますか。(あてはまるものすべてに○) n=926

1	いじめ(悪口、いやがらせなど)を受ける	39.0%	2	偏見・差別がある	80.2%
3	カミングアウト <sup>※7</sup> 後、周囲の態度が変化する	34.2%	4	家族、友人など周囲の人に相談できない	29.7%
5	周囲の人の理解が得られない	52.6%			
6	自らが認識する性とは異なる性の行動を強要される(トイレ、着替え、服装、言葉遣いなど)	38.7%			
7	就職、仕事、待遇等で不利・不当な扱いを受ける	22.8%			
8	同性パートナーとの関係を、夫婦と同様に認めてもらえない	29.9%			
9	法整備が不十分である	30.7%	10	行政機関などの相談・支援体制が不十分である	18.3%
11	申請書などの性別について、記入を求められる	14.7%			
12	その他	1.7%			無回答 2.1%

※7 カミングアウトとは…これまで公にしていなかった自らの出生や病状、性的指向等を表明すること。

## ■ 人権と性・暴力について

問24 SRHR<sup>※8</sup>という言葉を知っていますか? n=1,203

1	内容まで知っている	2.7%	2	聞いたことはある	13.3%	3	知らない	82.1%	無回答	1.8%
---	-----------	------	---	----------	-------	---	------	-------	-----	------

※8 SRHRとは…Sexual and Reproductive Health and Rights (セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)の頭文字を取ったもの。すべての人が、その性や生殖に関することを自分で決め、守ることができる権利のこと。

問25 過去1年間に、セクシュアル・ハラスメント(セクハラ・性的嫌がらせ)について経験したことや、見聞きしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○) n=1,203

1	セクシュアル・ハラスメントを受けたことがある	5.0%		
2	身近にセクシュアル・ハラスメントを受けた人がいる	9.1%		
3	セクシュアル・ハラスメントを受けた人から相談されたことがある	4.2%		
4	身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある	31.8%		
5	テレビや新聞などで問題になっていることを知っている	59.9%		
6	経験したり見聞きしたりしたことはない	17.0%		
7	その他	1.1%	無回答	3.2%

問26 過去1年間に、マタニティ・ハラスメント<sup>※9</sup>又はパタニティ・ハラスメント<sup>※10</sup>について経験したことや、見聞きしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○) n=1,203

※9 マタニティ・ハラスメントとは…女性に対し、妊娠・出産、育児休業にまつわることを理由として、職場において本人の意思によらない不利益な扱いを行うこと。

※10 パタニティ・ハラスメントとは…男性に対し、子どもの看護休暇や育児休業を取得しようとするときなどに、職場において妨害、誹謗・中傷、嫌がらせ等を行うこと。

1	マタニティ・ハラスメントを受けたことがある	1.7%		
2	パタニティ・ハラスメントを受けたことがある	0.5%		
3	身近にマタニティ・ハラスメントを受けた人がいる	3.2%		
4	身近にパタニティ・ハラスメントを受けた人がいる	1.7%		
5	マタニティ・ハラスメントを受けた人から相談されたことがある	1.0%		
6	パタニティ・ハラスメントを受けた人から相談されたことがある	0.6%		
7	身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある	23.5%		
8	テレビや新聞などで問題になっていることを知っている	46.1%		
9	経験したことや見聞きしたことはない	32.7%		
10	その他	1.2%	無回答	4.7%

問 27 過去1年間に、ご自身または身近な人で配偶者や恋人などのパートナーから暴力を受けたり、パートナーへ暴力をふるったりした経験はありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○) n=1,203

項目 ※ 横方向にお答えください。	受けたことがある	身近に受けた人がいる	受けた人から相談されたことがある	経験はない	したことがある	無回答
	1	②	③	4	5	
【記入例】 (1)~(5)の項目について、それぞれあてはまるものすべてに○をつける						
(1) 殴ったり、蹴ったり身体に対する暴力	1.1%	2.1%	2.1%	88.4%	3.1%	4.2%
(2) 暴言や脅迫など精神的な暴力	5.5%	2.9%	3.4%	82.1%	3.0%	4.2%
(3) 嫌がっているのに性的行為の強要	1.9%	1.0%	1.4%	89.6%	1.3%	5.1%
(4) 生活費を渡さないなど、経済的負担の強要	1.7%	2.4%	2.1%	88.1%	1.4%	4.8%
(5) その他 ( )	0.2%	0.2%	0.5%	32.4%	0.5%	66.3%

▶ 問28 あなたは、このような暴力を受けたことを誰かに相談しましたか。(1つに○) n=85

1 相談した 25.9%	2 相談できなかった 17.6%	3 相談しなかった 45.9%	無回答 10.6%
--------------	------------------	-----------------	-----------

▶ 問 30 へ

▶ 問29 実際にどこ(誰)に相談しましたか。(1つに○) n=22

1 家族 36.4%	無回答 0.0%
2 友人・知人 27.3%	
3 同じ経験をした人 4.5%	
4 裁判所、弁護士、警察など 18.2%	
5 公的機関(相談窓口・電話相談) 9.1%	
6 医師・カウンセラーなど 4.5%	
7 民間の機関など(NPOなど民間支援グループ) 0.0%	
8 その他 0.0%	

【問28で2または3に○をつけた方に伺います】

問30 その理由はなんですか。(1つに○) n=54

1 どこ(誰)に相談したらよいか分からなかった 5.6%	
2 相談する人がいなかった 11.1%	
3 はずかしくて誰にも言えなかった 1.9%	
4 相談しても無駄だと思った 27.8%	
5 相談したことが分かったら、仕返しやもっとひどい暴力を受けると思った 0.0%	
6 自分さえ我慢すれば、このままやっていけると思った 11.1%	
7 子どもに危害が及ぶと思った 0.0%	
8 自分にも悪いところがあると思った 11.1%	
9 相談するほどのことではないと思った 11.1%	
10 そのことについて思い出したくなかった 5.6%	
11 世間体が悪い 3.7%	
12 その他 1.9%	無回答 9.3%

## ■ 男女共同参画行政について

問31 富士市で行っている次の取組を知っていますか。(それぞれ1つに○) n=1,203

項目 ※ 横方向にお答えください。	知 つ て い る	内 容 ま で は あ る	聞 い た こ と	知 ら な い	無 回 答
【記入例】 (1)~(4)の項目について、当てはまる番号それぞれ1つに○をつける	1	2	3		
(1) 富士市男女共同参画条例	4.0%	33.2%	59.2%	3.7%	
(2) 富士市男女共同参画センター（富士市フィランセ西館3階）	4.6%	29.9%	61.6%	3.9%	
(3) 富士市男女共同参画宣言都市	3.8%	25.8%	66.7%	3.7%	
(4) 富士市女性のための相談室	2.2%	21.6%	72.2%	3.9%	
(5) 富士市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度 <sup>※11</sup>	3.0%	15.7%	76.9%	4.4%	

※11 富士市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度とは…

お互いを人生のパートナーとして認め合い、相互に責任を持ち協力し合って共同生活を行うことを約束した二人の関係を公的に認める制度のこと。また、ファミリーシップは、パートナーシップの方双方の子や親を、パートナーシップにある方の家族として富士市が認める制度のこと。

問32 男女共同参画社会の実現を図るために、市の施策としてどのようなことに力を入れた方がよいと思いますか。(3つまでに○) n=1,203

1 男女共同参画に関する情報提供の充実	36.5%	
2 富士市男女共同参画センターの充実	11.7%	
3 女性のための相談室の充実	12.6%	
4 育児・介護を男女が共に担うための取組	36.1%	
5 地域での男女共同参画の推進	16.0%	
6 事業所（職場）での男女共同参画の推進	20.9%	
7 学校での男女平等教育の推進	23.8%	
8 市民・市民団体との協働による男女共同参画の推進	9.1%	
9 セクシュアル・ハラスメント等、性に関するハラスメントへの対策	7.8%	
10 配偶者・恋人などパートナーとの間の暴力（ドメスティック・バイオレンス）対策	7.9%	
11 LGBTに対する理解を深めるための啓発活動や支援の充実	6.6%	
12 女性のための職業訓練の実施	6.1%	
13 市の審議会などへの女性の登用の推進	7.6%	
14 その他	2.2%	
15 わからない	12.6%	無回答 2.6%

\*男女共同参画についてのあなたのご意見を自由にお書きください。

お忙しいところ調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

すべてご記入いただいているか、今一度ご確認の上、8月25日（月）までにご投函ください。

### Ⅲ 調査結果

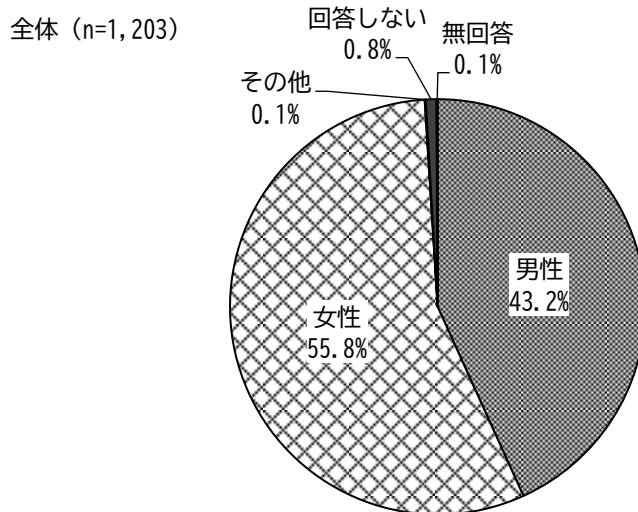


### Ⅲ 調査結果

#### 1 回答者の属性

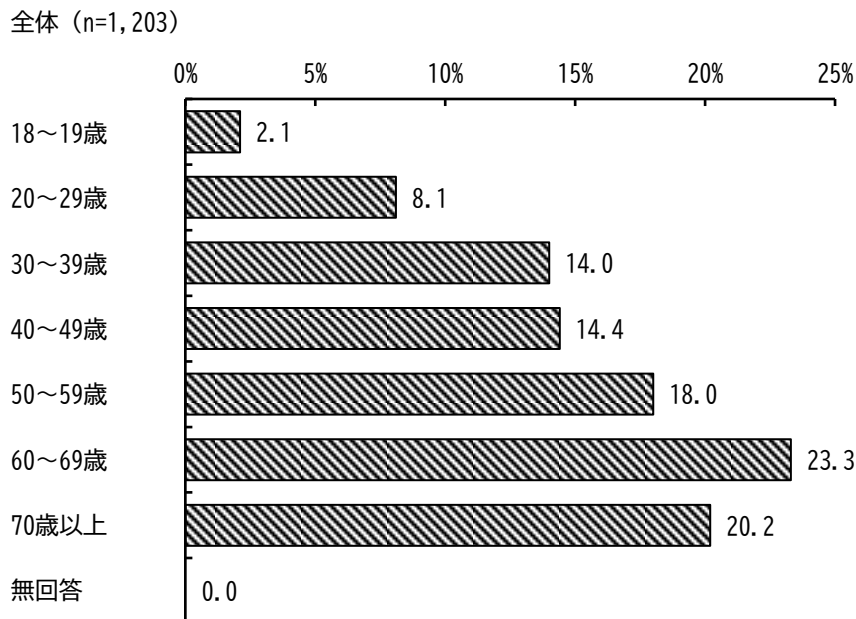
F 1. あなたの性別はどちらですか。(1つに○)

性別は「男性」が43.2%、「女性」が55.8%、「その他」が0.1%、「回答しない」が0.8%となっている。



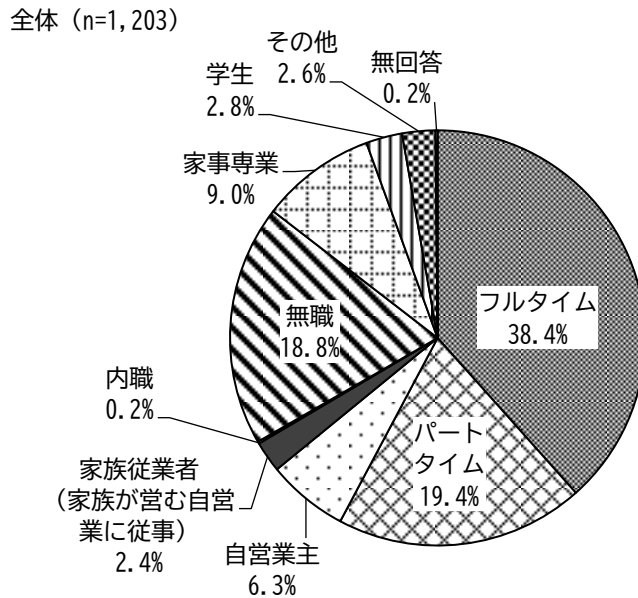
F 2. あなたの年齢は次のどれにあたりますか。(1つに○)

年齢は「60～69歳」が23.3%と最も多く、次いで「70歳以上」が20.2%、「50～59歳」が18.0%、「40～49歳」が14.4%、「30～39歳」が14.0%、「20～29歳」が8.1%、「18～19歳」が2.1%となっている。



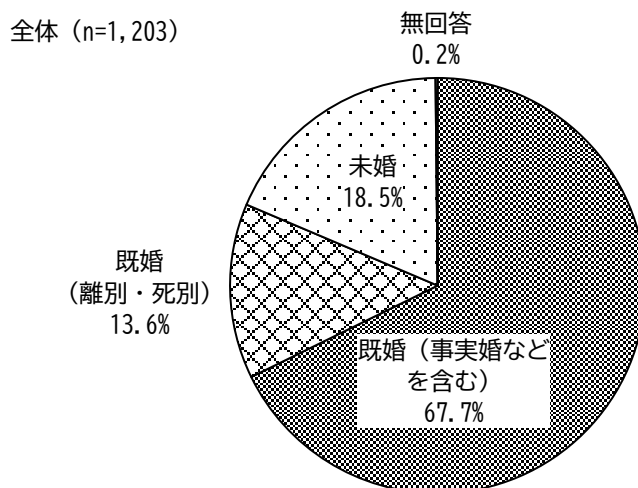
F 3. あなたは、仕事をしていますか。次の中から選んでください。(1つに○)

仕事は「フルタイム」が38.4%と最も多く、次いで「パートタイム」が19.4%、「無職」が18.8%、「家事専業」が9.0%などとなっている。



F 4. あなたは結婚されていますか。(1つに○)

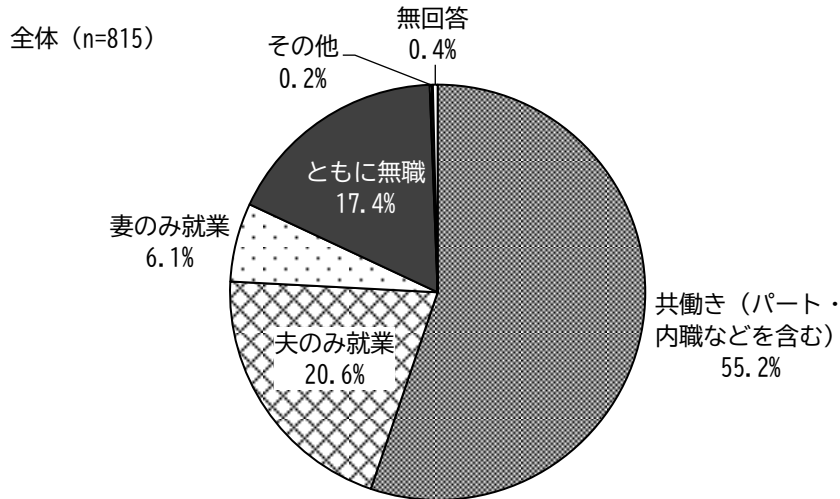
婚姻状況は「既婚 (事実婚などを含む)」が67.7%、「既婚 (離別・死別)」が13.6%、「未婚」が18.5%となっている。



【F 4で1に○をつけた方に伺います】

F 5. あなたのご家庭は、夫婦とも職業をお持ちの家庭ですか。それともどちらか一方が働いている家庭ですか。次の中から選んでください。(1つに○)

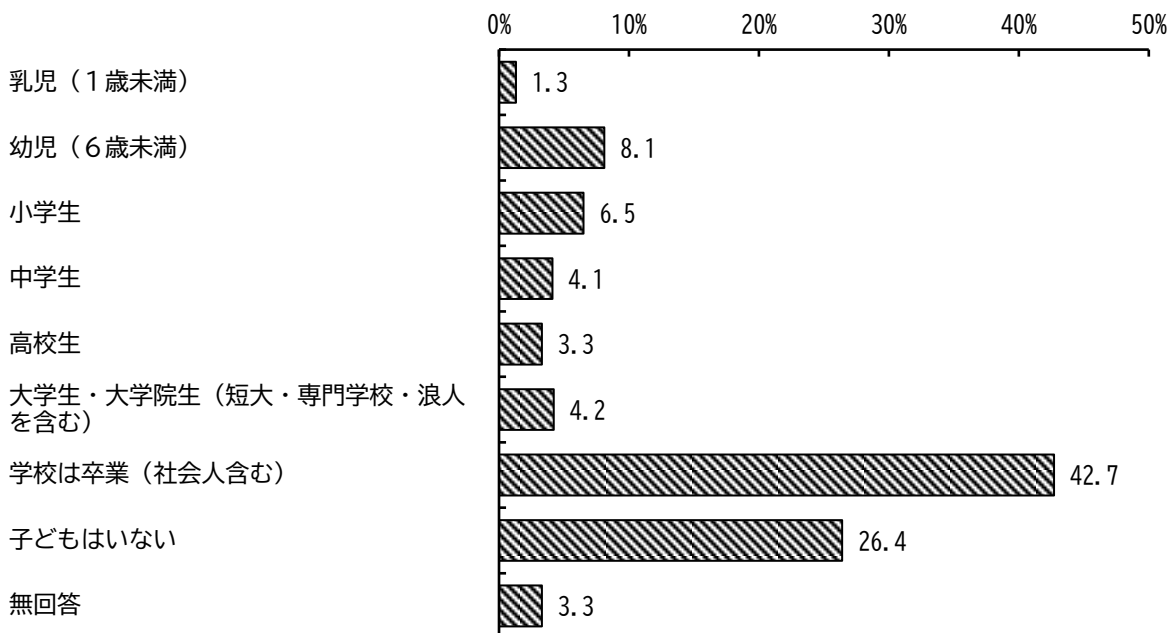
夫婦の就業状況は「共働き（パート・内職などを含む）」が55.2%、「夫のみ就業」が20.6%、「妻のみ就業」が6.1%、「ともに無職」が17.4%、「その他」が0.2%となっている。



F 6. あなたは、お子さんがいらっしゃいますか。いる方は、一番下のお子さんについてお答えください。(1つに○)

子どもの有無は「学校は卒業 (社会人含む)」が42.7%と最も多く、次いで「子どもはいない」が26.4%、「幼児 (6歳未満)」が8.1%、「小学生」が6.5%などとなっている。

全体 (n=1,203)



## 2 男女平等に関する意識について

### (1) 言葉の認知

問1 あなたは次の言葉を知っていますか。(それぞれ1つに○)

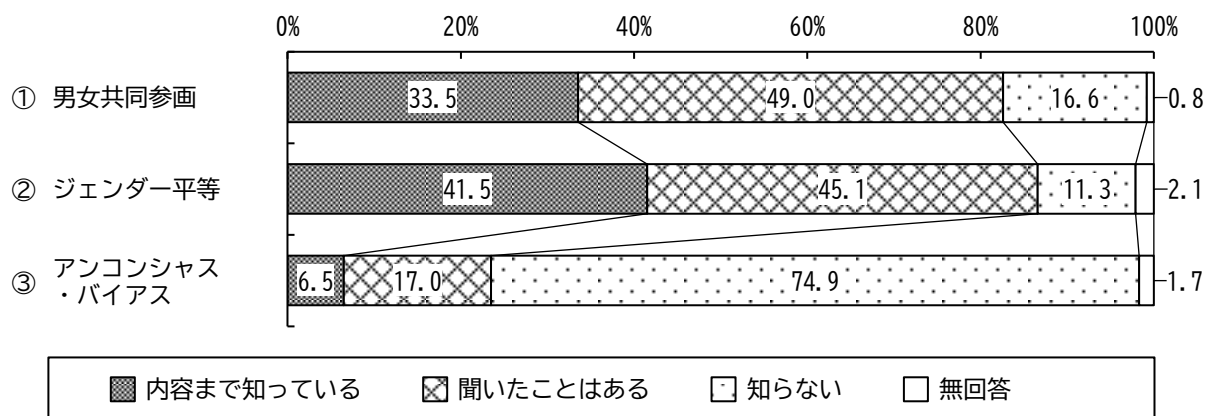
言葉の認知について、【①男女共同参画】は「内容まで知っている」が33.5%、「聞いたことはある」が49.0%、「知らない」が16.6%となり、「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は82.5%となっている。

【②ジェンダー平等】は「内容まで知っている」が41.5%、「聞いたことはある」が45.1%、「知らない」が11.3%、「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は86.6%となっている。

【③アンコンシャス・バイアス】は「内容まで知っている」が6.5%、「聞いたことはある」が17.0%、「知らない」が74.9%、「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は23.5%となっている。

#### 【言葉の認知 全体】

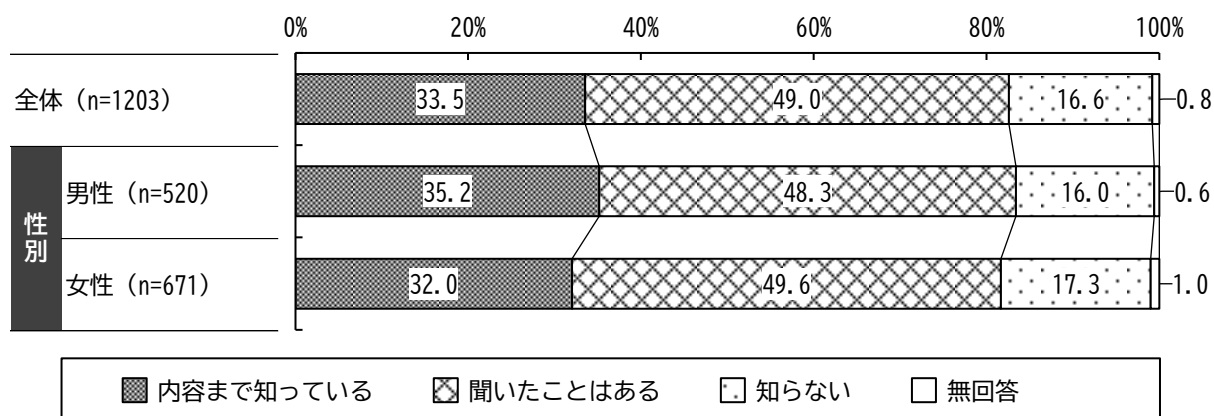
(n=1,203)



## ①男女共同参画

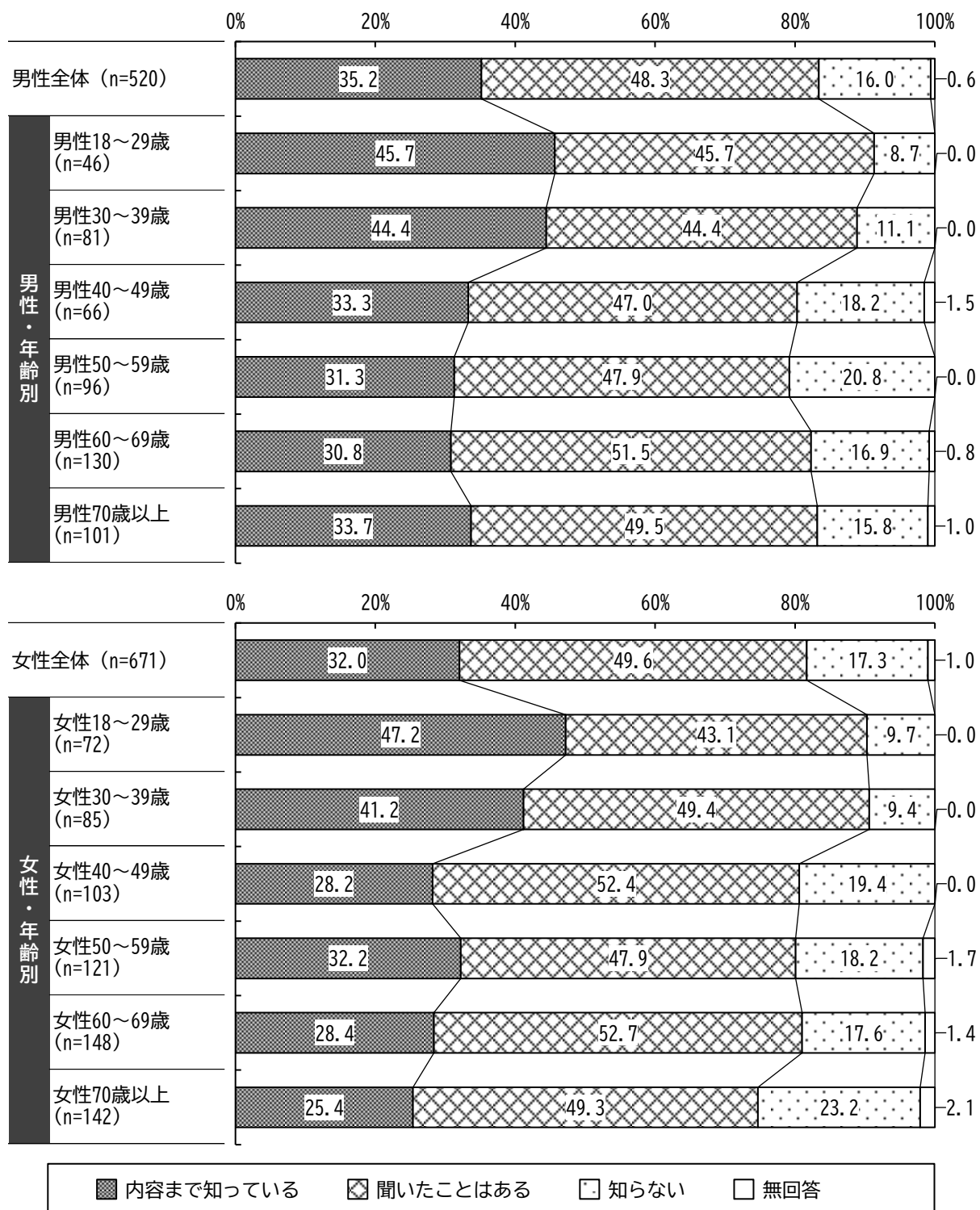
【男女共同参画】について性別で見ると、男性は「内容まで知っている」が35.2%、「聞いたことはある」が48.3%、「知らない」が16.0%、女性は「内容まで知っている」が32.0%、「聞いたことはある」が49.6%、「知らない」が17.3%となっている。「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は男性で83.5%、女性で81.6%と男性が女性を上回る。

【①男女共同参画 全体／性別】



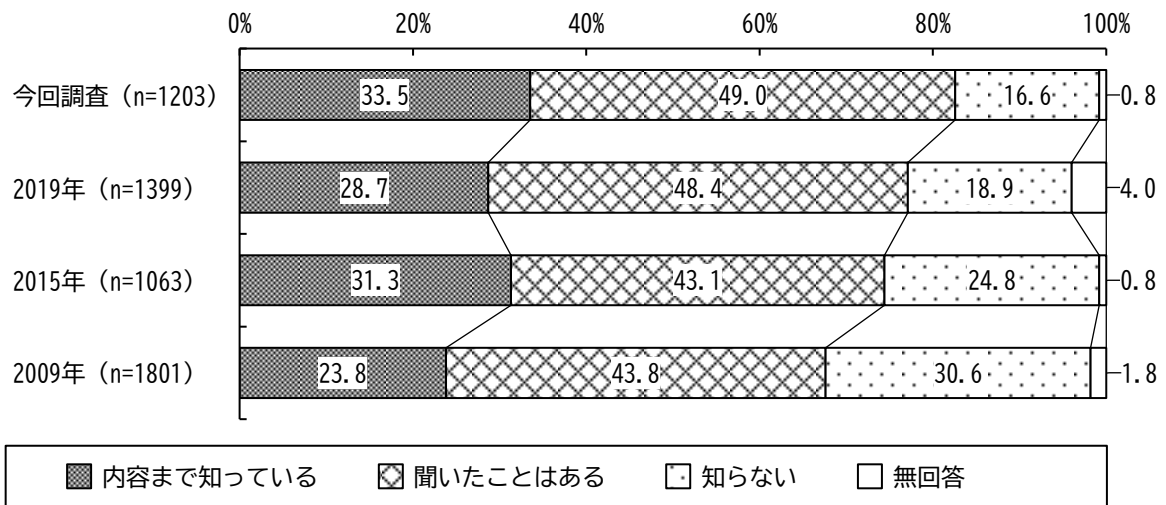
性・年齢別でみると、男性18～29歳、女性18～29歳、女性30～39歳で『知っている』が9割以上となっている。

【①男女共同参画 性・年齢別】



経年比較では、『知っている』が増加している。

【①男女共同参画 経年比較】

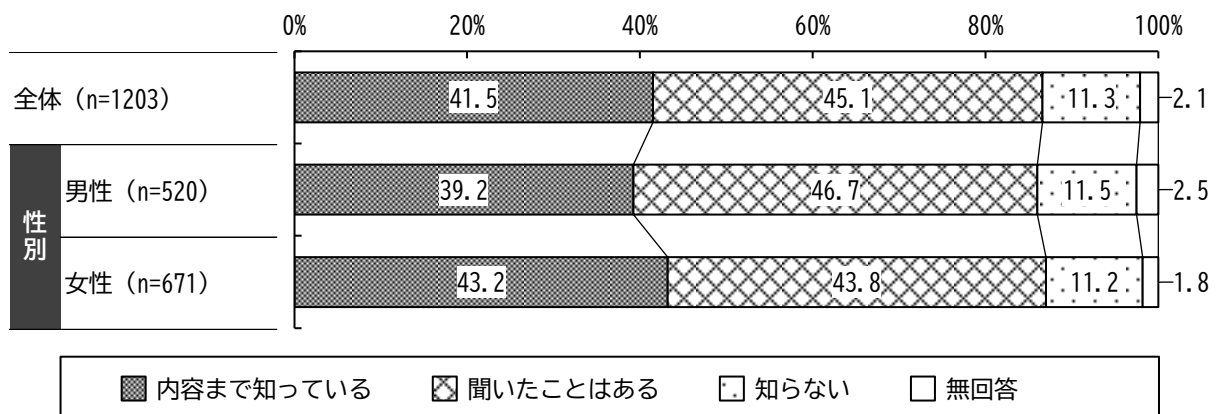


※2019年以前の調査での選択肢は「知っているし意味もわかっている」「言葉だけは知っている」「知らない」。

②ジェンダー平等

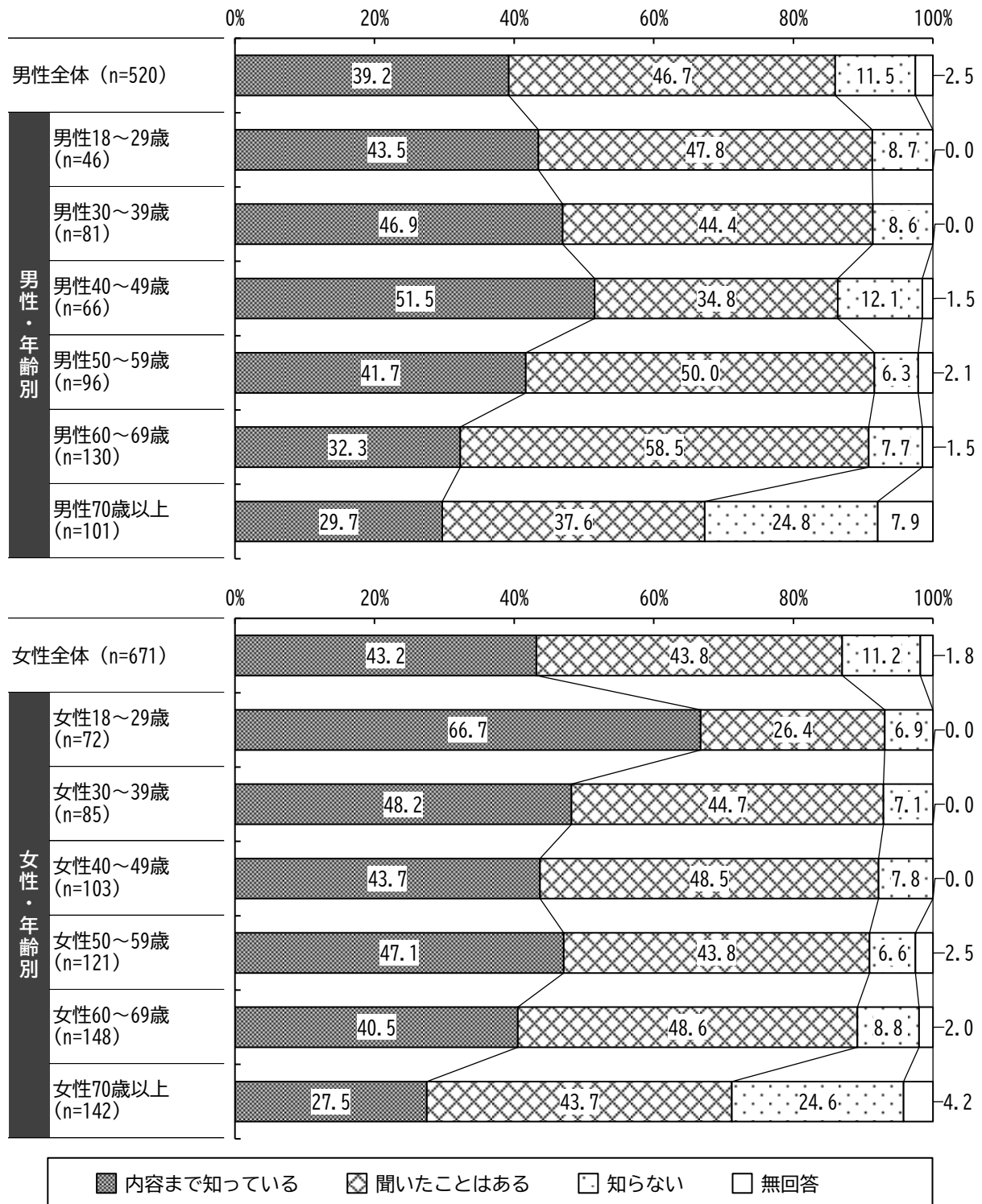
【ジェンダー平等】について性別で見ると、男性は「内容まで知っている」が39.2%、「聞いたことはある」が46.7%、「知らない」が11.5%、女性は「内容まで知っている」が43.2%、「聞いたことはある」が43.8%、「知らない」が11.2%となっている。「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は男性で85.9%、女性で87.0%と女性が男性を上回る。

【②ジェンダー平等 全体／性別】



性・年齢別でみると、男性、女性ともに60～69歳以下では『知っている』が85%以上となっているが、男性70歳以上では67.3%、女性70歳以上では71.2%と他の年代より少なくなっている。

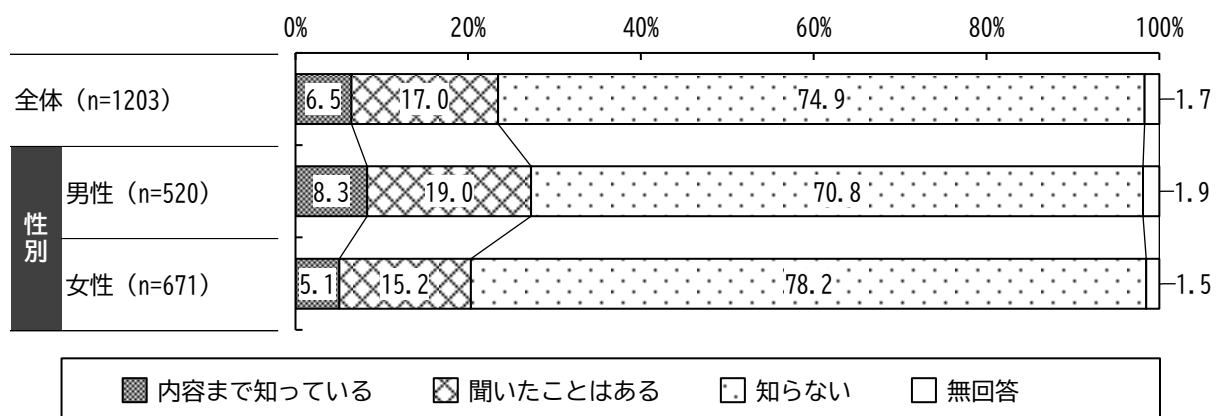
【②ジェンダー平等 性・年齢別】



### ③アンコンシャス・バイアス

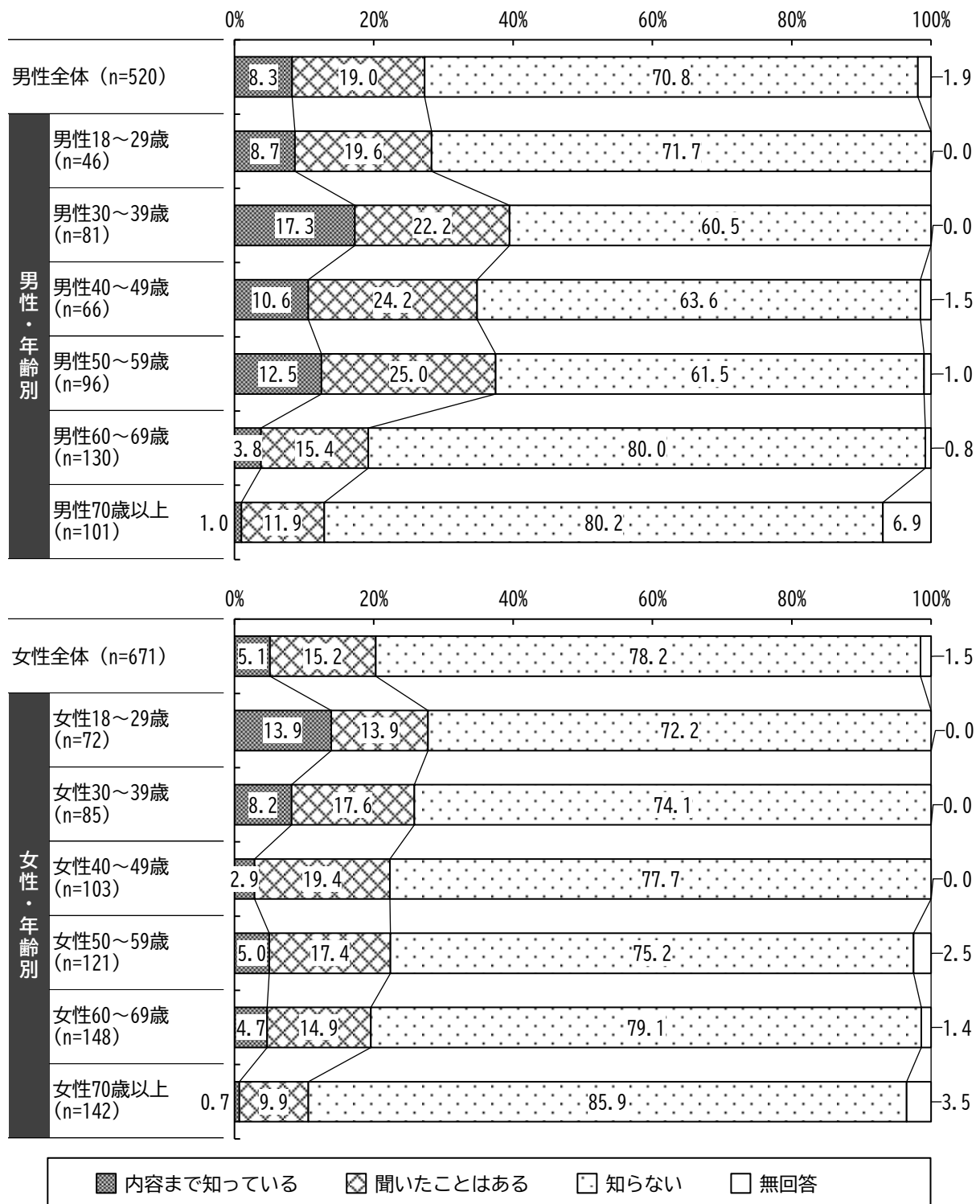
【アンコンシャス・バイアス】について性別で見ると、男性は「内容まで知っている」が8.3%、「聞いたことはある」が19.0%、「知らない」が70.8%、女性は「内容まで知っている」が5.1%、「聞いたことはある」が15.2%、「知らない」が78.2%となっている。「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は男性で27.3%、女性で20.3%と男性が女性を上回る。

【③アンコンシャス・バイアス 全体／性別】



性・年齢別でみると、男性、女性ともに全ての年代で「知らない」が最も多く、男性60～69歳、男性70歳以上、女性70歳以上で「知らない」が8割以上となっている。

【③アンコンシャス・バイアス 性・年齢別】



## (2) 各分野における男女平等感

問2 あなたは、次の(1)～(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。  
(それぞれ1つに○)

8つの分野において男女が平等に扱われていると思うかとたずねたところ、『男性が優遇』（「男性が非常に優遇されている」+「どちらかといえば男性が優遇されている」）と『女性が優遇』（「どちらかといえば女性が優遇されている」+「女性が非常に優遇されている」）の比較では、すべての分野で『男性が優遇』が上回っている。

各分野で見ると、最も『男性が優遇』の割合が多かったのは【⑤政治の場で】が73.2%、次いで【⑦社会通念・習慣・しきたりなどで】が72.5%、【⑧社会全体で】が66.3%となっている。

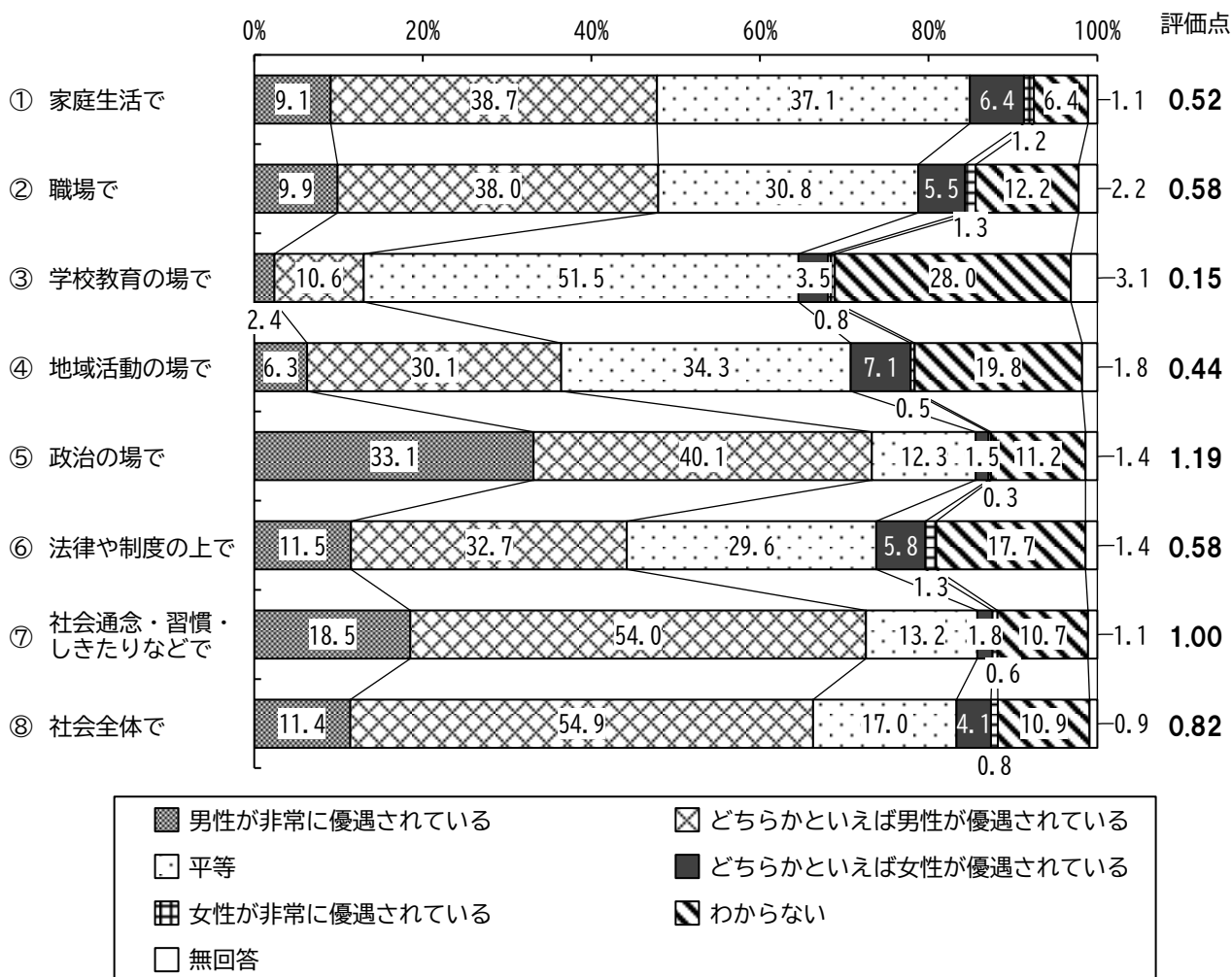
最も「平等」の割合が多かったのは【③学校教育の場で】が51.5%、次いで【①家庭生活で】が37.1%、【④地域活動の場で】が34.3%、【②職場で】が30.8%となっている。

『女性が優遇』の割合は、どの分野でも1割未満となっている。

評価点をみると、すべての場面で『男性が優遇』側に位置している。

【各分野における男女平等感 全体】

(n=1,203)



【評価点算出方法】

各選択肢を

- ・男性が非常に優遇されている 2点
- ・男性が優遇されている 1点
- ・平等 0点
- ・女性が非常に優遇されている -2点
- ・女性が優遇されている -1点

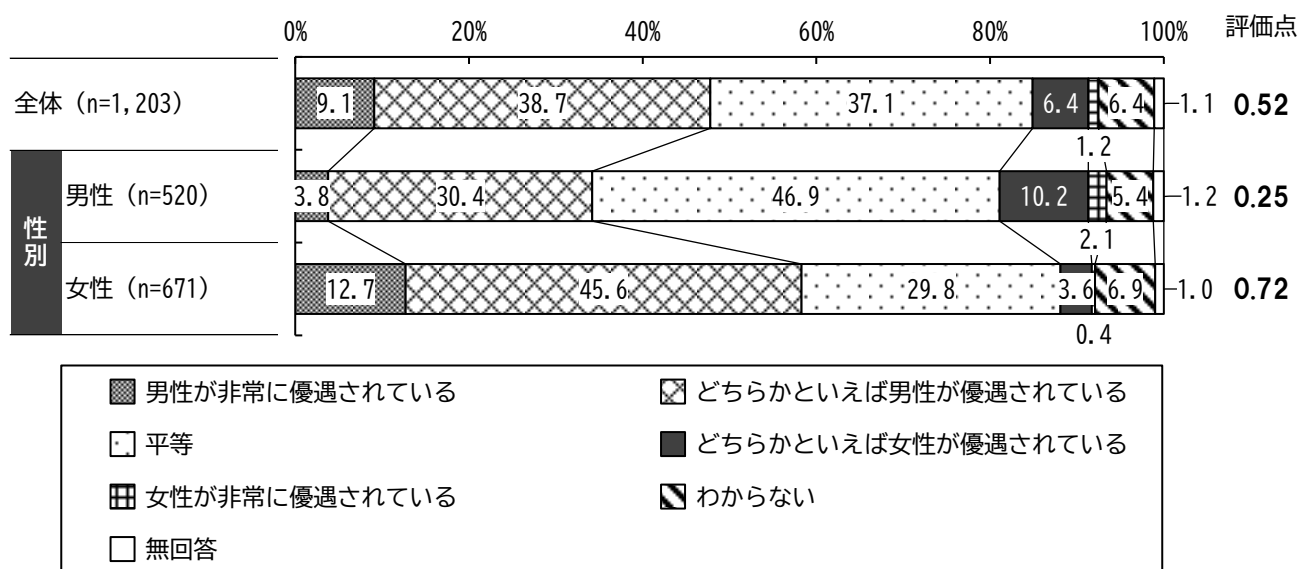
とし、平均点を算出しました。

2点に近いほど『男性が優遇』、-2点に近いほど『女性が優遇』です。

## ①家庭生活で

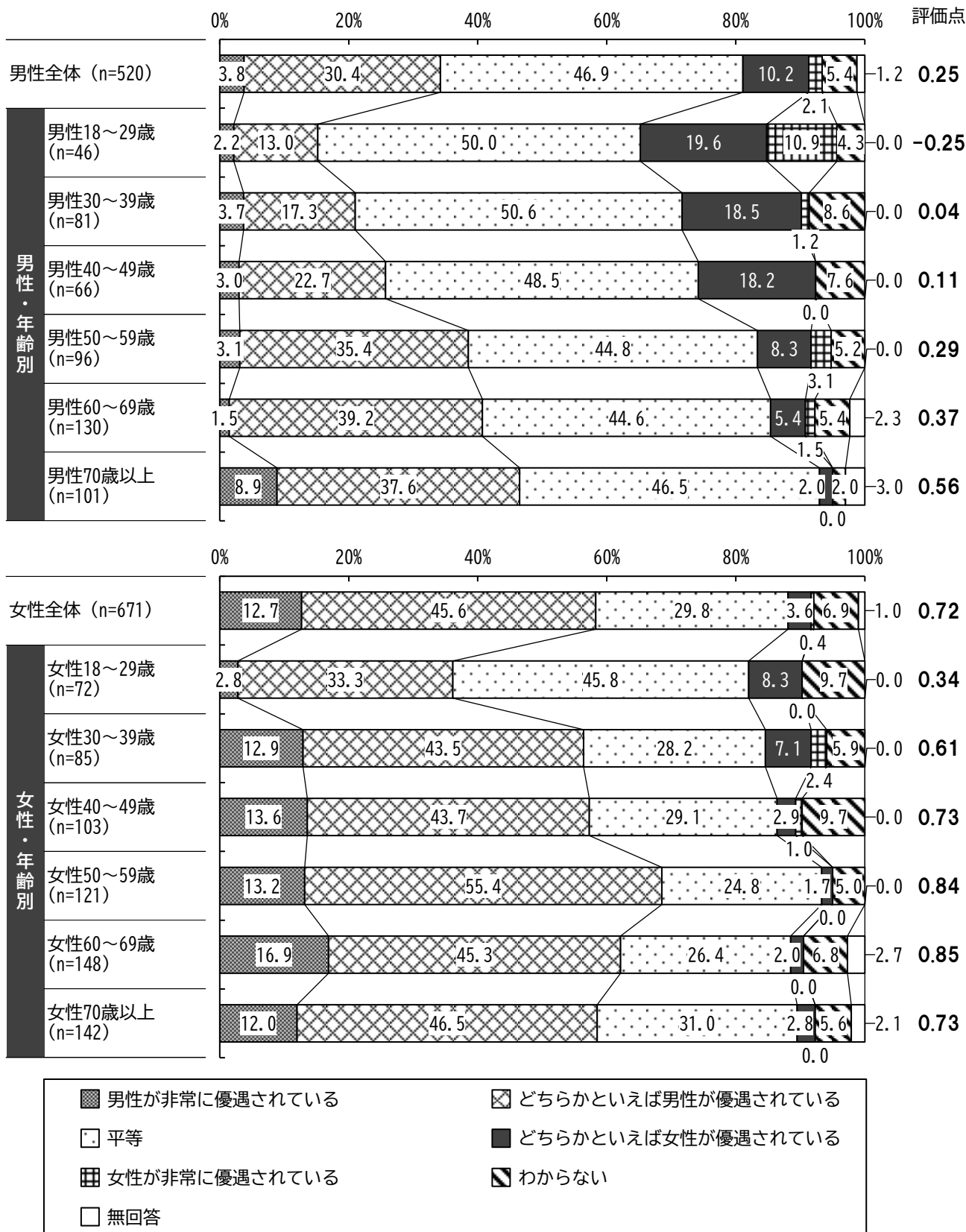
【家庭生活で】について性別で見ると、『男性が優遇』は男性が34.2%、女性が58.3%、「平等」は男性が46.9%、女性が29.8%、『女性が優遇』は男性が12.3%、女性が4.0%となっている。評価点は男性、女性ともに『男性が優遇』側に位置しているが、男性と女性で0.47ポイントの差がある。

【①家庭生活で 全体／性別】



性・年齢別でみると、男性は年齢が上がるにつれ『男性が優遇』の割合が多くなっているが、全ての年代で5割未満となっている。女性は30歳代以上の年代で『男性が優遇』の割合が5割以上となっている。

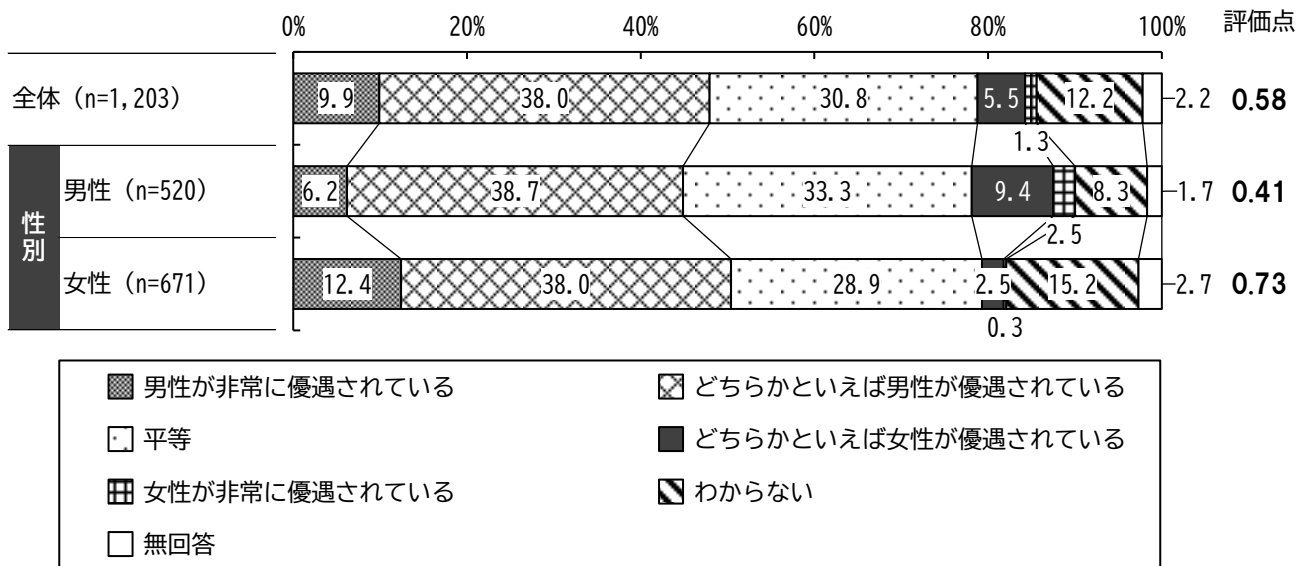
【①家庭生活で 性・年齢別】



②職場で

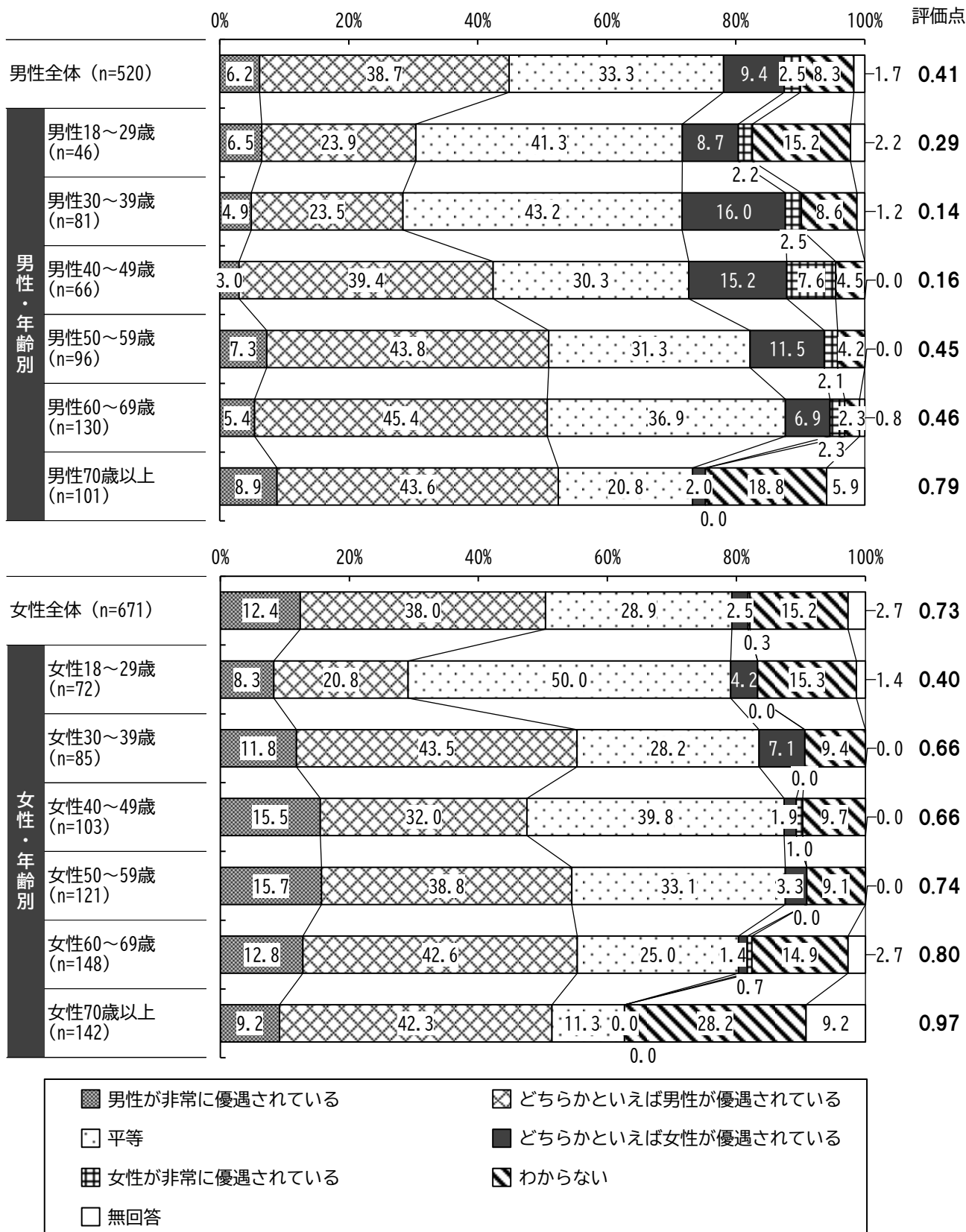
【職場で】について性別で見ると、『男性が優遇』は男性が44.9%、女性が50.4%、「平等」は男性が33.3%、女性が28.9%、『女性が優遇』は男性が11.9%、女性が2.8%となっている。評価点は男性、女性ともに『男性が優遇』側に位置しているが、男性と女性で0.32ポイントの差がある。

【②職場で 全体／性別】



性・年齢別でみると、男性は50歳代以上で『男性が優遇』の割合が5割以上となっている。また、『女性が優遇』の割合は男性40～49歳で22.8%、男性30～39歳で18.5%などとなっているが、女性の全ての年代では1割未満となっている。

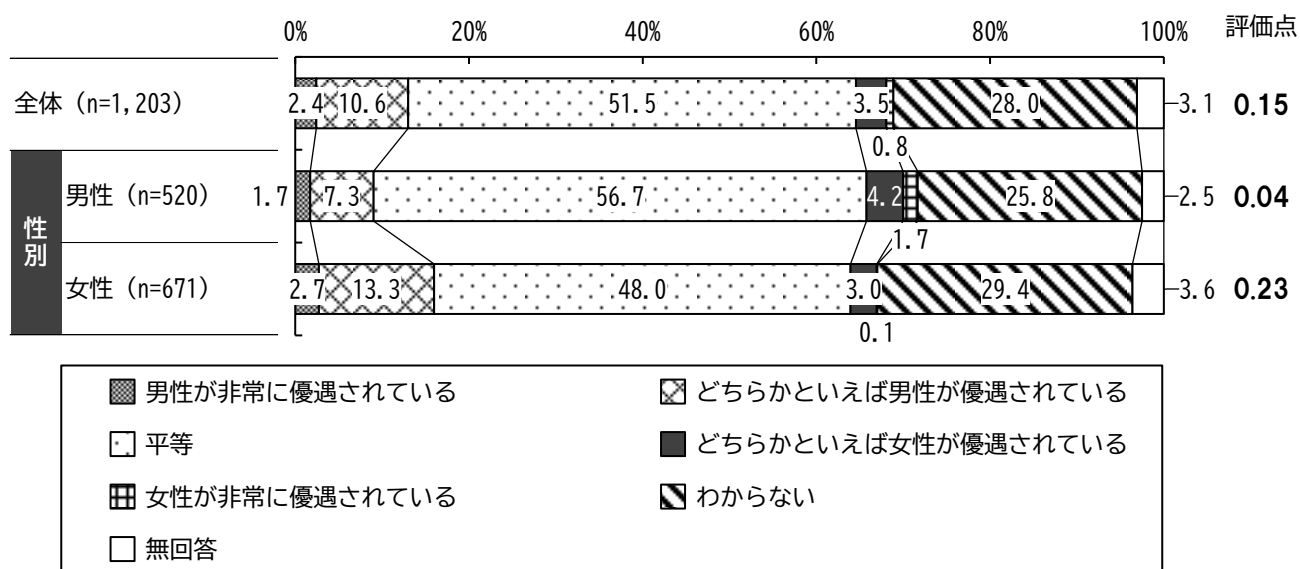
【②職場で 性・年齢別】



### ③学校教育の場で

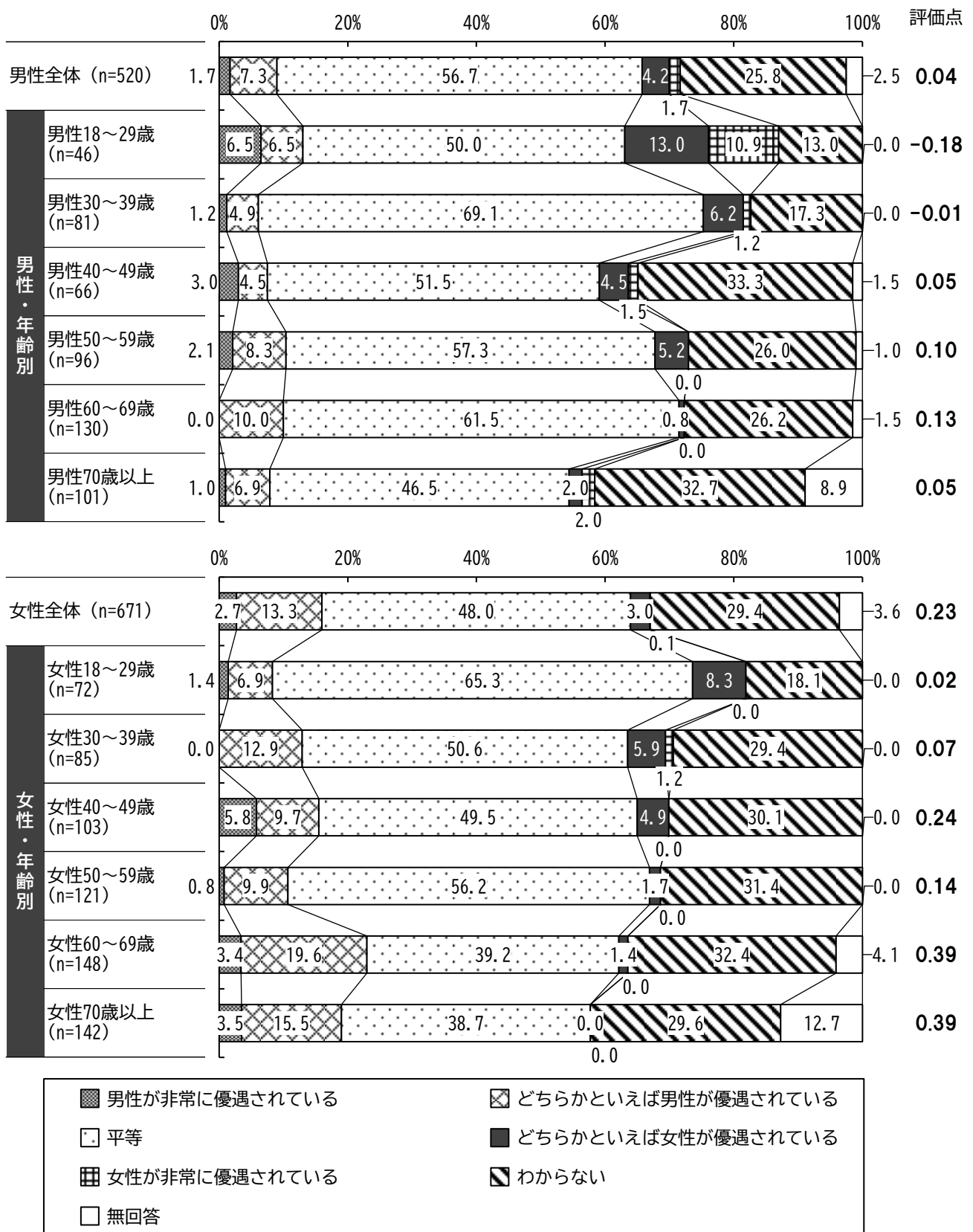
【学校教育の場で】について性別で見ると、「平等」は男性が56.7%、女性が48.0%となっている。評価点は男性、女性ともに『男性が優遇』側に位置しているが、差は0.19ポイントで、他の項目より少なくなっている。

【③学校教育の場で 全体／性別】



性・年齢別でみると、「平等」の割合は、男性では30～39歳で69.1%となっている。女性では60～69歳で39.2%、70歳以上で38.7%となっているが、18～29歳で65.3%となっている。

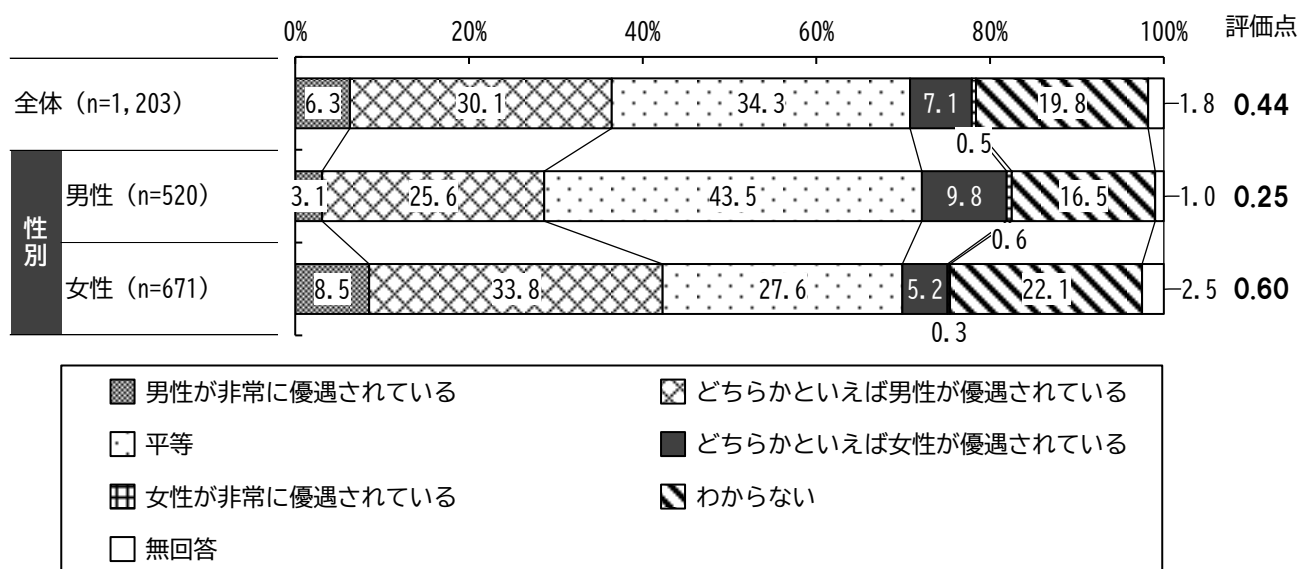
【③学校教育の場で 性・年齢別】



#### ④地域活動の場で

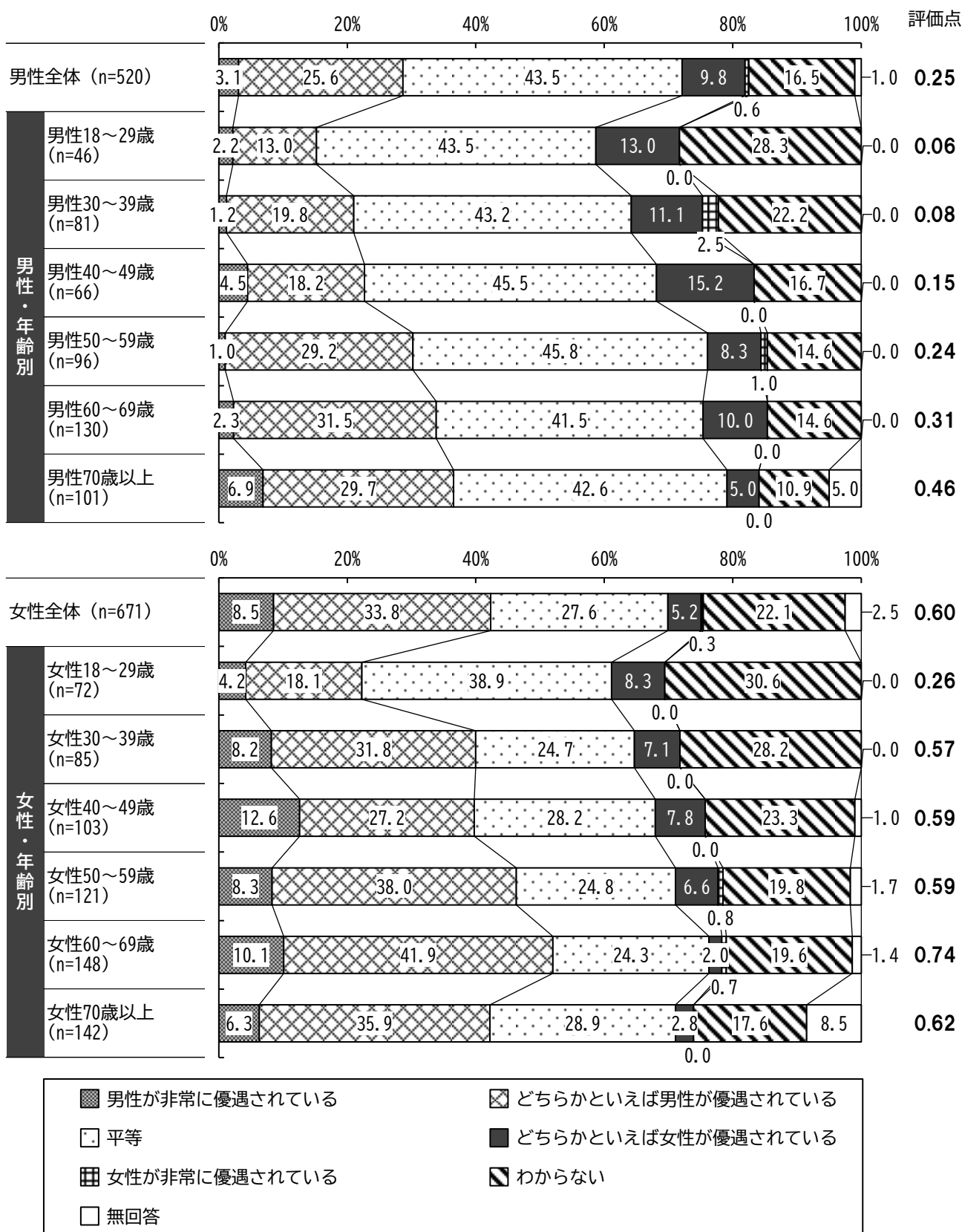
【地域活動の場で】について性別で見ると、『男性が優遇』は男性が28.7%、女性が42.3%、「平等」は男性が43.5%、女性が27.6%、『女性が優遇』は男性が10.4%、女性が5.5%となっている。評価点は男性、女性ともに『男性が優遇』側に位置しているが、男性と女性で0.35ポイントの差がある。

【④地域活動の場で 全体／性別】



性・年齢別でみると、女性は60～69歳で『男性が優遇』の割合が5割以上となっている。また、『女性が優遇』の割合は女性の全ての年代では1割未満となっている。

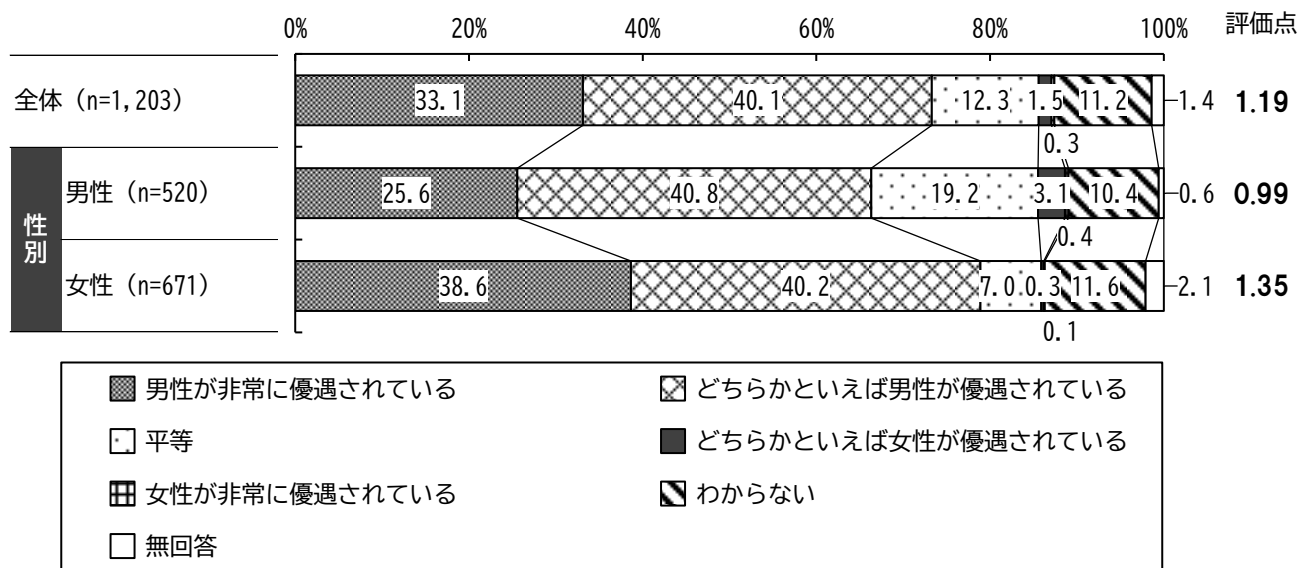
【④地域活動の場で 性・年齢別】



⑤政治の場で

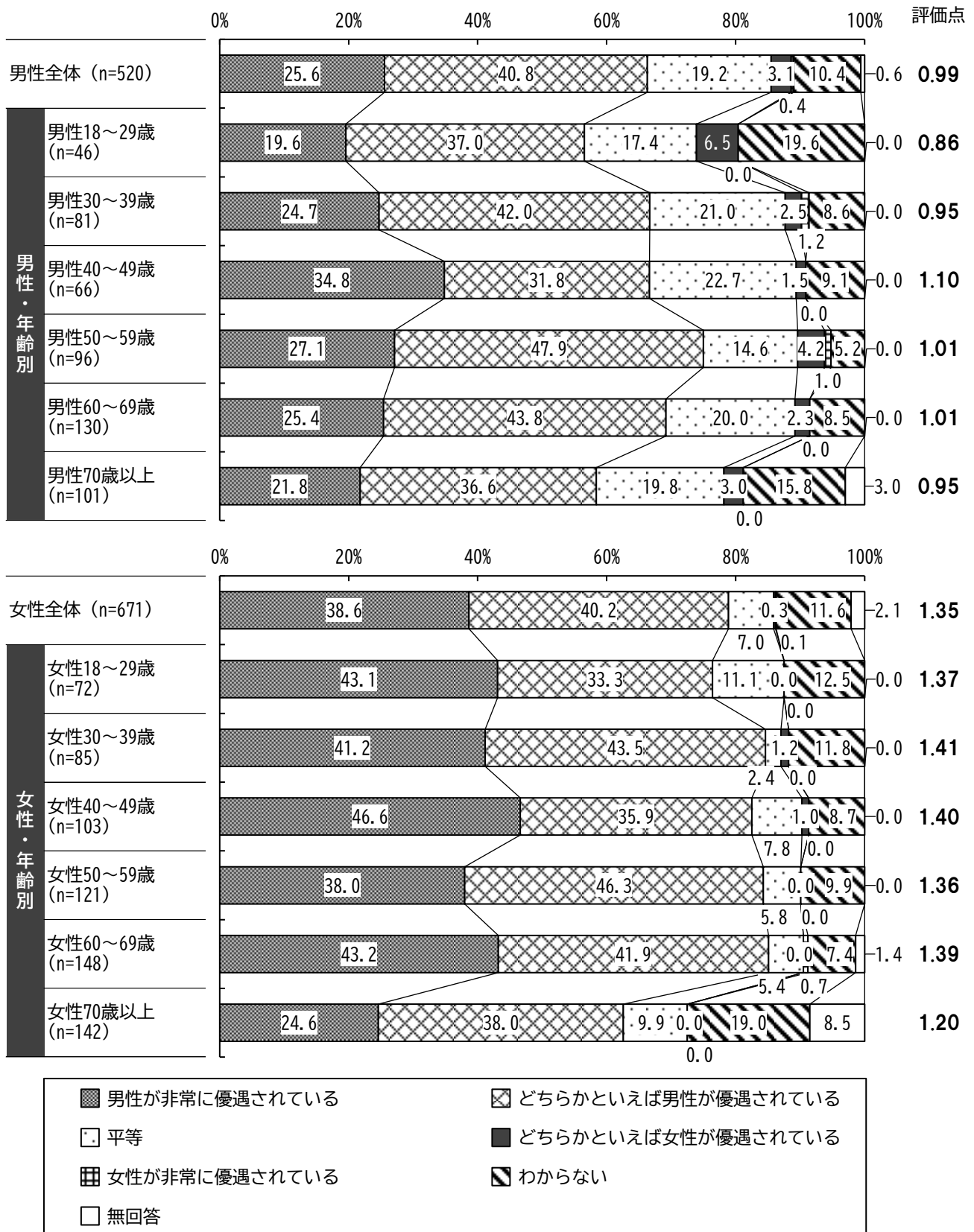
【政治の場で】について性別で見ると、『男性が優遇』は男性が66.4%、女性が78.8%、「平等」は男性が19.2%、女性が7.0%、『女性が優遇』は男性が3.5%、女性が0.4%となっている。評価点は男性、女性ともに『男性が優遇』側に位置している。

【⑤政治の場で 全体／性別】



性・年齢別でみると、『男性が優遇』の割合は、女性は30歳代から60歳代で『男性が優遇』の割合が8割以上となっている。

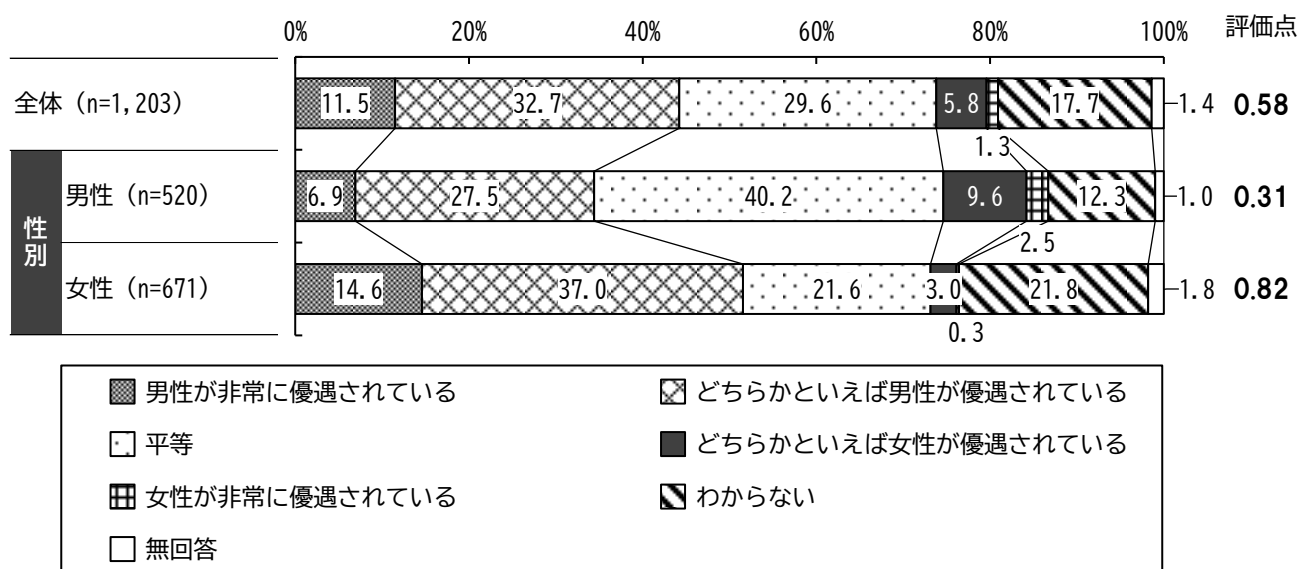
【⑤政治の場で 性・年齢別】



## ⑥法律や制度の上で

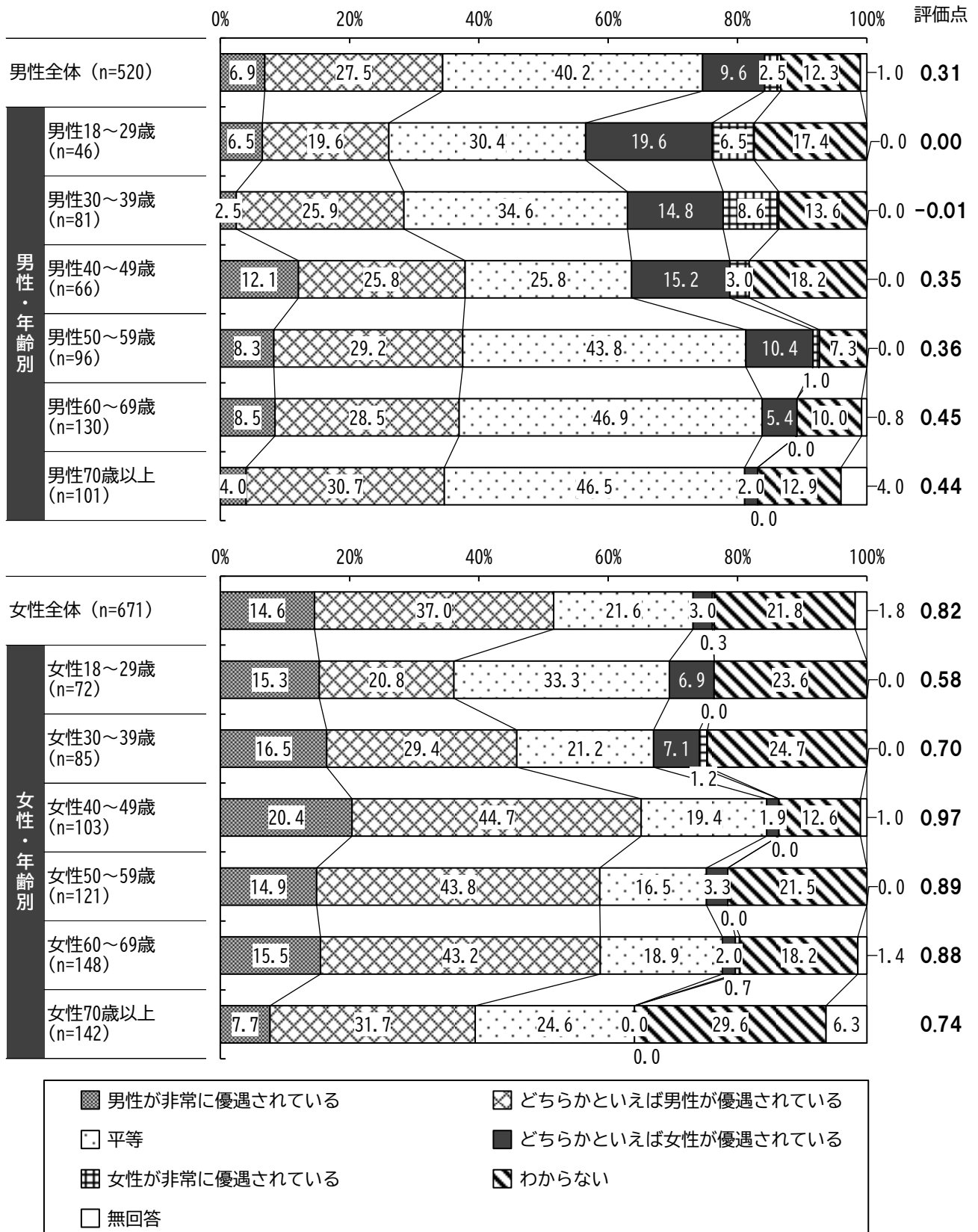
【法律や制度の上で】について性別で見ると、『男性が優遇』は男性が34.4%、女性が51.6%、「平等」は男性が40.2%、女性が21.6%、『女性が優遇』は男性が12.1%、女性が3.3%となっている。評価点は男性、女性ともに『男性が優遇』側に位置しているが、男性と女性で0.51ポイントの差がある。

【⑥法律や制度の上で 全体／性別】



性・年齢別でみると、『男性が優遇』の割合は、男性では40～49歳の37.9%が最も多くなっているが、女性では40～49歳で65.1%が最も多く、次いで50～59歳と60～69歳で58.7%などとなっている。また、『女性が優遇』の割合は女性の全ての年代では1割未満となり、女性70歳以上では0.0%となっている。

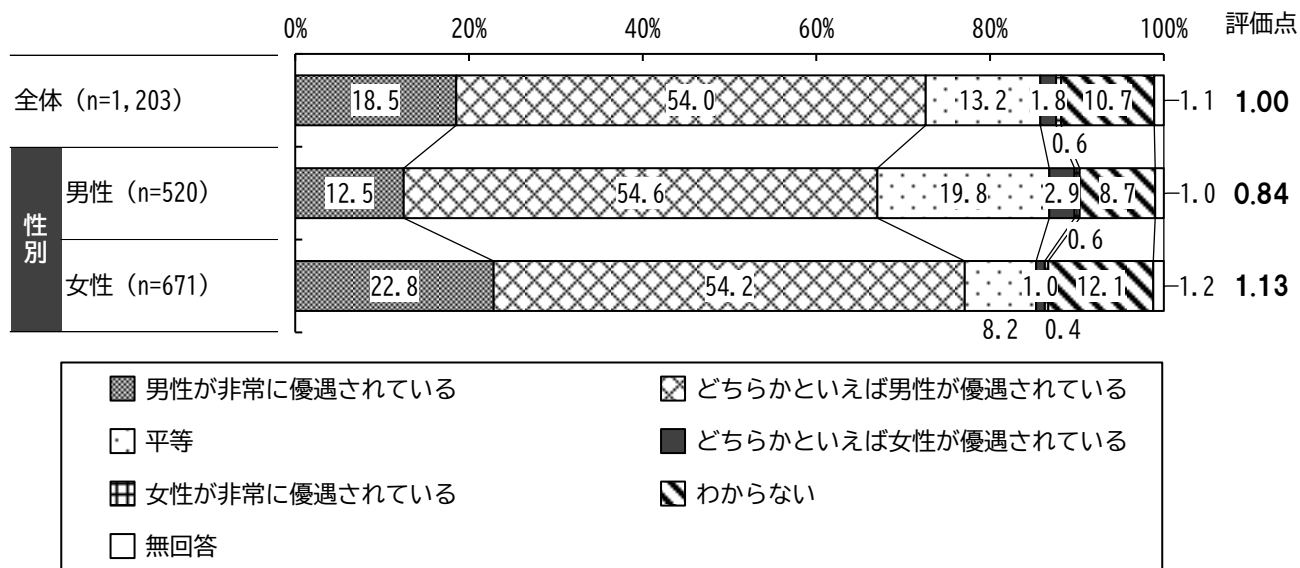
【⑥法律や制度の上で 性・年齢別】



⑦社会通念・慣習・しきたりなどで

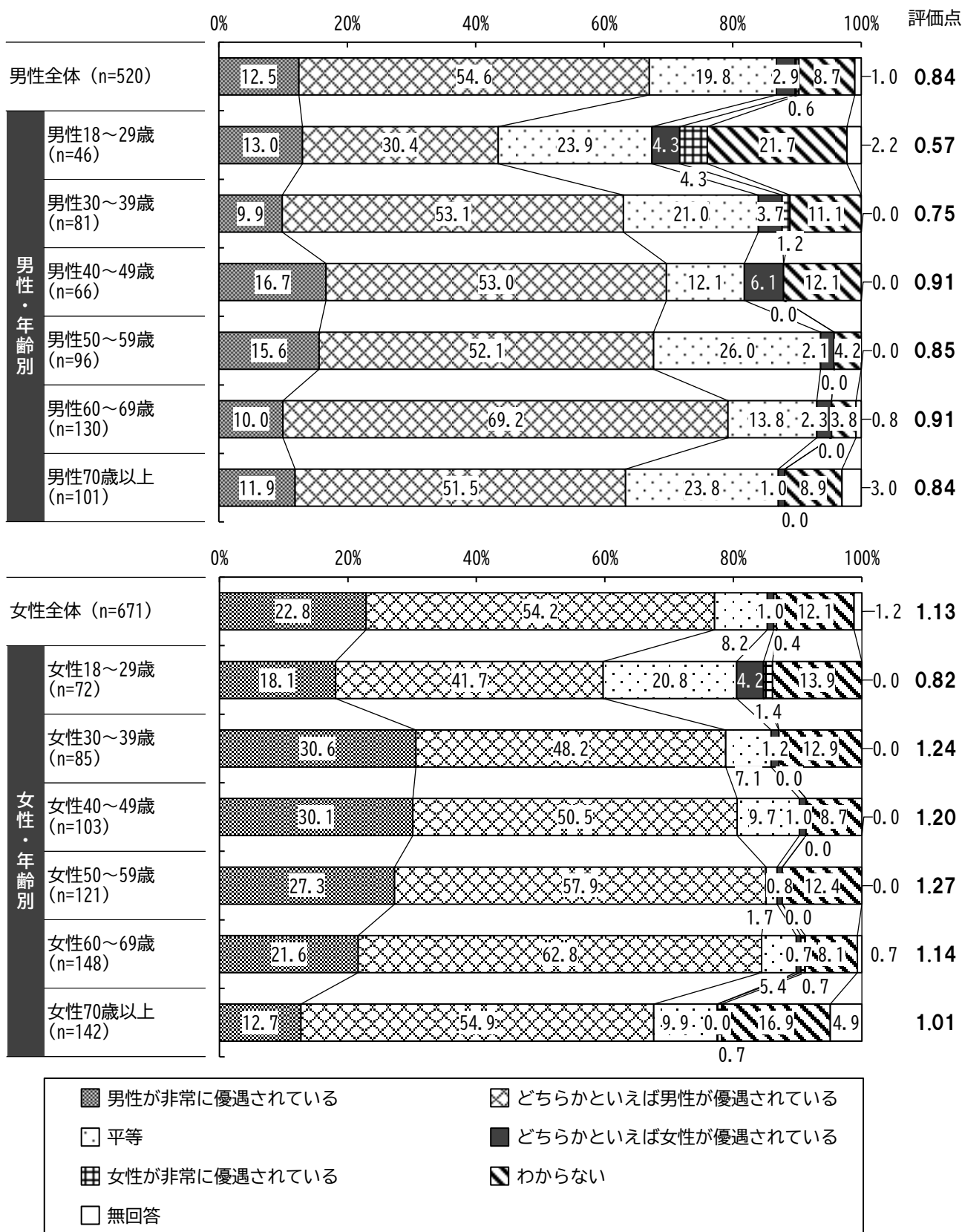
【社会通念・慣習・しきたりなどで】について性別で見ると、『男性が優遇』は男性が67.1%、女性が77.0%、「平等」は男性が19.8%、女性が8.2%、『女性が優遇』は男性が3.5%、女性が1.4%となっている。評価点は男性、女性ともに『男性が優遇』側に位置している。

【⑦社会通念・慣習・しきたりなどで 全体／性別】



性・年齢別でみると、女性は40歳代から60歳代で『男性が優遇』の割合が8割以上となっている。

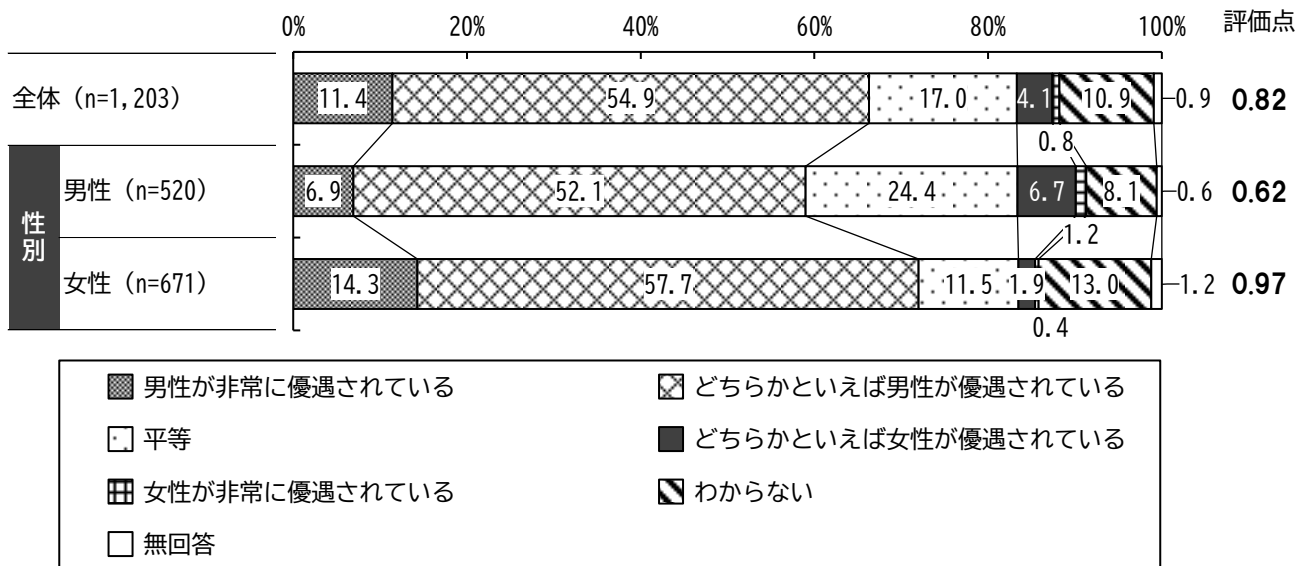
【⑦社会通念・慣習・しきたりなどで 性・年齢別】



⑧社会全体で

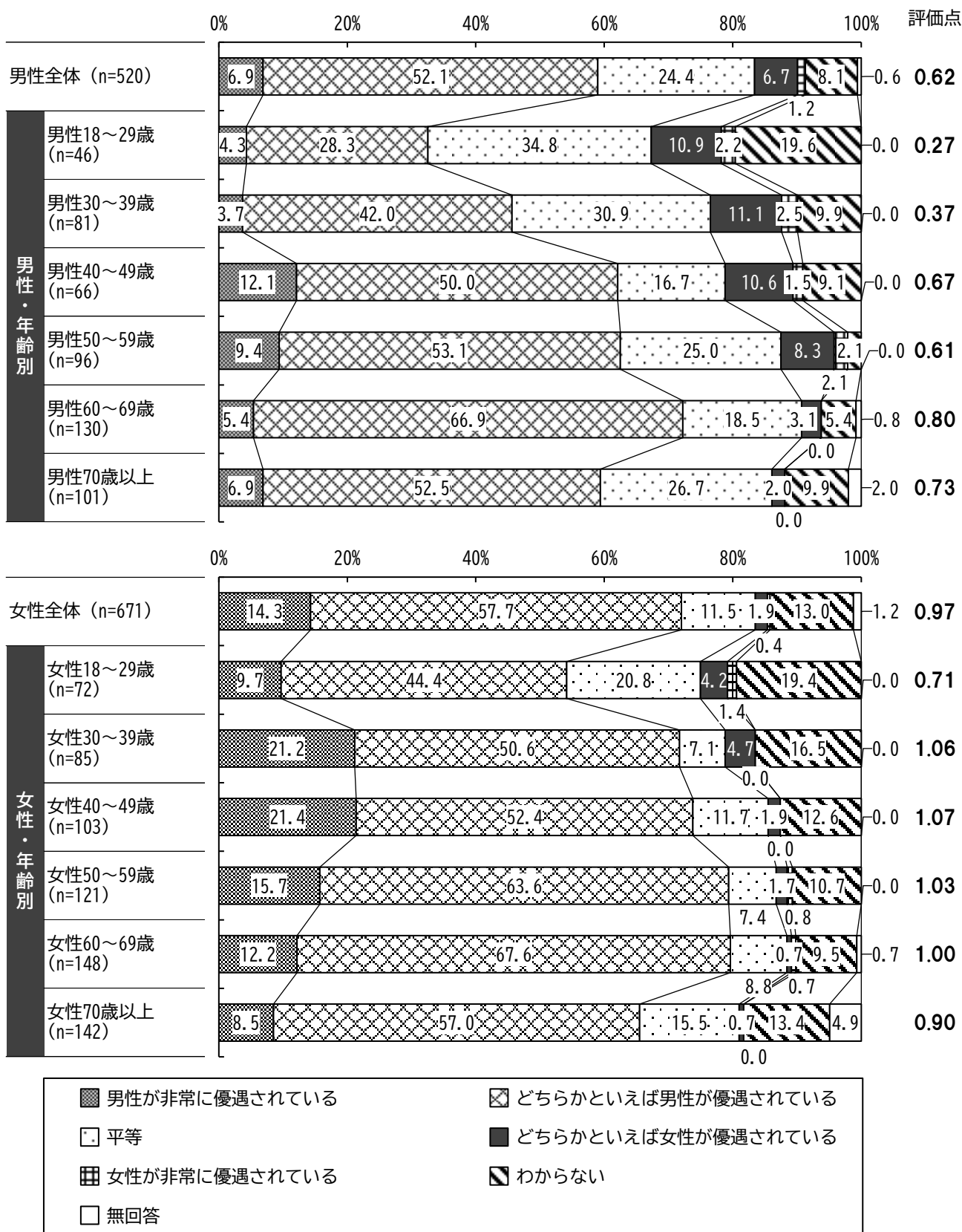
【社会全体で】について性別でみると、『男性が優遇』は男性が59.0%、女性が72.0%、「平等」は男性が24.4%、女性が11.5%、『女性が優遇』は男性が7.9%、女性が2.3%となっている。評価点は男性、女性ともに『男性が優遇』側に位置しているが、男性と女性で0.35ポイントの差がある。

【⑧社会全体で 全体／性別】



性・年齢別でみると、女性は30歳代から60歳代で『男性が優遇』の割合が7割以上となっている。

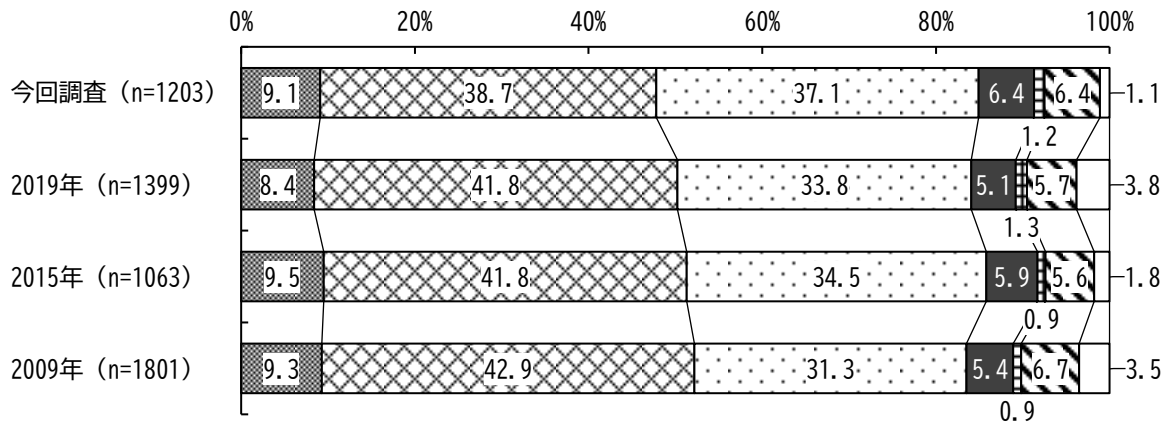
【⑧社会全体で 性・年齢別】



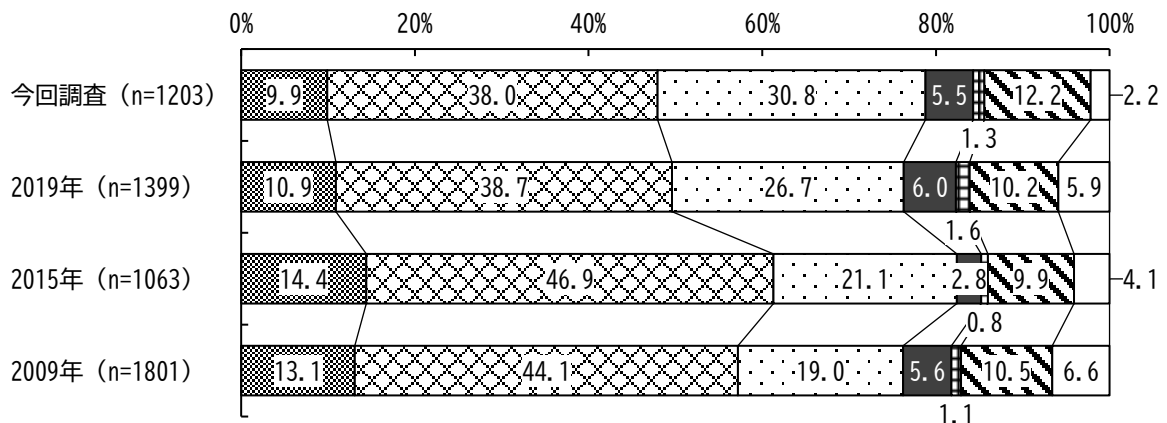
## ■経年比較

経年比較では、【①家庭生活上で】、【②職場で】ともに『男性が優遇』の割合が前回調査から減少、【③学校教育の場で】は前回調査から「平等」の割合が減少、「わからない」が増加している。

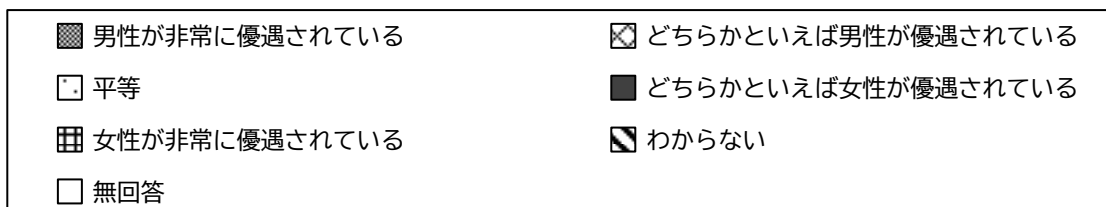
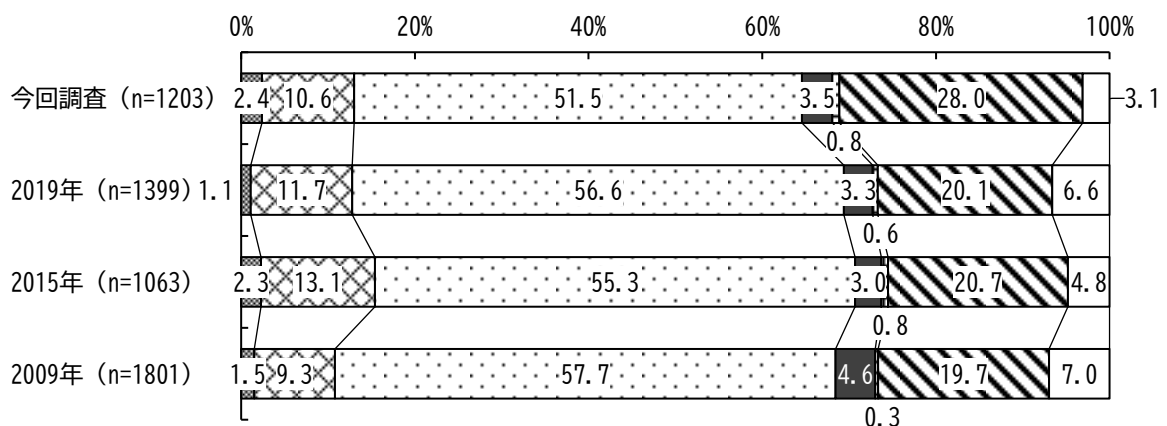
### 【①家庭生活上で 経年比較】



### 【②職場で 経年比較】

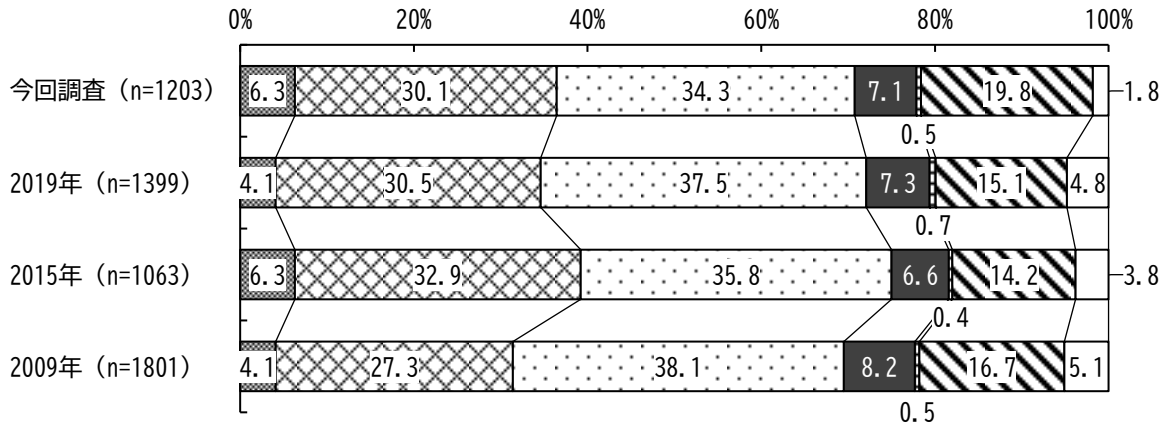


### 【③学校教育の場で 経年比較】

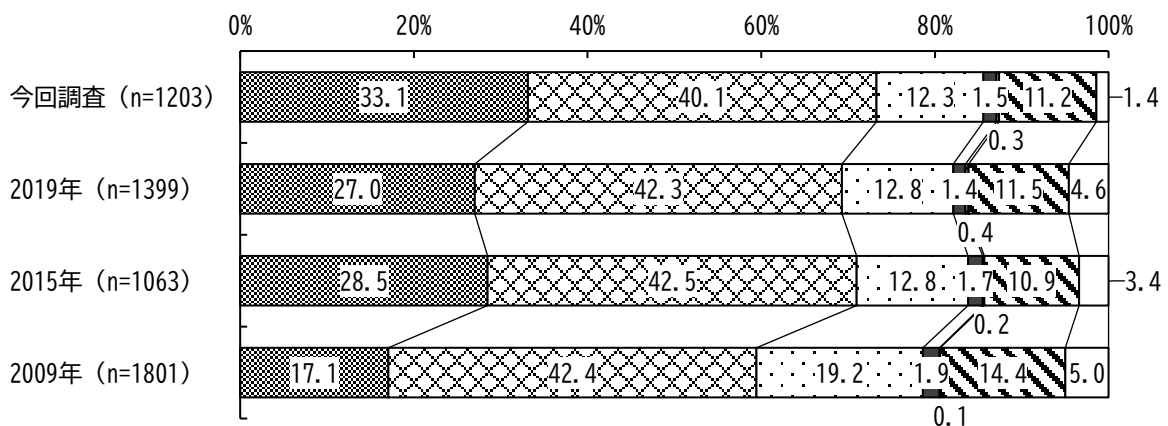


【④地域活動の場で】は『男性が優遇』の割合が前回調査からやや増加、【⑤政治の場で】は『男性が優遇』の割合が前回調査から増加、【⑥法律や制度の上で】は『男性が優遇』の割合が前回調査からやや増加している。

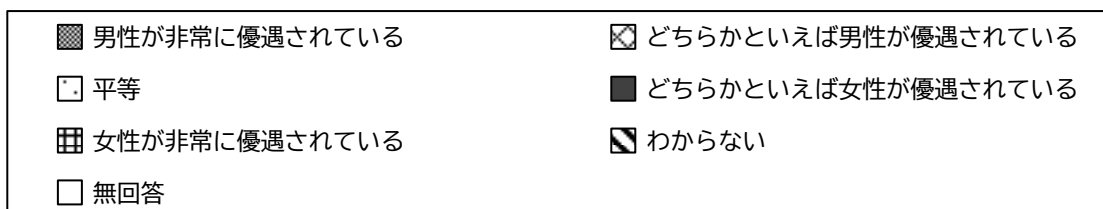
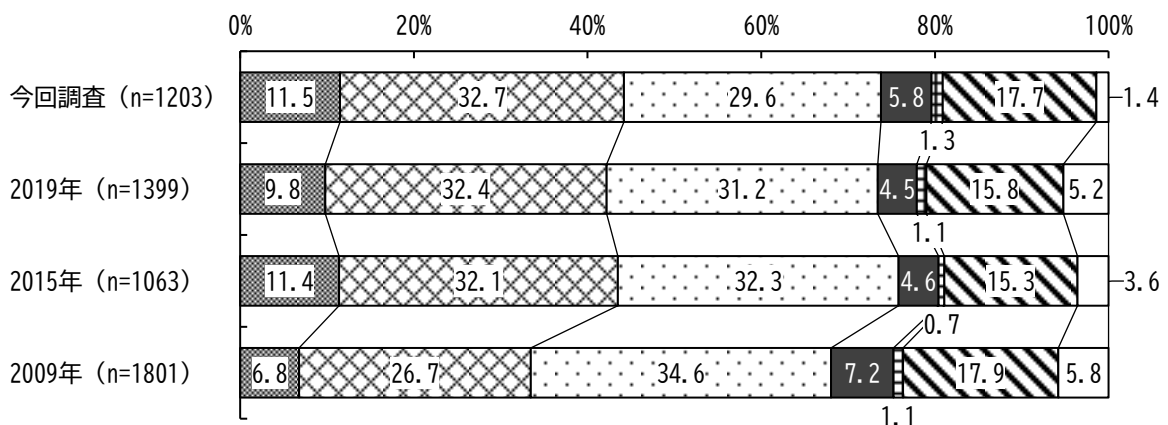
【④地域活動の場で 経年比較】



【⑤政治の場で 経年比較】

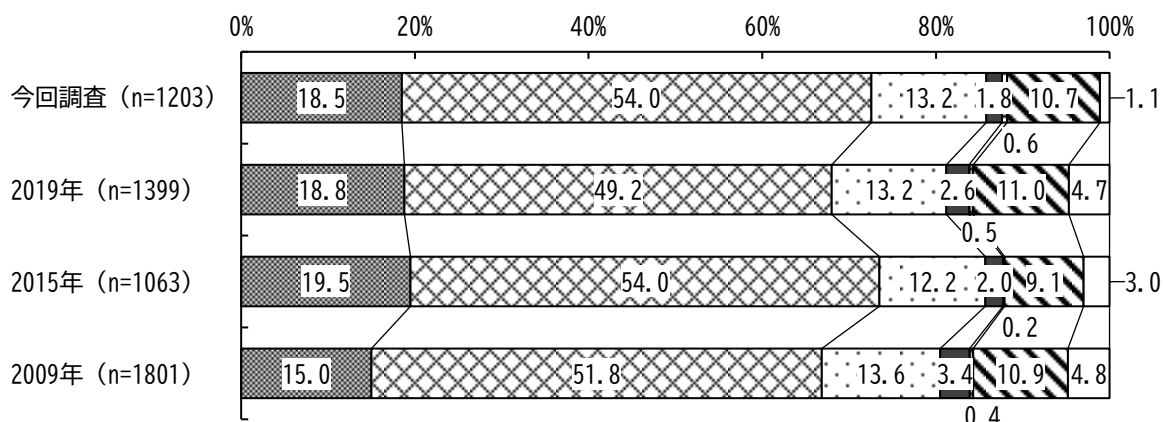


【⑥法律や制度の上で 経年比較】

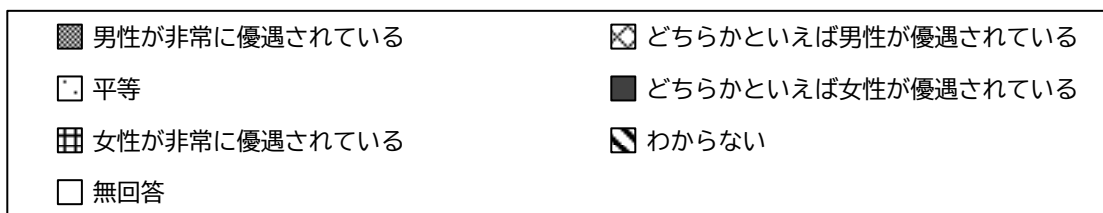
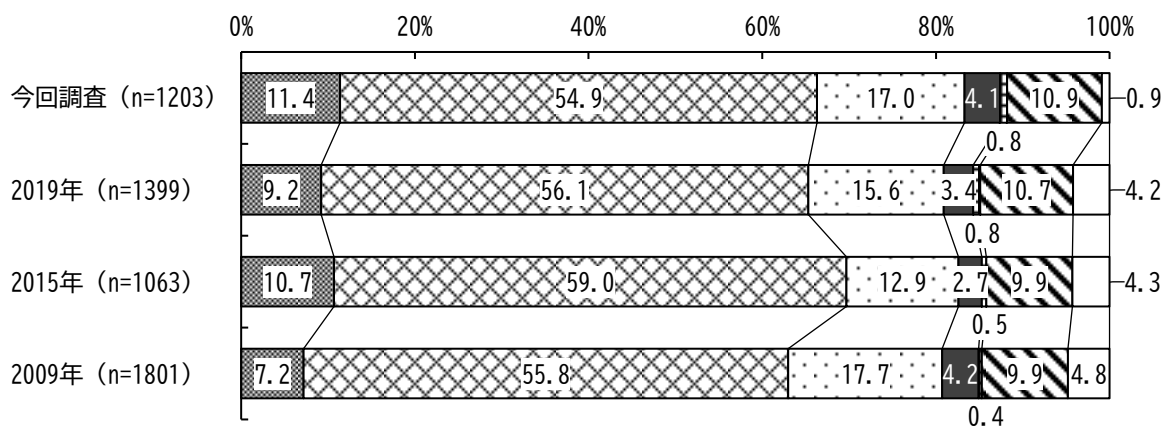


【⑦社会通念・慣習・しきたりなどで】は『男性が優遇』の割合が前回調査から増加、【⑧社会全体で】は前回調査から大きな変化はみられない。

【⑦社会通念・慣習・しきたりなどで 経年比較】



【⑧社会全体で 経年比較】



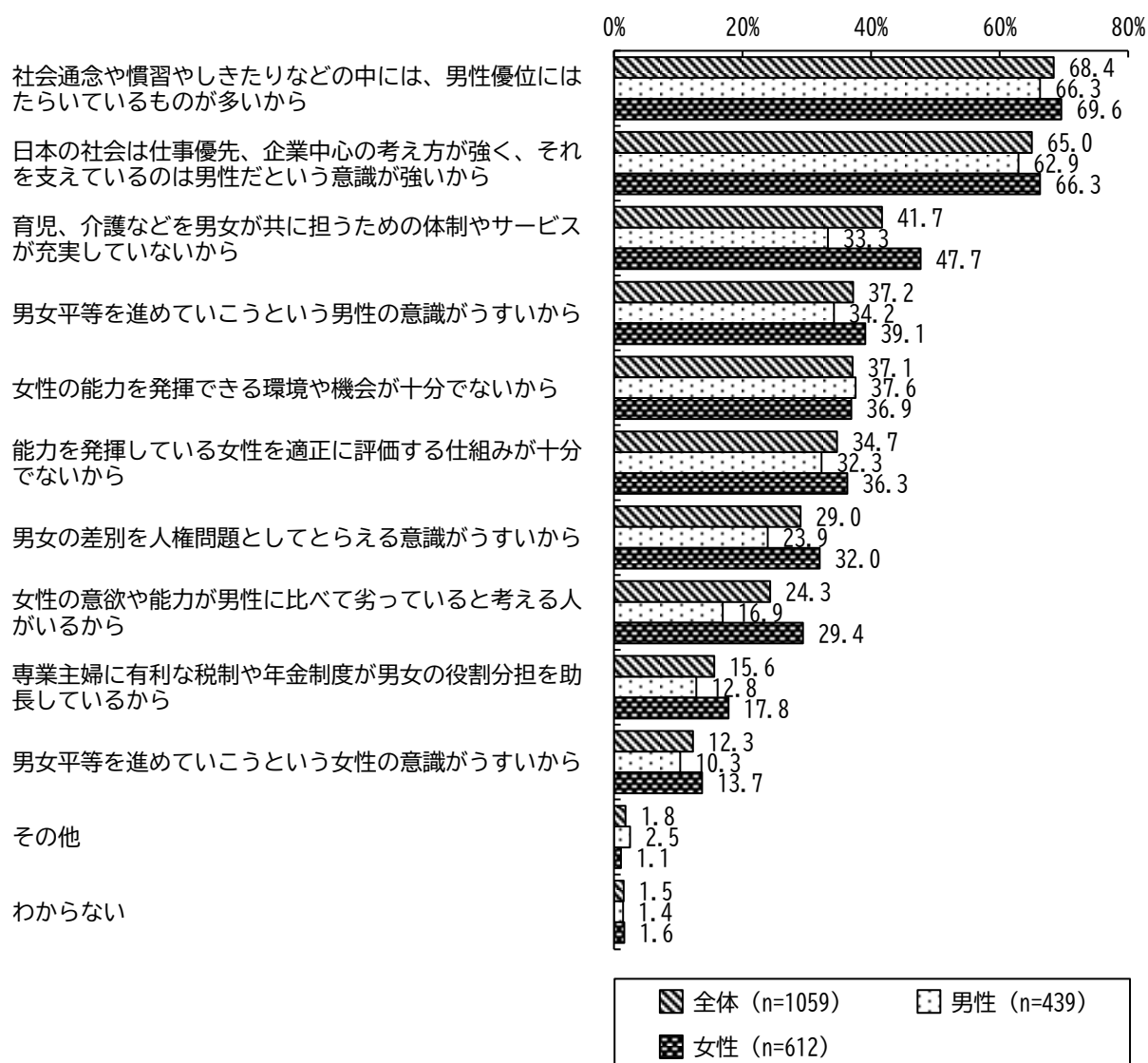
### (3) 男性が優遇されている原因

問3 男性が優遇されている原因は何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

男性が優遇されている原因は「社会通念や慣習やしきたりなどの中には、男性優位にはたらいっているものが多いから」が68.4%と最も多く、次いで「日本の社会は仕事優先、企業中心の考え方が強く、それを支えているのは男性だという意識が強いから」が65.0%などとなっている。

性別でみると、男性、女性ともに「社会通念や慣習やしきたりなどの中には、男性優位にはたらいっているものが多いから」が最も多くなっている。また、「育児、介護などを男女が共に担うための体制やサービスが充実していないから」で男性が33.3%、女性が47.7%と14.4ポイントの差、「女性の意欲や能力が男性に比べて劣っていると考える人がいるから」で男性が16.9%、女性が29.4%と12.5ポイントの差があり、男女間で差がみられる。

【男性が優遇されている原因 全体／性別】



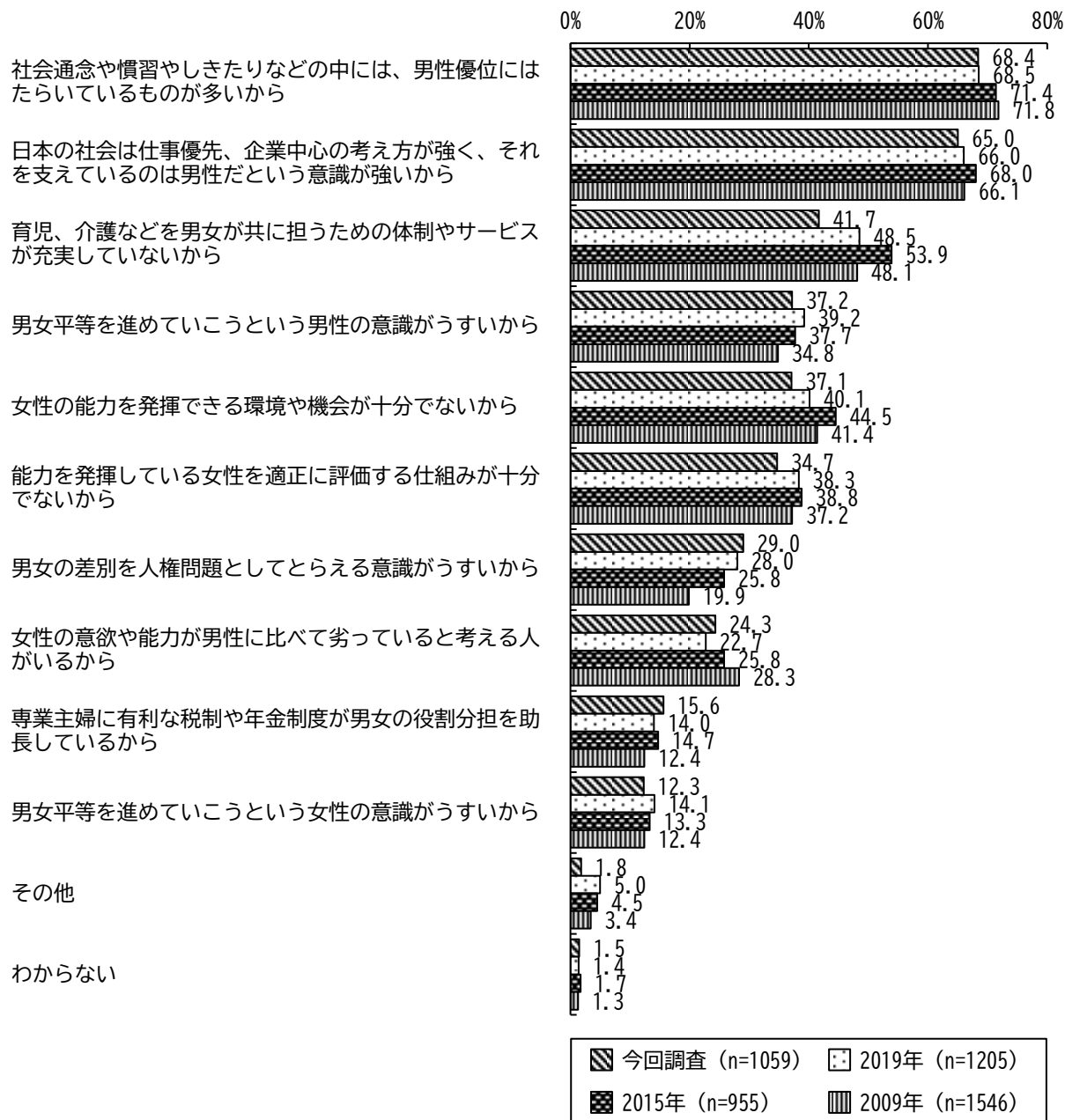
性・年齢別でみると、男性、女性ともに「社会通念や慣習やしきたりなどの中には、男性優位にはたらいっているものが多いから」、「日本の社会は仕事優先、企業中心の考え方が強く、それを支えているのは男性だ」という意識が強いから」の割合が多くなっている。また、「育児、介護などを男女が共に担うための体制やサービスが充実していないから」で40～49歳の男性が22.8%、女性が54.3%と31.5ポイントの差、30～39歳の男性が28.6%、女性が57.5%と28.9ポイントの差、「日本の社会は仕事優先、企業中心の考え方が強く、それを支えているのは男性だ」という意識が強いから」で30～39歳の男性が52.9%、女性が73.8%と20.9ポイントの差があり、男女間で差がみられる。

【男性が優遇されている原因 性・年齢別】

		(%)																						
		の多いから	社会通念や慣習やしきたりなどの中	には、男性優位にはたらいっているもの	は男性が強いから	日本の社会は仕事優先、企業中心の	考え方が強く、それを支えているの	から	育児、介護などを男女が共に担うた	めから	の意識が強いから	が女性の能力を發揮できる環境や機会	が十分にないから	能力を發揮している女性を適正に評	価する仕組みが十分でないから	る男女の差別を人権問題としてとらえ	劣つていたり考えると考える人がいるから	女性の意欲や能力が男性に比べて	男女の役割分担を助長しているから	専門主婦に有利な税制や年金制度が	の意識がすすんでいるから	男女平等をすすめているから	その他	わからない
全体	(n=1059)	68.4	65.0	41.7	37.2	37.1	34.7	29.0	24.3	15.6	12.3	1.8	1.5											
男性	(n=439)	66.3	62.9	33.3	34.2	37.6	32.3	23.9	16.9	12.8	10.3	2.5	1.4											
男性・年齢別	男性18～29歳 (n=33)	48.5	48.5	42.4	27.3	33.3	24.2	12.1	18.2	6.1	9.1	6.1	6.1											
	男性30～39歳 (n=70)	61.4	52.9	28.6	21.4	25.7	25.7	8.6	12.9	14.3	5.7	0.0	2.9											
	男性40～49歳 (n=57)	56.1	61.4	22.8	45.6	31.6	36.8	29.8	12.3	17.5	14.0	0.0	0.0											
	男性50～59歳 (n=82)	63.4	68.3	34.1	30.5	40.2	29.3	18.3	19.5	4.9	7.3	2.4	2.4											
	男性60～69歳 (n=115)	77.4	70.4	35.7	33.0	37.4	33.9	30.4	16.5	14.8	10.4	3.5	0.0											
	男性70歳以上 (n=82)	72.0	62.2	36.6	45.1	51.2	39.0	34.1	20.7	15.9	14.6	3.7	0.0											
女性	(n=612)	69.6	66.3	47.7	39.1	36.9	36.3	32.0	29.4	17.8	13.7	1.1	1.6											
女性・年齢別	女性18～29歳 (n=60)	63.3	63.3	56.7	21.7	30.0	28.3	21.7	20.0	15.0	8.3	1.7	5.0											
	女性30～39歳 (n=80)	72.5	73.8	57.5	27.5	32.5	42.5	23.8	28.8	17.5	8.8	2.5	1.3											
	女性40～49歳 (n=94)	64.9	60.6	54.3	42.6	37.2	28.7	29.8	29.8	19.1	7.4	0.0	1.1											
	女性50～59歳 (n=117)	68.4	70.9	39.3	41.0	32.5	34.2	37.6	26.5	16.2	14.5	0.9	0.0											
	女性60～69歳 (n=139)	77.7	69.1	49.6	48.9	43.9	44.6	38.1	30.9	21.6	17.3	0.7	0.7											
	女性70歳以上 (n=122)	66.4	59.8	37.7	39.3	39.3	34.4	32.0	35.2	15.6	19.7	1.6	3.3											

経年比較では、「育児、介護などを男女が共に担うための体制やサービスが充実していないから」、「能力を発揮している女性を適正に評価する仕組みが十分でないから」、「女性の能力を発揮できる環境や機会が十分でないから」などの割合が減少している。

【男性が優遇されている原因 経年比較】



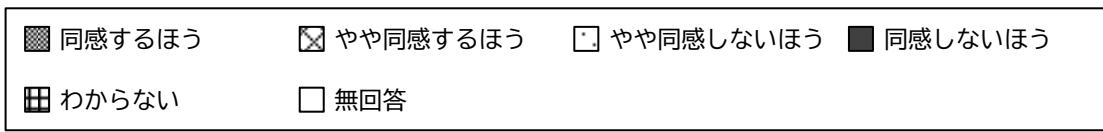
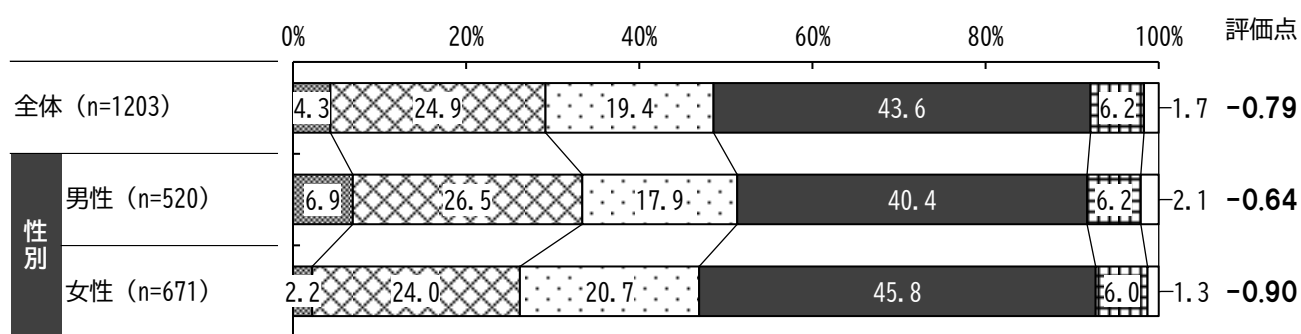
#### (4) 男女の役割を固定的に考えることに関する意識

問4 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたの考え方は次のどれにあたりますか。次の中から選んでください。(1つに○)

男女の役割を固定的に考えることは、『同感するほう』(「同感するほう」+「やや同感するほう」)が29.2%、『同感しないほう』(「同感しないほう」+「やや同感しないほう」)が63.0%となっている。

性別でみると、『同感するほう』は男性が33.4%、女性が26.2%、『同感しないほう』は男性が58.3%、女性が66.5%となっている。評価点は男性、女性ともに『同感しないほう』側に位置している。

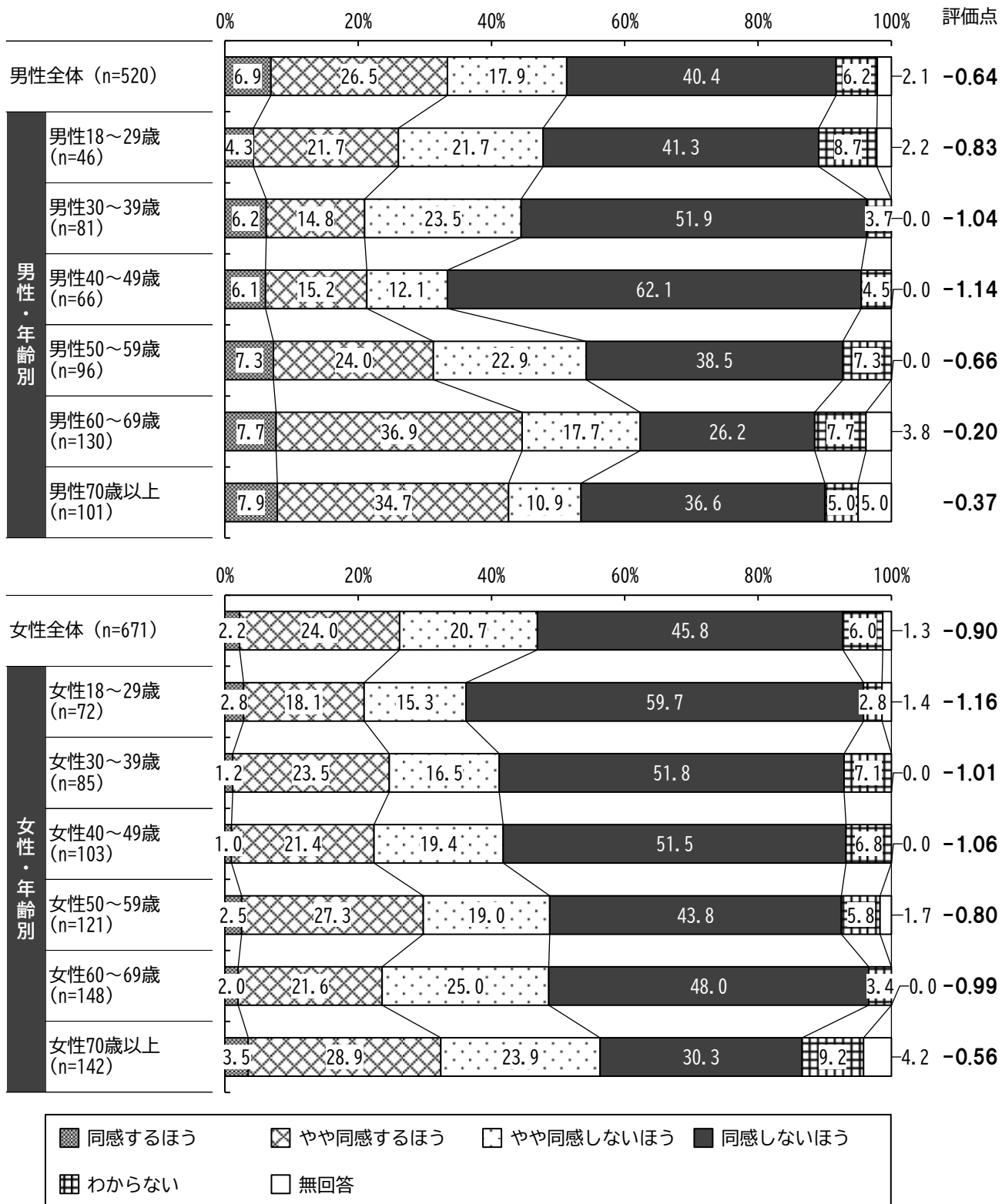
【男女の役割を固定的に考えることに関する意識 全体／性別】



【評価点算出方法】  
 各選択肢を  
 ・同感するほう 2点  
 ・やや同感するほう 1点  
 ・やや同感しないほう -1点  
 ・同感しないほう -2点  
 とし、平均点を算出しました。  
 2点に近いほど『同感するほう』、-2点に近いほど『同感しないほう』です。

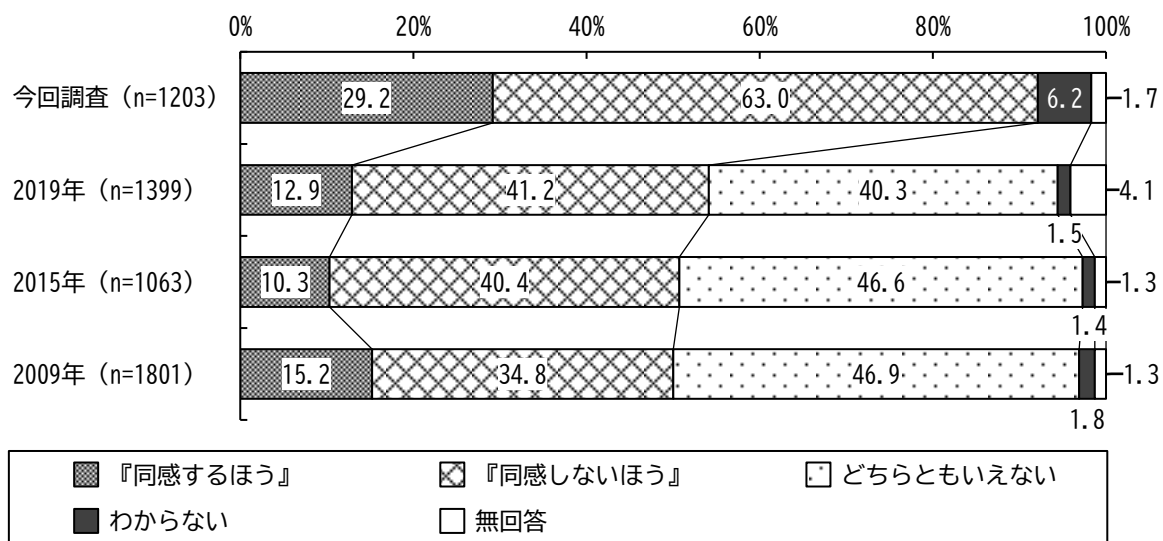
性・年齢別でみると、男性では30～39歳、40～49歳、女性では18～29歳、40～49歳、60～69歳で『同感しないほう』が7割以上となっている。また、男性60～69歳、男性70歳以上で『同感するほう』が4割以上となっている。評価点は全ての性・年齢別で『同感しないほう』側に位置している。

【男女の役割を固定的に考えることに関する意識 性・年齢別】



経年比較は、今回調査で「どちらともいえない」を選択肢として採用しなかったため、参考までの掲載とする。

【男女の役割を固定的に考えることに関する意識 経年比較】



※今回調査を「同感するほう」+「やや同感するほう」を合わせた『同感するほう』、「同感しないほう」+「やや同感しないほう」を合わせた『同感しないほう』として過去の調査と比較。

※2019年以前の調査での選択肢は「同感するほう」「同感しないほう」「どちらともいえない」「わからない」。

### 3 家庭生活について

#### (1) 家庭での役割分担

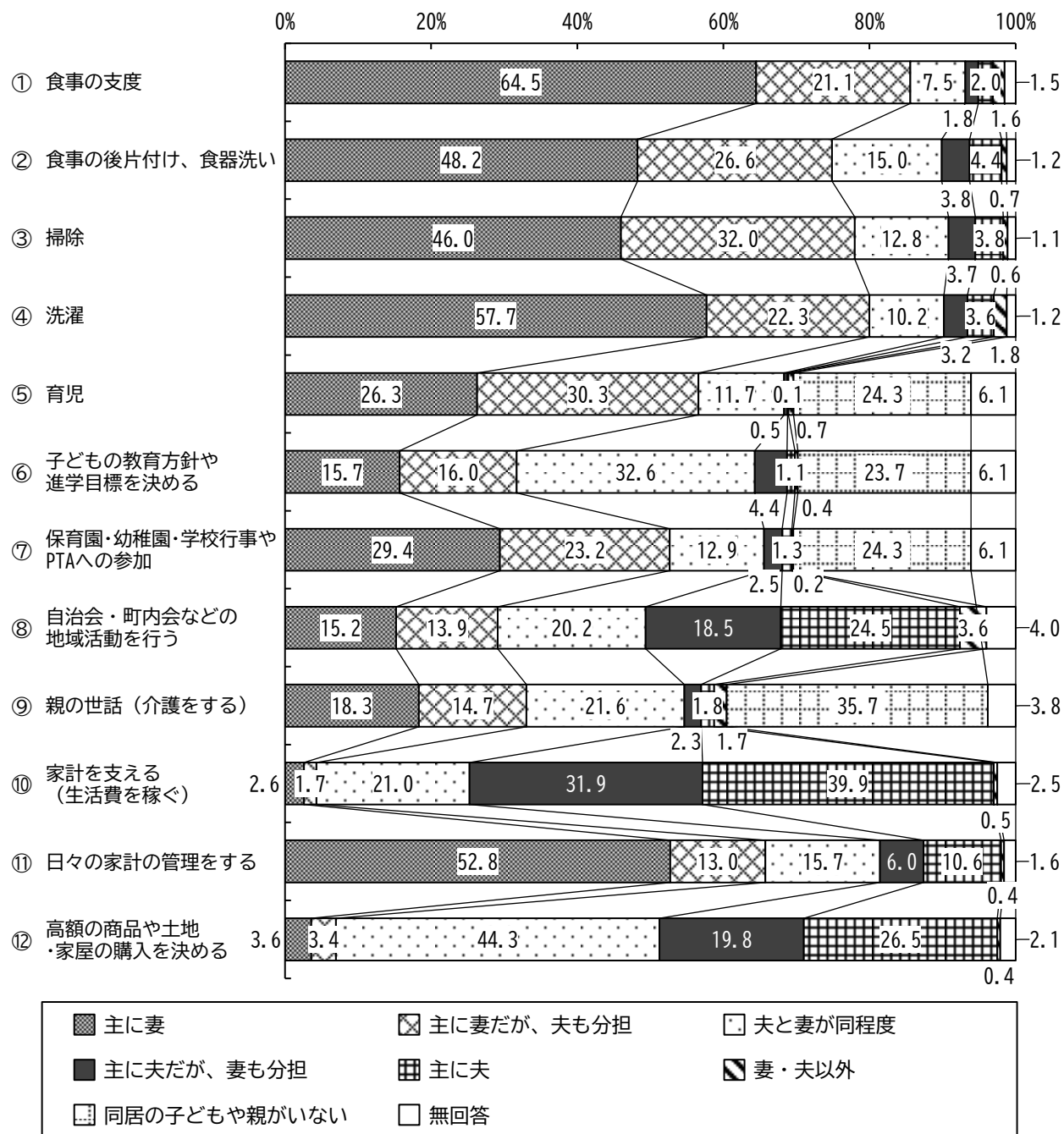
問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。  
(それぞれ1つずつ〇)

家庭での役割分担についてたずねたところ、『主に妻』（「主に妻」＋「主に妻だが、夫も分担」）の割合の多い項目は、【①食事の支度】が85.6%、【④洗濯】が80.0%、【③掃除】が78.0%、【②食事の後片付け、食器洗い】が74.8%、【⑪日々の家計の管理をする】65.8%、【⑤育児】56.6%、【⑦保育園・幼稚園・学校行事やPTAへの参加】が52.6%、【⑨親の世話（介護をする）】が33.0%となっている。『主に夫』（「主に夫」＋「主に夫だが、妻も分担」）の割合の多い項目は、【⑩家計を支える（生活費を稼ぐ）】が71.8%、【⑫高額の商品や土地・家屋の購入を決める】が46.3%、【⑧自治会・町内会などの地域活動を行う】が43.0%となっている。

「夫と妻が同程度」の割合が多い項目は【⑥子どもの教育方針や進学目標を決める】が32.6%となっている。

【家庭での役割分担 全体】

全体 (n=815)

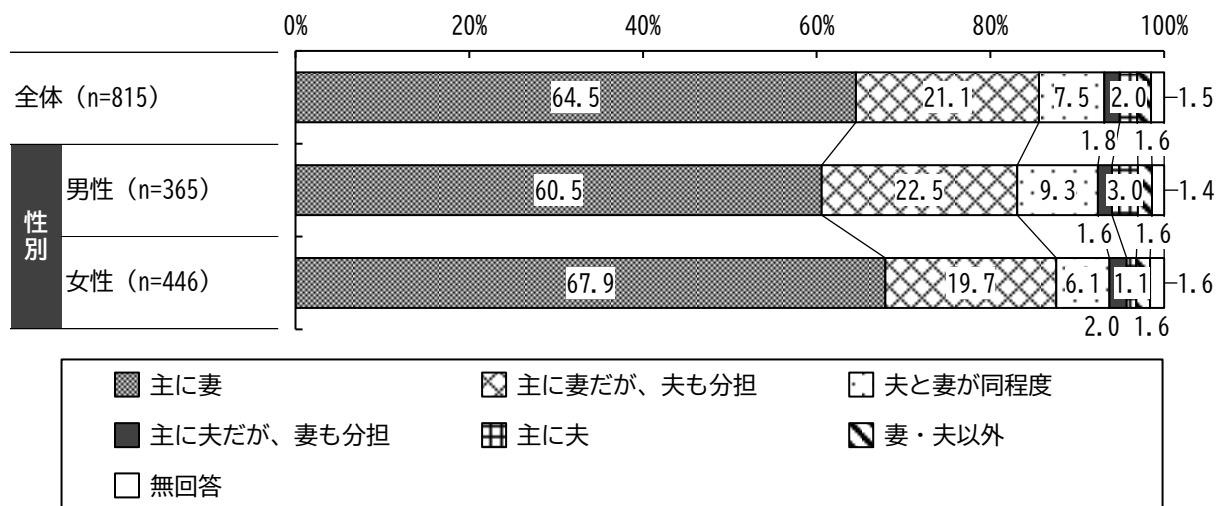


※「同居の子どもや親がいない」は⑤、⑥、⑦、⑨のみ。

## ①食事の支度

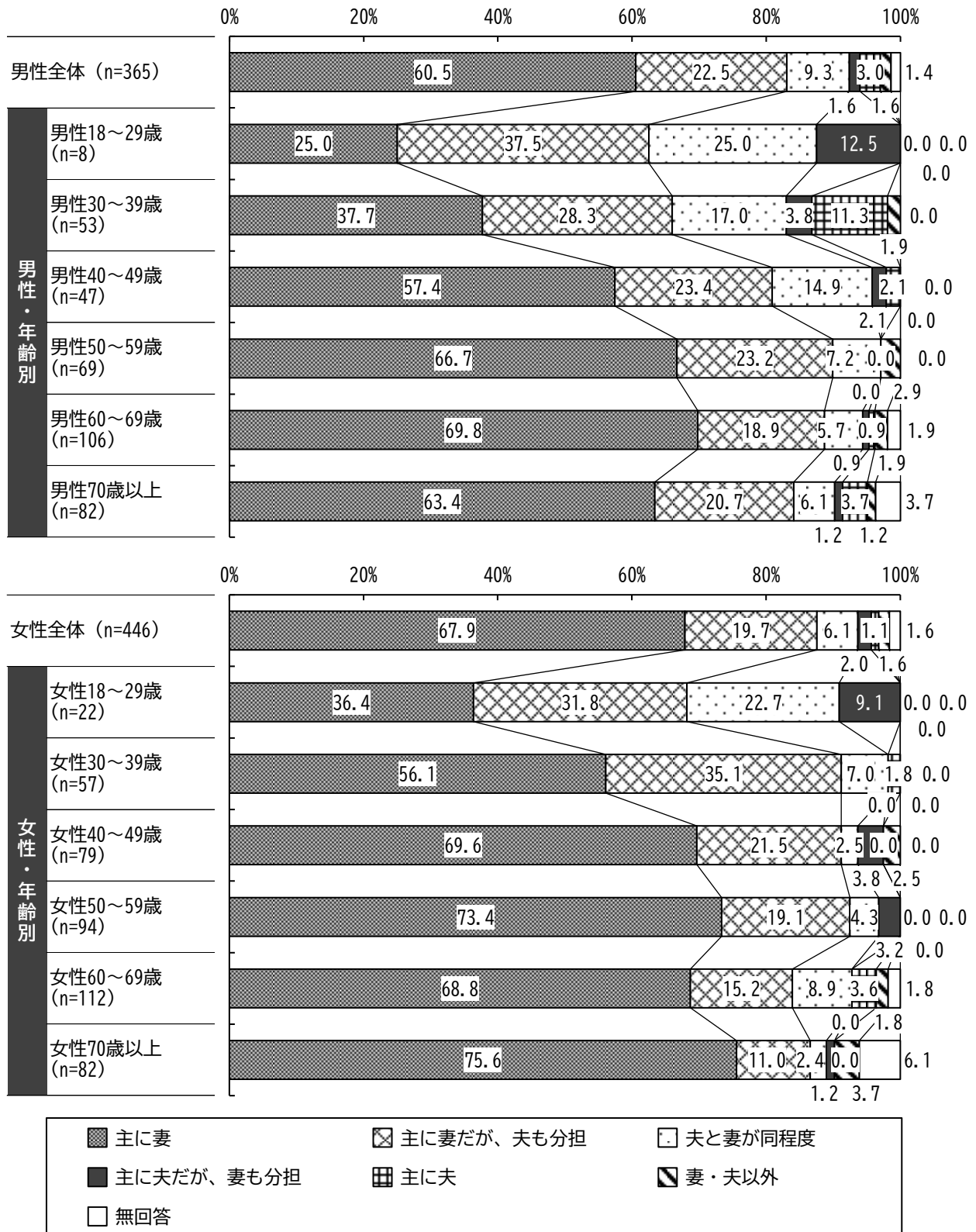
【食事の支度】について性別で見ると、『主に妻』は男性が83.0%、女性が87.6%、「夫と妻が同程度」は男性が9.3%、女性が6.1%、『主に夫』は男性が4.6%、女性が3.1%となっている。

【①食事の支度 全体／性別】



性・年齢別でみると、『主に妻』は、男性では30歳代以下で7割以下、40歳代以上で8割以上、女性では18～29歳で6割以上、30歳代から50歳代で9割以上、60歳代以上で8割以上となっている。また、「夫と妻が同程度」は男性、女性ともに18～29歳で2割以上となっている。

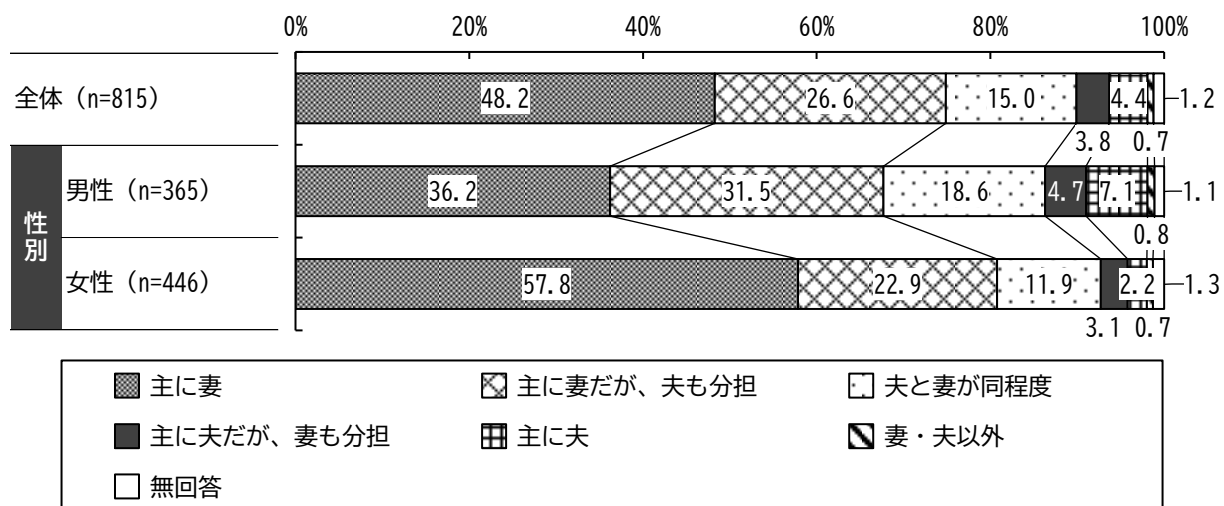
【①食事の支度 性・年齢別】



## ②食事の後片付け、食器洗い

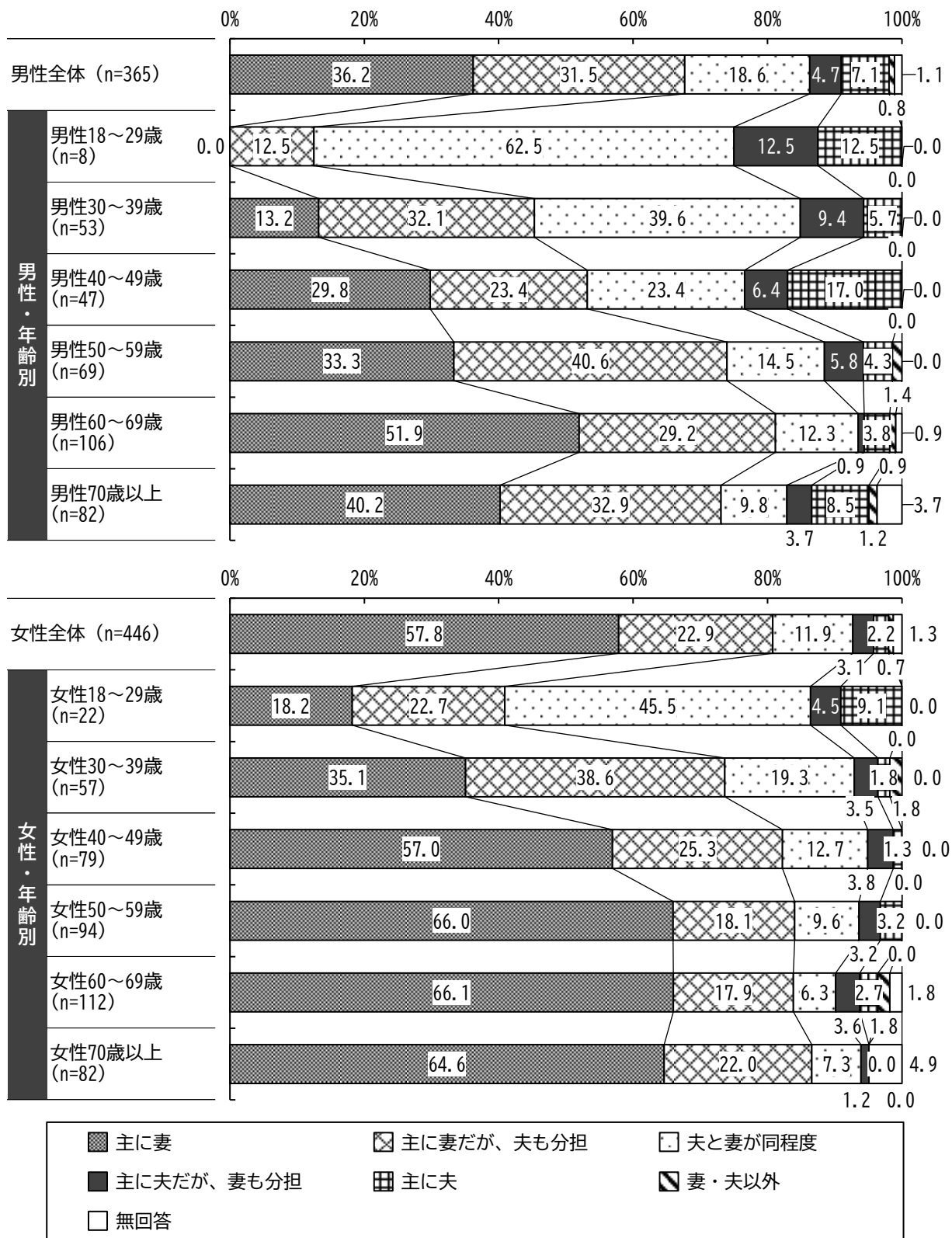
【食事の後片付け、食器洗い】について性別で見ると、『主に妻』は男性が67.7%、女性が80.7%、「夫と妻が同程度」は男性が18.6%、女性が11.9%、『主に夫』は男性が11.8%、女性が5.3%となっている。『主に妻』の男性と女性の差は13.0ポイントとなり、男女間で差がみられる。

【②食事の後片付け、食器洗い 全体／性別】



性・年齢別で見ると、男性60～69歳、女性の40歳以上で『主に妻』の割合が8割以上となっている。

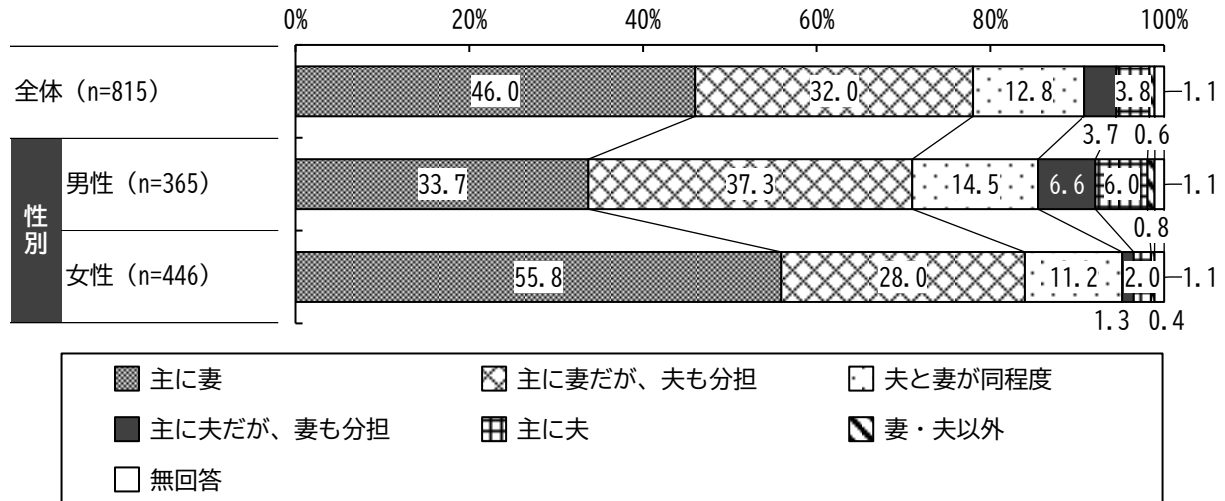
【②食事の後片付け、食器洗い 性・年齢別】



### ③掃除

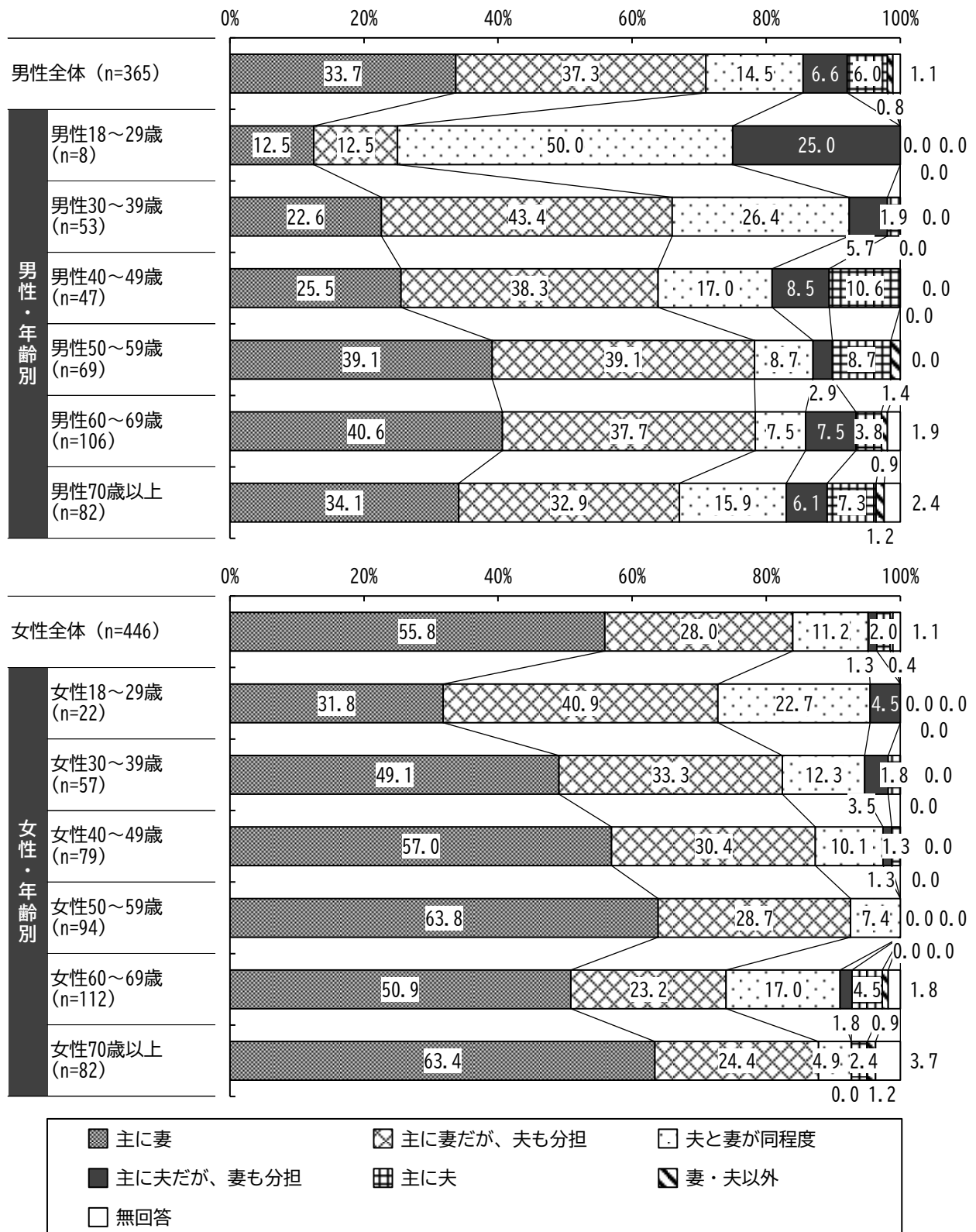
【掃除】について性別で見ると、『主に妻』は男性が71.0%、女性が83.8%、「夫と妻が同程度」は男性が14.5%、女性が11.2%、『主に夫』は男性が12.6%、女性が3.3%となっている。『主に妻』の男性と女性の差は12.8ポイントとなり、男女間で差がみられる。

【③掃除 全体／性別】



性・年齢別でみると、『主に妻』の割合は男性の50歳代、60歳代で7割以上、女性の50歳代で9割以上、30歳代、40歳代、70歳以上で8割以上となっている。

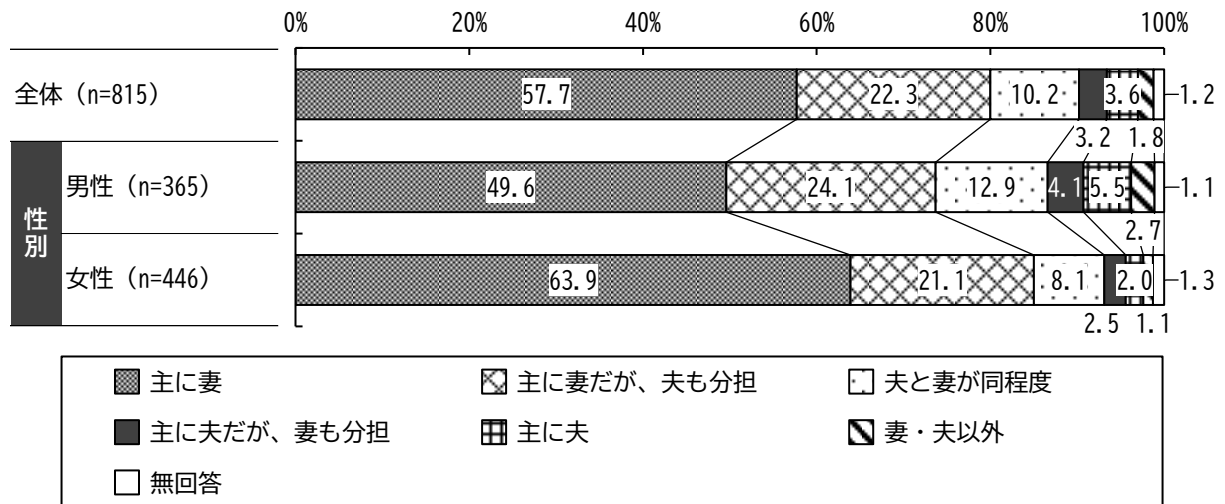
【③掃除 性・年齢別】



④洗濯

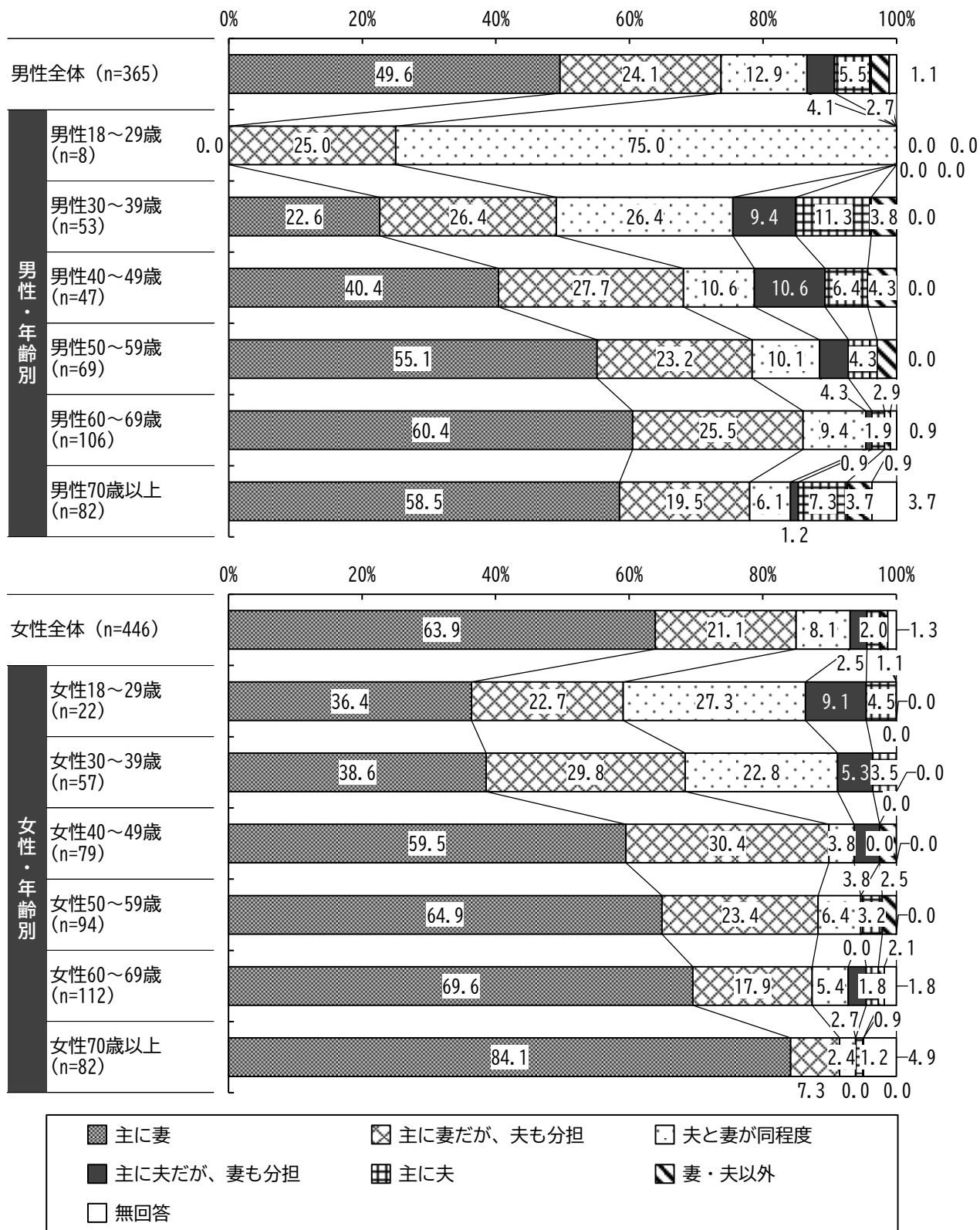
【洗濯】について性別でみると『主に妻』は男性が73.7%、女性が85.0%、「夫と妻が同程度」は男性が12.9%、女性が8.1%、『主に夫』は男性が9.6%、女性が4.5%となっている。『主に妻』の男性と女性の差は11.3ポイントとなり、男女間で差がみられる。

【④洗濯 全体／性別】



性・年齢別でみると、『主に妻』は、男性60～69歳、女性40歳代以上で8割以上となっている。

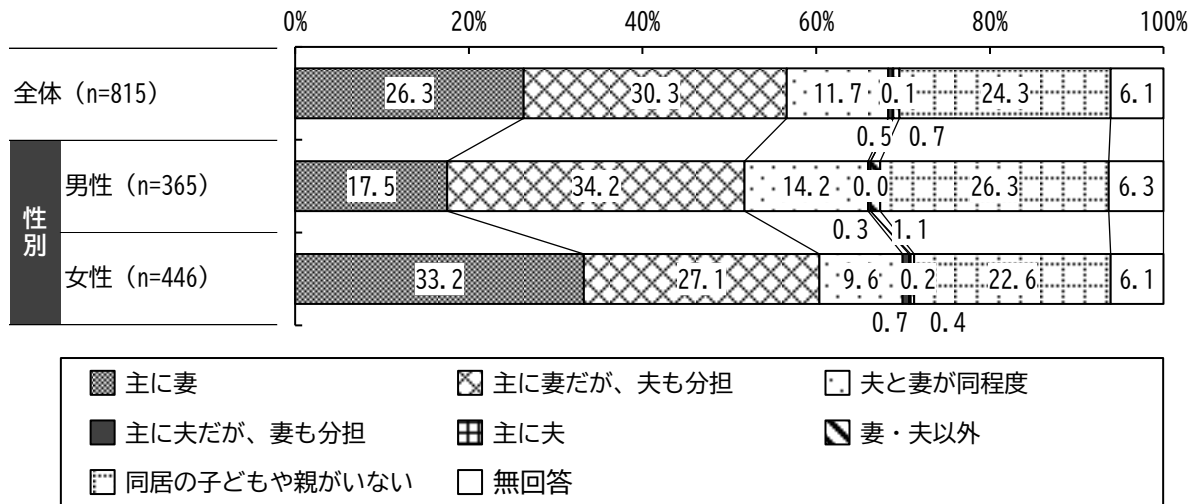
【④洗濯 性・年齢別】



⑤育児

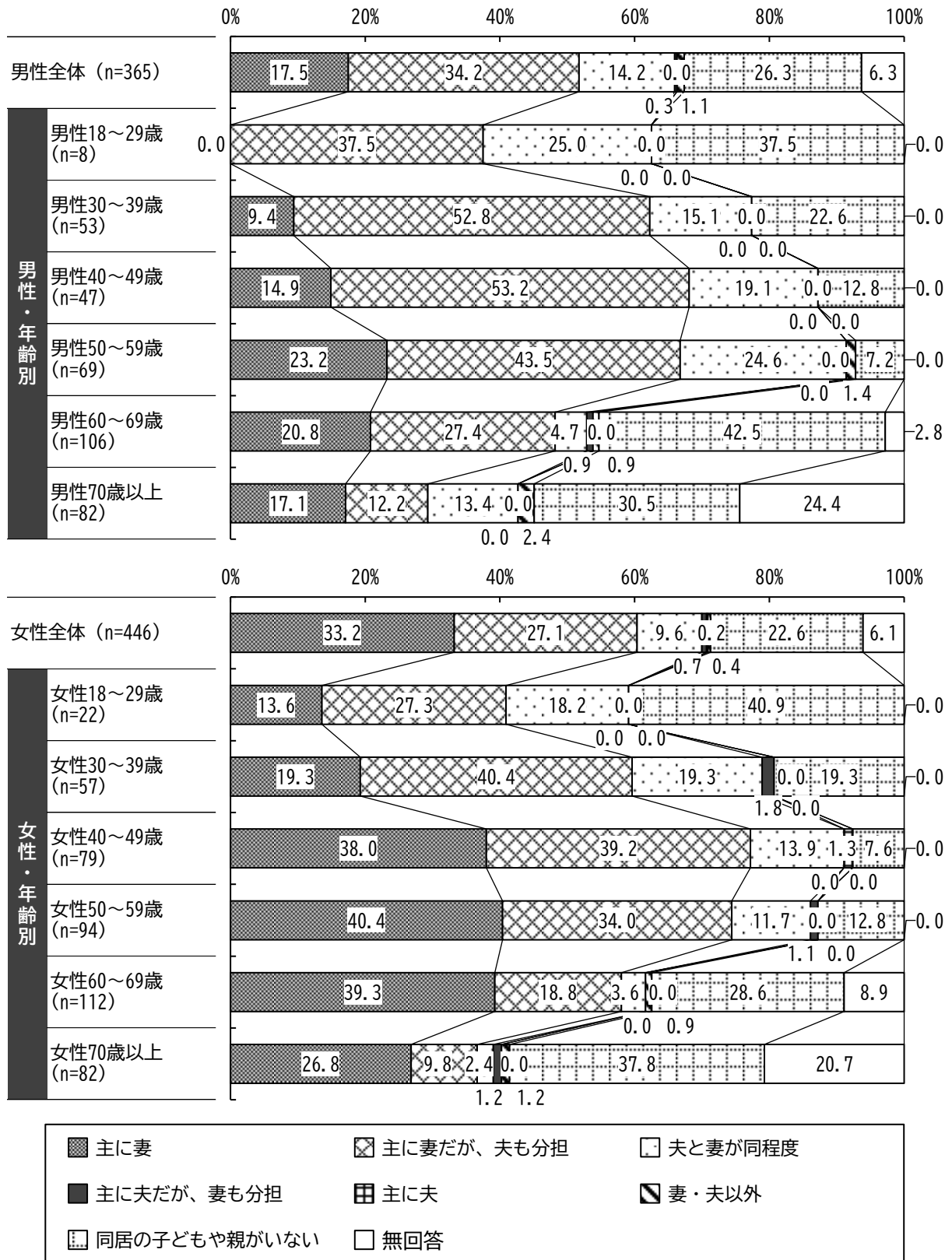
【育児】について性別で見ると、『主に妻』は男性が51.7%、女性が60.3%、「夫と妻が同程度」は男性が14.2%、女性が9.6%、『主に夫』は男性が0.3%、女性が0.9%となっている。

【⑤育児 全体／性別】



性・年齢別でみると、『主に妻』は、男性では30歳代から50歳代で6割以上、女性では40歳代、50歳代で7割以上となっている。

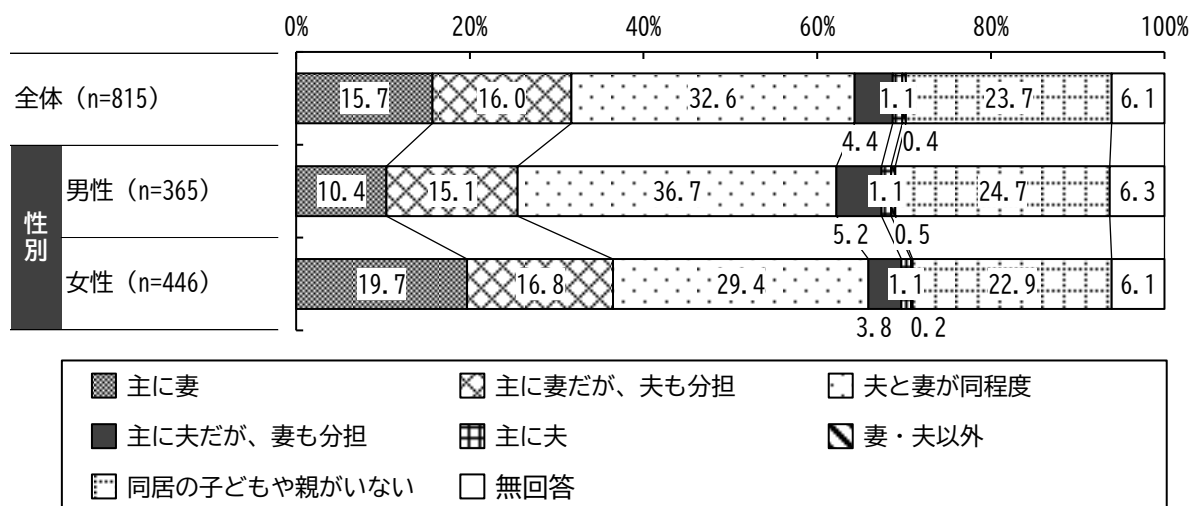
【⑤育児 性・年齢別】



## ⑥子どもの教育方針や進学目標を決める

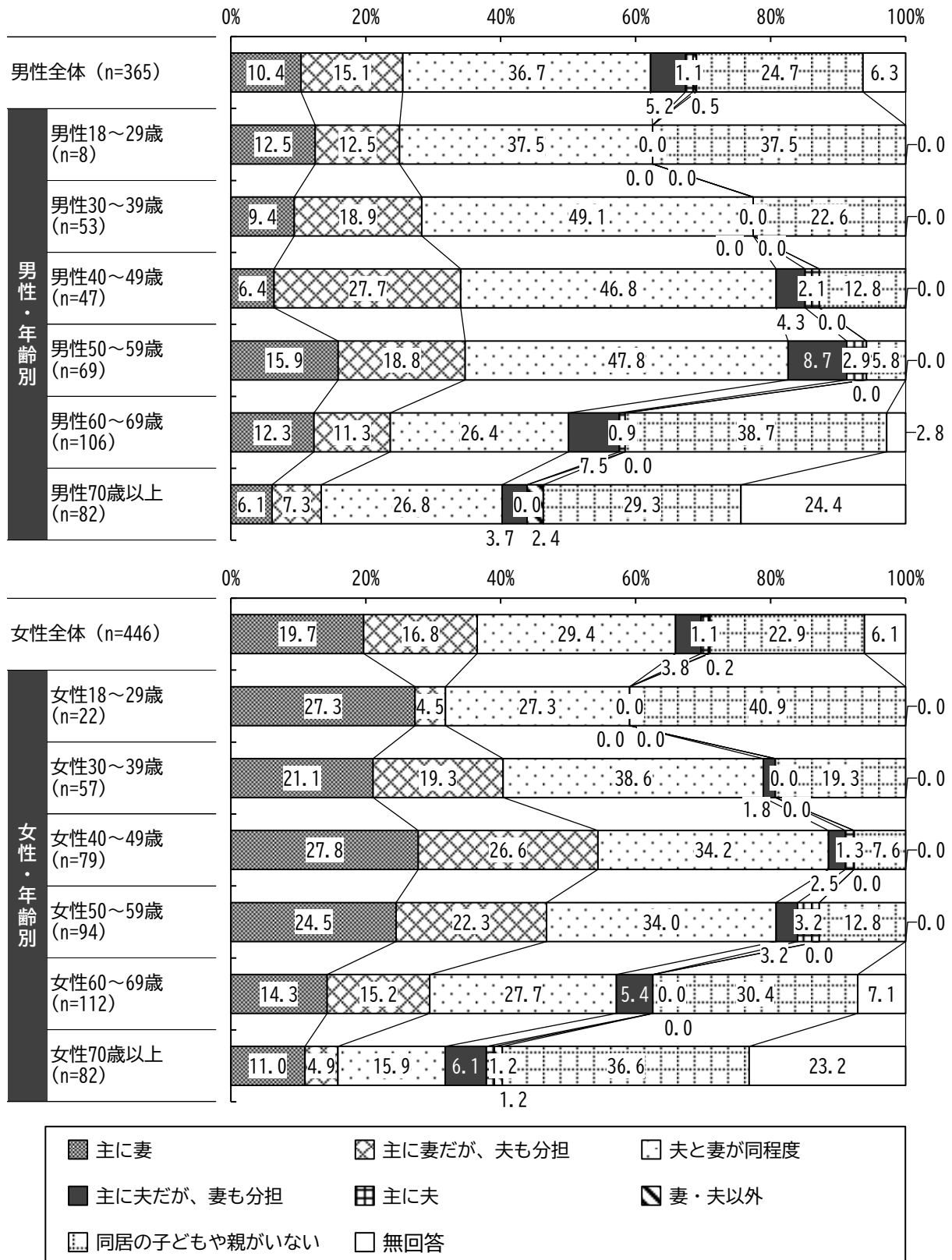
【子どもの教育方針や進学目標を決める】について性別でみると、『主に妻』は男性が25.5%、女性が36.5%、「夫と妻が同程度」は男性が36.7%、女性が29.4%、『主に夫』は男性が6.3%、女性が4.9%となっている。

【⑥子どもの教育方針や進学目標を決める 全体／性別】



性・年齢別でみると、「同居の子どもや親がない」を除き、男性では全ての年代で「夫と妻が同程度」の割合が最も多くなっている。30歳代から50歳代で「夫と妻が同程度」の割合が、男性では4割以上、女性では3割以上となっている。

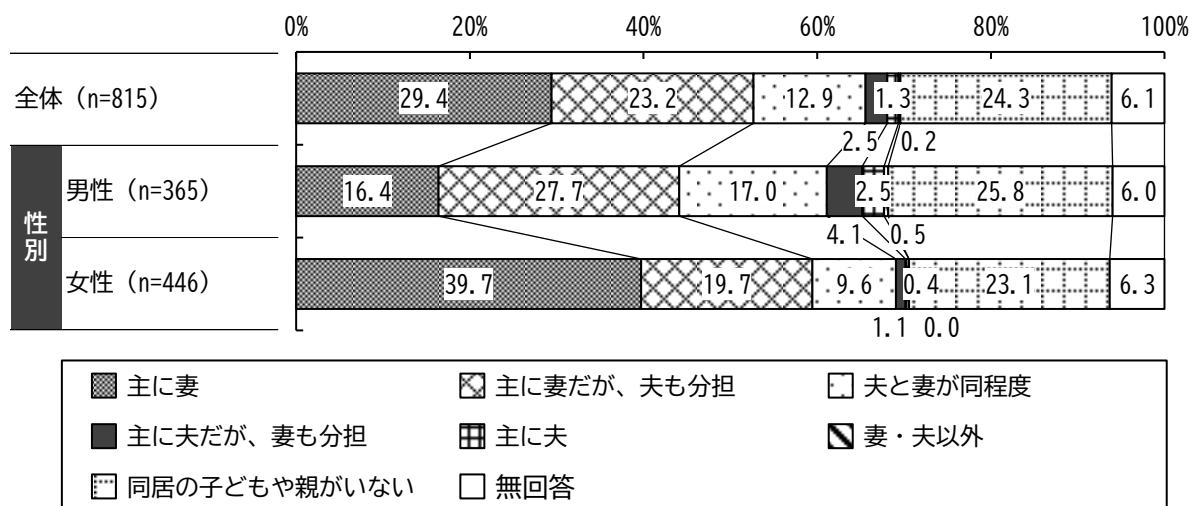
【⑥子どもの教育方針や進学目標を決める 性・年齢別】



## ⑦ 保育園・幼稚園・学校行事やPTAへの参加

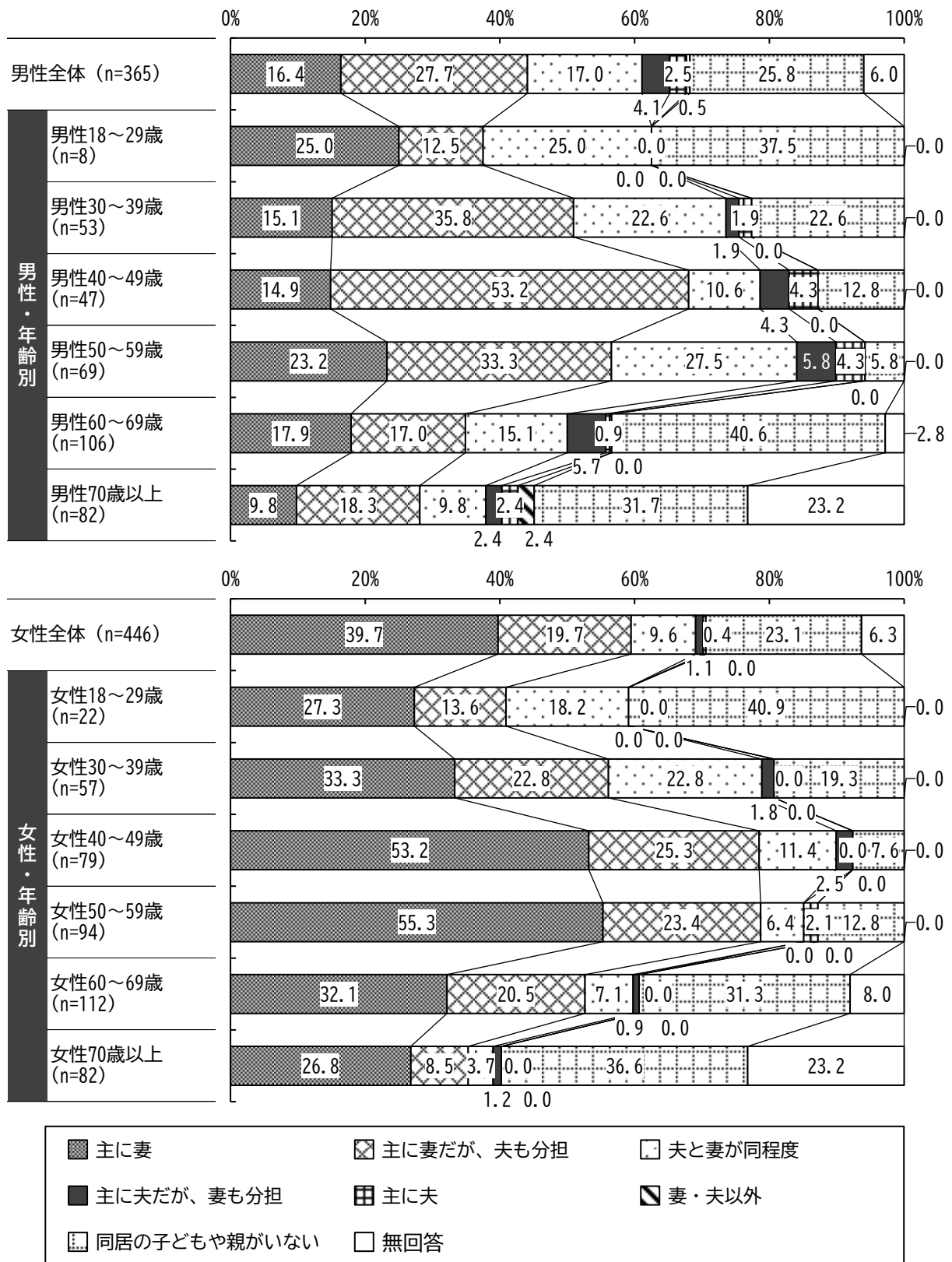
【保育園・幼稚園・学校行事やPTAへの参加】について性別で見ると、『主に妻』は男性が44.1%、女性が59.4%、「夫と妻が同程度」は男性が17.0%、女性が9.6%、『主に夫』は男性が6.6%、女性が1.5%となっている。『主に妻』の男性と女性の差は15.3ポイントとなり、男女間で差がみられる。

【⑦ 保育園・幼稚園・学校行事やPTAへの参加 全体／性別】



性・年齢別でみると、『主に妻』は、男性では30歳代から50歳代で5割以上、女性では40歳代、50歳代で7割以上、30歳代、60歳代で5割以上となっている。

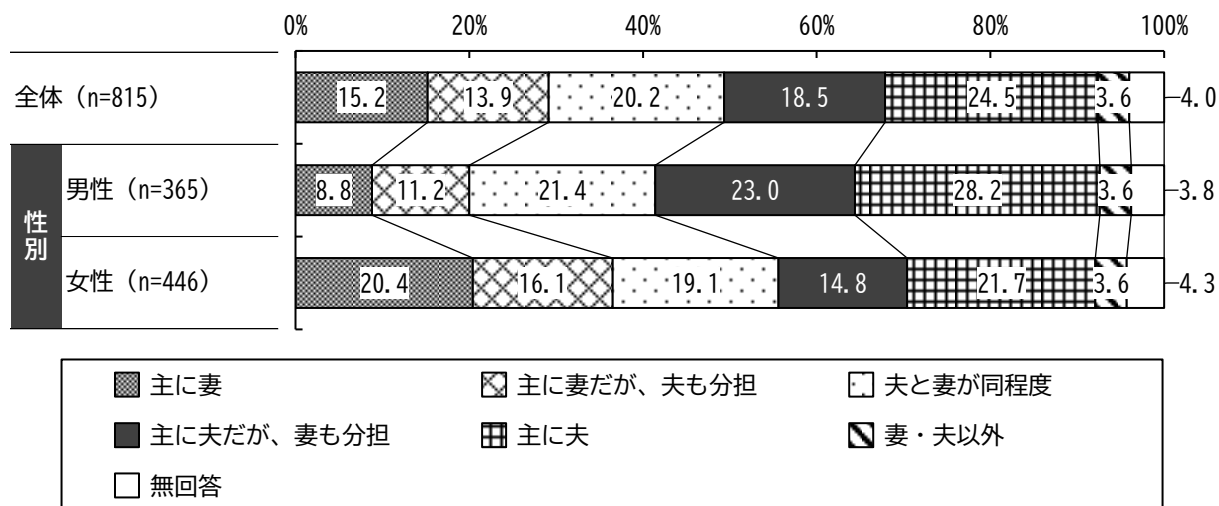
【⑦保育園・幼稚園・学校行事やPTAへの参加 性・年齢別】



## ⑧自治会・町内会などの地域活動を行う

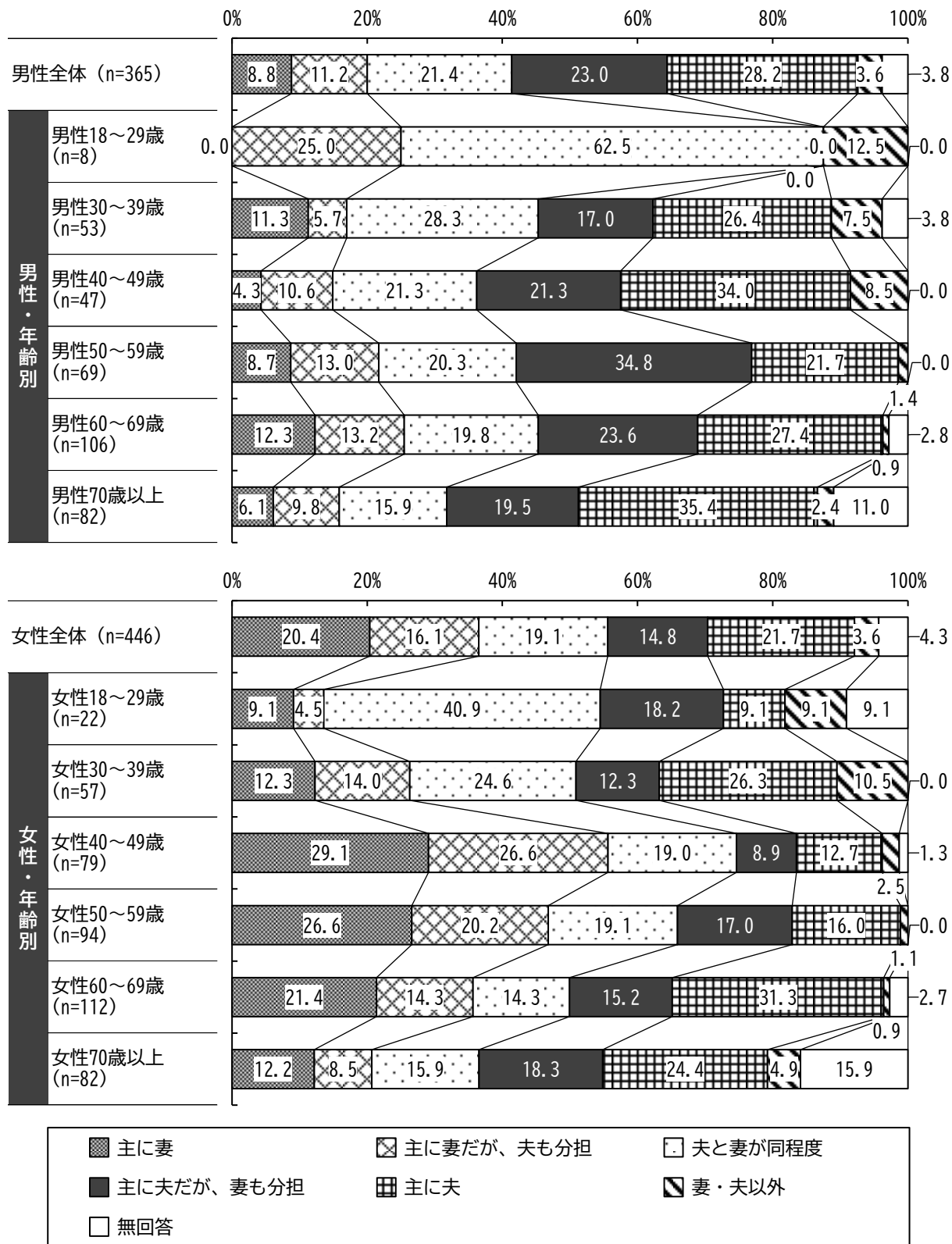
【自治会・町内会などの地域活動を行う】について性別で見ると、『主に妻』は男性が20.0%、女性が36.5%、「夫と妻が同程度」は男性が21.4%、女性が19.1%、『主に夫』は男性が51.2%、女性が36.5%となっている。男性と女性の差は『主に妻』で16.5ポイント、『主に夫』で14.7ポイントとなり、男女間で差がみられる。

【⑧自治会・町内会などの地域活動を行う 全体／性別】



性・年齢別でみると、『主に夫』は、男性では40歳代以上で5割以上、女性では60歳代以上で4割以上となっている。『主に妻』は、男性では60～69歳の25.5%が最も多いが、女性では40～49歳で55.7%、50～59歳で46.8%、60～69歳で35.7%などとなっている。

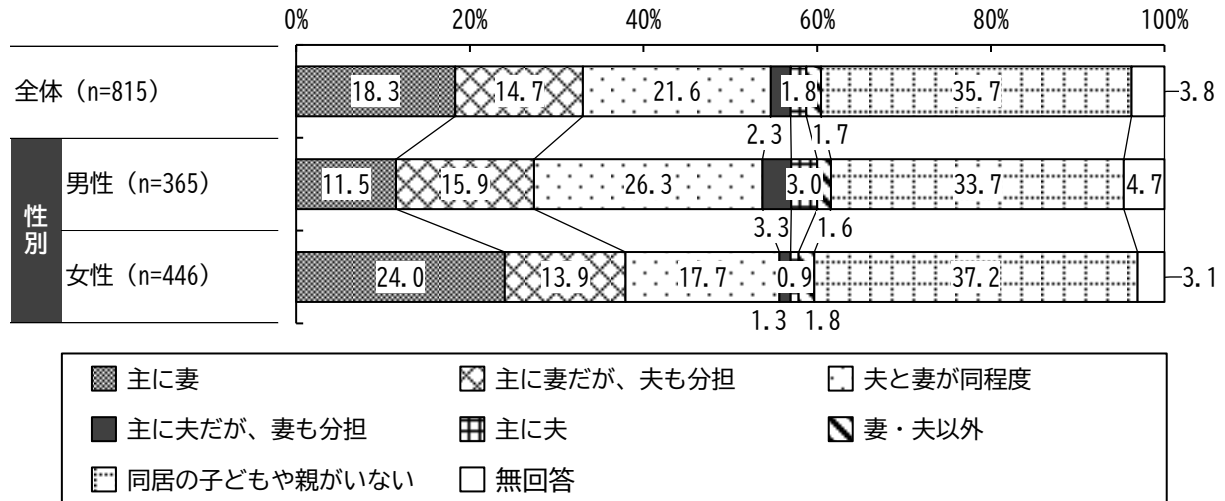
【⑧自治会・町内会などの地域活動を行う 性・年齢別】



⑨親の世話（介護をする）

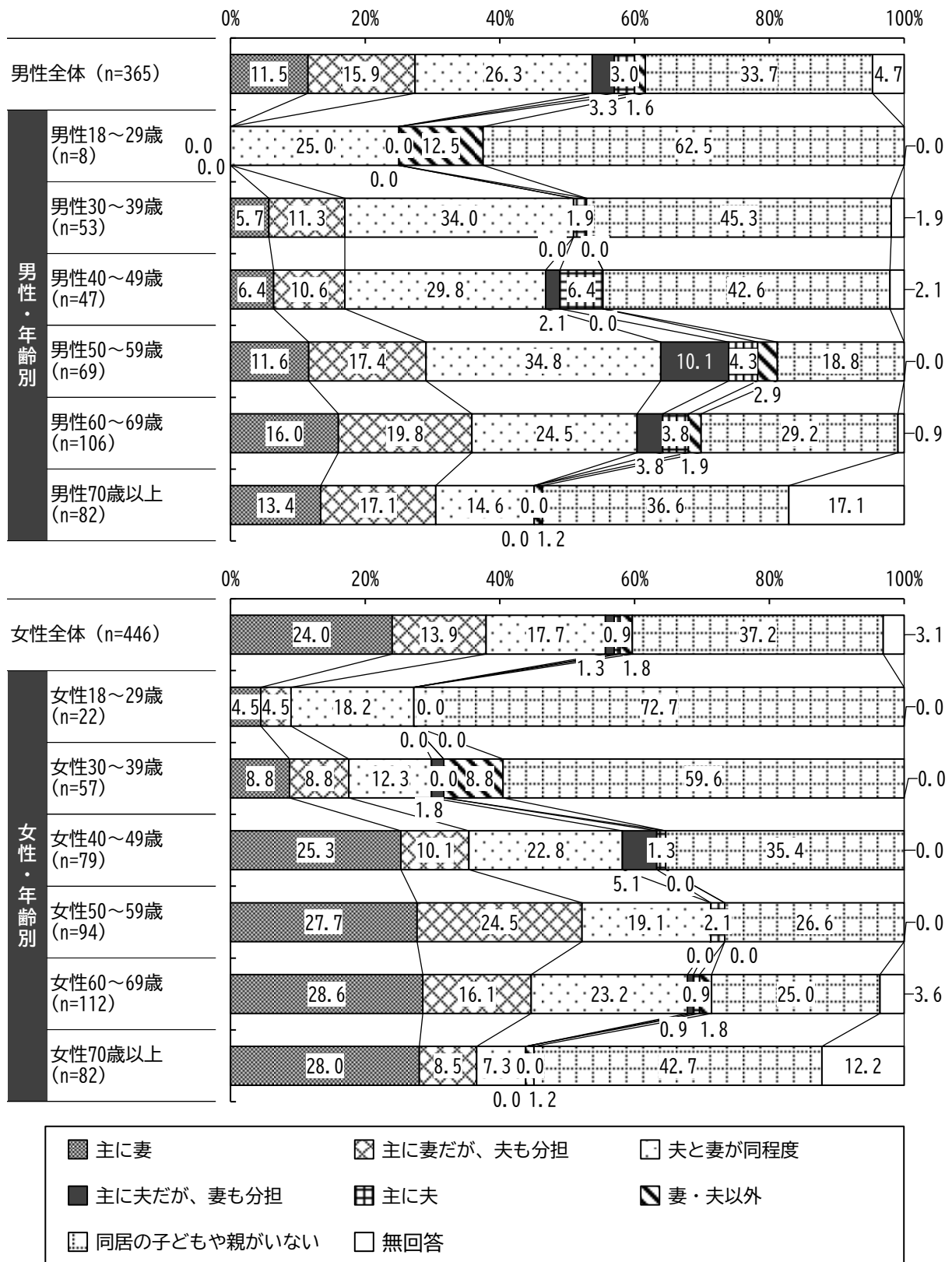
【親の世話（介護をする）】について性別で見ると、『主に妻』は男性が27.4%、女性が37.9%、「夫と妻が同程度」は男性が26.3%、女性が17.7%、『主に夫』は男性が6.3%、女性が2.2%となっている。『主に妻』の男性と女性の差は10.5ポイントとなり、男女間で差がみられる。

【⑨親の世話（介護をする） 全体／性別】



性・年齢別でみると、『主に妻』は、男性60～69歳で35.8%、女性50～59歳で52.2%、女性60～69歳で44.7%などとなっている。

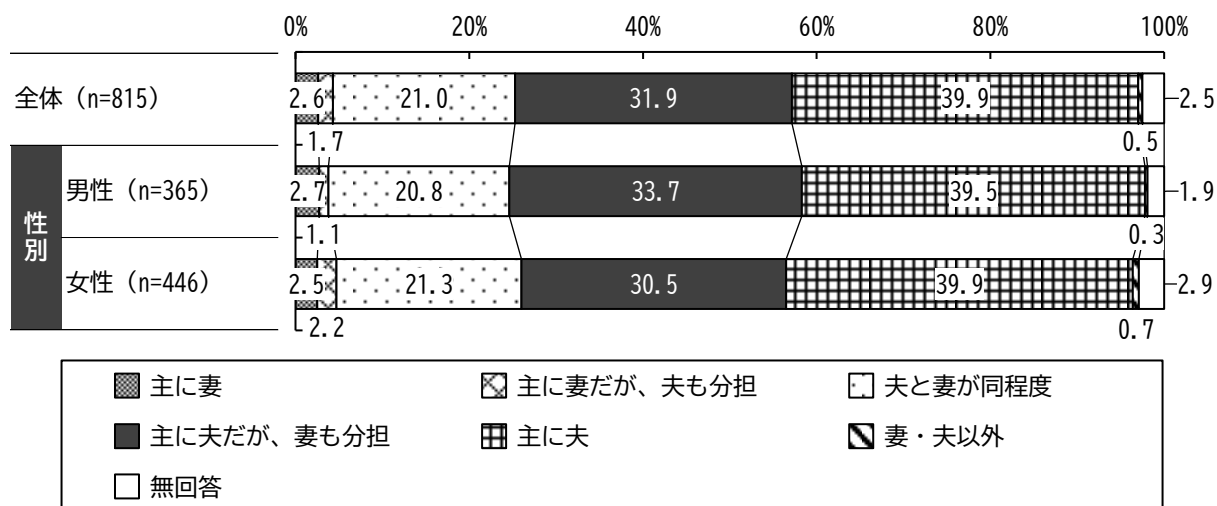
【⑨親の世話（介護をする） 性・年齢別】



⑩家計を支える（生活費を稼ぐ）

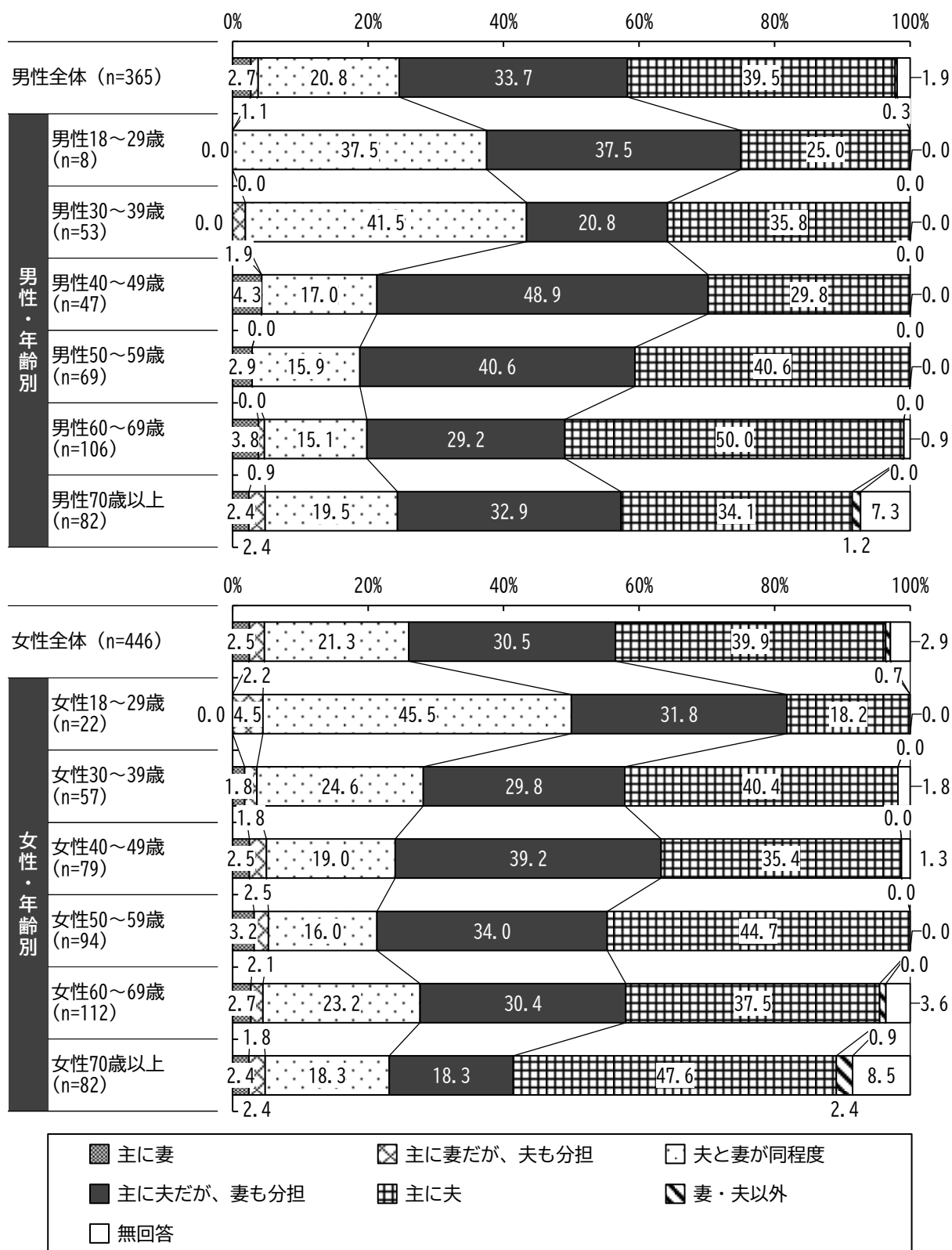
【家計を支える（生活費を稼ぐ）】について性別で見ると、『主に妻』は男性が3.8%、女性が4.7%、「夫と妻が同程度」は男性が20.8%、女性が21.3%、『主に夫』は男性が73.2%、女性が70.4%となっている。

【⑩家計を支える（生活費を稼ぐ） 全体／性別】



性・年齢別で見ると、男性、女性ともに全ての年代で『主に夫』の割合が多くなっている。また、男性30～39歳、女性18～29歳で「夫と妻が同程度」が4割以上となっている。

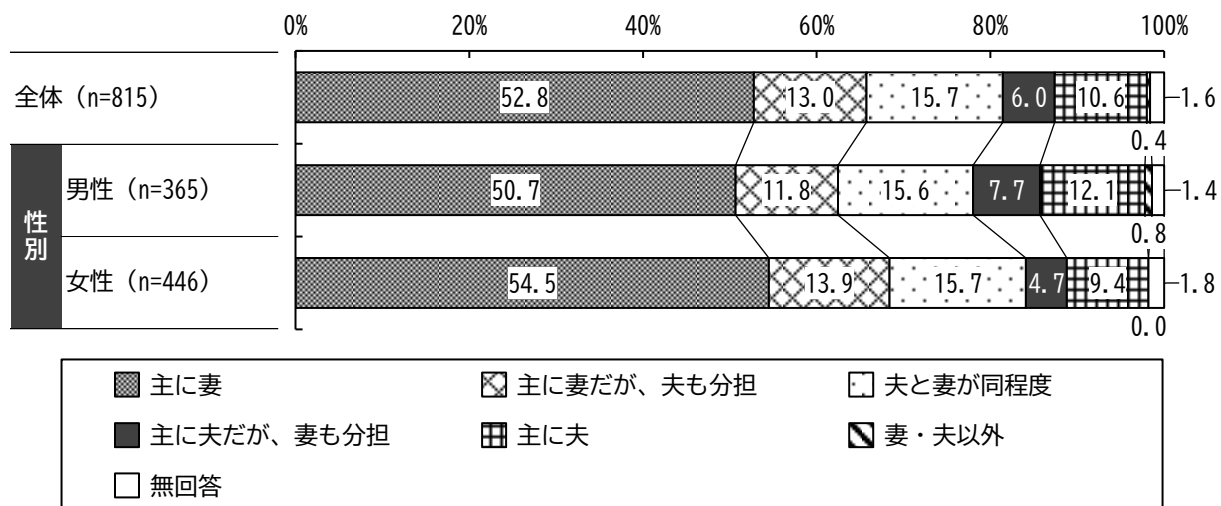
【⑩家計を支える（生活費を稼ぐ） 性・年齢別】



### ⑪日々の家計の管理をする

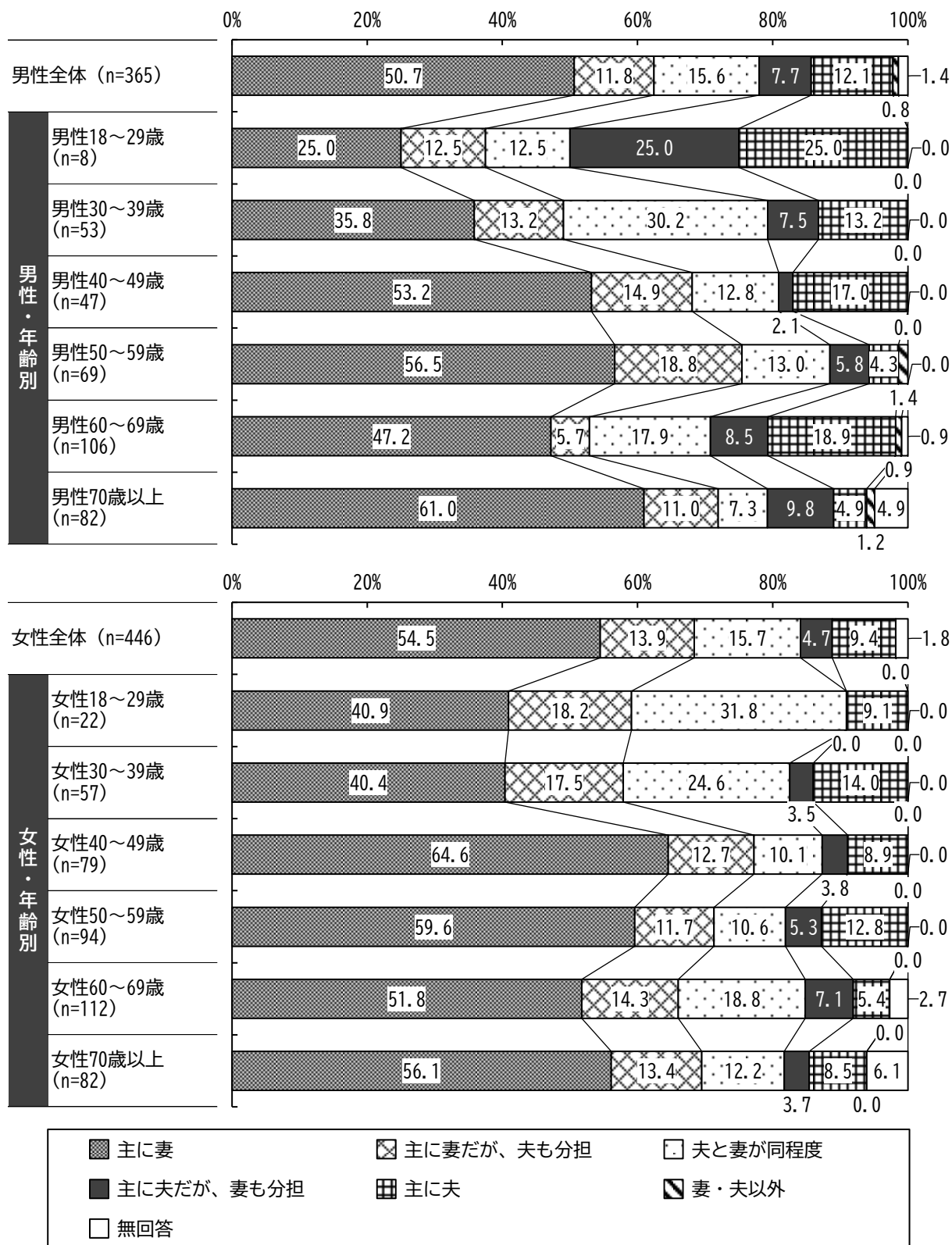
【日々の家計の管理をする】について性別で見ると、『主に妻』は男性が62.5%、女性が68.4%、「夫と妻が同程度」は男性が15.6%、女性が15.7%、『主に夫』は男性が19.8%、女性が14.1%となっている。

【⑪日々の家計の管理をする 全体／性別】



性・年齢別でみると、男性、女性ともに40歳代以上で「夫と妻が同程度」の割合が2割未満となっている。

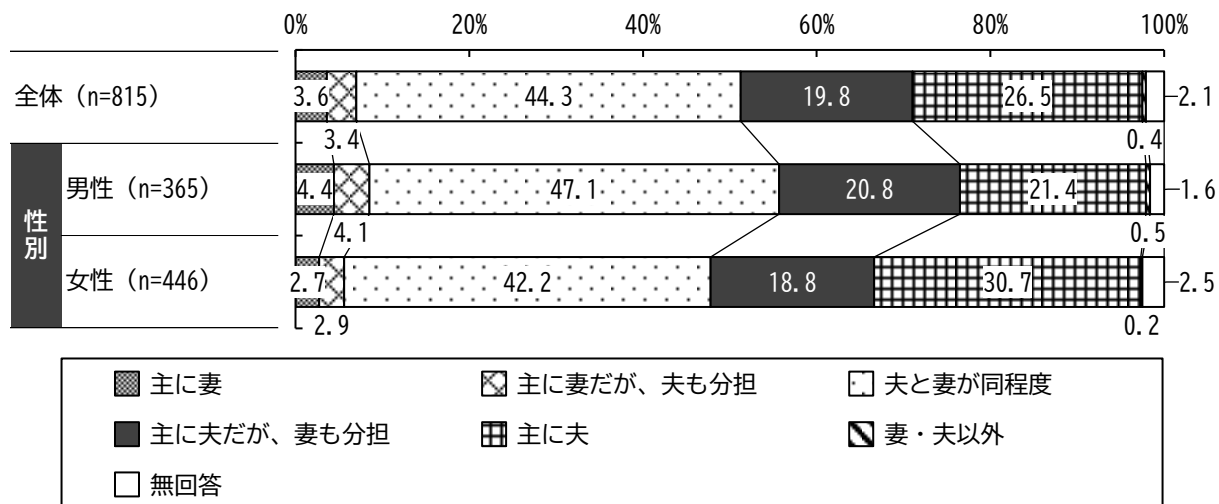
【⑪日々の家計の管理をする 性・年齢別】



## ⑫高額の商品や土地・家屋の購入を決める

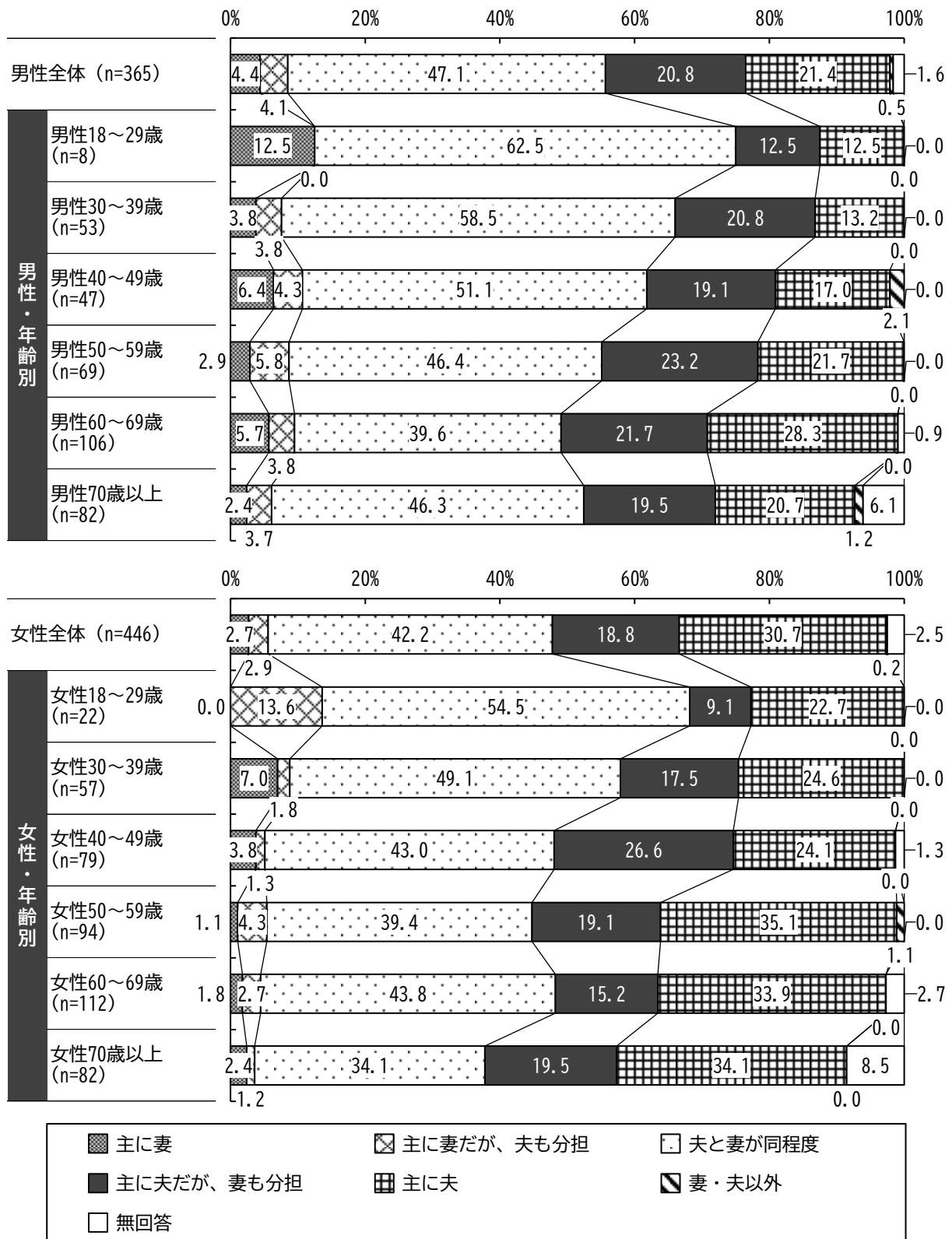
【高額の商品や土地・家屋の購入を決める】について性別で見ると、『主に妻』は男性が8.5%、女性が5.6%、「夫と妻が同程度」は男性が47.1%、女性が42.2%、『主に夫』は男性が42.2%、女性が49.5%となっている。

【⑫高額の商品や土地・家屋の購入を決める 全体／性別】



性・年齢別でみると、男性では60～69歳以外の年代で「夫と妻が同程度」が多くなっているが、女性では40歳代以上で「夫と妻が同程度」より『主に夫』が多くなっている。

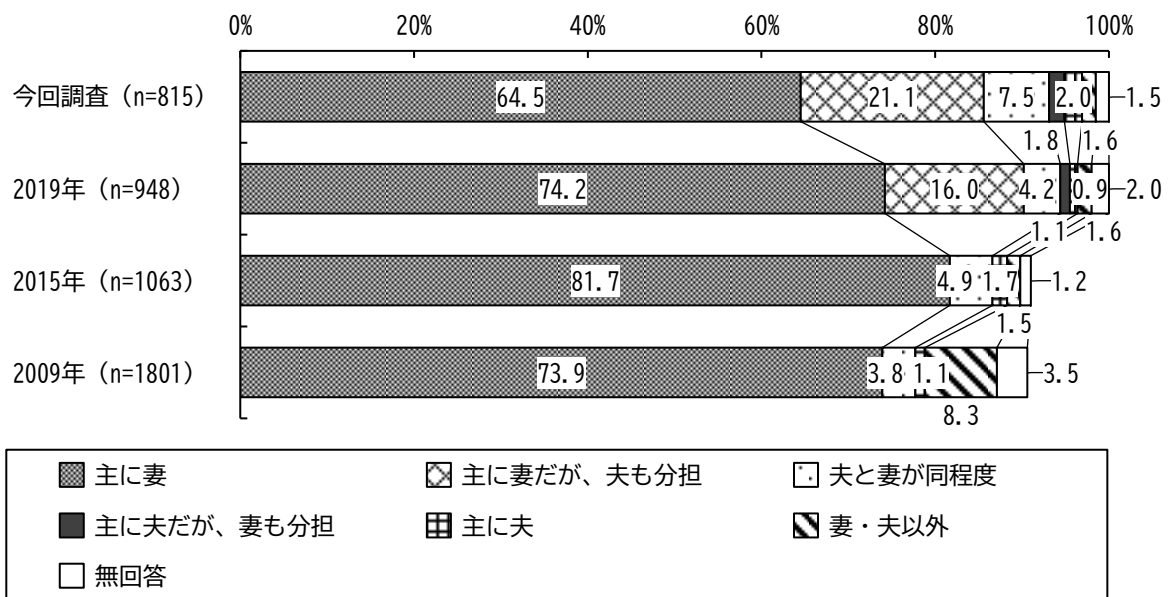
【⑫高額の商品や土地・家屋の購入を決める 性・年齢別】



## ■経年比較

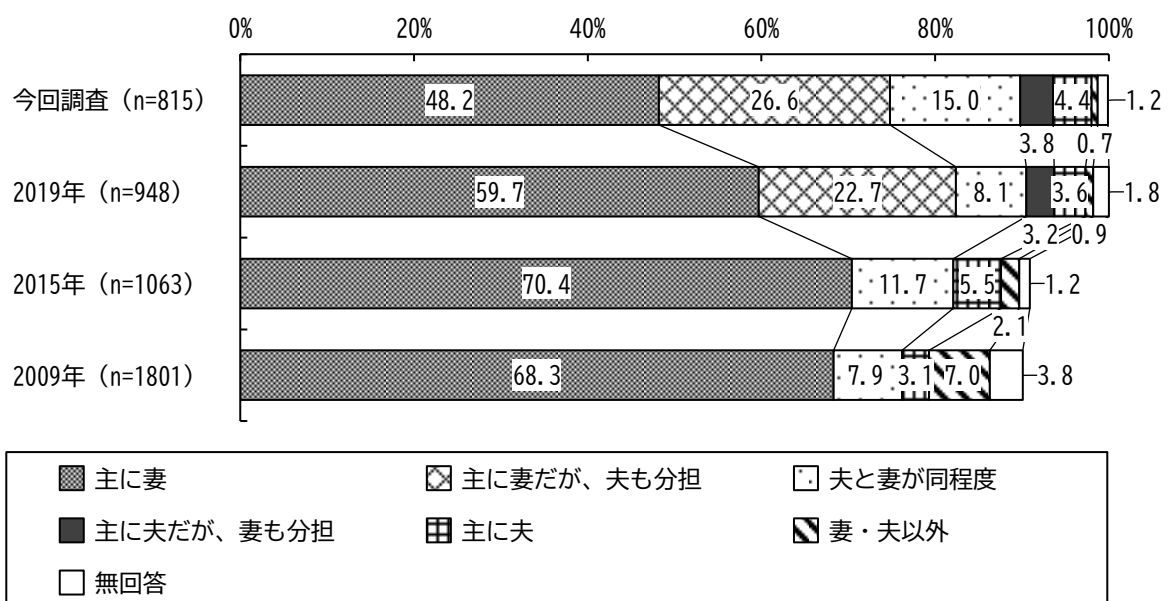
経年比較では、【①食事の支度】は「主に妻」の割合が減少、「主に妻だが、夫も分担」が増加となり、合わせた『主に妻』は減少している。【②食事の後片付け、食器洗い】は「主に妻」の割合が減少、「主に妻だが、夫も分担」がやや増加となり、合わせた『主に妻』は減少している。また、「夫と妻が同程度」が増加している。

### 【①食事の支度 経年比較】



※2015年以前の調査での選択肢は「主に夫」「主に妻」「両方同じくらい」「その他の人」「单身等のため自分が行う」「該当しない」で、相当する選択肢のみ掲載。

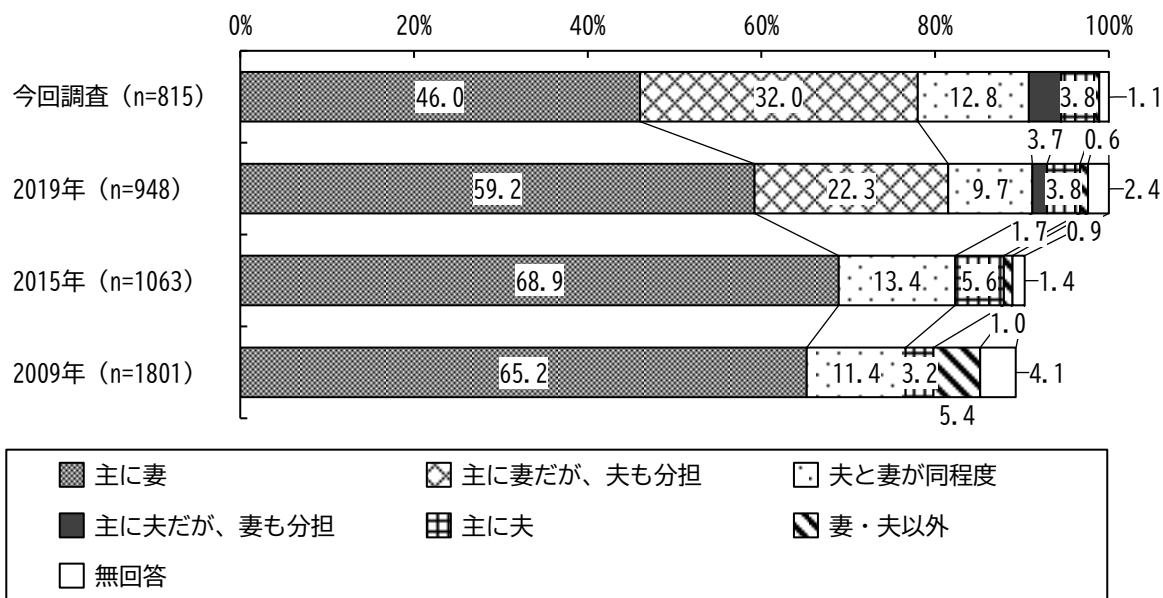
### 【②食事の後片付け、食器洗い 経年比較】



※2015年以前の調査での選択肢は「主に夫」「主に妻」「両方同じくらい」「その他の人」「单身等のため自分が行う」「該当しない」で、相当する選択肢のみ掲載。

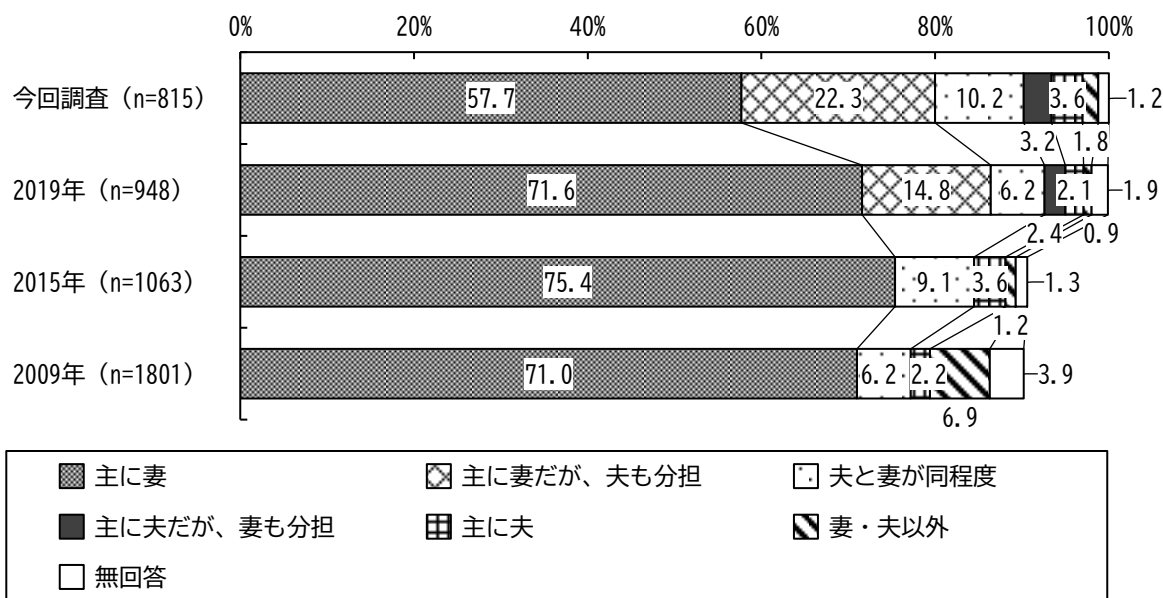
【③掃除】は「主に妻」の割合が減少、「主に妻だが、夫も分担」が増加となり、合わせた『主に妻』はやや減少している。また、「夫と妻が同程度」がやや増加している。【④洗濯】は「主に妻」の割合が減少、「主に妻だが、夫も分担」が増加となり、合わせた『主に妻』は減少している。また、「夫と妻が同程度」がやや増加している。

【③掃除 経年比較】



※2015年以前の調査での選択肢は「主に夫」「主に妻」「両方同じくらい」「その他の人」「单身等のため自分が行う」「該当しない」で、相当する選択肢のみ掲載。

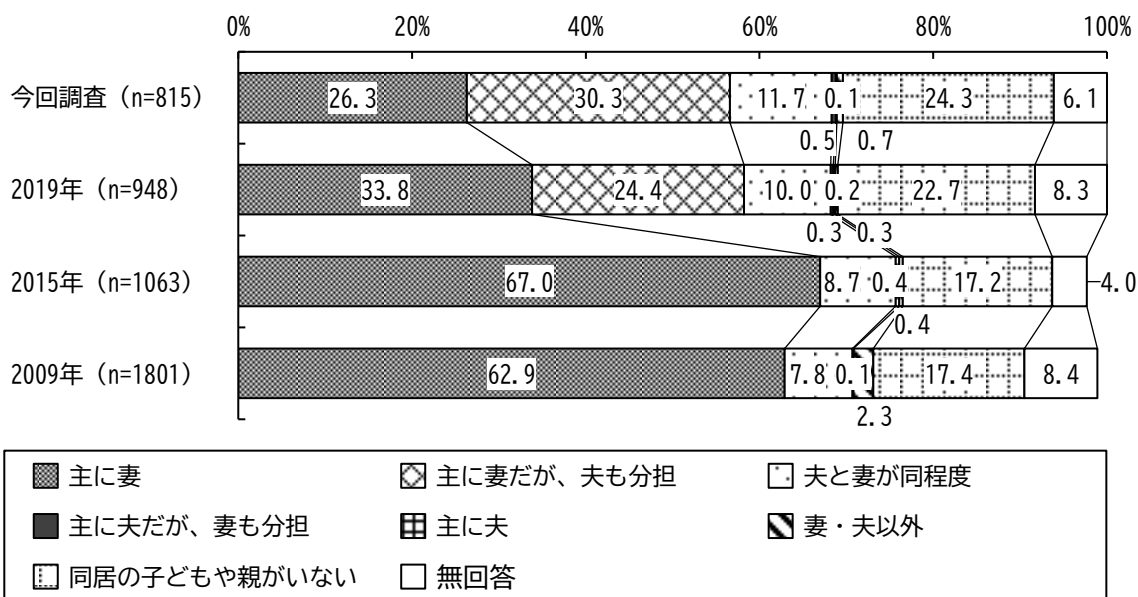
【④洗濯 経年比較】



※2015年以前の調査での選択肢は「主に夫」「主に妻」「両方同じくらい」「その他の人」「单身等のため自分が行う」「該当しない」で、相当する選択肢のみ掲載。

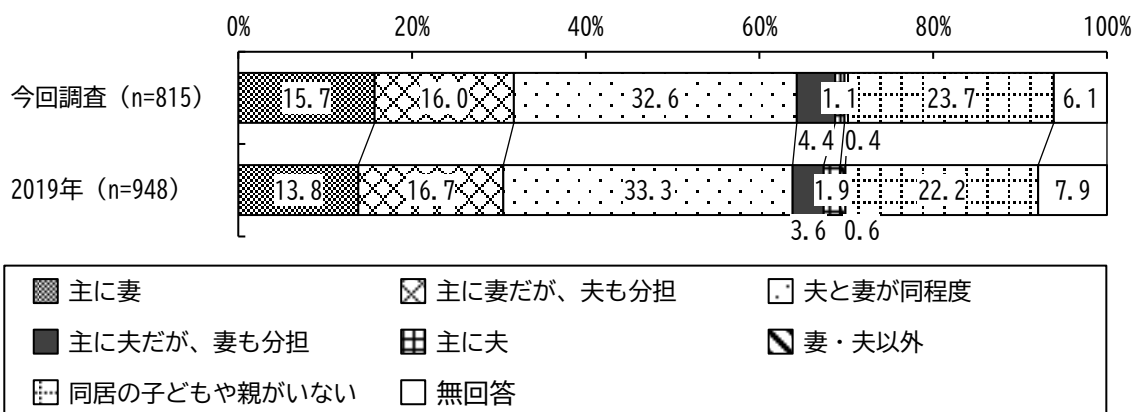
【⑤育児】は「主に妻」の割合が減少、「主に妻だが、夫も分担」が増加している。【⑥子どもの教育方針や進学目標を決める】は大きな変化はみられない。

【⑤育児 経年比較】



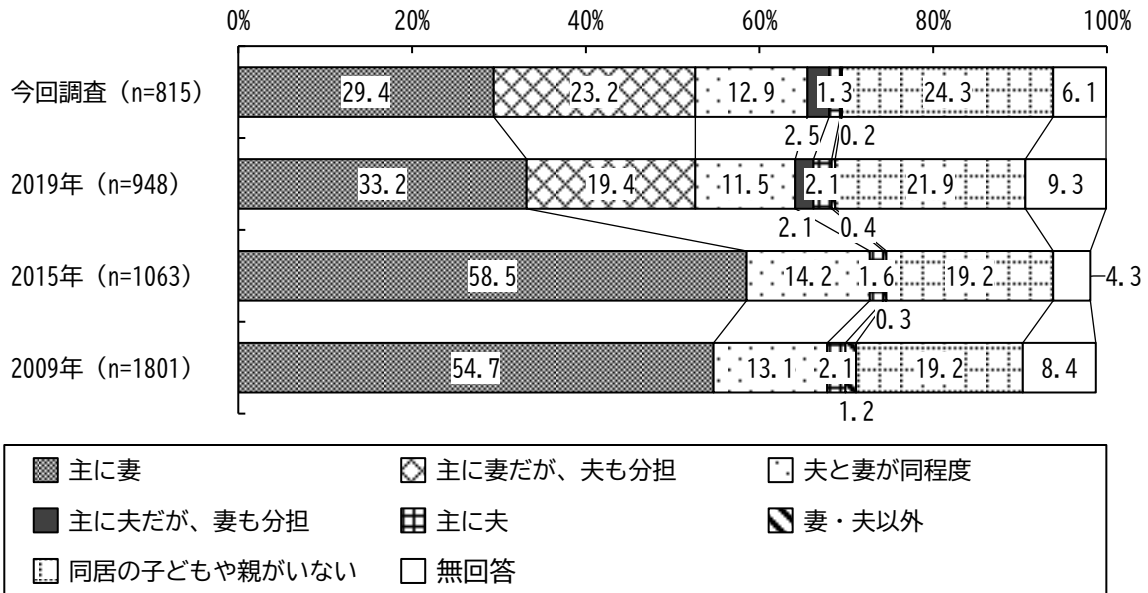
※2015年以前の調査での選択肢は「主に夫」「主に妻」「両方同じくらい」「その他の人」「单身等のため自分が行う」「該当しない」で、相当する選択肢のみ掲載。  
 ※2015年以前の調査での設問は「乳児・幼児の世話」としていた。

【⑥子どもの教育方針や進学目標を決める 経年比較】



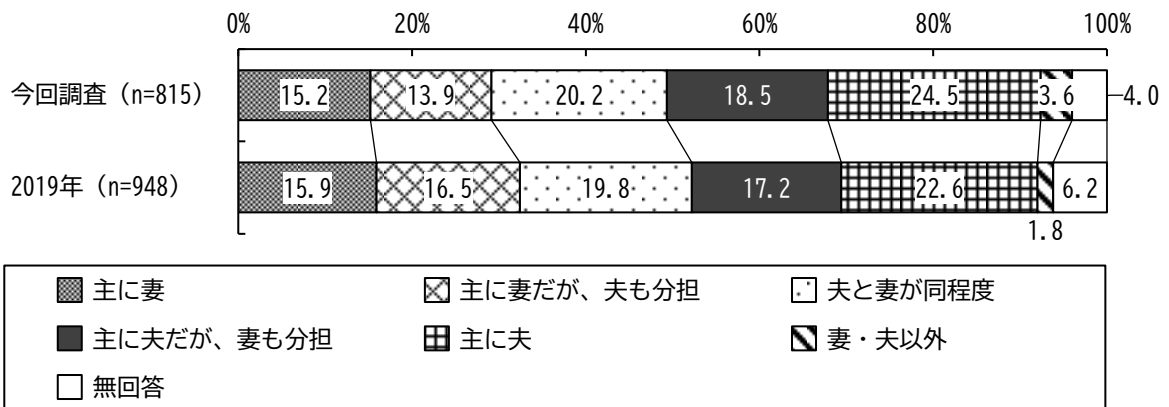
【⑦保育園・幼稚園・学校行事やPTAへの参加】は『主に妻』は前回調査と同じ割合だが、そのうち「主に妻だが、夫も分担」はやや増加している。【⑧自治会・町内会などの地域活動を行う】は『主に妻』の割合がやや減少、『主に夫』の割合がやや増加している。

【⑦保育園・幼稚園・学校行事やPTAへの参加 経年比較】



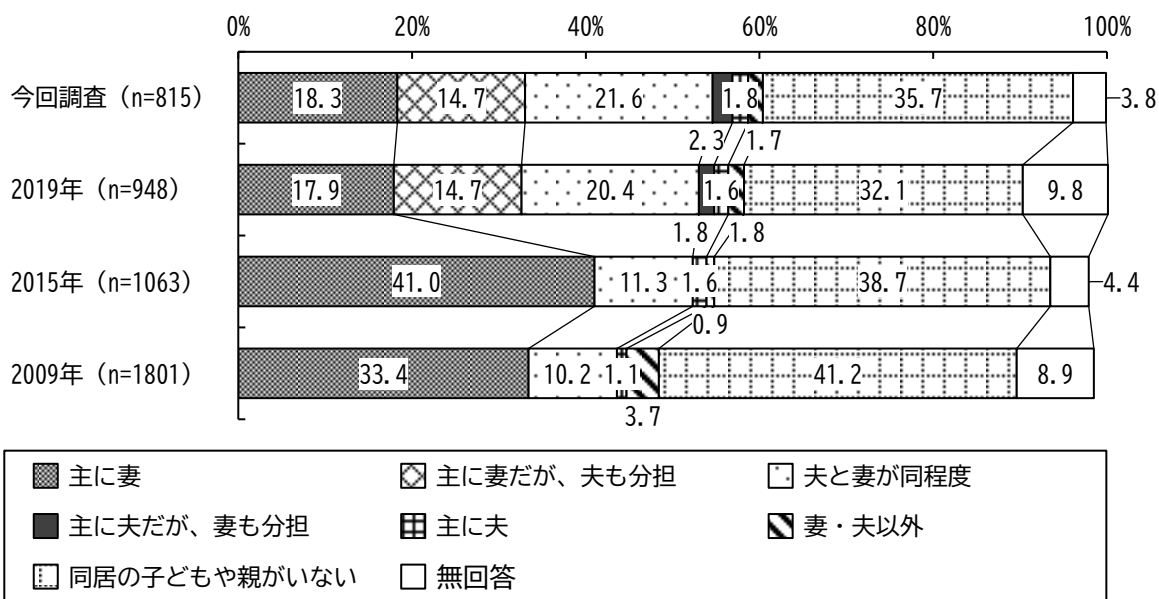
※2015年以前の調査での選択肢は「主に夫」「主に妻」「両方同じくらい」「その他の人」「单身等のため自分が行う」「該当しない」で、相当する選択肢のみ掲載。  
 ※2015年以前の調査での設問は「子どもの学校行事への参加」としていた。

【⑧自治会・町内会などの地域活動を行う 経年比較】



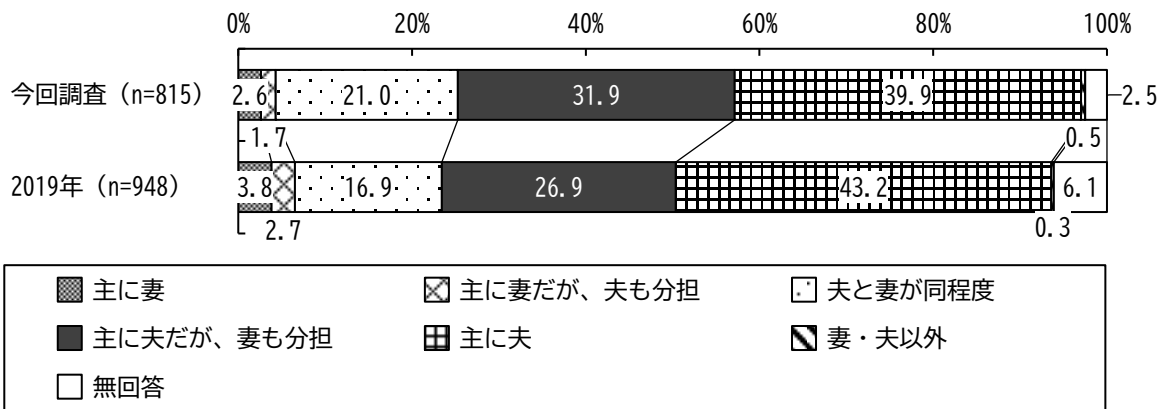
【⑨親の世話（介護をする）】は前回調査から大きな変化はみられない。【⑩家計を支える（生活費を稼ぐ）】は「夫と妻が同程度」、「主に夫だが、妻も分担」の割合が増加している。

【⑨親の世話（介護をする） 経年比較】



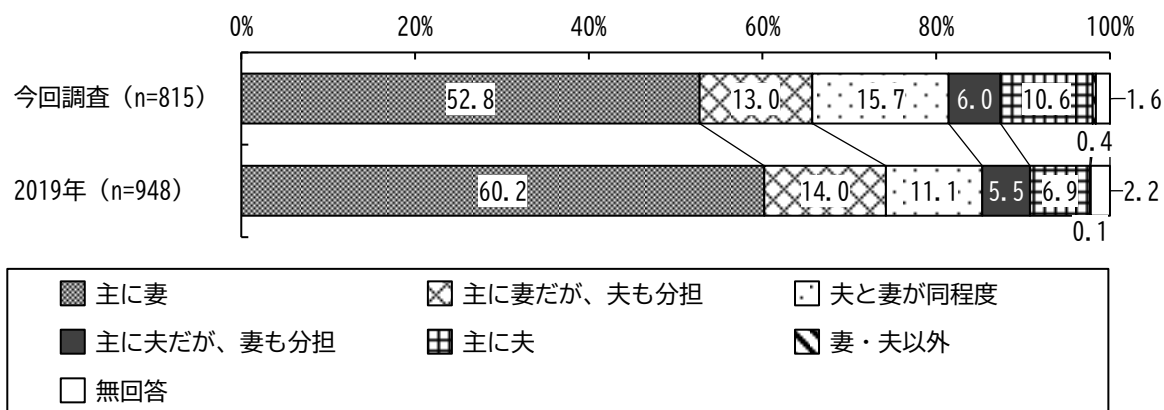
※2015年以前の調査での選択肢は「主に夫」「主に妻」「両方同じくらい」「その他の人」「单身等のため自分が行う」「該当しない」で、相当する選択肢のみ掲載。  
 ※2015年以前の調査での設問は「高齢者の世話・介護」としていた。

【⑩家計を支える（生活費を稼ぐ） 経年比較】

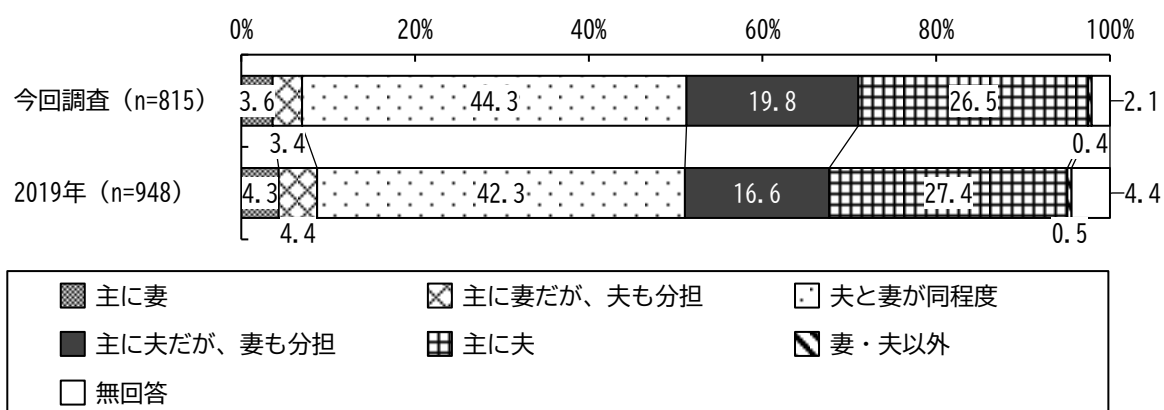


【⑪日々の家計の管理をする】は『主に妻』は減少している。また、「夫と妻が同程度」、『主に夫』が増加している。【⑫高額の商品や土地・家屋の購入を決める】は「主に夫だが、妻も分担」がやや増加している。

【⑪日々の家計の管理をする 経年比較】



【⑫高額の商品や土地・家屋の購入を決める 経年比較】



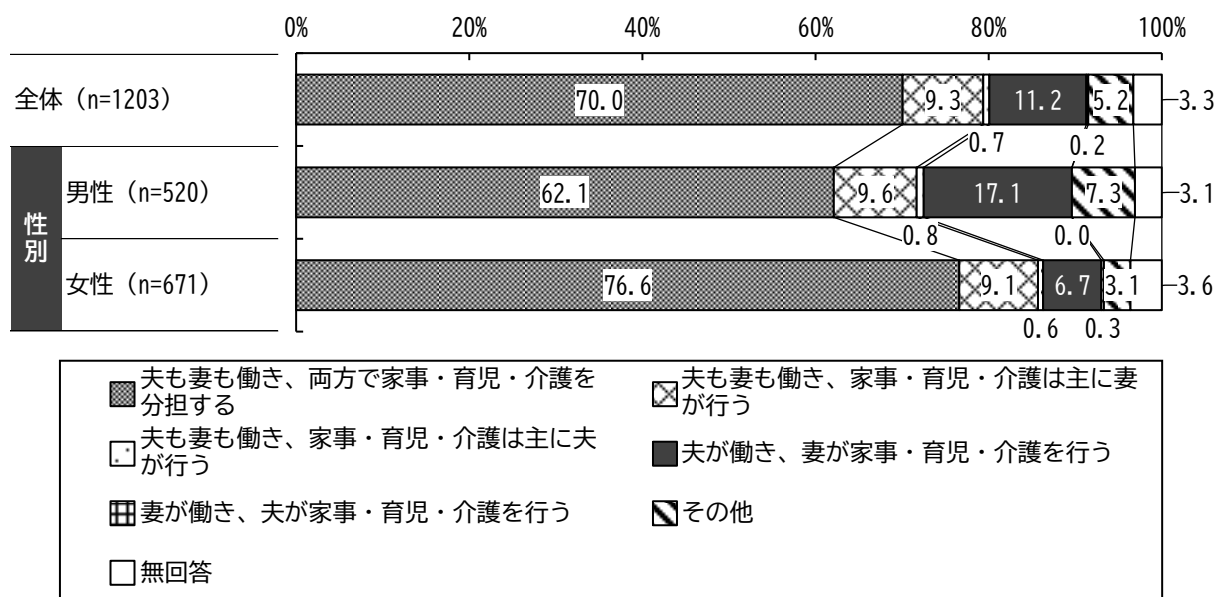
## (2) 家庭における役割分担について

問6 家庭における役割分担について、あなたの考えに近いものを1つだけお答えください。  
(1つに○)

家庭における役割分担については「夫も妻も働き、両方で家事・育児・介護を分担する」が70.0%と最も多く、次いで「夫が働き、妻が家事・育児・介護を行う」が11.2%、「夫も妻も働き、家事・育児・介護は主に妻が行う」が9.3%などとなっている。

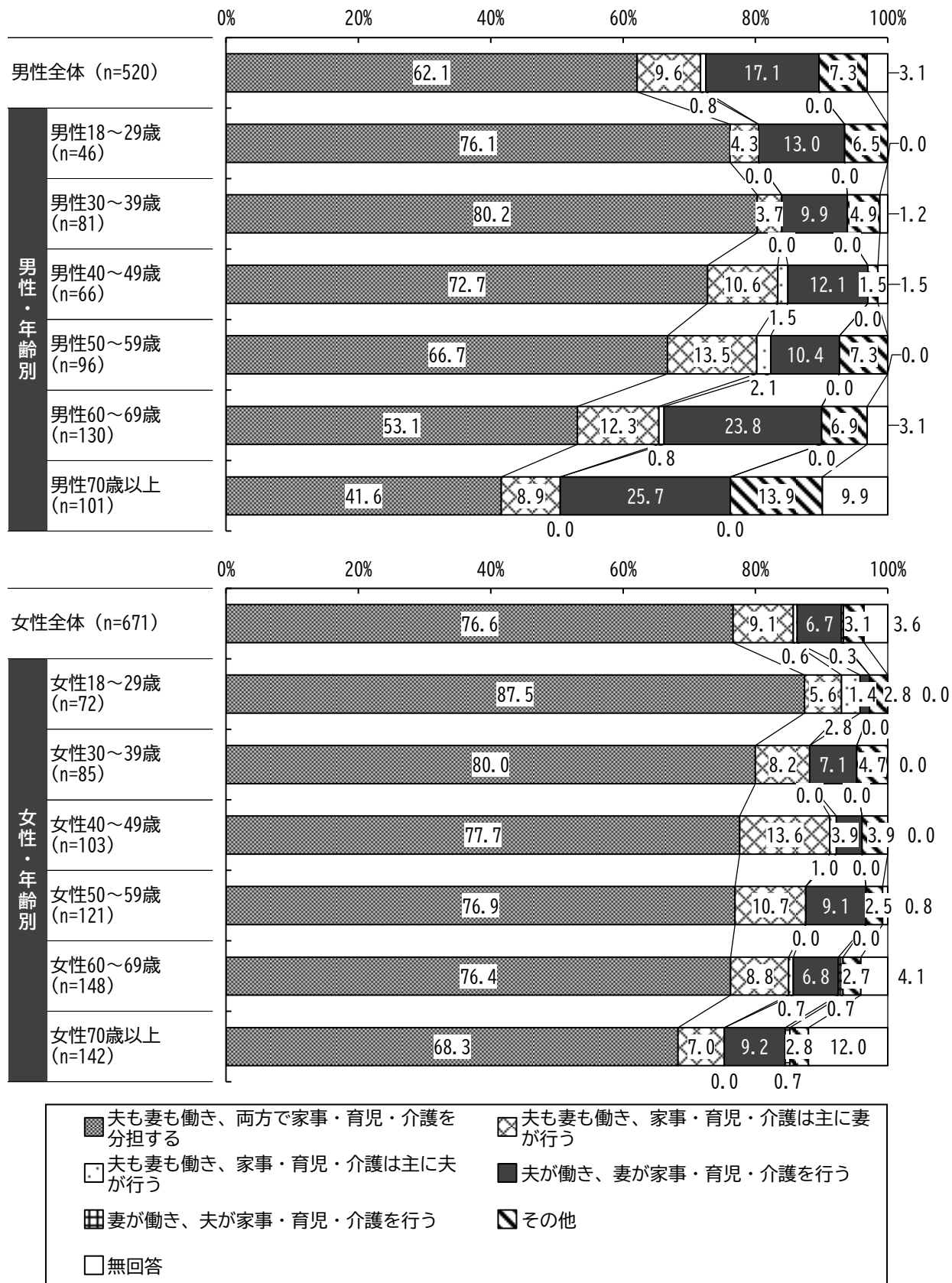
性別でみると、男性は「夫も妻も働き、両方で家事・育児・介護を分担する」が62.1%と最も多く、次いで「夫が働き、妻が家事・育児・介護を行う」が17.1%、「夫も妻も働き、家事・育児・介護は主に妻が行う」が9.6%、女性は「夫も妻も働き、両方で家事・育児・介護を分担する」が76.6%と最も多く、次いで「夫も妻も働き、家事・育児・介護は主に妻が行う」が9.1%、「夫が働き、妻が家事・育児・介護を行う」が6.7%となっている。また、「夫も妻も働き、両方で家事・育児・介護を分担する」の男性と女性の差は14.5ポイント、「夫が働き、妻が家事・育児・介護を行う」の男性と女性の差は10.4ポイントなどとなり、男女間で差がみられる。

【家庭における役割分担 全体／性別】



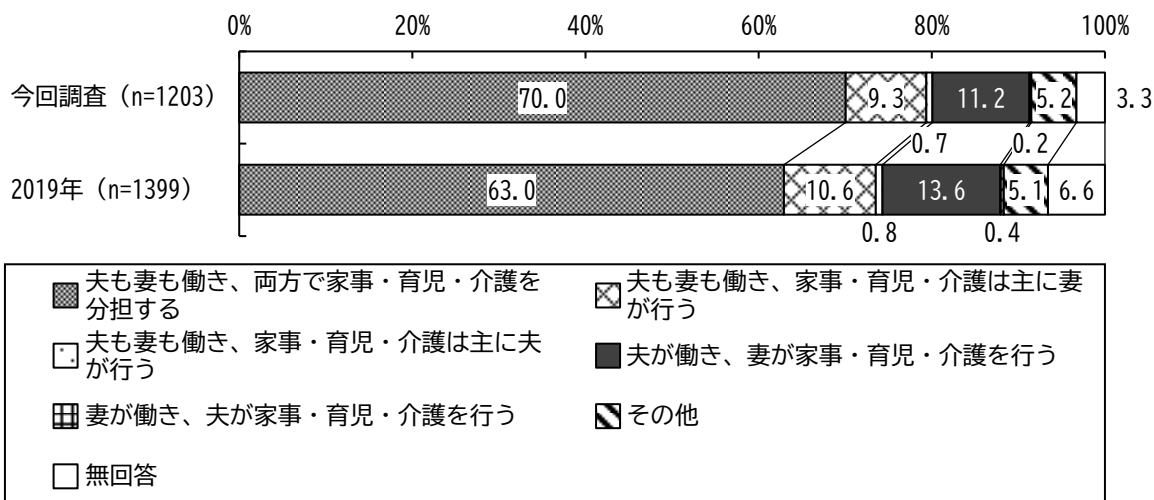
性・年齢別でみると、男性、女性ともに全ての年代で「夫も妻も働き、両方で家事・育児・介護を分担する」が最も多く、男性30～39歳、女性18～29歳、女性30～39歳では8割以上となっている。また、男性60～69歳、男性70歳以上で「夫が働き、妻が家事・育児・介護を行う」が2割以上となっている。

【家庭における役割分担 性・年齢別】



経年比較では、「夫も妻も働き、両方で家事・育児・介護を分担する」が増加している。

【家庭における役割分担 経年比較】



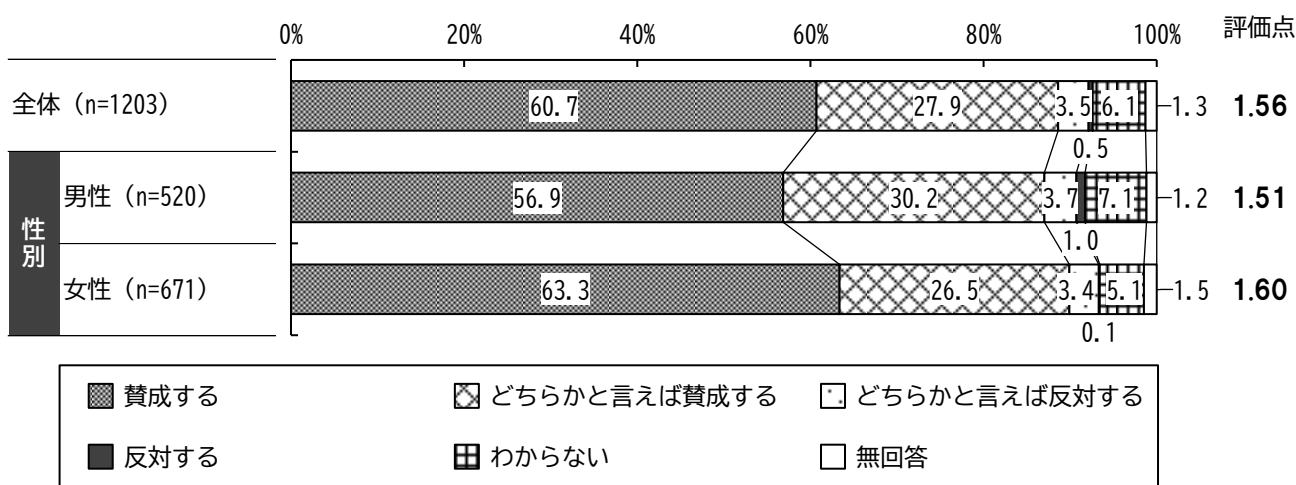
### (3) 男性が「育児休業」や「介護休業」を取得することに対する考え

問7 男性が「育児休業」や「介護休業」を取得することについて、どう思いますか。(1つに○)

男性が「育児休業」や「介護休業」を取得することに対する考えは、『賛成する』（「賛成する」＋「どちらかと言えば賛成する」）が88.6%、『反対する』（「反対する」＋「どちらかと言えば反対する」）が4.0%となっている。

性別でみると、『賛成する』は男性が87.1%、女性が89.8%、『反対する』は男性が4.7%、女性が3.5%となっている。『賛成する』のうち、「賛成する」の男性と女性の差は6.4ポイントとなり、男女間で差がみられる。評価点は男性、女性ともに『賛成する』側に位置している。

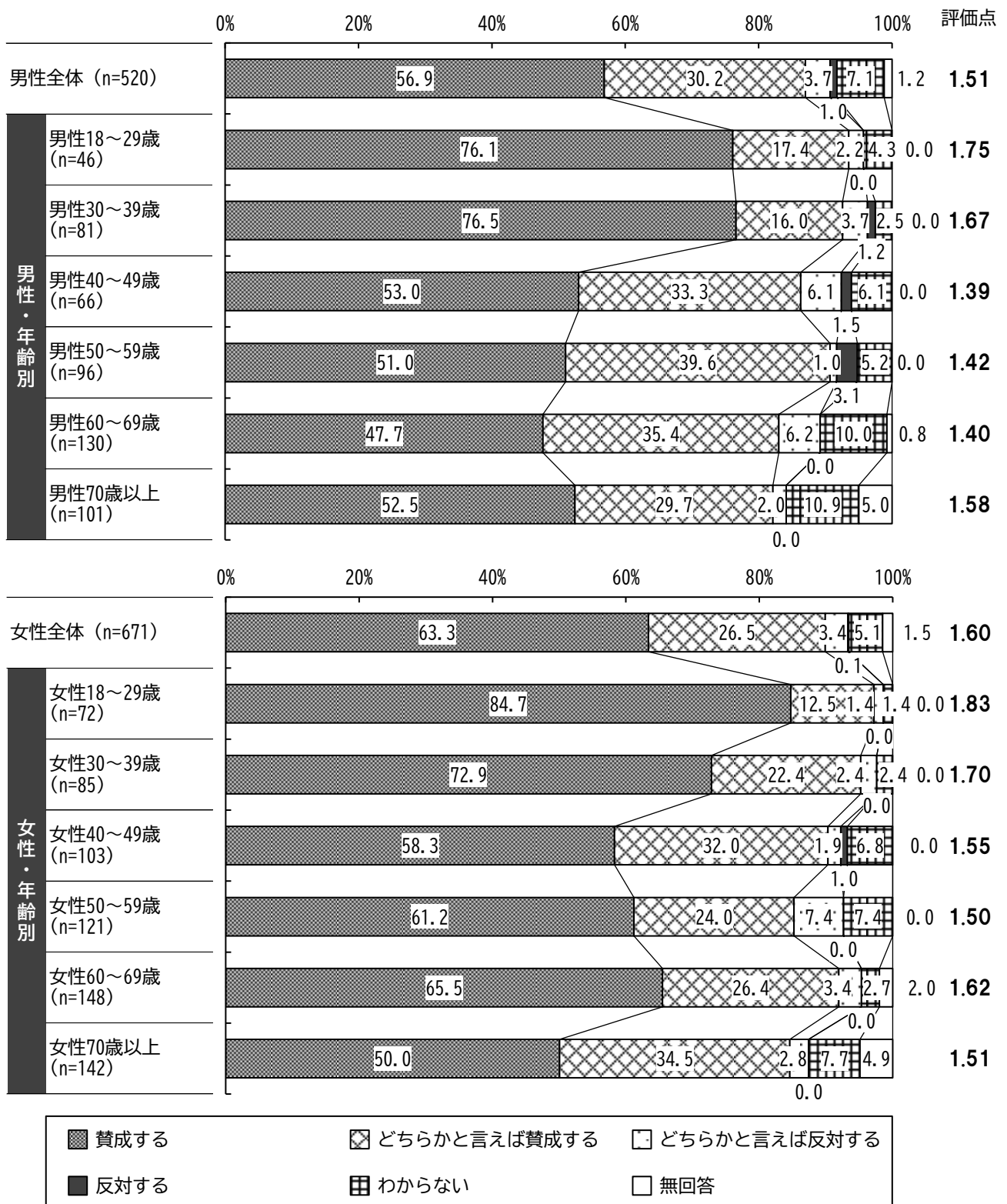
【男性が「育児休業」や「介護休業」を取得することに対する考え 全体／性別】



【評価点算出方法】  
 各選択肢を  
 ・賛成する 2点  
 ・どちらかと言えば賛成する 1点  
 ・どちらかと言えば反対する -1点  
 ・反対する -2点  
 とし、平均点を算出しました。  
 2点に近いほど『賛成する』、-2点に近いほど『反対する』です。

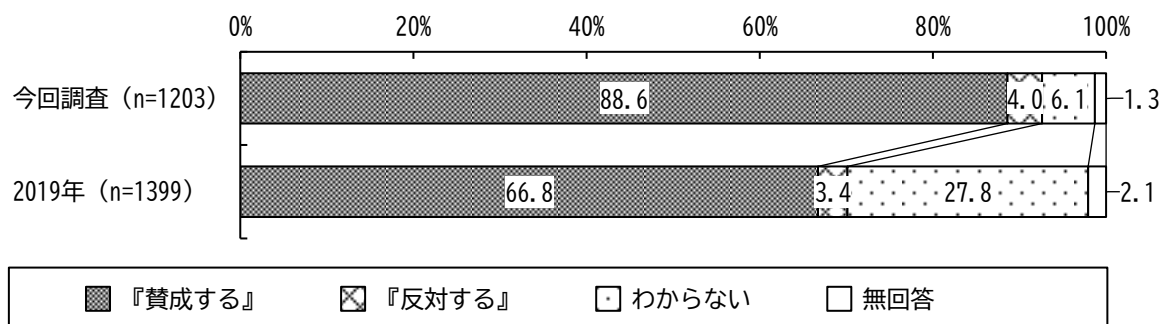
性・年齢別でみると、男性、女性ともに全ての年代で『賛成する』が8割以上となっているが、男性40歳代以上、女性40～49歳、女性50～59歳、女性70歳以上では「賛成する」が6割未満となっている。

【男性が「育児休業」や「介護休業」を取得することに対する考え 性・年齢別】



経年比較では、今回調査から選択肢が変更となったため、参考までの掲載とする。

【男性が「育児休業」や「介護休業」を取得することに対する考え 経年比較】



※今回調査を「賛成する」+「どちらかといえば賛成する」を合わせた『賛成する』、「反対する」+「どちらかといえば反対する」を合わせた『反対する』として過去の調査と比較。

※2019年の調査での選択肢は「賛成する」「反対する」「わからない」。

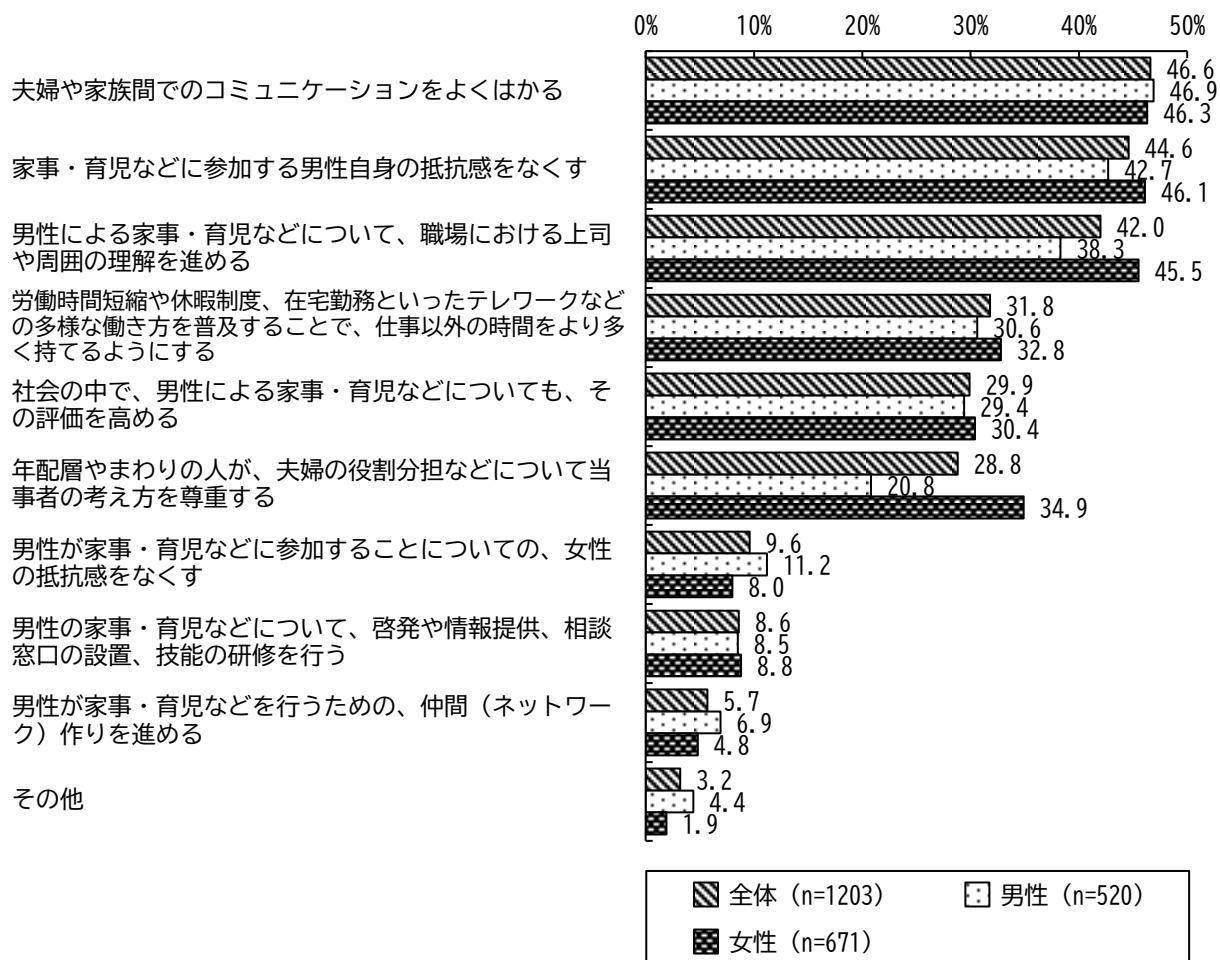
#### (4) 男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加するために必要なこと

問8 今後、男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためにどのようなことが必要だと思いますか。(3つまでに○)

男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加するために必要なことは「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかる」が46.6%と最も多く、次いで「家事・育児などに参加する男性自身の抵抗感をなくす」が44.6%、「男性による家事・育児などについて、職場における上司や周囲の理解を進める」が42.0%などとなっている。

性別でみると、男性、女性ともに「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかる」が最も多く、次いで「家事・育児などに参加する男性自身の抵抗感をなくす」、「男性による家事・育児などについて、職場における上司や周囲の理解を進める」などとなっている。また、「年配層やまわりの人が、夫婦の役割分担などについて当事者の考え方を尊重する」で男性が20.8%、女性が34.9%と14.1ポイントの差、「男性による家事・育児などについて、職場における上司や周囲の理解を進める」で男性が38.3%、女性が45.5%と7.2ポイントの差があり、男女間で差がみられる。

【男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加するために必要なこと 全体／性別】



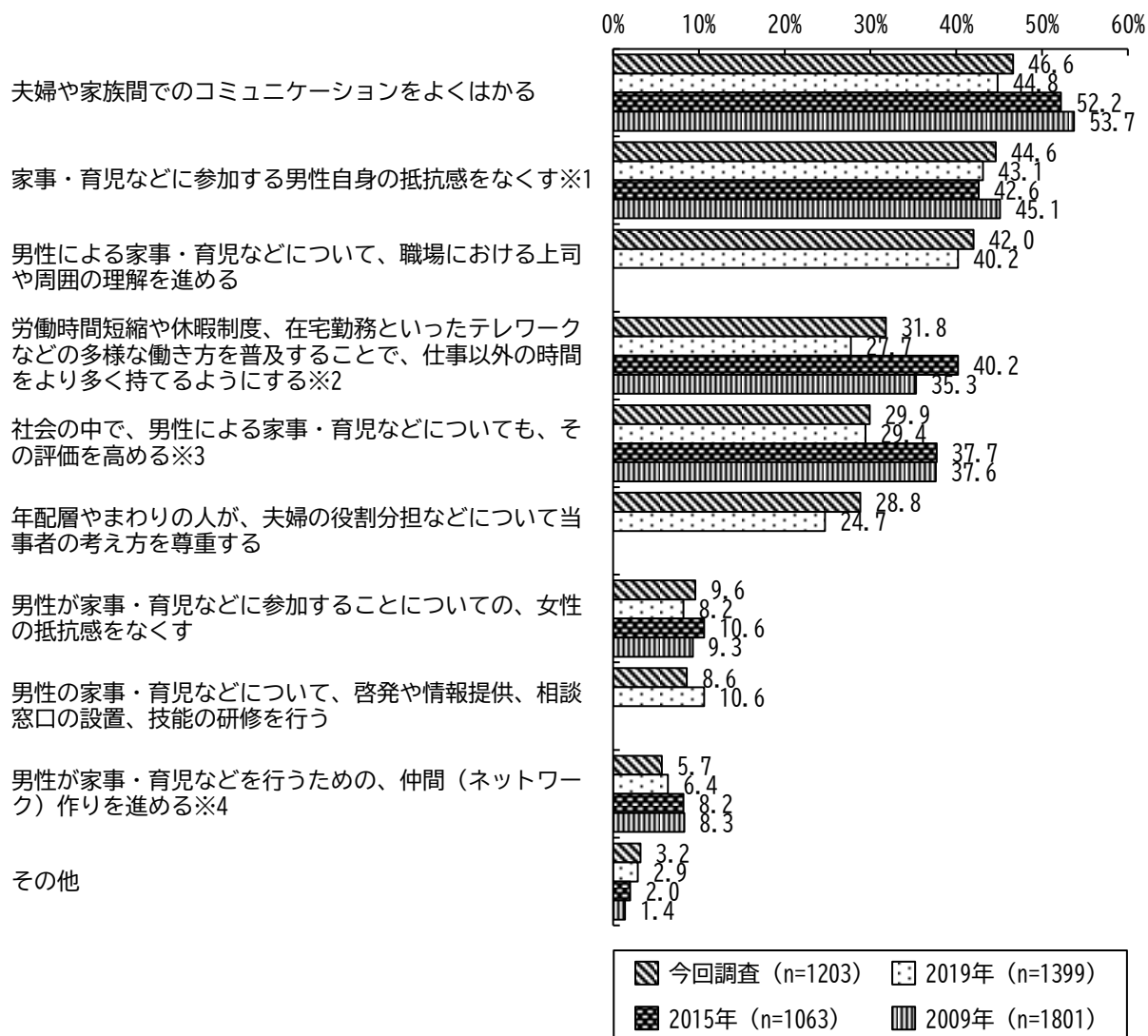
性・年齢別でみると、「年配層やまわりの人が、夫婦の役割分担などについて当事者の考え方を尊重する」の30歳代から50歳代の男女間で差がみられる（男性50～59歳19.8%、女性50～59歳40.5%（20.7ポイント差）、男性30～39歳23.5%、女性30～39歳40.0%（16.5ポイント差）、男性40～49歳15.2%、女性40～49歳31.1%（15.9ポイント差））。

【男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加するために必要なこと 性・年齢別】

		性・年齢別 (%)											
		夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかる	家事・育児などに参加する男性自身の抵抗感をなくす	男性による家事・育児などによる職場における上司や周囲の理解を進める	男性に比べて、家事・育児などにより多く持てるようにする	労働時間短縮や休暇制度、在宅勤務などを普及させることで、仕事以外の時間をより多く持てるようにする	社会の中で、男性による家事・育児などについて、その評価を高める	者の役割分担などについて、当事者の考え方を尊重する	年配層やまわりの人が、夫婦の役割分担などについて、女性の抵抗感をなくす	男性が家事・育児などに参加することを促す	男性の家事・育児などの情報提供、研修を行う	男性が家事・育児などを行うための仲間（ネットワーク）作りを進める	その他
全体 (n=1203)		46.6	44.6	42.0	31.8	29.9	28.8	9.6	8.6	5.7	3.2		
男性 (n=520)		46.9	42.7	38.3	30.6	29.4	20.8	11.2	8.5	6.9	4.4		
男性・年齢別	男性18～29歳 (n=46)	37.0	37.0	43.5	43.5	26.1	19.6	13.0	8.7	15.2	2.2		
	男性30～39歳 (n=81)	49.4	33.3	42.0	43.2	32.1	23.5	8.6	1.2	4.9	7.4		
	男性40～49歳 (n=66)	56.1	42.4	39.4	21.2	33.3	15.2	21.2	13.6	4.5	4.5		
	男性50～59歳 (n=96)	40.6	42.7	39.6	27.1	30.2	19.8	16.7	10.4	10.4	5.2		
	男性60～69歳 (n=130)	45.4	46.9	37.7	33.8	28.5	23.1	5.4	6.2	6.2	3.8		
	男性70歳以上 (n=101)	51.5	47.5	31.7	19.8	26.7	20.8	7.9	11.9	4.0	3.0		
女性 (n=671)		46.3	46.1	45.5	32.8	30.4	34.9	8.0	8.8	4.8	1.9		
女性・年齢別	女性18～29歳 (n=72)	52.8	34.7	52.8	43.1	29.2	31.9	4.2	8.3	5.6	1.4		
	女性30～39歳 (n=85)	40.0	36.5	54.1	32.9	22.4	40.0	11.8	10.6	7.1	4.7		
	女性40～49歳 (n=103)	41.7	49.5	44.7	36.9	29.1	31.1	11.7	10.7	3.9	2.9		
	女性50～59歳 (n=121)	34.7	45.5	52.9	28.1	34.7	40.5	4.1	9.1	5.0	2.5		
	女性60～69歳 (n=148)	52.7	50.7	43.9	35.8	34.5	32.4	9.5	8.1	3.4	0.7		
	女性70歳以上 (n=142)	53.5	50.7	32.4	25.4	28.9	33.8	7.0	7.0	4.9	0.7		

経年比較では、「年配層やまわりの人が、夫婦の役割分担などについて当事者の考え方を尊重する」、「労働時間短縮や休暇制度、在宅勤務といったテレワークなどの多様な働き方を普及することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにする」の割合がやや増加している。

【男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加するために必要なこと 経年比較】



※2015年以前の調査での選択肢について、※1「家事・育児など」は「家事など」、※2「労働時間の短縮や休暇制度の普及」、※3「男性が家事などに参加することについての、社会的評価を高める」、※4「男性の、仲間（ネットワーク）づくりをすすめる」としていた。

※グラフのない箇所は、その年の調査で相当する項目なし。

## 4 ワーク・ライフ・バランスについて

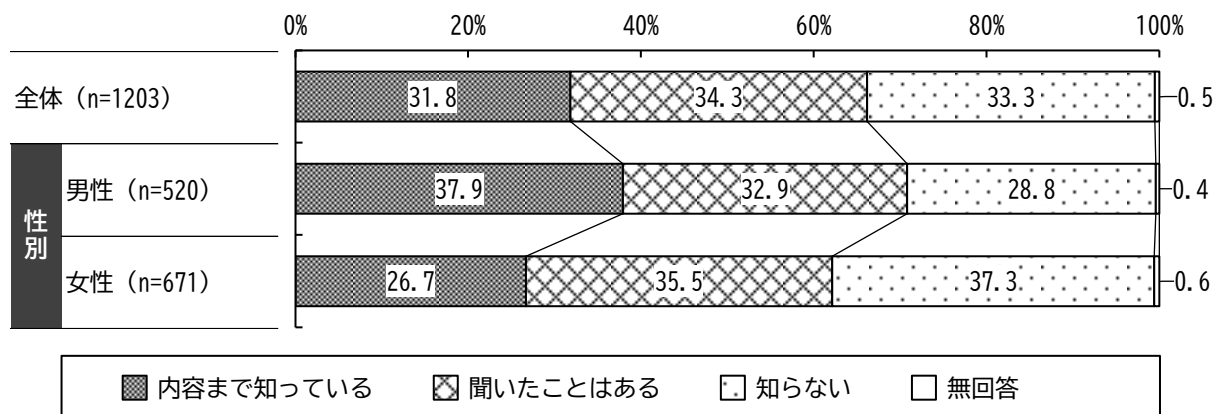
### (1) 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の認知度

問9 「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」の推進が求められています。  
 あなたは「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」という言葉を知っていますか。  
 （1つに○）

「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の認知度は「内容まで知っている」が31.8%、「聞いたことはある」が34.3%、「知らない」が33.3%となり、「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は66.1%となっている。

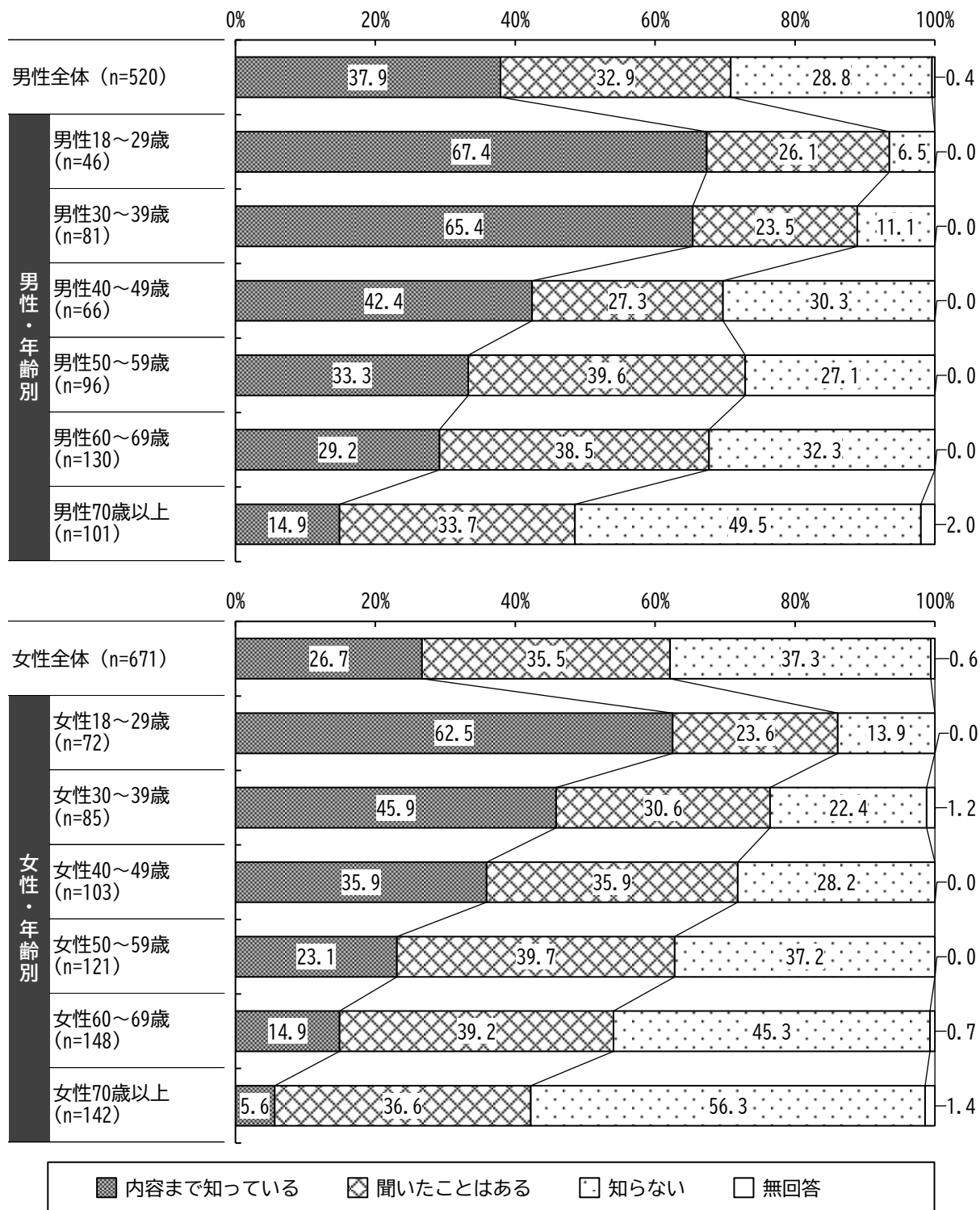
性別でみると、男性は「内容まで知っている」が37.9%、「聞いたことはある」が32.9%、「知らない」が28.8%、女性は「内容まで知っている」が26.7%、「聞いたことはある」が35.5%、「知らない」が37.3%となっている。『知っている』は男性で70.8%、女性で62.2%と8.6ポイントの差があり、男女間で差がみられる。

【「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の認知度 全体／性別】



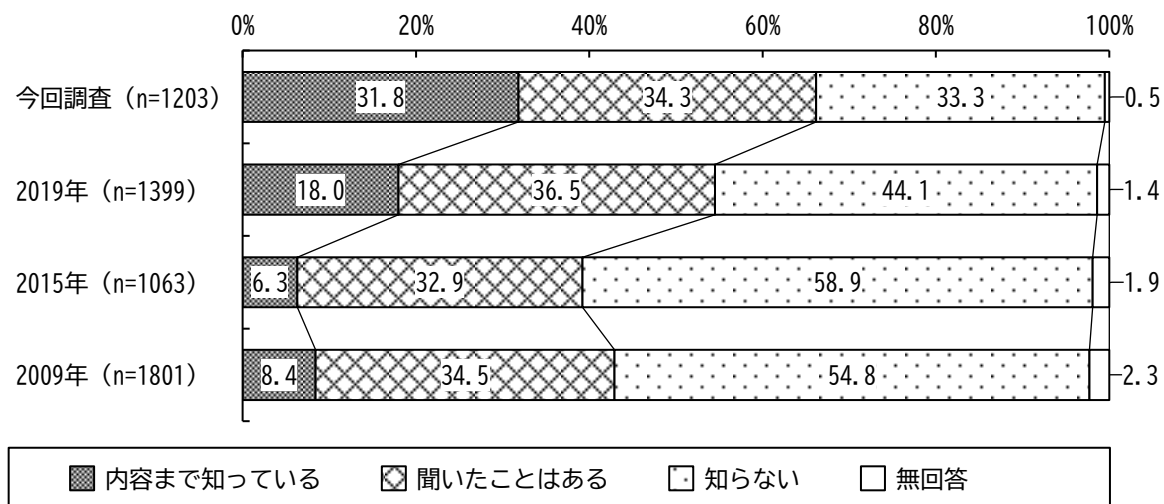
性・年齢別でみると、「内容まで知っている」が男性18～29歳、男性30～39歳、女性18～29歳で6割以上となっている。また、男性、女性ともに年齢が上がるにつれ「内容まで知っている」の割合が少なくなっている。

【「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の認知度 性・年齢別】



経年比較では、「内容まで知っている」の割合が増加している。

【「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の認知度 経年比較】



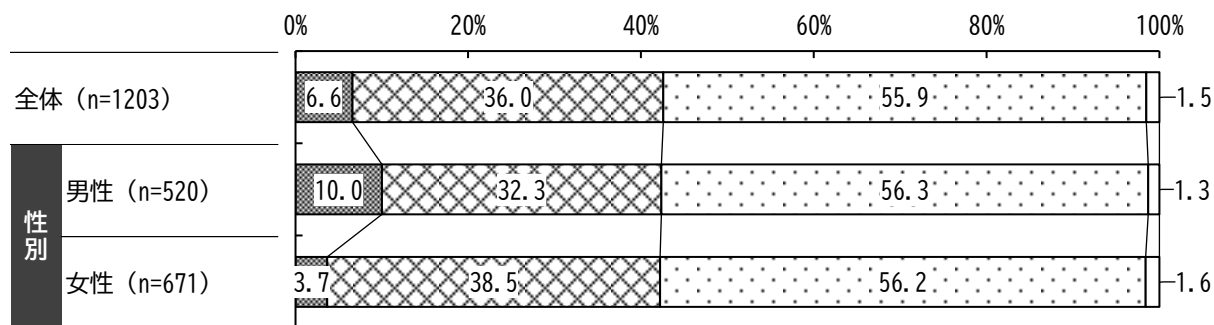
## (2) 仕事と生活の関係について理想とする形

問10-1 仕事と生活の関係について、あなたの理想とする形はどれですか。次の中から選んでください。(1つに○)

仕事と生活の関係について理想とする形は「生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先したい」が6.6%、「仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先したい」が36.0%、「仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立したい」が55.9%となっている。

性別でみると、男性、女性ともに「仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立したい」が最も多くなっている。また、「生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先したい」は男性が女性より6.3ポイント多く、「仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先したい」は女性が男性より6.2ポイント多くなっている。

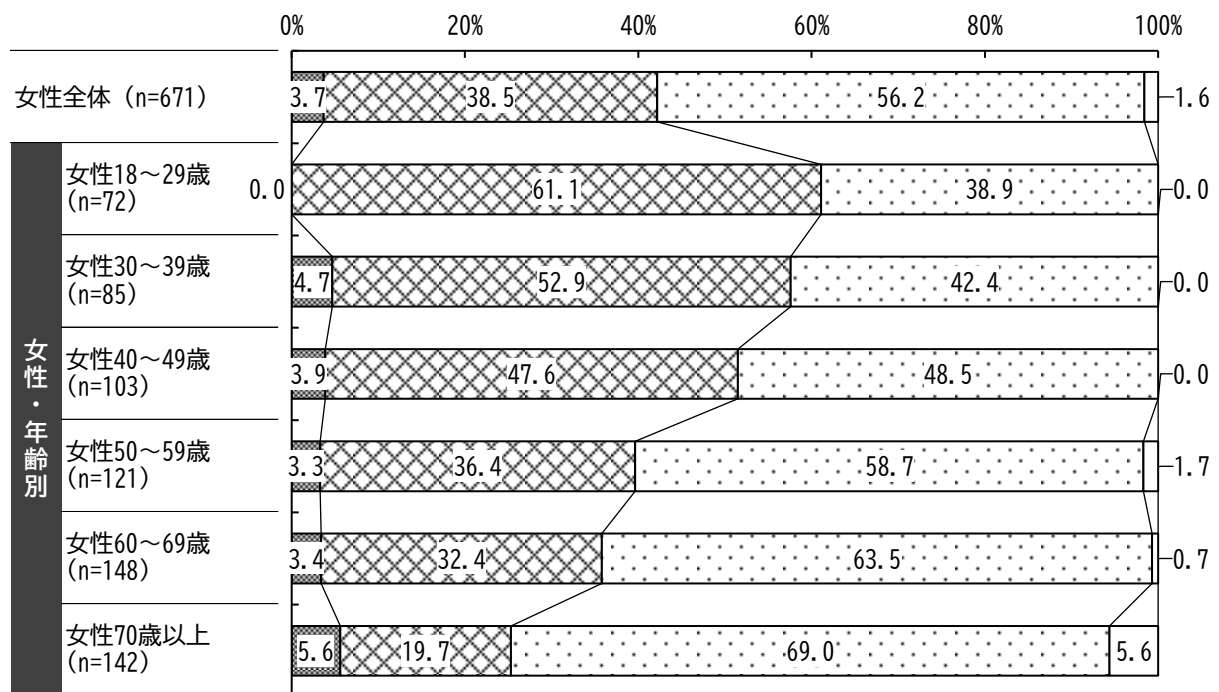
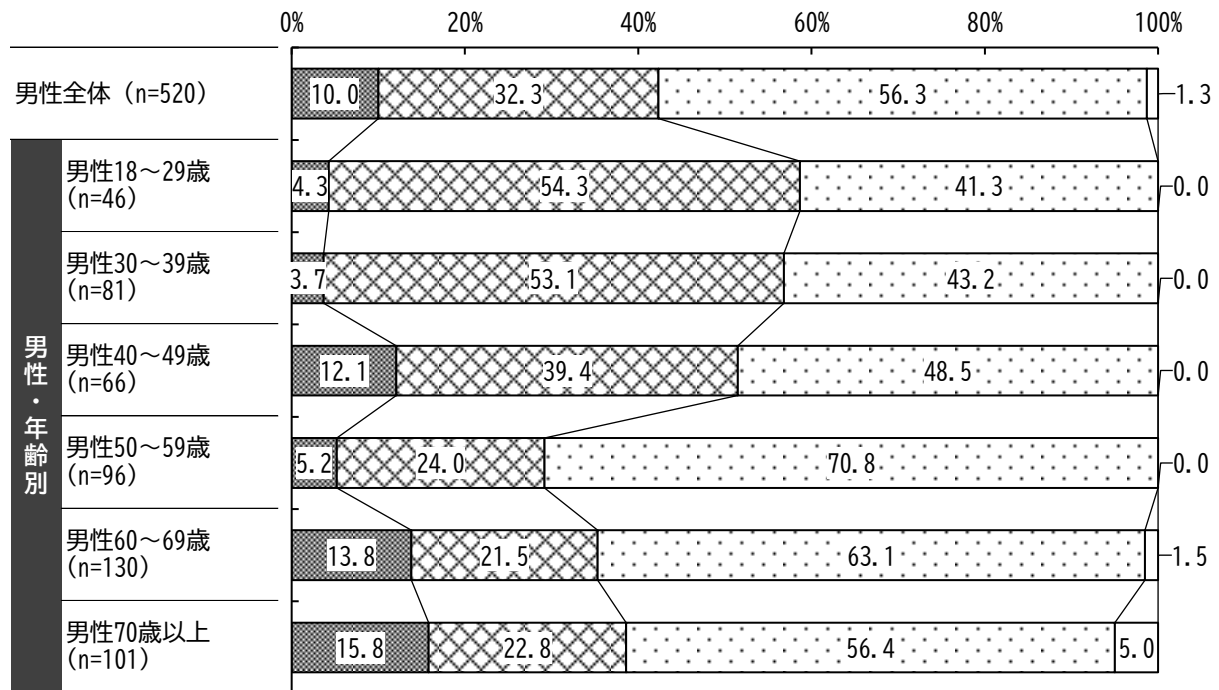
【仕事と生活の関係について理想とする形 全体／性別】



- 生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先したい
- 仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先したい
- 仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立したい
- 無回答

性・年齢別でみると、女性は年齢が上がるにつれ「仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先したい」の割合が少なくなり、「仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立したい」の割合が多くなっている。

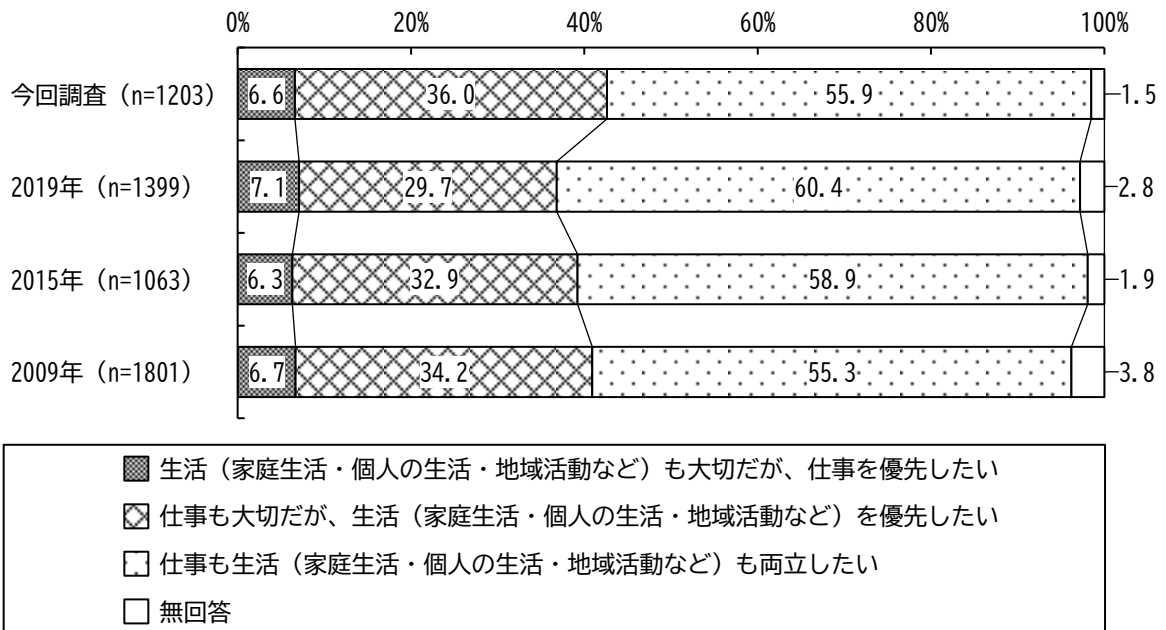
【仕事と生活の関係について理想とする形 性・年齢別】



- 生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先したい
- 仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先したい
- 仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立したい
- 無回答

経年比較では、「仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先したい」の割合が増加している。

【仕事と生活の関係について理想とする形 経年比較】



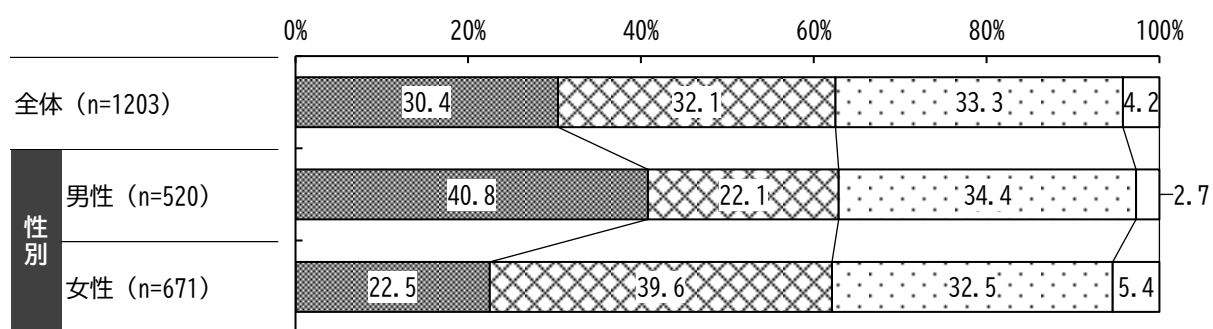
### (3) 仕事と生活の関係の現実

問10-2 あなたの仕事と生活の関係は、現実ではどれにあたりますか。次の中から選んでください。(1つに○)

仕事と生活の関係の現実には「生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先している」が30.4%、「仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先している」が32.1%、「仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立している」が33.3%となっている。

性別でみると、男性は「生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先している」、女性は「仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先している」が最も多くなっている。また、男性は「生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先している」が女性より18.3ポイント多く、女性は「仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先している」が男性より17.5ポイント多くなっている。

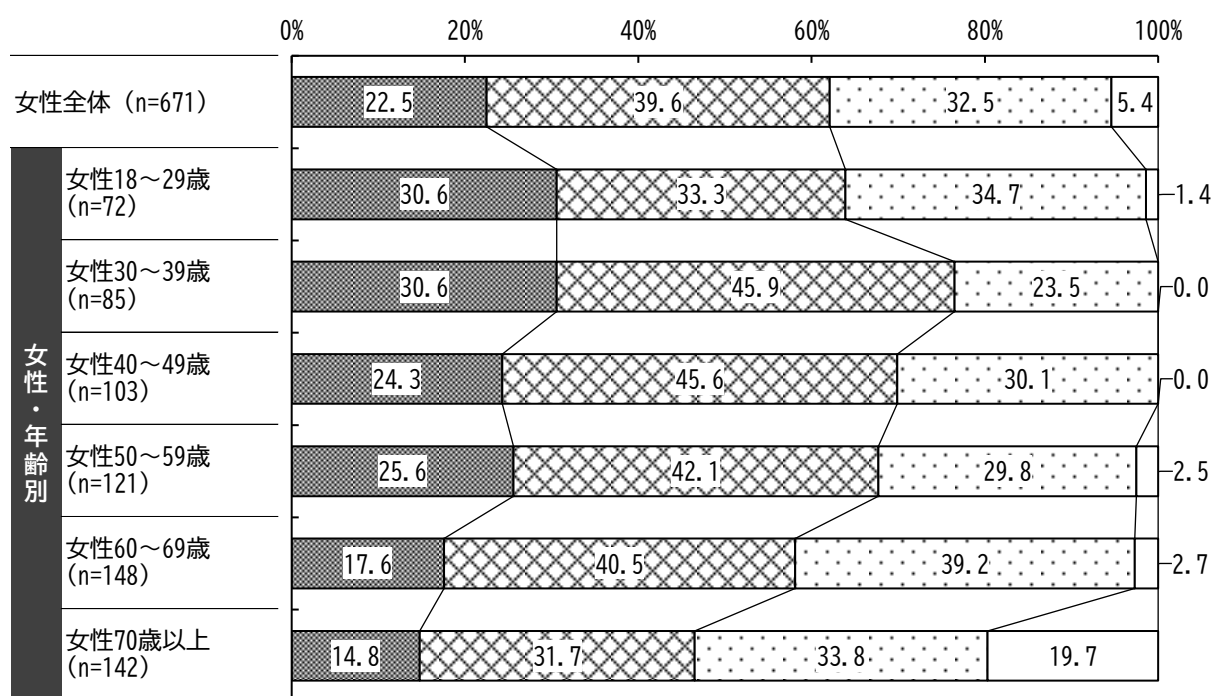
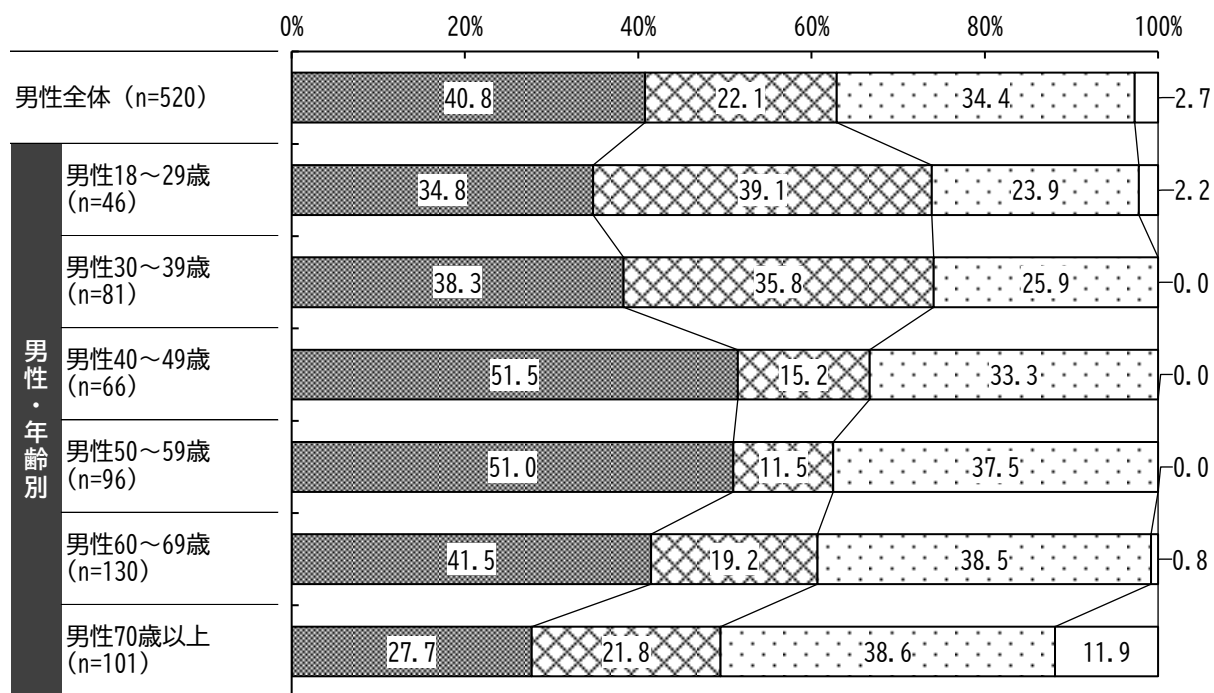
【仕事と生活の関係の現実 全体／性別】



- 生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先している
- 仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先している
- 仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立している
- 無回答

性・年齢別でみると、男性40～49歳、男性50～59歳で「生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先している」の割合が5割以上となっている。

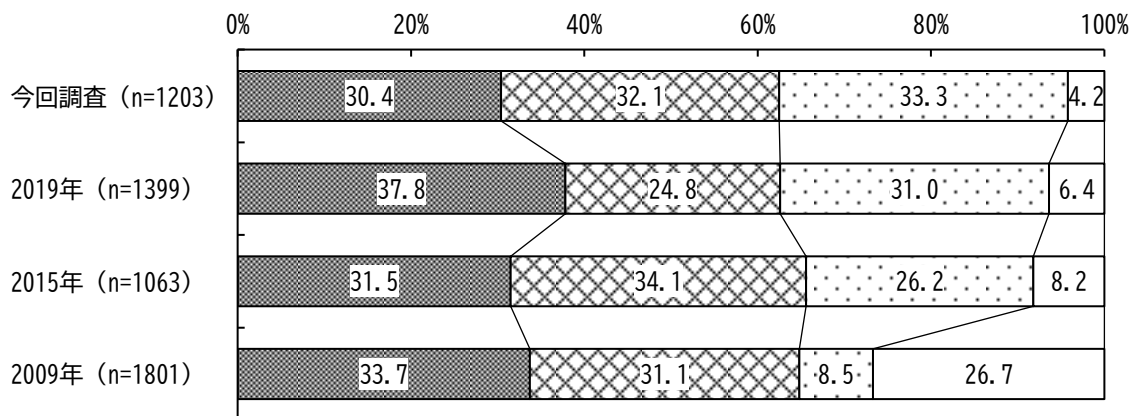
【仕事と生活の関係の現実 性・年齢別】



- 生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先している
- ▣ 仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先している
- 仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立している
- 無回答

経年比較では、「生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先している」が減少し、「仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先している」が増加している。

【仕事と生活の関係の現実 経年比較】



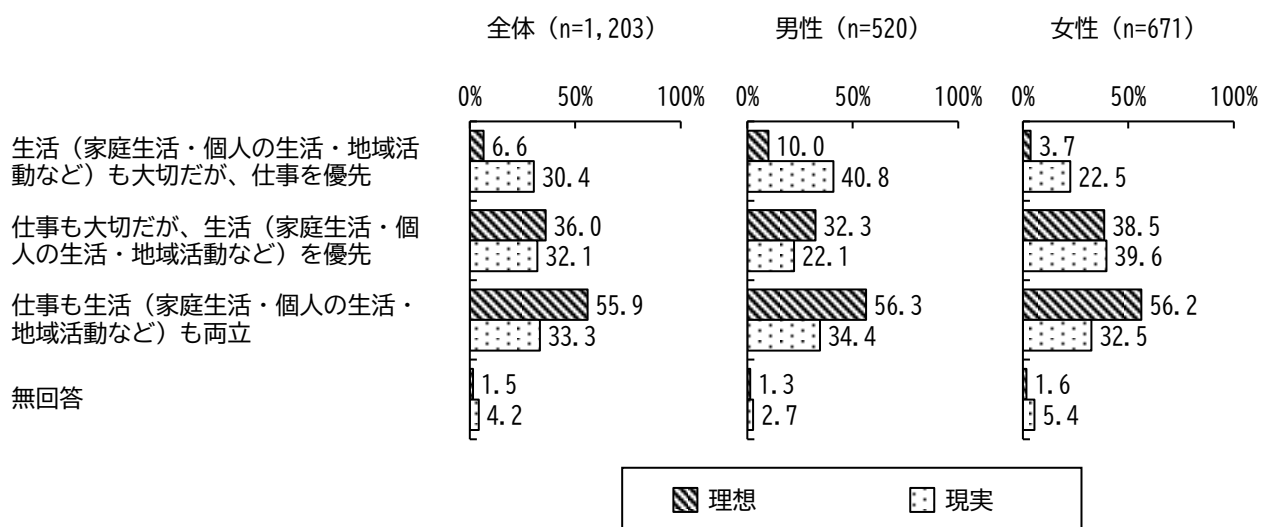
- 生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先している
- 仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先している
- 仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立している
- 無回答

#### (4) 仕事と生活の「理想」と「現実」の比較

仕事と生活の「理想」と「現実」の比較では、「生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先」で理想6.6%と現実30.4%で23.8ポイントの差、「仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立」で理想55.9%と現実33.3%で22.6ポイントの差がある。

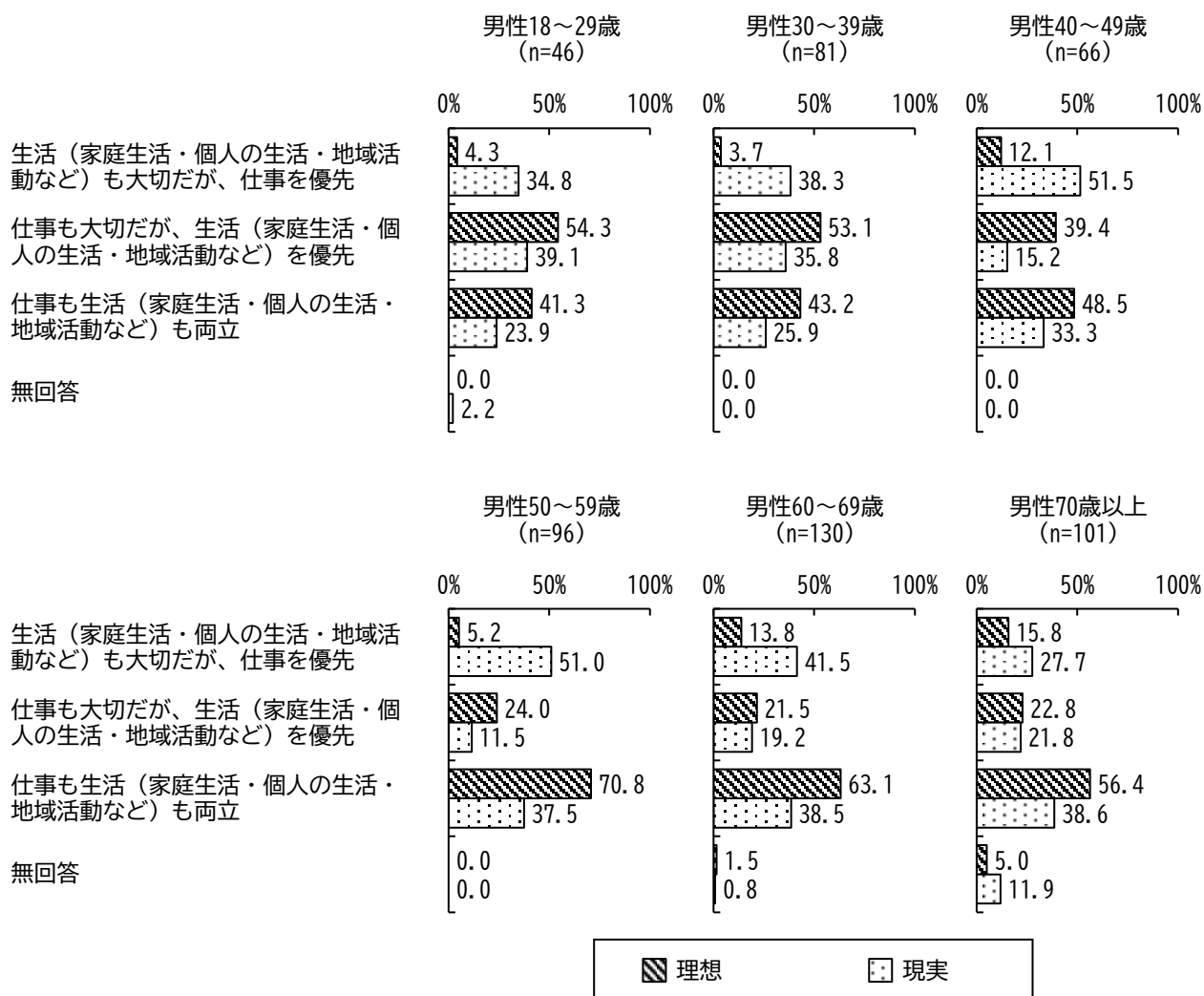
性別でみると、男性は「生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先」で理想10.0%と現実40.8%で30.8ポイントの差、女性は「仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立」で理想56.2%と現実32.5%で23.7ポイントの差がある。また、女性で「仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先」の理想と現実で大きな差は見られない。

【仕事と生活の「理想」と「現実」の比較 全体／性別】

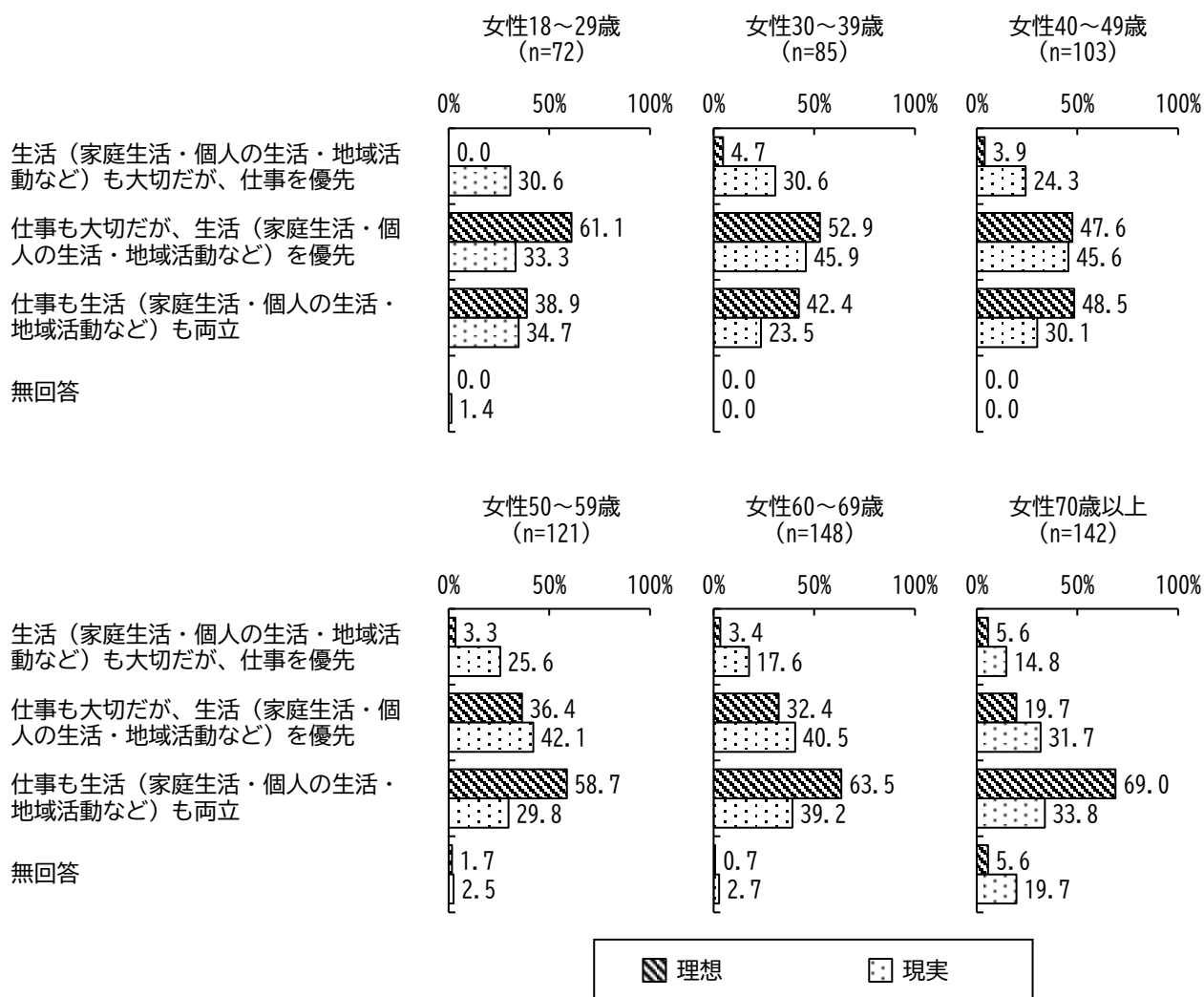


性・年齢別で見ると、男性50～59歳で「生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先」が理想5.2%と現実51.0%で45.8ポイントの差がある。

【仕事と生活の「理想」と「現実」の比較 性・年齢別】



女性70歳以上で「仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立」で理想69.0%と現実33.8%で35.2ポイントの差がある。



## 5 女性の社会進出について

### (1) 自身又は配偶者・パートナーの働き方として理想とする形

問11 女性が職業を持つことについて、あなたはどのように考えますか。(それぞれ1つずつ〇)

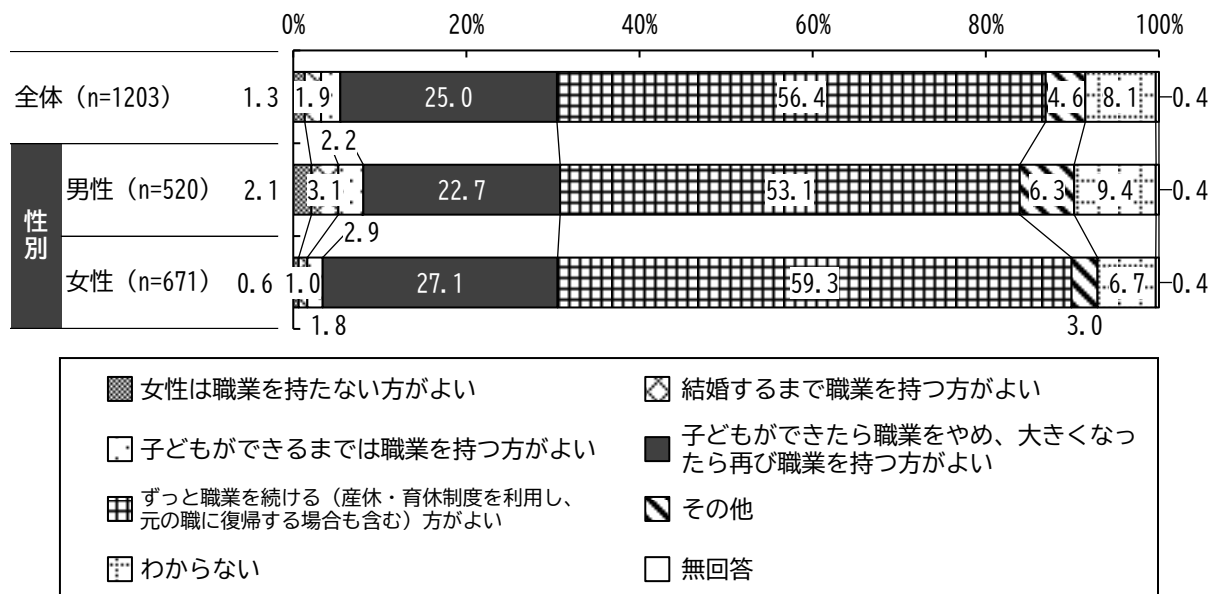
※女性の方はあなたご自身について、男性の方は、配偶者、パートナーについて、未婚の方は結婚したと仮定して、お答えください。

(1) あなたご自身又は配偶者・パートナーの働き方として、**理想とする形**はどれですか。

自身又は配偶者・パートナーの働き方として理想とする形は「ずっと職業を続ける（産休・育休制度を利用し、元の職に復帰する場合も含む）方がよい」が56.4%と最も多く、次いで「子どもができたなら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ方がよい」が25.0%などとなっている。

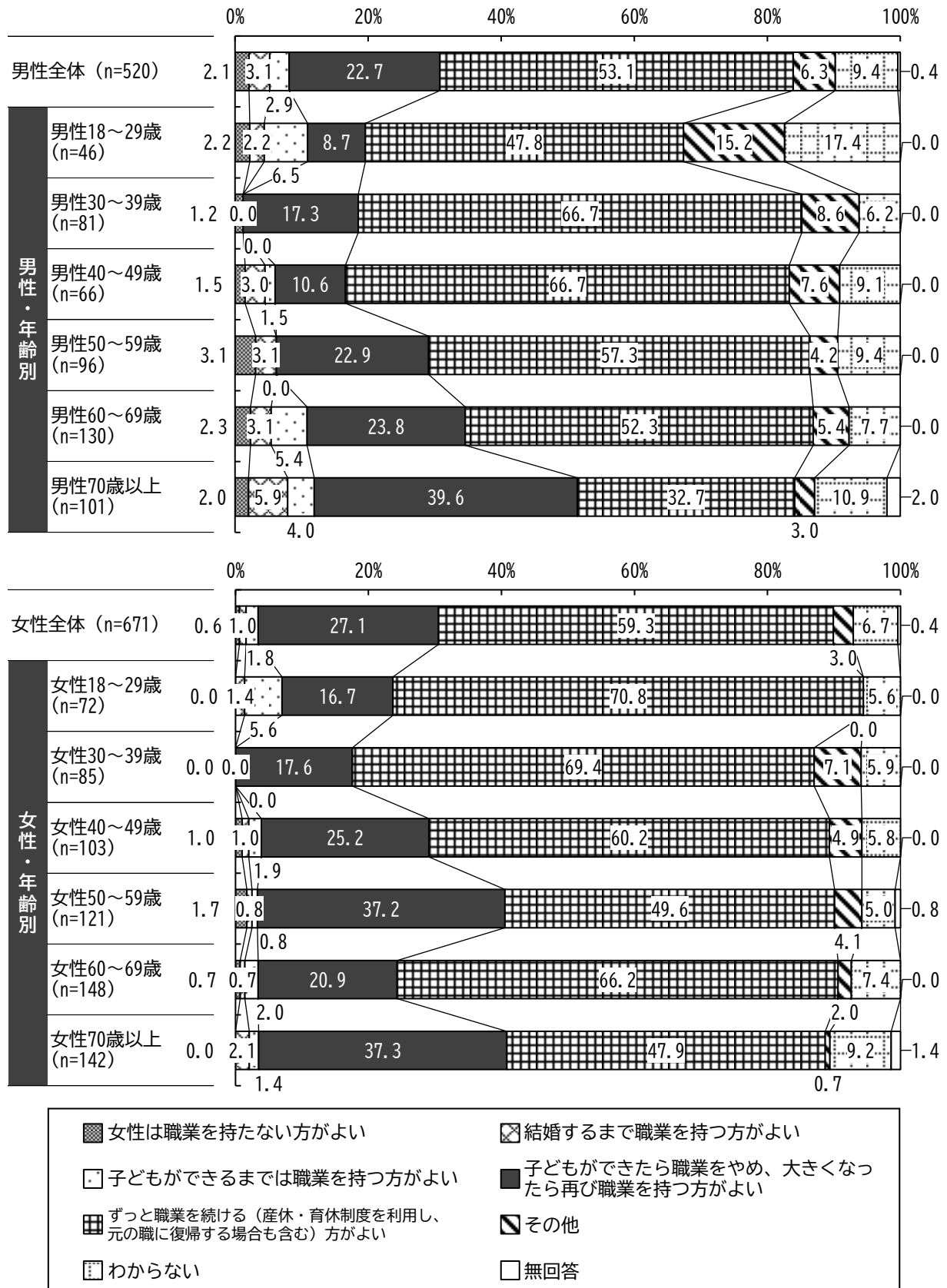
性別で見ると、男性、女性ともに「ずっと職業を続ける（産休・育休制度を利用し、元の職に復帰する場合も含む）方がよい」が最も多くなっているが、男性と女性の差は6.2ポイントとなり、男女間で差がみられる。

【自身又は配偶者・パートナーの働き方として理想とする形 全体／性別】



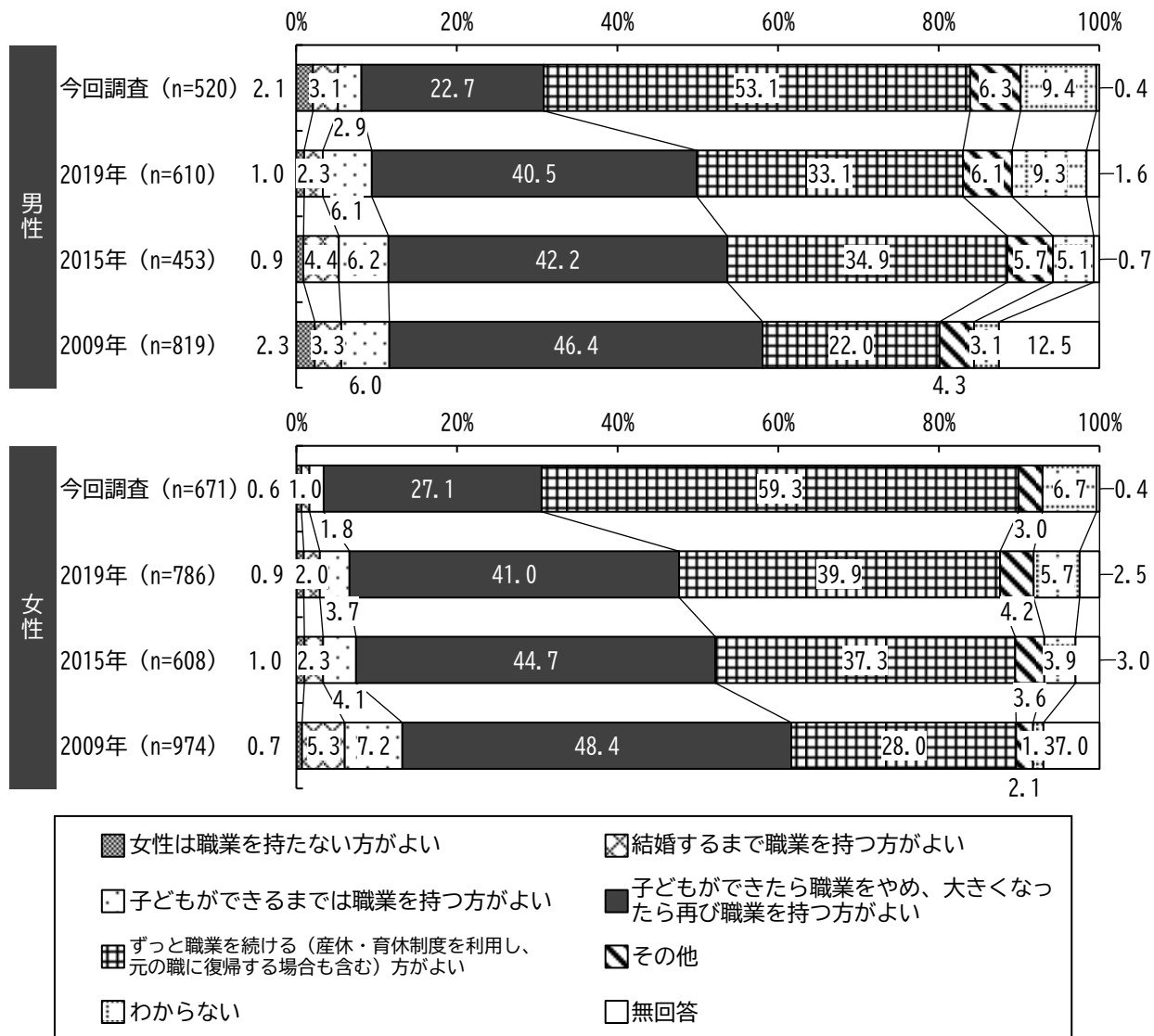
性・年齢別でみると、「ずっと職業を続ける（産休・育休制度を利用し、元の職に復帰する場合も含む）方がよい」で18～29歳の男性が47.8%、女性が70.8%と23.0ポイントの差があり、男女間で差がみられる。

【自身又は配偶者・パートナーの働き方として理想とする形 性・年齢別】



経年比較では、男性、女性ともに「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ方がよい」の割合が減少、「ずっと職業を続ける（産休・育休制度を利用し、元の職に復帰する場合も含む）方がよい」が増加となっている。

【自身又は配偶者・パートナーの働き方として理想とする形 経年比較】



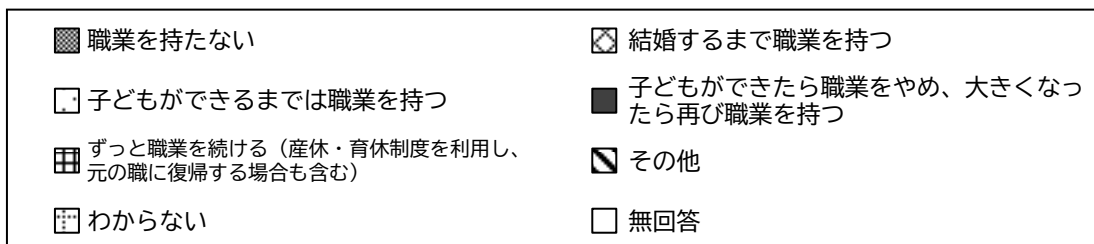
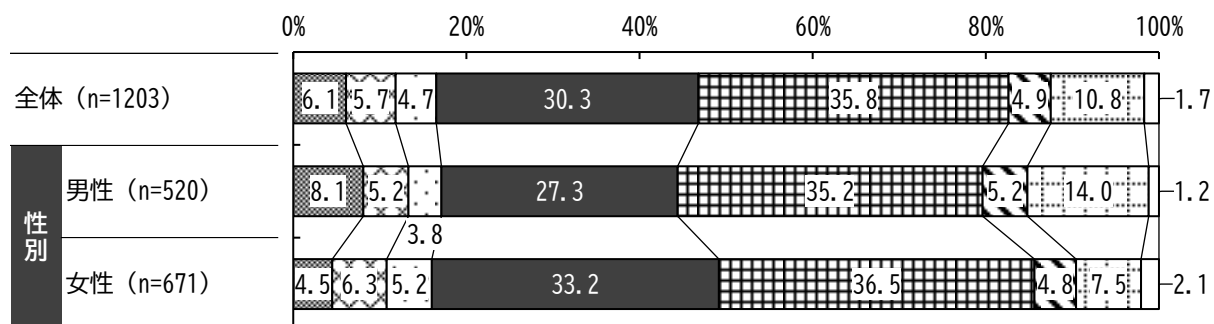
## (2) 自身又は配偶者・パートナーの働き方の現実

(2) あなたご自身又は配偶者・パートナーの働き方は**現実では**どれにあたりますか。

自身又は配偶者・パートナーの働き方の現実には「ずっと職業を続ける（産休・育休制度を利用し、元の職に復帰する場合も含む）」が35.8%と最も多く、次いで「子どもができたなら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ」が30.3%などとなっている。

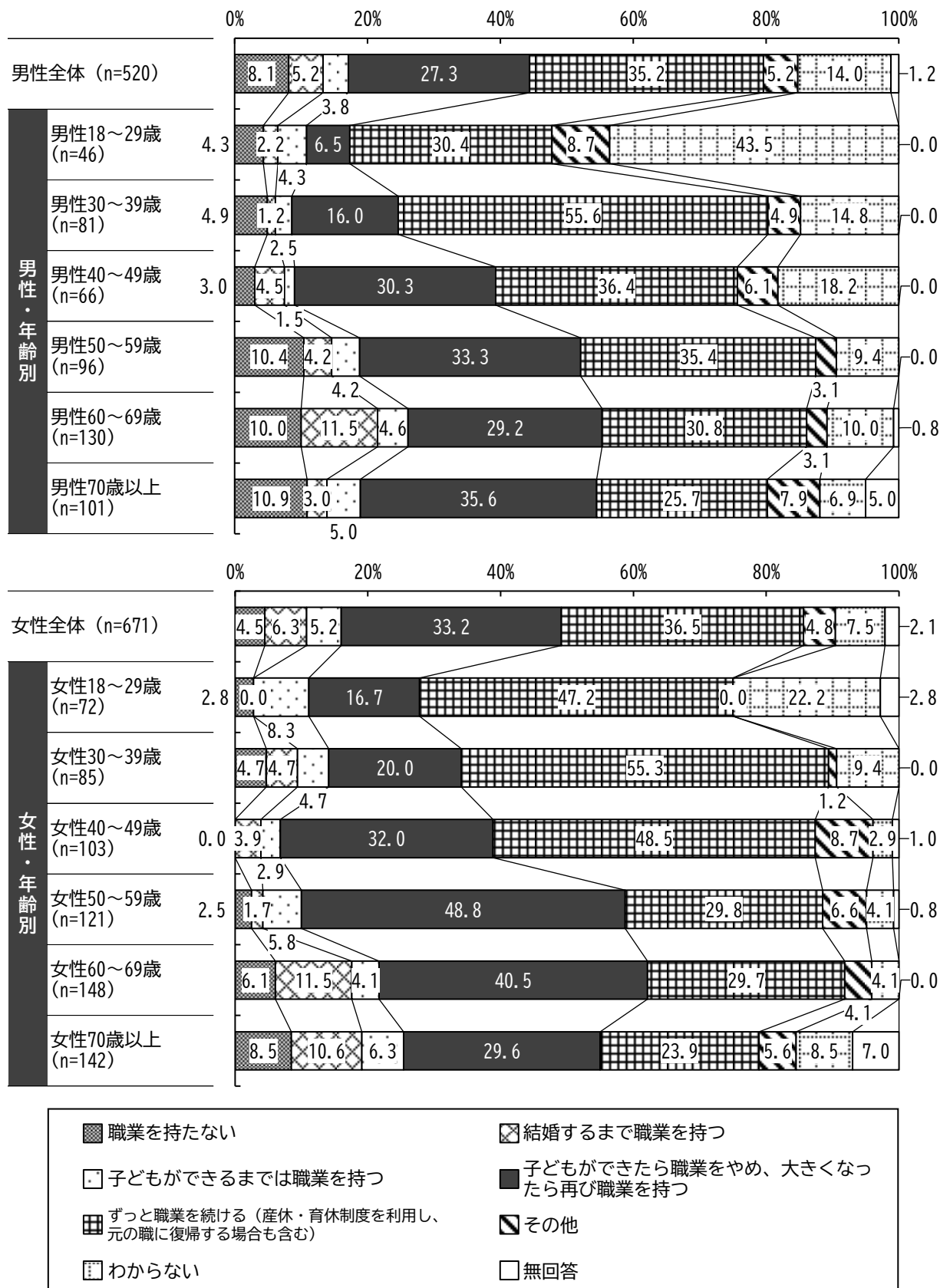
性別でみると、男性、女性ともに「ずっと職業を続ける（産休・育休制度を利用し、元の職に復帰する場合も含む）」が最も多くなっている。

【自身又は配偶者・パートナーの働き方の現実 全体／性別】



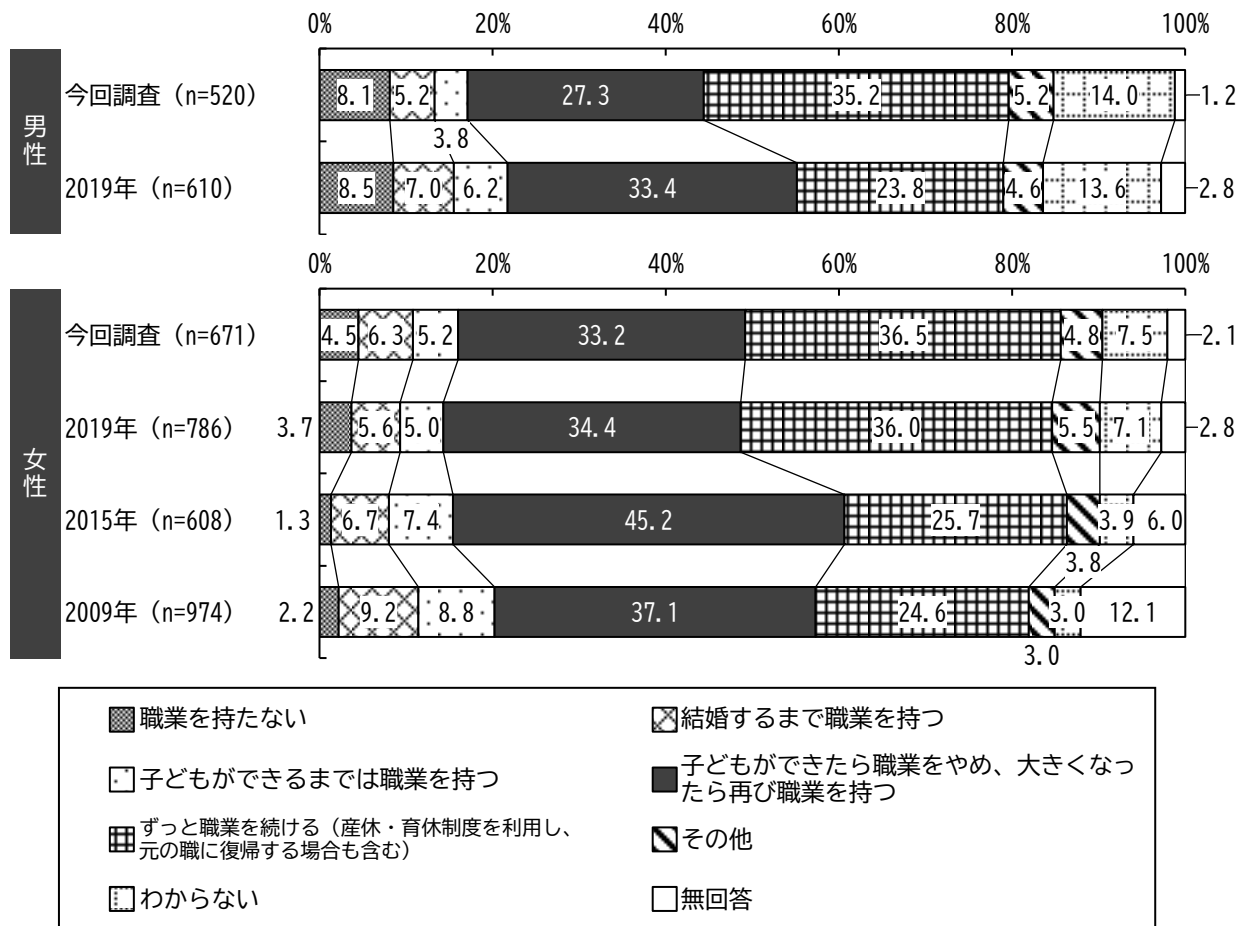
性・年齢別で見ると、「ずっと職業を続ける（産休・育休制度を利用し、元の職に復帰する場合も含む）」で18～29歳の男性が30.4%、女性が47.2%と16.8ポイントの差、「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ」で50～59歳の男性が33.3%、女性が48.8%と15.5ポイントの差があり、男女間で差がみられる。

【自身又は配偶者・パートナーの働き方の現実 性・年齢別】



経年比較では、男性は「ずっと職業を続ける（産休・育休制度を利用し、元の職に復帰する場合も含む）」の割合が増加、「子どもができたなら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ」の割合は減少している。女性は前回調査から大きな変化はみられない。

【自身又は配偶者・パートナーの働き方の現実 経年比較】



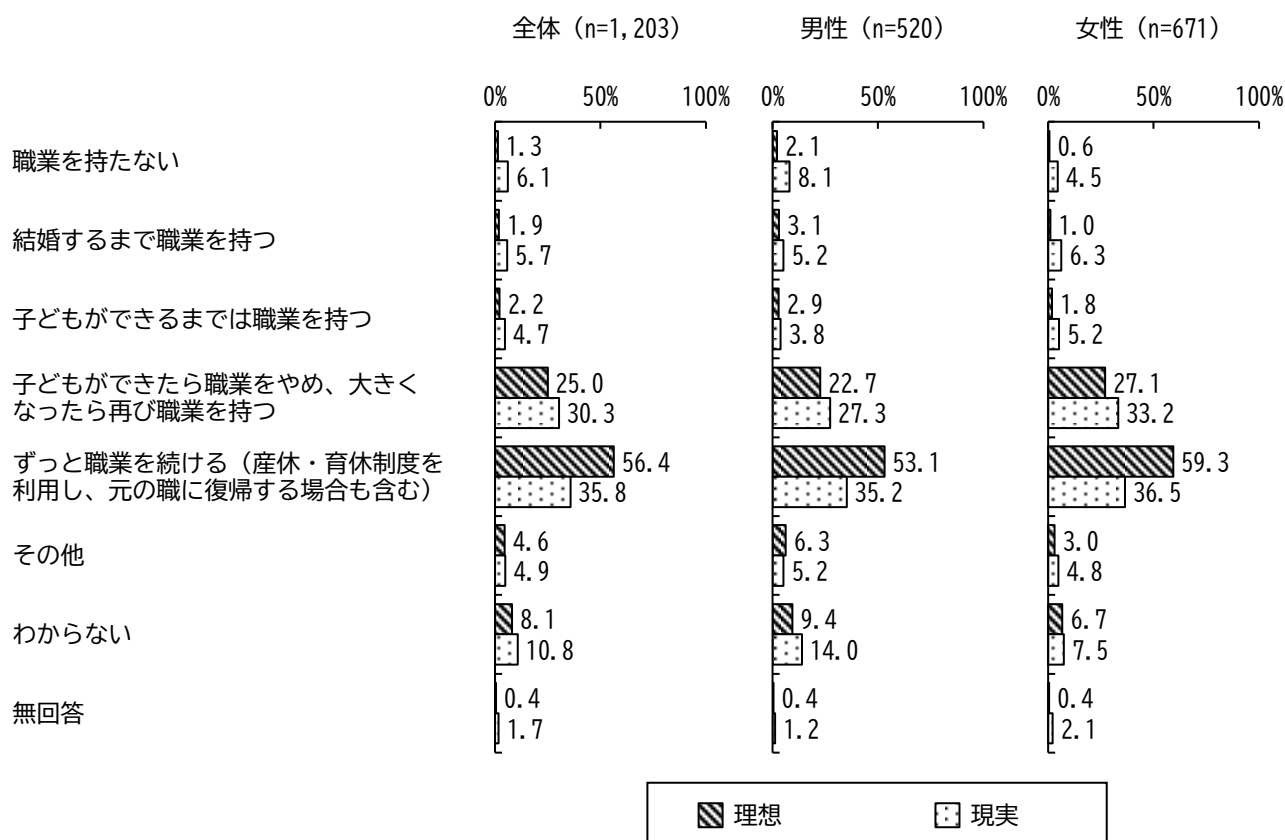
※男性の2015年、2009年は比較なし。

### (3) 女性の働き方の「理想」と「現実」の比較

女性の働き方の「理想」と「現実」の比較では、「ずっと職業を続ける（産休・育休制度を利用し、元の職に復帰する場合も含む）」で理想56.4%と現実35.8%で20.6ポイントの差がある。

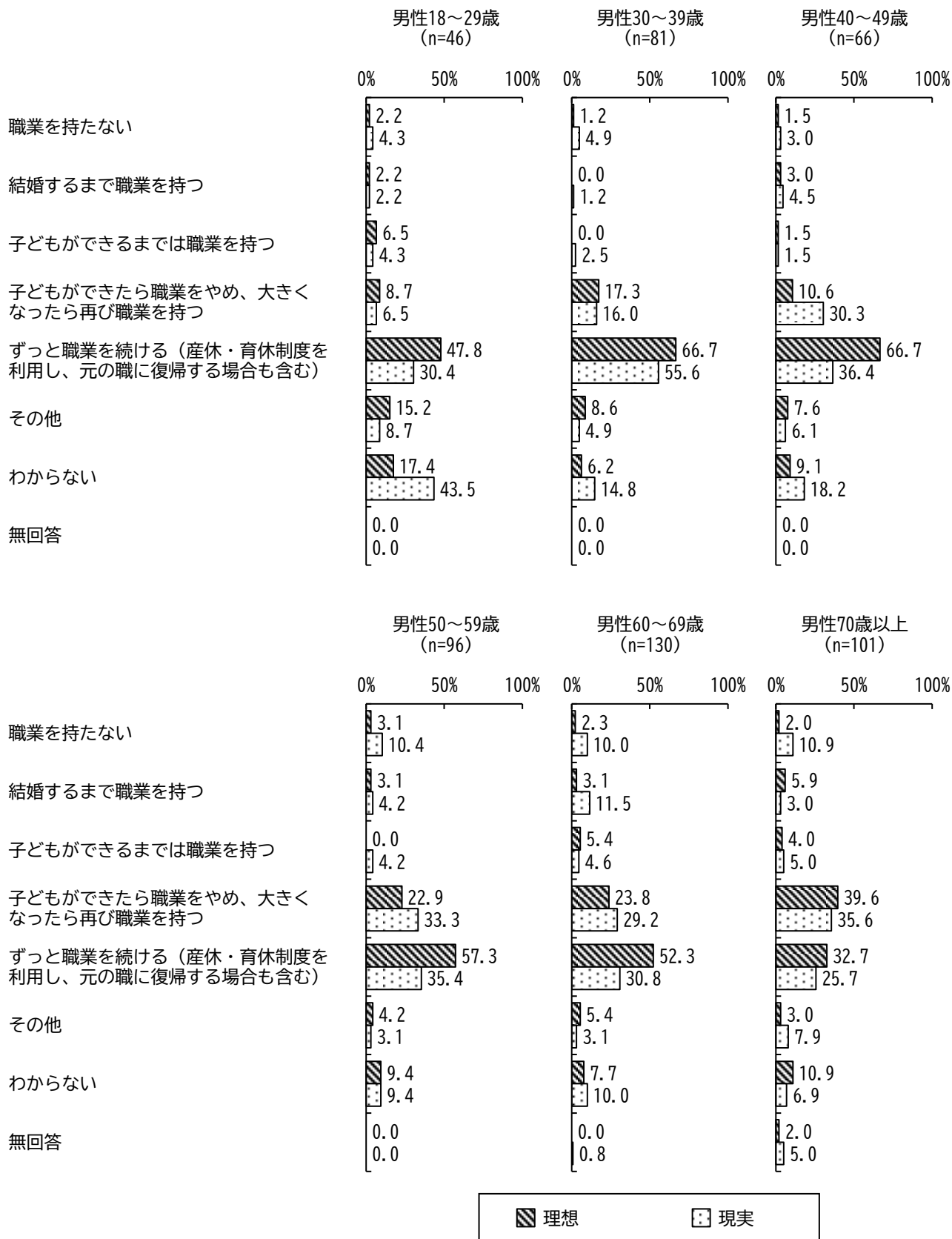
性別でみると、「ずっと職業を続ける（産休・育休制度を利用し、元の職に復帰する場合も含む）」で男性は理想53.1%と現実35.2%で17.9ポイントの差、女性は理想59.3%と現実36.5%で22.8ポイントの差がある。

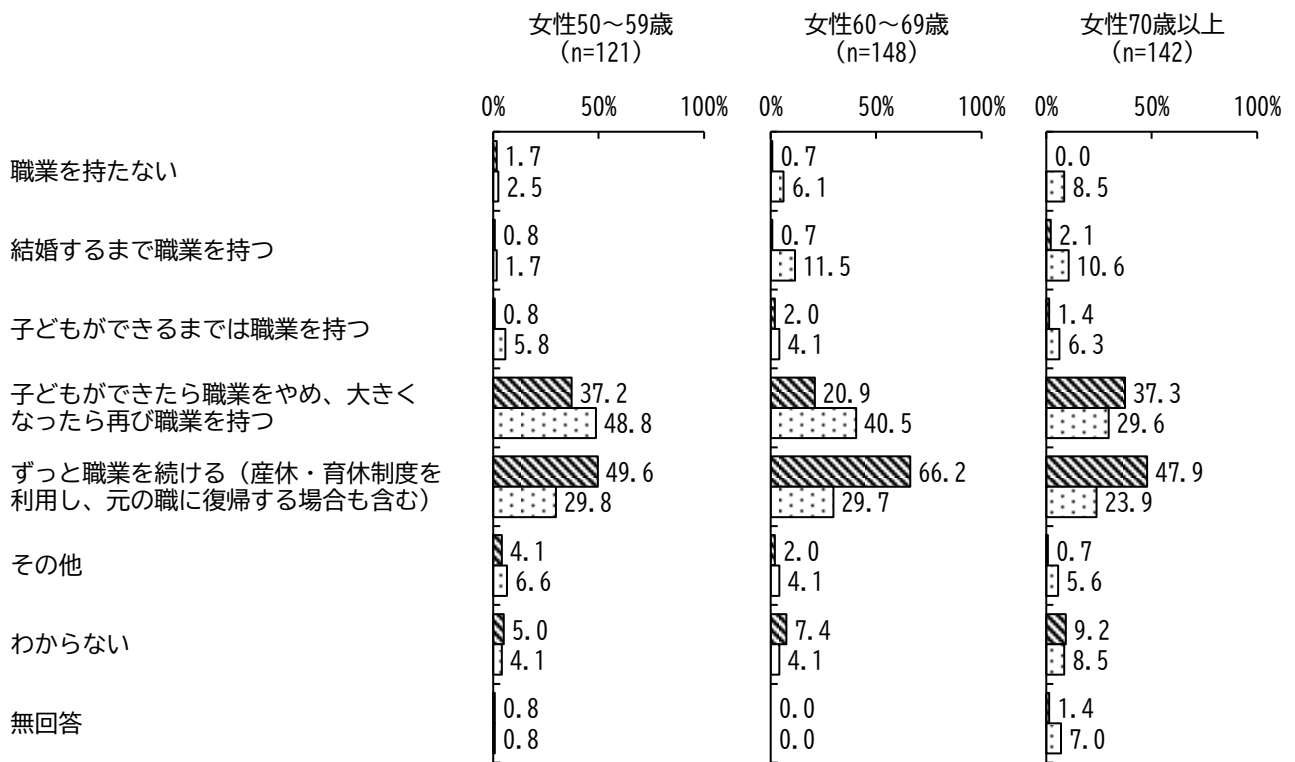
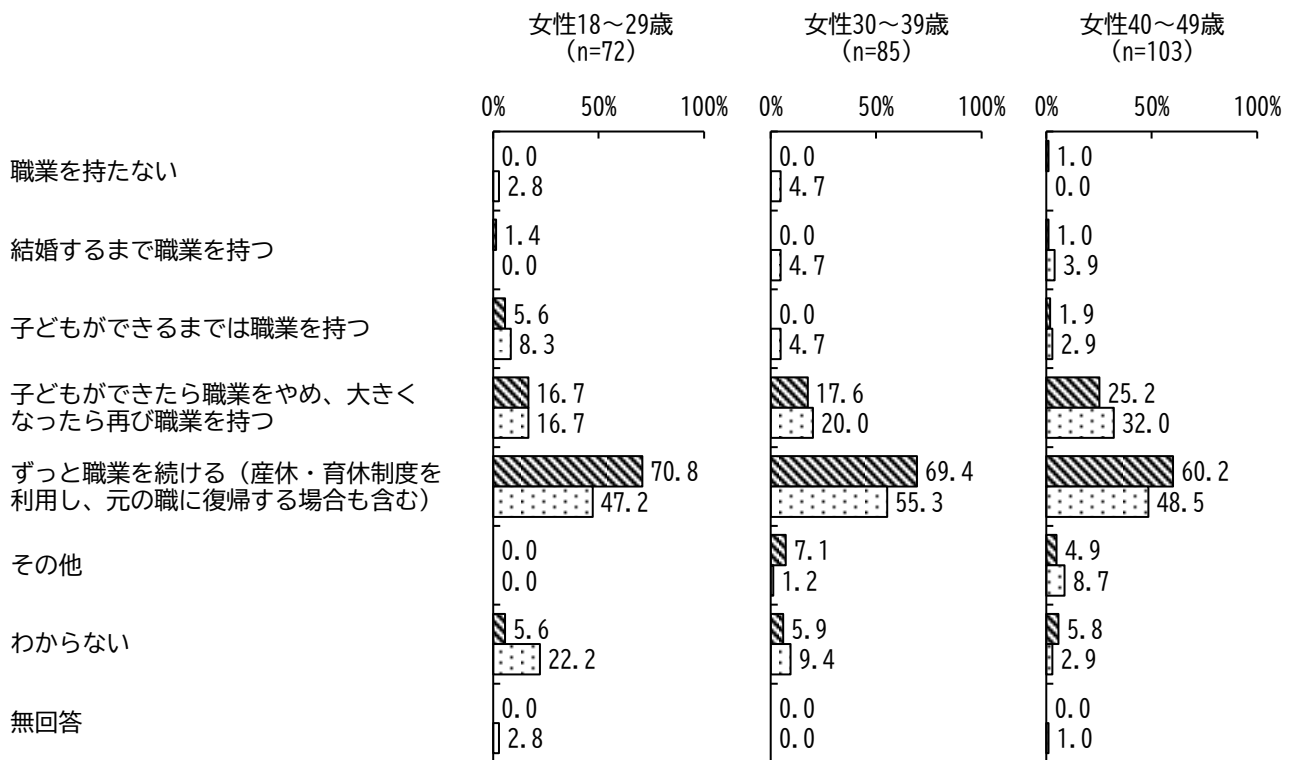
【女性の働き方の「理想」と「現実」の比較 全体／性別】



性・年齢別でみると、男性40～49歳で「ずっと職業を続ける（産休・育休制度を利用し、元の職に復帰する場合も含む）」が理想66.7%と現実36.4%で30.3ポイントの差、女性60～69歳で「ずっと職業を続ける（産休・育休制度を利用し、元の職に復帰する場合も含む）」で理想66.2%と現実29.7%で36.5ポイントの差がある。

【女性の働き方の「理想」と「現実」の比較 性・年齢別】





理想 現実

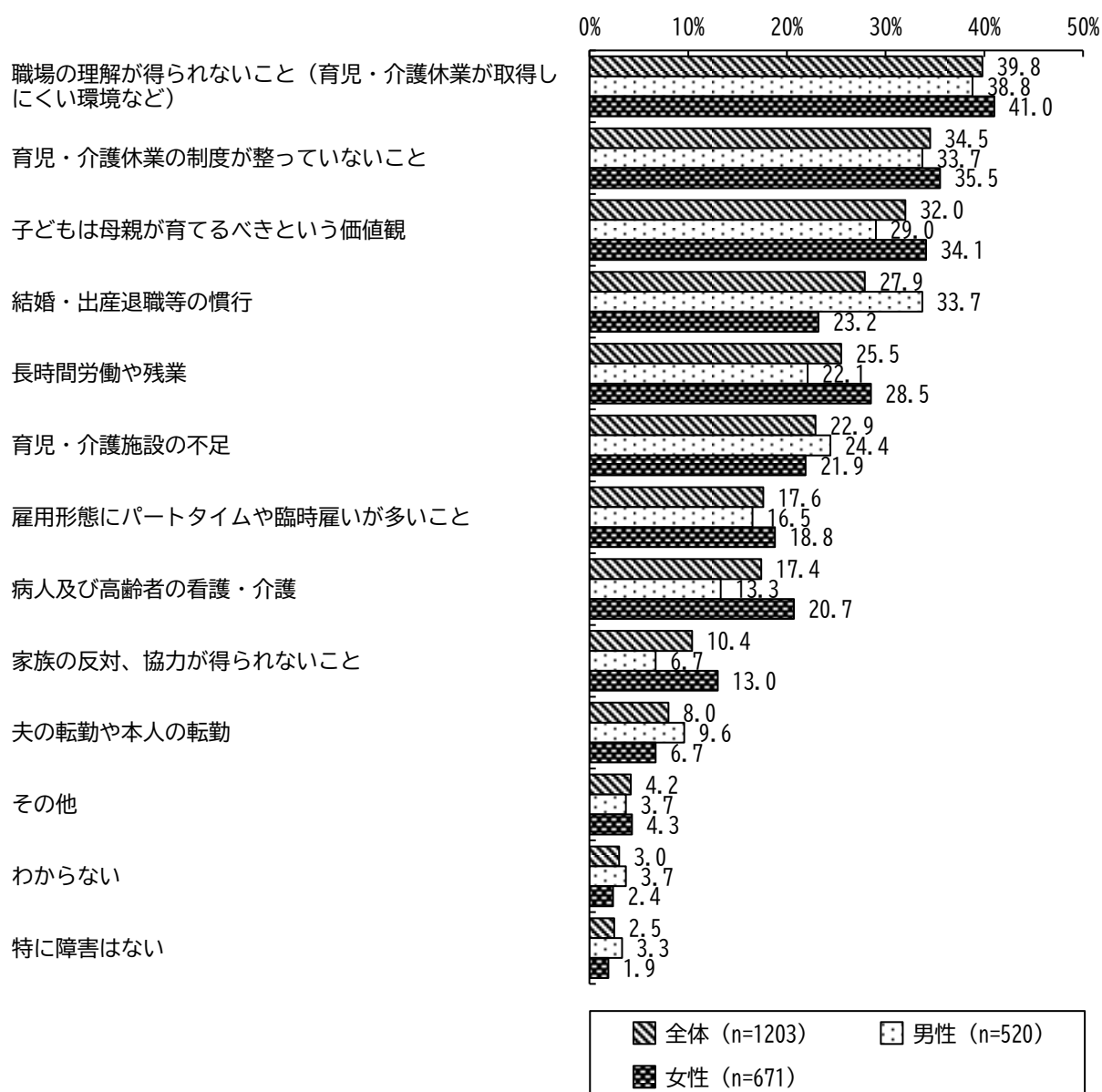
#### (4) 女性が仕事を続けていく上での障害

問12 女性が仕事を続けていく上での障害は何だと思いますか。(3つまでに○)

女性が仕事を続けていく上での障害は「職場の理解が得られないこと（育児・介護休業が取得しにくい環境など）」が39.8%と最も多く、次いで「育児・介護休業の制度が整っていないこと」が34.5%、「子どもは母親が育てるべきという価値観」が32.0%などとなっている。

性別でみると、男性、女性ともに「職場の理解が得られないこと（育児・介護休業が取得しにくい環境など）」が最も多くなっている。また、「結婚・出産退職等の慣行」で男性が33.7%、女性が23.2%と10.5ポイントの差があり、男女間で差がみられる。

【女性が仕事を続けていく上での障害 全体／性別】



性・年齢別でみると、「結婚・出産退職等の慣行」の40歳代から60歳代の男女間で差がみられる（男性40～49歳47.0%、女性40～49歳27.2%（19.8ポイント差）、男性60～69歳33.1%、女性60～69歳15.5%（17.6ポイント差）、男性50～59歳37.5%、女性50～59歳20.7%（16.8ポイント差））。

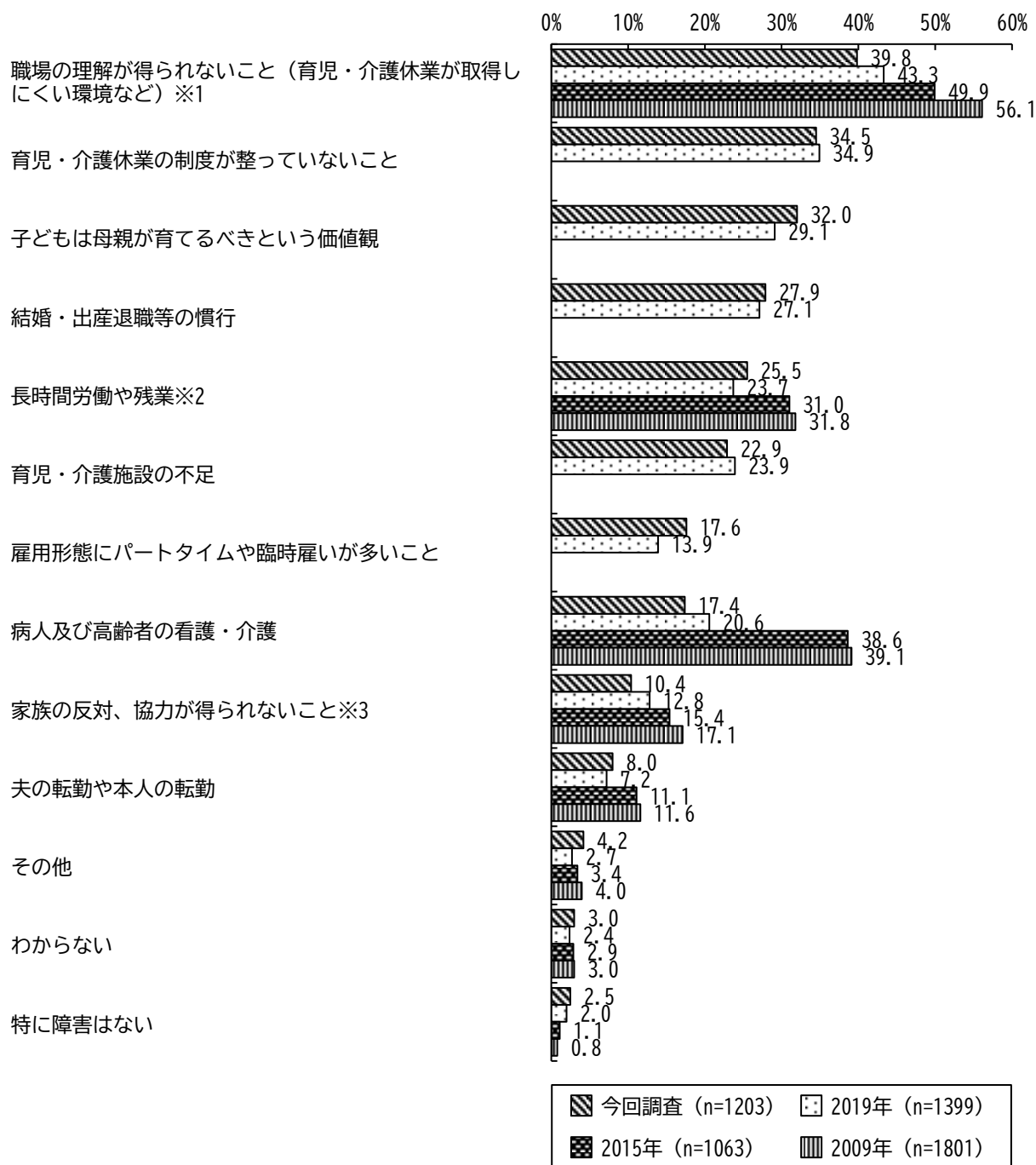
【女性が仕事を続けていく上での障害 性・年齢別】

(%)

	取得しにくい環境など	職場の理解が得られないこと	育児・介護休業の制度が整っていないこと	子どもは母親が育てるべきという価値観	結婚・出産退職等の慣行	長時間労働や残業	育児・介護施設の不足	雇用形態にパートタイムや臨時雇いが多くいること	病人及び高齢者の看護・介護	家族の反対、協力が得られないこと	夫の転勤や本人の転勤	その他	わからない	特に障害はない
全体 (n=1203)	39.8	34.5	32.0	27.9	25.5	22.9	17.6	17.4	10.4	8.0	4.2	3.0	2.5	
男性 (n=520)	38.8	33.7	29.0	33.7	22.1	24.4	16.5	13.3	6.7	9.6	3.7	3.7	3.3	
男性・年齢別	男性18～29歳 (n=46)	41.3	37.0	19.6	41.3	23.9	26.1	4.3	4.3	13.0	19.6	8.7	6.5	0.0
	男性30～39歳 (n=81)	43.2	34.6	29.6	33.3	40.7	22.2	9.9	4.9	8.6	13.6	3.7	0.0	3.7
	男性40～49歳 (n=66)	39.4	27.3	34.8	47.0	21.2	15.2	15.2	4.5	12.1	3.0	4.5	6.1	3.0
	男性50～59歳 (n=96)	30.2	32.3	31.3	37.5	19.8	21.9	15.6	16.7	4.2	10.4	4.2	3.1	8.3
	男性60～69歳 (n=130)	42.3	34.6	28.5	33.1	17.7	28.5	23.1	16.9	4.6	10.0	3.1	1.5	2.3
	男性70歳以上 (n=101)	37.6	35.6	27.7	18.8	14.9	28.7	20.8	21.8	4.0	5.0	1.0	6.9	1.0
女性 (n=671)	41.0	35.5	34.1	23.2	28.5	21.9	18.8	20.7	13.0	6.7	4.3	2.4	1.9	
女性・年齢別	女性18～29歳 (n=72)	36.1	37.5	34.7	44.4	29.2	22.2	13.9	6.9	8.3	4.2	1.4	2.8	5.6
	女性30～39歳 (n=85)	50.6	41.2	36.5	21.2	42.4	20.0	14.1	10.6	9.4	7.1	7.1	0.0	1.2
	女性40～49歳 (n=103)	37.9	32.0	35.9	27.2	33.0	21.4	18.4	12.6	16.5	5.8	9.7	1.0	1.9
	女性50～59歳 (n=121)	43.8	35.5	32.2	20.7	24.8	19.0	20.7	27.3	17.4	9.9	5.8	1.7	0.8
	女性60～69歳 (n=148)	42.6	33.1	40.5	15.5	25.0	29.7	20.9	29.7	14.9	5.4	0.7	1.4	1.4
	女性70歳以上 (n=142)	35.9	35.9	26.1	21.1	23.2	17.6	20.4	24.6	9.2	7.0	2.8	6.3	2.1

経年比較では、「雇用形態にパートタイムや臨時雇いが多いこと」の割合がやや増加、「職場の理解が得られないこと（育児・介護休業が取得しにくい環境など）」、「病人及び高齢者の看護・介護」の割合はやや減少している。

【女性が仕事を続けていく上での障害 経年比較】



※2015年以前の調査での選択肢について、※1「育児・介護休業などに関する職場の上司や同僚の無理解」、※2「長時間労働」、※3「夫や家族の反対や無理解」としていた。  
 ※グラフのない箇所は、その年の調査で相当する項目なし。

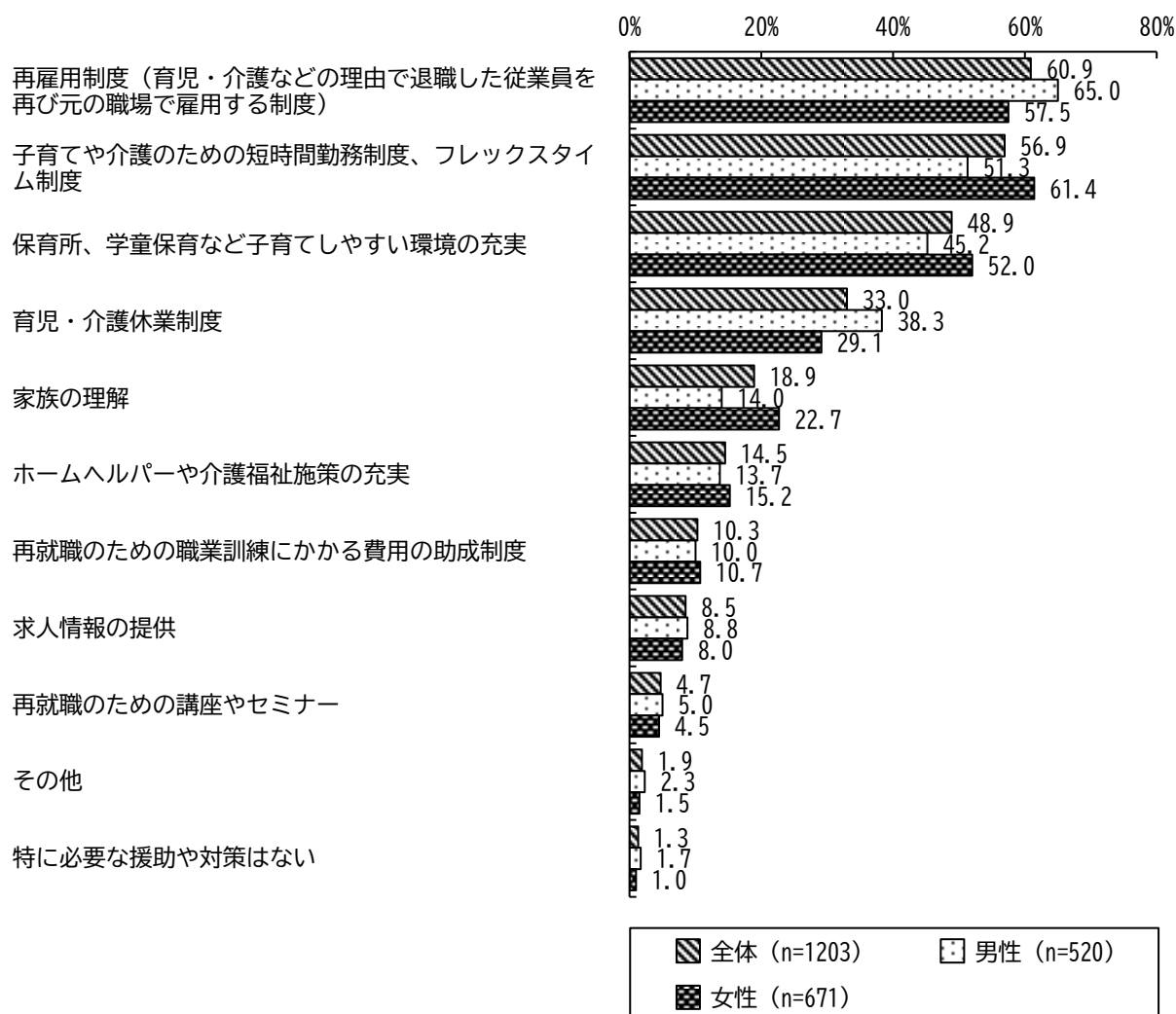
## (5) 一時期家庭に入った女性が再就職を希望する場合に役に立つ援助や対策

問13 子育て、介護、家事などのために一時期家庭に入った女性が再就職を希望する場合、どのような援助や対策が役に立つと思いますか。(3つまでに○)

一時期家庭に入った女性が再就職を希望する場合に役に立つ援助や対策は「再雇用制度（育児・介護などの理由で退職した従業員を再び元の職場で雇用する制度）」が60.9%と最も多く、次いで「子育てや介護のための短時間勤務制度、フレックスタイム制度」が56.9%、「保育所、学童保育など子育てしやすい環境の充実」が48.9%などとなっている。

性別でみると、男性は「再雇用制度（育児・介護などの理由で退職した従業員を再び元の職場で雇用する制度）」が65.0%と最も多く、次いで「子育てや介護のための短時間勤務制度、フレックスタイム制度」が51.3%、女性は「子育てや介護のための短時間勤務制度、フレックスタイム制度」が61.4%と最も多く、次いで「再雇用制度（育児・介護などの理由で退職した従業員を再び元の職場で雇用する制度）」が57.5%となっている。また、「子育てや介護のための短時間勤務制度、フレックスタイム制度」の男性と女性の差は10.1ポイント、「育児・介護休業制度」の男性と女性の差は9.2ポイントなどとなり、男女間で差がみられる。

【一時期家庭に入った女性が再就職を希望する場合に役に立つ援助や対策 全体／性別】



性・年齢別でみると、男性は全ての年代で「再雇用制度（育児・介護などの理由で退職した従業員を再び元の職場で雇用する制度）」が最も多くなっている。また、「保育所、学童保育など子育てしやすい環境の充実」の30歳代の男女間で差がみられる（男性30～39歳43.2%、女性30～39歳68.2%（25.0ポイント差））。

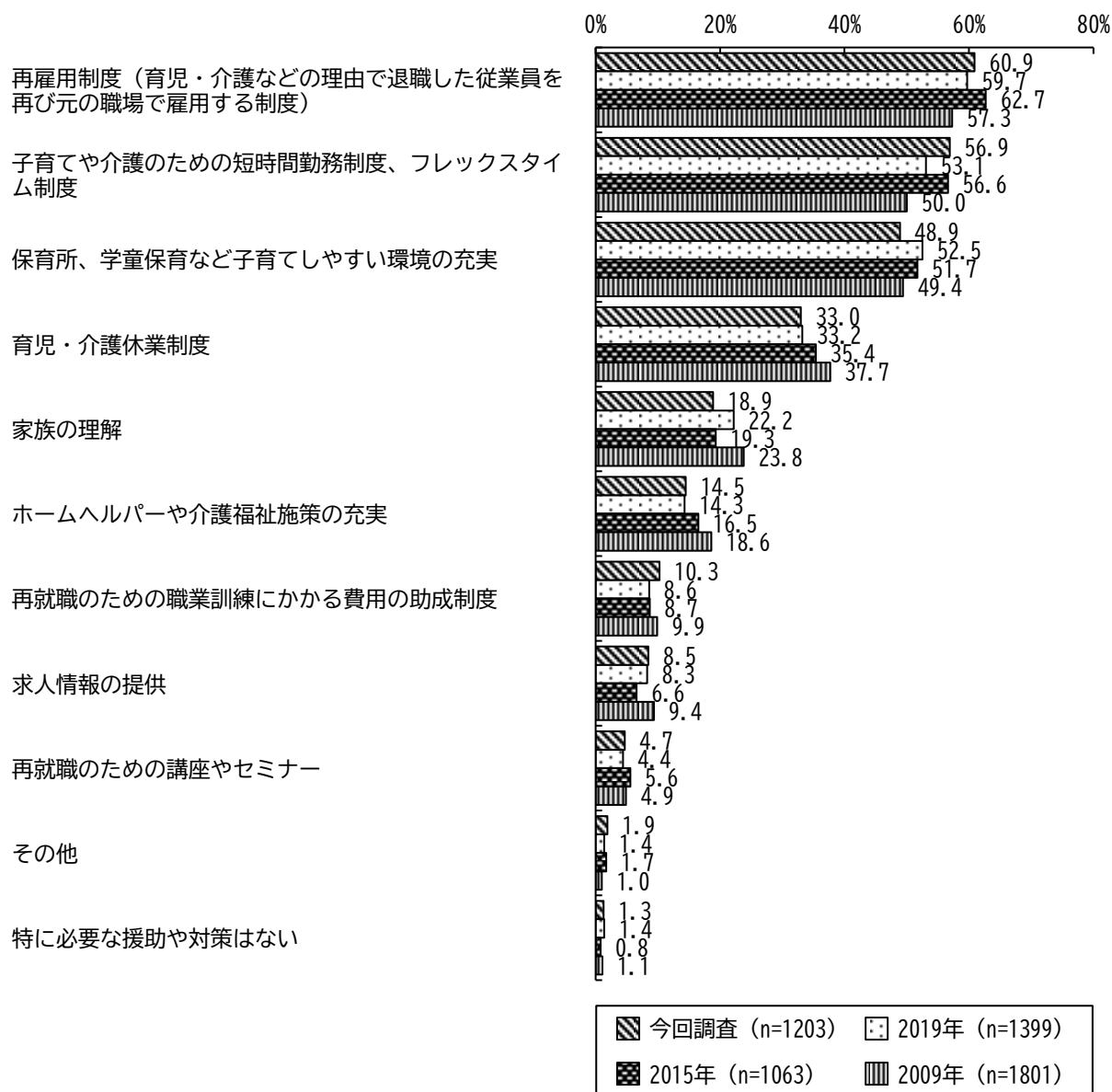
【一時期家庭に入った女性が再就職を希望する場合に役に立つ援助や対策 性・年齢別】

(%)

	再雇用制度（育児・介護などの理由で退職した従業員を再び元の職場で雇用する制度）	子育てや介護のための短時間勤務制度、フレックスタイム	保育所、学童保育など子育てしやすい環境の充実	育児・介護休業制度	家族の理解	ホームヘルパーや介護福祉施策の充実	再就職のための職業訓練にかかる費用の助成制度	求人情報の提供	再就職のための講座やセミナー	その他	特に必要な援助や対策はない	
全体 (n=1203)	60.9	56.9	48.9	33.0	18.9	14.5	10.3	8.5	4.7	1.9	1.3	
男性 (n=520)	65.0	51.3	45.2	38.3	14.0	13.7	10.0	8.8	5.0	2.3	1.7	
男性・年齢別	男性18～29歳 (n=46)	65.2	54.3	47.8	39.1	19.6	10.9	6.5	6.5	10.9	4.3	0.0
	男性30～39歳 (n=81)	66.7	64.2	43.2	40.7	9.9	11.1	8.6	9.9	3.7	3.7	0.0
	男性40～49歳 (n=66)	62.1	57.6	43.9	31.8	12.1	18.2	10.6	12.1	3.0	3.0	3.0
	男性50～59歳 (n=96)	66.7	50.0	39.6	44.8	12.5	11.5	9.4	11.5	6.3	1.0	3.1
	男性60～69歳 (n=130)	70.8	50.8	44.6	36.9	9.2	15.4	13.8	6.9	5.4	1.5	1.5
	男性70歳以上 (n=101)	56.4	37.6	52.5	35.6	23.8	13.9	7.9	6.9	3.0	2.0	2.0
女性 (n=671)	57.5	61.4	52.0	29.1	22.7	15.2	10.7	8.0	4.5	1.5	1.0	
女性・年齢別	女性18～29歳 (n=72)	65.3	68.1	51.4	40.3	15.3	2.8	11.1	9.7	0.0	0.0	0.0
	女性30～39歳 (n=85)	54.1	75.3	68.2	36.5	14.1	8.2	8.2	5.9	3.5	2.4	0.0
	女性40～49歳 (n=103)	44.7	66.0	46.6	29.1	28.2	11.7	11.7	10.7	7.8	2.9	1.9
	女性50～59歳 (n=121)	54.5	59.5	46.3	28.1	27.3	23.1	14.0	9.1	7.4	0.8	0.0
	女性60～69歳 (n=148)	60.8	66.9	56.8	25.7	23.6	18.9	10.8	6.1	1.4	0.7	1.4
	女性70歳以上 (n=142)	64.1	42.3	46.5	23.2	22.5	17.6	8.5	7.7	5.6	2.1	2.1

経年比較では、「子育てや介護のための短時間勤務制度、フレックスタイム制度」の割合がやや増加、「保育所、学童保育など子育てしやすい環境の充実」、「家族の理解」の割合はやや減少している。

【一時期家庭に入った女性が再就職を希望する場合に役に立つ援助や対策 経年比較】



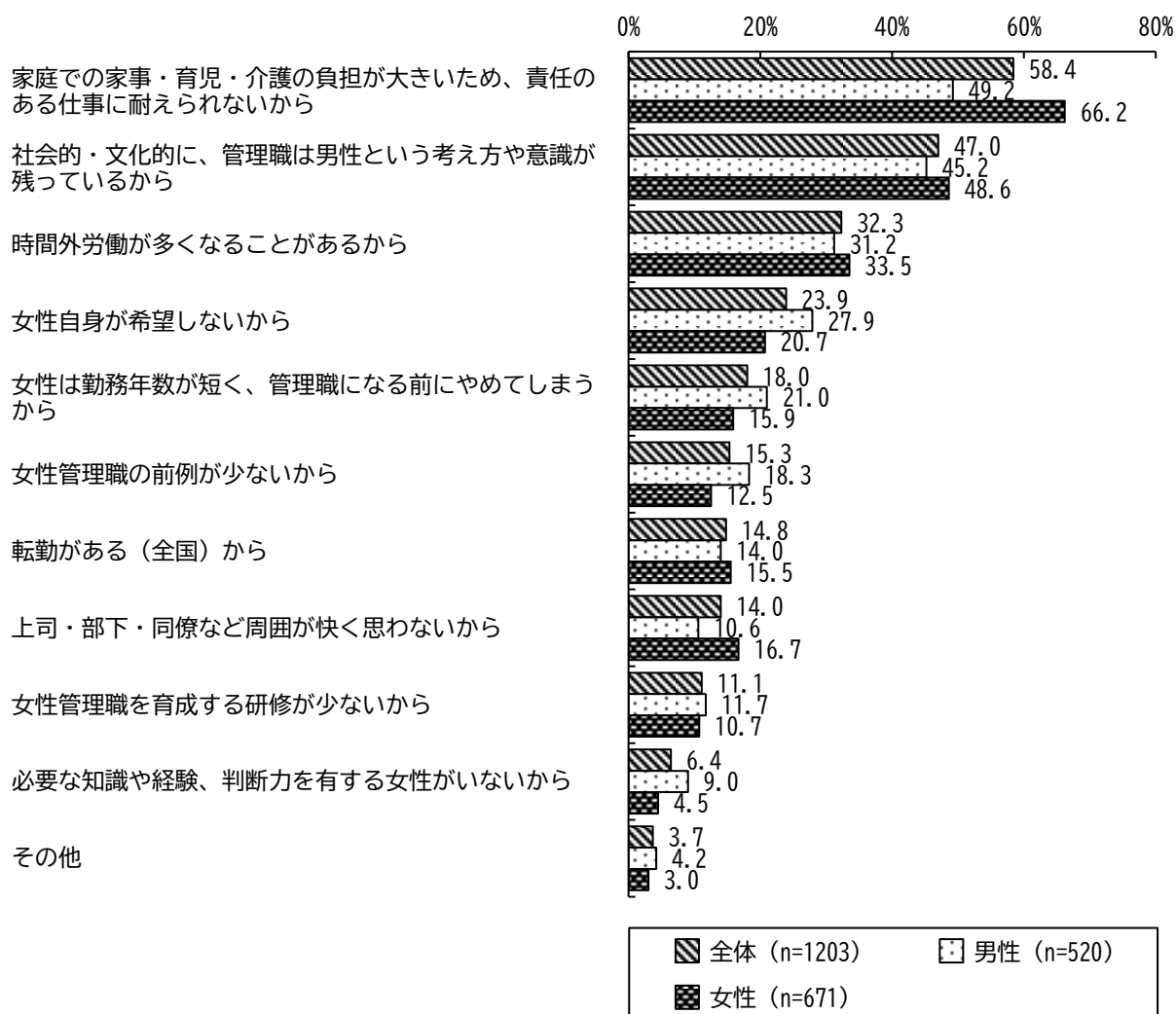
## (6) 女性の管理職が少ない現状の主な理由

問14 企業において、男性に比べ女性の管理職が少ない現状にあります。あなたは、その主な理由は何だと思えますか。(3つまでに○)

女性の管理職が少ない現状の主な理由は「家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、責任のある仕事に耐えられないから」が58.4%と最も多く、次いで「社会的・文化的に、管理職は男性という考え方や意識が残っているから」が47.0%、「時間外労働が多くなることがあるから」が32.3%などとなっている。

性別でみると、男性、女性ともに「家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、責任のある仕事に耐えられないから」が最も多くなっているが、男性が49.2%、女性が66.2%と17.0ポイントの差があり、男女間で差がみられる。

【女性の管理職が少ない現状の主な理由 全体／性別】



性・年齢別でみると、女性は全ての年代で「家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、責任のある仕事に耐えられないから」が最も多くなっている。また、「家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、責任のある仕事に耐えられないから」の30歳代から50歳代の男女間で差がみられる（男性40～49歳37.9%、女性40～49歳69.9%（32.0ポイント差）、男性50～59歳36.5%、女性50～59歳67.8%（31.3ポイント差）、男性30～39歳51.9%、女性30～39歳75.3%（23.4ポイント差））。

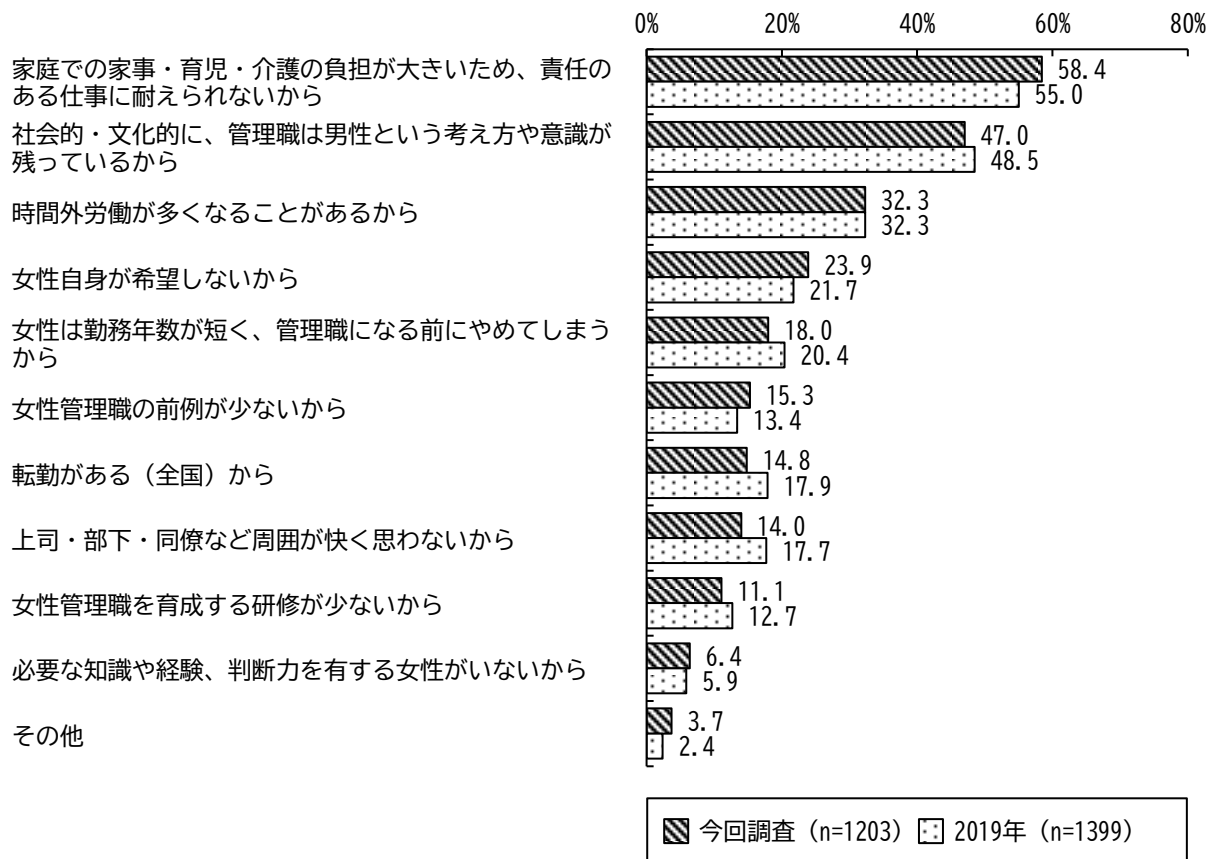
【女性の管理職が少ない現状の主な理由 性・年齢別】

(%)

	家庭での家事・育児・介護の負担が大きいから	残つていないから	社会的・文化的に、管理職は	時間外労働が多くなるから	女性自身が希望しないから	職になる前にやめてしまうから	女性管理職の前例が少ないから	転勤がある（全国）から	上司・部下・同僚など周囲が	快く思わないから	女性管理職を育成する研修が少ないから	必要な知識や経験、判断力を	有する女性が少ないから	その他
全体 (n=1203)	58.4	47.0	32.3	23.9	18.0	15.3	14.8	14.0	11.1	6.4	3.7			
男性 (n=520)	49.2	45.2	31.2	27.9	21.0	18.3	14.0	10.6	11.7	9.0	4.2			
男性・年齢別	男性18～29歳 (n=46)	47.8	41.3	10.9	19.6	21.7	34.8	13.0	10.9	15.2	10.9	6.5		
	男性30～39歳 (n=81)	51.9	34.6	44.4	32.1	17.3	19.8	13.6	7.4	9.9	8.6	4.9		
	男性40～49歳 (n=66)	37.9	48.5	28.8	27.3	22.7	21.2	13.6	6.1	13.6	7.6	4.5		
	男性50～59歳 (n=96)	36.5	49.0	30.2	28.1	15.6	21.9	16.7	9.4	15.6	9.4	7.3		
	男性60～69歳 (n=130)	53.1	46.9	33.8	35.4	23.1	11.5	14.6	8.5	9.2	10.8	1.5		
	男性70歳以上 (n=101)	62.4	47.5	28.7	18.8	24.8	12.9	11.9	19.8	9.9	6.9	3.0		
女性 (n=671)	66.2	48.6	33.5	20.7	15.9	12.5	15.5	16.7	10.7	4.5	3.0			
女性・年齢別	女性18～29歳 (n=72)	63.9	44.4	29.2	13.9	30.6	15.3	6.9	19.4	5.6	2.8	1.4		
	女性30～39歳 (n=85)	75.3	40.0	43.5	22.4	11.8	12.9	10.6	11.8	8.2	3.5	7.1		
	女性40～49歳 (n=103)	69.9	44.7	35.9	21.4	12.6	10.7	19.4	16.5	13.6	1.0	3.9		
	女性50～59歳 (n=121)	67.8	59.5	32.2	17.4	14.0	13.2	18.2	16.5	12.4	3.3	1.7		
	女性60～69歳 (n=148)	64.2	54.1	33.8	23.0	14.9	12.8	17.6	20.9	10.1	7.4	1.4		
	女性70歳以上 (n=142)	59.9	43.7	28.9	23.2	16.2	11.3	15.5	14.1	12.0	6.3	3.5		

経年比較では、「上司・部下・同僚など周囲が快く思わないから」、「転勤がある（全国）から」の割合がやや減少、「家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、責任のある仕事に耐えられないから」がやや増加となっている。

【女性の管理職が少ない現状の主な理由 経年比較】



## 6 地域・教育について

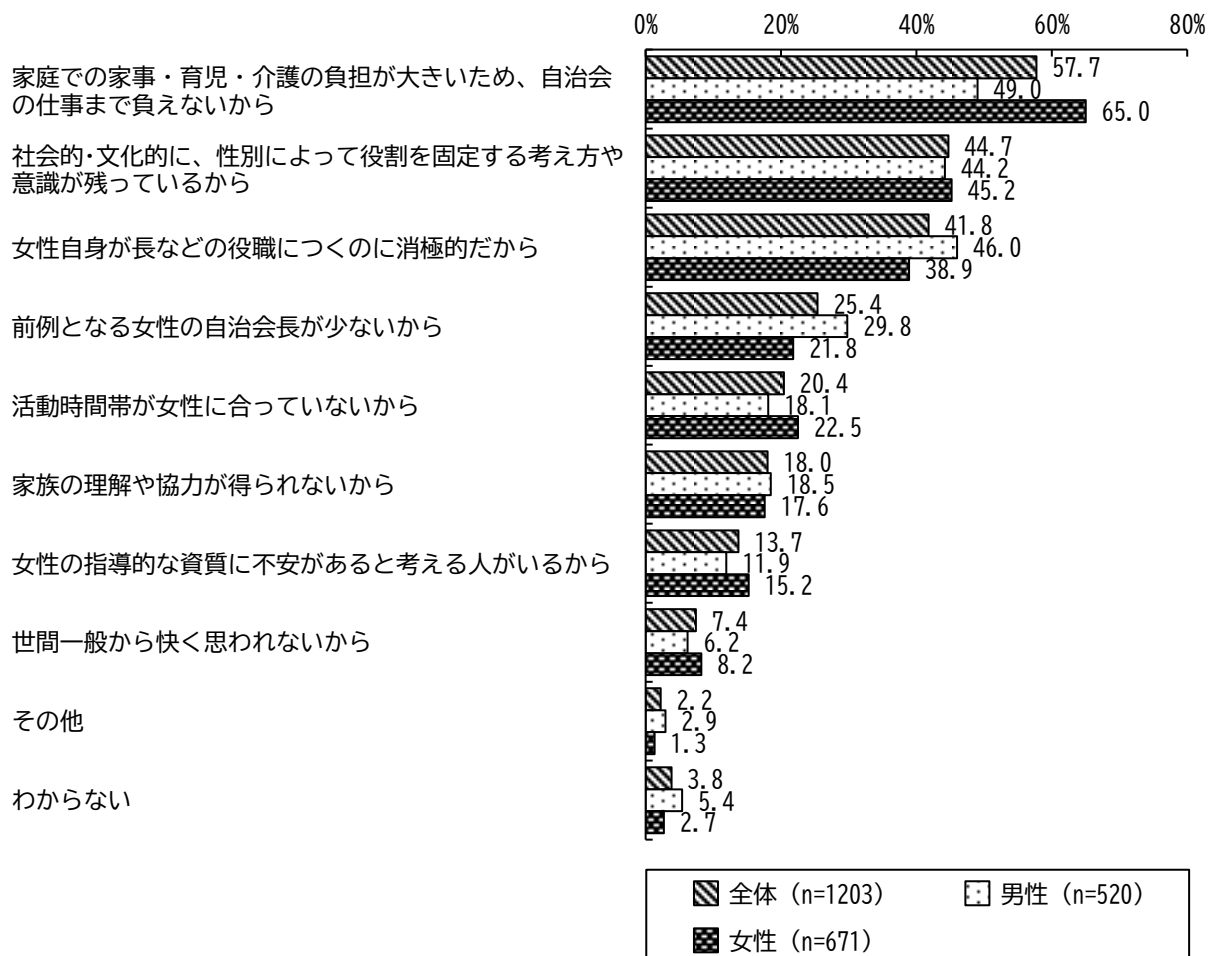
### (1) 女性が自治会の長などの役職につくことが少ない現状の主な理由

問15 地域活動において、女性が自治会の長などの役職につくことが少ないのが現状です。あなたは、その主な理由は、何だと思えますか。(3つまでに○)

女性が自治会の長などの役職につくことが少ない現状の主な理由は「家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、自治会の仕事まで負えないから」が57.7%と最も多く、次いで「社会的・文化的に、性別によって役割を固定する考え方や意識が残っているから」が44.7%、「女性自身が長などの役職につくのに消極的だから」が41.8%などとなっている。

性別でみると、男性、女性ともに「家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、自治会の仕事まで負えないから」が最も多くなっているが、男性が49.0%、女性が65.0%と16.0ポイントの差があり、男女間で差がみられる。また、「前例となる女性の自治会長が少ないから」で男性が29.8%、女性が21.8%と8.0ポイントの差、「女性自身が長などの役職につくのに消極的だから」で男性が46.0%、女性が38.9%と7.1ポイントの差がある。

【女性が自治会の長などの役職につくことが少ない現状の主な理由 全体／性別】



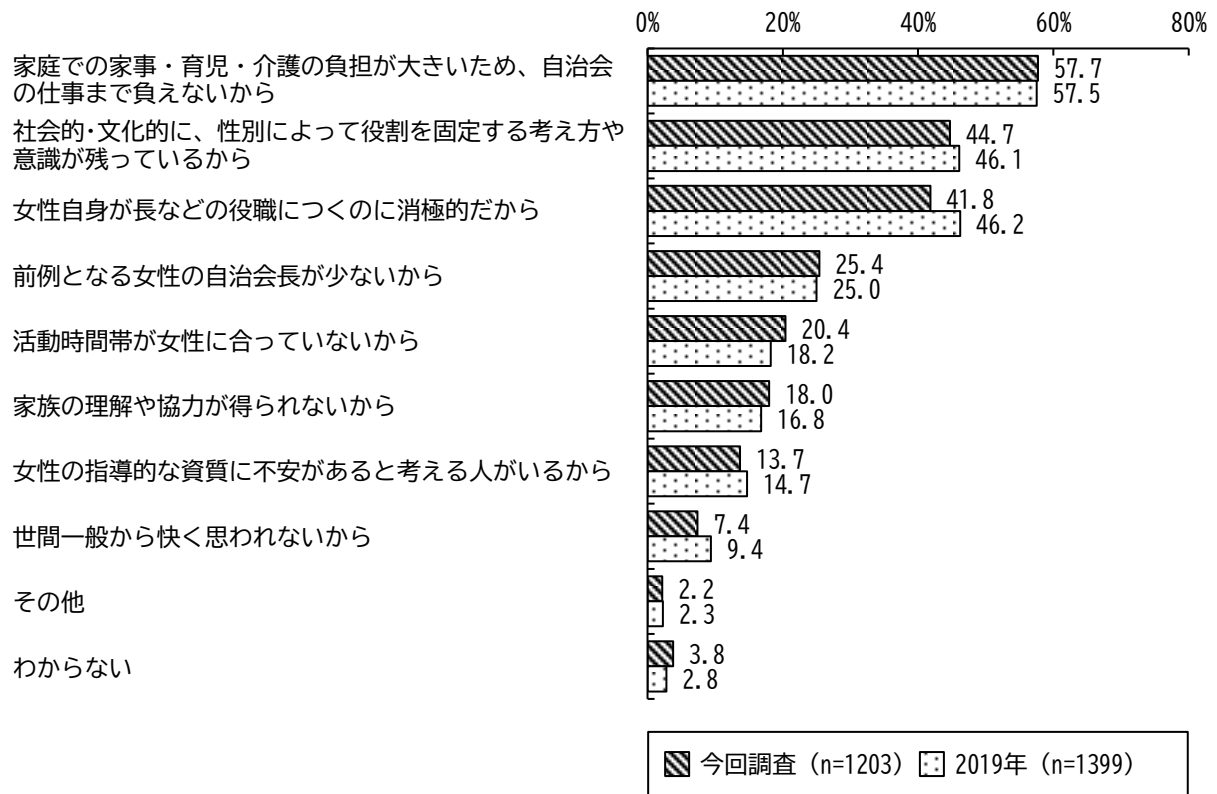
性・年齢別でみると、女性は全ての年代で「家庭での家事・育児・介護の負担が大きい」と、自治会の仕事まで負えないから」が最も多くなっている。また、「家庭での家事・育児・介護の負担が大きい」と、自治会の仕事まで負えないから」の40歳代から60歳代の男女間で差がみられる（男性40～49歳42.4%、女性40～49歳69.9%（27.5ポイント差）、男性60～69歳50.0%、女性60～69歳68.9%（18.9ポイント差）、男性50～59歳49.0%、女性50～59歳67.8%（18.8ポイント差））。

【女性が自治会の長などの役職につくことが少ない現状の主な理由 性・年齢別】

		(%)											
		仕事まで負えないから	家庭での家事・育児・介護の負担が大きい	社会的・文化的に、性別による役割の固定から	社会的・文化的に、性別による役割の固定から	女性自身積極的に役割につく	前例となる女性の自治会長が少ないから	活動時間帯が女性に合っていないから	家族の理解や協力が得られないから	女性の指導的な資質に不安がある	世間一般から快く思われない	その他	わからない
全体 (n=1203)		57.7	44.7	41.8	25.4	20.4	18.0	13.7	7.4	2.2	3.8		
男性 (n=520)		49.0	44.2	46.0	29.8	18.1	18.5	11.9	6.2	2.9	5.4		
男性・年齢別	男性18～29歳 (n=46)	39.1	43.5	28.3	34.8	17.4	15.2	8.7	10.9	2.2	6.5		
	男性30～39歳 (n=81)	53.1	44.4	40.7	30.9	11.1	22.2	6.2	8.6	6.2	4.9		
	男性40～49歳 (n=66)	42.4	51.5	37.9	34.8	21.2	9.1	6.1	6.1	3.0	10.6		
	男性50～59歳 (n=96)	49.0	41.7	43.8	29.2	19.8	17.7	12.5	3.1	5.2	6.3		
	男性60～69歳 (n=130)	50.0	41.5	56.9	28.5	20.0	23.1	13.8	3.8	1.5	2.3		
	男性70歳以上 (n=101)	53.5	45.5	51.5	25.7	17.8	17.8	18.8	7.9	0.0	5.0		
女性 (n=671)		65.0	45.2	38.9	21.8	22.5	17.6	15.2	8.2	1.3	2.7		
女性・年齢別	女性18～29歳 (n=72)	52.8	50.0	29.2	27.8	15.3	12.5	20.8	8.3	0.0	6.9		
	女性30～39歳 (n=85)	65.9	43.5	31.8	18.8	28.2	16.5	14.1	7.1	2.4	2.4		
	女性40～49歳 (n=103)	69.9	38.8	37.9	17.5	28.2	14.6	12.6	9.7	1.0	2.9		
	女性50～59歳 (n=121)	67.8	51.2	42.1	21.5	20.7	14.0	11.6	12.4	4.1	0.8		
	女性60～69歳 (n=148)	68.9	46.6	42.6	22.3	20.9	24.3	17.6	7.4	0.0	1.4		
	女性70歳以上 (n=142)	60.6	41.5	42.3	23.2	21.8	19.0	15.5	4.9	0.7	3.5		

経年比較では、「女性自身が長などの役職につくのに消極的だから」の割合がやや減少している。

【女性が自治会の長などの役職につくことが少ない現状の主な理由 経年比較】



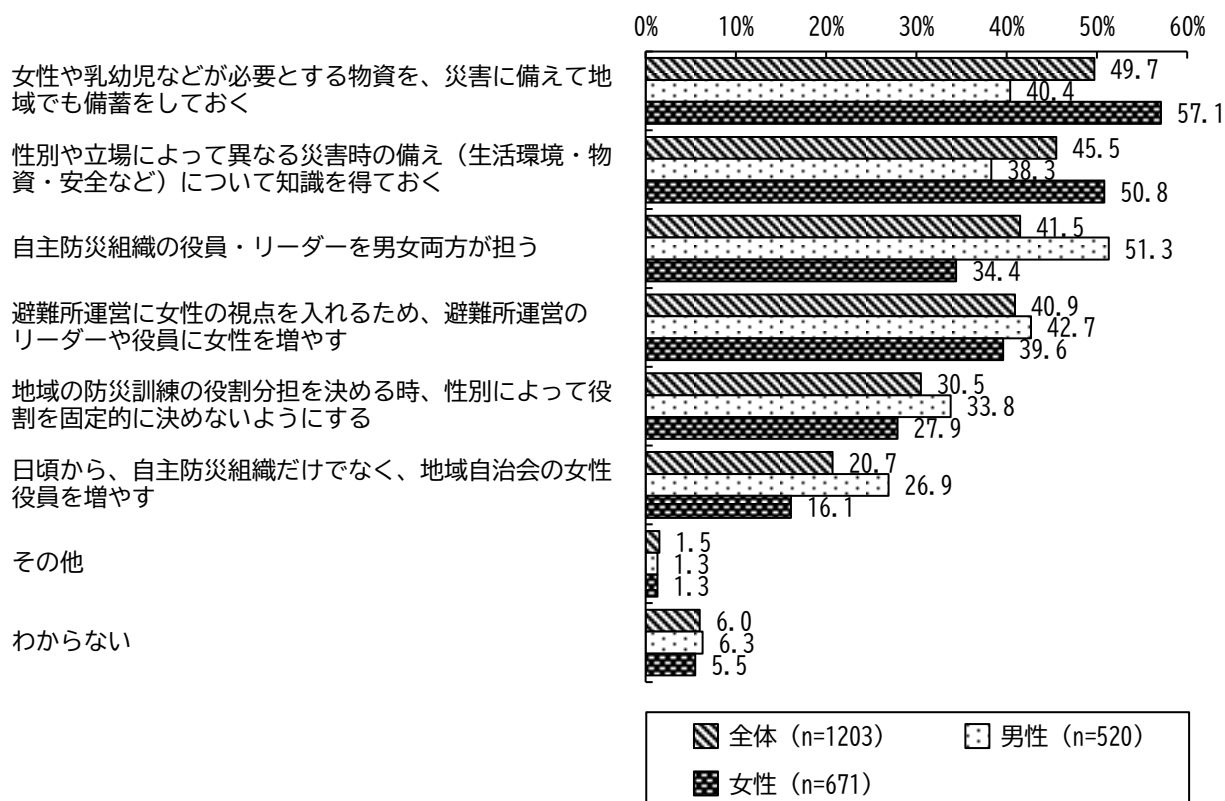
## (2) 災害に備えるために、男女共同参画の視点から必要だと思う取組

問16 東日本大震災や能登半島地震などの教訓から、防災に男女共同参画の視点が必要だと指摘されています。災害に備えるために、これからどのような取組が必要だと思いますか。  
(3つまでに○)

災害に備えるために、男女共同参画の視点から必要だと思う取組は「女性や乳幼児などが必要とする物資を、災害に備えて地域でも備蓄しておく」が49.7%と最も多く、次いで「性別や立場によって異なる災害時の備え（生活環境・物資・安全など）について知識を得ておく」が45.5%、「自主防災組織の役員・リーダーを男女両方が担う」が41.5%、「避難所運営に女性の視点を入れるため、避難所運営のリーダーや役員に女性を増やす」が40.9%などとなっている。

性別でみると、男性は「自主防災組織の役員・リーダーを男女両方が担う」が51.3%と最も多く、次いで「避難所運営に女性の視点を入れるため、避難所運営のリーダーや役員に女性を増やす」が42.7%、女性は「女性や乳幼児などが必要とする物資を、災害に備えて地域でも備蓄をしておく」が57.1%と最も多く、次いで「性別や立場によって異なる災害時の備え（生活環境・物資・安全など）について知識を得ておく」が50.8%となっている。また、「自主防災組織の役員・リーダーを男女両方が担う」は男性が女性より16.9ポイント、「日頃から、自主防災組織だけでなく、地域自治会の女性役員を増やす」は男性が女性より10.8ポイント多くなっている。「女性や乳幼児などが必要とする物資を、災害に備えて地域でも備蓄をしておく」は女性が男性より16.7ポイント、「性別や立場によって異なる災害時の備え（生活環境・物資・安全など）について知識を得ておく」は女性が男性より12.5ポイント多くなっている。

【災害に備えるために、男女共同参画の視点から必要だと思う取組 全体／性別】



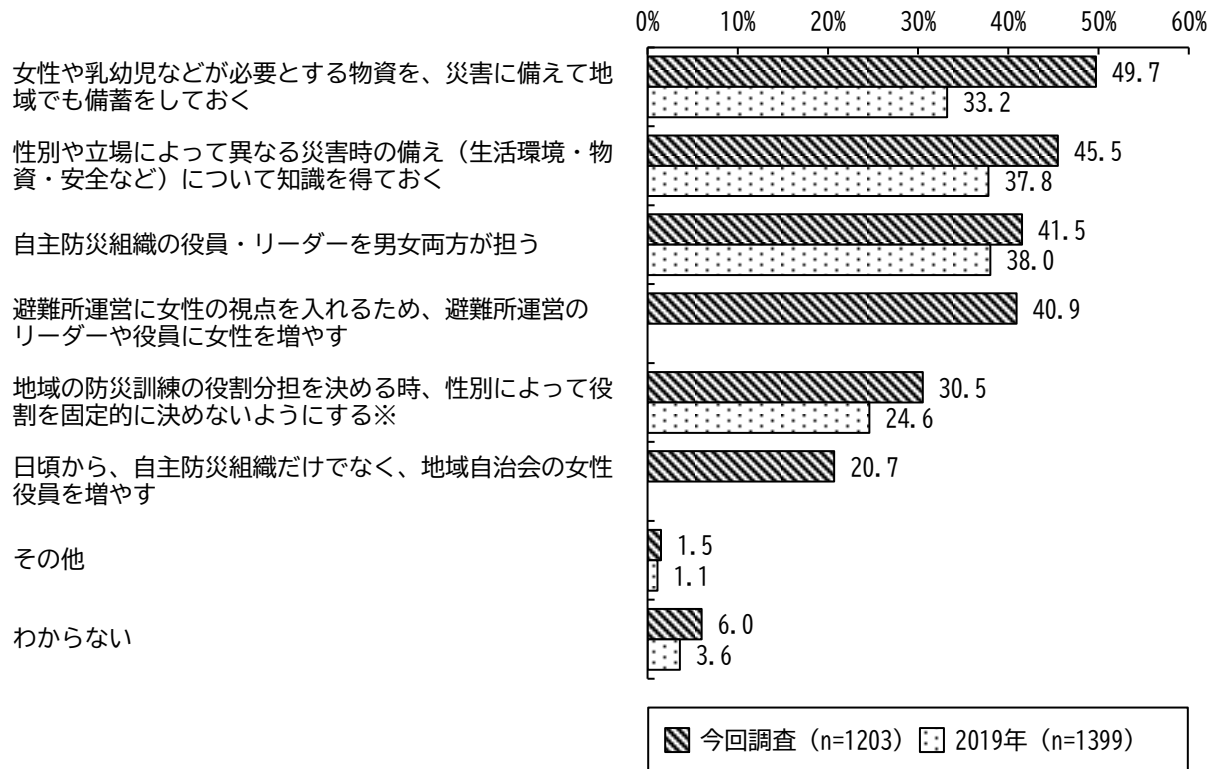
性・年齢別でみると、差がみられる項目は、「自主防災組織の役員・リーダーを男女両方が担う」の30歳代、40歳代（男性30～39歳53.1%、女性30～39歳20.0%（33.1ポイント差）、男性40～49歳48.5%、女性40～49歳26.2%（22.3ポイント差）、「女性や乳幼児などが必要とする物資を、災害に備えて地域でも備蓄しておく」の30歳代（男性30～39歳51.9%、女性30～39歳74.1%（22.2ポイント差））などとなっている。

【災害に備えるために、男女共同参画の視点から必要だと思う取組 性・年齢別】

		(%)								
		おと女性 くすや 地域物 でも乳 備資幼 蓄を児 を、な 害災ど し害が してに 備要	つ境る性 い・災別 つ物時や 資資立 ・知時場 識・の備 を安よ 得全えつ てなへて おど生 く等活 に環異 なな	担リ自 う主 ダ防 ー災 を組 を織 男の 女役 両員 方が	性営を避 をの入難 増のりる やすた運 すため営 にに女 や性 や避難の 員に所視 に運点	めよ担地 なつを域 い決の防 よ役め災 う割る時 にを固、訓 す定性的 るに別 に決に割 分	のだ日頃 女性けから 役員でなく を増、自主 やす地防 治組 会	その他	わ か ら な い	
全体 (n=1203)		49.7	45.5	41.5	40.9	30.5	20.7	1.5	6.0	
男性 (n=520)		40.4	38.3	51.3	42.7	33.8	26.9	1.3	6.3	
男性・ 年齢別	男性18～29歳 (n=46)	50.0	39.1	39.1	32.6	30.4	15.2	2.2	13.0	
	男性30～39歳 (n=81)	51.9	44.4	53.1	34.6	32.1	21.0	1.2	3.7	
	男性40～49歳 (n=66)	51.5	37.9	48.5	42.4	39.4	19.7	0.0	9.1	
	男性50～59歳 (n=96)	37.5	37.5	51.0	41.7	24.0	25.0	3.1	8.3	
	男性60～69歳 (n=130)	33.8	33.8	53.1	41.5	37.7	33.1	0.8	6.2	
	男性70歳以上 (n=101)	30.7	39.6	55.4	56.4	37.6	35.6	1.0	2.0	
女性 (n=671)		57.1	50.8	34.4	39.6	27.9	16.1	1.3	5.5	
女性・ 年齢別	女性18～29歳 (n=72)	70.8	44.4	31.9	45.8	20.8	20.8	0.0	6.9	
	女性30～39歳 (n=85)	74.1	56.5	20.0	36.5	23.5	18.8	0.0	5.9	
	女性40～49歳 (n=103)	66.0	55.3	26.2	32.0	24.3	14.6	2.9	4.9	
	女性50～59歳 (n=121)	55.4	57.9	36.4	34.7	31.4	11.6	3.3	2.5	
	女性60～69歳 (n=148)	51.4	51.4	37.8	45.9	32.4	14.2	0.0	4.7	
	女性70歳以上 (n=142)	40.8	40.8	45.1	41.5	28.9	19.0	1.4	8.5	

経年比較では、全ての項目の割合が増加している。

【災害に備えるために、男女共同参画の視点から必要だと思う取組 経年比較】



※2015年以前の調査での選択肢について、「自主防災組織の業務の分担を決める時、男女の役割を固定的に考えないようにする」としていた。

※グラフのない箇所は、その年の調査で相当する項目なし。

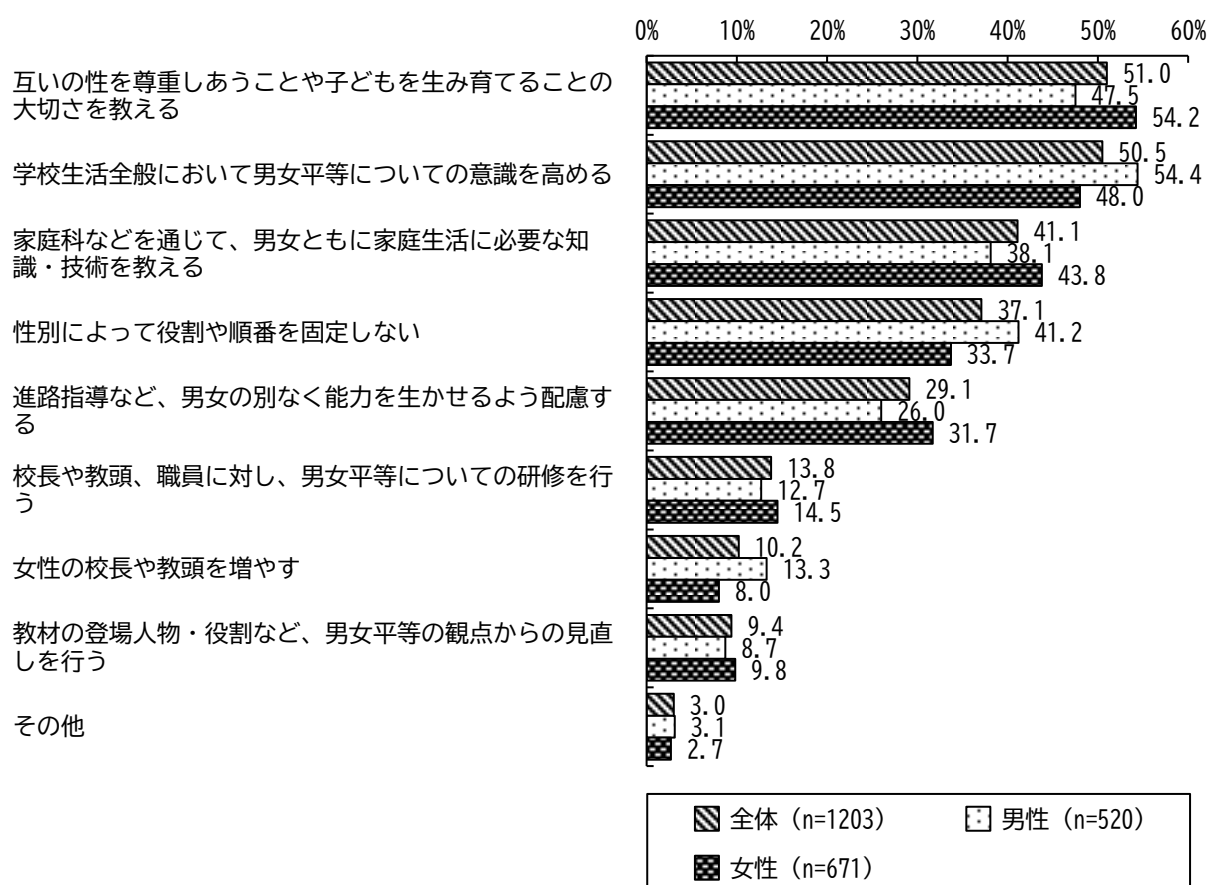
### (3) 学校における男女平等を推進する教育を進める上で必要な取組

問17 あなたは、学校における男女平等を推進する教育を進める上で、必要な取組は何だと思いますか。(3つまでに○)

学校における男女平等を推進する教育を進める上で必要な取組は「互いの性を尊重しあうことや子どもを生き育てることの大切さを教える」が51.0%と最も多く、次いで「学校生活全般において男女平等についての意識を高める」が50.5%、「家庭科などを通じて、男女ともに家庭生活に必要な知識・技術を教える」が41.1%などとなっている。

性別でみると、男性は「学校生活全般において男女平等についての意識を高める」が54.4%と最も多く、女性は「互いの性を尊重しあうことや子どもを生き育てることの大切さを教える」が54.2%と最も多くなっている。また、「性別によって役割や順番を固定しない」で男性が41.2%、女性が33.7%と7.5ポイントの差、「互いの性を尊重しあうことや子どもを生き育てることの大切さを教える」で男性が47.5%、女性が54.2%と6.7ポイントの差がある。

【学校における男女平等を推進する教育を進める上で必要な取組 全体／性別】



性・年齢別でみると、差がみられる項目は、「互いの性を尊重しあうことや子どもを生み育てることの大切さを教える」の20歳代以下（男性18～29歳32.6%、女性18～29歳51.4%（18.8ポイント差））、「進路指導など、男女の別なく能力を生かせるよう配慮する」の70歳代以上（男性70歳以上26.7%、女性70歳以上43.0%（16.3ポイント差））、「学校生活全般において男女平等についての意識を高める」の70歳代以上（男性70歳以上67.3%、女性70歳以上51.4%（15.9ポイント差））などとなっている。

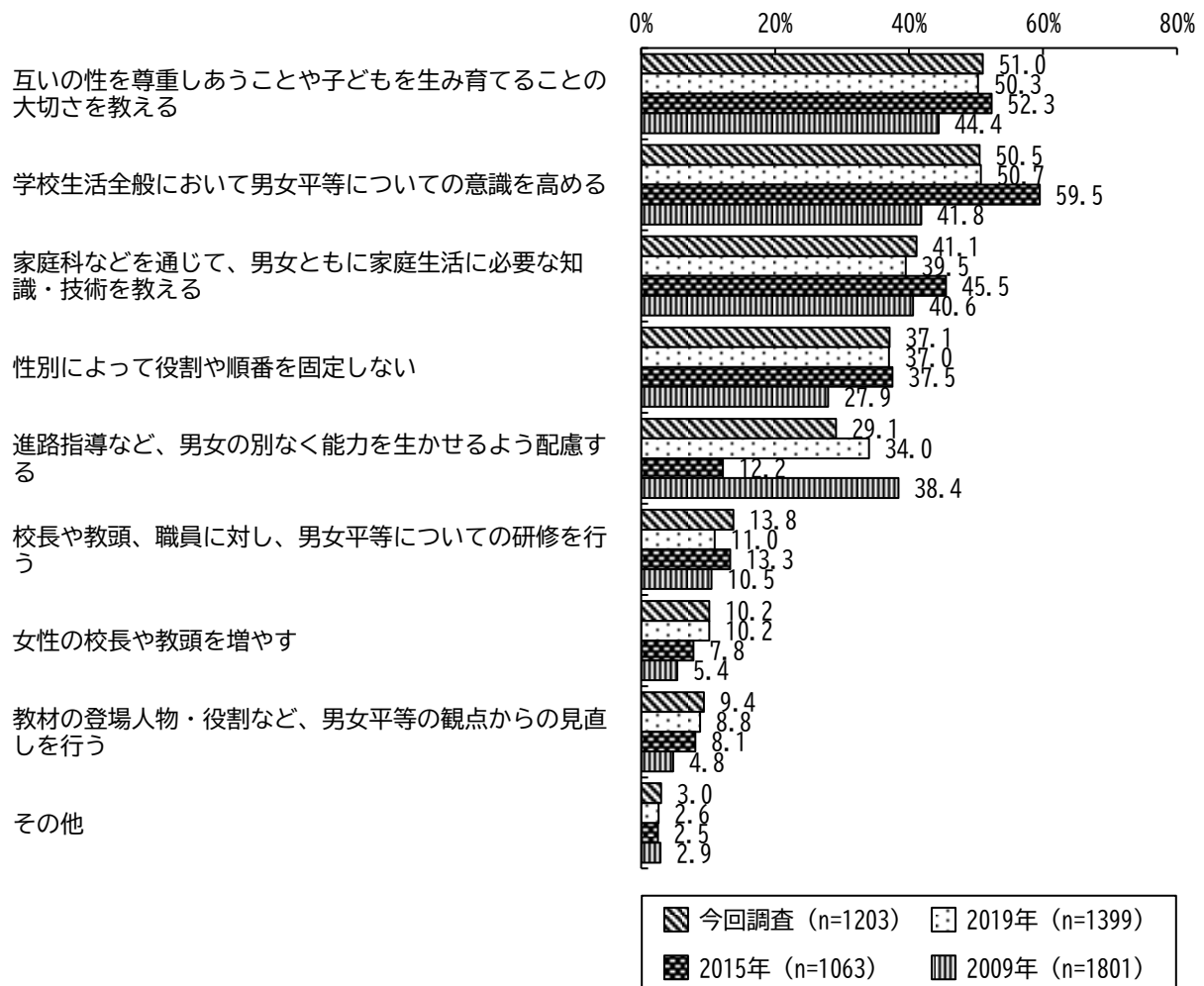
【学校における男女平等を推進する教育を進める上で必要な取組 性・年齢別】

(%)

	互いの性を尊重しあうことや子どもを生み育てることの大切さを教える	学校生活全般において男女平等の意識を高める	必要となる知識・技術を生かせるように教える	家庭などを通じて、男女ともに家庭生活を教える	性別によって役割や順番を固定しない	進路指導など、男女の別なく能力を生かせるよう配慮する	校長や教頭、職員に対する研修を行う	女性の校長や教頭を増やす	教材の登場人物の役割など、男女平等の観点を導入する	その他
全体 (n=1203)	51.0	50.5	41.1	37.1	29.1	13.8	10.2	9.4	3.0	
男性 (n=520)	47.5	54.4	38.1	41.2	26.0	12.7	13.3	8.7	3.1	
男性・年齢別	男性18～29歳 (n=46)	32.6	45.7	37.0	45.7	37.0	17.4	6.5	6.5	2.2
	男性30～39歳 (n=81)	56.8	43.2	33.3	48.1	28.4	4.9	11.1	9.9	2.5
	男性40～49歳 (n=66)	60.6	43.9	43.9	28.8	18.2	12.1	24.2	10.6	3.0
	男性50～59歳 (n=96)	43.8	49.0	37.5	40.6	30.2	9.4	10.4	6.3	8.3
	男性60～69歳 (n=130)	46.9	63.8	37.7	43.8	20.8	14.6	13.8	8.5	1.5
	男性70歳以上 (n=101)	42.6	67.3	39.6	38.6	26.7	17.8	12.9	9.9	1.0
女性 (n=671)	54.2	48.0	43.8	33.7	31.7	14.5	8.0	9.8	2.7	
女性・年齢別	女性18～29歳 (n=72)	51.4	47.2	50.0	33.3	25.0	19.4	8.3	11.1	1.4
	女性30～39歳 (n=85)	70.6	36.5	43.5	34.1	25.9	20.0	11.8	14.1	2.4
	女性40～49歳 (n=103)	58.3	40.8	47.6	31.1	27.2	11.7	10.7	8.7	4.9
	女性50～59歳 (n=121)	49.6	47.9	43.0	33.9	27.3	14.9	6.6	12.4	4.1
	女性60～69歳 (n=148)	56.1	56.8	39.2	39.2	34.5	16.9	8.1	8.8	1.4
	女性70歳以上 (n=142)	45.1	51.4	43.7	29.6	43.0	7.7	4.9	6.3	2.1

経年比較では、「進路指導など、男女の別なく能力を生かせるよう配慮する」の割合がやや減少している。

【学校における男女平等を推進する教育を進める上で必要な取組 経年比較】



## 7 子育てについて

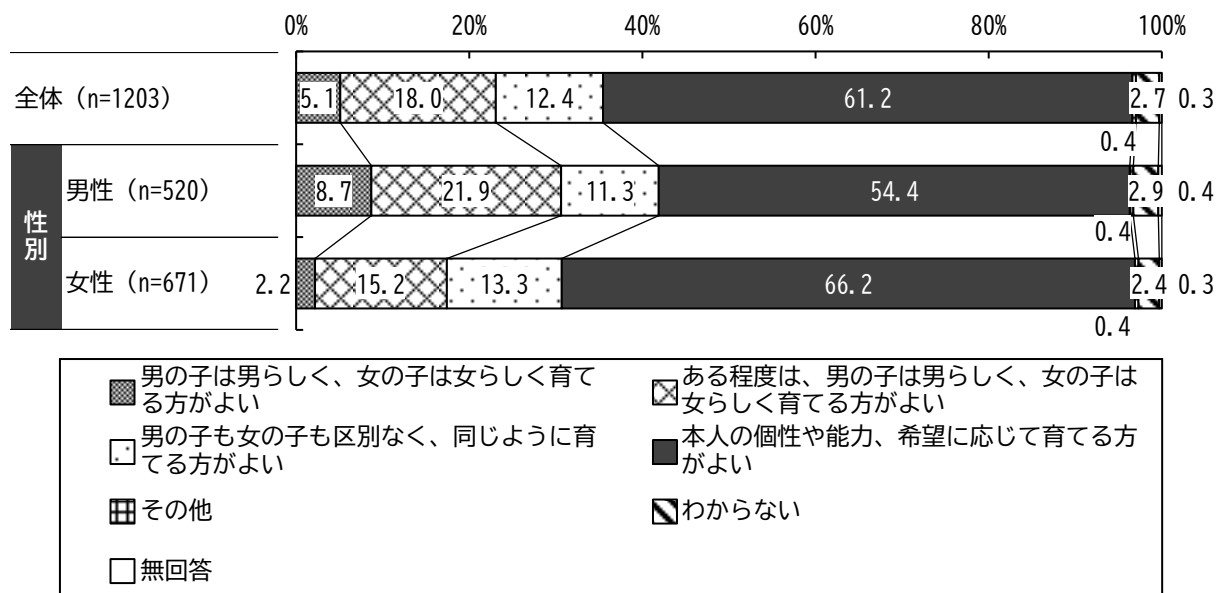
### (1) 子どもの育て方についての考え

問18 あなたは、子どもの育て方についてどのように考えますか。(1つに○)

子どもの育て方についての考えは「本人の個性や能力、希望に応じて育てる方がよい」が61.2%と最も多く、次いで「ある程度は、男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる方がよい」が18.0%、「男の子も女の子も区別なく、同じように育てる方がよい」が12.4%などとなっている。

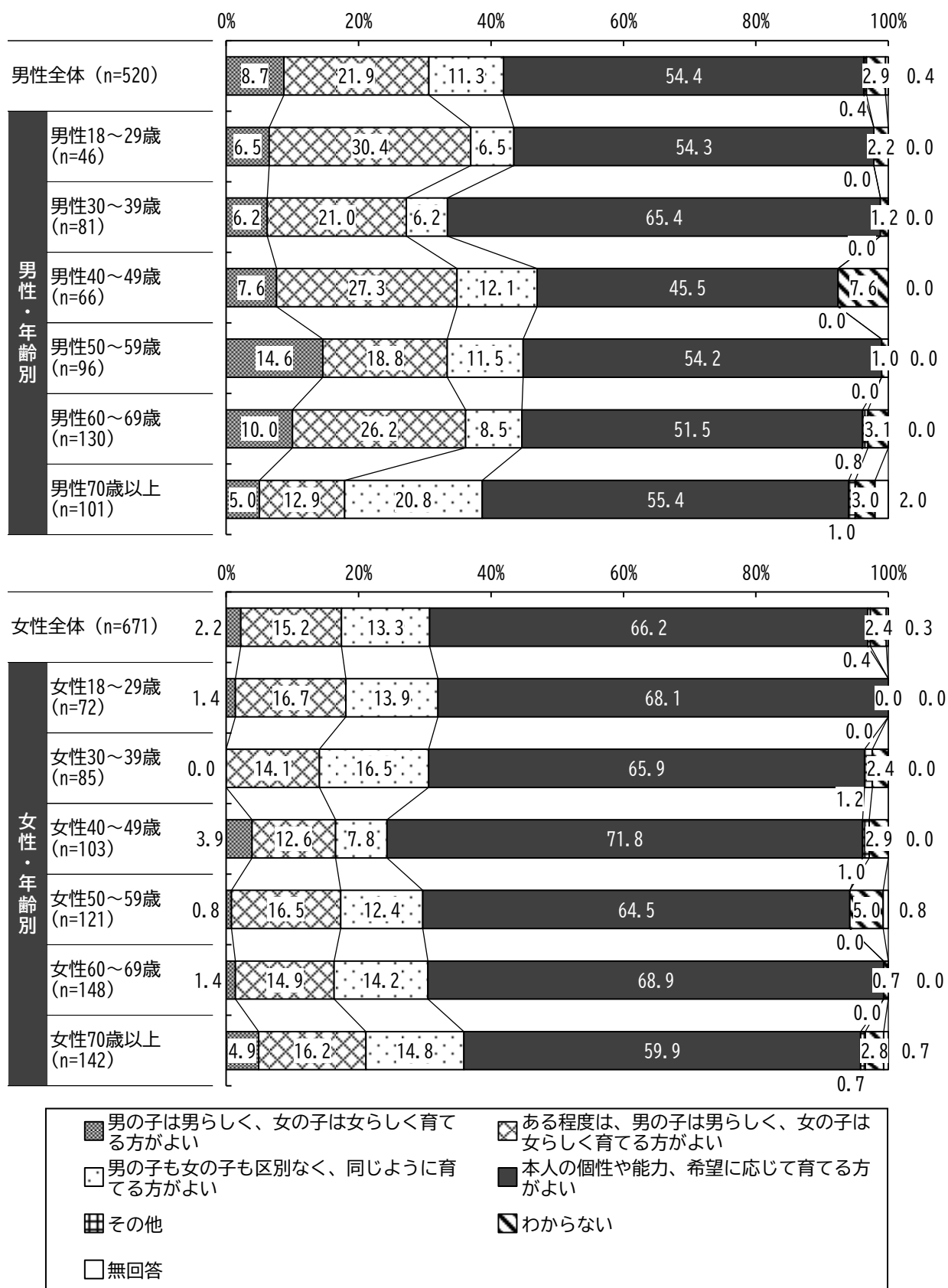
性別でみると、男性、女性ともに「本人の個性や能力、希望に応じて育てる方がよい」が最も多くなっているが、男性が54.4%、女性が66.2%と11.8ポイントの差があり、男女間で差がみられる。また、「ある程度は、男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる方がよい」で男性が21.9%、女性が15.2%と6.7ポイントの差、「男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる方がよい」で男性が8.7%、女性が2.2%と6.5ポイントの差がある。

【子どもの育て方についての考え 全体／性別】



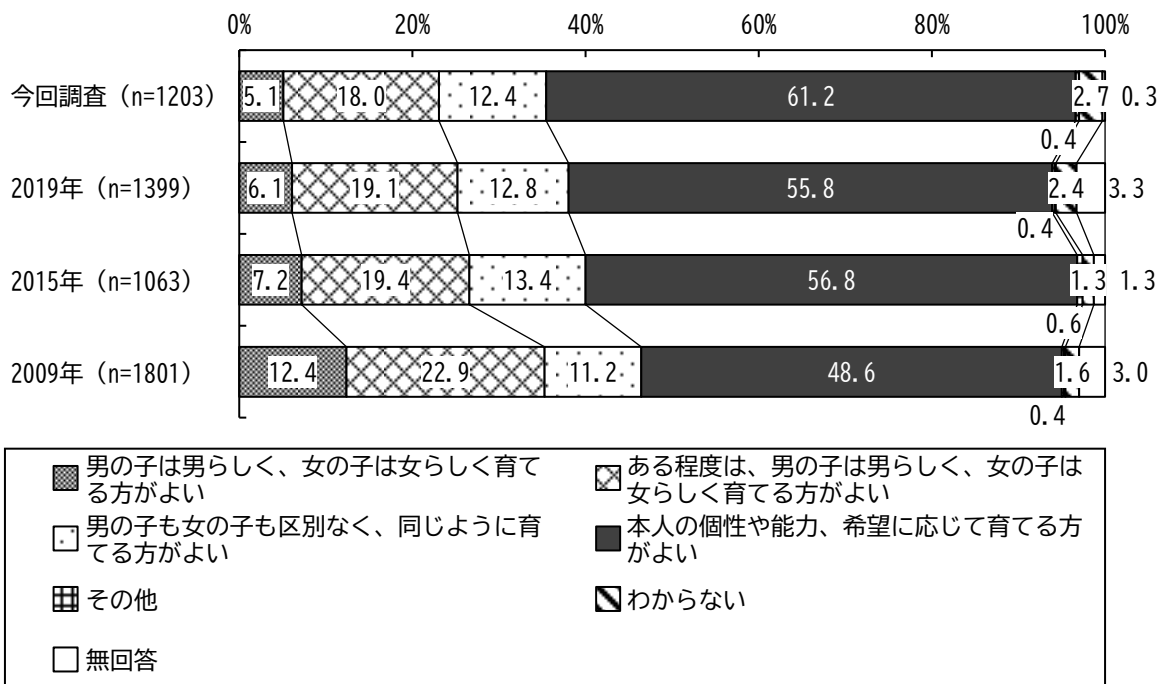
性・年齢別でみると、「本人の個性や能力、希望に応じて育てる方がよい」の40歳代の男女間で差がみられる（男性40～49歳45.5%、女性40～49歳71.8%（26.3ポイント差））。

【子どもの育て方についての考え 性・年齢別】



経年比較では、「本人の個性や能力、希望に応じて育てる方がよい」の割合が増加している。

【子どもの育て方についての考え 経年比較】



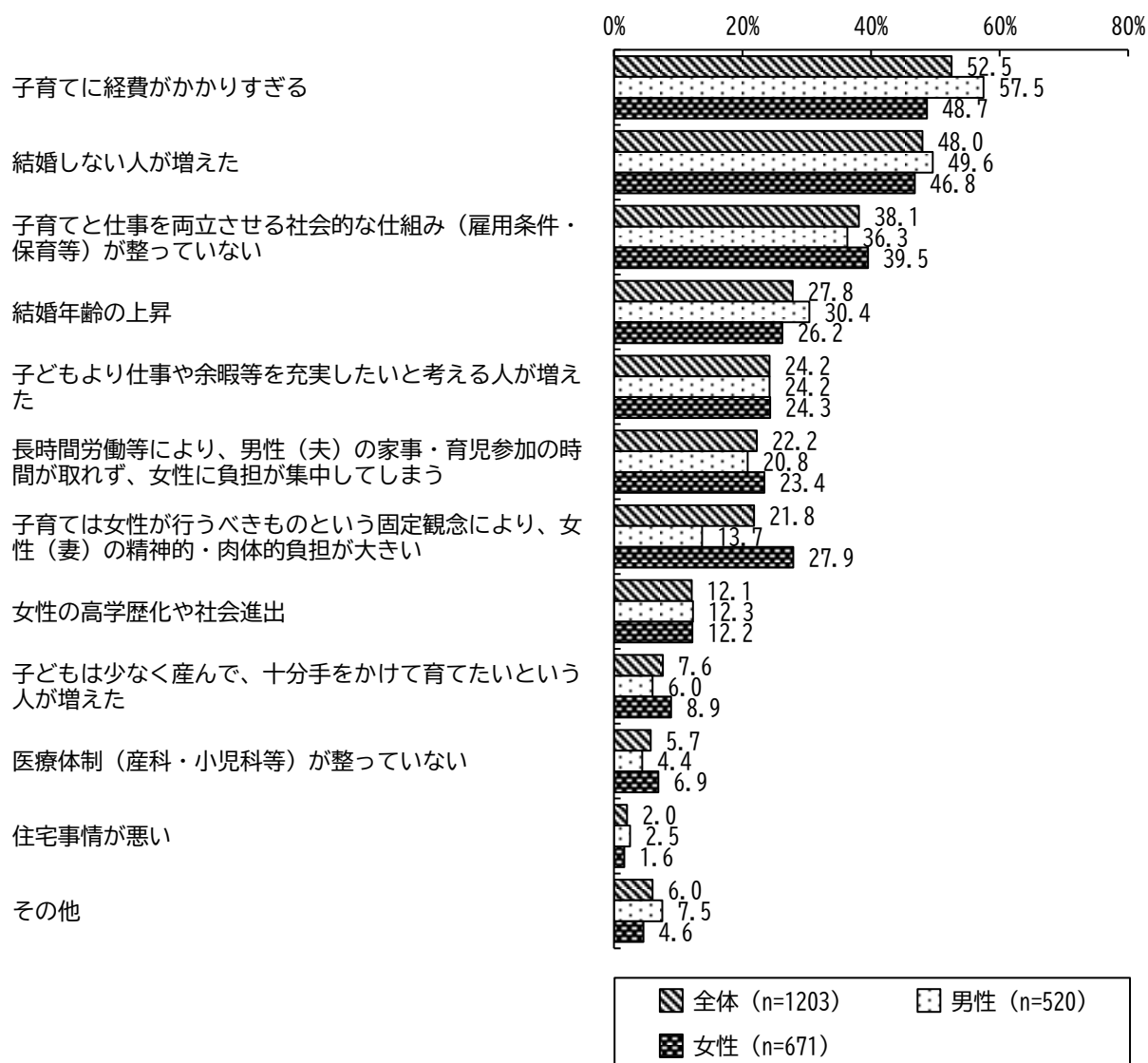
## (2) 出生率が低下している原因

問19 あなたは、出生率が低下している原因は何だと思えますか。(3つまでに○)

出生率が低下している原因は「子育てに経費がかかりすぎる」が52.5%と最も多く、次いで「結婚しない人が増えた」が48.0%、「子育てと仕事を両立させる社会的な仕組み（雇用条件・保育等）が整っていない」が38.1%などとなっている。

性別でみると、男性、女性ともに「子育てに経費がかかりすぎる」が最も多くなっている。また、「子育ては女性が行うべきものという固定観念により、女性（妻）の精神的・肉体的負担が大きい」で男性が13.7%、女性が27.9%と14.2ポイントの差、「子育てに経費がかかりすぎる」で男性が57.5%、女性が48.7%と8.8ポイントの差などがあり、男女間で差がみられる。

### 【出生率が低下している原因 全体／性別】



性・年齢別でみると、差がみられる項目は、「子育ては女性が行うべきものという固定観念により、女性（妻）の精神的・肉体的負担が大きい」の50歳代、60歳代（男性60～69歳14.6%、女性60～69歳37.2%（22.6ポイント差）、男性50～59歳15.6%、女性50～59歳32.2%（16.6ポイント差））、「子育てに経費がかかりすぎる」の70歳代以上（男性70歳以上54.5%、女性70歳以上36.6%（17.9ポイント差））などとなっている。

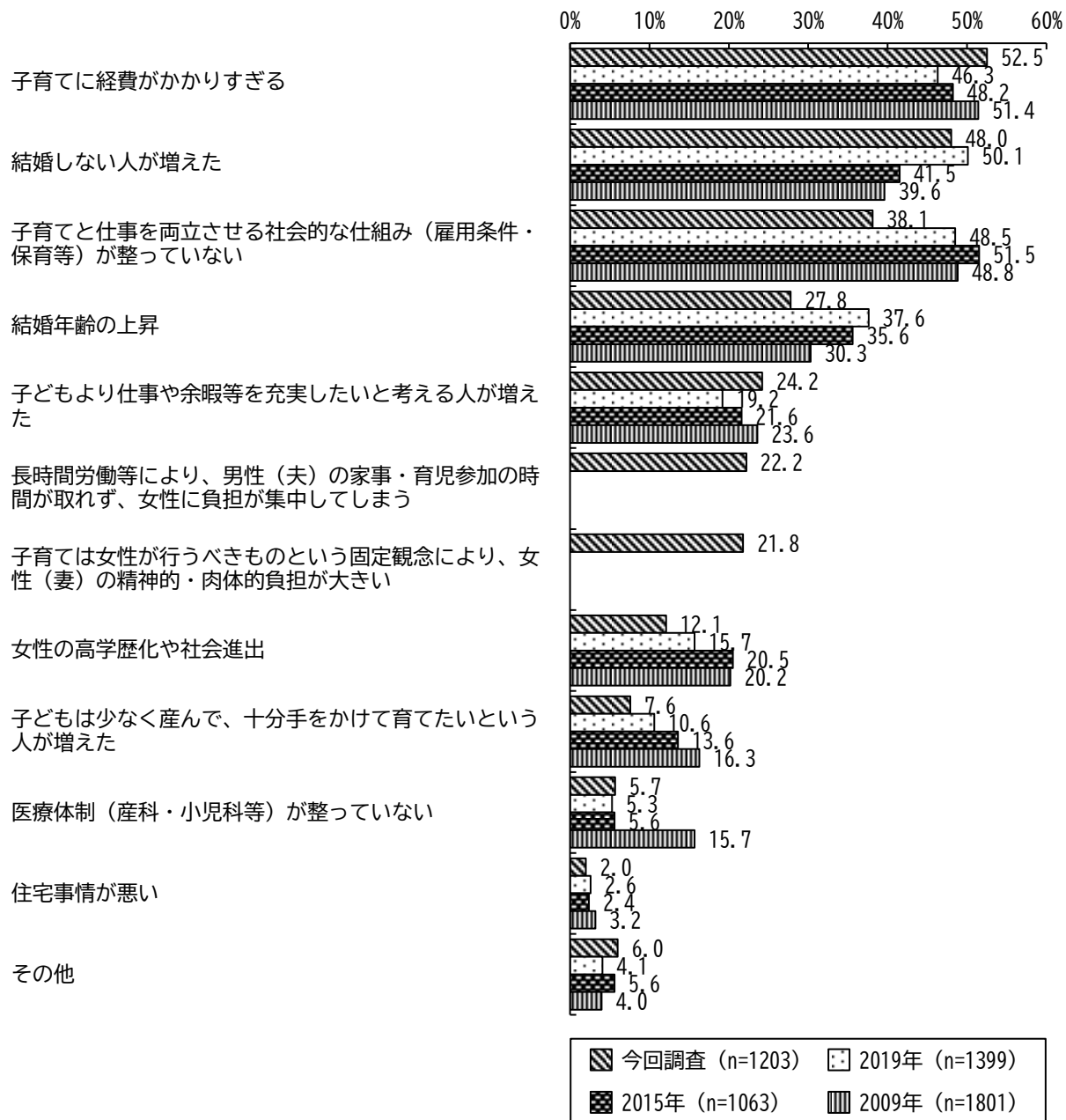
【出生率が低下している原因 性・年齢別】

(%)

	子育てに経費がかかりすぎる	結婚しない人が増えた	子育てと仕事を両立させる社会的な仕組み（雇用条件・保育等）が整っていない	結婚年齢の上昇	子どもより仕事や余暇等充実したいと考える人が増えた	長時間労働等により、男性（夫）の家事・育児参加の時間が取れず、女性に負担が集中してしまう	精神的・肉体的負担が大きい	子育ては女性が行うべきものという固定観念により、女性（妻）の精神的・肉体的負担が大きい	女性の高学歴化や社会進出	子どもは少なく産んで、十分手をかけて育てたいという人が増えた	医療体制（産科・小児科等）が整っていない	住宅事情が悪い	その他
全体 (n=1203)	52.5	48.0	38.1	27.8	24.2	22.2	21.8	12.1	7.6	5.7	2.0	6.0	
男性 (n=520)	57.5	49.6	36.3	30.4	24.2	20.8	13.7	12.3	6.0	4.4	2.5	7.5	
男性・年齢別	男性18～29歳 (n=46)	71.7	34.8	47.8	23.9	21.7	30.4	6.5	4.3	2.2	4.3	4.3	13.0
	男性30～39歳 (n=81)	65.4	37.0	43.2	24.7	33.3	29.6	6.2	12.3	1.2	6.2	0.0	7.4
	男性40～49歳 (n=66)	62.1	42.4	31.8	30.3	28.8	21.2	10.6	16.7	6.1	1.5	1.5	4.5
	男性50～59歳 (n=96)	50.0	51.0	34.4	33.3	24.0	16.7	15.6	10.4	5.2	5.2	6.3	10.4
	男性60～69歳 (n=130)	53.1	54.6	35.4	31.5	23.8	19.2	14.6	11.5	7.7	4.6	1.5	7.7
	男性70歳以上 (n=101)	54.5	63.4	31.7	33.7	15.8	14.9	21.8	15.8	9.9	4.0	2.0	4.0
女性 (n=671)	48.7	46.8	39.5	26.2	24.3	23.4	27.9	12.2	8.9	6.9	1.6	4.6	
女性・年齢別	女性18～29歳 (n=72)	62.5	34.7	51.4	18.1	31.9	27.8	22.2	4.2	4.2	8.3	1.4	5.6
	女性30～39歳 (n=85)	60.0	24.7	49.4	11.8	30.6	32.9	22.4	16.5	5.9	5.9	2.4	10.6
	女性40～49歳 (n=103)	50.5	36.9	45.6	27.2	24.3	31.1	25.2	13.6	8.7	5.8	1.0	5.8
	女性50～59歳 (n=121)	50.4	49.6	39.7	28.9	21.5	22.3	32.2	10.7	5.0	5.8	2.5	3.3
	女性60～69歳 (n=148)	44.6	50.7	37.2	30.4	19.6	19.6	37.2	11.5	10.8	8.1	1.4	4.1
	女性70歳以上 (n=142)	36.6	66.9	25.4	31.7	23.9	14.8	22.5	14.8	14.8	7.0	1.4	1.4

経年比較では、「子育てと仕事を両立させる社会的な仕組み（雇用条件・保育等）が整っていない」、「結婚年齢の上昇」などの割合が減少、「子育てに経費がかかりすぎる」、「子どもより仕事や余暇等を充実したいと考える人が増えた」などが増加している。

【出生率が低下している原因 経年比較】



※グラフのない箇所は、その年の調査で相当する項目なし。

## 8 LGBTなど性的少数者について

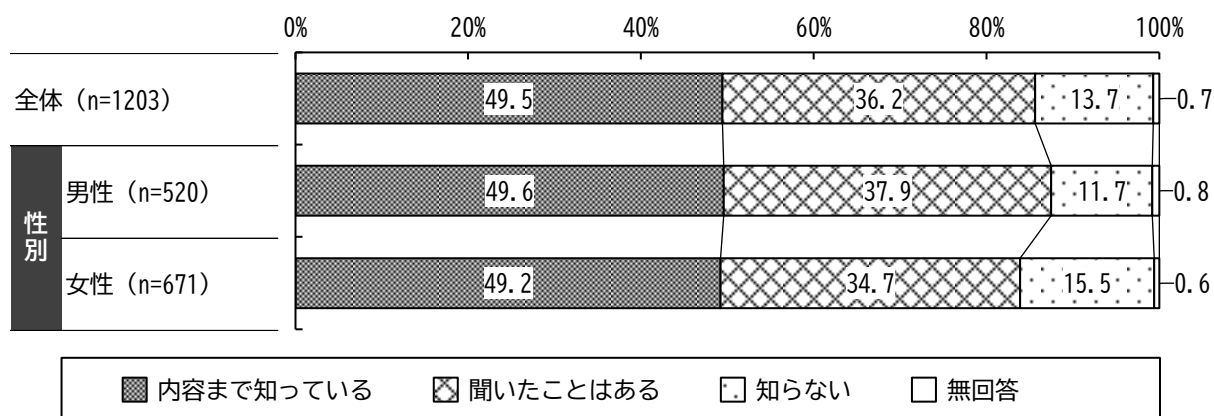
### (1) 「LGBT（性的少数者）」という言葉の認知

問20 「LGBT（性的少数者）」という言葉を知っていますか。（1つに○）

「LGBT（性的少数者）」という言葉は「内容まで知っている」が49.5%、「聞いたことはある」が36.2%、「知らない」が13.7%となり、「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は85.7%となっている。

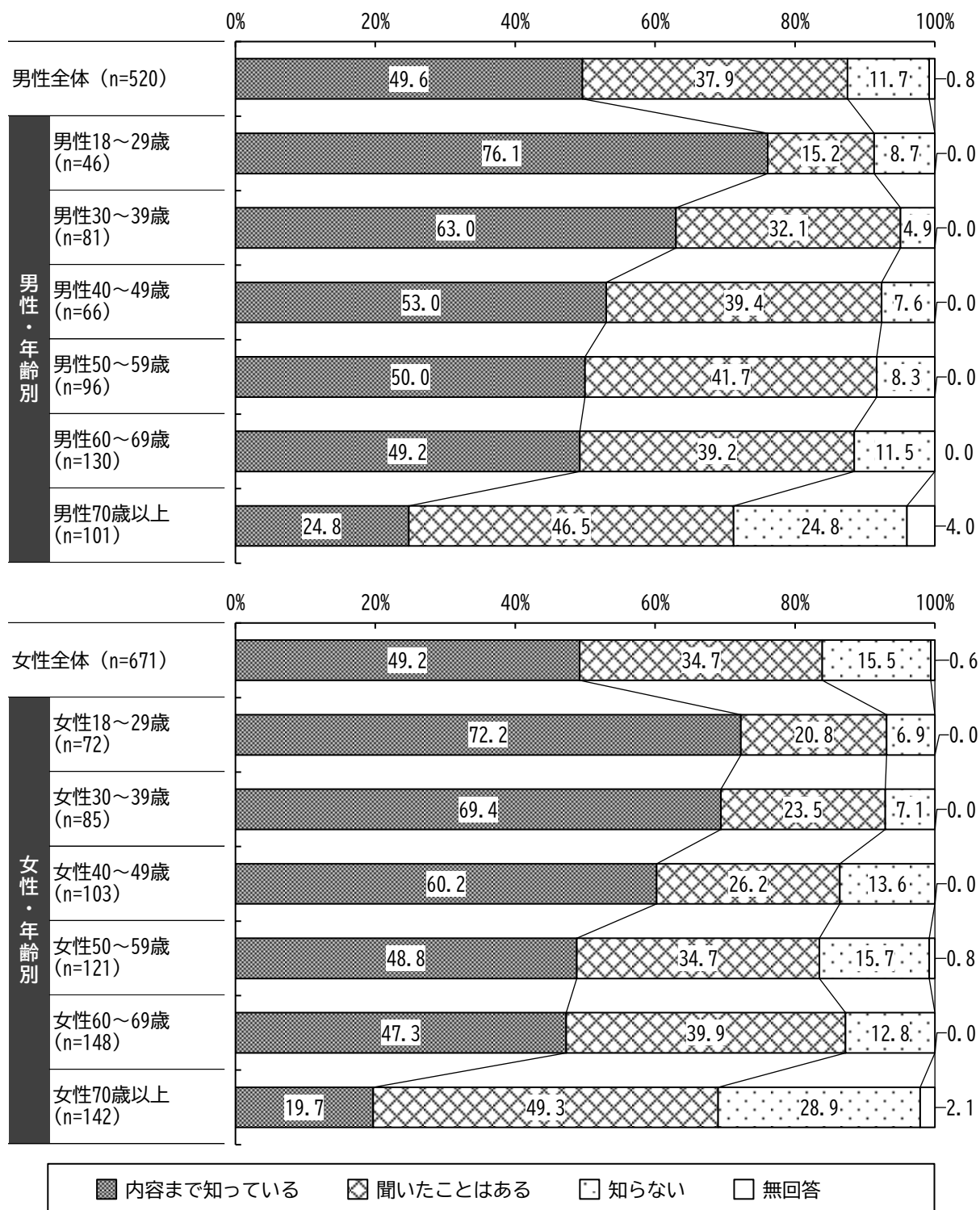
性別でみると、男性は「内容まで知っている」が49.6%、「聞いたことはある」が37.9%、「知らない」が11.7%、女性は「内容まで知っている」が49.2%、「聞いたことはある」が34.7%、「知らない」が15.5%となっている。「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は男性で87.5%、女性で83.9%となっている。

【「LGBT（性的少数者）」という言葉の認知 全体／性別】



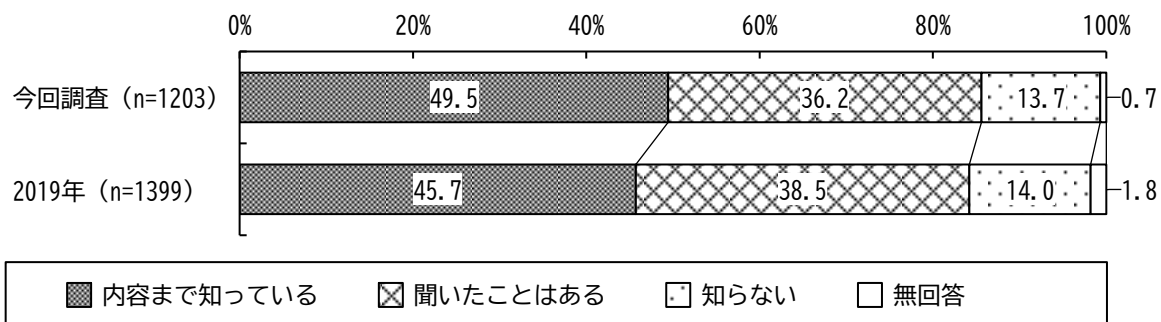
性・年齢別でみると、男性、女性ともに年齢が上がるにつれ「内容まで知っている」の割合が少なくなっている。また、男性、女性ともに70歳以上で「内容まで知っている」が他の性・年齢別より少なくなっている。

【「LGBT（性的少数者）」という言葉の認知 性・年齢別】



経年比較では、「内容まで知っている」の割合がやや増加している。

【「LGBT（性的少数者）」という言葉の認知 経年比較】



※2019年の調査での選択肢は「言葉と意味の両方を知っている」「言葉は知っている」「知らない」。

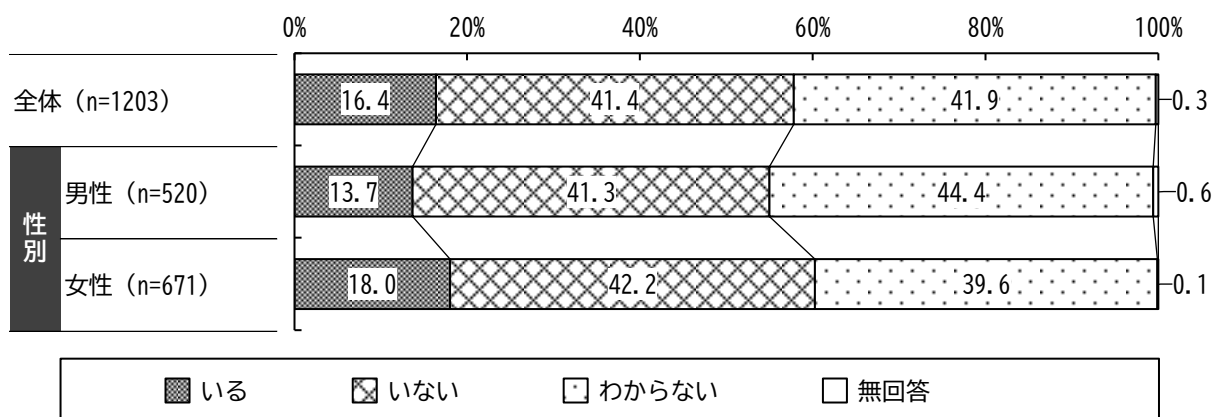
(2) 周りにLGBTなど性的少数者がいるか

問21 あなたの周りにLGBTなど性的少数者の方はいますか。(1つに○)

周りにLGBTなど性的少数者がいるかについては「いる」が16.4%、「いない」が41.4%、「わからない」が41.9%となっている。

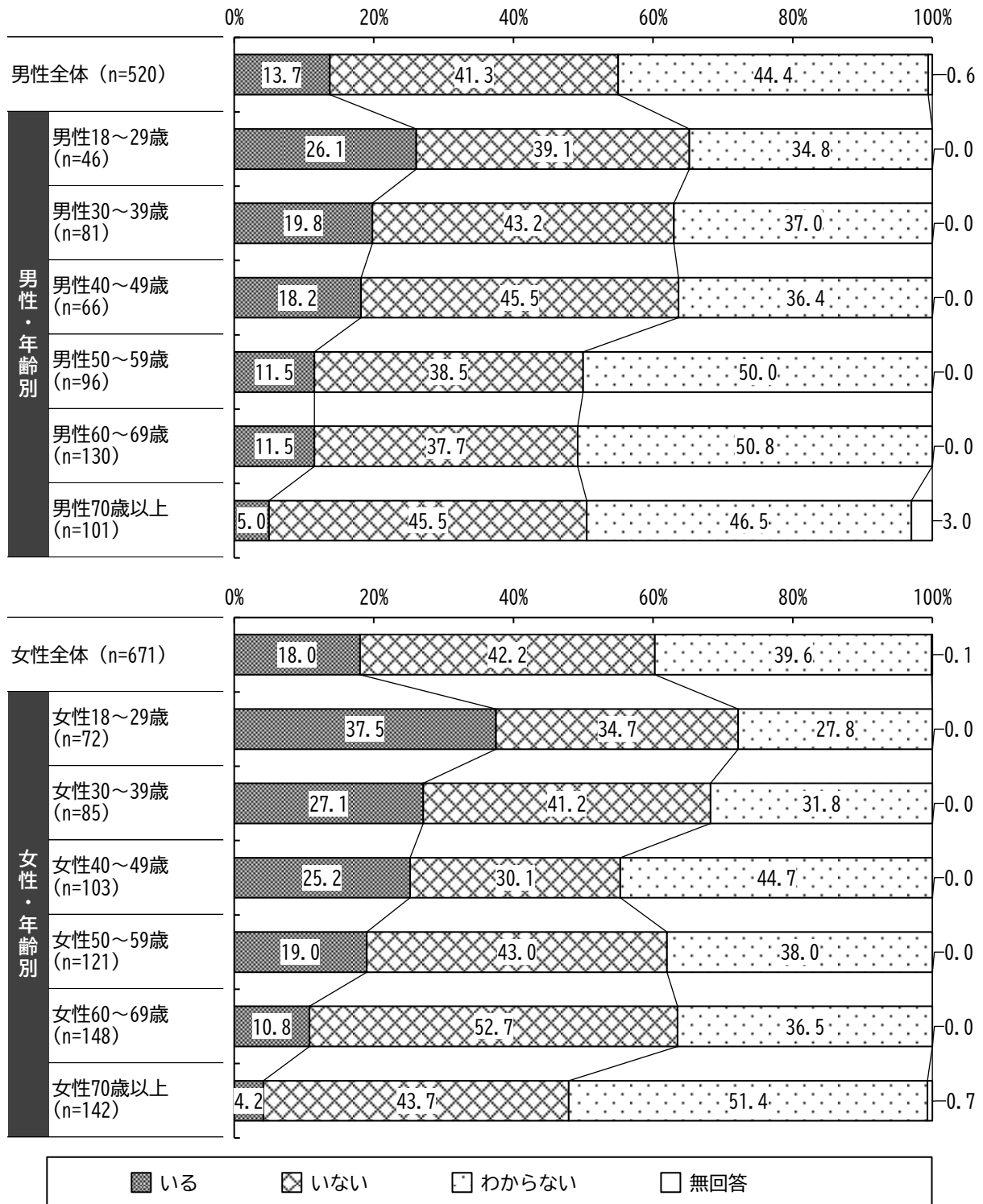
性別でみると、男性は「いる」が13.7%、「いない」が41.3%、「わからない」が44.4%、女性は「いる」が18.0%、「いない」が42.2%、「わからない」が39.6%となっている。

【周りにLGBTなど性的少数者がいるか 全体／性別】



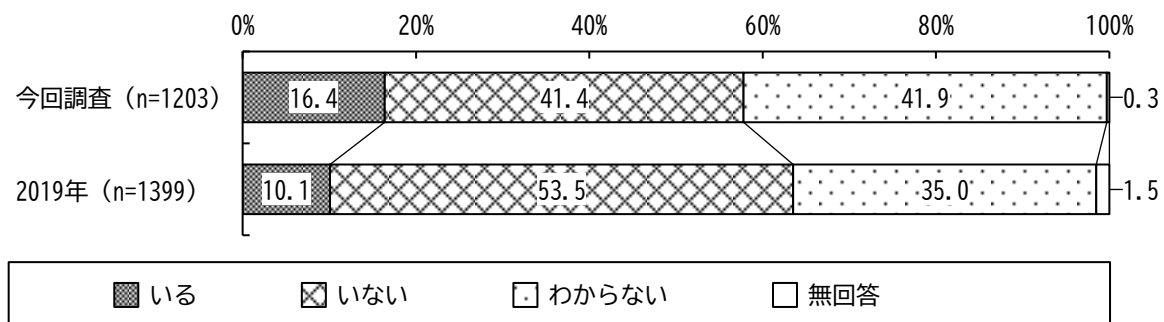
性・年齢別でみると、男性、女性ともに年齢が上がるにつれ「いる」の割合が少なくなっている。

【周りにLGBTなど性的少数者がいるか 性・年齢別】



経年比較では、「いる」の割合がやや増加している。

【周りにLGBTなど性的少数者がいるか 経年比較】



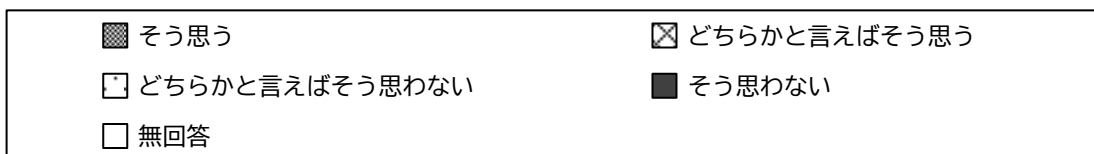
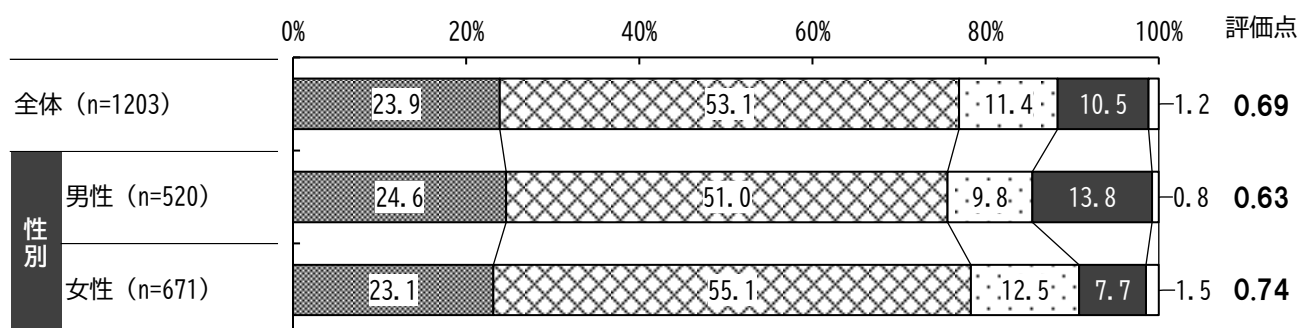
### (3) LGBTなど性的少数者にとって生活しづらい社会だと思うか

問22 現在、LGBTなど性的少数者の方々にとって、偏見や差別などの人権侵害により、生活しづらい社会だと思いますか。(1つに○)

LGBTなど性的少数者にとって生活しづらい社会だと思うかについては、『そう思う』(「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」)が77.0%、『そう思わない』(「そう思わない」+「どちらかと言えばそう思わない」)が21.9%となっている。

性別でみると、『そう思う』は男性が75.6%、女性が78.2%、『そう思わない』は男性が23.6%、女性が20.2%となっている。『そう思わない』のうち、「そう思わない」の男性と女性の差は6.1ポイントとなり、男女間で差がみられる。評価点は男性、女性ともに『そう思う』側に位置している。

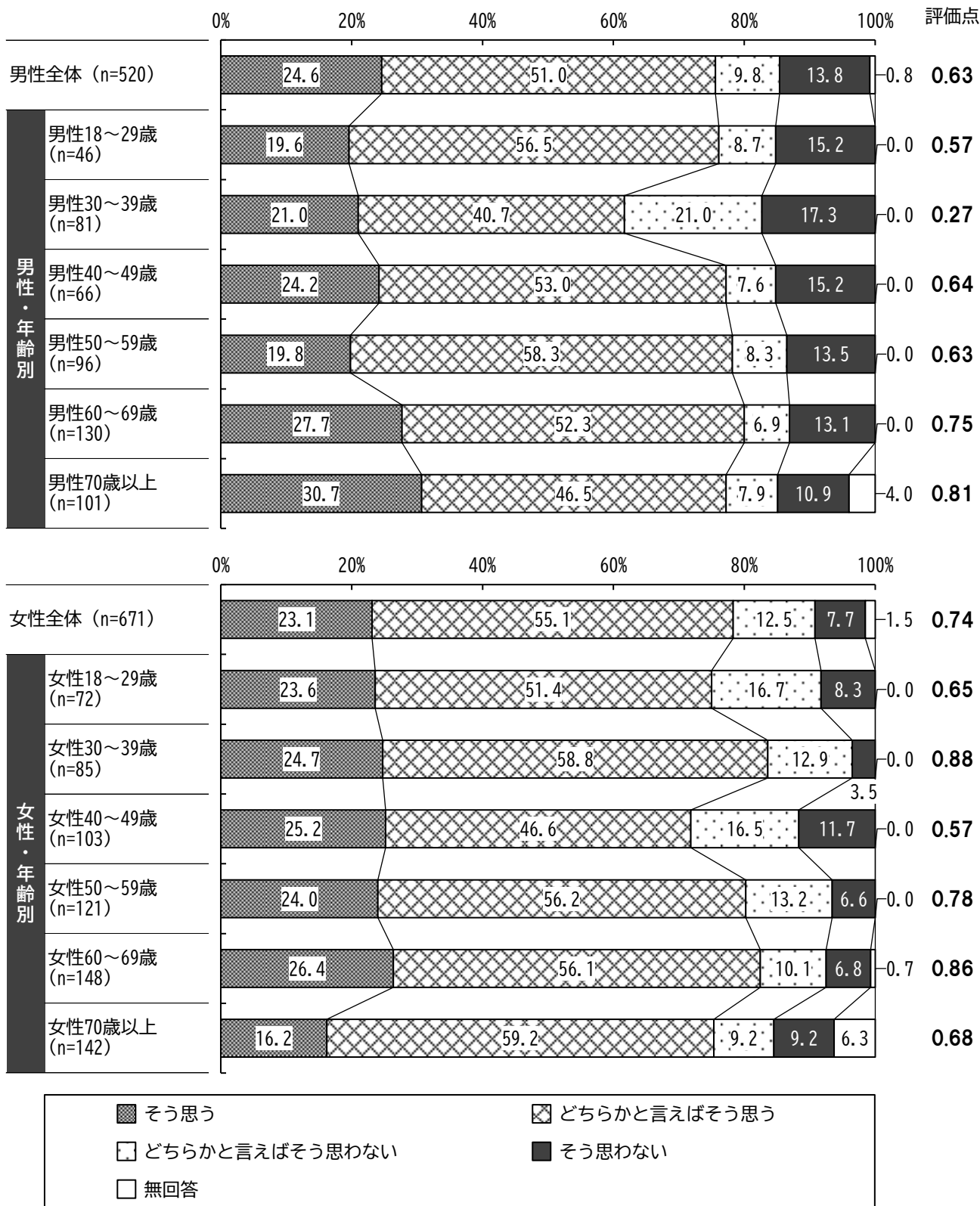
【LGBTなど性的少数者にとって生活しづらい社会だと思うか 全体/性別】



【評価点算出方法】  
 各選択肢を  
 ・そう思う 2点  
 ・どちらかと言えばそう思う 1点  
 ・どちらかと言えばそう思わない -1点  
 ・そう思わない -2点  
 とし、平均点を算出しました。  
 2点に近いほど『そう思う』、-2点に近いほど無回答です。

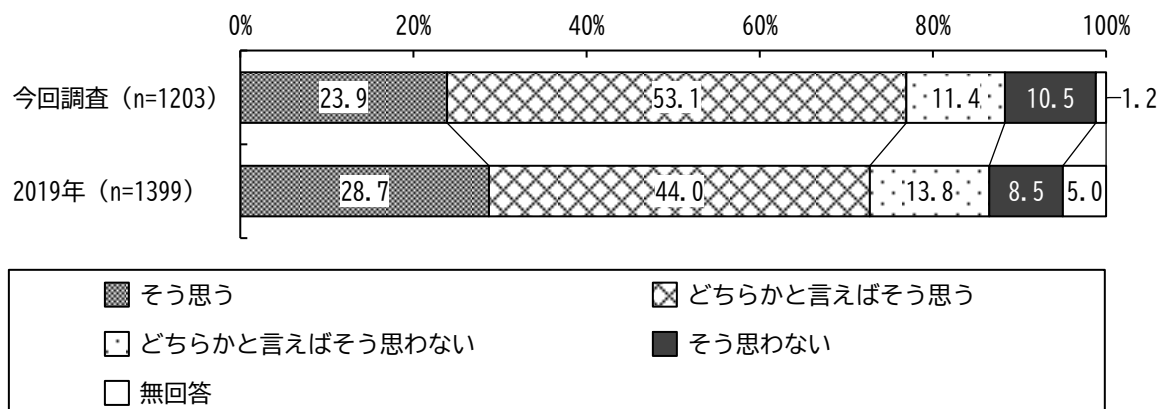
性・年齢別でみると、「どちらかと言えばそう思う」で30～39歳の男性が40.7%、女性が58.8%と18.1ポイントの差、「そう思う」で70歳以上の男性が30.7%、女性が16.2%と14.5ポイントの差などとなっている。

【LGBTなど性的少数者にとって生活しづらい社会だと思うか 性・年齢別】



経年比較では、「どちらかと言えばそう思う」の割合が増加している。

【LGBTなど性的少数者にとって生活しづらい社会だと思うか 経年比較】



#### (4) LGBTなど性的少数者にとって生活しづらい社会だと思う理由

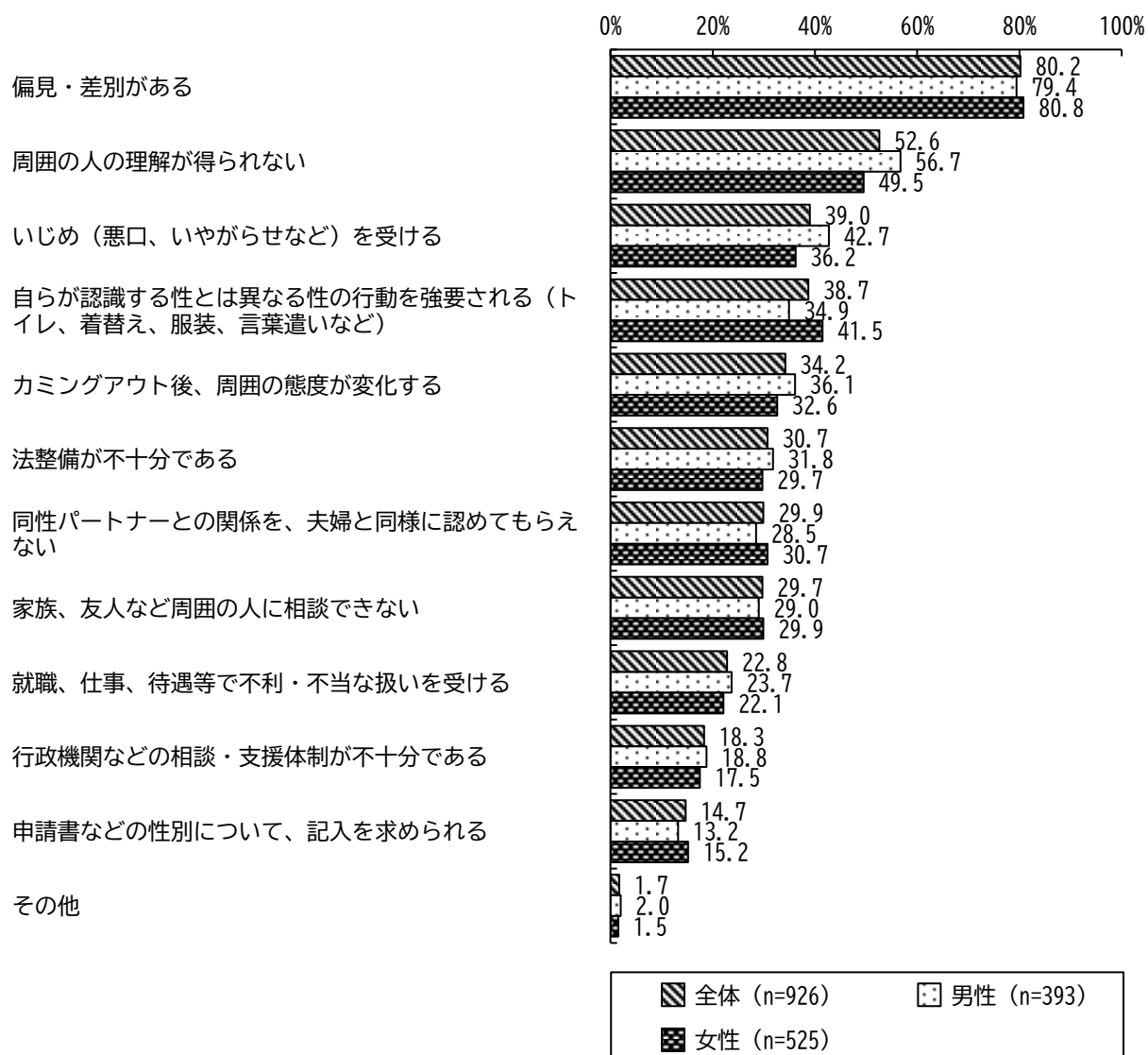
【問22で1及び2に○をつけた方に伺います】

問23 なぜ、生活しづらい社会だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

LGBTなど性的少数者にとって生活しづらい社会だと思う理由は「偏見・差別がある」が80.2%と最も多く、次いで「周囲の人の理解が得られない」が52.6%、「いじめ（悪口、いやがらせなど）を受ける」が39.0%などとなっている。

性別でみると、男性、女性ともに「偏見・差別がある」の割合が最も多くなっている。また、「周囲の人の理解が得られない」で男性が56.7%、女性が49.5%と7.2ポイントの差、「自らが認識する性とは異なる性の行動を強要される（トイレ、着替え、服装、言葉遣いなど）」で男性が34.9%、女性が41.5%と6.6ポイントの差、「いじめ（悪口、いやがらせなど）を受ける」で男性が42.7%、女性が36.2%と6.5ポイントの差がある。

【LGBTなど性的少数者にとって生活しづらい社会だと思う理由 全体／性別】



性・年齢別でみると、全ての性・年齢別で「偏見・差別がある」が最も多くなっている。また、「周囲の人の理解が得られない」で30～39歳の男性が70.0%、女性が50.7%と19.3ポイントの差、40～49歳の男性が70.6%、女性が51.4%と19.2ポイントの差などとなっている。

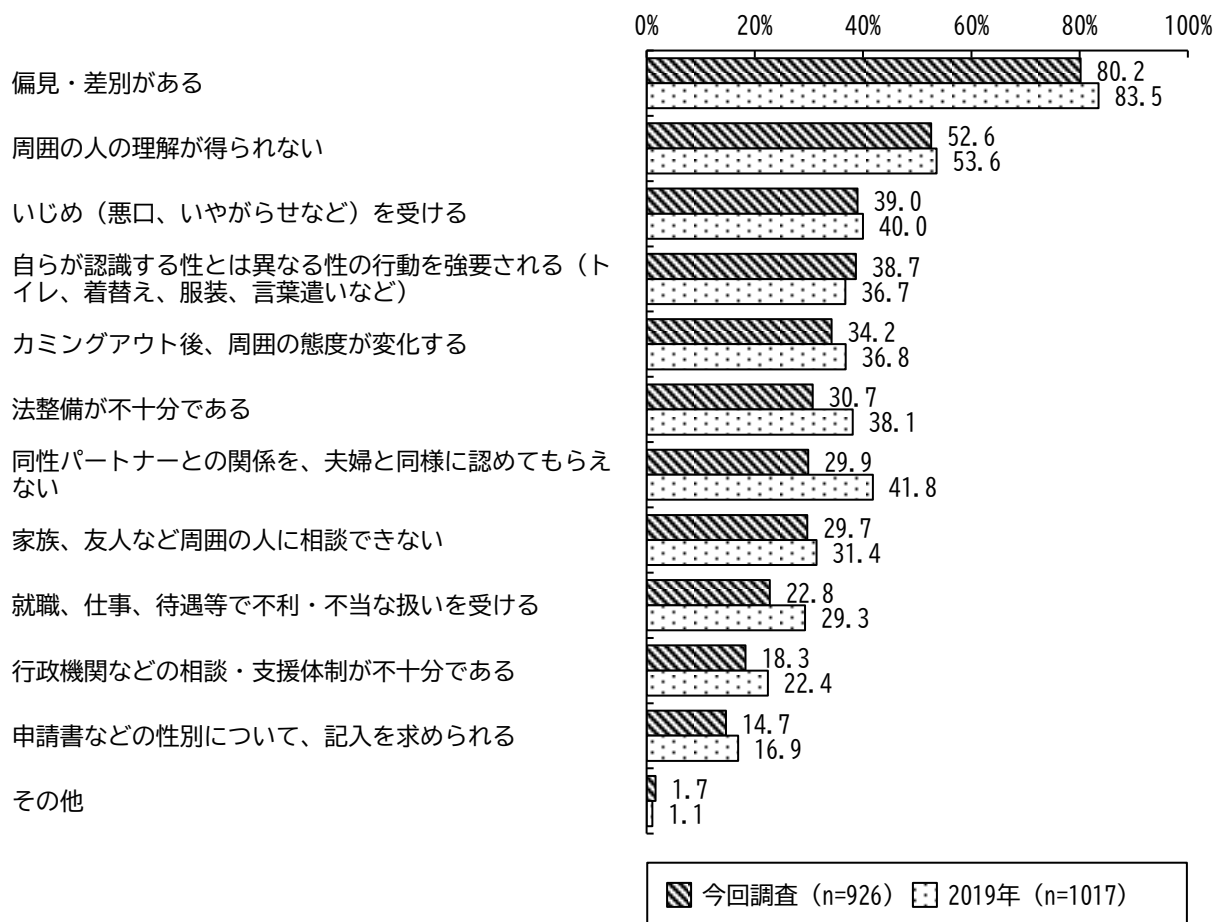
【LGBTなど性的少数者にとって生活しづらい社会だと思う理由 性・年齢別】

(%)

	偏見・差別がある	周囲の人の理解が得られない	いじめ(悪口、いやがらせなど)を受ける	自らが認識する性とは異なる性の行動を強要される(トイレ、着替え、服装、言葉遣いなど)	カミングアウト後、周囲の態度が変化する	法整備が不十分である	同性パートナーとの関係を、夫婦と同様に認めてもらえない	家族、友人など周囲の人に相談できない	就職、仕事、待遇等で不利・不当な扱いを受ける	行政機関などの相談・支援体制が不十分である	申請書などの性別について、記入を求められる	その他	
全体 (n=926)	80.2	52.6	39.0	38.7	34.2	30.7	29.9	29.7	22.8	18.3	14.7	1.7	
男性 (n=393)	79.4	56.7	42.7	34.9	36.1	31.8	28.5	29.0	23.7	18.8	13.2	2.0	
男性・年齢別	男性18～29歳 (n=35)	77.1	51.4	48.6	28.6	42.9	31.4	34.3	25.7	25.7	11.4	0.0	
	男性30～39歳 (n=50)	80.0	70.0	54.0	46.0	54.0	42.0	38.0	26.0	18.0	24.0	0.0	
	男性40～49歳 (n=51)	84.3	70.6	51.0	39.2	39.2	27.5	21.6	31.4	21.6	25.5	15.7	0.0
	男性50～59歳 (n=75)	78.7	56.0	40.0	33.3	37.3	32.0	25.3	29.3	16.0	22.7	14.7	4.0
	男性60～69歳 (n=104)	81.7	49.0	41.3	35.6	36.5	31.7	31.7	22.1	25.0	14.4	9.6	1.9
	男性70歳以上 (n=78)	74.4	52.6	32.1	28.2	17.9	28.2	28.2	28.2	28.2	14.1	9.0	3.8
女性 (n=525)	80.8	49.5	36.2	41.5	32.6	29.7	30.7	29.9	22.1	17.5	15.2	1.5	
女性・年齢別	女性18～29歳 (n=54)	79.6	51.9	33.3	42.6	37.0	25.9	31.5	44.4	9.3	13.0	13.0	1.9
	女性30～39歳 (n=71)	81.7	50.7	38.0	42.3	35.2	32.4	32.4	33.8	29.6	19.7	15.5	2.8
	女性40～49歳 (n=74)	89.2	51.4	48.6	47.3	48.6	35.1	33.8	41.9	18.9	17.6	25.7	0.0
	女性50～59歳 (n=97)	85.6	45.4	32.0	36.1	27.8	23.7	28.9	25.8	18.6	14.4	14.4	1.0
	女性60～69歳 (n=122)	79.5	58.2	35.2	45.1	32.8	35.2	29.5	24.6	29.5	18.9	13.1	0.0
	女性70歳以上 (n=107)	72.0	40.2	32.7	37.4	21.5	25.2	29.9	21.5	20.6	19.6	12.1	3.7

経年比較では、「同性パートナーとの関係を、夫婦と同様に認めてもらえない」の割合が11.9ポイント減少している。

【LGBTなど性的少数者にとって生活しづらい社会だと思う理由 経年比較】



## 9 人権と性・暴力について

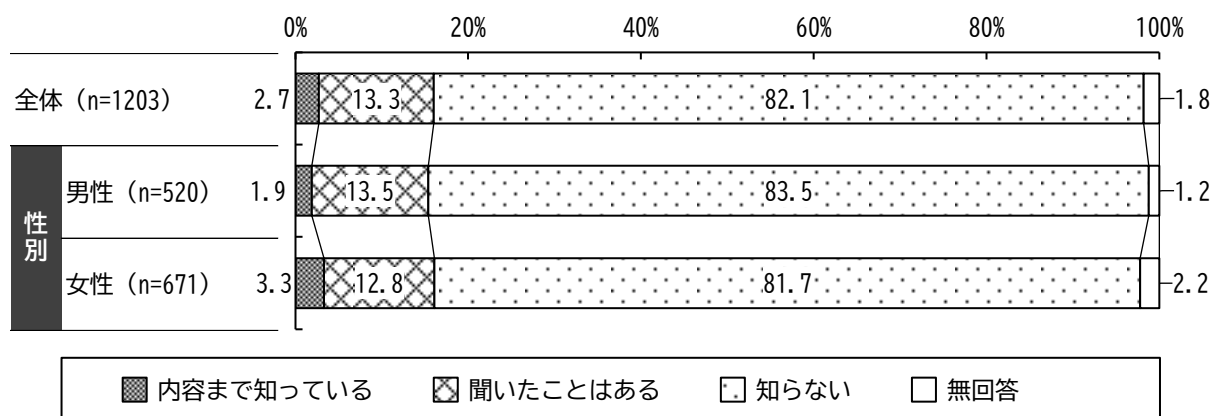
### (1) SRHRという言葉の認知

問24 SRHRという言葉を知っていますか？

SRHRという言葉は「内容まで知っている」が2.7%、「聞いたことはある」が13.3%、「知らない」が82.1%となり、「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は16.0%となっている。

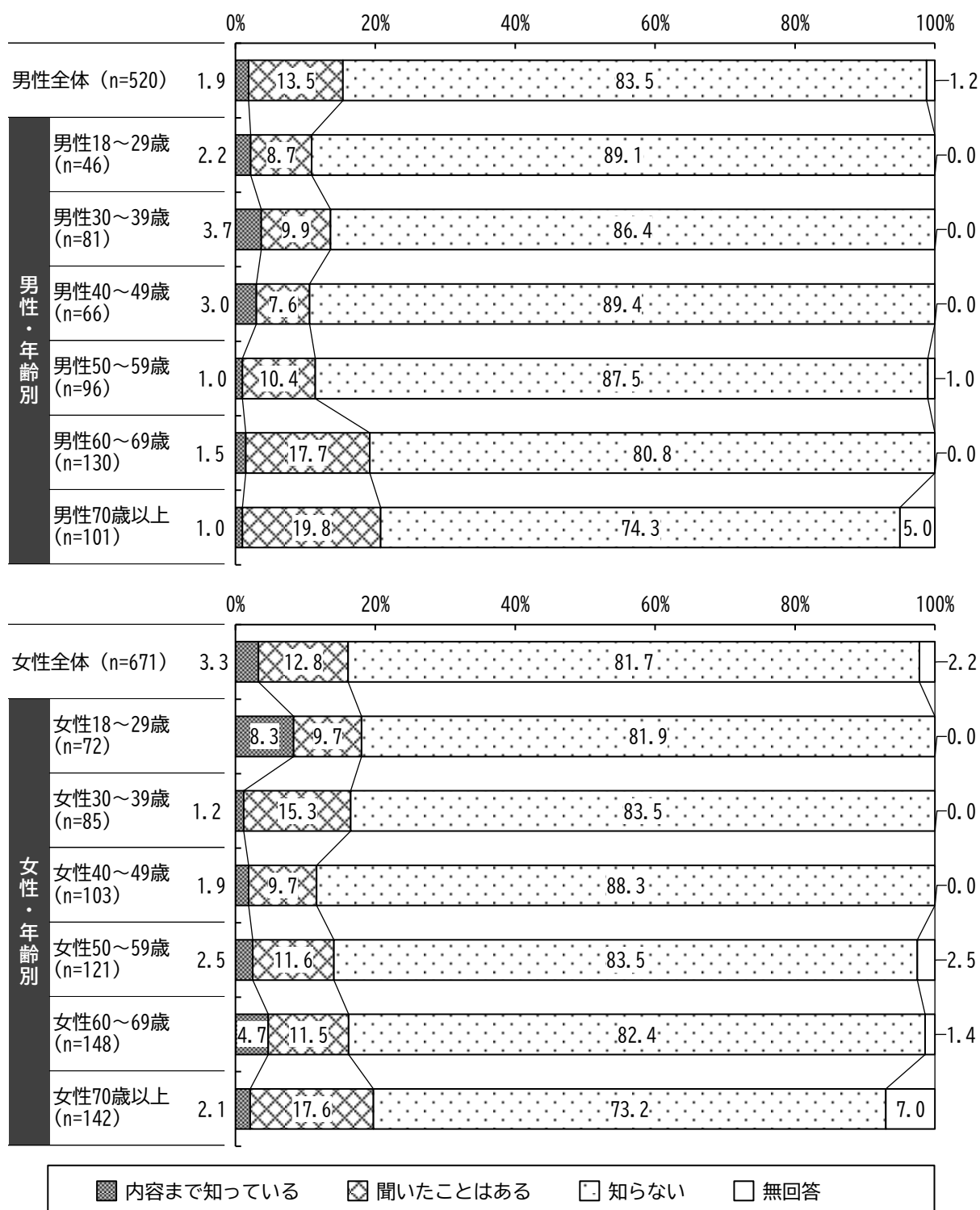
性別でみると、男性は「内容まで知っている」が1.9%、「聞いたことはある」が13.5%、「知らない」が83.5%、女性は「内容まで知っている」が3.3%、「聞いたことはある」が12.8%、「知らない」が81.7%となっている。「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は男性で15.4%、女性で16.1%となっている。

【SRHRという言葉の認知 全体／性別】



性・年齢別でみると、「知らない」は、男性、女性ともに60歳代以下で8割以上、70歳以上で7割以上となっている。

【SRHRという言葉の認知 性・年齢別】



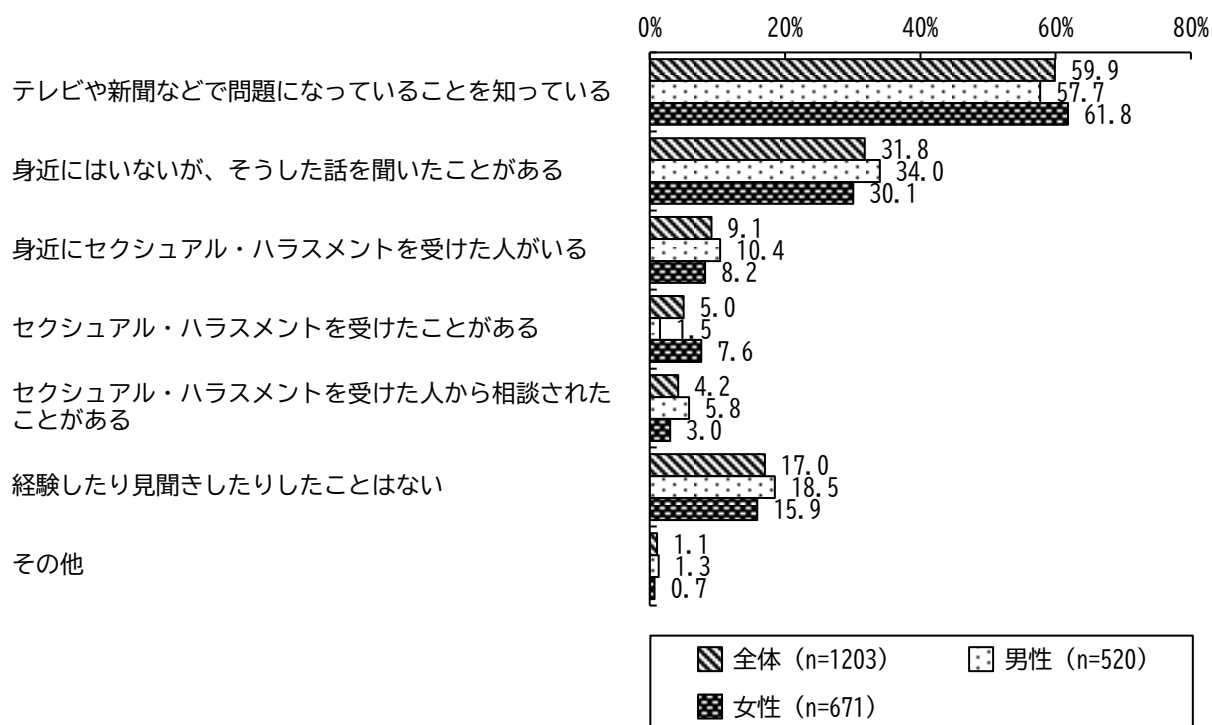
## (2) セクシュアル・ハラスメントの経験

問25 過去1年間に、セクシュアル・ハラスメント（セクハラ・性的嫌がらせ）について経験したことや、見聞きしたことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

過去1年間に、セクシュアル・ハラスメント（セクハラ・性的嫌がらせ）について経験したことや、見聞きしたことがあるかについては「テレビや新聞などで問題になっていることを知っている」が59.9%と最も多く、次いで「身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある」が31.8%となっている。また、「セクシュアル・ハラスメントを受けたことがある」は5.0%、「身近にセクシュアル・ハラスメントを受けた人がある」は9.1%となり、一方、「経験したり見聞きしたりしたことはない」は17.0%となっている。

性別でみると、男性、女性ともに「テレビや新聞などで問題になっていることを知っている」の割合が最も多くなっている。また、「セクシュアル・ハラスメントを受けたことがある」で男性が1.5%、女性が7.6%と6.1ポイントの差がある。

【過去1年間のセクシュアル・ハラスメントの経験 全体／性別】



性・年齢別でみると、全ての性・年齢別で「テレビや新聞などで問題になっていることを知っている」が最も多くなっている。また、「セクシュアル・ハラスメントを受けたことがある」で18～29歳の男性が2.2%、女性が16.7%と14.5ポイントの差、40～49歳の男性が0.0%、女性が11.7%と11.7ポイントの差などとなっている。

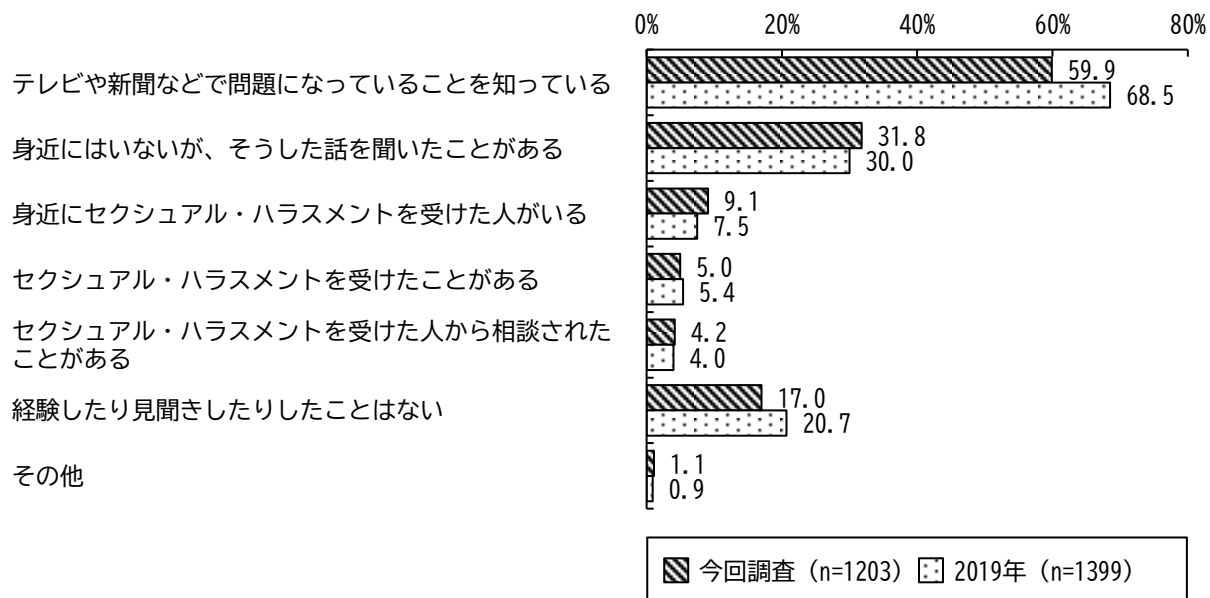
【過去1年間のセクシュアル・ハラスメントの経験 性・年齢別】

(%)

	知題テ つにな てなつ ていな る	がう身 あし近 るした は話 をい ない が、 こと そ	人ハ身 がラ近 いるス にセ メン トを 受け た・	あメセ るント シ ユ ア ル を 受 け た こ と が ハ ラ ス	相メセ 談ンク されシ たユ たア れた ル こ と が ハ ラ ス	り経 し験 たし た こ と は 見 聞 き し た	そ の 他	
全体 (n=1203)	59.9	31.8	9.1	5.0	4.2	17.0	1.1	
男性 (n=520)	57.7	34.0	10.4	1.5	5.8	18.5	1.3	
男性・ 年齢別	男性18～29歳 (n=46)	52.2	32.6	15.2	2.2	6.5	23.9	0.0
	男性30～39歳 (n=81)	48.1	40.7	16.0	3.7	7.4	16.0	1.2
	男性40～49歳 (n=66)	43.9	34.8	16.7	0.0	6.1	22.7	1.5
	男性50～59歳 (n=96)	61.5	34.4	7.3	2.1	8.3	18.8	2.1
	男性60～69歳 (n=130)	66.2	35.4	10.0	1.5	6.2	16.2	0.8
	男性70歳以上 (n=101)	62.4	26.7	3.0	0.0	1.0	17.8	2.0
女性 (n=671)	61.8	30.1	8.2	7.6	3.0	15.9	0.7	
女性・ 年齢別	女性18～29歳 (n=72)	50.0	29.2	20.8	16.7	9.7	16.7	0.0
	女性30～39歳 (n=85)	57.6	30.6	12.9	12.9	3.5	16.5	0.0
	女性40～49歳 (n=103)	54.4	34.0	6.8	11.7	1.9	16.5	2.9
	女性50～59歳 (n=121)	64.5	26.4	6.6	5.8	0.8	19.8	0.8
	女性60～69歳 (n=148)	72.3	37.8	6.1	4.7	3.4	10.8	0.7
	女性70歳以上 (n=142)	62.7	22.5	3.5	1.4	1.4	16.9	0.0

経年比較では、「テレビや新聞などで問題になっていることを知っている」の割合が減少している。

【過去1年間のセクシュアル・ハラスメントの経験 経年比較】



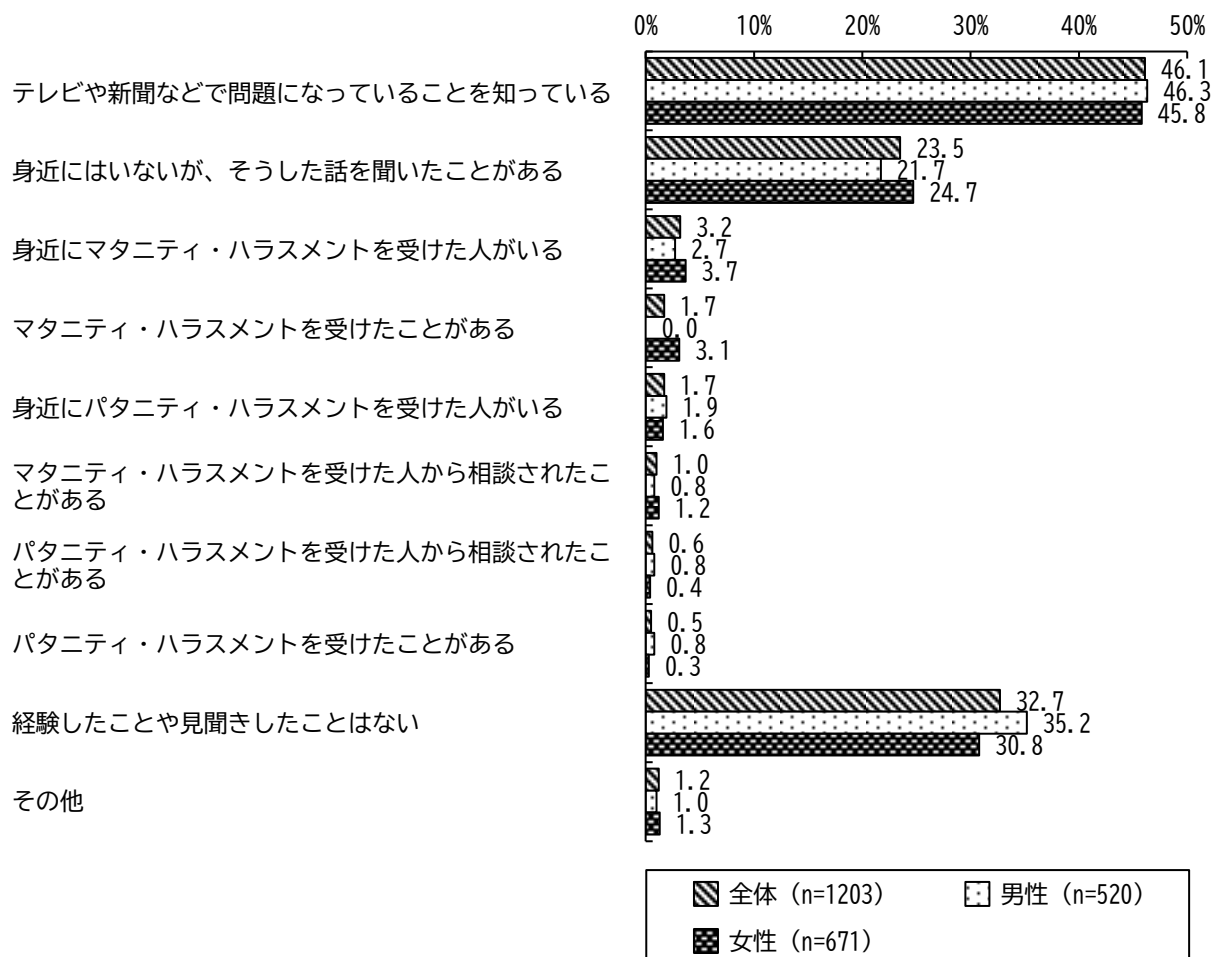
### (3) マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメントの経験

問26 過去1年間に、マタニティ・ハラスメント又はパタニティ・ハラスメントについて経験したことや、見聞きしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

過去1年間に、マタニティ・ハラスメント又はパタニティ・ハラスメントについて経験したことや、見聞きしたことがあるかについては「テレビや新聞などで問題になっていることを知っている」が46.1%と最も多く、次いで「身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある」が23.5%となっている。また、「マタニティ・ハラスメントを受けたことがある」は1.7%、「パタニティ・ハラスメントを受けたことがある」は0.5%となり、一方、「経験したり見聞きしたりしたことはない」は32.7%となっている。

性別でみると、男性、女性ともに「テレビや新聞などで問題になっていることを知っている」の割合が最も多くなっている。

【過去1年間のマタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメントの経験 全体/性別】



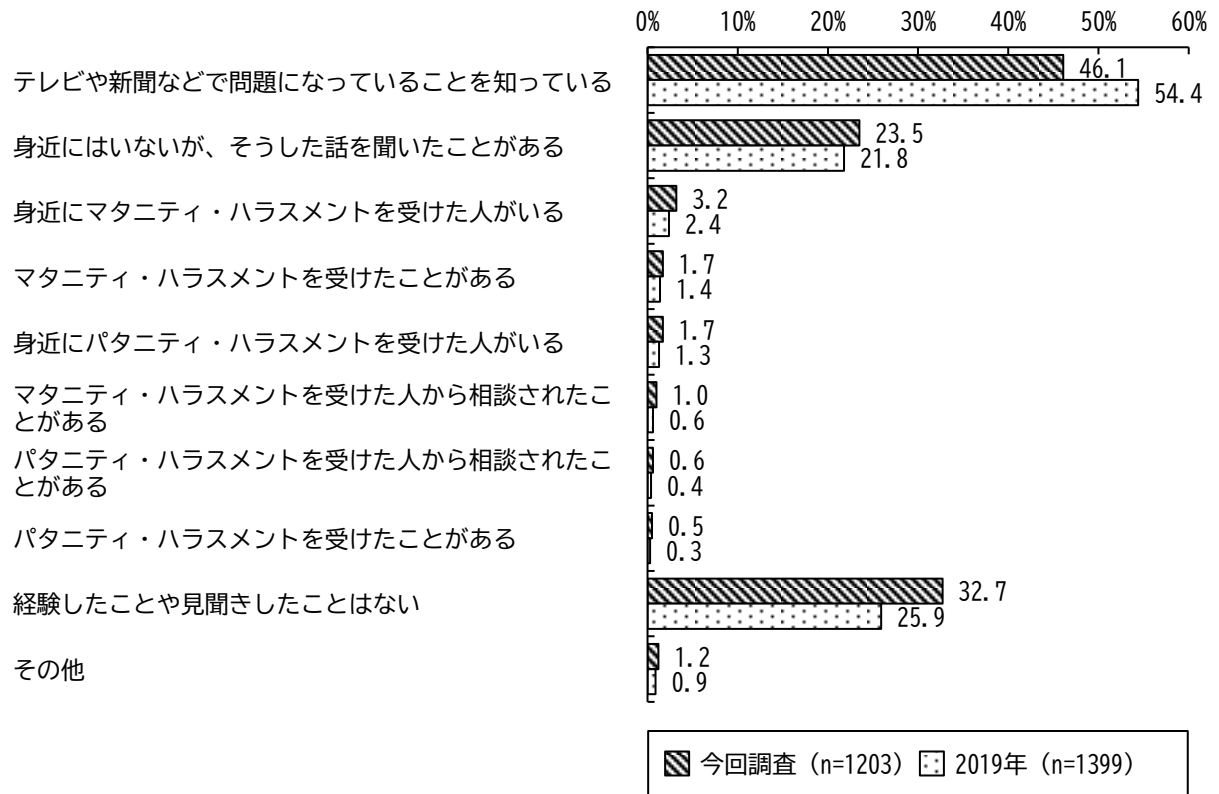
性・年齢別でみると、全ての性・年齢別で「テレビや新聞などで問題になっていることを知っている」が最も多くなっている。また、「身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある」で18～29歳の男性が17.4%、女性が29.2%と11.8ポイントの差、30～39歳の男性が23.5%、女性が34.1%と10.6ポイントの差などとなっている。

【過去1年間のマタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメントの経験 性・年齢別】

		知題テ	がう身	がラ身	るマタ	がラ身	談マタ	談パタ	るパタ	し経	その他
		つにレ	あるし	いるス	マタニ	ラ身	マタニ	パタニ	パタニ	験した	
		てなつ	たには	メン	をニテ	近に	をニテ	をニテ	をニテ	こと	
		てなつ	話を	トを	た・ハ	パタニ	た・ハ	た・ハ	た・ハ	は	
		てなつ	聞いた	をニテ	ラが	トを	ラが	ラが	ラが	ない	
		てなつ	が、こ	た・ハ	スあ	をニテ	スあ	スあ	スあ	や	
		てなつ	とそ	人ハ	メ	た・ハ	メ	メ	メ	見	
		てなつ	とそ	人ハ	あ	人ハ	相	相	相	聞	
		てなつ	とそ	人ハ	あ	人ハ	相	相	相	き	
		てなつ	とそ	人ハ	あ	人ハ	相	相	相		
全体 (n=1203)		46.1	23.5	3.2	1.7	1.7	1.0	0.6	0.5	32.7	1.2
男性 (n=520)		46.3	21.7	2.7	0.0	1.9	0.8	0.8	0.8	35.2	1.0
男性・年齢別	男性18～29歳 (n=46)	39.1	17.4	4.3	0.0	4.3	2.2	2.2	2.2	41.3	0.0
	男性30～39歳 (n=81)	43.2	23.5	6.2	0.0	4.9	1.2	2.5	2.5	28.4	1.2
	男性40～49歳 (n=66)	42.4	22.7	7.6	0.0	3.0	1.5	0.0	0.0	31.8	1.5
	男性50～59歳 (n=96)	52.1	28.1	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0	34.4	0.0
	男性60～69歳 (n=130)	49.2	20.0	0.8	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0
	男性70歳以上 (n=101)	45.5	17.8	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	34.7	3.0
女性 (n=671)		45.8	24.7	3.7	3.1	1.6	1.2	0.4	0.3	30.8	1.3
女性・年齢別	女性18～29歳 (n=72)	38.9	29.2	6.9	4.2	6.9	1.4	0.0	1.4	33.3	0.0
	女性30～39歳 (n=85)	48.2	34.1	4.7	7.1	3.5	2.4	0.0	0.0	22.4	0.0
	女性40～49歳 (n=103)	41.7	21.4	3.9	6.8	0.0	0.0	0.0	0.0	35.0	2.9
	女性50～59歳 (n=121)	47.1	18.2	3.3	2.5	0.8	1.7	0.0	0.0	36.4	0.8
	女性60～69歳 (n=148)	52.0	26.4	4.1	0.7	1.4	1.4	1.4	0.7	30.4	0.0
	女性70歳以上 (n=142)	43.0	23.2	1.4	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	27.5	3.5

経年比較では、「テレビや新聞などで問題になっていることを知っている」の割合が減少している。

【過去1年間のマタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメントの経験 経年比較】



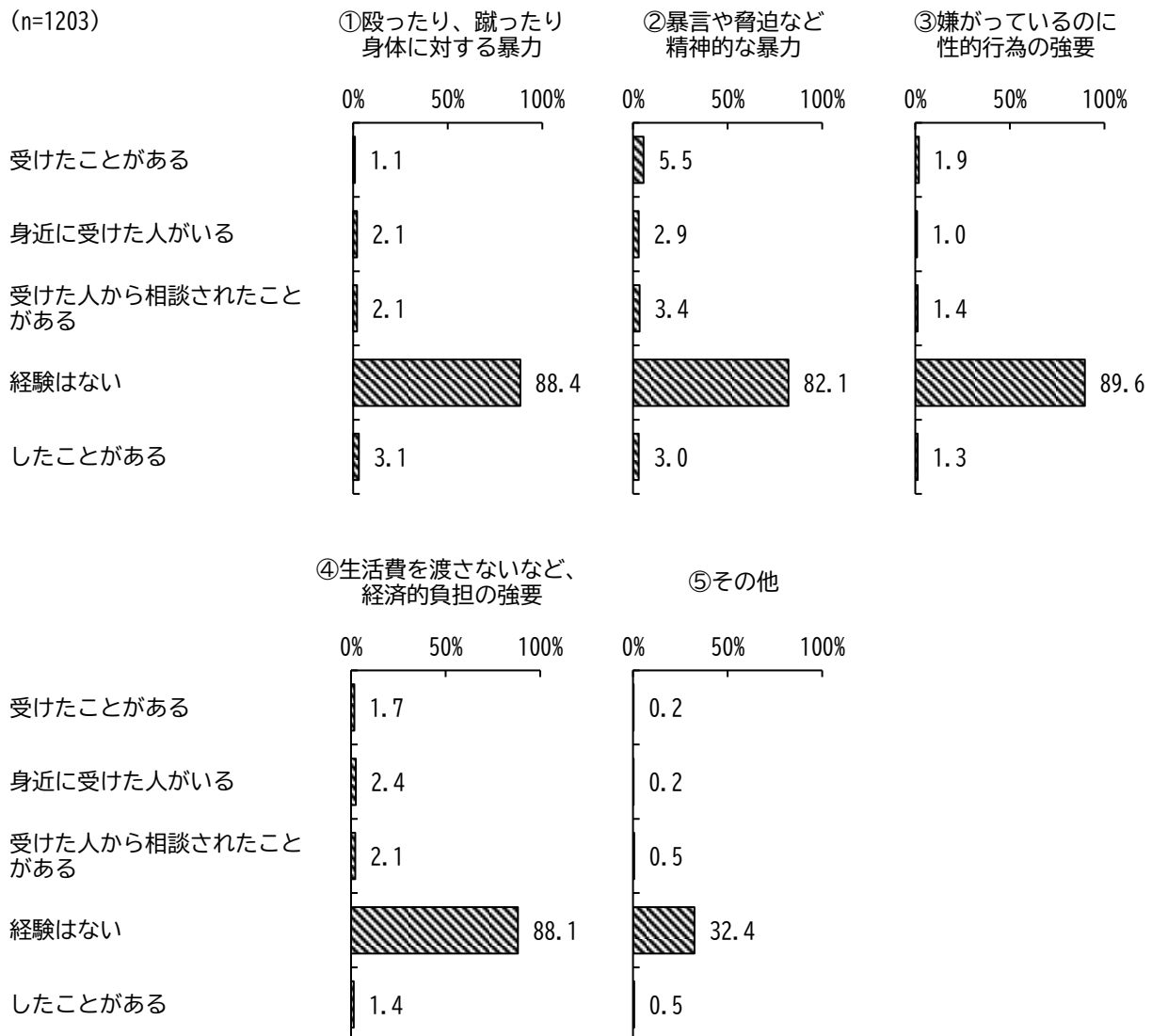
#### (4) パートナーから暴力を受けたり、暴力をふるったりした経験

問27 過去1年間に、ご自身または身近な人で配偶者や恋人などのパートナーから暴力を受けたり、パートナーへ暴力をふるったりした経験はありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

過去1年間に、自身または身近な人で配偶者や恋人などのパートナーから暴力を受けたり、パートナーへ暴力をふるったりした経験について、「受けたことがある」をみると、【①殴ったり、蹴ったり身体に対する暴力】は1.1%、【②暴言や脅迫など精神的な暴力】は5.5%、【③嫌がっているのに性的行為の強要】は1.9%、【④生活費を渡さないなど、経済的負担の強要】は1.7%、【⑤その他】は0.2%となっている。「したことがある」をみると、【①殴ったり、蹴ったり身体に対する暴力】は3.1%、【②暴言や脅迫など精神的な暴力】は3.0%、【③嫌がっているのに性的行為の強要】は1.3%、【④生活費を渡さないなど、経済的負担の強要】は1.4%、【⑤その他】は0.5%となっている。

##### 【過去1年間の暴力を受けたり、暴力をふるったりした経験 全体】

(n=1203)



## ①殴ったり、蹴ったり身体に対する暴力

【殴ったり、蹴ったり身体に対する暴力】について性別で見ると、男性は「受けたことがある」が1.2%、「したことがある」が4.6%、女性は「受けたことがある」が1.0%、「したことがある」が1.9%となっている。また、「経験はない」は男性で87.1%、女性で89.3%となっている。

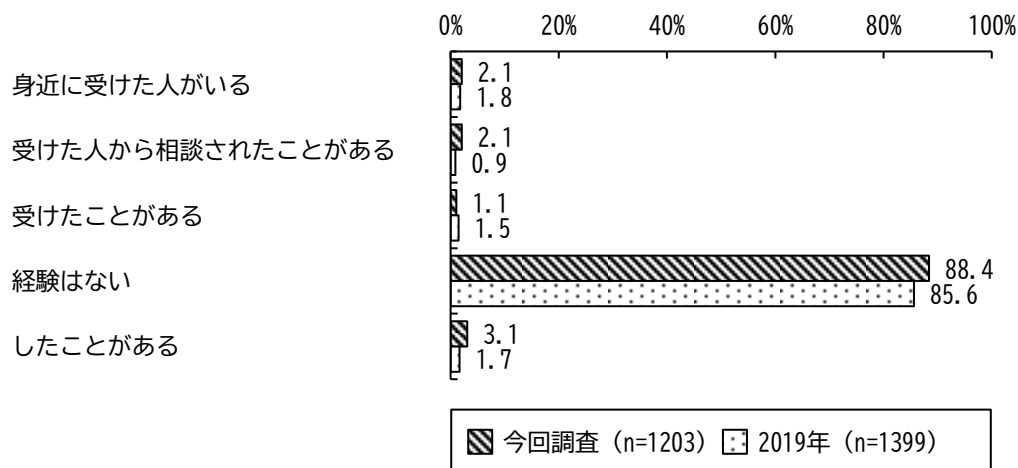
性・年齢別で見ると、「受けた人から相談されたことがある」は女性18～29歳で6.9%、男性40～49歳で6.1%などとなっている。

【①殴ったり、蹴ったり身体に対する暴力 全体／性別／性・年齢別】

		(%)				
		が受けたこと	身近に受けた人がある	受けた人から相談されたことがある	経験はない	したことがある
全体 (n=1203)		1.1	2.1	2.1	88.4	3.1
男性 (n=520)		1.2	1.5	2.1	87.1	4.6
男性・年齢別	男性18～29歳 (n=46)	2.2	2.2	2.2	89.1	6.5
	男性30～39歳 (n=81)	1.2	0.0	1.2	90.1	7.4
	男性40～49歳 (n=66)	1.5	3.0	6.1	87.9	3.0
	男性50～59歳 (n=96)	0.0	3.1	2.1	90.6	3.1
	男性60～69歳 (n=130)	2.3	0.8	1.5	86.9	5.4
	男性70歳以上 (n=101)	0.0	1.0	1.0	80.2	3.0
女性 (n=671)		1.0	2.5	2.1	89.3	1.9
女性・年齢別	女性18～29歳 (n=72)	1.4	4.2	6.9	87.5	2.8
	女性30～39歳 (n=85)	3.5	0.0	0.0	94.1	2.4
	女性40～49歳 (n=103)	0.0	1.0	2.9	95.1	1.9
	女性50～59歳 (n=121)	1.7	0.0	1.7	88.4	3.3
	女性60～69歳 (n=148)	0.7	4.7	0.7	91.2	1.4
	女性70歳以上 (n=142)	0.0	4.2	2.1	81.7	0.7

経年比較では、「経験はない」の割合が増加している。

【①殴ったり、蹴ったり身体に対する暴力 経年比較】



## ②暴言や脅迫など精神的な暴力

【暴言や脅迫など精神的な暴力】について性別で見ると、男性は「受けたことがある」が4.6%、「したことがある」が4.4%、女性は「受けたことがある」が6.3%、「したことがある」が1.9%となっている。また、「経験はない」は男性で81.2%、女性で82.7%となっている。

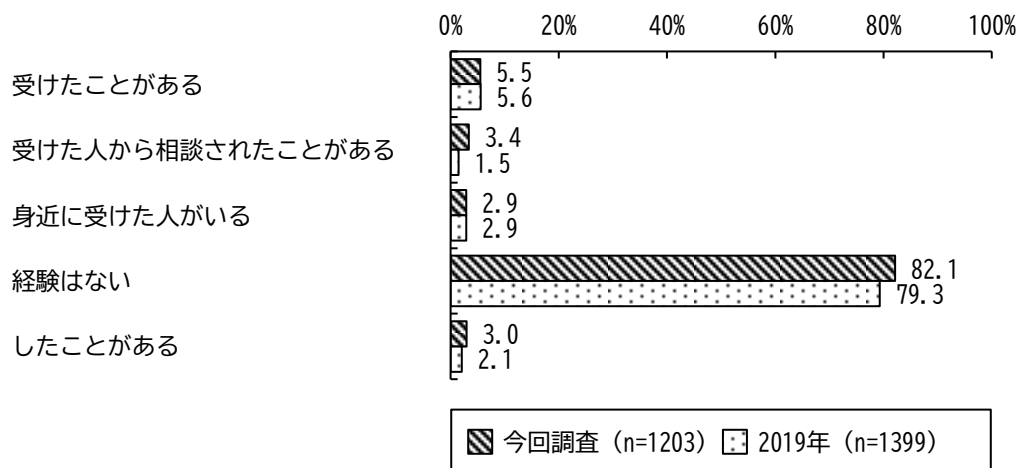
性・年齢別で見ると、「受けたことがある」は女性40～49歳で9.7%、女性30～39歳で9.4%、「身近に受けた人がある」は女性18～29歳で9.7%などとなっている。

【②暴言や脅迫など精神的な暴力 全体／性別／性・年齢別】

		(%)				
		が受けたこと	た身近に受ける	るたら受けた人があれか	経験はない	したことがある
全体 (n=1203)		5.5	2.9	3.4	82.1	3.0
男性 (n=520)		4.6	2.7	3.1	81.2	4.4
男性・年齢別	男性18～29歳 (n=46)	4.3	4.3	2.2	84.8	4.3
	男性30～39歳 (n=81)	3.7	1.2	1.2	87.7	4.9
	男性40～49歳 (n=66)	6.1	4.5	7.6	80.3	1.5
	男性50～59歳 (n=96)	2.1	5.2	3.1	82.3	6.3
	男性60～69歳 (n=130)	7.7	2.3	3.1	79.2	5.4
	男性70歳以上 (n=101)	3.0	0.0	2.0	76.2	3.0
女性 (n=671)		6.3	3.1	3.7	82.7	1.9
女性・年齢別	女性18～29歳 (n=72)	4.2	9.7	6.9	79.2	2.8
	女性30～39歳 (n=85)	9.4	2.4	2.4	85.9	3.5
	女性40～49歳 (n=103)	9.7	1.0	1.9	85.4	1.9
	女性50～59歳 (n=121)	5.8	0.8	6.6	81.8	2.5
	女性60～69歳 (n=148)	6.1	4.1	2.7	85.1	1.4
	女性70歳以上 (n=142)	3.5	2.8	2.8	78.9	0.7

経年比較では、「経験はない」の割合が増加している。

【②暴言や脅迫など精神的な暴力 経年比較】



### ③嫌がっているのに性的行為の強要

【嫌がっているのに性的行為の強要】について性別で見ると、男性は「受けたことがある」が0.2%、「したことがある」が2.3%、女性は「受けたことがある」が3.3%、「したことがある」が0.6%となっている。また、「経験はない」は男性で89.8%、女性で89.6%となっている。

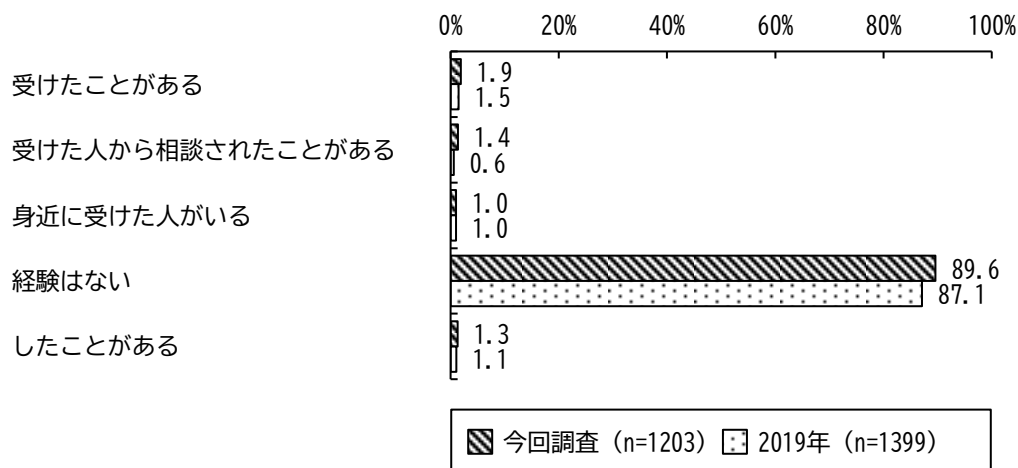
性・年齢別で見ると、「受けたことがある」は女性30～39歳で5.9%、女性60～69歳で4.7%などとなっている。

【③嫌がっているのに性的行為の強要 全体／性別／性・年齢別】

		(%)				
		が受けたこと	た身近に受ける	るたら受けた人があれか	経験はない	あしたことがある
全体 (n=1203)		1.9	1.0	1.4	89.6	1.3
男性 (n=520)		0.2	1.0	1.5	89.8	2.3
男性・年齢別	男性18～29歳 (n=46)	0.0	2.2	2.2	93.5	2.2
	男性30～39歳 (n=81)	0.0	0.0	1.2	93.8	3.7
	男性40～49歳 (n=66)	0.0	3.0	4.5	90.9	1.5
	男性50～59歳 (n=96)	0.0	0.0	1.0	94.8	2.1
	男性60～69歳 (n=130)	0.8	1.5	0.8	90.8	1.5
	男性70歳以上 (n=101)	0.0	0.0	1.0	78.2	3.0
女性 (n=671)		3.3	1.0	1.2	89.6	0.6
女性・年齢別	女性18～29歳 (n=72)	4.2	2.8	2.8	88.9	1.4
	女性30～39歳 (n=85)	5.9	0.0	1.2	92.9	1.2
	女性40～49歳 (n=103)	2.9	0.0	1.0	95.1	1.0
	女性50～59歳 (n=121)	3.3	0.8	2.5	88.4	0.0
	女性60～69歳 (n=148)	4.7	2.0	0.7	89.9	0.0
	女性70歳以上 (n=142)	0.0	0.7	0.0	84.5	0.7

経年比較では、「経験はない」の割合が増加している。

【③嫌がっているのに性的行為の強要 経年比較】



#### ④生活費を渡さないなど、経済的負担の強要

【生活費を渡さないなど、経済的負担の強要】について性別で見ると、男性は「受けたことがある」が0.6%、「したことがある」が2.5%、女性は「受けたことがある」が2.7%、「したことがある」が0.6%となっている。また、「経験はない」は男性で88.8%、女性で87.5%となっている。

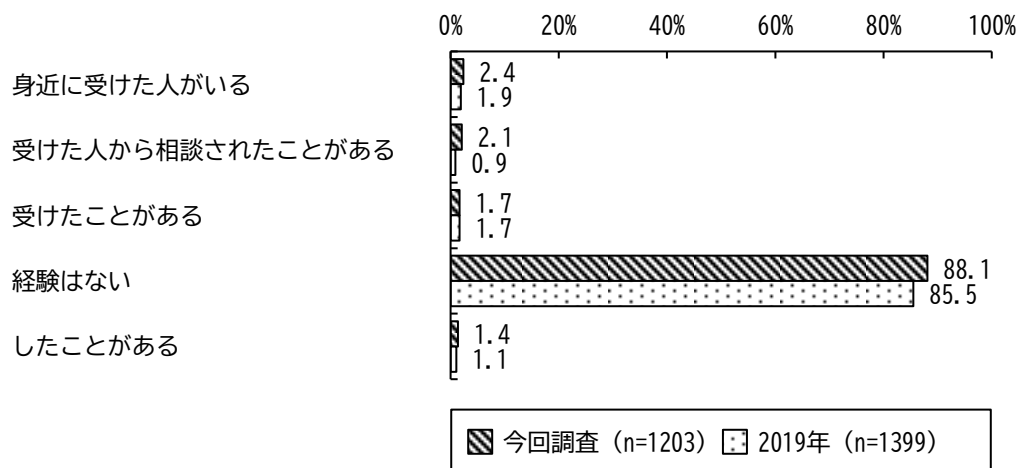
性・年齢別で見ると、「受けたことがある」は女性30～39歳で8.2%、「身近に受けた人がいる」は女性18～29歳で6.9%などとなっている。

【④生活費を渡さないなど、経済的負担の強要 全体／性別／性・年齢別】

		(%)				
		が受 あけ たこ と	た身 人近 がに い受 るけ	るた ら受 こ相 け と談 た がさ 人 あれ か	経 験 は な い	あ し た こ と が
全体 (n=1203)		1.7	2.4	2.1	88.1	1.4
男性 (n=520)		0.6	1.9	1.7	88.8	2.5
男性・ 年齢別	男性18～29歳 (n=46)	0.0	0.0	2.2	95.7	2.2
	男性30～39歳 (n=81)	0.0	1.2	1.2	93.8	2.5
	男性40～49歳 (n=66)	1.5	4.5	4.5	84.8	3.0
	男性50～59歳 (n=96)	0.0	2.1	1.0	92.7	3.1
	男性60～69歳 (n=130)	1.5	0.8	1.5	91.5	0.8
	男性70歳以上 (n=101)	0.0	3.0	1.0	77.2	4.0
女性 (n=671)		2.7	2.8	2.4	87.5	0.6
女性・ 年齢別	女性18～29歳 (n=72)	2.8	6.9	4.2	86.1	1.4
	女性30～39歳 (n=85)	8.2	0.0	4.7	84.7	2.4
	女性40～49歳 (n=103)	1.9	3.9	1.0	92.2	1.0
	女性50～59歳 (n=121)	2.5	0.0	2.5	89.3	0.0
	女性60～69歳 (n=148)	2.7	4.1	2.0	89.9	0.0
	女性70歳以上 (n=142)	0.0	2.8	1.4	82.4	0.0

経年比較では、「経験はない」の割合が増加している。

【④生活費を渡さないなど、経済的負担の強要 経年比較】



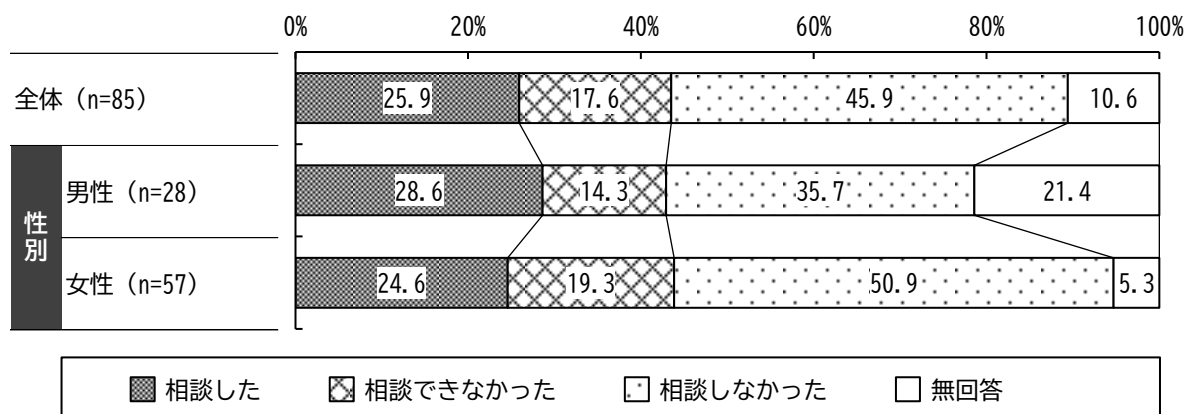
## (5) 暴力を受けたことを相談したか

問28 あなたは、このような暴力を受けたことを誰かに相談しましたか。(1つに○)

暴力を受けたことを相談したかについては「相談した」が25.9%、「相談できなかった」が17.6%、「相談しなかった」が45.9%となっている。

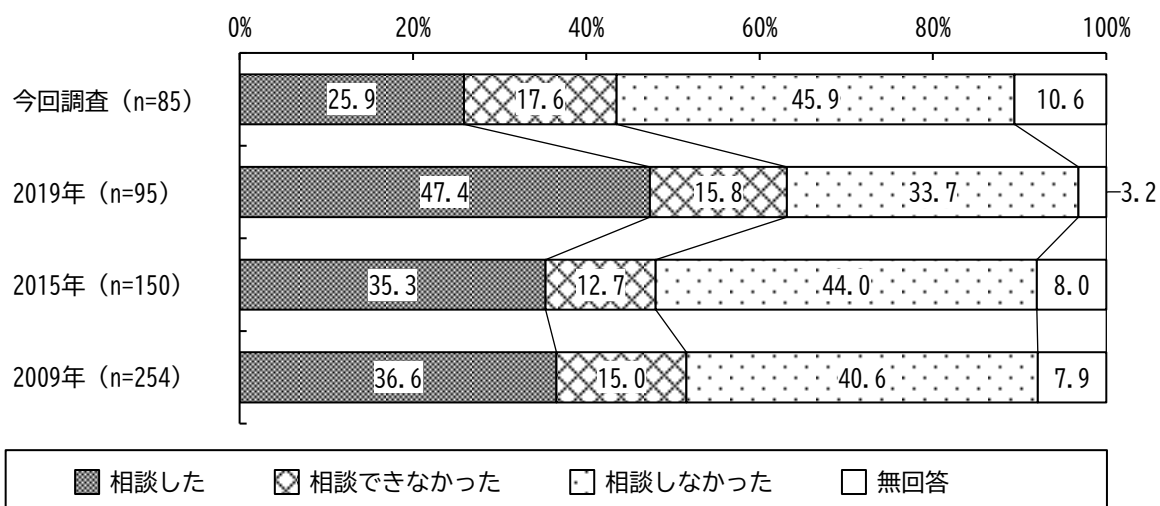
性別でみると、男性は「相談した」が28.6%、「相談できなかった」が14.3%、「相談しなかった」が35.7%、女性は「相談した」が24.6%、「相談できなかった」が19.3%、「相談しなかった」が50.9%となっている。「相談しなかった」の男性と女性の差は15.2ポイントとなり、男女間で差がみられる。

【暴力を受けたことを相談したか 全体／性別】



経年比較では、「相談した」の割合が減少、「相談しなかった」の割合が増加している。

【暴力を受けたことを相談したか 経年比較】



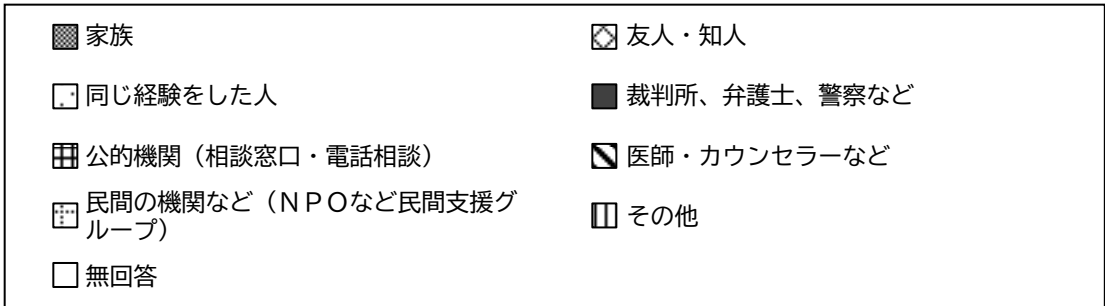
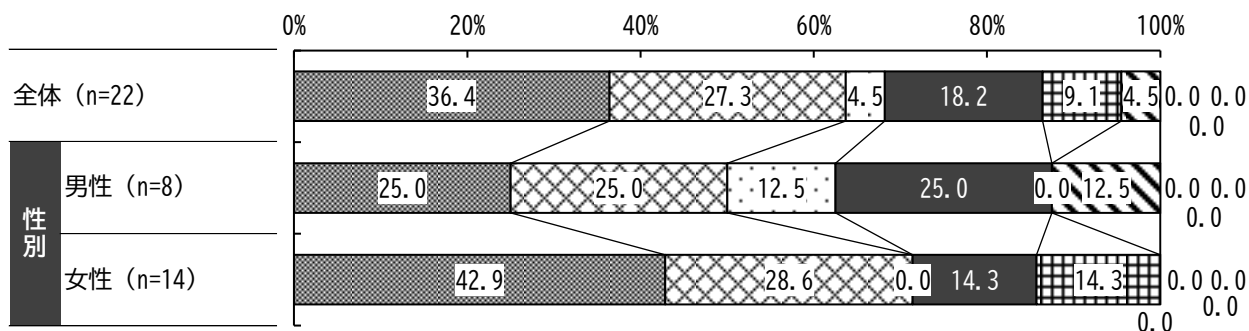
## (6) 暴力を受けた際の相談相手

問29 実際にどこ（誰）に相談しましたか。（1つに○）

暴力を受けた際の相談相手は「家族」が36.4%と最も多く、次いで「友人・知人」が27.3%、「裁判所、弁護士、警察など」が18.2%などとなっている。

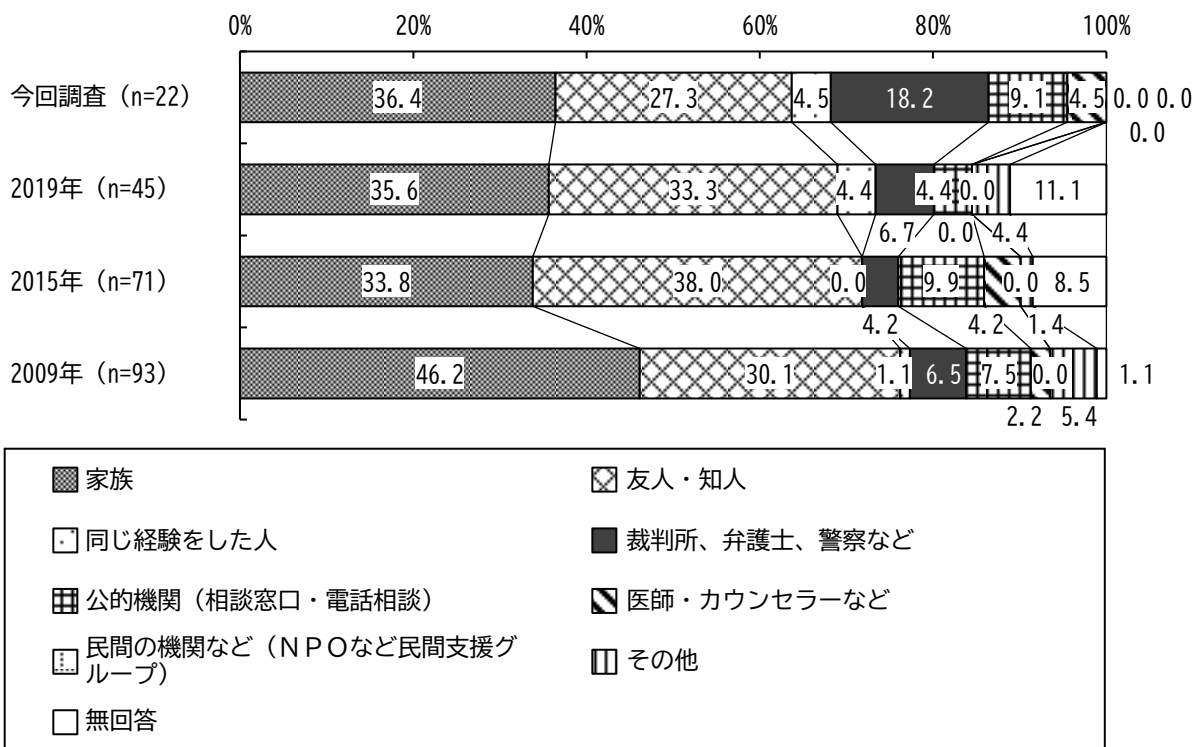
性別でみると、「家族」で男性が25.0%、女性が42.9%と17.9ポイントの差、「公的機関（相談窓口・電話相談）」で男性が0.0%、女性が14.3%と14.3ポイントの差、「同じ経験をした人」で男性が12.5%、女性が0.0%と12.5ポイントの差などがある。

【暴力を受けた際の相談相手 全体／性別】



経年比較では、「裁判所、弁護士、警察など」の割合が増加している。

【暴力を受けた際の相談相手 経年比較】



## (7) 暴力を相談できなかった、相談しなかった理由

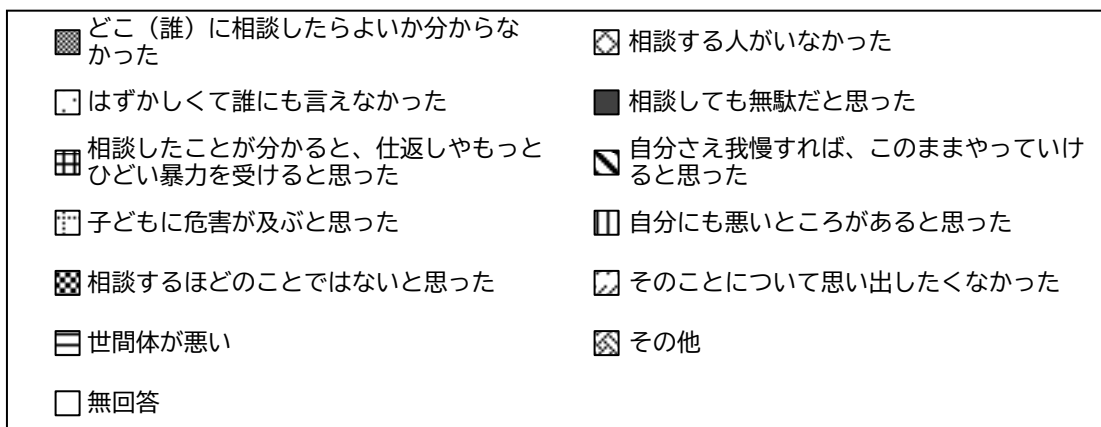
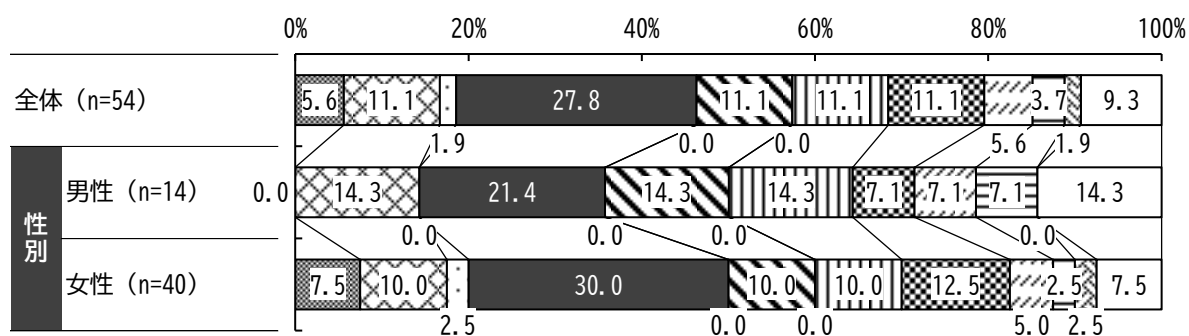
【問28で2または3に○をつけた方に伺います】

問30 その理由はなんですか。(1つに○)

暴力を相談できなかった、相談しなかった理由は「相談しても無駄だと思った」が27.8%と最も多くなっている。

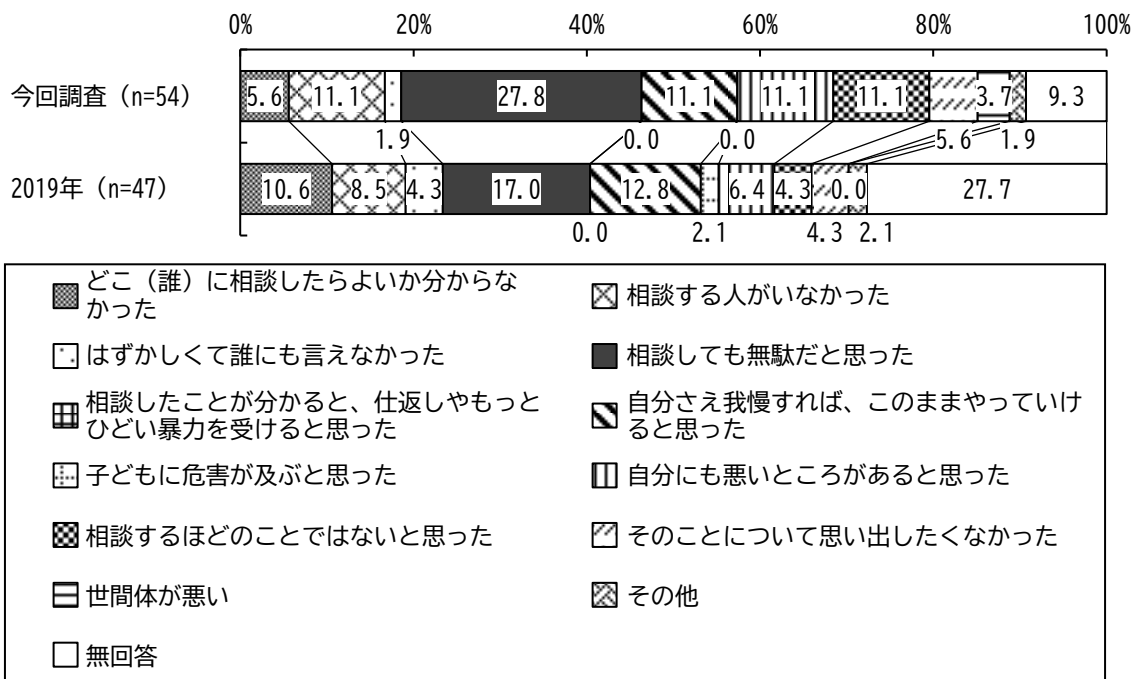
性別で見ると、「相談しても無駄だと思った」で男性が21.4%、女性が30.0%と8.6ポイントの差、「どこ（誰）に相談したらよいか分からなかった」で男性が0.0%、女性が7.5%と7.5ポイントの差、「相談するほどのことではないと思った」で男性が7.1%、女性が12.5%と5.4ポイントの差などがある。

【暴力を相談できなかった、相談しなかった理由 全体／性別】



経年比較では、「相談しても無駄だと思った」の割合が増加している。

【暴力を相談できなかった、相談しなかった理由 経年比較】



## 10 男女共同参画行政について

### (1) 富士市で行われている取組の認知

問31 富士市で行っている次の取組を知っていますか。(それぞれ1つに○)

富士市で行われている取組の認知について、【①富士市男女共同参画条例】は「内容まで知っている」が4.0%、「聞いたことはある」が33.2%、「知らない」が59.2%となっている。

【②富士市男女共同参画センター(富士市フィランセ西館3階)】は「内容まで知っている」が4.6%、「聞いたことはある」が29.9%、「知らない」が61.6%となっている。

【③富士市男女共同参画宣言都市】は「内容まで知っている」が3.8%、「聞いたことはある」が25.8%、「知らない」が66.7%となっている。

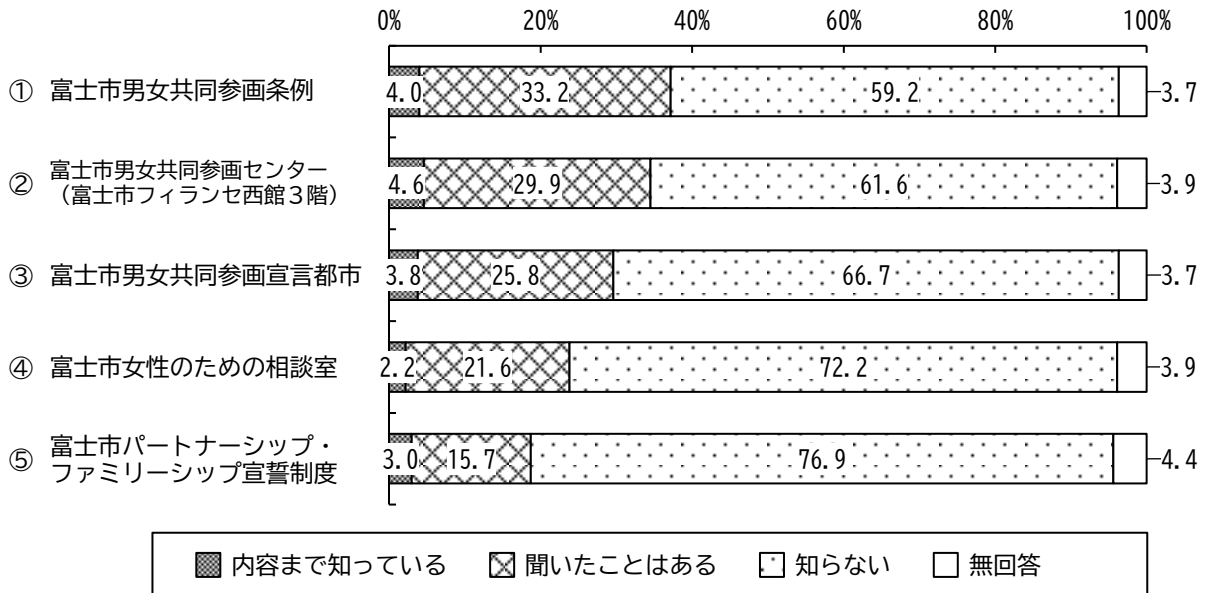
【④富士市女性のための相談室】は「内容まで知っている」が2.2%、「聞いたことはある」が21.6%、「知らない」が72.2%となっている。

【⑤富士市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度】は「内容まで知っている」が3.0%、「聞いたことはある」が15.7%、「知らない」が76.9%となっている。

「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は【①富士市男女共同参画条例】が37.2%と最も多くなっている。

#### 【富士市で行われている取組の認知 全体】

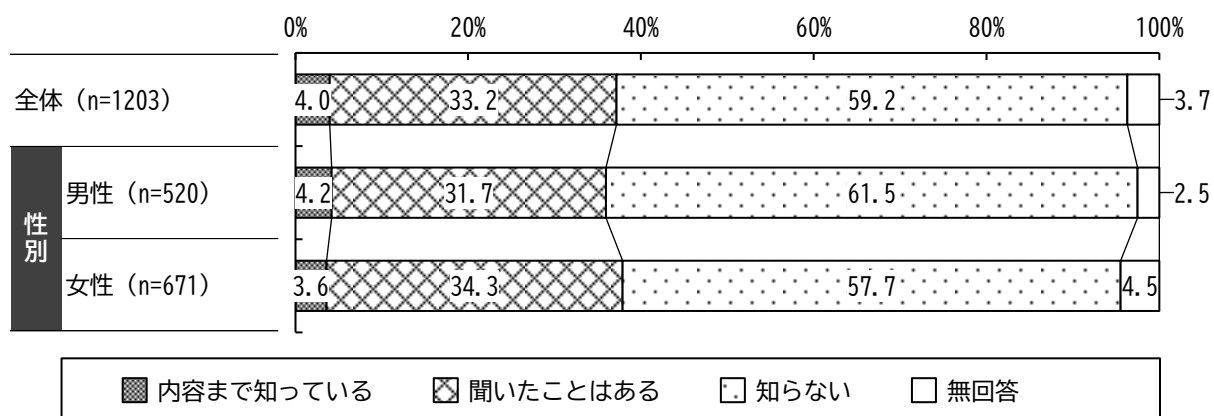
全体 (n=1,203)



①富士市男女共同参画条例

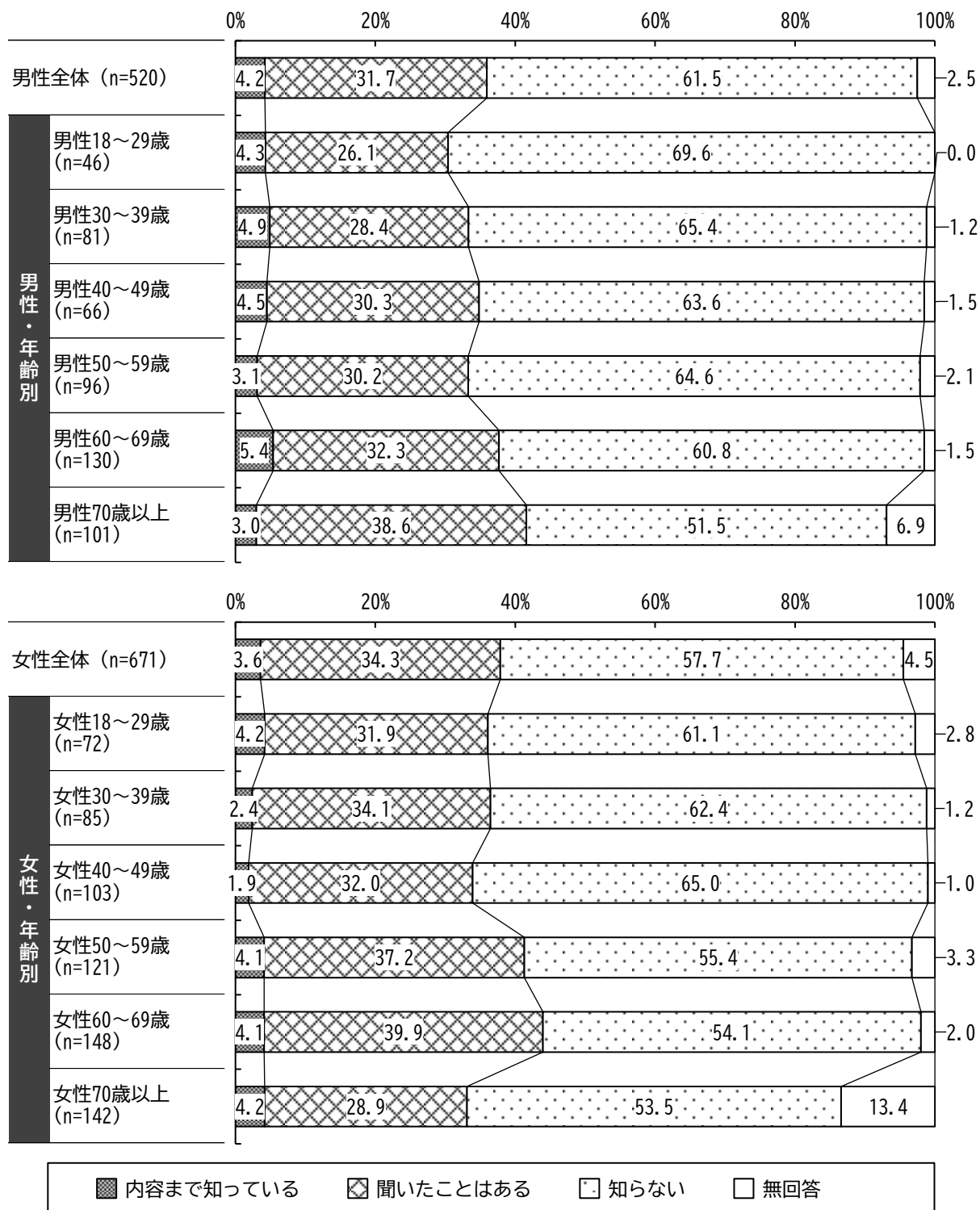
【富士市男女共同参画条例】について性別で見ると、男性は「内容まで知っている」が4.2%、「聞いたことはある」が31.7%、「知らない」が61.5%、女性は「内容まで知っている」が3.6%、「聞いたことはある」が34.3%、「知らない」が57.7%となっている。「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は男性で35.9%、女性で37.9%となっている。

【①富士市男女共同参画条例 全体／性別】



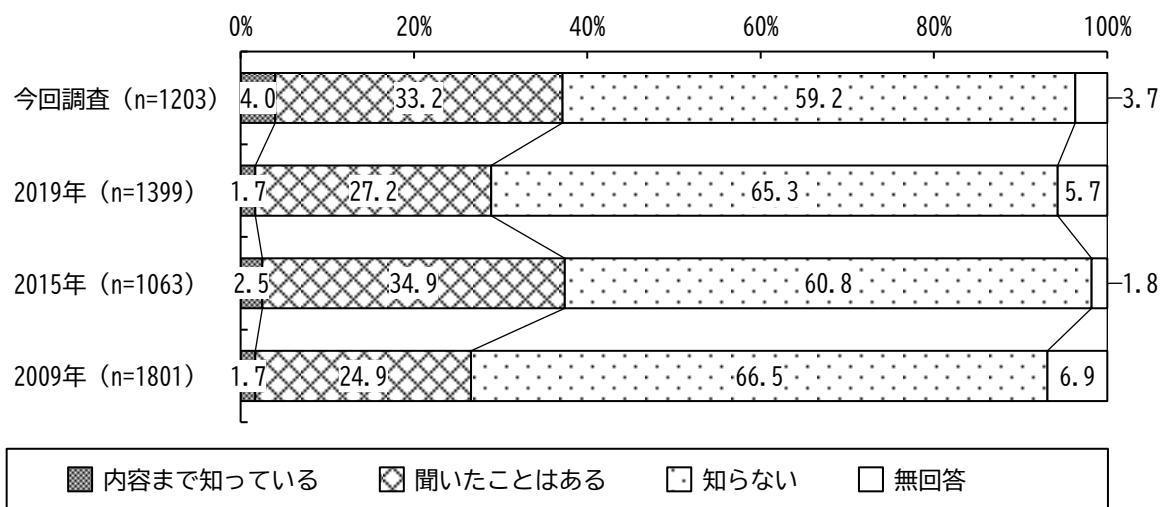
性・年齢別でみると、男性60歳代以下、女性40歳代以下で「知らない」が6割以上となっている。

【①富士市男女共同参画条例 性・年齢別】



経年比較では、「内容まで知っている」、「聞いたことはある」の割合が増加、「知らない」の割合が減少している。

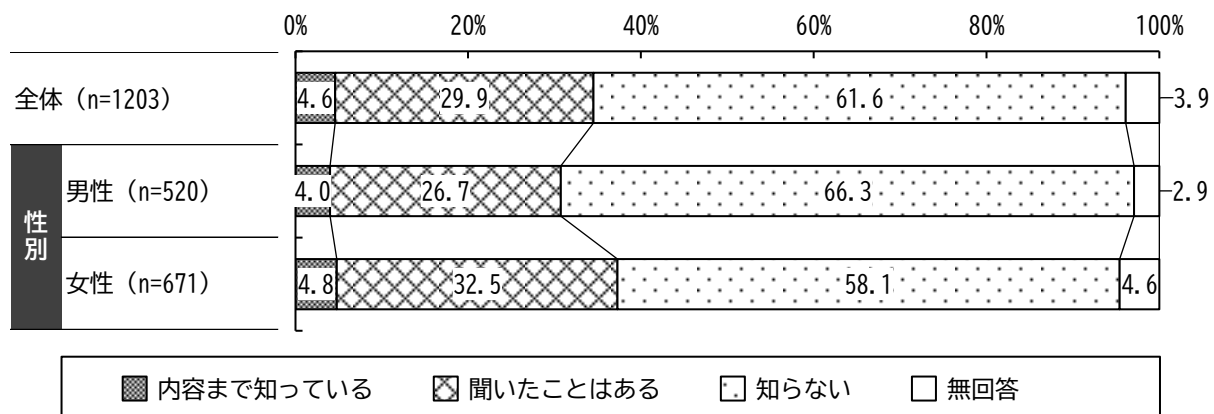
【①富士市男女共同参画条例 経年比較】



②富士市男女共同参画センター

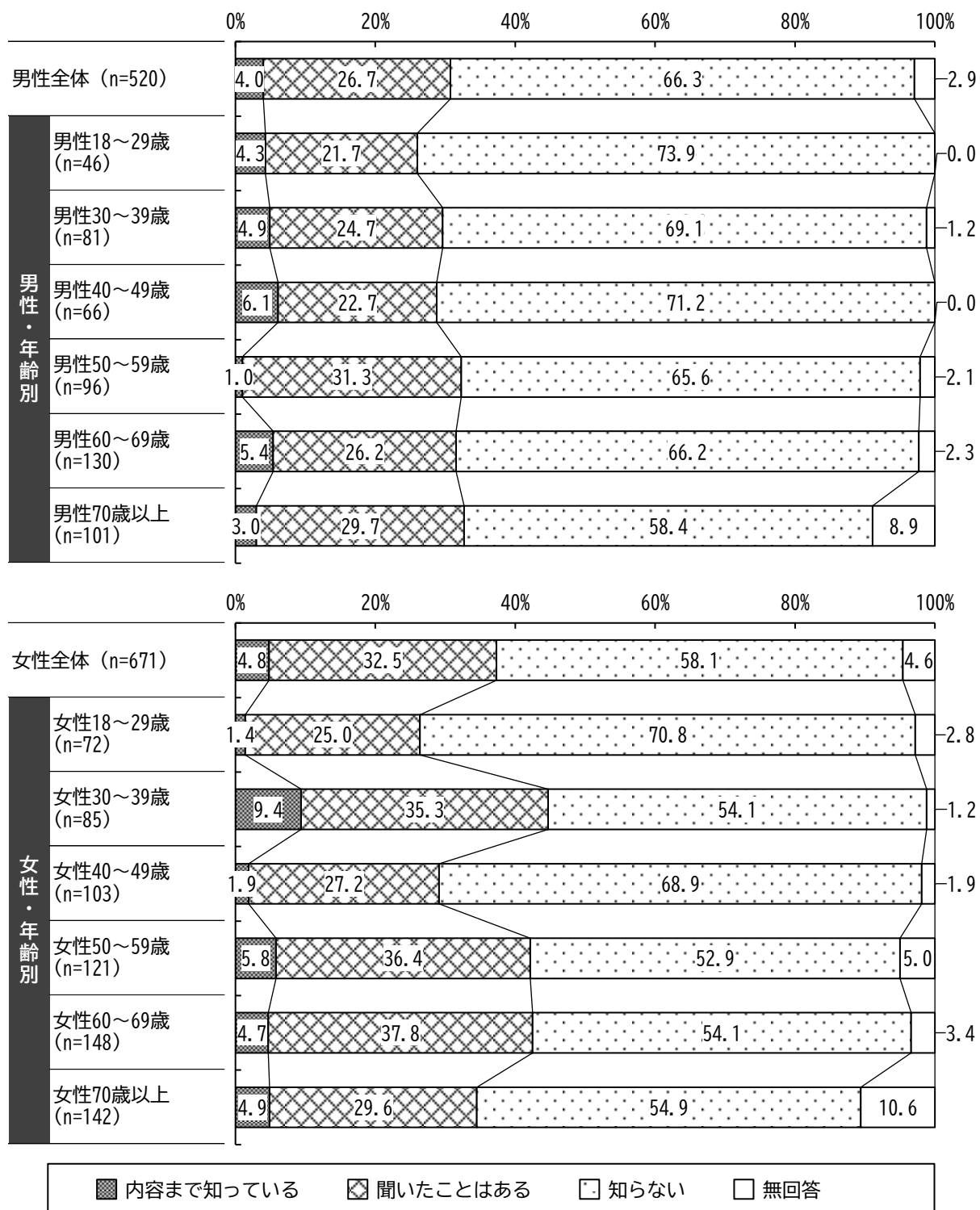
【富士市男女共同参画センター】について性別でみると、男性は「内容まで知っている」が4.0%、「聞いたことはある」が26.7%、「知らない」が66.3%、女性は「内容まで知っている」が4.8%、「聞いたことはある」が32.5%、「知らない」が58.1%となっている。「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は男性で30.7%、女性で37.3%となっている。「知らない」の男性と女性の差は8.2ポイントとなり、男女間でやや差がみられる。

【②富士市男女共同参画センター 全体／性別】



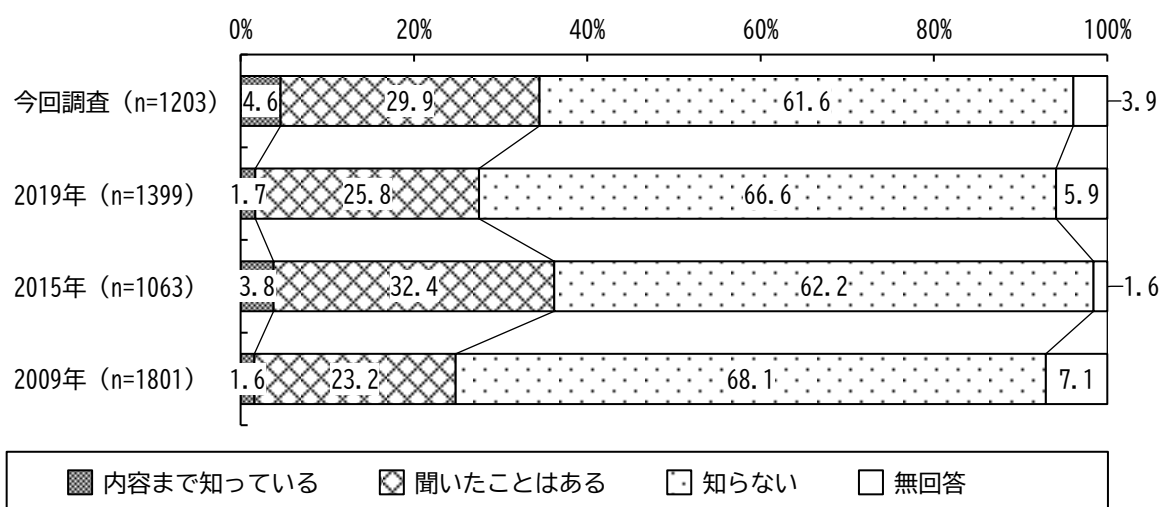
性・年齢別でみると、『知っている』は、女性30～39歳、女性50～59歳、女性60～69歳で4割以上となっている。

【②富士市男女共同参画センター 性・年齢別】



経年比較では、「内容まで知っている」、「聞いたことはある」の割合が増加、「知らない」の割合が減少している。

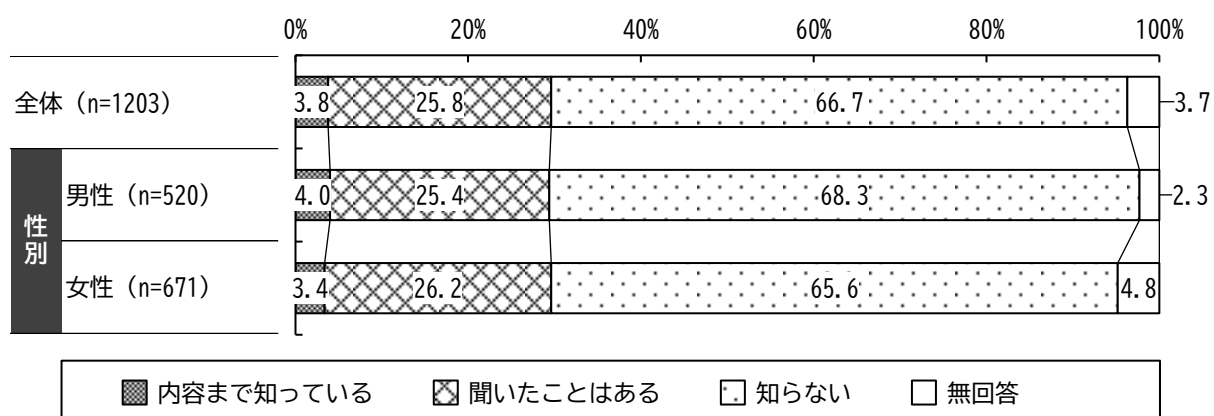
【②富士市男女共同参画センター 経年比較】



③富士市男女共同参画宣言都市

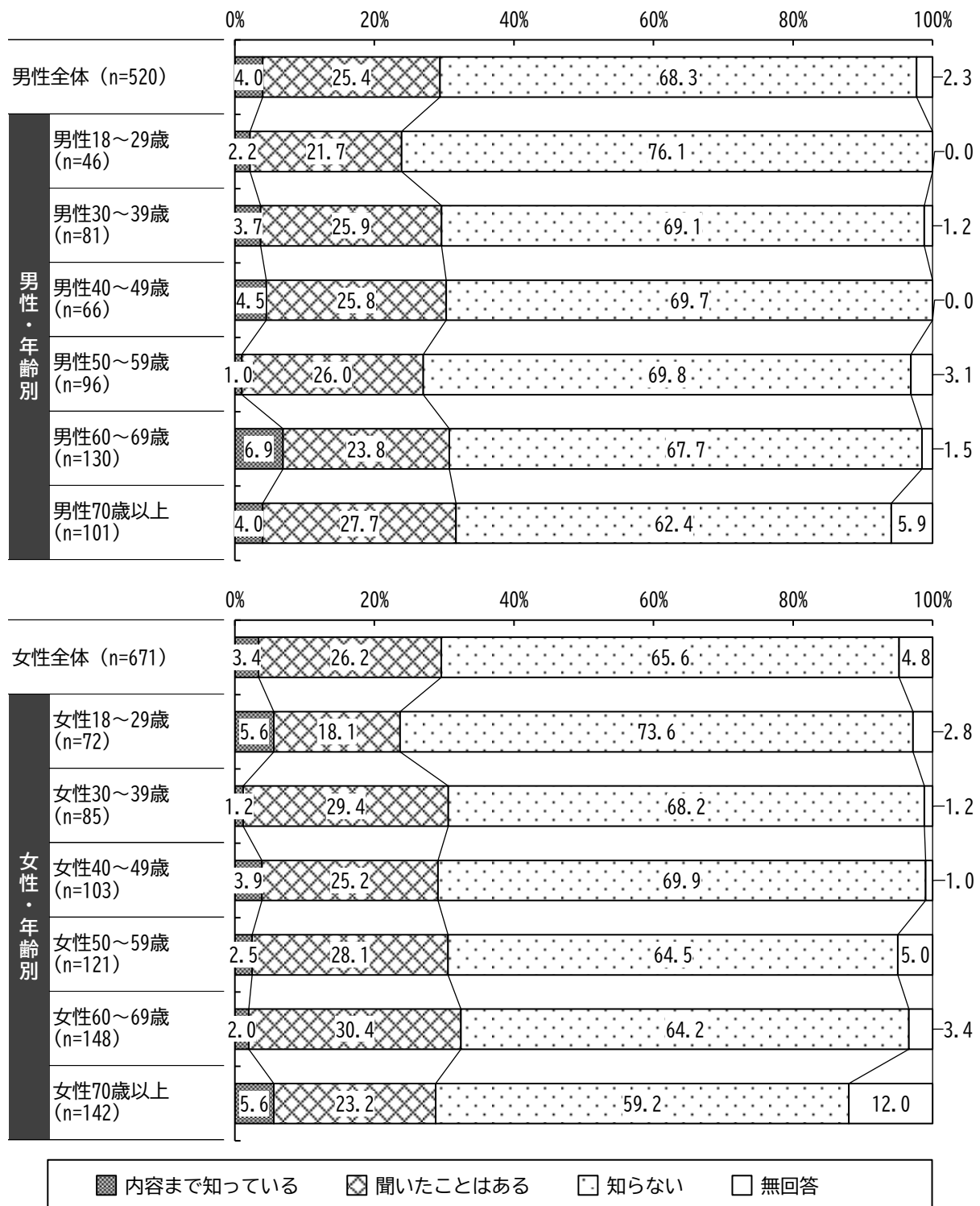
【富士市男女共同参画宣言都市】について性別で見ると、男性は「内容まで知っている」が4.0%、「聞いたことはある」が25.4%、「知らない」が68.3%、女性は「内容まで知っている」が3.4%、「聞いたことはある」が26.2%、「知らない」が65.6%となっている。「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は男性で29.4%、女性で29.6%となっている。

【③富士市男女共同参画宣言都市 全体／性別】



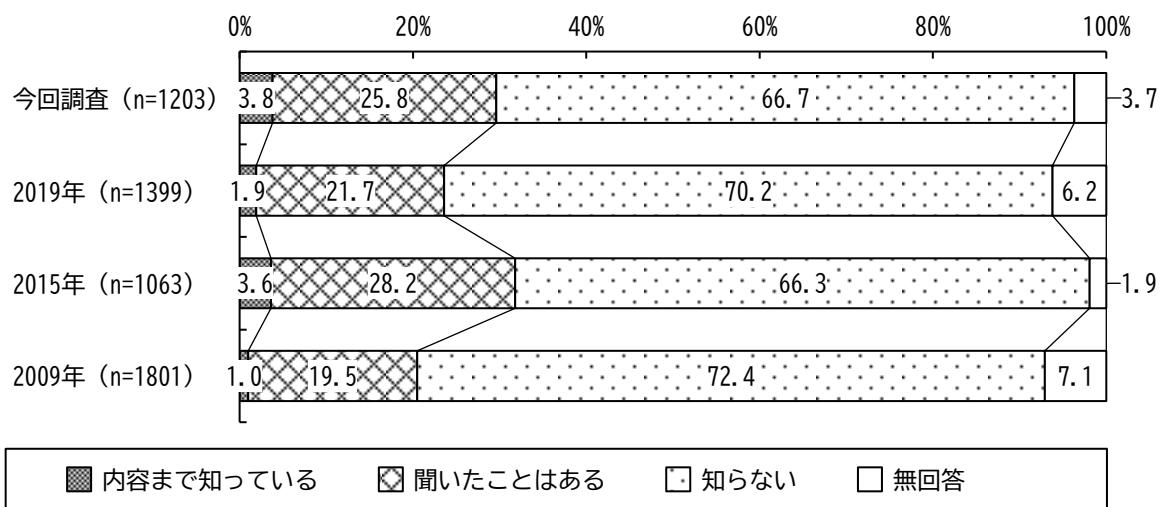
性・年齢別でみると、男性、女性ともに18～29歳で「知らない」の割合が他の性・年齢別より多くなっている。

【③富士市男女共同参画宣言都市 性・年齢別】



経年比較では、「内容まで知っている」、「聞いたことはある」の割合が増加、「知らない」の割合が減少している。

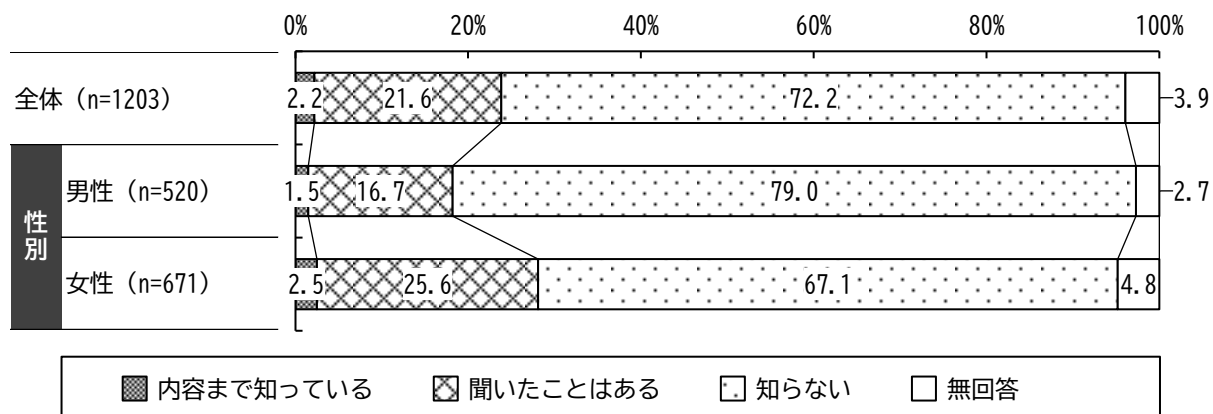
【③富士市男女共同参画宣言都市 経年比較】



④富士市女性のための相談室

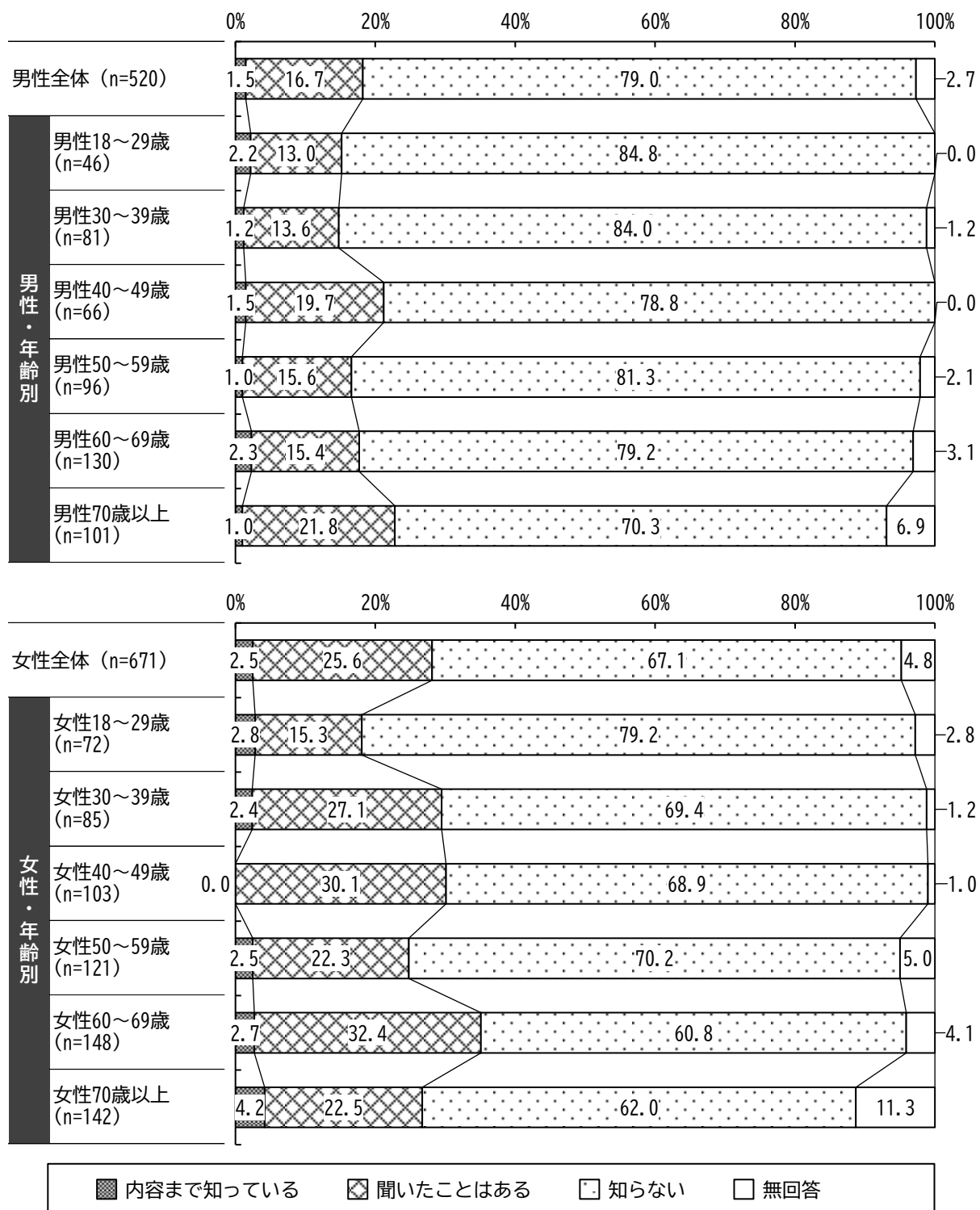
【富士市女性のための相談室】について性別で見ると、男性は「内容まで知っている」が1.5%、「聞いたことはある」が16.7%、「知らない」が79.0%、女性は「内容まで知っている」が2.5%、「聞いたことはある」が25.6%、「知らない」が67.1%となっている。「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は男性で18.2%、女性で28.1%となっている。「知らない」の男性と女性の差は11.9ポイントとなり、男女間で差がみられる。

【④富士市女性のための相談室 全体/性別】



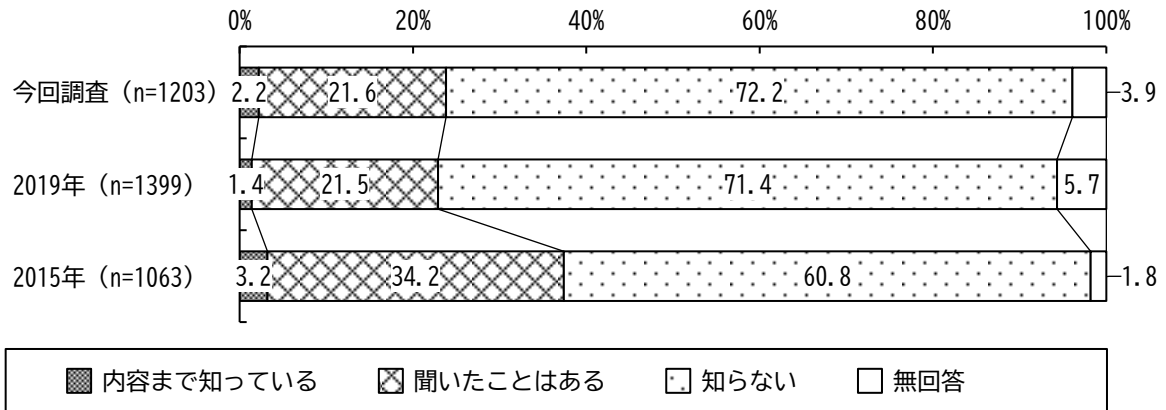
性・年齢別で見ると、「聞いたことはある」はそれぞれの年齢別の男女間で差がみられる（男性60～69歳15.4%、女性60～69歳32.4%（17.0ポイント差）、男性30～39歳13.6%、女性30～39歳27.1%（13.5ポイント差）、男性40～49歳19.7%、女性40～49歳30.1%（10.4ポイント差）など）。

【④富士市女性のための相談室 性・年齢別】



経年比較では、前回調査から大きな変化はみられない。

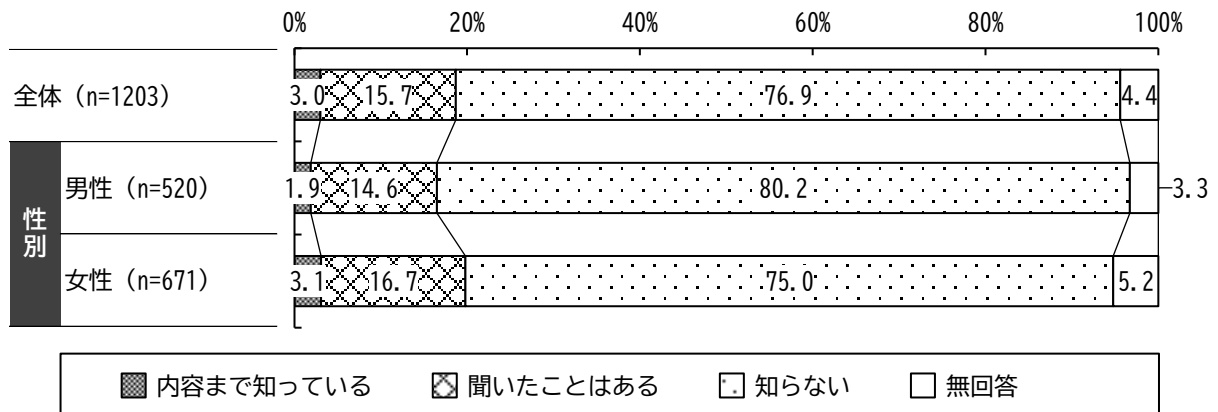
【④富士市女性のための相談室 経年比較】



⑤富士市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度

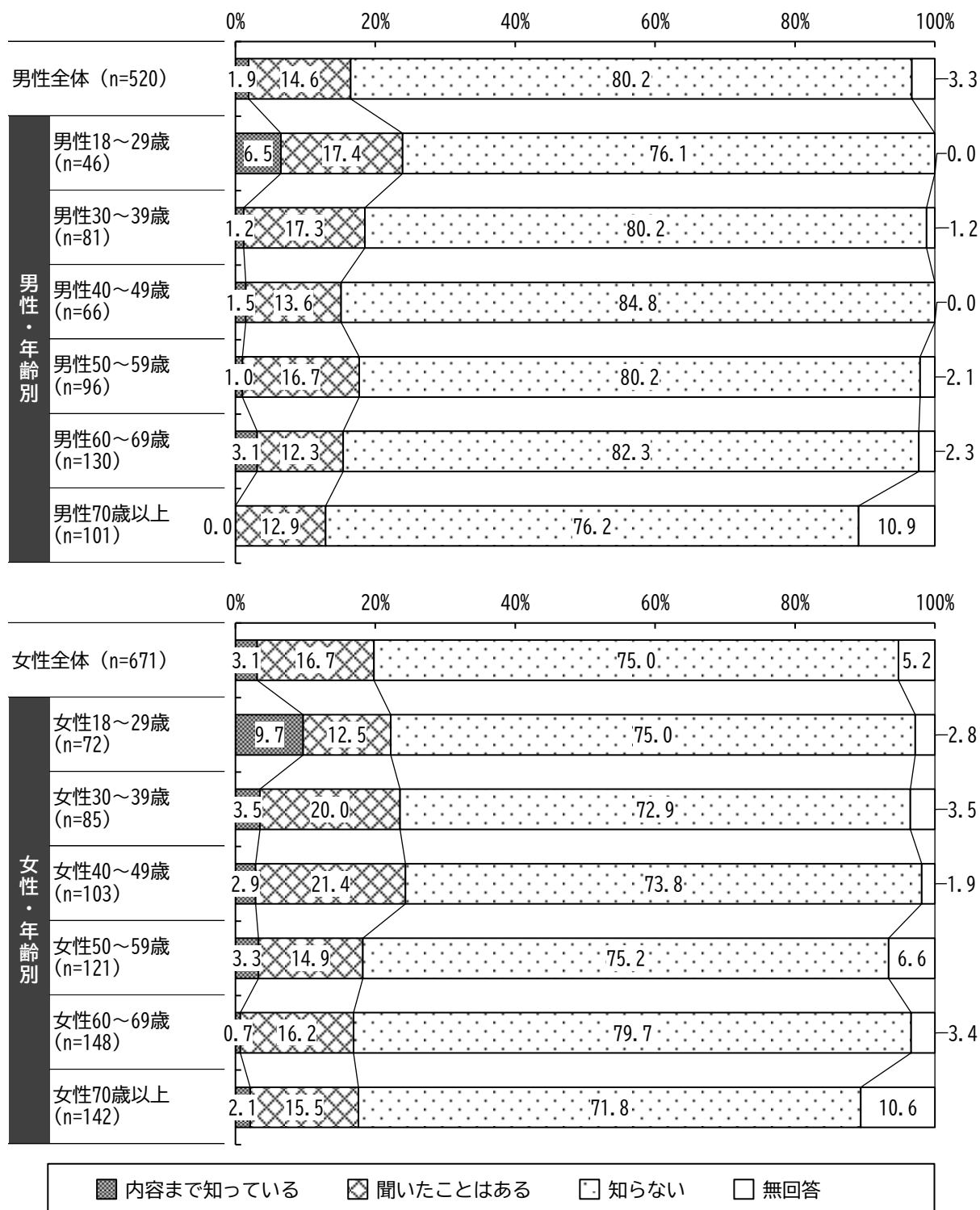
【富士市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度】について性別で見ると、男性は「内容まで知っている」が1.9%、「聞いたことはある」が14.6%、「知らない」が80.2%、女性は「内容まで知っている」が3.1%、「聞いたことはある」が16.7%、「知らない」が75.0%となっている。「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『知っている』は男性で16.5%、女性で19.8%となっている。

【⑤富士市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度 全体／性別】



性・年齢別でみると、「知らない」で40～49歳の男性が84.8%、女性が73.8%と11.0ポイントの差がある。

【⑤富士市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度 性・年齢別】



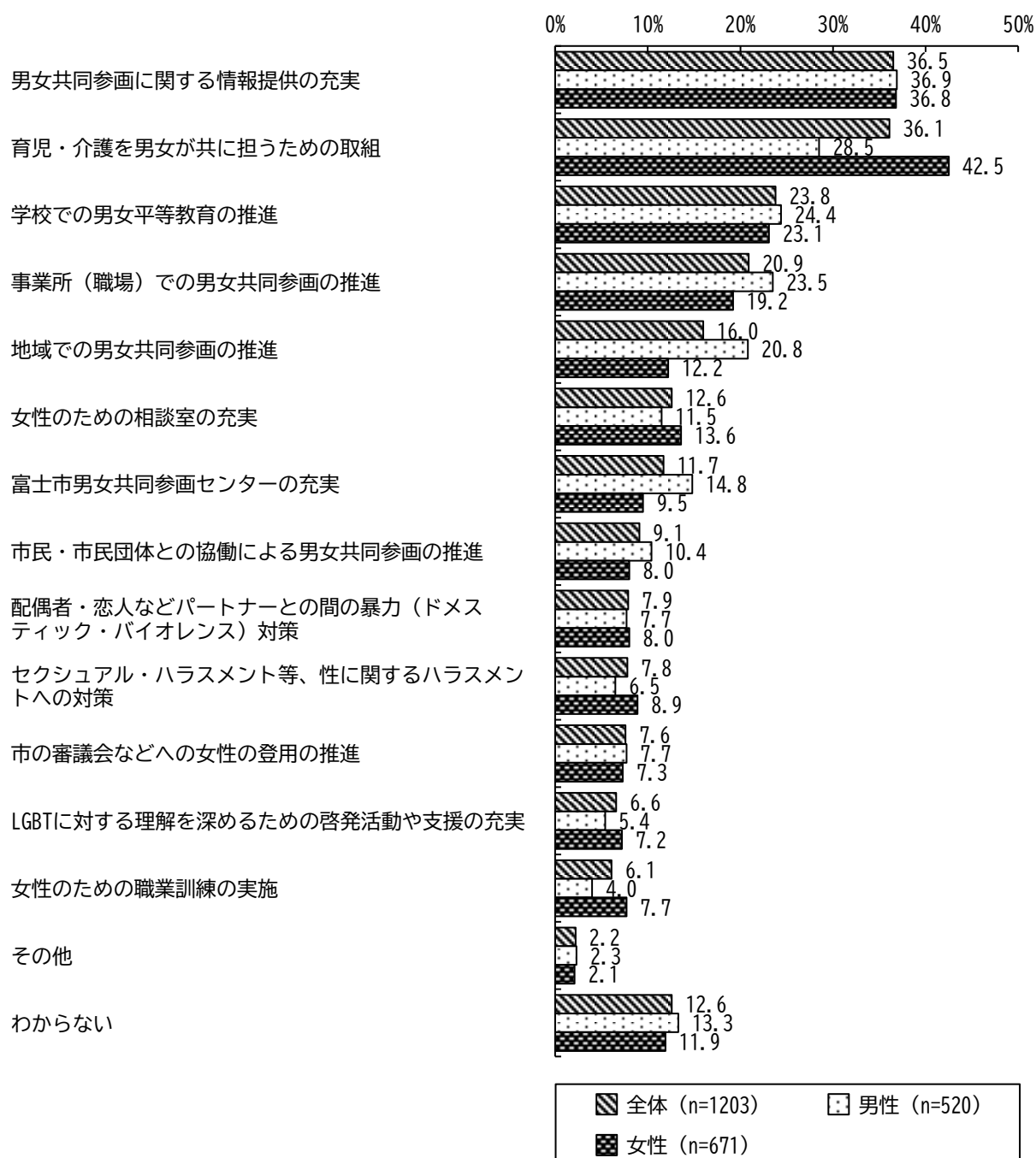
## (2) 男女共同参画社会の実現を図るために力を入れたほうがよいと思う市の施策

問32 男女共同参画社会の実現を図るために、市の施策としてどのようなことに力を入れたほうがよいと思いますか。(3つまでに○)

男女共同参画社会の実現を図るために力を入れたほうがよいと思う市の施策は「男女共同参画に関する情報提供の充実」が36.5%と最も多く、次いで「育児・介護を男女が共に担うための取組」が36.1%、「学校での男女平等教育の推進」が23.8%などとなっている。

性別で見ると、男性は「男女共同参画に関する情報提供の充実」が36.9%、女性は「育児・介護を男女が共に担うための取組」が42.5%と最も多くなっている。また、「育児・介護を男女が共に担うための取組」で男性が28.5%、女性が42.5%と14.0ポイントの差がある。

【男女共同参画社会の実現を図るために力を入れたほうがよいと思う市の施策 全体／性別】



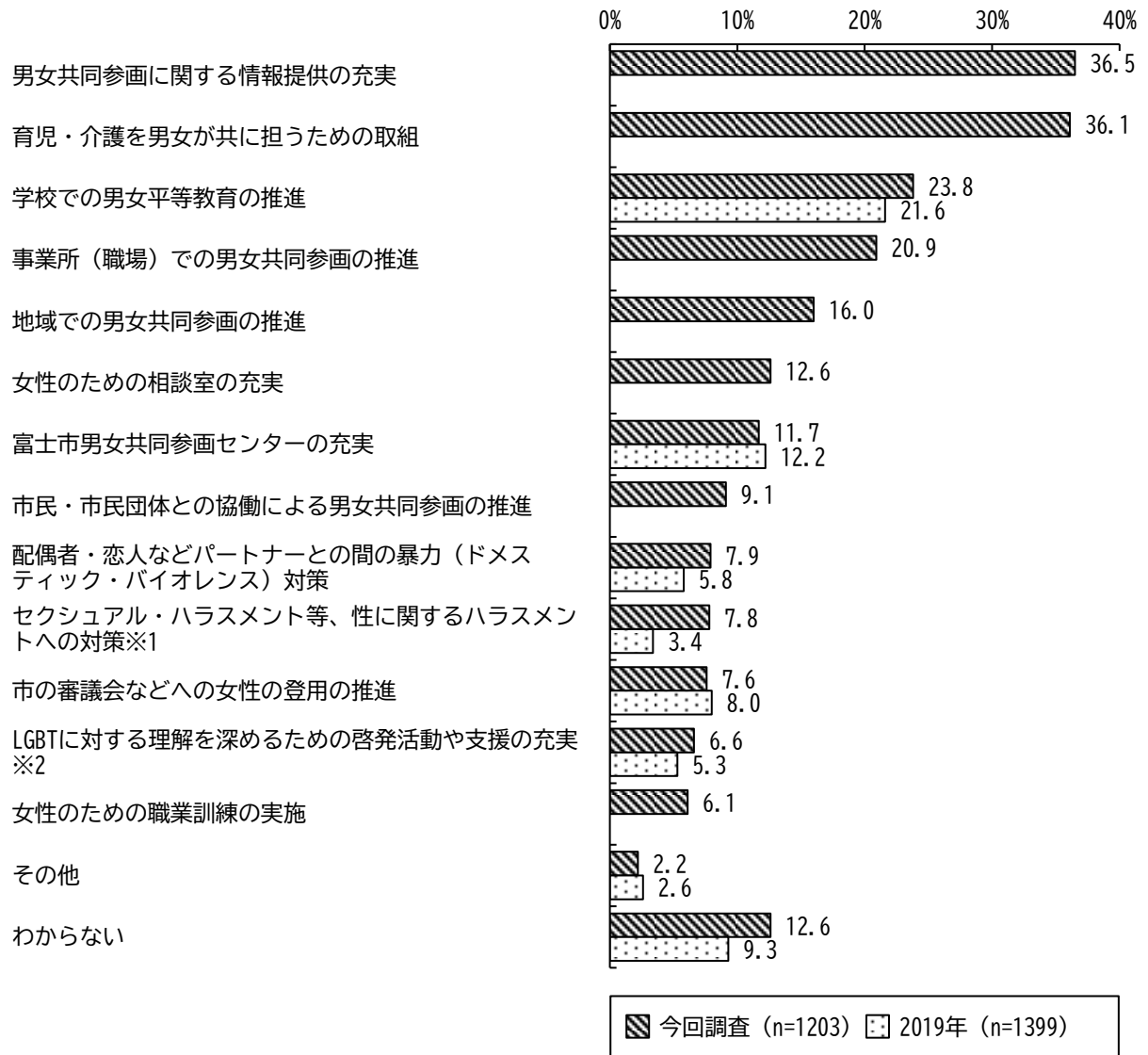
性・年齢別でみると、差がみられる項目は、「育児・介護を男女が共に担うための取組」の20歳代以下（男性18～29歳28.3%、女性18～29歳52.8%（24.5ポイント差））、60歳代（男性60～69歳29.2%、女性60～69歳45.9%（16.7ポイント差））、「地域での男女共同参画の推進」の70歳代以上（男性70歳以上33.7%、女性70歳以上14.8%（18.9ポイント差））などとなっている。

【男女共同参画社会の実現を図るために力を入れたほうがよいと思う市の施策 性・年齢別】

		(%)																
		男女共同参画に関する情報提供の充実	育児・介護を男女が共に担うための取組	学校での男女平等教育の推進	事業所（職場）での男女共同参画の推進	地域での男女共同参画の推進	女性のための相談室の充実	富士市男女共同参画センターの充実	参画の推進	市民・市民団体との協働による男女共同参画の推進	配偶者・恋人などパートナーとの暴力（ドメスティック・バイオレンス）対策	セクシユアル・ハラスメント等、性に関するハラスメントへの対策	市の審議会などへの女性の登用の推進	発活動や支援の充実	LGBTに対する理解を深めるための啓	女性のための職業訓練の実施	その他	わからない
全体（n=1203）		36.5	36.1	23.8	20.9	16.0	12.6	11.7	9.1	7.9	7.8	7.6	6.6	6.1	2.2	12.6		
男性（n=520）		36.9	28.5	24.4	23.5	20.8	11.5	14.8	10.4	7.7	6.5	7.7	5.4	4.0	2.3	13.3		
男性・年齢別	男性18～29歳（n=46）	34.8	28.3	19.6	28.3	8.7	2.2	17.4	13.0	6.5	6.5	8.7	8.7	6.5	2.2	17.4		
	男性30～39歳（n=81）	35.8	39.5	13.6	25.9	16.0	18.5	11.1	8.6	6.2	11.1	7.4	3.7	6.2	1.2	11.1		
	男性40～49歳（n=66）	31.8	24.2	28.8	25.8	18.2	10.6	15.2	12.1	13.6	10.6	7.6	7.6	1.5	4.5	9.1		
	男性50～59歳（n=96）	36.5	22.9	22.9	17.7	21.9	11.5	18.8	8.3	7.3	5.2	6.3	8.3	3.1	3.1	18.8		
	男性60～69歳（n=130）	40.0	29.2	30.0	24.6	18.5	14.6	10.8	10.8	9.2	6.9	6.2	3.8	5.4	2.3	9.2		
	男性70歳以上（n=101）	38.6	26.7	26.7	21.8	33.7	6.9	17.8	10.9	4.0	1.0	10.9	3.0	2.0	1.0	15.8		
女性（n=671）		36.8	42.5	23.1	19.2	12.2	13.6	9.5	8.0	8.0	8.9	7.3	7.2	7.7	2.1	11.9		
女性・年齢別	女性18～29歳（n=72）	38.9	52.8	25.0	20.8	9.7	9.7	5.6	5.6	8.3	18.1	5.6	6.9	4.2	0.0	9.7		
	女性30～39歳（n=85）	36.5	54.1	18.8	22.4	8.2	15.3	8.2	2.4	10.6	11.8	4.7	10.6	7.1	8.2	9.4		
	女性40～49歳（n=103）	24.3	40.8	23.3	17.5	8.7	14.6	5.8	6.8	11.7	11.7	8.7	11.7	12.6	1.9	15.5		
	女性50～59歳（n=121）	36.4	36.4	18.2	23.1	19.0	12.4	8.3	9.1	9.1	8.3	5.0	7.4	11.6	2.5	9.9		
	女性60～69歳（n=148）	45.9	45.9	28.4	21.6	10.1	16.2	15.5	10.1	6.1	6.8	9.5	5.4	4.7	0.0	5.4		
	女性70歳以上（n=142）	35.9	33.1	23.2	12.0	14.8	12.0	9.9	10.6	4.9	3.5	8.5	3.5	6.3	1.4	20.4		

経年比較では、今回調査から選択肢が変更となったため、参考までの掲載とする。

【男女共同参画社会の実現を図るために力を入れたほうがよいと思う市の施策 経年比較】



※2015年以前の調査での選択肢について、※1「セクシュアル・ハラスメント対策」、※2「支援の充実」は「支援対策」としていた。

※グラフのない箇所は、その年の調査で相当する項目なし。

## IV 自由回答



## IV 自由回答

\*男女共同参画についてのあなたのご意見を自由にお書きください。

※記入の内容を年代別に分類。

※内容の記述に関しては、可能な限り原文を生かしたが、プライバシーに係わる部分などは修正。

※それぞれの年齢別で記載のない性別は該当する意見がない。

### <18～19歳>

【性別：女性】

- ◆知っているかどうかだけでも大きな違いだと思う。だからこそ、幼い偏見が無いところから男女が平等であるという意識などを定着させることが重要だと思う。

【性別：回答しない】

- ◆男女平等にあたり「女性のための〇〇」といった多くのことを行なった場合に女性優遇の社会になりかねないこと。公平性が乱れること。

### <20～29歳>

【性別：男性】

- ◆富士市の男女共同参画に対する政策は全く浸透していないと思います。
- ◆男女平等を謳ったときに、女性が「優遇」されることが本当に平等なのかと考える部分がある。以前どこかの大学の試験で女性のみ点数が削られる男性優遇のニュースがあったがそれはあってはならないと思う。しかし、「女性枠」で同じ基準だったならば男性が入っていただろう枠に、男女平等にしたい等の理由で女性が参入するのは果たして良いことなのだろうか疑問に思う。自治体レベルの話では、富士市の人口の中でパワーカップルの世帯数などが気になった。女性が社会において高い地位＝相応の収入を持ったときに、どのような生活を選択するのか（結婚の是非・相手の収入・子の有無）などは気になる。
- ◆女性の参画は推進すべきだが、例えば下駄を履かせて無理に女性役員を増やすことのように、公平にするあまり男女平等を欠くことはやめてほしい。
- ◆基本的に社会システム全般が昔から続いているものの延長であり、男性が働き女性が家庭を守ることを前提としていた時代がベースに構築されているため、すぐに変革することは難しいと思う。しかし、性差を認識し尊重した上で、男女共にどのように関わり支えるべきか、ということを経年少からの教育を通じて浸透させていくことが重要だと思う。

【性別：女性】

- ◆私は直接的に男女共同参画についての施策等に関わっているわけでもなく、詳しいことはわからないが、中々、男女平等に仕事も子育ても両立することは、すぐにできることではなく、何十年前から今と比べて変わったなと実感することが少ない。
- ◆より良い富士市に変わっていくこと。楽しみにしています。今、1歳児を育てています。この子が大きくなったとき、素敵な暮らしやすい富士市でありますように。
- ◆昭和生まれの方が、男は仕事、女は家庭という考えをしている人が多いから、平成になっても令和になっても昭和生まれが存在する限り大きく変わらないと思う（主となって動いている人も昭和の人が多いと思うから）。
- ◆富士市全体に男女共同参画が広がればと思います。
- ◆平等にすることも大切だが、男女のもとの差（体力や筋力など）も考慮する意識づけを同時に行ってほしい。
- ◆職場での地域活動に参加する理解や積極性があれば、男女ともに地域活動に参加しやすくなるのではないのでしょうか？防災活動、地域の繋がりなどメリットはたくさんあると思います。親を見ていると、土日に出勤、仕事終わりの夜になど、大変そうでした。共働き世代はより大変かと思えます。余計なことをすみません。小さいころを思い出すと、地区の活動では、私の母や友達のお母さんなど女性が多く参加されていましたが、えらい方はおじいちゃん世代というかおじいちゃんが多かったです。男女に関わらず、仕事があるから…のようなところはあっていると思います。今思うと、働いていない方（子育ては定年などで）が参加されていたのでしょうか？
- ◆男女共同参画は進めた方が良くと思うが、施設や富士市での取り組みがあることを知らなかった。もっと情報拡散が必要だと感じる。
- ◆子どもを持ちたいという気持ちはあるが、サポート体制が整っておらず、特に金銭面において、出産し育てていく自信がないという女性が多いように思う。出産、家事、育児、労働 全てを頑張りたい！なんて思う女性はいないと思う。子どもを産めるのは女性だけなのだから、出産以外のところでは男性にも分担を担ってほしいのに、男性が家事育児をサポートするための制度は不十分である。男女共同参画や平等を謳うのであれば、女性のサポートだけではなく、女性をサポートする男性のサポートや補償も検討してほしい。
- ◆こういうのをネタにして痴漢したり女性トイレに全身タイツで入って撮影してる男性が世の中にいるので、それに対しても対策するようにしてしっかり女性の人権も守ってください。警察は民事案件で手を出せないそうですよ。

【性別：回答しない】

- ◆富士市の男女共同参画について、普段東京に一人暮らしして大学に通っているの、地元に戻ってくると男女格差がまだまだ残っているなど感じる。高齢者が多いからか、家庭内や地域活動などで多く、無意識的な男尊女卑が目につくことがある。男性のみならず、女性が「今までそうであったから」という流れを作っている節があるように思う。地域活動などでそういったことを感じてしまうこともあり、「早くこの地域から離れたいな…」と思うきっかけにもなった。

<30～39歳>

【性別：男性】

- ◆男、女と性別で区別するところが間違い。能力、実力で評価すべき。性別は2つ。男か女以外ない。男も女も性別で差別するべきでない。人として、どちらに依存もない。
- ◆家庭内も「社会」と捉えた場合、ヒエラルキーの低い父親が多い、という話も聞くので「大きな社会」の女性進出と「小さな社会」の男性進出両方を果たすことで、ストレスマネジメントも含め、はじめて男女共同参画になると思います。※家庭内のストレスを会社の部下に対して解消させるリスク軽減。
- ◆男女の料理教室（初心者コース）←男性の家事しやすくするため（例：ごはん・みそ汁の作り方をマスターする）。
- ◆女性の社会進出は必ずしも必要だとは思いません。働きたくないが、生活のために仕方なく働いている女性が多数いると考えます。社会進出よりも、子どもとの時間を大切にすることが子ども成長、将来の日本のためになると思います。
- ◆女性が働くことも専業主婦になることも自由に選べる環境がよいと思う（男性もしかり）。基本は片方の働きで生活できるが、もっと稼ぎたい場合は共働きをすればよいと思う。しかし現状は共働きしないと生活が成り立たない状況が多く、昔よりも生活するのが大変になっている。
- ◆知り合いの3人の女性のうち、結婚して仕事を辞めたいと言う人が1人、仕事は続けたいが責任ある立場にはなりたくないと言う人が1人、バリバリ働きたいと言う人が1人いる。会社としては、女性だろうが男性だろうが結婚して仕事を辞めたいと言う人間は管理職にできないだろう。また、結婚して仕事を辞めたい男性は世間から受け入れられ辛いと感じる。今の社会はある程度男性が優遇されているが、男女平等を謳う女性らは女性優遇を望んでいるようにしか見えない。男女平等とは男性と女性が等しく不遇な社会であると思う。
- ◆男女共同参画はいいと思うが、平等にはできないと思う。
- ◆特定の分野に適用するのは本当に難しいです。しかし、若い世代を導くことで、彼らの視点を変えることは可能です。若いうちから学校でジェンダー平等について教えましょう。お互いを尊重し合ひましょう。助けが必要な人を助け、守りましょう。
- ◆男女差はどうしてもあるので無理に男女平等にするのではなく男女で対等な関係にすることが大事だと思っている。なので男女比とか気にせずに能力で決めていけばいいと思う。また対等な関係を作るためにはお互いを尊重し合うことが大事だし片方が尊重しなければ対等にはなれないのでお互いをリスペクトすることが得に大事だと考えている。
- ◆相談窓口とかではなく、子育て支援の強化、給付制度を設け、女性活躍しやすい環境整備に力を入れるべきだと考えます。
- ◆出産育児休暇後の職場復帰のしやすさ、子育て中にも働ける職場の紹介・募集などの改善が必要と考えます。また、男性の育児休暇も制度はあるが取らないほうが多い人が多い。なぜ、取らないのか？の真因を知る必要があると思います。妊娠中に自家用車の運転は危険なためにタクシーやバスの活用など市が積極的に利用しやすい制度補助してほしい。給付金1人20,000円を政府は検討しているが、手数料の無駄、携わる人件費・労力の無駄を感じます。
- ◆差別ではなく区別。これを広めていってほしい。男女には差がある。男のいいとこ女のいいとこ、勿論悪いところもある。それを認めるところからじゃない？
- ◆女性は、どうしても出産という大きな出来事が一生のうちにある。でも、それを行うときに仕事ができなくなることによる金銭的な支援や場の補償が足りていない（職場での立場など）。結婚、出産に消極的になり、出生率の低下を加速させる。もっと、女性が担っている役割を重んじて尊重すべき。
- ◆教育の結果だと思っています。大人になってからどうこうではなく、教育現場での実際の大人の行動や思想などが肝要かと思っています。
- ◆人種や性別などあらゆる要素で対立が深まる昨今では、単にマイノリティや女性の地位向上を目指したところで根本的な解決には至らない。絶対に行き過ぎるし、その後には揺り戻しが来る。マイノリティや女性への配慮アピールだけの政策や施策は要らないし、是々非々での対応が求められる。

【性別：女性】

- ◆家事は女性がするものだと思っている人が周りにいるので、そういう考えは育った時代、環境などが影響していると思います。昔に比べたら減ったかもしれませんが、個人の考えを変えるのは難しいと思います。自分の考えを押し付けず人の意見を聞く姿勢を持つべきだと思いました。
- ◆内容まで知らないことが多いと思うので、もっと身近に知ることができればよいのではないかと思います。
- ◆フィランセの子育て支援センターや市内の児童館を利用しているのですが、富士市が「男女共同参画宣言都市」というのは知らなかったの、具体的にどのようなことをしているのか、アピールする掲示物などあるとわかりやすいかなと思いました。
- ◆まず夫婦でのコミュニケーションを増やしたほうがよいと思う。話す機会を増やすと、お互いに思っていることが知れてとてもよい。その親を見た子どもたちもマネするようになるんじゃないかと思う。

- ◆男女ではどうも体格差などの観点から、それぞれの“向き不向き”があると思います。例えばスポーツの場面で男女平等だからという理由で男性と女性が力の強さで競ったら、体のつくりが違いますから男性が有利です。そのほかにも「女性専用車両」があるのもそういった理由からだだと思います。“平等”はよいにしても何でもかんでも平等はおかしいと思います。
- ◆まだまだ子育てしながら仕事をするには、女性の負担が多いと思います。日常でも女性のアンペイドワークは多く、男性は女性がやるものと思っている方も多いです。だから、外での女性の活躍の機会が減ってしまったり、働くことを我慢してしまっている方もいます。もっと女性も活躍できる、しやすい、富士市になってほしいです。
- ◆若年層には、男女共同参画は当たり前になってきていると思う。しかし、子どもを産んで親になったとき、両親の介護が必要になったとき、相談する相手（40代以上）には、理解、浸透ができていなくて、必要な支援を受けられない。制度がなくて一人で抱えることになっていると思う。20代、30代が苦勞を抱え過ぎず、働きながらもメンタルケアし、相談しやすい支援体制があると嬉しい。
- ◆「人として」がベースにあるとよいのかなと思います。男女平等はよいのですが、やはり性差は出るところは出ます。半世紀でかなり変わった価値観もあるので、意識できるところから、あとは当事者同士の話し合いかと。なぜ性別で制限されるのかリストがあるとわかりやすくなるのかなとも思います（理由がわかれば納得もしやすいので）。
- ◆男女共同参画の実現に向けて、よりよい社会づくりを期待しています。現状は女性もとより、男性側の課題が根深く残っていると感じました。
- ◆男性も育児休暇をとれるようになっているが、第二子出産時に両親ともに育児休暇をとると、第一子の保育所が使えなくなると言う話を聞いた。富士市の制度は分からないが、もし両親ともに育児休暇をとると保育所の利用ができないのであれば、どうかしてほしい。
- ◆私は、社会において自分が女性として不利な立場だと感じたことはありません。それは、子育てをしていないしキャリアアップを目指してもいないからかもしれません。何でもそうですが、不利と感じている人がどうしてほしいのか当事者への聞き取りが必要だと思います。なので前の質問の事業所に男女共同参画の推進という回答も、やればよいというものでもないと思います。それぞれの事業所で望む人がいるなら必要ですし、義務付ければそれによって被害を受ける人が出たり無理矢理こじつけて形だけでやると思います。子育てやLGBTについても同じです。何を望んでいるのか聞かないと、今の政治のように的外れの政策になります。富士市ではこのように市民の声を聞く機会がありとても頼もしく思います。多くの方の意見からより住みやすい街になることを願います。ありがとうございます。

【性別：回答しない】

- ◆市の予算を大量に使用し、女性トイレを増やすなどの実生活の役立つところに力を入れたほうがいい。
- ◆LGBTQ条例の制定をするべき。

<40～49歳>

【性別：男性】

- ◆そもそも男女平等にする必要はない。なんとしてでも男女平等にもっていかなければ、と考えること自体が自然の摂理に反していることに気が付いていない者が多い。誤った価値観を推進しないように。
- ◆男女共同参画という言葉や内容をもっと広めたらよいと思う。
- ◆高齢者が多い現状、価値観は中々変わらないと思ってます。否定ではなく戦後からの方針で作上げられた日常があるからと思っています。義務教育の時点で男女についてや、人としての道徳の時間が必要だと感じております。もっと簡単な言葉で、男女間の理解が必要と感じます。女性の弱い部分、男性の強い部分を教育することで男女の理解に繋がるのかと…LGBTについてはそもそもあまり理解をできていないのが現状！取り上げ方の数が少ないことで、偏見等に繋がってる気もします。
- ◆育休を男性が取りづらい環境がある。社会全体の就業時間が長い。
- ◆私にとって、ジェンダー平等とは、社会のすべてのメンバーが才能、アイデア、そして視点を発揮する平等な機会を保障することです。政府は各家庭にハンドブックを配布し、私のような外国人のために英語に翻訳するべきだと提案します。ジェンダー平等について意見を述べる機会をいただき、ありがとうございます。このような調査は、意識向上と包括の促進に大いに役立ちます。
- ◆生物的な性差（出産は女性しかできない、力は男が強いなど）がある以上、完全な平等はないので、男女が双方に納得した役割を分担するのが望ましいと思います。そのためにはあらゆる分担の形に対応できる多様性の受容が必要であり、それが叶う制度、サービスを拡充していただきたいです。
- ◆男女共同参画などの話をする前に、市民を豊かにする話をしたほうがよいかと。
- ◆語彙的にも難しい内容だと受け取られるがちであるため、自治体からの発信力の向上が必要だと思います。
- ◆ほぼ話を聞かない、認知度が足りないイメージです。

【性別：女性】

- ◆親世代に比べたら、自由になってきていると思う（70歳台）。今後も時代の流れに対し、男女というくくりが少なくなってくればよいと思う。
- ◆本当の男女共同参画はいつになるのやら…。

- ◆ここ数年でLGBT - Qの認知をはじめ「男女共同参画」の広報は、地域の「文化祭」や行事などでとても頑張ってくださいている印象です。私自身も子（小学生）も、一人の人としての認知感情を当たり前のように抱いています。が、トイレ等の公共施設はまだまだ男女区別が多いので、共同の所を増やすことで視覚的にも住みよい街になってもらいたいと思います。
- ◆知らないことがたくさんあったので、富士市のことをもっと知らないといけないと思いました（40年以上住んでいるのに）。広報ふじのような情報誌が、もっとあったらよいと思いました。
- ◆性差に基づくのではなく、弱い立場にある人間を公助していくほうが公平になっていくと思いました。
- ◆政治の場に女性がもっと進出してほしい。
- ◆家事育児介護の性差による偏りは大きいと思います。子育て中の人々が職業訓練を受けても採用する企業がものすごく限られる。女性がメインで家事育児をするべき、などの固定観念がまだ根強い。私はパートタイムで働きに出たいと思っても、家族が話を聞くこともなく在宅でできる仕事をするのが精一杯。押しつけられるのは本当に苦痛。是非平等になれるような考えの周知を自治体からしていただきたい。パパママ教室も新生児のおむつやお風呂のお世話のみだと男性には育児の大変さはまったく伝わらない。女性ホルモンの影響で産後女性が精神的に不安定になること、だからサポートが必要なんだということを自治体の方で強く周知してほしい。産後の女性にそれらを言語化して相手に理解してもらうのは、ものすごく難しい。
- ◆男女共同参画についての情報発信をしたところで、興味のない人はその情報を見ないと思う。元々興味のある人が更に知識を深めることになるのは良いことだと思うが、興味も知識もなく理解しようという気がない人にこのアンケートで答えてきたようなことを行っても効果がない気がする。今、年配の方に理解してもらうことは難しくても、現段階で若い世代に教育していけば自分の子どもたちはこのような問題がなく暮らせるのではないかと期待します。
- ◆学校教育の中で夫婦共に家事、育児、介護を行うものと教えてほしい。
- ◆男女共同参画の必要性がいまいち分かりません。男女の差別感を無くす制度なのでしょうか。あたかも女性が差別を受けていると言うイメージから無理やり女性を持ち上げてる気がします。
- ◆男女がともに仕事や家事の分担をどれだけ担うかは、各家庭によっても違うし、理想と現実が合致していないことのほうが多いと思う。分担を何でも半分にすればいいというわけでもなく、ただ、女性も働かなければ家計が立ち行かない経済状況であるのに、相変わらず家事や育児はほぼ女性が負担していることに男性が甘んじている意識改革を、家庭の女性がいくら声をあげても改善しないので、家庭に委ねる今の状態では問題が表面化しないと思う。社会的に教育・制度・法律が一貫していて、サービスが無料で受けられて、自発的に動かなくても結婚・出産前に必ず受けるセミナーなどを男女ともに受ける制度にしてほしい。
- ◆広く市民参画型の会合など開き、企業、大学やNPOにも参加してもらい、具体策を講じ、取り組みをテレビ、SNSなどで発信したらどうか。富士市を住みやすくしたい。
- ◆男女共同参画を行なう上で、それらを取りまとめる人員が、老若男女問わずなのかすら分からないので、なんとも言えないですが、時代の流れと共に考えの柔軟性を取り入れてるのか等を、もっと市民に知ってもらったほうがいいのかと思います。殆どの人は「ああ、何かやってたな」位の感覚か、「何それ？」となる人も多数いると思うので、折角行動してるなら、ちゃんと知ってもらうのも大事かと思っています。
- ◆組合の役員をやっていたとき、男女共同参画やLGBT等のセミナーに色々参加させていただきました。私の好きなテーマです。小さなことですが、時々“女性のための”というフレーズ自体が平等ではないんじゃないか、と思うことがあります。もちろん男女共同参画の入口として女性が〜と書かれると消極的な女性が参加しやすいのもわかります。女性のための〜があるのなら“男性のための”というものがあるとよいのではないかと思います。あと、富士市は交代勤務者が多い市ではありますが、女性が交代勤務希望で面接に来て、設備が全然整っていないために、お断りすることも多いので、そういう会社の設備のための補助金や教育（受入れられる側と受入れる側の教育）などが充実したらいいなと思います。
- ◆20年ほど前に市役所の臨時職員として働いたことがあります。当時、女性職員だけに回ってくる「給湯室掃除当番」がありました。男女共同参画課は当時からありましたが、矛盾しているなと思いながら掃除をしたのを覚えています。長年の習慣や意識を変えるのは難しいと思います。父親が家事をしない家庭で育った子供は、家事をしない父親になると思います。現在は過渡期なので良い変化は起こりつつあると思いますが、家庭内の男女共同参画は4世代先に実現しているといいなと思います。
- ◆男女共同参画については、年齢による意識の違いが大きいと思います。年齢の高い方を中心に、具体的な例を挙げて、今の時代の現役世代の状況や実態に即した考え方や意識について知ってもらうことで社会全体の意識が変わっていくと思うので、自治会の役員の方や、会社の管理職の方にお話しして理解してもらって活動が必要ではないかと思っています。なかなかすぐには理解してもらえないこともあるかと思いますが、自分の育ってきた中での意識だけではない、別の考え方や環境があるんだということをまずは理解はできなくても知ってもらうことが第一歩ではないかと思っています。
- ◆女性ばかりが家事育児介護等負担が大きい家庭が多いので、まずは各家庭から負担のバランスを見直しを実施して、その後職場や所属団体に活かしていけたらいいと思います。
- ◆今現在、共働きにも関わらず子どもの2号認定を受けられませんでした。地域によって競争率があるのもわかります。どのような選考基準があるのかわかりませんが、近くに親族がいない、夫婦で協力するしかない、だから短時間しかできないのに、と言う人が職場にも沢山います。近場に入れなければ、睡眠時間を削って支度しなければならぬ。子どもが病気になるれば父より母がよく、休むしかないことも沢山あります。新築が増える地域に施設、設備が増えることを切に願います。
- ◆そもそも、もっと一人一人余裕を持った生活を送ることができれば、家庭生活も男女平等で過ごせるのではないかと思います。女性が主に家事を行っている家庭で育った子供は、女性はそういうものだと思ってしまうので、学校教育の中でも、男女共同に触れる話を聞く機会があったほうがいいのかと思います。

- ◆単身世帯で小学校低学年までの子どもがいる人を雇った場合、企業に補助を出すなど。働く側としても、子どもの体調で急に休む事に抵抗があるので、企業がそれを容認できるような対策を考えてほしいです。

【性別：回答しない】

- ◆自分が住む富士市が、男女共同参画課の前に「市民活躍」とつけていることだけでも救いな気はするが、男女共同参画社会が唱えられてから何年も経つわりに、まだこの言葉が消えていないのは実現できていないからだと思う。古くからの男女の役割に対しての年配層（特に社会的権力を持つ議員や政治家、行政）の考えが変わらないことが大きいと思うし、そもそも個人を尊重する考えが根付いていないと感じる。同性婚や夫婦別姓が認められないのも個人が尊重されていないと思うし、パートナーシップを結んだところで何の効力もない。LGBTQカップルが借りられる住宅やルームシェアできる住宅は一般的にまだまだ少なく理解も得にくく、そもそも足りない。何のためのパートナーシップ・ファミリーシップなのか。また、未婚者に対する休暇制度が少ないのも、結婚・育休・産休を支える側の人間に対する社会制度がないのも、休む側にとっては遠慮がちになるし、休まれる側にとっても辛いと思う。戸籍はなぜ必要なのか、なぜ韓国は戸籍が廃止されたのか、男女平等参画を本気で推進するのであれば考えていただきたい。

【性別：無回答】

- ◆夫婦別姓問題。夫婦別姓は賛成である。しかしながら、選択制が問題であると認識している。別姓とするのでは無く、全国民が氏を両方(併記必須)にすれば全て解決できる。「旧姓高市・早苗」が結婚し、「山本」の氏になれば「高市・山本・早苗」とミドルネームを必ず付ける。配偶者である夫は「山本・高市・拓」とすれば良い。これが夫婦別姓の解決策。例えば仮に中国人「王」と結婚したら「高市・王・早苗」だ。また日本人に帰化したら「王・斉藤・蓮舫」だ。更に離婚したらそれも併記が必須「王・斉藤・村田・蓮舫」だ。「王(帰化前)・斉藤(元の氏)・村田(離婚前の氏)・蓮舫(名)」これで全国民が納得解決だ。どこの誰だか必ずわかる。とても良いアイデアだと思いませんか。

<50～59歳>

【性別：男性】

- ◆私の身近で弱い女性を見たことがない。心配しなくても女性は強いですよ。
- ◆社会的には平等であるべきだが、生物学的には、それぞれの役割があるので互いに尊重し合うことが大切だと思う。その心を教育すべきで、いき過ぎた平等には弊害が生まれると思う。LGBTも然り。労働環境には相当な問題がある。すべては政治が悪い。
- ◆とにかく仕事が忙しく休日が少ないのが一番の問題。男性が育児、子育て、家事に参加できない。少子化の原因。
- ◆男女平等の意味をはき違えている。何でもかんでも欧米と同じにしようとするのは絶対に間違っている。
- ◆男女問わず適性のある人が活躍できる社会になるよう、LGBTの少数意見も大事だが多数派の意見も理解してほしい。
- ◆昭和初期生まれ全員がそうではないが、男性のほうが強いという考えを持った人物が世の中にはいる。その人たちがいなくならなければ変わらない、年功序列の社会通念が変わらなければ無理。
- ◆改めて意識を高めていこうと思いました。もっと広く知れ渡るよう、広報活動が必要且つ重要だと思いました。
- ◆男女が仕事と家庭生活を平等に両立できるようになればよいと思います。
- ◆個人の特性や能力に応じた平等な社会になっていけばよいと思います。
- ◆今回のアンケート結果をどのように市政に活かしていくのか、市民に分かるように還元してほしい。現在の富士市の取り組みについて、情報がなくわからない。勤務先では、定期的に研修やセミナーを開催して、啓蒙に努めている。市としても、市民への啓蒙活動を活発に行なっていけばいい。今回のアンケートは郵便ではなく、アプリやメールで実施すれば、経費節約できるのではないか。
- ◆この数年ほどで男女平等に対する社会の意識が激変したと感じます。私は中堅企業に勤務する中間管理職ですが、私が管理職になった15年前と比較してもここ数年で女性活用、活躍、男女平等に対する会社施策、世の中の空気が変わったことを実感します。一方で私の勤務先の場合、過去女性への処遇が悪かったため一気に改善を進めた結果、過度な女性優遇の状況も生まれています。女性管理職が少ないから兎に角頭数だけでも増やせ、その結果女性管理職は登用試験でも有利に働き、安易な女性管理職製造機の状態となっています。これまで男性に対し処遇面で冷遇されていた女性の立場を改善(平等)にすることに何ら異論はありませんが、余りにも極端な施策は必ず歪みを生みます。真の意味で、長く持続する女性活用を考えるならば、過度な女性優遇措置は控えるべきで機会、評価は男女平等にし、その中で力量のある女性を確実に登用していく地道な活動を進めるべきだと思います。勤務先の話になってしまいましたが、行政として女性活用、活躍を検討する上で、過度な、やりすぎ女性向け施策は熟考されることを進言いたします。女性登用にしろ、男女平等にしろ、ジェンダー平等にしろ、持続・定着させるためには行き過ぎた激変措置ではなく、ゆっくりと着実に一歩ずつ改善していく地に足つけた活動になることを期待します。我が家には成人の娘2人がおります。彼女たちには男性／女性の区別なく自身の持つ力を十分に発揮して社会で活躍する人材になってほしいと願っています。娘たちの将来、女性の将来に対して何ら否定する意見を持たないことを最後に申し述べておきます。
- ◆あまりよく理解していないし、情報が少ない。
- ◆安全配慮義務を考えると人手不足の3Kの仕事に女性を配置できない。
- ◆ある特定の思想をもつ人のために、税金が使われている印象がある。
- ◆知識不足の私のように、このようなよい取り組みを行なっていることを知らない人もいますので、もっと大きくPRしていただきたいです。

- ◆夫婦、パートナーが同じように働くためには子どもをどうするか、保育園、学童などあるが預けたくないと思う人もいるだろうと思う。既婚者で子なしや独身者はまた話変わる。親の介護とかあればまた話は変わり大変だろうけど。個人、個人で考え方が違うのをどこまで近づけるかが難しいと思う。色々な考え方があるだろうから中々同じようにとはいかないのではないかな。女性が男性より稼ぎいいから男性が育児休暇とか取得するなど稀すぎるのが現状ではないかと感じてしまう。地域も会社もどれだけ古い考えを変えていってかが課題ではないか。公衆施設においては見た目は男が女性の施設に入ることも今の社会的作りでは難しい。下手すればそれを利用した性犯罪だってありえそうだと思う。そうすると専用の公衆施設を作るしかないかと思ってしまう。人々がわかり、理解していくにはまだまだ時間がかかりそう。ちなみに自分は工場で三交代勤務だが、とてもじゃないが体力的、精神的に女性が働ける仕事内容、仕事環境じゃない。長期休暇も取得は厳しいと思う。もっと会社側がAIとか駆使して仕事内容が軽減できれば話はまたかわるかもしれないが、会社側がどこまで設備投資するのもあやふやだし、年寄りばかりで定年者出て若い派遣のお兄さんきてもすぐ辞めるし。男女共同、共生大いに結構だが日勤ばかりじゃない24時間交代しながら働いてる身としては結婚もしない若者の仕事に取り組む姿勢を変えないと一生無理だと思う。
- ◆適材適所。できる人ができることをやる。周りの人を尊重し一生懸命やる。男女の垣根に目を向けるより、人間としての尊厳に意識を向ける事が大事だと思います。男女が協力して社会生活をしていくなんてことは、法やルールでは線引きできないもので言わなくてもわかってほしいこと。それを理解できる人間の気持ちにアプローチすることを考える必要があると思います。上っ面じゃなく根っこから考える必要があることだと感じます。
- ◆市の男女共同参画の取り組みについて全く知りませんでした。これからはどのような施策が進められているかなど理解を深めたいと思います。
- ◆センターや窓口は受け身でしかないため、その制度を活用しようとしにくい消極的な市民には届きにくい。既存の大手企業は対外的な評価を気にするうえ、グローバル化が進めば古い体制を維持出来なくなるので放っておいて、中小の事業主への指導と対象者の起業支援に注力すべき。
- ◆現在の考え方として必要と理解しますが、国の歴史・文化を捨てることはないと思います。行き過ぎた平等や共同参画ではなく、これまでの考え方や文化との融合など含め、バランス良く男女共同参画を進めていただきたいと切に願います。
- ◆男女共同参画という言葉はLGBTQの方たちに対してどうなのか？ただ人として、となりの人に少しだけ優しく出来る社会にしたい。

#### 【性別：女性】

- ◆結婚しない人が増えて少子高齢化が進んでいるので、終活支援事業も進めてほしい。子どもが2人とも障害者なので地区のことも参加が難しく、死後も大変です。これは関係なくて、すみません。
- ◆肉体的に差があるのは当然なので、全てが男女共同とはいかないので、その差が無くなる社会にしてほしい。そうすれば男、女とか関係なくなる。
- ◆お互い理解し合い、いろんな分野に協力的に行動し合って、分かち合っていけたらと思う。何かしらの優先がついている気がするので、男女問わず…と考えます。
- ◆意識改革には教育が大事で、今の学校は昔と比べれば男女平等が進んだと思う。一方で性差による特性への配慮はあまりなく、もともとの体格差、体力差や女子が遭いやすい犯罪などへの意識づけができるような教育も必要だと思う。平等ばかり目がいっているように見える。
- ◆女性の社会進出、管理職進めるのはよいことだと思うけど、あおり過ぎて子育てが疎かになったり、出生率が低下したり、バランスが難しいと思う。若い女性ほど仕事で認められたい願望高いです。
- ◆今、50代後半の女性です。今は女性が自由にいろいろなことを選べる時代になってきました。私が若いころは女性の幸せが固定され、その決めつけで生きることが当たり前でした。男女という分け方で決めないで、誰もが自由に選べるという考え方になってほしいと考えます。
- ◆国、社会、地域の男女共同参画への理解を深めたり、変化を求めても一番近くにいる夫（個）の理解がなければ何も変わらないと思います。昔の都合のよい男社会を過ぎてきた男性の意識を変えるのはかなり難しいと思います。若い世代の男性には期待しています。
- ◆誰隔てなくすべての人が働きやすい環境づくりができればよいと思う。
- ◆女性が仕事しやすく、育児や家庭生活にも極度の負担がないようにとは思いますが、でも何でも、すべて男性と同じになりたいとは思いません。男性だからできること、女性だから、女性にこそできることもあると思います。古い考えですみません。
- ◆子ども達への男女平等教育が必要だと思う。
- ◆個々の考え方が違うから、市から何と言われても変わる気がしない。
- ◆富士市内の有力者や有力者の知人、友人などが中心となるばかりではなく、出向などで一般企業（市外、県外など）でしっかり学んで本気で取り組んだらよいと思います。一部の偏った意見にばかりに耳を貸さないでほしいです。
- ◆これからは結婚後も働く女性があたりまえの時代となっていくと思うので、男性も家事、育児を女性まかせにせず、平等に負担できるようにしてもらえたら結婚率、出生率が上がると思います。
- ◆女性の待遇改善が問われる一方で、近頃は男性の方が逆に不遇な扱いを受ける場面が増えていると思います。過渡期なのでしょうか。このアンケートが役に立って性別による社会や個人の問題が減ることを願っています。よろしく願います。
- ◆パートで働き家事と両立したいという、パターンもあります。フルタイムで働きたい方もいると思います。両方選ぶ権利があると思います。家事もしっかりやりたいパターンもあります。

- ◆自治会長経験者です。主人が仕事から帰るのが遅いのと、休日も仕事のときがあるため、ほぼ私が役員の仕事をしていました。地区全体の中で女性の自治会長は他に2人しかおらず、行事のたびに心細かったです。もっと女性の役員が増えたらよいなと思いました。
- ◆ジェーンズさんの講演を開催してほしいです。
- ◆男女共同参画の観点では、まだ女性の社会参加が不十分だと思う。極端な言い方をすると、それは「夫」の立場の人が、世話をされるのが当たり前で過ぎていて、妻の足かせになっているため。身近な上位女性管理職は、かなりの割合で独身か死別か離婚している。一方で子どもの有無は影響しない。夫の立場になる人の教育が最も必要であると考えられるので。大人の矯正はハードルが高いので、学校教育での普及が効果的ではと期待しています。
- ◆職場で育児、看護、介護休暇を充実させていくことは必要だと思うが、休暇を取得している人以外の負担が増大することへの対策も考えなくてはならないと思います。専業主婦の妻がいる同僚男性が子どもの体調不良で看護休暇を頻繁に取得するのは正直あまりいい気はしません。
- ◆子どものうちから当たり前にしていくとそういう意識の大人に成長すると思います。
- ◆マクロ視点見たとき、会社や一般社会では男女共同参画社会が広がっているように思いますが、ミクロ視点…例えば家庭内や地域内で見たときに、男性を優先させるべき、男性を立てるべきなどの昭和的な空気はまだ残っているように思います。昭和生まれの私たちは、男性を立てる・優先するという社会で育って来ています。私たち女性が柔軟性を持って男女共同参画社会へ意識を変えても、昭和世代の男性の意識を変えるのは難しいことなのだ…と実感しています（年齢を重ねると、柔軟性がなくなるものですね…）。これからの若い世代の人達が、性の垣根のない平等な世界を作ってくれてくれることを期待しています。
- ◆変えようとする自体は大変だけど、アンケート自体に偏見があるように感じる。既婚者とか分けてる時点で差別化されてる。
- ◆これから少し意識していきたいと思います
- ◆男女共同参画は職場での男性意識が薄いように感じます。この数か月も、仕事ができる女性を排除しようとする動きや、男性が徒党を組み女性の昇進を阻む様子を目にしました。政治ニュースなどでもよく見られますが、50代以上の男性で社会的ポジションが高い方が、昔の企業の男尊女卑気質を引きずり、女性を下に見る言動や、女性の職権限定、昇進阻止、若者の男女差別を当たり前に行っている事例が多く見られます。50代以上の企業の男性経営者、男性役職者、男性責任者に適切な告知、指導を行い、時代の流れを把握してもらい、意識の変容を促す必要性を感じます。そのような『時代に取り残されたおじさん達』本人が変われないなら、そのポジションは他の人が取って代われる社会的仕組みや評価制度等が必要かと思います。少なくとも今後新卒入社される女性が、上司との性差別意識格差から、仕事や可能性を奪われることがないのが当たり前の社会になるよう、よりいっその男女平等参画の推進は、全大人の課題です。
- ◆このような取り組みがあることを初めて知りました。必要な方々が必要な支援や協力を得られるような社会になるといいと思います。

## <60～69歳>

### 【性別：男性】

- ◆週一の休みだけ。夏季休暇、年末年始休暇もなく疲れているのに、そんなことを考えている余力はありません。
- ◆根本の教え、学校からの子どもの意見等、自由な発想やコミュニケーション！
- ◆男女平等にと言っても、各家庭、職場の状況がそれぞれ異なるので、改善方法も異なり解決は難しい。男女共同参画について当事者のみならず、それを支える行政、周囲の事業所の資金面、マンパワーを充実させる必要があるが、それには負担が激増すると考えられるので、簡単には達成できないと思われる。
- ◆住みやすい社会のために必要なことだと思う。男女の特性を考慮して進めてほしい。
- ◆女性ももっと活躍できるようになればと思う。男性が未だに威張りすぎている。古い考えの年寄りが多い。年寄りを少なくする。
- ◆男女問わず時間とお金を与える。知識教育も与える。「人は食にやっどでは、上層のことは考えられない」。国も区民税や県民税を取りすぎ、男女共同参画施策に参加したら、市民税を免除するとか、減税の方がベターだと思う。
- ◆男女平等の意識を欠かさないといいと思います。
- ◆子どもの数を増やしていけるような支援。
- ◆60代男性です。私の経験上、社会、家庭では、男尊女卑の傾向にあったと思います。現在においても、少なからずあると思います。社会全体が男女共同参画の考え方を浸透させることができればと思います。
- ◆男女平等はもう十分に実現されている。むしろ女性の方が優遇されているくらいだと思う。「男女平等を推進する」取組が社会の分断を生んでいる。
- ◆日頃、あまり考えていないのが現状ですが、一人一人が自分ごとと意識して、小さいことでもしっかり考えていく必要があると思いました。
- ◆日本では無理なのでは？外国では強制力があつたり、政治の場で全く実現できていない。
- ◆男女共同参画を含め、ユニバーサルデザイン重視のまちづくりをお願いしたい。
- ◆これまでの考え方を時代の変化により多様性が求められている。難しい問題だが、少しずつ良い方向に進めることを期待する。
- ◆もっと市の情報提供を、充実してほしい。

- ◆どのようなかたちであっても、周囲の理解や公的機関の積極的介入等で支え、生活しやすい環境を整えることが必要かと思えます。
- ◆やはり学校教育と家庭内での意識改革。
- ◆学校などにおいて男女の身体的違いはあるが、社会においてできることは違えども、共同して生きていくことの大切さを教育することが必要。
- ◆定年前に務めていた先進的な企業では、男女を意識することはなかった。すべてが能力主義であった。性的ジョーク、ハラスメントもどちらの性別からも起こる。それにもかかわらず、女性からセクハラと告訴されたことがある。逆はない。市政も能力主義でやるべきだと思う。過度に弱者保護に向かうのはよくないと思う。能力のあるものは、ハラスメントなどで怯まない。
- ◆現在の少子化は、女性の社会進出の増加が影響していると思う。子どもは女性（若い）にしか出来ない。子育ても立派な社会貢献とする意識付けも必要では無いか？男女共同参画が素晴らしいものだという概念を排除し、弊害もあることを周知すべき。
- ◆男尊女卑意識を止める。
- ◆そうは言っても男性しかできないこと女性しかできないことがあると思う。
- ◆男女共同参画って必要ですか？これによって、少子化が進んでしまったと言われてる節もあるようですが。
- ◆無職のため、仕事や学校のことを質問されても回答できませんでした。
- ◆お恥ずかしいことに、初めて知りました。あらゆるメディアで情報と活動内容の発信を強化して、各世代の多くの方々に認知させるべきだと思います。お互いを支え合うことは大切ですから。
- ◆男女共同参画という言葉が古いような気がする。別な言葉を出していくことも必要だと思う。1番は子育てしやすい環境を整えることではないだろうか。子育て世代への支援を充実させてほしい。
- ◆官民一体となって、地域における男女平等教育を強力に実施する。
- ◆小学校、中学校のころからの授業教育が大切だと思う。
- ◆限られた人にだけでなく、もっと、幅広い人達に聞くほうがいい。

#### 【性別：女性】

- ◆38歳から再就職した。もっと早く働きたかったが、夫の理解が得られず。したいことができる世の中でありたいと願います。
- ◆これからも、すすめてほしい。
- ◆センター（フィランセ内）で、どのような活動がされているか知らない。
- ◆問32の③の女性のための、とありますが、男性も必要なのではないでしょうか？事情で配偶者がいなかったり、父親が女児を育てたり。分からないことがあったら、相談できる窓口があってもいいと思う。母子家庭、父子家庭、各々考慮されるべきだと思う。
- ◆富士市も同性パートナーの婚姻を認めてもよいと思う。いろんな考えを受け入れて共に生活していくことは男女の絆を超えた人と人との共同地区として成長していけると思う。
- ◆男女平等にしていくのは理想だが、それぞれの体力能力の特性は尊重しながらやっていくとよいと思う。
- ◆知らない人が多いと思う。家庭内のことは自身で解決していくと考えている人が多い。
- ◆男女平等といってもできることできないこと、みんなそれぞれに個性があると思います。人としてお互いを思いやれる余裕のある社会であつたらいいなと感じています。
- ◆若い世代から意識を変えていかないと難しい。
- ◆男女の平等は、社会通念、親から受けた躰、女性はこうあるべきという女性自身の思い込み、我慢が美德などが、垢のように思考にこびりついていることからくるように思う。今育休中の親御さん、教育現場で意識を改革して欲しいと思うし、自分達も考えをアップデートしていきたいと思う。
- ◆男女共同参画という言葉も聞いたことがなかったのですが、このアンケートを通じてわかるようになりました。社会全体が、今だに「女性軽視」のように感じます。このようなことがなくなる社会になることを希望します。
- ◆社会や家庭において男女の平等な関係性というのは、まだまだ問題点がたくさんあると思いますが、少しずつでも進んでいければよいのでは…。
- ◆男性女性関係なく、共にどんなことにも協力や動きがとれるようにしたほうがよいのと、困った人がいたら相談にのってあげられるとよいと思います。そのことについて、よいアドバイスができるとうよいなと思います！
- ◆年寄りのため、具体的な回答ができなくて申し訳ありません。
- ◆現在、私は67歳です。アンケートに記入しましたが、無作為に選出するのであれば20～50代の年代にした方が、男女共同参画については、より身近な問題としての調査結果が得られるのではないのでしょうか？私たち昭和30年代は、男は外で仕事をし、女は家庭を守る！というのがあたりまえの世代です！私は仕事をしましたが。
- ◆男女共同参画、まず言葉の意味がよくわかりません。
- ◆残念ながら下より上、上層部経営者の思考により決まると思います。特にそういう立場にある方々の勉強やセミナーなどに参加していただき、今を知ってもらうことが重要かと考えます。
- ◆男女平等はというと男性は女性に男と同じようなことをするようにと考えている人が多いと思う。しかし、女性の体はそのようにはできていない。男性、女性に限らず全て寄り合う気持ちを持って物事に当たらないと、何事もうまくいかないと思う。それにはやはり教育が全てではないかと思えます。

- ◆男は男の、女は女の仕事があるので、男女平等になってできるとは思えない。何を以て男女平等と言うのでしょうか？職種によつては、男女平等ができると思う。
- ◆女性、子育てに手厚い市になってほしいです。
- ◆住所移転して間もないので富士市の取り組みについては、まだよくわからないが、男女共同参画の過度な推進は必要ないと思う。
- ◆先ずは暴力等、命にかかわる人たちの不安を解消するための隔離と、(希望するならば)離婚及び離婚後の生活保障(含仕事)を考えてあげるべきだと思います。そこに「制度」(細かい手続き等)は邪魔をしてはいけません。女性がNo!という勇氣を持てば、男性も変わらないわけにはいかないでしょう。男だから女だからという化石思想は、放つておいても時間と共に伝統を程よく残しながら変わっていくと思います。男女かわからず、各々が得意とする分野を活かし、その個性(=力)を寄せ集めて助け合いながら生活する自治体、そんな富士市であってほしいです。
- ◆政治家は先生ではない。役所の偉い人も年寄りばかり。女性の相談は女性でないといけない。男性への講座、教育は会社でも必要。社会全体が同じではなく、格差があるのは当たり前。あまり平等、平等とはいわないで、必要かつ困っている人の窓口を増やして、誰もが簡単に相談できるよ!という広告が必要。
- ◆そもそも男女は生物学的に平等ではない。例えば、日常において、力仕事は男性に任せたいほうがよい。じゃ、代わりに女性は何をしたら平等か。子供を産むことは、男性はできない。妊娠においては、(妊娠が嬉しいものであつても)社会的に女性は常に不利益を被る。制度をどう整えてもです。平等はあり得ない。ただ職場や家庭で男女が気持ちよく暮らせればよい。それは、人により違うのかもしれない。
- ◆奥深いアンケート内容で安易に○で区分けすることは難しいと感じました。年代により社会背景が違うため、思考の幅が広いと改めて思います。当時は子供ができれば会社を辞め「ワンオペ」が当然の時代。子育て・パートで家計を助け、40代で派遣・契約社員から法改正で数年を正社員。定年延長せずに今は無職(主婦)ですが、振り返ると子どもを通し仕事以外で社会活動に携われる機会を持ってました。いつの時代も性別や年齢問わず人が人を育てる…と思います。
- ◆日本は、女性が大切にされている国であると常々感じているので、特に男女共同参画を掲げる必要はないと思う。また、結婚や出産後の仕事についても、続けるか辞めるかいずれ復帰するかはすべて本人の意志で決めればよい。専業主婦という選択も尊重されるべきだ。
- ◆考えとしては、とても良いことだと思います。私自身は、夫に殆ど協力してもらえませんでした。夫の両親が助けてくれたので、どうにかなっていましたが、子どもには、絶対そうなってほしくなかったので、奥さんや家庭を大事にすることを伝えてきました。世の中は、男女だけでなく、障害者などの差別化も、私は、経験してます。全ての人が平等であり、イライラなことに、手が差し伸べられる社会になるとよいと思います。また、職業別バランスあると思います。

## <70歳以上>

### 【性別：男性】

- ◆一つ一つの問いに、考えさせられることが多く、良い機会を与えてくださり感謝です。「コモンセンスは時により変化する」70余年の暮らしの中で感ずるところ大です。・家庭、家族の絆の変化、個人主義のいき過ぎへの実感、バランスのとれた家庭構築こそが一つの礎と思われまふ。家庭、学校、職場(職域)と市の行政の温かな結び付き。家のバックボーンとなる市の一層のご協力を願ひます。よろしくお願い致します。有難うございます。
- ◆地域で女性の活躍できる場を増やしたい。我が地域の運営は全て高齢男性である。異なる考え方も受け入れる社会になってほしい。封建的な“群れ社会”から脱却したい。
- ◆男性、女性ではなく個性(個人)の共同参画活動に醸成された社会になるとよいですね。
- ◆すみません。よくわからなくて、ただ働いている人があるから社会が立ち、現場があるから働かせてもらえる。お互いにこんな考え方したら、女性の社会進出も円満にいけると思ひます。
- ◆最近ではそれほど男女共同参画を呼ぶほど社会で必要としているだろうか。大部、男女平等精神は家庭において、また社会にも広がっているのではないかと。世の中が進むにつれ、自然に育っていくものではないかと考えている。
- ◆大いに結構なお話ですが、いざ活動となるとどうすればよいのか？
- ◆アンケートの数が多すぎて、回答するのが大変。質問内容をもう少し、簡単にしないと、返答するのが大変。
- ◆高齢者なので若い世代の多い町内では行事や自治会参加は、逆に迷惑になると思うので活動へは消極的になります。
- ◆私の考え方が古いですかね？少し女性に思い遣りを。
- ◆小さい子ども小学生の時から人にやさしく動物にやさしく。最近、新聞TVでクマさんが殺されることに反対します。かわいそうです。うちはワンちゃんを飼っています。
- ◆日本の労働人口の減少が、女性にも社会に出て働いていただくことを求めるようになってきているかと思われまふ。女性が社会でより一層、働くようになると結婚や子育てが難しくなり、結果、出生率は低下して、労働人口は増々減少すると思う。悪いサイクルができあがっています。日本にさらに外国の方々に来ていただひて働いていただく政策を、より推し進めるのが一つの政策になるかと思ひます。
- ◆男女に限らず、他人に対し優しい心をもつて、触れ合うことが大切だと思います。
- ◆税金の無駄遣いだと思ひます。男女共同参画などに何兆円もの税金が使われています。この予算を減税に回したほうが余程よいと思ひます。

- ◆内容が大変難しいと思いました。
- ◆身近な体験からは、女性に「主は男性で」という意識があり、リーダーになり手がいない。
- ◆日常生活の中で、普通に男女の平等・参画を考動しているが、社会一般の慣習等には改善の余地が多いにあると思います。地域、会社、学校等での取り組みの推進を期待し、応援したいと思います。
- ◆私も十分理解しているとは思わないが、テーマは知っている人(市民)は多いと思うが、活動の真の主旨や内容を私を含めて十分に把握されていない人が多いと思います。地域の活動や回覧などでPRされたら良いかと思います。関係担当者方々のご努力を期待します。

【性別：女性】

- ◆私のような人間には当たらない質問が多い、違うでしょ。
- ◆身近に女性が仕事に行かないで家にいても家事（食事を作ること）育児もしないで仕事から帰ってきた男性が全部やっている人が何人かいます。何か女性は大変だという観念が強いと思う。男女平等ではない人が多いです。
- ◆久しぶりに緊張しました。昭和生まれのせいか、根底にまだまだ封建的な考え方が残っているような気がします。時代の流れをマスメディアなどから学び、柔軟に対応できるようになりたいと思います。日々思うことはヒト一人一人の個性を尊重し、自分の尺度で判断せず、全てを否定せず、考え方にはヒトの数だけ有るということ、また、言葉の使い方（言い方）等に気を付けて日々を過ごせたらと思います（あくまで理想！）。
- ◆男尊女卑の長い歴史の後、男女共同参画が呼ばれてまだ浅いので時間はかかると思います。この制度のよい面と、反面、近年離婚率が増えていることを憂えます。私も公務員で勤務してきましたが、両親の面倒を見るのは「嫁の務め」の時代で両立は大変でした。男は台所に立つな！の時代でした。
- ◆これからは、より一層必要かつ重要なことだと思います。
- ◆今の若い人達は男女平等との考えになっている生活だと思います。
- ◆男女区別せずここで生活できてよかったと思える様に皆なってもらいたい（83才）。
- ◆男女共同参画という名称は知っていても、活動が何なのか、みなさんに知れ渡っていないように思います。声をあげられる方は“心”にせまっている方が、もっといることを考えてほしいです。
- ◆子育ては夫婦共にできているようですが、老人の介護はやはり女性のほうが多いように思えます。
- ◆私たちの時代には子供は妻が育てる時代でした。働きながらとても大変でした。仕事もパートでしか働けなくて、何もかもが半端でした。主人のおじいちゃん、おばあちゃん、両親、私達夫婦、子ども二人、多数の家族の人たちの相談になり生活できるようになるといいですね。
- ◆高齢のため内容がわからないこともあり、自身に対してわかるところだけ記させていただきました。
- ◆男性も女性も互いに、尊重しあう世の中になるとよいと思います。
- ◆未来に向かって前進してほしい。
- ◆理解しようと思いますが長年染みついた考えはふとしたことにでてしまい難しいです。
- ◆年金暮らし、夫婦二人暮らし、よくわかりませんでした。
- ◆自分が考えている男女平等の意識は正しいと思うが、男性の意識（知識といってもよい）と行動が伴わない。お互いに優しさといわたり、尊敬の念があれば自然に出てくると思うが、なまけたり、機嫌の悪いときは知らない振りしたり、忘れたり人間だから仕方ないが、努力をたゆまなくすることでいい人生になると思う。育てられた環境は大きいと思うので、子育て時により家庭の姿を見せるのが最もよいと思われる。
- ◆男女共同参画という言葉もよいが、平等という言葉の方が、人々の心に入って行くのでは…という面もあるのではないかと？
- ◆社会全体がそういう方向に進んでいこうとしているので何年、何十年か先には、住みやすく、働きやすい社会になっていると思います。
- ◆高年なので日々健康の注意し暮らせればよい。
- ◆問が多すぎ（高齢には疲れた）。
- ◆お互いに生活しやすい社会になってほしいと思います。
- ◆改めて取り扱おうと難しい、いつも比較せず取り扱ってけるとよい。
- ◆申し訳ありません。ケアマネさんの手助けで皆様に、料理、洗濯、掃除手伝っていただき生きていますので、災害のときはお願いします。家の風呂に入れませんので、デイサービスに行っております。一人の生活なので外に出ることはできません。毎日窓から家の草を見えています。抜くこともできず気にはなります。
- ◆私（70代）若い頃と違い、男性の家事育児へのサポート素晴らしいと思います。ただ、こんな話も…父親としてどのように子どもに接してよいかわからない。気軽に参加できる、父親子育てでサークルを沢山の場で開催を…。

## V 集計表



問1 あなたは次の言葉を知っていますか。(それぞれ1つに○)

(1) 男女共同参画

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全 体		1203 100.0	403 33.5	590 49.0	200 16.6	10 0.8
性別	男性	520 100.0	183 35.2	251 48.3	83 16.0	3 0.6
	女性	671 100.0	215 32.0	333 49.6	116 17.3	7 1.0
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	回答しない	10 100.0	4 40.0	5 50.0	1 10.0	-
年齢	18～19歳	25 100.0	10 40.0	12 48.0	3 12.0	-
	20～29歳	97 100.0	47 48.5	42 43.3	8 8.2	-
	30～39歳	168 100.0	72 42.9	79 47.0	17 10.1	-
	40～49歳	173 100.0	53 30.6	86 49.7	33 19.1	1 0.6
	50～59歳	217 100.0	69 31.8	104 47.9	42 19.4	2 0.9
	60～69歳	280 100.0	82 29.3	147 52.5	48 17.1	3 1.1
	70歳以上	243 100.0	70 28.8	120 49.4	49 20.2	4 1.6
職業	フルタイム	462 100.0	187 40.5	212 45.9	60 13.0	3 0.6
	パートタイム	233 100.0	57 24.5	123 52.8	52 22.3	1 0.4
	自営業主	76 100.0	29 38.2	33 43.4	14 18.4	-
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	5 17.2	20 69.0	4 13.8	-
	内職	2 100.0	-	2 100.0	-	-
	無職	226 100.0	64 28.3	112 49.6	46 20.4	4 1.8
	家事専業	108 100.0	37 34.3	55 50.9	15 13.9	1 0.9
	学生	34 100.0	17 50.0	16 47.1	1 2.9	-
	その他	31 100.0	6 19.4	16 51.6	8 25.8	1 3.2
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	279 34.2	402 49.3	129 15.8	5 0.6
	既婚(離別・死別)	164 100.0	45 27.4	83 50.6	33 20.1	3 1.8
	未婚	222 100.0	79 35.6	104 46.8	38 17.1	1 0.5
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	162 36.0	215 47.8	72 16.0	1 0.2
	夫のみ就業	168 100.0	55 32.7	90 53.6	22 13.1	1 0.6
	妻のみ就業	50 100.0	12 24.0	23 46.0	14 28.0	1 2.0
	ともに無職	142 100.0	48 33.8	72 50.7	20 14.1	2 1.4
	その他	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-

(2) ジェンダー平等

(上段：件数、下段：%)

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全 体		1203 100.0	499 41.5	543 45.1	136 11.3	25 2.1
性別	男性	520 100.0	204 39.2	243 46.7	60 11.5	13 2.5
	女性	671 100.0	290 43.2	294 43.8	75 11.2	12 1.8
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	回答しない	10 100.0	4 40.0	5 50.0	1 10.0	-
年齢	18～19歳	25 100.0	16 64.0	7 28.0	2 8.0	-
	20～29歳	97 100.0	54 55.7	35 36.1	8 8.2	-
	30～39歳	168 100.0	79 47.0	76 45.2	13 7.7	-
	40～49歳	173 100.0	81 46.8	75 43.4	16 9.2	1 0.6
	50～59歳	217 100.0	97 44.7	101 46.5	14 6.5	5 2.3
	60～69歳	280 100.0	103 36.8	149 53.2	23 8.2	5 1.8
	70歳以上	243 100.0	69 28.4	100 41.2	60 24.7	14 5.8
職業	フルタイム	462 100.0	216 46.8	213 46.1	28 6.1	5 1.1
	パートタイム	233 100.0	90 38.6	118 50.6	23 9.9	2 0.9
	自営業主	76 100.0	32 42.1	34 44.7	8 10.5	2 2.6
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	12 41.4	14 48.3	3 10.3	-
	内職	2 100.0	-	2 100.0	-	-
	無職	226 100.0	72 31.9	93 41.2	49 21.7	12 5.3
	家事専業	108 100.0	43 39.8	47 43.5	16 14.8	2 1.9
	学生	34 100.0	24 70.6	9 26.5	1 2.9	-
	その他	31 100.0	10 32.3	12 38.7	8 25.8	1 3.2
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	347 42.6	374 45.9	78 9.6	16 2.0
	既婚(離別・死別)	164 100.0	51 31.1	76 46.3	31 18.9	6 3.7
	未婚	222 100.0	101 45.5	92 41.4	27 12.2	2 0.9
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	209 46.4	211 46.9	26 5.8	4 0.9
	夫のみ就業	168 100.0	71 42.3	81 48.2	13 7.7	3 1.8
	妻のみ就業	50 100.0	19 38.0	22 44.0	7 14.0	2 4.0
	ともに無職	142 100.0	46 32.4	58 40.8	31 21.8	7 4.9
	その他	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-

問1 あなたは次の言葉を知っていますか。(それぞれ1つに○)

(3) アンコンシャス・バイアス

(上段：件数、下段：%)

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全 体		1203 100.0	78 6.5	204 17.0	901 74.9	20 1.7
性別	男性	520 100.0	43 8.3	99 19.0	368 70.8	10 1.9
	女性	671 100.0	34 5.1	102 15.2	525 78.2	10 1.5
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	回答しない	10 100.0	1 10.0	2 20.0	7 70.0	-
年齢	18～19歳	25 100.0	2 8.0	4 16.0	19 76.0	-
	20～29歳	97 100.0	12 12.4	17 17.5	68 70.1	-
	30～39歳	168 100.0	21 12.5	34 20.2	113 67.3	-
	40～49歳	173 100.0	10 5.8	36 20.8	126 72.8	1 0.6
	50～59歳	217 100.0	18 8.3	45 20.7	150 69.1	4 1.8
	60～69歳	280 100.0	13 4.6	42 15.0	222 79.3	3 1.1
	70歳以上	243 100.0	2 0.8	26 10.7	203 83.5	12 4.9
職業	フルタイム	462 100.0	54 11.7	96 20.8	308 66.7	4 0.9
	パートタイム	233 100.0	6 2.6	31 13.3	195 83.7	1 0.4
	自営業主	76 100.0	6 7.9	11 14.5	57 75.0	2 2.6
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	-	7 24.1	22 75.9	-
	内職	2 100.0	-	-	2 100.0	-
	無職	226 100.0	3 1.3	33 14.6	179 79.2	11 4.9
	家事専業	108 100.0	3 2.8	14 13.0	90 83.3	1 0.9
	学生	34 100.0	4 11.8	6 17.6	24 70.6	-
	その他	31 100.0	2 6.5	6 19.4	23 74.2	-
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	52 6.4	135 16.6	616 75.6	12 1.5
	既婚（離別・死別）	164 100.0	6 3.7	27 16.5	125 76.2	6 3.7
	未婚	222 100.0	20 9.0	41 18.5	160 72.1	1 0.5
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	37 8.2	79 17.6	332 73.8	2 0.4
	夫のみ就業	168 100.0	12 7.1	30 17.9	124 73.8	2 1.2
	妻のみ就業	50 100.0	1 2.0	5 10.0	42 84.0	2 4.0
	ともに無職	142 100.0	1 0.7	21 14.8	114 80.3	6 4.2
	その他	2 100.0	-	-	2 100.0	-

問2 あなたは、次の(1)～(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(1) 家庭生活で

(上段：件数、下段：%)

		調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答	評価点
全 体		1203 100.0	110 9.1	466 38.7	446 37.1	77 6.4	14 1.2	77 6.4	13 1.1	0.52
性別	男性	520 100.0	20 3.8	158 30.4	244 46.9	53 10.2	11 2.1	28 5.4	6 1.2	0.25
	女性	671 100.0	85 12.7	306 45.6	200 29.8	24 3.6	3 0.4	46 6.9	7 1.0	0.72
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	0.00
	回答しない	10 100.0	4 40.0	2 20.0	1 10.0	-	-	3 30.0	-	1.43
年齢	18～19歳	25 100.0	-	3 12.0	15 60.0	2 8.0	-	5 20.0	-	0.05
	20～29歳	97 100.0	3 3.1	28 28.9	42 43.3	13 13.4	5 5.2	6 6.2	-	0.12
	30～39歳	168 100.0	16 9.5	51 30.4	65 38.7	21 12.5	3 1.8	12 7.1	-	0.36
	40～49歳	173 100.0	18 10.4	61 35.3	63 36.4	15 8.7	1 0.6	15 8.7	-	0.51
	50～59歳	217 100.0	19 8.8	101 46.5	73 33.6	10 4.6	3 1.4	11 5.1	-	0.60
	60～69歳	280 100.0	28 10.0	118 42.1	97 34.6	10 3.6	2 0.7	18 6.4	7 2.5	0.63
	70歳以上	243 100.0	26 10.7	104 42.8	91 37.4	6 2.5	-	10 4.1	6 2.5	0.66
職業	フルタイム	462 100.0	28 6.1	169 36.6	185 40.0	43 9.3	8 1.7	28 6.1	1 0.2	0.38
	パートタイム	233 100.0	28 12.0	95 40.8	77 33.0	12 5.2	1 0.4	15 6.4	5 2.1	0.64
	自営業主	76 100.0	5 6.6	35 46.1	28 36.8	3 3.9	1 1.3	4 5.3	-	0.56
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	4 13.8	12 41.4	11 37.9	-	2 6.9	-	-	0.55
	内職	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	0.50
	無職	226 100.0	16 7.1	90 39.8	85 37.6	9 4.0	-	21 9.3	5 2.2	0.57
	家事専業	108 100.0	24 22.2	49 45.4	23 21.3	6 5.6	2 1.9	4 3.7	-	0.84
	学生	34 100.0	1 2.9	5 14.7	20 58.8	4 11.8	-	4 11.8	-	0.10
	その他	31 100.0	4 12.9	9 29.0	15 48.4	-	-	1 3.2	2 6.5	0.61
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	79 9.7	333 40.9	308 37.8	51 6.3	8 1.0	31 3.8	5 0.6	0.54
	既婚(離別・死別)	164 100.0	19 11.6	68 41.5	53 32.3	4 2.4	-	15 9.1	5 3.0	0.71
	未婚	222 100.0	11 5.0	65 29.3	85 38.3	22 9.9	6 2.7	31 14.0	2 0.9	0.28
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	33 7.3	191 42.4	172 38.2	32 7.1	5 1.1	15 3.3	2 0.4	0.50
	夫のみ就業	168 100.0	20 11.9	63 37.5	62 36.9	13 7.7	2 1.2	8 4.8	-	0.54
	妻のみ就業	50 100.0	8 16.0	20 40.0	17 34.0	1 2.0	-	3 6.0	1 2.0	0.76
	ともに無職	142 100.0	18 12.7	57 40.1	56 39.4	5 3.5	-	4 2.8	2 1.4	0.65
	その他	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-

問2 あなたは、次の(1)～(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(2) 職場で

(上段：件数、下段：%)

		調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答	評価点
全 体		1203 100.0	119 9.9	457 38.0	371 30.8	66 5.5	16 1.3	147 12.2	27 2.2	0.58
性別	男性	520 100.0	32 6.2	201 38.7	173 33.3	49 9.4	13 2.5	43 8.3	9 1.7	0.41
	女性	671 100.0	83 12.4	255 38.0	194 28.9	17 2.5	2 0.3	102 15.2	18 2.7	0.73
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	0.00
	回答しない	10 100.0	4 40.0	1 10.0	3 30.0	-	-	2 20.0	-	1.13
年齢	18～19歳	25 100.0	2 8.0	8 32.0	6 24.0	-	-	8 32.0	1 4.0	0.75
	20～29歳	97 100.0	7 7.2	18 18.6	51 52.6	7 7.2	1 1.0	12 12.4	1 1.0	0.27
	30～39歳	168 100.0	16 9.5	56 33.3	59 35.1	19 11.3	2 1.2	15 8.9	1 0.6	0.43
	40～49歳	173 100.0	19 11.0	60 34.7	62 35.8	12 6.9	7 4.0	13 7.5	-	0.45
	50～59歳	217 100.0	26 12.0	89 41.0	70 32.3	15 6.9	2 0.9	15 6.9	-	0.60
	60～69歳	280 100.0	27 9.6	122 43.6	86 30.7	11 3.9	4 1.4	25 8.9	5 1.8	0.63
	70歳以上	243 100.0	22 9.1	104 42.8	37 15.2	2 0.8	-	59 24.3	19 7.8	0.88
職業	フルタイム	462 100.0	40 8.7	171 37.0	176 38.1	43 9.3	12 2.6	19 4.1	1 0.2	0.42
	パートタイム	233 100.0	19 8.2	90 38.6	93 39.9	10 4.3	2 0.9	17 7.3	2 0.9	0.53
	自営業主	76 100.0	5 6.6	35 46.1	25 32.9	4 5.3	2 2.6	5 6.6	-	0.52
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	6 20.7	8 27.6	13 44.8	-	-	1 3.4	1 3.4	0.74
	内職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	1.50
	無職	226 100.0	23 10.2	92 40.7	33 14.6	6 2.7	-	58 25.7	14 6.2	0.86
	家事専業	108 100.0	19 17.6	44 40.7	6 5.6	-	-	34 31.5	5 4.6	1.19
	学生	34 100.0	3 8.8	8 23.5	10 29.4	2 5.9	-	10 29.4	1 2.9	0.52
	その他	31 100.0	3 9.7	8 25.8	14 45.2	1 3.2	-	2 6.5	3 9.7	0.50
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	82 10.1	320 39.3	249 30.6	43 5.3	13 1.6	92 11.3	16 2.0	0.59
	既婚(離別・死別)	164 100.0	21 12.8	58 35.4	45 27.4	4 2.4	-	28 17.1	8 4.9	0.75
	未婚	222 100.0	16 7.2	78 35.1	77 34.7	19 8.6	3 1.4	27 12.2	2 0.9	0.44
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	40 8.9	175 38.9	174 38.7	31 6.9	9 2.0	20 4.4	1 0.2	0.48
	夫のみ就業	168 100.0	19 11.3	59 35.1	49 29.2	9 5.4	2 1.2	30 17.9	-	0.61
	妻のみ就業	50 100.0	4 8.0	21 42.0	14 28.0	1 2.0	1 2.0	8 16.0	1 2.0	0.63
	ともに無職	142 100.0	17 12.0	65 45.8	11 7.7	2 1.4	-	33 23.2	14 9.9	1.02
	その他	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0	-	2.00

問2 あなたは、次の(1)～(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(3) 学校教育の場で

(上段：件数、下段：%)

		調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答	評価点
全体		1203 100.0	29 2.4	128 10.6	620 51.5	42 3.5	10 0.8	337 28.0	37 3.1	0.15
性別	男性	520 100.0	9 1.7	38 7.3	295 56.7	22 4.2	9 1.7	134 25.8	13 2.5	0.04
	女性	671 100.0	18 2.7	89 13.3	322 48.0	20 3.0	1 0.1	197 29.4	24 3.6	0.23
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	0.00
	回答しない	10 100.0	2 20.0	1 10.0	2 20.0	-	-	5 50.0	-	1.00
年齢	18～19歳	25 100.0	-	1 4.0	17 68.0	3 12.0	-	4 16.0	-	-0.10
	20～29歳	97 100.0	4 4.1	7 7.2	55 56.7	9 9.3	5 5.2	17 17.5	-	-0.05
	30～39歳	168 100.0	3 1.8	15 8.9	99 58.9	10 6.0	2 1.2	39 23.2	-	0.05
	40～49歳	173 100.0	8 4.6	13 7.5	86 49.7	8 4.6	1 0.6	56 32.4	1 0.6	0.16
	50～59歳	217 100.0	3 1.4	20 9.2	123 56.7	7 3.2	-	63 29.0	1 0.5	0.12
	60～69歳	280 100.0	5 1.8	43 15.4	138 49.3	3 1.1	-	83 29.6	8 2.9	0.26
	70歳以上	243 100.0	6 2.5	29 11.9	102 42.0	2 0.8	2 0.8	75 30.9	27 11.1	0.25
職業	フルタイム	462 100.0	6 1.3	41 8.9	267 57.8	18 3.9	8 1.7	120 26.0	2 0.4	0.06
	パートタイム	233 100.0	9 3.9	21 9.0	115 49.4	6 2.6	-	76 32.6	6 2.6	0.22
	自営業主	76 100.0	2 2.6	13 17.1	31 40.8	4 5.3	-	24 31.6	2 2.6	0.26
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	2 6.9	2 6.9	15 51.7	2 6.9	-	8 27.6	-	0.19
	内職	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-	0.00
	無職	226 100.0	5 2.2	28 12.4	98 43.4	4 1.8	2 0.9	69 30.5	20 8.8	0.22
	家事専業	108 100.0	4 3.7	18 16.7	48 44.4	1 0.9	-	33 30.6	4 3.7	0.35
	学生	34 100.0	1 2.9	2 5.9	24 70.6	6 17.6	-	1 2.9	-	-0.06
	その他	31 100.0	-	3 9.7	19 61.3	1 3.2	-	5 16.1	3 9.7	0.09
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	15 1.8	89 10.9	436 53.5	20 2.5	5 0.6	226 27.7	24 2.9	0.16
	既婚(離別・死別)	164 100.0	4 2.4	22 13.4	72 43.9	4 2.4	-	51 31.1	11 6.7	0.25
	未婚	222 100.0	10 4.5	17 7.7	111 50.0	18 8.1	5 2.3	60 27.0	1 0.5	0.06
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	7 1.6	46 10.2	256 56.9	15 3.3	3 0.7	119 26.4	4 0.9	0.12
	夫のみ就業	168 100.0	6 3.6	16 9.5	94 56.0	2 1.2	1 0.6	48 28.6	1 0.6	0.20
	妻のみ就業	50 100.0	2 4.0	4 8.0	21 42.0	2 4.0	-	19 38.0	2 4.0	0.21
	ともに無職	142 100.0	-	23 16.2	62 43.7	1 0.7	1 0.7	38 26.8	17 12.0	0.23
	その他	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-	0.00

問2 あなたは、次の(1)～(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(4) 地域活動の場で

(上段：件数、下段：%)

		調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答	評価点
全体		1203 100.0	76 6.3	362 30.1	413 34.3	86 7.1	6 0.5	238 19.8	22 1.8	0.44
性別	男性	520 100.0	16 3.1	133 25.6	226 43.5	51 9.8	3 0.6	86 16.5	5 1.0	0.25
	女性	671 100.0	57 8.5	227 33.8	185 27.6	35 5.2	2 0.3	148 22.1	17 2.5	0.60
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	0.00
	回答しない	10 100.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	-	-	4 40.0	-	1.33
年齢	18～19歳	25 100.0	-	5 20.0	13 52.0	1 4.0	-	6 24.0	-	0.21
	20～29歳	97 100.0	5 5.2	14 14.4	37 38.1	11 11.3	-	30 30.9	-	0.19
	30～39歳	168 100.0	9 5.4	44 26.2	56 33.3	15 8.9	2 1.2	42 25.0	-	0.34
	40～49歳	173 100.0	16 9.2	41 23.7	59 34.1	18 10.4	1 0.6	37 21.4	1 0.6	0.39
	50～59歳	217 100.0	11 5.1	74 34.1	74 34.1	16 7.4	2 0.9	38 17.5	2 0.9	0.43
	60～69歳	280 100.0	19 6.8	103 36.8	90 32.1	16 5.7	1 0.4	49 17.5	2 0.7	0.54
	70歳以上	243 100.0	16 6.6	81 33.3	84 34.6	9 3.7	-	36 14.8	17 7.0	0.55
職業	フルタイム	462 100.0	27 5.8	131 28.4	157 34.0	42 9.1	5 1.1	98 21.2	2 0.4	0.37
	パートタイム	233 100.0	19 8.2	79 33.9	61 26.2	11 4.7	1 0.4	58 24.9	4 1.7	0.61
	自営業主	76 100.0	3 3.9	22 28.9	37 48.7	6 7.9	-	8 10.5	-	0.32
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	-	6 20.7	14 48.3	5 17.2	-	4 13.8	-	0.04
	内職	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-	0.00
	無職	226 100.0	16 7.1	68 30.1	83 36.7	12 5.3	-	36 15.9	11 4.9	0.49
	家事専業	108 100.0	9 8.3	40 37.0	30 27.8	6 5.6	-	20 18.5	3 2.8	0.61
	学生	34 100.0	2 5.9	5 14.7	15 44.1	3 8.8	-	9 26.5	-	0.24
	その他	31 100.0	-	10 32.3	14 45.2	1 3.2	-	4 12.9	2 6.5	0.36
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	55 6.7	258 31.7	285 35.0	56 6.9	6 0.7	143 17.5	12 1.5	0.45
	既婚(離別・死別)	164 100.0	9 5.5	54 32.9	53 32.3	5 3.0	-	34 20.7	9 5.5	0.55
	未婚	222 100.0	12 5.4	49 22.1	75 33.8	25 11.3	-	61 27.5	-	0.30
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	26 5.8	134 29.8	161 35.8	41 9.1	4 0.9	81 18.0	3 0.7	0.37
	夫のみ就業	168 100.0	12 7.1	60 35.7	60 35.7	8 4.8	1 0.6	27 16.1	-	0.52
	妻のみ就業	50 100.0	5 10.0	16 32.0	13 26.0	-	1 2.0	14 28.0	1 2.0	0.69
	ともに無職	142 100.0	12 8.5	47 33.1	50 35.2	6 4.2	-	19 13.4	8 5.6	0.57
	その他	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	0.50

問2 あなたは、次の(1)～(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(5) 政治の場で

(上段：件数、下段：%)

	調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答	評価点	
全体	1203 100.0	398 33.1	483 40.1	148 12.3	18 1.5	4 0.3	135 11.2	17 1.4	1.19	
性別	男性	520 100.0	133 25.6	212 40.8	100 19.2	16 3.1	2 0.4	54 10.4	3 0.6	0.99
	女性	671 100.0	259 38.6	270 40.2	47 7.0	2 0.3	1 0.1	78 11.6	14 2.1	1.35
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	0.00
	回答しない	10 100.0	6 60.0	1 10.0	-	-	-	3 30.0	-	1.86
年齢	18～19歳	25 100.0	6 24.0	10 40.0	3 12.0	1 4.0	-	5 20.0	-	1.05
	20～29歳	97 100.0	35 36.1	31 32.0	14 14.4	2 2.1	-	15 15.5	-	1.21
	30～39歳	168 100.0	57 33.9	71 42.3	19 11.3	3 1.8	1 0.6	17 10.1	-	1.19
	40～49歳	173 100.0	73 42.2	59 34.1	23 13.3	2 1.2	1 0.6	15 8.7	-	1.27
	50～59歳	217 100.0	72 33.2	102 47.0	21 9.7	4 1.8	1 0.5	17 7.8	-	1.20
	60～69歳	280 100.0	98 35.0	119 42.5	34 12.1	3 1.1	1 0.4	23 8.2	2 0.7	1.22
	70歳以上	243 100.0	57 23.5	91 37.4	34 14.0	3 1.2	-	43 17.7	15 6.2	1.09
職業	フルタイム	462 100.0	161 34.8	187 40.5	65 14.1	11 2.4	3 0.6	35 7.6	-	1.15
	パートタイム	233 100.0	90 38.6	94 40.3	17 7.3	2 0.9	1 0.4	25 10.7	4 1.7	1.32
	自営業主	76 100.0	21 27.6	32 42.1	11 14.5	2 2.6	-	10 13.2	-	1.09
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	8 27.6	13 44.8	4 13.8	-	-	4 13.8	-	1.16
	内職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	1.50
	無職	226 100.0	56 24.8	86 38.1	33 14.6	2 0.9	-	39 17.3	10 4.4	1.11
	家事専業	108 100.0	44 40.7	46 42.6	5 4.6	-	-	12 11.1	1 0.9	1.41
	学生	34 100.0	11 32.4	11 32.4	4 11.8	1 2.9	-	7 20.6	-	1.19
	その他	31 100.0	6 19.4	12 38.7	9 29.0	-	-	2 6.5	2 6.5	0.89
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	275 33.7	341 41.8	99 12.1	10 1.2	4 0.5	80 9.8	6 0.7	1.20
	既婚(離別・死別)	164 100.0	47 28.7	61 37.2	19 11.6	1 0.6	-	26 15.9	10 6.1	1.20
	未婚	222 100.0	75 33.8	81 36.5	30 13.5	7 3.2	-	29 13.1	-	1.16
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	164 36.4	191 42.4	56 12.4	6 1.3	1 0.2	32 7.1	-	1.22
	夫のみ就業	168 100.0	61 36.3	67 39.9	20 11.9	3 1.8	2 1.2	15 8.9	-	1.19
	妻のみ就業	50 100.0	14 28.0	17 34.0	6 12.0	-	1 2.0	10 20.0	2 4.0	1.13
	ともに無職	142 100.0	34 23.9	65 45.8	17 12.0	1 0.7	-	21 14.8	4 2.8	1.13
	その他	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0	-	2.00

問2 あなたは、次の(1)～(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(6) 法律や制度の上で

(上段：件数、下段：%)

		調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答	評価点
全 体		1203 100.0	138 11.5	393 32.7	356 29.6	70 5.8	16 1.3	213 17.7	17 1.4	0.58
性別	男性	520 100.0	36 6.9	143 27.5	209 40.2	50 9.6	13 2.5	64 12.3	5 1.0	0.31
	女性	671 100.0	98 14.6	248 37.0	145 21.6	20 3.0	2 0.3	146 21.8	12 1.8	0.82
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	0.00
	回答しない	10 100.0	4 40.0	2 20.0	1 10.0	-	-	3 30.0	-	1.43
年齢	18～19歳	25 100.0	3 12.0	4 16.0	12 48.0	1 4.0	-	5 20.0	-	0.45
	20～29歳	97 100.0	11 11.3	21 21.6	27 27.8	13 13.4	3 3.1	22 22.7	-	0.32
	30～39歳	168 100.0	18 10.7	46 27.4	46 27.4	18 10.7	8 4.8	32 19.0	-	0.35
	40～49歳	173 100.0	31 17.9	63 36.4	37 21.4	12 6.9	3 1.7	26 15.0	1 0.6	0.73
	50～59歳	217 100.0	26 12.0	81 37.3	62 28.6	14 6.5	1 0.5	33 15.2	-	0.64
	60～69歳	280 100.0	34 12.1	102 36.4	90 32.1	10 3.6	1 0.4	40 14.3	3 1.1	0.67
	70歳以上	243 100.0	15 6.2	76 31.3	82 33.7	2 0.8	-	55 22.6	13 5.3	0.59
職業	フルタイム	462 100.0	63 13.6	132 28.6	141 30.5	51 11.0	13 2.8	62 13.4	-	0.45
	パートタイム	233 100.0	27 11.6	90 38.6	53 22.7	7 3.0	1 0.4	52 22.3	3 1.3	0.76
	自営業主	76 100.0	7 9.2	28 36.8	25 32.9	4 5.3	2 2.6	10 13.2	-	0.52
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	1 3.4	13 44.8	11 37.9	-	-	4 13.8	-	0.60
	内職	2 100.0	-	2 100.0	-	-	-	-	-	1.00
	無職	226 100.0	17 7.5	67 29.6	81 35.8	6 2.7	-	45 19.9	10 4.4	0.56
	家事専業	108 100.0	17 15.7	43 39.8	19 17.6	-	-	28 25.9	1 0.9	0.97
	学生	34 100.0	4 11.8	7 20.6	14 41.2	2 5.9	-	7 20.6	-	0.48
	その他	31 100.0	2 6.5	11 35.5	11 35.5	-	-	4 12.9	3 9.7	0.63
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	95 11.7	280 34.4	249 30.6	44 5.4	8 1.0	131 16.1	8 1.0	0.61
	既婚(離別・死別)	164 100.0	15 9.1	58 35.4	40 24.4	6 3.7	-	37 22.6	8 4.9	0.69
	未婚	222 100.0	28 12.6	54 24.3	67 30.2	20 9.0	8 3.6	45 20.3	-	0.42
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	53 11.8	166 36.9	131 29.1	30 6.7	5 1.1	64 14.2	1 0.2	0.60
	夫のみ就業	168 100.0	26 15.5	55 32.7	47 28.0	13 7.7	2 1.2	25 14.9	-	0.63
	妻のみ就業	50 100.0	3 6.0	16 32.0	17 34.0	1 2.0	1 2.0	11 22.0	1 2.0	0.50
	ともに無職	142 100.0	12 8.5	42 29.6	54 38.0	-	-	28 19.7	6 4.2	0.61
	その他	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0	-	2.00

問2 あなたは、次の(1)～(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(7) 社会通念・習慣・しきたりなどで

(上段：件数、下段：%)

		調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答	評価点
全体		1203 100.0	223 18.5	650 54.0	159 13.2	22 1.8	7 0.6	129 10.7	13 1.1	1.00
性別	男性	520 100.0	65 12.5	284 54.6	103 19.8	15 2.9	3 0.6	45 8.7	5 1.0	0.84
	女性	671 100.0	153 22.8	364 54.2	55 8.2	7 1.0	3 0.4	81 12.1	8 1.2	1.13
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	0.00
	回答しない	10 100.0	5 50.0	2 20.0	-	-	-	3 30.0	-	1.71
年齢	18～19歳	25 100.0	1 4.0	9 36.0	6 24.0	1 4.0	-	7 28.0	1 4.0	0.59
	20～29歳	97 100.0	18 18.6	36 37.1	21 21.6	4 4.1	3 3.1	15 15.5	-	0.76
	30～39歳	168 100.0	36 21.4	84 50.0	23 13.7	4 2.4	1 0.6	20 11.9	-	1.01
	40～49歳	173 100.0	44 25.4	88 50.9	18 10.4	5 2.9	1 0.6	17 9.8	-	1.08
	50～59歳	217 100.0	48 22.1	120 55.3	27 12.4	3 1.4	-	19 8.8	-	1.08
	60～69歳	280 100.0	46 16.4	183 65.4	26 9.3	4 1.4	1 0.4	18 6.4	2 0.7	1.03
	70歳以上	243 100.0	30 12.3	130 53.5	38 15.6	1 0.4	1 0.4	33 13.6	10 4.1	0.94
職業	フルタイム	462 100.0	97 21.0	248 53.7	67 14.5	13 2.8	5 1.1	32 6.9	-	0.97
	パートタイム	233 100.0	44 18.9	129 55.4	20 8.6	5 2.1	1 0.4	31 13.3	3 1.3	1.06
	自営業主	76 100.0	11 14.5	48 63.2	9 11.8	2 2.6	-	6 7.9	-	0.97
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	4 13.8	16 55.2	7 24.1	-	-	2 6.9	-	0.89
	内職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	1.50
	無職	226 100.0	27 11.9	125 55.3	34 15.0	2 0.9	1 0.4	30 13.3	7 3.1	0.93
	家事専業	108 100.0	29 26.9	53 49.1	10 9.3	-	-	16 14.8	-	1.21
	学生	34 100.0	6 17.6	16 47.1	4 11.8	-	-	8 23.5	-	1.08
	その他	31 100.0	4 12.9	14 45.2	7 22.6	-	-	3 9.7	3 9.7	0.88
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	159 19.5	459 56.3	102 12.5	11 1.3	4 0.5	75 9.2	5 0.6	1.03
	既婚(離別・死別)	164 100.0	21 12.8	92 56.1	22 13.4	3 1.8	-	20 12.2	6 3.7	0.95
	未婚	222 100.0	42 18.9	99 44.6	35 15.8	8 3.6	3 1.4	34 15.3	1 0.5	0.90
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	91 20.2	264 58.7	53 11.8	8 1.8	1 0.2	33 7.3	-	1.05
	夫のみ就業	168 100.0	39 23.2	84 50.0	28 16.7	2 1.2	1 0.6	14 8.3	-	1.03
	妻のみ就業	50 100.0	10 20.0	27 54.0	2 4.0	1 2.0	1 2.0	8 16.0	1 2.0	1.07
	ともに無職	142 100.0	19 13.4	81 57.0	18 12.7	-	1 0.7	19 13.4	4 2.8	0.98
	その他	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-

問2 あなたは、次の(1)～(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(8) 社会全体で

(上段：件数、下段：%)

		調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答	評価点
全 体		1203 100.0	137 11.4	660 54.9	205 17.0	49 4.1	10 0.8	131 10.9	11 0.9	0.82
性別	男性	520 100.0	36 6.9	271 52.1	127 24.4	35 6.7	6 1.2	42 8.1	3 0.6	0.62
	女性	671 100.0	96 14.3	387 57.7	77 11.5	13 1.9	3 0.4	87 13.0	8 1.2	0.97
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	0.00
	回答しない	10 100.0	5 50.0	2 20.0	-	1 10.0	-	2 20.0	-	1.38
年齢	18～19歳	25 100.0	1 4.0	8 32.0	7 28.0	2 8.0	1 4.0	6 24.0	-	0.32
	20～29歳	97 100.0	8 8.2	38 39.2	25 25.8	7 7.2	1 1.0	18 18.6	-	0.57
	30～39歳	168 100.0	23 13.7	77 45.8	31 18.5	13 7.7	2 1.2	22 13.1	-	0.73
	40～49歳	173 100.0	32 18.5	88 50.9	23 13.3	9 5.2	2 1.2	19 11.0	-	0.90
	50～59歳	217 100.0	28 12.9	128 59.0	33 15.2	10 4.6	3 1.4	15 6.9	-	0.83
	60～69歳	280 100.0	26 9.3	187 66.8	37 13.2	5 1.8	1 0.4	22 7.9	2 0.7	0.91
	70歳以上	243 100.0	19 7.8	134 55.1	49 20.2	3 1.2	-	29 11.9	9 3.7	0.82
職業	フルタイム	462 100.0	61 13.2	239 51.7	82 17.7	29 6.3	7 1.5	43 9.3	1 0.2	0.76
	パートタイム	233 100.0	28 12.0	141 60.5	25 10.7	7 3.0	2 0.9	28 12.0	2 0.9	0.92
	自営業主	76 100.0	5 6.6	49 64.5	11 14.5	4 5.3	1 1.3	6 7.9	-	0.76
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	3 10.3	15 51.7	8 27.6	-	-	3 10.3	-	0.81
	内職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	1.50
	無職	226 100.0	15 6.6	123 54.4	51 22.6	5 2.2	-	27 11.9	5 2.2	0.76
	家事専業	108 100.0	20 18.5	55 50.9	14 13.0	2 1.9	-	16 14.8	1 0.9	1.02
	学生	34 100.0	2 5.9	17 50.0	8 23.5	1 2.9	-	6 17.6	-	0.71
	その他	31 100.0	2 6.5	19 61.3	6 19.4	-	-	2 6.5	2 6.5	0.85
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	100 12.3	468 57.4	134 16.4	28 3.4	6 0.7	73 9.0	6 0.7	0.85
	既婚(離別・死別)	164 100.0	15 9.1	95 57.9	26 15.9	2 1.2	-	22 13.4	4 2.4	0.89
	未婚	222 100.0	22 9.9	96 43.2	45 20.3	19 8.6	4 1.8	36 16.2	-	0.61
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	58 12.9	271 60.2	63 14.0	18 4.0	4 0.9	35 7.8	1 0.2	0.87
	夫のみ就業	168 100.0	24 14.3	85 50.6	34 20.2	9 5.4	1 0.6	15 8.9	-	0.80
	妻のみ就業	50 100.0	6 12.0	30 60.0	6 12.0	-	1 2.0	6 12.0	1 2.0	0.93
	ともに無職	142 100.0	11 7.7	79 55.6	30 21.1	1 0.7	-	17 12.0	4 2.8	0.83
	その他	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	0.50



【問2で1または2に○をつけた方に伺います】

問3 男性が優遇されている原因は何だと思いませんか。(あてはまるものすべてに○)  
(上段：件数、下段：%)

		調査数	かて女性 から劣つて 意欲や能 力がある 男性に比 するべ	そ 他	わ か ら な い	無 回 答
全 体		1059 100.0	257 24.3	19 1.8	16 1.5	40 3.8
性 別	男性	439 100.0	74 16.9	11 2.5	6 1.4	20 4.6
	女性	612 100.0	180 29.4	7 1.1	10 1.6	20 3.3
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	7 100.0	3 42.9	1 14.3	-	-
年 齢	18～19歳	19 100.0	2 10.5	1 5.3	-	-
	20～29歳	75 100.0	16 21.3	2 2.7	5 6.7	2 2.7
	30～39歳	152 100.0	32 21.1	2 1.3	3 2.0	3 2.0
	40～49歳	155 100.0	37 23.9	-	1 0.6	7 4.5
	50～59歳	199 100.0	47 23.6	3 1.5	2 1.0	6 3.0
	60～69歳	255 100.0	63 24.7	6 2.4	1 0.4	8 3.1
	70歳以上	204 100.0	60 29.4	5 2.5	4 2.0	14 6.9
職 業	フルタイム	411 100.0	84 20.4	7 1.7	5 1.2	17 4.1
	パートタイム	211 100.0	56 26.5	3 1.4	5 2.4	5 2.4
	自営業主	68 100.0	13 19.1	2 2.9	-	3 4.4
	家族従業者（家族が営む自 営業に従事）	25 100.0	7 28.0	-	1 4.0	1 4.0
	内職	2 100.0	1 50.0	-	-	-
	無職	191 100.0	51 26.7	3 1.6	2 1.0	12 6.3
	家事専業	102 100.0	32 31.4	2 2.0	3 2.9	2 2.0
	学生	26 100.0	5 19.2	-	-	-
	その他	22 100.0	8 36.4	2 9.1	-	-
婚 姻 状 況	既婚（事実婚などを含む）	732 100.0	169 23.1	11 1.5	9 1.2	27 3.7
	既婚（離別・死別）	143 100.0	43 30.1	5 3.5	3 2.1	7 4.9
	未婚	183 100.0	44 24.0	3 1.6	4 2.2	6 3.3
夫 婦 の 就 業 状 況	共働き（パート・内職など を含む）	411 100.0	87 21.2	5 1.2	5 1.2	8 1.9
	夫のみ就業	150 100.0	41 27.3	4 2.7	2 1.3	5 3.3
	妻のみ就業	43 100.0	14 32.6	2 4.7	-	5 11.6
	ともに無職	123 100.0	25 20.3	-	2 1.6	7 5.7
	その他	2 100.0	2 100.0	-	-	-

問4 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたの考え方は次のどれにあたりますか。

次の中から選んでください。(1つに○)

(上段：件数、下段：%)

		調査数	同感するほう	やや同感するほう	やや同感しないほう	同感しないほう	わからない	無回答	評価点
全体		1203 100.0	52 4.3	300 24.9	233 19.4	524 43.6	74 6.2	20 1.7	-0.79
性別	男性	520 100.0	36 6.9	138 26.5	93 17.9	210 40.4	32 6.2	11 2.1	-0.64
	女性	671 100.0	15 2.2	161 24.0	139 20.7	307 45.8	40 6.0	9 1.3	-0.90
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-2.00
	回答しない	10 100.0	-	1 10.0	1 10.0	6 60.0	2 20.0	-	-1.50
年齢	18～19歳	25 100.0	1 4.0	3 12.0	8 32.0	11 44.0	2 8.0	-	-1.09
	20～29歳	97 100.0	3 3.1	20 20.6	14 14.4	53 54.6	5 5.2	2 2.1	-1.04
	30～39歳	168 100.0	6 3.6	32 19.0	33 19.6	87 51.8	10 6.0	-	-1.03
	40～49歳	173 100.0	6 3.5	32 18.5	28 16.2	97 56.1	10 5.8	-	-1.09
	50～59歳	217 100.0	10 4.6	56 25.8	45 20.7	90 41.5	14 6.5	2 0.9	-0.74
	60～69歳	280 100.0	13 4.6	81 28.9	60 21.4	106 37.9	15 5.4	5 1.8	-0.63
	70歳以上	243 100.0	13 5.3	76 31.3	45 18.5	80 32.9	18 7.4	11 4.5	-0.48
職業	フルタイム	462 100.0	22 4.8	104 22.5	76 16.5	235 50.9	22 4.8	3 0.6	-0.91
	パートタイム	233 100.0	5 2.1	64 27.5	60 25.8	91 39.1	12 5.2	1 0.4	-0.76
	自営業主	76 100.0	2 2.6	20 26.3	10 13.2	36 47.4	7 9.2	1 1.3	-0.85
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	2 6.9	4 13.8	6 20.7	14 48.3	3 10.3	-	-1.00
	内職	2 100.0	-	-	-	2 100.0	-	-	-2.00
	無職	226 100.0	17 7.5	67 29.6	41 18.1	69 30.5	18 8.0	14 6.2	-0.40
	家事専業	108 100.0	3 2.8	31 28.7	25 23.1	44 40.7	5 4.6	-	-0.74
	学生	34 100.0	1 2.9	6 17.6	8 23.5	17 50.0	2 5.9	-	-1.06
	その他	31 100.0	-	4 12.9	6 19.4	16 51.6	4 12.9	1 3.2	-1.31
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	37 4.5	220 27.0	155 19.0	350 42.9	41 5.0	12 1.5	-0.74
	既婚（離別・死別）	164 100.0	6 3.7	45 27.4	30 18.3	65 39.6	14 8.5	4 2.4	-0.71
	未婚	222 100.0	9 4.1	35 15.8	47 21.2	109 49.1	18 8.1	4 1.8	-1.06
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	12 2.7	115 25.6	91 20.2	214 47.6	16 3.6	2 0.4	-0.88
	夫のみ就業	168 100.0	16 9.5	47 28.0	32 19.0	58 34.5	14 8.3	1 0.6	-0.45
	妻のみ就業	50 100.0	-	13 26.0	7 14.0	26 52.0	3 6.0	1 2.0	-1.00
	ともに無職	142 100.0	9 6.3	45 31.7	23 16.2	49 34.5	8 5.6	8 5.6	-0.46
	その他	2 100.0	-	-	2 100.0	-	-	-	-1.00

現在、配偶者（事実婚を含む）のいる方に伺います。※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたの家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。（それぞれ1つずつ○）

(1) 食事の支度

(上段：件数、下段：%)

		調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全体		815 100.0	526 64.5	172 21.1	61 7.5	15 1.8	16 2.0	13 1.6	12 1.5
性別	男性	365 100.0	221 60.5	82 22.5	34 9.3	6 1.6	11 3.0	6 1.6	5 1.4
	女性	446 100.0	303 67.9	88 19.7	27 6.1	9 2.0	5 1.1	7 1.6	7 1.6
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-
年齢	18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	30 100.0	10 33.3	10 33.3	7 23.3	3 10.0	-	-	-
	30～39歳	110 100.0	52 47.3	35 31.8	13 11.8	2 1.8	7 6.4	1 0.9	-
	40～49歳	128 100.0	82 64.1	30 23.4	9 7.0	4 3.1	1 0.8	2 1.6	-
	50～59歳	163 100.0	115 70.6	34 20.9	9 5.5	3 1.8	-	2 1.2	-
	60～69歳	220 100.0	153 69.5	37 16.8	16 7.3	1 0.5	5 2.3	4 1.8	4 1.8
	70歳以上	164 100.0	114 69.5	26 15.9	7 4.3	2 1.2	3 1.8	4 2.4	8 4.9
職業	フルタイム	302 100.0	167 55.3	72 23.8	35 11.6	11 3.6	8 2.6	8 2.6	1 0.3
	パートタイム	177 100.0	122 68.9	41 23.2	8 4.5	2 1.1	3 1.7	1 0.6	-
	自営業主	52 100.0	32 61.5	12 23.1	7 13.5	-	-	-	1 1.9
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	23 100.0	19 82.6	2 8.7	2 8.7	-	-	-	-
	内職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-
	無職	134 100.0	86 64.2	27 20.1	5 3.7	1 0.7	4 3.0	4 3.0	7 5.2
	家事専業	101 100.0	84 83.2	13 12.9	1 1.0	-	1 1.0	-	2 2.0
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	23 100.0	15 65.2	4 17.4	2 8.7	1 4.3	-	-	1 4.3
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	526 64.5	172 21.1	61 7.5	15 1.8	16 2.0	13 1.6	12 1.5
	既婚（離別・死別）	-	-	-	-	-	-	-	-
	未婚	-	-	-	-	-	-	-	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	271 60.2	107 23.8	44 9.8	11 2.4	9 2.0	7 1.6	1 0.2
	夫のみ就業	168 100.0	125 74.4	29 17.3	11 6.5	1 0.6	-	-	2 1.2
	妻のみ就業	50 100.0	28 56.0	11 22.0	2 4.0	3 6.0	3 6.0	2 4.0	1 2.0
	ともに無職	142 100.0	98 69.0	24 16.9	4 2.8	-	4 2.8	4 2.8	8 5.6
	その他	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-

現在、配偶者（事実婚を含む）のいる方に伺います。※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたの家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。（それぞれ1つずつ○）

(2) 食事の後片付け、食器洗い

(上段：件数、下段：%)

		調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全体		815 100.0	393 48.2	217 26.6	122 15.0	31 3.8	36 4.4	6 0.7	10 1.2
性別	男性	365 100.0	132 36.2	115 31.5	68 18.6	17 4.7	26 7.1	3 0.8	4 1.1
	女性	446 100.0	258 57.8	102 22.9	53 11.9	14 3.1	10 2.2	3 0.7	6 1.3
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	3 100.0	-	-	-	-	-	-
年齢	18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	30 100.0	4 13.3	6 20.0	15 50.0	2 6.7	3 10.0	-	-
	30～39歳	110 100.0	27 24.5	39 35.5	32 29.1	7 6.4	4 3.6	1 0.9	-
	40～49歳	128 100.0	60 46.9	31 24.2	22 17.2	6 4.7	9 7.0	-	-
	50～59歳	163 100.0	85 52.1	45 27.6	19 11.7	7 4.3	6 3.7	1 0.6	-
	60～69歳	220 100.0	131 59.5	51 23.2	20 9.1	5 2.3	7 3.2	3 1.4	3 1.4
	70歳以上	164 100.0	86 52.4	45 27.4	14 8.5	4 2.4	7 4.3	1 0.6	7 4.3
職業	フルタイム	302 100.0	98 32.5	92 30.5	69 22.8	20 6.6	19 6.3	3 1.0	1 0.3
	パートタイム	177 100.0	101 57.1	47 26.6	23 13.0	4 2.3	2 1.1	-	-
	自営業主	52 100.0	27 51.9	14 26.9	5 9.6	1 1.9	4 7.7	-	1 1.9
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	23 100.0	13 56.5	5 21.7	3 13.0	1 4.3	-	1 4.3	-
	内職	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-
	無職	134 100.0	66 49.3	38 28.4	9 6.7	3 2.2	10 7.5	1 0.7	7 5.2
	家事専業	101 100.0	75 74.3	15 14.9	6 5.9	2 2.0	1 1.0	1 1.0	1 1.0
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	23 100.0	12 52.2	6 26.1	5 21.7	-	-	-	-
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	393 48.2	217 26.6	122 15.0	31 3.8	36 4.4	6 0.7	10 1.2
	既婚（離別・死別）	-	-	-	-	-	-	-	-
	未婚	-	-	-	-	-	-	-	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	190 42.2	125 27.8	86 19.1	23 5.1	22 4.9	3 0.7	1 0.2
	夫のみ就業	168 100.0	103 61.3	41 24.4	18 10.7	1 0.6	2 1.2	1 0.6	2 1.2
	妻のみ就業	50 100.0	27 54.0	13 26.0	6 12.0	1 2.0	2 4.0	1 2.0	-
	ともに無職	142 100.0	70 49.3	37 26.1	11 7.7	6 4.2	10 7.0	1 0.7	7 4.9
	その他	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-

現在、配偶者（事実婚を含む）のいる方に伺います。※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたの家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。（それぞれ1つずつ○）

(3) 掃除

(上段：件数、下段：%)

		調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全体		815 100.0	375 46.0	261 32.0	104 12.8	30 3.7	31 3.8	5 0.6	9 1.1
性別	男性	365 100.0	123 33.7	136 37.3	53 14.5	24 6.6	22 6.0	3 0.8	4 1.1
	女性	446 100.0	249 55.8	125 28.0	50 11.2	6 1.3	9 2.0	2 0.4	5 1.1
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	3 100.0	-	-	-	-	-	-
年齢	18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	30 100.0	8 26.7	10 33.3	9 30.0	3 10.0	-	-	-
	30～39歳	110 100.0	40 36.4	42 38.2	21 19.1	5 4.5	2 1.8	-	-
	40～49歳	128 100.0	58 45.3	42 32.8	17 13.3	5 3.9	6 4.7	-	-
	50～59歳	163 100.0	87 53.4	54 33.1	13 8.0	2 1.2	6 3.7	1 0.6	-
	60～69歳	220 100.0	102 46.4	66 30.0	27 12.3	10 4.5	9 4.1	2 0.9	4 1.8
	70歳以上	164 100.0	80 48.8	47 28.7	17 10.4	5 3.0	8 4.9	2 1.2	5 3.0
職業	フルタイム	302 100.0	109 36.1	113 37.4	51 16.9	13 4.3	10 3.3	4 1.3	2 0.7
	パートタイム	177 100.0	91 51.4	54 30.5	20 11.3	8 4.5	4 2.3	-	-
	自営業主	52 100.0	26 50.0	16 30.8	4 7.7	2 3.8	3 5.8	-	1 1.9
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	23 100.0	13 56.5	7 30.4	3 13.0	-	-	-	-
	内職	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-
	無職	134 100.0	56 41.8	39 29.1	16 11.9	6 4.5	11 8.2	1 0.7	5 3.7
	家事専業	101 100.0	68 67.3	24 23.8	4 4.0	1 1.0	3 3.0	-	1 1.0
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	23 100.0	12 52.2	6 26.1	5 21.7	-	-	-	-
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	375 46.0	261 32.0	104 12.8	30 3.7	31 3.8	5 0.6	9 1.1
	既婚（離別・死別）	-	-	-	-	-	-	-	-
	未婚	-	-	-	-	-	-	-	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	198 44.0	150 33.3	64 14.2	21 4.7	13 2.9	2 0.4	2 0.4
	夫のみ就業	168 100.0	96 57.1	50 29.8	16 9.5	1 0.6	3 1.8	-	2 1.2
	妻のみ就業	50 100.0	18 36.0	16 32.0	9 18.0	1 2.0	4 8.0	2 4.0	-
	ともに無職	142 100.0	60 42.3	43 30.3	15 10.6	7 4.9	11 7.7	1 0.7	5 3.5
	その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-

現在、配偶者（事実婚を含む）のいる方に伺います。※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。（それぞれ1つずつ○）

(4) 洗濯

(上段：件数、下段：%)

		調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全体		815 100.0	470 57.7	182 22.3	83 10.2	26 3.2	29 3.6	15 1.8	10 1.2
性別	男性	365 100.0	181 49.6	88 24.1	47 12.9	15 4.1	20 5.5	10 2.7	4 1.1
	女性	446 100.0	285 63.9	94 21.1	36 8.1	11 2.5	9 2.0	5 1.1	6 1.3
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	3 100.0	-	-	-	-	-	-
年齢	18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	30 100.0	8 26.7	7 23.3	12 40.0	2 6.7	1 3.3	-	-
	30～39歳	110 100.0	34 30.9	31 28.2	27 24.5	8 7.3	8 7.3	2 1.8	-
	40～49歳	128 100.0	68 53.1	37 28.9	8 6.3	8 6.3	3 2.3	4 3.1	-
	50～59歳	163 100.0	99 60.7	38 23.3	13 8.0	3 1.8	6 3.7	4 2.5	-
	60～69歳	220 100.0	144 65.5	47 21.4	16 7.3	4 1.8	4 1.8	2 0.9	3 1.4
	70歳以上	164 100.0	117 71.3	22 13.4	7 4.3	1 0.6	7 4.3	3 1.8	7 4.3
職業	フルタイム	302 100.0	124 41.1	81 26.8	53 17.5	18 6.0	15 5.0	10 3.3	1 0.3
	パートタイム	177 100.0	106 59.9	46 26.0	15 8.5	4 2.3	5 2.8	1 0.6	-
	自営業主	52 100.0	35 67.3	10 19.2	3 5.8	1 1.9	1 1.9	1 1.9	1 1.9
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	23 100.0	17 73.9	4 17.4	-	1 4.3	1 4.3	-	-
	内職	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-
	無職	134 100.0	88 65.7	24 17.9	6 4.5	1 0.7	6 4.5	3 2.2	6 4.5
	家事専業	101 100.0	84 83.2	13 12.9	2 2.0	-	1 1.0	-	1 1.0
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	23 100.0	14 60.9	4 17.4	3 13.0	1 4.3	-	-	1 4.3
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	470 57.7	182 22.3	83 10.2	26 3.2	29 3.6	15 1.8	10 1.2
	既婚（離別・死別）	-	-	-	-	-	-	-	-
	未婚	-	-	-	-	-	-	-	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	223 49.6	116 25.8	62 13.8	22 4.9	15 3.3	11 2.4	1 0.2
	夫のみ就業	168 100.0	114 67.9	34 20.2	9 5.4	4 2.4	5 3.0	-	2 1.2
	妻のみ就業	50 100.0	28 56.0	11 22.0	6 12.0	-	4 8.0	1 2.0	-
	ともに無職	142 100.0	102 71.8	19 13.4	6 4.2	-	5 3.5	3 2.1	7 4.9
	その他	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-

現在、配偶者（事実婚を含む）のいる方に伺います。※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたの家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。（それぞれ1つずつ○）

(5) 育児

(上段：件数、下段：%)

		調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	同居の子どもや親がいない	無回答
全体		815 100.0	214 26.3	247 30.3	95 11.7	4 0.5	1 0.1	6 0.7	198 24.3	50 6.1
性別	男性	365 100.0	64 17.5	125 34.2	52 14.2	1 0.3	-	4 1.1	96 26.3	23 6.3
	女性	446 100.0	148 33.2	121 27.1	43 9.6	3 0.7	1 0.2	2 0.4	101 22.6	27 6.1
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-	1 33.3	-
年齢	18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	30 100.0	3 10.0	9 30.0	6 20.0	-	-	-	12 40.0	-
	30～39歳	110 100.0	16 14.5	51 46.4	19 17.3	1 0.9	-	-	23 20.9	-
	40～49歳	128 100.0	38 29.7	57 44.5	20 15.6	-	1 0.8	-	12 9.4	-
	50～59歳	163 100.0	54 33.1	62 38.0	28 17.2	1 0.6	-	1 0.6	17 10.4	-
	60～69歳	220 100.0	67 30.5	50 22.7	9 4.1	1 0.5	-	2 0.9	78 35.5	13 5.9
	70歳以上	164 100.0	36 22.0	18 11.0	13 7.9	1 0.6	-	3 1.8	56 34.1	37 22.6
職業	フルタイム	302 100.0	54 17.9	119 39.4	50 16.6	1 0.3	1 0.3	2 0.7	72 23.8	3 1.0
	パートタイム	177 100.0	60 33.9	57 32.2	17 9.6	1 0.6	-	-	36 20.3	6 3.4
	自営業主	52 100.0	9 17.3	13 25.0	10 19.2	2 3.8	-	-	15 28.8	3 5.8
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	23 100.0	6 26.1	9 39.1	3 13.0	-	-	-	4 17.4	1 4.3
	内職	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無職	134 100.0	39 29.1	17 12.7	8 6.0	-	-	3 2.2	43 32.1	24 17.9
	家事専業	101 100.0	38 37.6	21 20.8	4 4.0	-	-	1 1.0	27 26.7	10 9.9
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	23 100.0	5 21.7	11 47.8	3 13.0	-	-	-	1 4.3	3 13.0
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	214 26.3	247 30.3	95 11.7	4 0.5	1 0.1	6 0.7	198 24.3	50 6.1
	既婚（離別・死別）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	未婚	-	-	-	-	-	-	-	-	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	107 23.8	170 37.8	73 16.2	3 0.7	1 0.2	1 0.2	88 19.6	7 1.6
	夫のみ就業	168 100.0	66 39.3	48 28.6	11 6.5	-	-	-	38 22.6	5 3.0
	妻のみ就業	50 100.0	10 20.0	10 20.0	1 2.0	1 2.0	-	1 2.0	20 40.0	7 14.0
	ともに無職	142 100.0	31 21.8	16 11.3	9 6.3	-	-	4 2.8	51 35.9	31 21.8
	その他	2 100.0	-	2 100.0	-	-	-	-	-	-

現在、配偶者（事実婚を含む）のいる方に伺います。※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたの家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。（それぞれ1つずつ○）

(6) 子どもの教育方針や進学目標を決める

(上段：件数、下段：%)

		調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	同居の子どもや親がいない	無回答
全 体		815 100.0	128 15.7	130 16.0	266 32.6	36 4.4	9 1.1	3 0.4	193 23.7	50 6.1
性別	男性	365 100.0	38 10.4	55 15.1	134 36.7	19 5.2	4 1.1	2 0.5	90 24.7	23 6.3
	女性	446 100.0	88 19.7	75 16.8	131 29.4	17 3.8	5 1.1	1 0.2	102 22.9	27 6.1
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	1 33.3	-	1 33.3	-	-	-	1 33.3	-
年齢	18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	30 100.0	7 23.3	2 6.7	9 30.0	-	-	-	12 40.0	-
	30～39歳	110 100.0	17 15.5	21 19.1	48 43.6	1 0.9	-	-	23 20.9	-
	40～49歳	128 100.0	26 20.3	34 26.6	50 39.1	4 3.1	2 1.6	-	12 9.4	-
	50～59歳	163 100.0	34 20.9	34 20.9	65 39.9	9 5.5	5 3.1	-	16 9.8	-
	60～69歳	220 100.0	30 13.6	29 13.2	59 26.8	14 6.4	1 0.5	-	76 34.5	11 5.0
	70歳以上	164 100.0	14 8.5	10 6.1	35 21.3	8 4.9	1 0.6	3 1.8	54 32.9	39 23.8
職業	フルタイム	302 100.0	43 14.2	57 18.9	111 36.8	14 4.6	4 1.3	-	69 22.8	4 1.3
	パートタイム	177 100.0	38 21.5	35 19.8	54 30.5	5 2.8	2 1.1	-	37 20.9	6 3.4
	自営業主	52 100.0	6 11.5	7 13.5	22 42.3	1 1.9	-	-	13 25.0	3 5.8
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	23 100.0	2 8.7	5 21.7	8 34.8	2 8.7	1 4.3	-	4 17.4	1 4.3
	内職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-
	無職	134 100.0	14 10.4	12 9.0	32 23.9	7 5.2	-	2 1.5	42 31.3	25 18.7
	家事専業	101 100.0	18 17.8	12 11.9	28 27.7	6 5.9	1 1.0	1 1.0	28 27.7	7 6.9
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	23 100.0	6 26.1	-	11 47.8	1 4.3	1 4.3	-	-	4 17.4
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	128 15.7	130 16.0	266 32.6	36 4.4	9 1.1	3 0.4	193 23.7	50 6.1
	既婚（離別・死別）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	未婚	-	-	-	-	-	-	-	-	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	81 18.0	86 19.1	166 36.9	18 4.0	7 1.6	-	84 18.7	8 1.8
	夫のみ就業	168 100.0	36 21.4	29 17.3	54 32.1	5 3.0	1 0.6	-	36 21.4	7 4.2
	妻のみ就業	50 100.0	4 8.0	5 10.0	13 26.0	1 2.0	-	-	20 40.0	7 14.0
	ともに無職	142 100.0	5 3.5	9 6.3	32 22.5	12 8.5	1 0.7	3 2.1	52 36.6	28 19.7
	その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-

現在、配偶者（事実婚を含む）のいる方に伺います。※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。（それぞれ1つずつ○）

(7) 保育園・幼稚園・学校行事やPTAへの参加

(上段：件数、下段：%)

		調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	同居の子どもや親がいない	無回答
全体		815 100.0	240 29.4	189 23.2	105 12.9	20 2.5	11 1.3	2 0.2	198 24.3	50 6.1
性別	男性	365 100.0	60 16.4	101 27.7	62 17.0	15 4.1	9 2.5	2 0.5	94 25.8	22 6.0
	女性	446 100.0	177 39.7	88 19.7	43 9.6	5 1.1	2 0.4	-	103 23.1	28 6.3
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	2 66.7	-	-	-	-	-	1 33.3	-
年齢	18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	30 100.0	8 26.7	4 13.3	6 20.0	-	-	-	12 40.0	-
	30～39歳	110 100.0	27 24.5	32 29.1	25 22.7	2 1.8	1 0.9	-	23 20.9	-
	40～49歳	128 100.0	51 39.8	45 35.2	14 10.9	4 3.1	2 1.6	-	12 9.4	-
	50～59歳	163 100.0	68 41.7	45 27.6	25 15.3	4 2.5	5 3.1	-	16 9.8	-
	60～69歳	220 100.0	56 25.5	41 18.6	24 10.9	7 3.2	1 0.5	-	79 35.9	12 5.5
	70歳以上	164 100.0	30 18.3	22 13.4	11 6.7	3 1.8	2 1.2	2 1.2	56 34.1	38 23.2
職業	フルタイム	302 100.0	69 22.8	89 29.5	53 17.5	10 3.3	7 2.3	-	68 22.5	6 2.0
	パートタイム	177 100.0	74 41.8	38 21.5	18 10.2	3 1.7	2 1.1	-	37 20.9	5 2.8
	自営業主	52 100.0	11 21.2	10 19.2	9 17.3	2 3.8	1 1.9	-	16 30.8	3 5.8
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	23 100.0	7 30.4	8 34.8	3 13.0	-	-	-	4 17.4	1 4.3
	内職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-
	無職	134 100.0	30 22.4	19 14.2	11 8.2	4 3.0	1 0.7	2 1.5	44 32.8	23 17.2
	家事専業	101 100.0	41 40.6	17 16.8	5 5.0	1 1.0	-	-	29 28.7	8 7.9
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	23 100.0	7 30.4	6 26.1	6 26.1	-	-	-	-	4 17.4
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	240 29.4	189 23.2	105 12.9	20 2.5	11 1.3	2 0.2	198 24.3	50 6.1
	既婚（離別・死別）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	未婚	-	-	-	-	-	-	-	-	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	139 30.9	122 27.1	73 16.2	11 2.4	10 2.2	-	86 19.1	9 2.0
	夫のみ就業	168 100.0	64 38.1	39 23.2	18 10.7	4 2.4	-	-	36 21.4	7 4.2
	妻のみ就業	50 100.0	10 20.0	8 16.0	1 2.0	2 4.0	-	-	22 44.0	7 14.0
	ともに無職	142 100.0	26 18.3	18 12.7	12 8.5	3 2.1	1 0.7	2 1.4	53 37.3	27 19.0
	その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-

現在、配偶者（事実婚を含む）のいる方に伺います。※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。（それぞれ1つずつ○）

(8) 自治会・町内会などの地域活動を行う

(上段：件数、下段：%)

		調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全 体		815 100.0	124 15.2	113 13.9	165 20.2	151 18.5	200 24.5	29 3.6	33 4.0
性別	男性	365 100.0	32 8.8	41 11.2	78 21.4	84 23.0	103 28.2	13 3.6	14 3.8
	女性	446 100.0	91 20.4	72 16.1	85 19.1	66 14.8	97 21.7	16 3.6	19 4.3
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	1 33.3	-	1 33.3	1 33.3	-	-	-
年齢	18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	30 100.0	2 6.7	3 10.0	14 46.7	4 13.3	2 6.7	3 10.0	2 6.7
	30～39歳	110 100.0	13 11.8	11 10.0	29 26.4	16 14.5	29 26.4	10 9.1	2 1.8
	40～49歳	128 100.0	25 19.5	26 20.3	27 21.1	17 13.3	26 20.3	6 4.7	1 0.8
	50～59歳	163 100.0	31 19.0	28 17.2	32 19.6	40 24.5	30 18.4	2 1.2	-
	60～69歳	220 100.0	38 17.3	30 13.6	37 16.8	43 19.5	64 29.1	2 0.9	6 2.7
	70歳以上	164 100.0	15 9.1	15 9.1	26 15.9	31 18.9	49 29.9	6 3.7	22 13.4
職業	フルタイム	302 100.0	38 12.6	44 14.6	67 22.2	66 21.9	68 22.5	13 4.3	6 2.0
	パートタイム	177 100.0	30 16.9	29 16.4	34 19.2	32 18.1	43 24.3	6 3.4	3 1.7
	自営業主	52 100.0	6 11.5	5 9.6	14 26.9	8 15.4	13 25.0	3 5.8	3 5.8
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	23 100.0	5 21.7	5 21.7	4 17.4	1 4.3	7 30.4	1 4.3	-
	内職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-
	無職	134 100.0	20 14.9	13 9.7	24 17.9	22 16.4	36 26.9	2 1.5	17 12.7
	家事専業	101 100.0	20 19.8	13 12.9	14 13.9	17 16.8	29 28.7	4 4.0	4 4.0
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	23 100.0	4 17.4	3 13.0	8 34.8	4 17.4	4 17.4	-	-
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	124 15.2	113 13.9	165 20.2	151 18.5	200 24.5	29 3.6	33 4.0
	既婚（離別・死別）	-	-	-	-	-	-	-	-
	未婚	-	-	-	-	-	-	-	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	67 14.9	70 15.6	106 23.6	78 17.3	101 22.4	21 4.7	7 1.6
	夫のみ就業	168 100.0	28 16.7	26 15.5	30 17.9	35 20.8	43 25.6	3 1.8	3 1.8
	妻のみ就業	50 100.0	11 22.0	5 10.0	4 8.0	11 22.0	16 32.0	-	3 6.0
	ともに無職	142 100.0	17 12.0	12 8.5	24 16.9	25 17.6	39 27.5	5 3.5	20 14.1
	その他	2 100.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-

現在、配偶者（事実婚を含む）のいる方に伺います。※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたの家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。（それぞれ1つずつ○）

(9) 親の世話（介護をする）

(上段：件数、下段：%)

		調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	同居の子どもや親がいない	無回答
全体		815 100.0	149 18.3	120 14.7	176 21.6	19 2.3	15 1.8	14 1.7	291 35.7	31 3.8
性別	男性	365 100.0	42 11.5	58 15.9	96 26.3	12 3.3	11 3.0	6 1.6	123 33.7	17 4.7
	女性	446 100.0	107 24.0	62 13.9	79 17.7	6 1.3	4 0.9	8 1.8	166 37.2	14 3.1
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	1 33.3	-	-	-	2 66.7	-
年齢	18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	30 100.0	1 3.3	1 3.3	6 20.0	-	-	1 3.3	21 70.0	-
	30～39歳	110 100.0	8 7.3	11 10.0	25 22.7	1 0.9	1 0.9	5 4.5	58 52.7	1 0.9
	40～49歳	128 100.0	23 18.0	13 10.2	33 25.8	6 4.7	4 3.1	-	48 37.5	1 0.8
	50～59歳	163 100.0	34 20.9	35 21.5	42 25.8	7 4.3	5 3.1	2 1.2	38 23.3	-
	60～69歳	220 100.0	49 22.3	39 17.7	52 23.6	5 2.3	5 2.3	4 1.8	61 27.7	5 2.3
	70歳以上	164 100.0	34 20.7	21 12.8	18 11.0	-	-	2 1.2	65 39.6	24 14.6
職業	フルタイム	302 100.0	29 9.6	40 13.2	83 27.5	9 3.0	7 2.3	5 1.7	126 41.7	3 1.0
	パートタイム	177 100.0	50 28.2	31 17.5	37 20.9	4 2.3	1 0.6	2 1.1	48 27.1	4 2.3
	自営業主	52 100.0	4 7.7	3 5.8	17 32.7	3 5.8	3 5.8	2 3.8	16 30.8	4 7.7
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	23 100.0	6 26.1	4 17.4	3 13.0	2 8.7	1 4.3	1 4.3	5 21.7	1 4.3
	内職	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-
	無職	134 100.0	22 16.4	23 17.2	15 11.2	1 0.7	1 0.7	2 1.5	55 41.0	15 11.2
	家事専業	101 100.0	33 32.7	14 13.9	11 10.9	-	1 1.0	2 2.0	37 36.6	3 3.0
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	23 100.0	5 21.7	5 21.7	9 39.1	-	-	-	3 13.0	1 4.3
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	149 18.3	120 14.7	176 21.6	19 2.3	15 1.8	14 1.7	291 35.7	31 3.8
	既婚（離別・死別）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	未婚	-	-	-	-	-	-	-	-	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	75 16.7	62 13.8	119 26.4	15 3.3	11 2.4	10 2.2	153 34.0	5 1.1
	夫のみ就業	168 100.0	41 24.4	25 14.9	33 19.6	3 1.8	3 1.8	-	58 34.5	5 3.0
	妻のみ就業	50 100.0	6 12.0	8 16.0	8 16.0	1 2.0	1 2.0	1 2.0	19 38.0	6 12.0
	ともに無職	142 100.0	26 18.3	25 17.6	14 9.9	-	-	3 2.1	59 41.5	15 10.6
	その他	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-

現在、配偶者（事実婚を含む）のいる方に伺います。※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。（それぞれ1つずつ○）

(10) 家計を支える（生活費を稼ぐ）

(上段：件数、下段：%)

		調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全体		815 100.0	21 2.6	14 1.7	171 21.0	260 31.9	325 39.9	4 0.5	20 2.5
性別	男性	365 100.0	10 2.7	4 1.1	76 20.8	123 33.7	144 39.5	1 0.3	7 1.9
	女性	446 100.0	11 2.5	10 2.2	95 21.3	136 30.5	178 39.9	3 0.7	13 2.9
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	-	-	-	1 33.3	2 66.7	-	-
年齢	18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	30 100.0	-	1 3.3	13 43.3	10 33.3	6 20.0	-	-
	30～39歳	110 100.0	1 0.9	2 1.8	36 32.7	28 25.5	42 38.2	-	1 0.9
	40～49歳	128 100.0	4 3.1	2 1.6	23 18.0	54 42.2	44 34.4	-	1 0.8
	50～59歳	163 100.0	5 3.1	2 1.2	26 16.0	60 36.8	70 42.9	-	-
	60～69歳	220 100.0	7 3.2	3 1.4	42 19.1	66 30.0	96 43.6	1 0.5	5 2.3
	70歳以上	164 100.0	4 2.4	4 2.4	31 18.9	42 25.6	67 40.9	3 1.8	13 7.9
職業	フルタイム	302 100.0	7 2.3	8 2.6	92 30.5	104 34.4	89 29.5	-	2 0.7
	パートタイム	177 100.0	3 1.7	1 0.6	22 12.4	82 46.3	65 36.7	1 0.6	3 1.7
	自営業主	52 100.0	1 1.9	1 1.9	8 15.4	15 28.8	26 50.0	-	1 1.9
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	23 100.0	2 8.7	-	3 13.0	6 26.1	12 52.2	-	-
	内職	2 100.0	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-
	無職	134 100.0	6 4.5	3 2.2	32 23.9	34 25.4	48 35.8	1 0.7	10 7.5
	家事専業	101 100.0	2 2.0	-	9 8.9	15 14.9	69 68.3	2 2.0	4 4.0
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	23 100.0	-	1 4.3	4 17.4	4 17.4	14 60.9	-	-
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	21 2.6	14 1.7	171 21.0	260 31.9	325 39.9	4 0.5	20 2.5
	既婚（離別・死別）	-	-	-	-	-	-	-	-
	未婚	-	-	-	-	-	-	-	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	7 1.6	8 1.8	117 26.0	189 42.0	126 28.0	-	3 0.7
	夫のみ就業	168 100.0	4 2.4	1 0.6	10 6.0	20 11.9	130 77.4	-	3 1.8
	妻のみ就業	50 100.0	5 10.0	4 8.0	8 16.0	18 36.0	13 26.0	1 2.0	1 2.0
	ともに無職	142 100.0	5 3.5	1 0.7	34 23.9	33 23.2	53 37.3	3 2.1	13 9.2
	その他	2 100.0	-	-	-	-	2 100.0	-	-

現在、配偶者（事実婚を含む）のいる方に伺います。※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたの家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。（それぞれ1つずつ○）

(11) 日々の家計の管理をする

(上段：件数、下段：%)

		調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全体		815 100.0	430 52.8	106 13.0	128 15.7	49 6.0	86 10.6	3 0.4	13 1.6
性別	男性	365 100.0	185 50.7	43 11.8	57 15.6	28 7.7	44 12.1	3 0.8	5 1.4
	女性	446 100.0	243 54.5	62 13.9	70 15.7	21 4.7	42 9.4	-	8 1.8
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-
年齢	18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	30 100.0	11 36.7	5 16.7	8 26.7	2 6.7	4 13.3	-	-
	30～39歳	110 100.0	42 38.2	17 15.5	30 27.3	6 5.5	15 13.6	-	-
	40～49歳	128 100.0	76 59.4	18 14.1	15 11.7	4 3.1	15 11.7	-	-
	50～59歳	163 100.0	95 58.3	24 14.7	19 11.7	9 5.5	15 9.2	1 0.6	-
	60～69歳	220 100.0	110 50.0	22 10.0	40 18.2	17 7.7	26 11.8	1 0.5	4 1.8
	70歳以上	164 100.0	96 58.5	20 12.2	16 9.8	11 6.7	11 6.7	1 0.6	9 5.5
職業	フルタイム	302 100.0	158 52.3	38 12.6	60 19.9	13 4.3	30 9.9	1 0.3	2 0.7
	パートタイム	177 100.0	95 53.7	26 14.7	28 15.8	8 4.5	20 11.3	-	-
	自営業主	52 100.0	18 34.6	4 7.7	8 15.4	8 15.4	13 25.0	-	1 1.9
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	23 100.0	13 56.5	3 13.0	2 8.7	3 13.0	2 8.7	-	-
	内職	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-
	無職	134 100.0	70 52.2	16 11.9	14 10.4	13 9.7	11 8.2	1 0.7	9 6.7
	家事専業	101 100.0	60 59.4	18 17.8	13 12.9	3 3.0	5 5.0	1 1.0	1 1.0
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	23 100.0	16 69.6	1 4.3	2 8.7	-	4 17.4	-	-
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	430 52.8	106 13.0	128 15.7	49 6.0	86 10.6	3 0.4	13 1.6
	既婚（離別・死別）	-	-	-	-	-	-	-	-
	未婚	-	-	-	-	-	-	-	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	237 52.7	60 13.3	82 18.2	23 5.1	46 10.2	1 0.2	1 0.2
	夫のみ就業	168 100.0	83 49.4	24 14.3	25 14.9	12 7.1	22 13.1	-	2 1.2
	妻のみ就業	50 100.0	27 54.0	5 10.0	5 10.0	4 8.0	7 14.0	1 2.0	1 2.0
	ともに無職	142 100.0	80 56.3	17 12.0	16 11.3	10 7.0	9 6.3	1 0.7	9 6.3
	その他	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-

現在、配偶者（事実婚を含む）のいる方に伺います。※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたの家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。（それぞれ1つずつ○）

(12) 高額の商品や土地・家屋の購入を決める

(上段：件数、下段：%)

		調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全体		815 100.0	29 3.6	28 3.4	361 44.3	161 19.8	216 26.5	3 0.4	17 2.1
性別	男性	365 100.0	16 4.4	15 4.1	172 47.1	76 20.8	78 21.4	2 0.5	6 1.6
	女性	446 100.0	12 2.7	13 2.9	188 42.2	84 18.8	137 30.7	1 0.2	11 2.5
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	3 100.0	1 33.3	-	1 33.3	-	1 33.3	-	-
年齢	18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	30 100.0	1 3.3	3 10.0	17 56.7	3 10.0	6 20.0	-	-
	30～39歳	110 100.0	6 5.5	3 2.7	59 53.6	21 19.1	21 19.1	-	-
	40～49歳	128 100.0	6 4.7	3 2.3	59 46.1	31 24.2	27 21.1	1 0.8	1 0.8
	50～59歳	163 100.0	3 1.8	8 4.9	69 42.3	34 20.9	48 29.4	1 0.6	-
	60～69歳	220 100.0	9 4.1	7 3.2	91 41.4	40 18.2	69 31.4	-	4 1.8
	70歳以上	164 100.0	4 2.4	4 2.4	66 40.2	32 19.5	45 27.4	1 0.6	12 7.3
職業	フルタイム	302 100.0	17 5.6	11 3.6	149 49.3	64 21.2	58 19.2	1 0.3	2 0.7
	パートタイム	177 100.0	3 1.7	8 4.5	73 41.2	39 22.0	52 29.4	1 0.6	1 0.6
	自営業主	52 100.0	-	2 3.8	21 40.4	7 13.5	21 40.4	-	1 1.9
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	23 100.0	1 4.3	-	8 34.8	3 13.0	11 47.8	-	-
	内職	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-
	無職	134 100.0	6 4.5	5 3.7	59 44.0	25 18.7	28 20.9	1 0.7	10 7.5
	家事専業	101 100.0	1 1.0	2 2.0	39 38.6	17 16.8	39 38.6	-	3 3.0
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	23 100.0	1 4.3	-	11 47.8	5 21.7	6 26.1	-	-
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	29 3.6	28 3.4	361 44.3	161 19.8	216 26.5	3 0.4	17 2.1
	既婚（離別・死別）	-	-	-	-	-	-	-	-
	未婚	-	-	-	-	-	-	-	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	19 4.2	18 4.0	209 46.4	91 20.2	110 24.4	2 0.4	1 0.2
	夫のみ就業	168 100.0	4 2.4	7 4.2	74 44.0	31 18.5	49 29.2	-	3 1.8
	妻のみ就業	50 100.0	1 2.0	1 2.0	18 36.0	13 26.0	15 30.0	-	2 4.0
	ともに無職	142 100.0	5 3.5	2 1.4	58 40.8	26 18.3	39 27.5	1 0.7	11 7.7
	その他	2 100.0	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-

問6 家庭における役割分担について、あなたの考えに近いものを1つだけお答えください。(1つに○)

(上段：件数、下段：%)

		調査数	夫も妻も働き、 児・介護も働き、 両方で家事・育 児・介	夫も妻も働き、 夫は主に妻が行う 家事・育児・介	夫も妻も働き、 夫は主に夫が行う 家事・育児・介	夫が働き、 妻が家事・ 育児・介	妻が働き、 夫が家事・ 育児・介	その他	無回答
全 体		1203 100.0	842 70.0	112 9.3	8 0.7	135 11.2	3 0.2	63 5.2	40 3.3
性別	男性	520 100.0	323 62.1	50 9.6	4 0.8	89 17.1	-	38 7.3	16 3.1
	女性	671 100.0	514 76.6	61 9.1	4 0.6	45 6.7	2 0.3	21 3.1	24 3.6
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	回答しない	10 100.0	4 40.0	1 10.0	-	-	1 10.0	4 40.0	-
年齢	18～19歳	25 100.0	20 80.0	-	-	-	-	5 20.0	-
	20～29歳	97 100.0	80 82.5	6 6.2	2 2.1	7 7.2	-	2 2.1	-
	30～39歳	168 100.0	134 79.8	10 6.0	-	14 8.3	1 0.6	8 4.8	1 0.6
	40～49歳	173 100.0	129 74.6	22 12.7	2 1.2	13 7.5	-	6 3.5	1 0.6
	50～59歳	217 100.0	157 72.4	26 12.0	2 0.9	21 9.7	-	10 4.6	1 0.5
	60～69歳	280 100.0	183 65.4	29 10.4	2 0.7	41 14.6	1 0.4	14 5.0	10 3.6
	70歳以上	243 100.0	139 57.2	19 7.8	-	39 16.0	1 0.4	18 7.4	27 11.1
職業	フルタイム	462 100.0	347 75.1	45 9.7	4 0.9	47 10.2	1 0.2	15 3.2	3 0.6
	パートタイム	233 100.0	166 71.2	32 13.7	1 0.4	13 5.6	2 0.9	11 4.7	8 3.4
	自営業主	76 100.0	54 71.1	5 6.6	1 1.3	12 15.8	-	3 3.9	1 1.3
	家族従業者（家族が営む自 営業に従事）	29 100.0	22 75.9	2 6.9	-	3 10.3	-	1 3.4	1 3.4
	内職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-
	無職	226 100.0	133 58.8	20 8.8	-	36 15.9	-	21 9.3	16 7.1
	家事専業	108 100.0	68 63.0	5 4.6	1 0.9	20 18.5	-	6 5.6	8 7.4
	学生	34 100.0	27 79.4	2 5.9	1 2.9	1 2.9	-	3 8.8	-
	その他	31 100.0	24 77.4	-	-	2 6.5	-	3 9.7	2 6.5
婚姻 状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	542 66.5	94 11.5	6 0.7	109 13.4	2 0.2	34 4.2	28 3.4
	既婚（離別・死別）	164 100.0	118 72.0	11 6.7	-	15 9.1	-	12 7.3	8 4.9
	未婚	222 100.0	182 82.0	7 3.2	2 0.9	10 4.5	1 0.5	17 7.7	3 1.4
夫婦の 就業 状況	共働き（パート・内職など を含む）	450 100.0	341 75.8	69 15.3	5 1.1	22 4.9	-	9 2.0	4 0.9
	夫のみ就業	168 100.0	85 50.6	10 6.0	1 0.6	60 35.7	-	9 5.4	3 1.8
	妻のみ就業	50 100.0	32 64.0	6 12.0	-	3 6.0	2 4.0	2 4.0	5 10.0
	ともに無職	142 100.0	80 56.3	9 6.3	-	23 16.2	-	14 9.9	16 11.3
	その他	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-

問7 男性が「育児休業」や「介護休業」を取得することについて、どう思いますか。(1つに○)

(上段：件数、下段：%)

		調査数	賛成する	どちらかと言えば賛成する	どちらかと言えば反対する	反対する	わからない	無回答	評価点
全体		1203 100.0	730 60.7	336 27.9	42 3.5	6 0.5	73 6.1	16 1.3	1.56
性別	男性	520 100.0	296 56.9	157 30.2	19 3.7	5 1.0	37 7.1	6 1.2	1.51
	女性	671 100.0	425 63.3	178 26.5	23 3.4	1 0.1	34 5.1	10 1.5	1.60
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	2.00
	回答しない	10 100.0	8 80.0	-	-	-	2 20.0	-	2.00
年齢	18～19歳	25 100.0	20 80.0	2 8.0	-	-	3 12.0	-	1.91
	20～29歳	97 100.0	79 81.4	15 15.5	2 2.1	-	1 1.0	-	1.78
	30～39歳	168 100.0	126 75.0	32 19.0	5 3.0	1 0.6	4 2.4	-	1.69
	40～49歳	173 100.0	98 56.6	56 32.4	6 3.5	2 1.2	11 6.4	-	1.49
	50～59歳	217 100.0	123 56.7	67 30.9	10 4.6	3 1.4	14 6.5	-	1.46
	60～69歳	280 100.0	160 57.1	85 30.4	13 4.6	-	18 6.4	4 1.4	1.52
	70歳以上	243 100.0	124 51.0	79 32.5	6 2.5	-	22 9.1	12 4.9	1.54
職業	フルタイム	462 100.0	307 66.5	116 25.1	20 4.3	3 0.6	15 3.2	1 0.2	1.58
	パートタイム	233 100.0	133 57.1	75 32.2	5 2.1	1 0.4	15 6.4	4 1.7	1.56
	自営業主	76 100.0	38 50.0	21 27.6	5 6.6	1 1.3	10 13.2	1 1.3	1.38
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	16 55.2	8 27.6	2 6.9	-	3 10.3	-	1.46
	内職	2 100.0	-	2 100.0	-	-	-	-	1.00
	無職	226 100.0	127 56.2	64 28.3	6 2.7	1 0.4	20 8.8	8 3.5	1.57
	家事専業	108 100.0	64 59.3	38 35.2	1 0.9	-	4 3.7	1 0.9	1.60
	学生	34 100.0	26 76.5	5 14.7	-	-	3 8.8	-	1.84
	その他	31 100.0	19 61.3	5 16.1	3 9.7	-	3 9.7	1 3.2	1.48
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	470 57.7	253 31.0	26 3.2	5 0.6	52 6.4	9 1.1	1.53
	既婚（離別・死別）	164 100.0	104 63.4	37 22.6	8 4.9	-	10 6.1	5 3.0	1.59
	未婚	222 100.0	156 70.3	45 20.3	8 3.6	1 0.5	11 5.0	1 0.5	1.65
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	275 61.1	129 28.7	19 4.2	2 0.4	24 5.3	1 0.2	1.54
	夫のみ就業	168 100.0	94 56.0	55 32.7	5 3.0	2 1.2	9 5.4	3 1.8	1.50
	妻のみ就業	50 100.0	19 38.0	23 46.0	1 2.0	1 2.0	6 12.0	-	1.32
	ともに無職	142 100.0	80 56.3	44 31.0	1 0.7	-	12 8.5	5 3.5	1.62
	その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	1.50

問8 今後、男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためにどのようなことが必要だと思いますか。

(3つまでに○)

(上段：件数、下段：%)

		調査数	家事・育児などに参加する男性	男性が家事・育児などに参加することを拒否する	シモンや家族間でのコミュニケーション	役割分担などについて、夫の考え方を尊重する	年配層や子育ての人材を高める	社会の中で、男性による家事・育児などを進める	男性による家事・育児などについて、上司や周囲の理解を進める	男性による家事・育児などについて、情報提供、相談窓口の設置、技能の研修を行う	男性が家事・育児などを行うための時間（ネットワーク）を作る	その他	無回答
全体		1203 100.0	536 44.6	116 9.6	560 46.6	346 28.8	360 29.9	505 42.0	382 31.8	104 8.6	68 5.7	38 3.2	16 1.3
性別	男性	520 100.0	222 42.7	58 11.2	244 46.9	108 20.8	153 29.4	199 38.3	159 30.6	44 8.5	36 6.9	23 4.4	7 1.3
	女性	671 100.0	309 46.1	54 8.0	311 46.3	234 34.9	204 30.4	305 45.5	220 32.8	59 8.8	32 4.8	13 1.9	9 1.3
	その他	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	回答しない	10 100.0	4 40.0	3 30.0	5 50.0	4 40.0	2 20.0	1 10.0	3 30.0	1 10.0	-	1 10.0	-
年齢	18～19歳	25 100.0	10 40.0	2 8.0	17 68.0	5 20.0	6 24.0	9 36.0	9 36.0	3 12.0	2 8.0	1 4.0	1 4.0
	20～29歳	97 100.0	34 35.1	8 8.2	40 41.2	28 28.9	29 29.9	50 51.5	43 44.3	7 7.2	9 9.3	1 1.0	-
	30～39歳	168 100.0	58 34.5	18 10.7	75 44.6	53 31.5	46 27.4	80 47.6	64 38.1	11 6.5	10 6.0	10 6.0	-
	40～49歳	173 100.0	81 46.8	27 15.6	81 46.8	44 25.4	52 30.1	72 41.6	53 30.6	20 11.6	7 4.0	7 4.0	-
	50～59歳	217 100.0	96 44.2	21 9.7	81 37.3	68 31.3	71 32.7	102 47.0	60 27.6	21 9.7	16 7.4	8 3.7	1 0.5
	60～69歳	280 100.0	137 48.9	22 7.9	138 49.3	79 28.2	88 31.4	114 40.7	97 34.6	20 7.1	13 4.6	7 2.5	2 0.7
	70歳以上	243 100.0	120 49.4	18 7.4	128 52.7	69 28.4	68 28.0	78 32.1	56 23.0	22 9.1	11 4.5	4 1.6	12 4.9
職業	フルタイム	462 100.0	193 41.8	48 10.4	196 42.4	132 28.6	142 30.7	203 43.9	176 38.1	36 7.8	32 6.9	18 3.9	-
	パートタイム	233 100.0	112 48.1	16 6.9	108 46.4	69 29.6	70 30.0	114 48.9	71 30.5	25 10.7	10 4.3	4 1.7	4 1.7
	自営業主	76 100.0	33 43.4	12 15.8	40 52.6	20 26.3	26 34.2	33 43.4	14 18.4	8 10.5	3 3.9	5 6.6	1 1.3
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	12 41.4	3 10.3	20 69.0	6 20.7	8 27.6	8 27.6	7 24.1	2 6.9	2 6.9	-	-
	内職	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-
	無職	226 100.0	103 45.6	20 8.8	108 47.8	60 26.5	60 26.5	79 35.0	60 26.5	22 9.7	12 5.3	6 2.7	8 3.5
	家事専業	108 100.0	50 46.3	12 11.1	52 48.1	42 38.9	35 32.4	40 37.0	33 30.6	7 6.5	4 3.7	2 1.9	1 0.9
	学生	34 100.0	16 47.1	2 5.9	18 52.9	10 29.4	6 17.6	17 50.0	11 32.4	2 5.9	4 11.8	1 2.9	1 2.9
	その他	31 100.0	16 51.6	2 6.5	17 54.8	7 22.6	12 38.7	9 29.0	8 25.8	1 3.2	1 3.2	2 6.5	1 3.2
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	360 44.2	74 9.1	375 46.0	239 29.3	263 32.3	357 43.8	264 32.4	64 7.9	40 4.9	23 2.8	7 0.9
	既婚（離別・死別）	164 100.0	74 45.1	20 12.2	82 50.0	44 26.8	46 28.0	61 37.2	41 25.0	14 8.5	10 6.1	7 4.3	5 3.0
	未婚	222 100.0	102 45.9	22 9.9	103 46.4	62 27.9	50 22.5	87 39.2	76 34.2	26 11.7	18 8.1	8 3.6	3 1.4
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	192 42.7	43 9.6	204 45.3	132 29.3	144 32.0	207 46.0	157 34.9	34 7.6	27 6.0	12 2.7	-
	夫のみ就業	168 100.0	74 44.0	15 8.9	73 43.5	52 31.0	58 34.5	80 47.6	49 29.2	14 8.3	7 4.2	7 4.2	2 1.2
	妻のみ就業	50 100.0	23 46.0	5 10.0	19 38.0	12 24.0	19 38.0	23 46.0	16 32.0	3 6.0	3 6.0	2 4.0	1 2.0
	ともに無職	142 100.0	69 48.6	11 7.7	76 53.5	40 28.2	41 28.9	45 31.7	40 28.2	13 9.2	3 2.1	2 1.4	4 2.8
	その他	2 100.0	-	-	1 50.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-

問9 「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」の推進が求められています。  
 あなたは「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」という言葉を知っていますか。（1つに○）  
 （上段：件数、下段：％）

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全 体		1203 100.0	383 31.8	413 34.3	401 33.3	6 0.5
性別	男性	520 100.0	197 37.9	171 32.9	150 28.8	2 0.4
	女性	671 100.0	179 26.7	238 35.5	250 37.3	4 0.6
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	回答しない	10 100.0	5 50.0	4 40.0	1 10.0	-
年齢	18～19歳	25 100.0	15 60.0	8 32.0	2 8.0	-
	20～29歳	97 100.0	64 66.0	22 22.7	11 11.3	-
	30～39歳	168 100.0	93 55.4	45 26.8	29 17.3	1 0.6
	40～49歳	173 100.0	67 38.7	57 32.9	49 28.3	-
	50～59歳	217 100.0	60 27.6	86 39.6	71 32.7	-
	60～69歳	280 100.0	61 21.8	109 38.9	109 38.9	1 0.4
	70歳以上	243 100.0	23 9.5	86 35.4	130 53.5	4 1.6
職業	フルタイム	462 100.0	231 50.0	135 29.2	96 20.8	-
	パートタイム	233 100.0	49 21.0	82 35.2	101 43.3	1 0.4
	自営業主	76 100.0	20 26.3	28 36.8	28 36.8	-
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	4 13.8	10 34.5	15 51.7	-
	内職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-
	無職	226 100.0	30 13.3	94 41.6	97 42.9	5 2.2
	家事専業	108 100.0	13 12.0	44 40.7	51 47.2	-
	学生	34 100.0	25 73.5	8 23.5	1 2.9	-
	その他	31 100.0	10 32.3	10 32.3	11 35.5	-
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	258 31.7	279 34.2	274 33.6	4 0.5
	既婚（離別・死別）	164 100.0	26 15.9	66 40.2	71 43.3	1 0.6
	未婚	222 100.0	99 44.6	67 30.2	55 24.8	1 0.5
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	174 38.7	151 33.6	125 27.8	-
	夫のみ就業	168 100.0	60 35.7	49 29.2	58 34.5	1 0.6
	妻のみ就業	50 100.0	10 20.0	11 22.0	28 56.0	1 2.0
	ともに無職	142 100.0	11 7.7	68 47.9	61 43.0	2 1.4
	その他	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-

問10-1 仕事と生活の関係について、あなたの理想とする形はどれですか。次の中から選んでください。（1つに○）

（上段：件数、下段：％）

	調査数	地域生活（家庭生活・個人生活）を優先したい	生活（家庭生活・個人生活）が、地域生活（家庭生活・個人生活）を優先したい	仕事も大切だが、地域生活（家庭生活・個人生活）も両立したい	仕事も地域生活（家庭生活・個人生活）も両立しない	無回答
全体	1203 100.0	79 6.6	433 36.0	673 55.9	18 1.5	
性別	男性	520 100.0	52 10.0	168 32.3	293 56.3	7 1.3
	女性	671 100.0	25 3.7	258 38.5	377 56.2	11 1.6
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	回答しない	10 100.0	1 10.0	6 60.0	3 30.0	-
年齢	18～19歳	25 100.0	1 4.0	10 40.0	14 56.0	-
	20～29歳	97 100.0	2 2.1	61 62.9	34 35.1	-
	30～39歳	168 100.0	8 4.8	88 52.4	72 42.9	-
	40～49歳	173 100.0	12 6.9	79 45.7	82 47.4	-
	50～59歳	217 100.0	9 4.1	67 30.9	139 64.1	2 0.9
	60～69歳	280 100.0	23 8.2	77 27.5	177 63.2	3 1.1
	70歳以上	243 100.0	24 9.9	51 21.0	155 63.8	13 5.3
職業	フルタイム	462 100.0	28 6.1	194 42.0	240 51.9	-
	パートタイム	233 100.0	10 4.3	97 41.6	125 53.6	1 0.4
	自営業主	76 100.0	6 7.9	13 17.1	55 72.4	2 2.6
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	1 3.4	8 27.6	20 69.0	-
	内職	2 100.0	-	-	2 100.0	-
	無職	226 100.0	26 11.5	62 27.4	127 56.2	11 4.9
	家事専業	108 100.0	3 2.8	36 33.3	68 63.0	1 0.9
	学生	34 100.0	2 5.9	15 44.1	17 50.0	-
	その他	31 100.0	2 6.5	8 25.8	18 58.1	3 9.7
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	50 6.1	287 35.2	468 57.4	10 1.2
	既婚（離別・死別）	164 100.0	16 9.8	43 26.2	99 60.4	6 3.7
	未婚	222 100.0	13 5.9	102 45.9	106 47.7	1 0.5
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	14 3.1	188 41.8	247 54.9	1 0.2
	夫のみ就業	168 100.0	16 9.5	55 32.7	95 56.5	2 1.2
	妻のみ就業	50 100.0	8 16.0	10 20.0	32 64.0	-
	ともに無職	142 100.0	12 8.5	32 22.5	91 64.1	7 4.9
	その他	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-

問10-2 あなたの仕事と生活の関係は、現実ではどれにあたりますか。次の中から選んでください。（1つに○）

（上段：件数、下段：％）

		調査数	地域生活（家庭活動など）を優先している	生活（個人生活・地域活動など）も大切だが、生活（家庭活動など）も大切だが、仕事・個人生活・地域活動（個人生活・地域活動）を優先している	仕事も大切だが、生活（個人生活・地域活動）も両立している	無回答
全体		1203 100.0	366 30.4	386 32.1	400 33.3	51 4.2
性別	男性	520 100.0	212 40.8	115 22.1	179 34.4	14 2.7
	女性	671 100.0	151 22.5	266 39.6	218 32.5	36 5.4
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	回答しない	10 100.0	1 10.0	5 50.0	3 30.0	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	7 28.0	8 32.0	9 36.0	1 4.0
	20～29歳	97 100.0	32 33.0	37 38.1	27 27.8	1 1.0
	30～39歳	168 100.0	57 33.9	69 41.1	42 25.0	-
	40～49歳	173 100.0	61 35.3	58 33.5	54 31.2	-
	50～59歳	217 100.0	80 36.9	62 28.6	72 33.2	3 1.4
	60～69歳	280 100.0	80 28.6	85 30.4	109 38.9	6 2.1
	70歳以上	243 100.0	49 20.2	67 27.6	87 35.8	40 16.5
職業	フルタイム	462 100.0	219 47.4	90 19.5	152 32.9	1 0.2
	パートタイム	233 100.0	41 17.6	113 48.5	78 33.5	1 0.4
	自営業主	76 100.0	24 31.6	12 15.8	38 50.0	2 2.6
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	7 24.1	10 34.5	12 41.4	-
	内職	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-
	無職	226 100.0	50 22.1	82 36.3	63 27.9	31 13.7
	家事専業	108 100.0	10 9.3	53 49.1	33 30.6	12 11.1
	学生	34 100.0	8 23.5	13 38.2	12 35.3	1 2.9
	その他	31 100.0	7 22.6	12 38.7	9 29.0	3 9.7
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	249 30.6	260 31.9	276 33.9	30 3.7
	既婚（離別・死別）	164 100.0	36 22.0	56 34.1	54 32.9	18 11.0
	未婚	222 100.0	81 36.5	69 31.1	70 31.5	2 0.9
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	146 32.4	152 33.8	151 33.6	1 0.2
	夫のみ就業	168 100.0	52 31.0	54 32.1	56 33.3	6 3.6
	妻のみ就業	50 100.0	15 30.0	13 26.0	22 44.0	-
	ともに無職	142 100.0	34 23.9	41 28.9	44 31.0	23 16.2
	その他	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-

問11 女性が職業を持つことについて、あなたはどのように考えますか。（それぞれ1つずつ○）

※女性の方はあなたご自身について、男性の方は、配偶者、パートナーについて、未婚の方は結婚したと仮定して、お答えください。

(1) あなたご自身又は配偶者・パートナーの働き方として、理想とする形はどれですか。（上段：件数、下段：%）

		調査数	女性は職業を持たない方がよい	結婚するまで職業を持つ方がよい	子どもができるまでは職業を持つ方がよい	子どもが大きくなったら再び職業をやめ、子育てを再開する方がよい	子育てと職業を続ける（元産休・育休を利用して）	その他	わからない	無回答
全体		1203 100.0	16 1.3	23 1.9	27 2.2	301 25.0	679 56.4	55 4.6	97 8.1	5 0.4
性別	男性	520 100.0	11 2.1	16 3.1	15 2.9	118 22.7	276 53.1	33 6.3	49 9.4	2 0.4
	女性	671 100.0	4 0.6	7 1.0	12 1.8	182 27.1	398 59.3	20 3.0	45 6.7	3 0.4
	その他	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	回答しない	10 100.0	-	-	-	1 10.0	4 40.0	2 20.0	3 30.0	-
年齢	18～19歳	25 100.0	-	-	-	5 20.0	14 56.0	1 4.0	5 20.0	-
	20～29歳	97 100.0	1 1.0	2 2.1	7 7.2	11 11.3	61 62.9	6 6.2	9 9.3	-
	30～39歳	168 100.0	1 0.6	-	-	30 17.9	114 67.9	13 7.7	10 6.0	-
	40～49歳	173 100.0	3 1.7	3 1.7	3 1.7	33 19.1	107 61.8	12 6.9	12 6.9	-
	50～59歳	217 100.0	5 2.3	4 1.8	1 0.5	67 30.9	115 53.0	9 4.1	15 6.9	1 0.5
	60～69歳	280 100.0	4 1.4	5 1.8	10 3.6	62 22.1	167 59.6	10 3.6	22 7.9	-
	70歳以上	243 100.0	2 0.8	9 3.7	6 2.5	93 38.3	101 41.6	4 1.6	24 9.9	4 1.6
職業	フルタイム	462 100.0	5 1.1	11 2.4	6 1.3	83 18.0	307 66.5	24 5.2	26 5.6	-
	パートタイム	233 100.0	1 0.4	2 0.9	5 2.1	63 27.0	128 54.9	13 5.6	20 8.6	1 0.4
	自営業主	76 100.0	-	1 1.3	4 5.3	18 23.7	41 53.9	6 7.9	5 6.6	1 1.3
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	-	-	1 3.4	13 44.8	12 41.4	1 3.4	2 6.9	-
	内職	2 100.0	-	-	-	-	2 100.0	-	-	-
	無職	226 100.0	7 3.1	8 3.5	6 2.7	70 31.0	103 45.6	6 2.7	24 10.6	2 0.9
	家事専業	108 100.0	3 2.8	-	2 1.9	39 36.1	50 46.3	2 1.9	12 11.1	-
	学生	34 100.0	-	-	1 2.9	7 20.6	20 58.8	2 5.9	4 11.8	-
	その他	31 100.0	-	1 3.2	2 6.5	7 22.6	16 51.6	1 3.2	3 9.7	1 3.2
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	11 1.3	16 2.0	19 2.3	219 26.9	455 55.8	34 4.2	57 7.0	4 0.5
	既婚（離別・死別）	164 100.0	2 1.2	3 1.8	3 1.8	51 31.1	86 52.4	5 3.0	13 7.9	1 0.6
	未婚	222 100.0	3 1.4	4 1.8	5 2.3	31 14.0	137 61.7	16 7.2	26 11.7	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	1 0.2	1 0.2	8 1.8	106 23.6	285 63.3	24 5.3	25 5.6	-
	夫のみ就業	168 100.0	4 2.4	7 4.2	7 4.2	45 26.8	78 46.4	6 3.6	19 11.3	2 1.2
	妻のみ就業	50 100.0	3 6.0	2 4.0	-	17 34.0	24 48.0	2 4.0	1 2.0	1 2.0
	ともに無職	142 100.0	3 2.1	6 4.2	4 2.8	50 35.2	64 45.1	2 1.4	12 8.5	1 0.7
	その他	2 100.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-

問11 女性が職業を持つことについて、あなたはどのように考えますか。（それぞれ1つずつ○）

※女性の方はあなたご自身について、男性の方は、配偶者、パートナーについて、未婚の方は結婚したと仮定して、お答えください。

(2) あなたご自身又は配偶者・パートナーの働き方は現実ではどれにあたりますか。（上段：件数、下段：%）

		調査数	職業を持たない	結婚するまで職業を持つ	子どもができるまでは職業を持つ	子どもがでたら再び職業をやめ、大きくならたら再び職業を持つ	すつと職業を続ける（産休・育休制度を利用し、元の職に復帰する場合も含む）	その他	わからない	無回答
全体		1203 100.0	73 6.1	69 5.7	56 4.7	365 30.3	431 35.8	59 4.9	130 10.8	20 1.7
性別	男性	520 100.0	42 8.1	27 5.2	20 3.8	142 27.3	183 35.2	27 5.2	73 14.0	6 1.2
	女性	671 100.0	30 4.5	42 6.3	35 5.2	223 33.2	245 36.5	32 4.8	50 7.5	14 2.1
	その他	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	回答しない	10 100.0	-	-	1 10.0	-	2 20.0	-	7 70.0	-
年齢	18～19歳	25 100.0	-	-	1 4.0	2 8.0	5 20.0	-	15 60.0	2 8.0
	20～29歳	97 100.0	4 4.1	1 1.0	7 7.2	13 13.4	44 45.4	4 4.1	24 24.7	-
	30～39歳	168 100.0	8 4.8	5 3.0	6 3.6	30 17.9	92 54.8	5 3.0	22 13.1	-
	40～49歳	173 100.0	3 1.7	7 4.0	4 2.3	53 30.6	76 43.9	13 7.5	16 9.2	1 0.6
	50～59歳	217 100.0	13 6.0	6 2.8	11 5.1	91 41.9	70 32.3	11 5.1	14 6.5	1 0.5
	60～69歳	280 100.0	22 7.9	32 11.4	13 4.6	98 35.0	84 30.0	10 3.6	20 7.1	1 0.4
	70歳以上	243 100.0	23 9.5	18 7.4	14 5.8	78 32.1	60 24.7	16 6.6	19 7.8	15 6.2
職業	フルタイム	462 100.0	17 3.7	18 3.9	15 3.2	121 26.2	225 48.7	17 3.7	48 10.4	1 0.2
	パートタイム	233 100.0	6 2.6	11 4.7	11 4.7	104 44.6	73 31.3	9 3.9	18 7.7	1 0.4
	自営業主	76 100.0	6 7.9	3 3.9	2 2.6	16 21.1	33 43.4	6 7.9	9 11.8	1 1.3
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	1 3.4	2 6.9	1 3.4	12 41.4	10 34.5	2 6.9	1 3.4	-
	内職	2 100.0	-	-	-	-	2 100.0	-	-	-
	無職	226 100.0	24 10.6	19 8.4	9 4.0	64 28.3	53 23.5	15 6.6	29 12.8	13 5.8
	家事専業	108 100.0	14 13.0	14 13.0	13 12.0	38 35.2	15 13.9	7 6.5	6 5.6	1 0.9
	学生	34 100.0	2 5.9	-	2 5.9	3 8.8	7 20.6	2 5.9	16 47.1	2 5.9
	その他	31 100.0	3 9.7	2 6.5	2 6.5	7 22.6	13 41.9	1 3.2	2 6.5	1 3.2
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	56 6.9	55 6.7	41 5.0	288 35.3	302 37.1	35 4.3	28 3.4	10 1.2
	既婚（離別・死別）	164 100.0	9 5.5	11 6.7	7 4.3	52 31.7	53 32.3	11 6.7	15 9.1	6 3.7
	未婚	222 100.0	8 3.6	2 0.9	8 3.6	25 11.3	76 34.2	13 5.9	86 38.7	4 1.8
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	2 0.4	15 3.3	9 2.0	170 37.8	231 51.3	14 3.1	9 2.0	-
	夫のみ就業	168 100.0	35 20.8	25 14.9	16 9.5	48 28.6	24 14.3	10 6.0	8 4.8	2 1.2
	妻のみ就業	50 100.0	-	5 10.0	3 6.0	25 50.0	13 26.0	1 2.0	2 4.0	1 2.0
	ともに無職	142 100.0	19 13.4	9 6.3	13 9.2	45 31.7	30 21.1	10 7.0	9 6.3	7 4.9
	その他	2 100.0	-	-	-	-	2 100.0	-	-	-

問12 女性が仕事を続けていく上での障害は何だと思いますか。(3つまでに○)

(上段：件数、下段：%)

		調査数	結婚・出産退職等の慣行	職場の理解が得られないこと (育児環境など)	子どもは母親が育てるべきという価値観	育児・介護休業の制度が整っていないこと	育児・介護施設の不足	長時間労働や残業	雇用形態にパートタイムや臨時雇用が多いこと	家族の反対、協力が得られないこと	夫の転勤や本人の転勤
全体		1203 100.0	336 27.9	479 39.8	385 32.0	415 34.5	275 22.9	307 25.5	212 17.6	125 10.4	96 8.0
性別	男性	520 100.0	175 33.7	202 38.8	151 29.0	175 33.7	127 24.4	115 22.1	86 16.5	35 6.7	50 9.6
	女性	671 100.0	156 23.2	275 41.0	229 34.1	238 35.5	147 21.9	191 28.5	126 18.8	87 13.0	45 6.7
	その他	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	回答しない	10 100.0	4 40.0	2 20.0	4 40.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	-	3 30.0	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	12 48.0	6 24.0	5 20.0	9 36.0	6 24.0	5 20.0	-	1 4.0	5 20.0
	20～29歳	97 100.0	41 42.3	39 40.2	31 32.0	35 36.1	22 22.7	28 28.9	12 12.4	11 11.3	8 8.2
	30～39歳	168 100.0	46 27.4	79 47.0	56 33.3	63 37.5	35 20.8	69 41.1	20 11.9	15 8.9	17 10.1
	40～49歳	173 100.0	60 34.7	65 37.6	61 35.3	53 30.6	33 19.1	48 27.7	29 16.8	27 15.6	8 4.6
	50～59歳	217 100.0	61 28.1	82 37.8	69 31.8	74 34.1	44 20.3	49 22.6	40 18.4	25 11.5	22 10.1
	60～69歳	280 100.0	67 23.9	119 42.5	98 35.0	94 33.6	81 28.9	60 21.4	61 21.8	29 10.4	21 7.5
	70歳以上	243 100.0	49 20.2	89 36.6	65 26.7	87 35.8	54 22.2	48 19.8	50 20.6	17 7.0	15 6.2
職業	フルタイム	462 100.0	148 32.0	182 39.4	146 31.6	156 33.8	103 22.3	139 30.1	76 16.5	42 9.1	45 9.7
	パートタイム	233 100.0	61 26.2	107 45.9	78 33.5	84 36.1	56 24.0	50 21.5	44 18.9	34 14.6	17 7.3
	自営業主	76 100.0	22 28.9	25 32.9	33 43.4	27 35.5	17 22.4	20 26.3	15 19.7	5 6.6	5 6.6
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	9 31.0	10 34.5	11 37.9	9 31.0	10 34.5	5 17.2	4 13.8	8 27.6	2 6.9
	内職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	1 50.0	-	1 50.0	1 50.0	-
	無職	226 100.0	45 19.9	85 37.6	60 26.5	77 34.1	52 23.0	52 23.0	46 20.4	12 5.3	15 6.6
	家事専業	108 100.0	23 21.3	46 42.6	30 27.8	42 38.9	23 21.3	28 25.9	19 17.6	18 16.7	7 6.5
	学生	34 100.0	18 52.9	14 41.2	13 38.2	12 35.3	5 14.7	8 23.5	1 2.9	2 5.9	4 11.8
	その他	31 100.0	8 25.8	9 29.0	13 41.9	8 25.8	7 22.6	4 12.9	6 19.4	3 9.7	1 3.2
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	216 26.5	332 40.7	251 30.8	293 36.0	195 23.9	204 25.0	156 19.1	78 9.6	68 8.3
	既婚(離別・死別)	164 100.0	35 21.3	57 34.8	58 35.4	52 31.7	34 20.7	38 23.2	31 18.9	17 10.4	13 7.9
	未婚	222 100.0	85 38.3	90 40.5	75 33.8	70 31.5	46 20.7	64 28.8	25 11.3	29 13.1	15 6.8
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	130 28.9	185 41.1	142 31.6	165 36.7	109 24.2	125 27.8	80 17.8	42 9.3	39 8.7
	夫のみ就業	168 100.0	49 29.2	75 44.6	58 34.5	56 33.3	42 25.0	31 18.5	28 16.7	19 11.3	16 9.5
	妻のみ就業	50 100.0	9 18.0	14 28.0	19 38.0	14 28.0	10 20.0	14 28.0	12 24.0	8 16.0	4 8.0
	ともに無職	142 100.0	28 19.7	54 38.0	32 22.5	56 39.4	34 23.9	32 22.5	35 24.6	7 4.9	9 6.3
	その他	2 100.0	-	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-

問12 女性が仕事を続けていく上での障害は何だと思えますか。(3つまでに○)

(上段：件数、下段：%)

		調査数	病人及び高齢者の看護・介護	その他	わからない	特に障害はない	無回答
全体		1203 100.0	209 17.4	51 4.2	36 3.0	30 2.5	9 0.7
性別	男性	520 100.0	69 13.3	19 3.7	19 3.7	17 3.3	6 1.2
	女性	671 100.0	139 20.7	29 4.3	16 2.4	13 1.9	3 0.4
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-
	回答しない	10 100.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	-	-
年齢	18～19歳	25 100.0	3 12.0	2 8.0	4 16.0	-	-
	20～29歳	97 100.0	5 5.2	4 4.1	2 2.1	4 4.1	1 1.0
	30～39歳	168 100.0	13 7.7	10 6.0	-	4 2.4	-
	40～49歳	173 100.0	16 9.2	14 8.1	5 2.9	4 2.3	-
	50～59歳	217 100.0	49 22.6	11 5.1	5 2.3	9 4.1	-
	60～69歳	280 100.0	66 23.6	5 1.8	4 1.4	5 1.8	-
	70歳以上	243 100.0	57 23.5	5 2.1	16 6.6	4 1.6	8 3.3
職業	フルタイム	462 100.0	53 11.5	24 5.2	7 1.5	16 3.5	1 0.2
	パートタイム	233 100.0	50 21.5	11 4.7	4 1.7	2 0.9	1 0.4
	自営業主	76 100.0	15 19.7	3 3.9	2 2.6	1 1.3	1 1.3
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	6 20.7	1 3.4	-	1 3.4	-
	内職	2 100.0	-	-	-	-	-
	無職	226 100.0	56 24.8	3 1.3	12 5.3	8 3.5	5 2.2
	家事専業	108 100.0	23 21.3	4 3.7	5 4.6	1 0.9	-
	学生	34 100.0	2 5.9	1 2.9	4 11.8	-	-
	その他	31 100.0	3 9.7	4 12.9	2 6.5	1 3.2	1 3.2
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	143 17.5	33 4.0	21 2.6	20 2.5	4 0.5
	既婚(離別・死別)	164 100.0	41 25.0	9 5.5	6 3.7	3 1.8	4 2.4
	未婚	222 100.0	25 11.3	9 4.1	8 3.6	7 3.2	1 0.5
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	68 15.1	23 5.1	6 1.3	13 2.9	-
	夫のみ就業	168 100.0	34 20.2	6 3.6	2 1.2	5 3.0	1 0.6
	妻のみ就業	50 100.0	9 18.0	1 2.0	2 4.0	2 4.0	1 2.0
	ともに無職	142 100.0	32 22.5	3 2.1	11 7.7	-	2 1.4
	その他	2 100.0	-	-	-	-	-

問13 子育て、介護、家事などのために一時期家庭に入った女性が再就職を希望する場合、どのような援助や対策が役に立つと思いますか。  
(3つまでに○)

(上段：件数、下段：%)

	調査数	再雇用制度（育児・介護などの職場で雇用する制度）	育児・介護休業制度	子育てや介護のための短時間勤務制度、フレックスタイム制度	再就職のための講座やセミナー	再就職のための職業訓練にかかる費用の助成制度	保育所、学童保育など子育てしやすい環境の充実	ホームヘルパーや介護福祉施策の充実	求人情報の提供	家族の理解		
全体	1203 100.0	733 60.9	397 33.0	684 56.9	57 4.7	124 10.3	588 48.9	174 14.5	102 8.5	227 18.9		
性別	男性	520 100.0	338 65.0	199 38.3	267 51.3	26 5.0	52 10.0	235 45.2	71 13.7	46 8.8	73 14.0	
	女性	671 100.0	386 57.5	195 29.1	412 61.4	30 4.5	72 10.7	349 52.0	102 15.2	54 8.0	152 22.7	
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	回答しない	10 100.0	8 80.0	3 30.0	5 50.0	1 10.0	-	4 40.0	1 10.0	2 20.0	2 20.0	
年齢	18～19歳	25 100.0	15 60.0	10 40.0	14 56.0	4 16.0	3 12.0	10 40.0	-	1 4.0	5 20.0	
	20～29歳	97 100.0	66 68.0	37 38.1	62 63.9	2 2.1	8 8.2	50 51.5	7 7.2	10 10.3	15 15.5	
	30～39歳	168 100.0	101 60.1	64 38.1	117 69.6	6 3.6	14 8.3	94 56.0	16 9.5	14 8.3	20 11.9	
	40～49歳	173 100.0	89 51.4	54 31.2	108 62.4	10 5.8	19 11.0	78 45.1	24 13.9	19 11.0	38 22.0	
	50～59歳	217 100.0	130 59.9	77 35.5	120 55.3	15 6.9	26 12.0	94 43.3	39 18.0	22 10.1	45 20.7	
	60～69歳	280 100.0	184 65.7	86 30.7	165 58.9	9 3.2	34 12.1	143 51.1	49 17.5	18 6.4	48 17.1	
	70歳以上	243 100.0	148 60.9	69 28.4	98 40.3	11 4.5	20 8.2	119 49.0	39 16.0	18 7.4	56 23.0	
職業	フルタイム	462 100.0	289 62.6	180 39.0	296 64.1	17 3.7	45 9.7	221 47.8	58 12.6	42 9.1	59 12.8	
	パートタイム	233 100.0	144 61.8	75 32.2	141 60.5	7 3.0	25 10.7	122 52.4	36 15.5	24 10.3	51 21.9	
	自営業主	76 100.0	42 55.3	27 35.5	37 48.7	6 7.9	5 6.6	36 47.4	10 13.2	4 5.3	21 27.6	
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	16 55.2	4 13.8	15 51.7	-	4 13.8	15 51.7	4 13.8	1 3.4	11 37.9	
	内職	2 100.0	2 100.0	-	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0
	無職	226 100.0	135 59.7	71 31.4	98 43.4	13 5.8	24 10.6	97 42.9	40 17.7	16 7.1	44 19.5	
	家事専業	108 100.0	58 53.7	24 22.2	63 58.3	8 7.4	14 13.0	61 56.5	21 19.4	9 8.3	24 22.2	
	学生	34 100.0	25 73.5	12 35.3	18 52.9	4 11.8	6 17.6	14 41.2	2 5.9	1 2.9	8 23.5	
	その他	31 100.0	20 64.5	4 12.9	13 41.9	2 6.5	-	20 64.5	3 9.7	4 12.9	8 25.8	
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	488 59.9	267 32.8	463 56.8	36 4.4	79 9.7	417 51.2	119 14.6	78 9.6	166 20.4	
	既婚（離別・死別）	164 100.0	98 59.8	54 32.9	91 55.5	8 4.9	21 12.8	66 40.2	29 17.7	8 4.9	29 17.7	
	未婚	222 100.0	147 66.2	76 34.2	129 58.1	13 5.9	24 10.8	104 46.8	26 11.7	16 7.2	31 14.0	
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	279 62.0	152 33.8	280 62.2	19 4.2	41 9.1	224 49.8	61 13.6	47 10.4	89 19.8	
	夫のみ就業	168 100.0	98 58.3	56 33.3	95 56.5	10 6.0	17 10.1	91 54.2	19 11.3	16 9.5	32 19.0	
	妻のみ就業	50 100.0	27 54.0	18 36.0	25 50.0	1 2.0	4 8.0	27 54.0	11 22.0	2 4.0	13 26.0	
	ともに無職	142 100.0	82 57.7	40 28.2	62 43.7	6 4.2	16 11.3	72 50.7	28 19.7	12 8.5	30 21.1	
	その他	2 100.0	2 100.0	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-	1 50.0	1 50.0	

問13 子育て、介護、家事などのために一時期家庭に入った女性が再就職を希望する場合、どのような援助や対策が役に立つと思いますか。

(3つまでに○)

(上段：件数、下段：%)

		調査数	その他	特に必要な援助や対策はない	無回答
全 体		1203 100.0	23 1.9	16 1.3	20 1.7
性別	男性	520 100.0	12 2.3	9 1.7	8 1.5
	女性	671 100.0	10 1.5	7 1.0	12 1.8
	その他	1 100.0	-	-	-
	回答しない	10 100.0	-	-	-
年齢	18～19歳	25 100.0	-	-	-
	20～29歳	97 100.0	2 2.1	-	1 1.0
	30～39歳	168 100.0	5 3.0	-	1 0.6
	40～49歳	173 100.0	6 3.5	4 2.3	2 1.2
	50～59歳	217 100.0	2 0.9	3 1.4	2 0.9
	60～69歳	280 100.0	3 1.1	4 1.4	-
	70歳以上	243 100.0	5 2.1	5 2.1	14 5.8
職業	フルタイム	462 100.0	9 1.9	5 1.1	3 0.6
	パートタイム	233 100.0	3 1.3	2 0.9	2 0.9
	自営業主	76 100.0	3 3.9	1 1.3	2 2.6
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	-	-	-
	内職	2 100.0	-	-	-
	無職	226 100.0	3 1.3	7 3.1	11 4.9
	家事専業	108 100.0	3 2.8	1 0.9	1 0.9
	学生	34 100.0	-	-	-
	その他	31 100.0	2 6.5	-	1 3.2
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	15 1.8	11 1.3	10 1.2
	既婚（離別・死別）	164 100.0	4 2.4	2 1.2	7 4.3
	未婚	222 100.0	4 1.8	3 1.4	2 0.9
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	6 1.3	4 0.9	2 0.4
	夫のみ就業	168 100.0	5 3.0	3 1.8	2 1.2
	妻のみ就業	50 100.0	-	1 2.0	1 2.0
	ともに無職	142 100.0	4 2.8	3 2.1	5 3.5
	その他	2 100.0	-	-	-

問14 企業において、男性に比べ女性の管理職が少ない現状にあります。あなたは、その主な理由は何だと思えますか。（3つまでに○）

（上段：件数、下段：％）

	調査数	女性自身が希望しないから	家庭での家事・育児・介護の負担が大きいから	社会的・文化的に、管理職は男性から	女性管理職の前例が少ないから	転勤がある（全国）から	時間外労働が多くなるから	女性は勤務年数が短く、管理職になる前にやめてしまうから	必要な知識や経験、判断力を有する女性が少ないから	女性管理職を育成する研修が少ないから	
全体	1203 100.0	287 23.9	703 58.4	565 47.0	184 15.3	178 14.8	388 32.3	217 18.0	77 6.4	134 11.1	
性別	男性	520 100.0	145 27.9	256 49.2	235 45.2	95 18.3	73 14.0	162 31.2	109 21.0	47 9.0	61 11.7
	女性	671 100.0	139 20.7	444 66.2	326 48.6	84 12.5	104 15.5	225 33.5	107 15.9	30 4.5	72 10.7
	その他	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	10 100.0	3 30.0	3 30.0	4 40.0	5 50.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	-	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	4 16.0	11 44.0	8 32.0	7 28.0	1 4.0	7 28.0	5 20.0	-	-
	20～29歳	97 100.0	16 16.5	57 58.8	44 45.4	23 23.7	10 10.3	19 19.6	28 28.9	7 7.2	11 11.3
	30～39歳	168 100.0	45 26.8	107 63.7	63 37.5	29 17.3	20 11.9	73 43.5	24 14.3	10 6.0	15 8.9
	40～49歳	173 100.0	41 23.7	98 56.6	80 46.2	25 14.5	30 17.3	57 32.9	28 16.2	6 3.5	23 13.3
	50～59歳	217 100.0	48 22.1	117 53.9	119 54.8	37 17.1	38 17.5	68 31.3	32 14.7	13 6.0	30 13.8
	60～69歳	280 100.0	81 28.9	165 58.9	141 50.4	34 12.1	45 16.1	94 33.6	52 18.6	25 8.9	28 10.0
	70歳以上	243 100.0	52 21.4	148 60.9	110 45.3	29 11.9	34 14.0	70 28.8	48 19.8	16 6.6	27 11.1
職業	フルタイム	462 100.0	129 27.9	247 53.5	202 43.7	90 19.5	66 14.3	154 33.3	88 19.0	26 5.6	58 12.6
	パートタイム	233 100.0	40 17.2	146 62.7	126 54.1	26 11.2	43 18.5	80 34.3	39 16.7	13 5.6	24 10.3
	自営業主	76 100.0	22 28.9	44 57.9	34 44.7	10 13.2	9 11.8	28 36.8	16 21.1	6 7.9	8 10.5
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	6 20.7	17 58.6	16 55.2	2 6.9	3 10.3	8 27.6	3 10.3	1 3.4	2 6.9
	内職	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-
	無職	226 100.0	50 22.1	136 60.2	103 45.6	32 14.2	31 13.7	69 30.5	43 19.0	18 8.0	22 9.7
	家事専業	108 100.0	28 25.9	76 70.4	54 50.0	6 5.6	22 20.4	31 28.7	15 13.9	6 5.6	13 12.0
	学生	34 100.0	5 14.7	16 47.1	16 47.1	14 41.2	3 8.8	6 17.6	7 20.6	1 2.9	3 8.8
	その他	31 100.0	7 22.6	18 58.1	13 41.9	3 9.7	1 3.2	11 35.5	5 16.1	4 12.9	4 12.9
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	204 25.0	490 60.1	390 47.9	113 13.9	133 16.3	275 33.7	152 18.7	51 6.3	92 11.3
	既婚（離別・死別）	164 100.0	34 20.7	104 63.4	74 45.1	23 14.0	25 15.2	51 31.1	24 14.6	15 9.1	17 10.4
	未婚	222 100.0	48 21.6	109 49.1	100 45.0	48 21.6	20 9.0	61 27.5	41 18.5	11 5.0	25 11.3
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	114 25.3	267 59.3	214 47.6	71 15.8	73 16.2	159 35.3	87 19.3	26 5.8	45 10.0
	夫のみ就業	168 100.0	42 25.0	103 61.3	88 52.4	22 13.1	29 17.3	51 30.4	28 16.7	12 7.1	24 14.3
	妻のみ就業	50 100.0	11 22.0	29 58.0	19 38.0	5 10.0	8 16.0	21 42.0	10 20.0	6 12.0	4 8.0
	ともに無職	142 100.0	37 26.1	87 61.3	67 47.2	15 10.6	22 15.5	42 29.6	27 19.0	6 4.2	19 13.4
	その他	2 100.0	-	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-

問14 企業において、男性に比べ女性の管理職が少ない現状にあります。あなたは、その主な理由は何だと思えますか。（3つまでに○）

（上段：件数、下段：％）

		調査数	く上司 わ・部 ない下 から・同 僚など 周囲が 快	その他	無回答
全 体		1203 100.0	168 14.0	45 3.7	18 1.5
性別	男性	520 100.0	55 10.6	22 4.2	6 1.2
	女性	671 100.0	112 16.7	20 3.0	12 1.8
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-
	回答しない	10 100.0	1 10.0	1 10.0	-
年齢	18～19歳	25 100.0	4 16.0	1 4.0	1 4.0
	20～29歳	97 100.0	15 15.5	4 4.1	1 1.0
	30～39歳	168 100.0	16 9.5	10 6.0	-
	40～49歳	173 100.0	21 12.1	9 5.2	-
	50～59歳	217 100.0	29 13.4	9 4.1	1 0.5
	60～69歳	280 100.0	43 15.4	4 1.4	1 0.4
	70歳以上	243 100.0	40 16.5	8 3.3	14 5.8
職業	フルタイム	462 100.0	51 11.0	24 5.2	1 0.2
	パートタイム	233 100.0	39 16.7	5 2.1	3 1.3
	自営業主	76 100.0	9 11.8	5 6.6	1 1.3
	家族従業者（家族が営む自 営業に従事）	29 100.0	6 20.7	-	-
	内職	2 100.0	2 100.0	-	-
	無職	226 100.0	29 12.8	6 2.7	11 4.9
	家事専業	108 100.0	22 20.4	2 1.9	-
	学生	34 100.0	7 20.6	1 2.9	1 2.9
	その他	31 100.0	3 9.7	2 6.5	1 3.2
婚姻 状 況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	115 14.1	25 3.1	8 1.0
	既婚（離別・死別）	164 100.0	21 12.8	9 5.5	6 3.7
	未婚	222 100.0	32 14.4	11 5.0	3 1.4
夫婦 の 就 業 状 況	共働き（パート・内職など を含む）	450 100.0	58 12.9	15 3.3	1 0.2
	夫のみ就業	168 100.0	23 13.7	5 3.0	1 0.6
	妻のみ就業	50 100.0	6 12.0	1 2.0	1 2.0
	ともに無職	142 100.0	26 18.3	4 2.8	5 3.5
	その他	2 100.0	1 50.0	-	-

問15 地域活動において、女性が自治会の長などの役職につくことが少ないのが現状です。あなたは、その主な理由は、何だと思いますか。

(3つまでに○)

(上段：件数、下段：%)

		調査数	の女性に消極的だから	家族の理解や協力が得られない	意識が残っているから	社会的役割を固定的に考	よつて役割を固定的に考	え方	で負えないから	担がたい	家庭での家事・育児・介護の負担	活動時間帯が女性に合っていない	女性の指導的な資質に不安がある	と考える人がいるから	女性の間から快く思われない	世間一般から快く思われない	前例となる女性の自治会長が少な	その他	わからない	無回答
全体		1203 100.0	503 41.8	217 18.0	538 44.7	694 57.7	245 20.4	165 13.7	89 7.4	305 25.4	26 2.2	46 3.8	7 0.6							
性別	男性	520 100.0	239 46.0	96 18.5	230 44.2	255 49.0	94 18.1	62 11.9	32 6.2	155 29.8	15 2.9	28 5.4	3 0.6							
	女性	671 100.0	261 38.9	118 17.6	303 45.2	436 65.0	151 22.5	102 15.2	55 8.2	146 21.8	9 1.3	18 2.7	4 0.6							
	その他	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-						
	回答しない	10 100.0	3 30.0	3 30.0	5 50.0	3 30.0	-	1 10.0	2 20.0	4 40.0	-	-	-							
年齢	18～19歳	25 100.0	8 32.0	2 8.0	9 36.0	8 32.0	4 16.0	4 16.0	2 8.0	10 40.0	1 4.0	1 4.0	-							
	20～29歳	97 100.0	26 26.8	14 14.4	48 49.5	48 49.5	15 15.5	16 16.5	10 10.3	29 29.9	1 1.0	7 7.2	1 1.0							
	30～39歳	168 100.0	60 35.7	33 19.6	74 44.0	99 58.9	33 19.6	17 10.1	14 8.3	42 25.0	7 4.2	6 3.6	-							
	40～49歳	173 100.0	66 38.2	22 12.7	76 43.9	102 59.0	43 24.9	17 9.8	14 8.1	41 23.7	4 2.3	10 5.8	-							
	50～59歳	217 100.0	93 42.9	34 15.7	102 47.0	129 59.4	44 20.3	26 12.0	18 8.3	54 24.9	10 4.6	7 3.2	-							
	60～69歳	280 100.0	138 49.3	67 23.9	124 44.3	168 60.0	57 20.4	44 15.7	16 5.7	70 25.0	2 0.7	5 1.8	-							
	70歳以上	243 100.0	112 46.1	45 18.5	105 43.2	140 57.6	49 20.2	41 16.9	15 6.2	59 24.3	1 0.4	10 4.1	6 2.5							
職業	フルタイム	462 100.0	203 43.9	68 14.7	217 47.0	243 52.6	92 19.9	51 11.0	37 8.0	123 26.6	15 3.2	19 4.1	1 0.2							
	パートタイム	233 100.0	84 36.1	48 20.6	103 44.2	162 69.5	55 23.6	36 15.5	13 5.6	50 21.5	3 1.3	4 1.7	-							
	自営業主	76 100.0	31 40.8	18 23.7	28 36.8	43 56.6	17 22.4	9 11.8	6 7.9	24 31.6	3 3.9	2 2.6	1 1.3							
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	11 37.9	6 20.7	13 44.8	17 58.6	5 17.2	4 13.8	1 3.4	8 27.6	-	-	-							
	内職	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	1 50.0	2 100.0	-	1 50.0	-	-	-	-							
	無職	226 100.0	108 47.8	41 18.1	91 40.3	125 55.3	35 15.5	44 19.5	14 6.2	54 23.9	1 0.4	14 6.2	4 1.8							
	家事専業	108 100.0	44 40.7	26 24.1	52 48.1	72 66.7	22 20.4	12 11.1	10 9.3	19 17.6	1 0.9	5 4.6	-							
	学生	34 100.0	10 29.4	4 11.8	17 50.0	11 32.4	5 14.7	6 17.6	4 11.8	18 52.9	1 2.9	2 5.9	-							
	その他	31 100.0	11 35.5	6 19.4	15 48.4	18 58.1	11 35.5	3 9.7	3 9.7	8 25.8	2 6.5	-	1 3.2							
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	358 43.9	153 18.8	367 45.0	499 61.2	176 21.6	114 14.0	58 7.1	207 25.4	13 1.6	20 2.5	3 0.4							
	既婚(離別・死別)	164 100.0	73 44.5	28 17.1	71 43.3	100 61.0	40 24.4	19 11.6	8 4.9	34 20.7	6 3.7	5 3.0	3 1.8							
	未婚	222 100.0	71 32.0	36 16.2	99 44.6	95 42.8	28 12.6	32 14.4	23 10.4	64 28.8	7 3.2	20 9.0	1 0.5							
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	185 41.1	68 15.1	207 46.0	279 62.0	109 24.2	55 12.2	33 7.3	119 26.4	7 1.6	11 2.4	-							
	夫のみ就業	168 100.0	76 45.2	43 25.6	80 47.6	106 63.1	33 19.6	19 11.3	14 8.3	41 24.4	4 2.4	4 2.4	1 0.6							
	妻のみ就業	50 100.0	19 38.0	12 24.0	12 24.0	34 68.0	12 24.0	9 18.0	1 2.0	11 22.0	1 2.0	2 4.0	-							
	ともに無職	142 100.0	76 53.5	28 19.7	67 47.2	76 53.5	20 14.1	31 21.8	10 7.0	35 24.6	1 0.7	3 2.1	2 1.4							
	その他	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	-							

問16 東日本大震災や能登半島地震などの教訓から、防災に男女共同参画の視点が必要だと指摘されています。

災害に備えるために、これからどのような取組が必要だと思いますか。（3つまでに○）

（上段：件数、下段：％）

	調査数	を自主防災組織の役員・リーダーが担う	増え、地域自治会の女性役員を	日頃からの自主防災組織の役割を	地域の防災訓練の役割分担を	地域での防災訓練の役割分担を	避難所運営に女性の視点を入れる	避難所運営に女性の視点を入れる	物資や乳幼児などが必要とする	女性や乳幼児などが必要とする	全体的な生活環境を改善する	性別や立場によって異なる災害	その他	わからない	無回答
全体	1203 100.0	499 41.5	249 20.7	367 30.5	492 40.9	598 49.7	547 45.5	18 1.5	72 6.0	9 0.7					
性別	男性	520 100.0	267 51.3	140 26.9	176 33.8	222 42.7	210 40.4	199 38.3	7 1.3	33 6.3	4 0.8				
	女性	671 100.0	231 34.4	108 16.1	187 27.9	266 39.6	383 57.1	341 50.8	9 1.3	37 5.5	5 0.7				
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-			
	回答しない	10 100.0	-	1 10.0	4 40.0	4 40.0	5 50.0	7 70.0	-	2 20.0	-				
年齢	18～19歳	25 100.0	11 44.0	6 24.0	6 24.0	8 32.0	12 48.0	10 40.0	-	5 20.0	-				
	20～29歳	97 100.0	31 32.0	16 16.5	25 25.8	42 43.3	63 64.9	43 44.3	2 2.1	6 6.2	1 1.0				
	30～39歳	168 100.0	60 35.7	34 20.2	46 27.4	59 35.1	107 63.7	85 50.6	1 0.6	8 4.8	-				
	40～49歳	173 100.0	59 34.1	28 16.2	52 30.1	62 35.8	104 60.1	84 48.6	4 2.3	12 6.9	-				
	50～59歳	217 100.0	93 42.9	38 17.5	61 28.1	82 37.8	103 47.5	106 48.8	7 3.2	11 5.1	1 0.5				
	60～69歳	280 100.0	125 44.6	64 22.9	98 35.0	123 43.9	120 42.9	121 43.2	1 0.4	16 5.7	-				
	70歳以上	243 100.0	120 49.4	63 25.9	79 32.5	116 47.7	89 36.6	98 40.3	3 1.2	14 5.8	7 2.9				
職業	フルタイム	462 100.0	189 40.9	90 19.5	137 29.7	174 37.7	253 54.8	213 46.1	8 1.7	28 6.1	2 0.4				
	パートタイム	233 100.0	85 36.5	41 17.6	60 25.8	98 42.1	120 51.5	117 50.2	4 1.7	13 5.6	1 0.4				
	自営業主	76 100.0	35 46.1	21 27.6	27 35.5	27 35.5	33 43.4	25 32.9	1 1.3	5 6.6	1 1.3				
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	8 27.6	5 17.2	5 17.2	10 34.5	16 55.2	15 51.7	1 3.4	1 3.4	-				
	内職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-				
	無職	226 100.0	120 53.1	59 26.1	80 35.4	105 46.5	82 36.3	94 41.6	1 0.4	13 5.8	4 1.8				
	家事専業	108 100.0	37 34.3	16 14.8	35 32.4	47 43.5	59 54.6	55 50.9	2 1.9	6 5.6	-				
	学生	34 100.0	12 35.3	8 23.5	15 44.1	13 38.2	17 50.0	15 44.1	-	4 11.8	-				
	その他	31 100.0	12 38.7	8 25.8	6 19.4	16 51.6	16 51.6	10 32.3	1 3.2	2 6.5	1 3.2				
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	336 41.2	170 20.9	259 31.8	336 41.2	403 49.4	381 46.7	10 1.2	43 5.3	3 0.4				
	既婚（離別・死別）	164 100.0	73 44.5	29 17.7	48 29.3	64 39.0	87 53.0	72 43.9	5 3.0	7 4.3	4 2.4				
	未婚	222 100.0	89 40.1	50 22.5	60 27.0	91 41.0	108 48.6	93 41.9	3 1.4	21 9.5	2 0.9				
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	174 38.7	84 18.7	143 31.8	166 36.9	247 54.9	215 47.8	4 0.9	20 4.4	1 0.2				
	夫のみ就業	168 100.0	63 37.5	36 21.4	55 32.7	71 42.3	85 50.6	82 48.8	3 1.8	9 5.4	1 0.6				
	妻のみ就業	50 100.0	21 42.0	14 28.0	9 18.0	19 38.0	19 38.0	21 42.0	2 4.0	7 14.0	-				
	ともに無職	142 100.0	78 54.9	35 24.6	52 36.6	79 55.6	48 33.8	60 42.3	1 0.7	6 4.2	1 0.7				
	その他	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	2 100.0	2 100.0	-	-	-				

問17 あなたは、学校における男女平等を推進する教育を進める上で、必要な取組は何だと思えますか。（3つまでに○）

（上段：件数、下段：％）

	調査数	に学校生活全般において男女平等	を家庭科などを通じて、男女と術も	を家庭科などを通じて、男女と術も	を家庭科などを通じて、男女と術も	を家庭科などを通じて、男女と術も	を家庭科などを通じて、男女と術も	を家庭科などを通じて、男女と術も	を家庭科などを通じて、男女と術も	を家庭科などを通じて、男女と術も	を家庭科などを通じて、男女と術も	を家庭科などを通じて、男女と術も	を家庭科などを通じて、男女と術も	
全体	1203 100.0	608 50.5	495 41.1	614 51.0	113 9.4	446 37.1	123 10.2	166 13.8	350 29.1	36 3.0	19 1.6			
性別	男性	520 100.0	283 54.4	198 38.1	247 47.5	45 8.7	214 41.2	69 13.3	135 26.0	16 3.1	5 1.0			
	女性	671 100.0	322 48.0	294 43.8	364 54.2	66 9.8	226 33.7	54 8.0	97 14.5	213 31.7	18 2.7	14 2.1		
	その他	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	
	回答しない	10 100.0	3 30.0	3 30.0	3 30.0	2 20.0	6 60.0	-	3 30.0	2 20.0	-	-	-	
年齢	18～19歳	25 100.0	13 52.0	4 16.0	6 24.0	1 4.0	13 52.0	4 16.0	6 24.0	7 28.0	1 4.0	1 4.0		
	20～29歳	97 100.0	42 43.3	49 50.5	47 48.5	10 10.3	35 36.1	5 5.2	16 16.5	30 30.9	2 2.1	1 1.0		
	30～39歳	168 100.0	67 39.9	65 38.7	106 63.1	20 11.9	69 41.1	19 11.3	22 13.1	45 26.8	4 2.4	-		
	40～49歳	173 100.0	73 42.2	80 46.2	101 58.4	17 9.8	52 30.1	27 15.6	21 12.1	40 23.1	8 4.6	-		
	50～59歳	217 100.0	105 48.4	88 40.6	102 47.0	21 9.7	80 36.9	18 8.3	27 12.4	62 28.6	13 6.0	2 0.9		
	60～69歳	280 100.0	167 59.6	107 38.2	145 51.8	25 8.9	116 41.4	30 10.7	45 16.1	78 27.9	4 1.4	-		
	70歳以上	243 100.0	141 58.0	102 42.0	107 44.0	19 7.8	81 33.3	20 8.2	29 11.9	88 36.2	4 1.6	15 6.2		
職業	フルタイム	462 100.0	222 48.1	190 41.1	244 52.8	47 10.2	180 39.0	51 11.0	62 13.4	127 27.5	12 2.6	1 0.2		
	パートタイム	233 100.0	124 53.2	105 45.1	116 49.8	21 9.0	84 36.1	23 9.9	37 15.9	63 27.0	7 3.0	1 0.4		
	自営業主	76 100.0	33 43.4	27 35.5	40 52.6	8 10.5	18 23.7	14 18.4	9 11.8	19 25.0	5 6.6	2 2.6		
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	12 41.4	11 37.9	18 62.1	1 3.4	6 20.7	6 20.7	3 10.3	9 31.0	-	1 3.4		
	内職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	-	
	無職	226 100.0	127 56.2	86 38.1	111 49.1	19 8.4	82 36.3	20 8.8	30 13.3	76 33.6	5 2.2	8 3.5		
	家事専業	108 100.0	51 47.2	52 48.1	58 53.7	9 8.3	45 41.7	3 2.8	15 13.9	40 37.0	3 2.8	2 1.9		
	学生	34 100.0	18 52.9	9 26.5	13 38.2	2 5.9	18 52.9	3 8.8	7 20.6	11 32.4	1 2.9	1 2.9		
	その他	31 100.0	20 64.5	12 38.7	11 35.5	5 16.1	11 35.5	3 9.7	3 9.7	4 12.9	2 6.5	3 9.7		
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	422 51.8	334 41.0	433 53.1	75 9.2	313 38.4	86 10.6	104 12.8	239 29.3	20 2.5	9 1.1		
	既婚（離別・死別）	164 100.0	92 56.1	67 40.9	86 52.4	16 9.8	45 27.4	18 11.0	21 12.8	47 28.7	7 4.3	6 3.7		
	未婚	222 100.0	93 41.9	93 41.9	94 42.3	22 9.9	88 39.6	19 8.6	41 18.5	64 28.8	9 4.1	3 1.4		
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	221 49.1	185 41.1	254 56.4	44 9.8	173 38.4	54 12.0	49 10.9	120 26.7	10 2.2	1 0.2		
	夫のみ就業	168 100.0	90 53.6	70 41.7	89 53.0	12 7.1	66 39.3	15 8.9	33 19.6	53 31.5	3 1.8	2 1.2		
	妻のみ就業	50 100.0	30 60.0	17 34.0	20 40.0	5 10.0	15 30.0	8 16.0	8 16.0	14 28.0	4 8.0	1 2.0		
	ともに無職	142 100.0	78 54.9	59 41.5	66 46.5	13 9.2	59 41.5	9 6.3	14 9.9	50 35.2	3 2.1	5 3.5		
	その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	-		

問18 あなたは、子どもの育て方についてどのように考えますか。(1つに○)

(上段：件数、下段：%)

	調査数	男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる方がよい	ある程度は、男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる方がよい	男の子も女の子も区別なく、同じように育てる方がよい	本人の個性や能力、希望に応じた育てる方がよい	その他	わからない	無回答
全体	1203 100.0	61 5.1	216 18.0	149 12.4	736 61.2	5 0.4	32 2.7	4 0.3
性別	男性	45 100.0	114 8.7	59 21.9	283 11.3	2 54.4	15 2.9	2 0.4
	女性	15 100.0	102 2.2	89 15.2	444 13.3	3 66.2	16 2.4	2 0.3
	その他	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-
	回答しない	10 100.0	-	-	-	9 90.0	1 10.0	-
年齢	18～19歳	25 100.0	-	2 8.0	3 12.0	19 76.0	1 4.0	-
	20～29歳	97 100.0	4 4.1	24 24.7	11 11.3	57 58.8	1 1.0	-
	30～39歳	168 100.0	5 3.0	29 17.3	19 11.3	111 66.1	1 0.6	3 1.8
	40～49歳	173 100.0	10 5.8	31 17.9	16 9.2	107 61.8	1 0.6	8 4.6
	50～59歳	217 100.0	15 6.9	38 17.5	26 12.0	130 59.9	-	7 3.2
	60～69歳	280 100.0	15 5.4	56 20.0	32 11.4	171 61.1	1 0.4	5 1.8
	70歳以上	243 100.0	12 4.9	36 14.8	42 17.3	141 58.0	2 0.8	7 2.9
職業	フルタイム	462 100.0	27 5.8	88 19.0	52 11.3	283 61.3	1 0.2	11 2.4
	パートタイム	233 100.0	6 2.6	42 18.0	32 13.7	148 63.5	-	5 2.1
	自営業主	76 100.0	6 7.9	17 22.4	1 1.3	49 64.5	-	2 2.6
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	2 6.9	7 24.1	3 10.3	17 58.6	-	-
	内職	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-
	無職	226 100.0	12 5.3	36 15.9	41 18.1	124 54.9	1 0.4	9 4.0
	家事専業	108 100.0	4 3.7	13 12.0	12 11.1	74 68.5	2 1.9	3 2.8
	学生	34 100.0	1 2.9	7 20.6	3 8.8	22 64.7	-	1 2.9
	その他	31 100.0	2 6.5	4 12.9	4 12.9	19 61.3	1 3.2	1 3.2
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	41 5.0	155 19.0	101 12.4	497 61.0	3 0.4	14 1.7
	既婚(離別・死別)	164 100.0	10 6.1	24 14.6	22 13.4	102 62.2	1 0.6	5 3.0
	未婚	222 100.0	10 4.5	37 16.7	25 11.3	137 61.7	1 0.5	12 5.4
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	19 4.2	90 20.0	49 10.9	286 63.6	-	6 1.3
	夫のみ就業	168 100.0	15 8.9	33 19.6	13 7.7	99 58.9	1 0.6	5 3.0
	妻のみ就業	50 100.0	2 4.0	8 16.0	9 18.0	30 60.0	-	1 2.0
	ともに無職	142 100.0	4 2.8	22 15.5	30 21.1	80 56.3	2 1.4	2 1.4
	その他	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-

問19 あなたは、出生率が低下している原因は何だと思いますか。（3つまでに○）

（上段：件数、下段：％）

	調査数	子育てに経費がかかりすぎる	等的な仕事と子育てを両立させる社会条件・保育	が（夫）の労働時間により、男性に負担が集中し	（妻）の精神的・肉体的負担が大きい	子育ては女性が行うべきものという観念により、女性の負担が大きい	医療体制（産科・小児科等）が整っていない	女性の高学歴化や社会進出	結婚年齢の上昇	えを子どもは少なく産んで、十分増えたいという人が増えた	子どもより仕事や余暇等を充実させたいという人が増えた
全体	1203 100.0	631 52.5	458 38.1	267 22.2	262 21.8	69 5.7	146 12.1	335 27.8	91 7.6	291 24.2	
性別	男性	520 100.0	299 57.5	189 36.3	108 20.8	71 13.7	23 4.4	64 12.3	158 30.4	31 6.0	126 24.2
	女性	671 100.0	327 48.7	265 39.5	157 23.4	187 27.9	46 6.9	82 12.2	176 26.2	60 8.9	163 24.3
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	10 100.0	4 40.0	4 40.0	2 20.0	4 40.0	-	-	1 10.0	-	2 20.0
年齢	18～19歳	25 100.0	17 68.0	6 24.0	3 12.0	5 20.0	1 4.0	1 4.0	6 24.0	-	4 16.0
	20～29歳	97 100.0	64 66.0	54 55.7	31 32.0	14 14.4	7 7.2	4 4.1	18 18.6	4 4.1	31 32.0
	30～39歳	168 100.0	105 62.5	78 46.4	52 31.0	25 14.9	10 6.0	24 14.3	30 17.9	6 3.6	53 31.5
	40～49歳	173 100.0	93 53.8	69 39.9	48 27.7	35 20.2	7 4.0	25 14.5	49 28.3	13 7.5	44 25.4
	50～59歳	217 100.0	109 50.2	81 37.3	43 19.8	54 24.9	12 5.5	23 10.6	67 30.9	11 5.1	49 22.6
	60～69歳	280 100.0	136 48.6	102 36.4	54 19.3	75 26.8	18 6.4	32 11.4	86 30.7	26 9.3	60 21.4
	70歳以上	243 100.0	107 44.0	68 28.0	36 14.8	54 22.2	14 5.8	37 15.2	79 32.5	31 12.8	50 20.6
職業	フルタイム	462 100.0	266 57.6	191 41.3	113 24.5	75 16.2	26 5.6	53 11.5	121 26.2	25 5.4	135 29.2
	パートタイム	233 100.0	115 49.4	94 40.3	50 21.5	74 31.8	20 8.6	28 12.0	61 26.2	20 8.6	56 24.0
	自営業主	76 100.0	41 53.9	25 32.9	12 15.8	11 14.5	2 2.6	14 18.4	28 36.8	3 3.9	8 10.5
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	15 51.7	11 37.9	4 13.8	9 31.0	1 3.4	3 10.3	7 24.1	4 13.8	5 17.2
	内職	2 100.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-
	無職	226 100.0	108 47.8	73 32.3	43 19.0	46 20.4	9 4.0	28 12.4	69 30.5	27 11.9	45 19.9
	家事専業	108 100.0	46 42.6	37 34.3	28 25.9	32 29.6	9 8.3	17 15.7	32 29.6	8 7.4	26 24.1
	学生	34 100.0	21 61.8	16 47.1	8 23.5	7 20.6	2 5.9	1 2.9	6 17.6	-	10 29.4
	その他	31 100.0	17 54.8	8 25.8	7 22.6	8 25.8	-	2 6.5	10 32.3	4 12.9	4 12.9
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	440 54.0	324 39.8	192 23.6	176 21.6	47 5.8	111 13.6	237 29.1	63 7.7	194 23.8
	既婚（離別・死別）	164 100.0	77 47.0	53 32.3	30 18.3	48 29.3	9 5.5	20 12.2	46 28.0	17 10.4	35 21.3
	未婚	222 100.0	114 51.4	80 36.0	44 19.8	37 16.7	13 5.9	15 6.8	52 23.4	11 5.0	62 27.9
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	263 58.4	188 41.8	109 24.2	94 20.9	26 5.8	55 12.2	134 29.8	29 6.4	120 26.7
	夫のみ就業	168 100.0	95 56.5	70 41.7	40 23.8	39 23.2	8 4.8	23 13.7	40 23.8	12 7.1	37 22.0
	妻のみ就業	50 100.0	20 40.0	17 34.0	11 22.0	13 26.0	4 8.0	11 22.0	10 20.0	5 10.0	10 20.0
	ともに無職	142 100.0	60 42.3	49 34.5	31 21.8	29 20.4	9 6.3	22 15.5	52 36.6	16 11.3	24 16.9
	その他	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	1 50.0

問19 あなたは、出生率が低下している原因は何だと思えますか。(3つまでに○)

(上段：件数、下段：%)

		調査数	結婚しない人が増えた	住宅事情が悪い	その他	無回答
全 体		1203 100.0	577 48.0	24 2.0	72 6.0	4 0.3
性別	男性	520 100.0	258 49.6	13 2.5	39 7.5	1 0.2
	女性	671 100.0	314 46.8	11 1.6	31 4.6	3 0.4
	その他	1 100.0	-	-	-	-
	回答しない	10 100.0	5 50.0	-	1 10.0	-
年齢	18～19歳	25 100.0	15 60.0	-	3 12.0	-
	20～29歳	97 100.0	29 29.9	3 3.1	7 7.2	-
	30～39歳	168 100.0	52 31.0	2 1.2	15 8.9	-
	40～49歳	173 100.0	67 38.7	2 1.2	10 5.8	-
	50～59歳	217 100.0	109 50.2	9 4.1	14 6.5	-
	60～69歳	280 100.0	146 52.1	4 1.4	17 6.1	-
	70歳以上	243 100.0	159 65.4	4 1.6	6 2.5	4 1.6
職業	フルタイム	462 100.0	192 41.6	14 3.0	30 6.5	-
	パートタイム	233 100.0	106 45.5	3 1.3	11 4.7	-
	自営業主	76 100.0	47 61.8	-	7 9.2	1 1.3
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	16 55.2	-	-	-
	内職	2 100.0	1 50.0	-	-	-
	無職	226 100.0	123 54.4	7 3.1	14 6.2	3 1.3
	家事専業	108 100.0	58 53.7	-	4 3.7	-
	学生	34 100.0	17 50.0	-	3 8.8	-
	その他	31 100.0	16 51.6	-	3 9.7	-
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	378 46.4	14 1.7	45 5.5	2 0.2
	既婚(離別・死別)	164 100.0	90 54.9	5 3.0	7 4.3	1 0.6
	未婚	222 100.0	109 49.1	5 2.3	20 9.0	-
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	187 41.6	10 2.2	22 4.9	-
	夫のみ就業	168 100.0	79 47.0	1 0.6	11 6.5	1 0.6
	妻のみ就業	50 100.0	26 52.0	1 2.0	5 10.0	-
	ともに無職	142 100.0	84 59.2	2 1.4	5 3.5	1 0.7
	その他	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-

問20 「LGBT（性的少数者）」という言葉を知っていますか。（1つに○）

（上段：件数、下段：％）

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全 体		1203 100.0	595 49.5	435 36.2	165 13.7	8 0.7
性別	男性	520 100.0	258 49.6	197 37.9	61 11.7	4 0.8
	女性	671 100.0	330 49.2	233 34.7	104 15.5	4 0.6
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	回答しない	10 100.0	6 60.0	4 40.0	-	-
年齢	18～19歳	25 100.0	20 80.0	5 20.0	-	-
	20～29歳	97 100.0	69 71.1	19 19.6	9 9.3	-
	30～39歳	168 100.0	111 66.1	47 28.0	10 6.0	-
	40～49歳	173 100.0	100 57.8	54 31.2	19 11.0	-
	50～59歳	217 100.0	107 49.3	82 37.8	27 12.4	1 0.5
	60～69歳	280 100.0	135 48.2	111 39.6	34 12.1	-
	70歳以上	243 100.0	53 21.8	117 48.1	66 27.2	7 2.9
職業	フルタイム	462 100.0	285 61.7	148 32.0	29 6.3	-
	パートタイム	233 100.0	112 48.1	87 37.3	34 14.6	-
	自営業主	76 100.0	33 43.4	29 38.2	13 17.1	1 1.3
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	7 24.1	12 41.4	9 31.0	1 3.4
	内職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-
	無職	226 100.0	69 30.5	98 43.4	55 24.3	4 1.8
	家事専業	108 100.0	48 44.4	42 38.9	18 16.7	-
	学生	34 100.0	28 82.4	5 14.7	1 2.9	-
	その他	31 100.0	11 35.5	13 41.9	6 19.4	1 3.2
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	396 48.6	312 38.3	101 12.4	6 0.7
	既婚（離別・死別）	164 100.0	57 34.8	64 39.0	41 25.0	2 1.2
	未婚	222 100.0	142 64.0	58 26.1	22 9.9	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	251 55.8	154 34.2	44 9.8	1 0.2
	夫のみ就業	168 100.0	84 50.0	67 39.9	16 9.5	1 0.6
	妻のみ就業	50 100.0	18 36.0	22 44.0	9 18.0	1 2.0
	ともに無職	142 100.0	40 28.2	69 48.6	30 21.1	3 2.1
	その他	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-

問21 あなたの周りにLGBTなど性的少数者の方はいますか。(1つに○)

(上段：件数、下段：%)

		調査数	いる	いない	わからない	無回答
全体		1203 100.0	197 16.4	498 41.4	504 41.9	4 0.3
性別	男性	520 100.0	71 13.7	215 41.3	231 44.4	3 0.6
	女性	671 100.0	121 18.0	283 42.2	266 39.6	1 0.1
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	回答しない	10 100.0	4 40.0	-	6 60.0	-
年齢	18～19歳	25 100.0	9 36.0	8 32.0	8 32.0	-
	20～29歳	97 100.0	32 33.0	35 36.1	30 30.9	-
	30～39歳	168 100.0	40 23.8	70 41.7	58 34.5	-
	40～49歳	173 100.0	40 23.1	61 35.3	72 41.6	-
	50～59歳	217 100.0	34 15.7	89 41.0	94 43.3	-
	60～69歳	280 100.0	31 11.1	127 45.4	122 43.6	-
	70歳以上	243 100.0	11 4.5	108 44.4	120 49.4	4 1.6
職業	フルタイム	462 100.0	93 20.1	175 37.9	194 42.0	-
	パートタイム	233 100.0	32 13.7	110 47.2	91 39.1	-
	自営業主	76 100.0	19 25.0	28 36.8	28 36.8	1 1.3
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	5 17.2	11 37.9	13 44.8	-
	内職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-
	無職	226 100.0	16 7.1	98 43.4	109 48.2	3 1.3
	家事専業	108 100.0	13 12.0	51 47.2	44 40.7	-
	学生	34 100.0	11 32.4	11 32.4	12 35.3	-
	その他	31 100.0	7 22.6	12 38.7	12 38.7	-
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	119 14.6	349 42.8	344 42.2	3 0.4
	既婚(離別・死別)	164 100.0	24 14.6	65 39.6	74 45.1	1 0.6
	未婚	222 100.0	54 24.3	84 37.8	84 37.8	-
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	86 19.1	184 40.9	180 40.0	-
	夫のみ就業	168 100.0	21 12.5	78 46.4	68 40.5	1 0.6
	妻のみ就業	50 100.0	4 8.0	19 38.0	27 54.0	-
	ともに無職	142 100.0	8 5.6	67 47.2	65 45.8	2 1.4
	その他	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-

問22 現在、LGBTなど性的少数者の方々にとって、偏見や差別などの人権侵害により、生活しづらい社会だと思いますか。（1つに○）

（上段：件数、下段：％）

	調査数	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	無回答	評価点	
全体	1203 100.0	287 23.9	639 53.1	137 11.4	126 10.5	14 1.2	0.69	
性別	男性	520 100.0	128 24.6	265 51.0	51 9.8	72 13.8	4 0.8	0.63
	女性	671 100.0	155 23.1	370 55.1	84 12.5	52 7.7	10 1.5	0.74
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	2.00
	回答しない	10 100.0	3 30.0	4 40.0	2 20.0	1 10.0	-	0.60
年齢	18～19歳	25 100.0	5 20.0	17 68.0	2 8.0	1 4.0	-	0.92
	20～29歳	97 100.0	22 22.7	48 49.5	15 15.5	12 12.4	-	0.55
	30～39歳	168 100.0	39 23.2	83 49.4	28 16.7	18 10.7	-	0.58
	40～49歳	173 100.0	43 24.9	84 48.6	23 13.3	23 13.3	-	0.58
	50～59歳	217 100.0	48 22.1	124 57.1	24 11.1	21 9.7	-	0.71
	60～69歳	280 100.0	76 27.1	152 54.3	24 8.6	27 9.6	1 0.4	0.81
	70歳以上	243 100.0	54 22.2	131 53.9	21 8.6	24 9.9	13 5.3	0.74
職業	フルタイム	462 100.0	93 20.1	249 53.9	65 14.1	55 11.9	-	0.56
	パートタイム	233 100.0	60 25.8	124 53.2	27 11.6	19 8.2	3 1.3	0.78
	自営業主	76 100.0	19 25.0	35 46.1	7 9.2	14 18.4	1 1.3	0.51
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	6 20.7	18 62.1	-	5 17.2	-	0.69
	内職	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	0.00
	無職	226 100.0	63 27.9	111 49.1	18 8.0	26 11.5	8 3.5	0.77
	家事専業	108 100.0	28 25.9	62 57.4	14 13.0	4 3.7	-	0.89
	学生	34 100.0	9 26.5	20 58.8	3 8.8	2 5.9	-	0.91
	その他	31 100.0	8 25.8	18 58.1	2 6.5	1 3.2	2 6.5	1.03
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	197 24.2	442 54.2	94 11.5	74 9.1	8 1.0	0.74
	既婚（離別・死別）	164 100.0	34 20.7	88 53.7	19 11.6	18 11.0	5 3.0	0.64
	未婚	222 100.0	55 24.8	109 49.1	24 10.8	34 15.3	-	0.57
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	99 22.0	255 56.7	55 12.2	41 9.1	-	0.70
	夫のみ就業	168 100.0	47 28.0	87 51.8	23 13.7	10 6.0	1 0.6	0.83
	妻のみ就業	50 100.0	9 18.0	24 48.0	7 14.0	9 18.0	1 2.0	0.35
	ともに無職	142 100.0	41 28.9	73 51.4	9 6.3	13 9.2	6 4.2	0.88
	その他	2 100.0	-	2 100.0	-	-	-	1.00

【問22で1及び2に○をつけた方に伺います】

問23 なぜ、生活しづらい社会だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

(上段：件数、下段：%)

	調査数	(ど)はじめ(悪口、いやがらせなど)を受ける	偏見・差別がある	カミングアウト後、周囲の態度が変化する	家族、友人など周囲の人に相談できない	周囲の人の理解が得られない	自らが認識する性とは異なる性の行動を強要される(トイレ、着替え、服装、言葉遣いなど)	就業、仕事、待遇等で不利・不当な扱いを受ける	同性パートナーとの関係を、夫婦と同様に認めてもらえない	法整備が不十分である	
全体	926 100.0	361 39.0	743 80.2	317 34.2	275 29.7	487 52.6	358 38.7	211 22.8	277 29.9	284 30.7	
性別	男性	393 100.0	168 42.7	312 79.4	142 36.1	114 29.0	223 56.7	93 23.7	112 28.5	125 31.8	
	女性	525 100.0	190 36.2	424 80.8	171 32.6	157 29.9	260 49.5	116 22.1	161 30.7	156 29.7	
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	
	回答しない	7 100.0	3 42.9	6 85.7	4 57.1	4 57.1	4 57.1	3 42.9	2 28.6	4 57.1	3 42.9
年齢	18~19歳	22 100.0	9 40.9	16 72.7	10 45.5	10 45.5	10 45.5	7 31.8	3 13.6	8 36.4	6 27.3
	20~29歳	70 100.0	27 38.6	57 81.4	27 38.6	28 40.0	37 52.9	26 37.1	11 15.7	20 28.6	19 27.1
	30~39歳	122 100.0	54 44.3	99 81.1	52 42.6	43 35.2	72 59.0	54 44.3	34 27.9	40 32.8	45 36.9
	40~49歳	127 100.0	63 49.6	110 86.6	57 44.9	48 37.8	75 59.1	56 44.1	26 20.5	38 29.9	41 32.3
	50~59歳	172 100.0	61 35.5	142 82.6	55 32.0	47 27.3	86 50.0	60 34.9	30 17.4	47 27.3	47 27.3
	60~69歳	228 100.0	87 38.2	184 80.7	79 34.6	54 23.7	123 53.9	93 40.8	63 27.6	70 30.7	77 33.8
	70歳以上	185 100.0	60 32.4	135 73.0	37 20.0	45 24.3	84 45.4	62 33.5	44 23.8	54 29.2	49 26.5
職業	フルタイム	342 100.0	143 41.8	290 84.8	131 38.3	107 31.3	189 55.3	139 40.6	76 22.2	106 31.0	116 33.9
	パートタイム	184 100.0	76 41.3	155 84.2	71 38.6	61 33.2	94 51.1	67 36.4	48 26.1	65 35.3	59 32.1
	自営業主	54 100.0	16 29.6	38 70.4	15 27.8	13 24.1	30 55.6	19 35.2	11 20.4	11 20.4	15 27.8
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	24 100.0	8 33.3	22 91.7	3 12.5	6 25.0	13 54.2	8 33.3	3 12.5	3 12.5	7 29.2
	内職	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	1 100.0
	無職	174 100.0	63 36.2	126 72.4	52 29.9	44 25.3	89 51.1	66 37.9	40 23.0	53 30.5	51 29.3
	家事専業	90 100.0	32 35.6	72 80.0	24 26.7	25 27.8	44 48.9	37 41.1	20 22.2	22 24.4	23 25.6
	学生	29 100.0	11 37.9	20 69.0	10 34.5	12 41.4	16 55.2	13 44.8	4 13.8	11 37.9	8 27.6
	その他	26 100.0	11 42.3	18 69.2	9 34.6	6 23.1	10 38.5	7 26.9	6 23.1	5 19.2	4 15.4
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	639 100.0	241 37.7	520 81.4	219 34.3	179 28.0	338 52.9	255 39.9	141 22.1	184 28.8	187 29.3
	既婚(離別・死別)	122 100.0	51 41.8	93 76.2	34 27.9	32 26.2	58 47.5	44 36.1	30 24.6	42 34.4	46 37.7
	未婚	164 100.0	69 42.1	129 78.7	64 39.0	64 39.0	91 55.5	59 36.0	40 24.4	51 31.1	51 31.1
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	354 100.0	137 38.7	298 84.2	128 36.2	108 30.5	190 53.7	142 40.1	75 21.2	108 30.5	107 30.2
	夫のみ就業	134 100.0	58 43.3	109 81.3	55 41.0	35 26.1	71 53.0	58 43.3	30 22.4	35 26.1	41 30.6
	妻のみ就業	33 100.0	9 27.3	23 69.7	10 30.3	8 24.2	17 51.5	10 30.3	9 27.3	4 12.1	6 18.2
	ともに無職	114 100.0	37 32.5	86 75.4	25 21.9	27 23.7	57 50.0	44 38.6	26 22.8	35 30.7	32 28.1
	その他	2 100.0	-	2 100.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-

【問22で1及び2に○をつけた方に伺います】

問23 なぜ、生活しづらい社会だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

(上段：件数、下段：%)

		調査数	行政機関などの相談・支援体制が不十分である	入を申請書などの性別について、記入を求められる	その他	無回答
全 体		926 100.0	169 18.3	136 14.7	16 1.7	19 2.1
性別	男性	393 100.0	74 18.8	52 13.2	8 2.0	4 1.0
	女性	525 100.0	92 17.5	80 15.2	8 1.5	15 2.9
	その他	1 100.0	-	-	-	-
	回答しない	7 100.0	3 42.9	4 57.1	-	-
年齢	18～19歳	22 100.0	2 9.1	2 9.1	-	2 9.1
	20～29歳	70 100.0	14 20.0	9 12.9	1 1.4	-
	30～39歳	122 100.0	24 19.7	24 19.7	2 1.6	1 0.8
	40～49歳	127 100.0	27 21.3	29 22.8	-	-
	50～59歳	172 100.0	31 18.0	25 14.5	4 2.3	2 1.2
	60～69歳	228 100.0	39 17.1	27 11.8	2 0.9	4 1.8
	70歳以上	185 100.0	32 17.3	20 10.8	7 3.8	10 5.4
職業	フルタイム	342 100.0	77 22.5	63 18.4	5 1.5	-
	パートタイム	184 100.0	31 16.8	31 16.8	4 2.2	4 2.2
	自営業主	54 100.0	6 11.1	8 14.8	1 1.9	2 3.7
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	24 100.0	3 12.5	3 12.5	-	-
	内職	1 100.0	-	-	-	-
	無職	174 100.0	34 19.5	16 9.2	4 2.3	7 4.0
	家事専業	90 100.0	13 14.4	9 10.0	1 1.1	3 3.3
	学生	29 100.0	3 10.3	2 6.9	-	2 6.9
	その他	26 100.0	1 3.8	3 11.5	1 3.8	1 3.8
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	639 100.0	109 17.1	92 14.4	12 1.9	12 1.9
	既婚（離別・死別）	122 100.0	28 23.0	20 16.4	3 2.5	3 2.5
	未婚	164 100.0	32 19.5	24 14.6	1 0.6	4 2.4
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	354 100.0	61 17.2	59 16.7	5 1.4	2 0.6
	夫のみ就業	134 100.0	24 17.9	19 14.2	4 3.0	2 1.5
	妻のみ就業	33 100.0	3 9.1	2 6.1	-	3 9.1
	ともに無職	114 100.0	20 17.5	11 9.6	3 2.6	5 4.4
	その他	2 100.0	-	-	-	-

問24 SRHRという言葉を知っていますか？

(上段：件数、下段：%)

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全 体		1203 100.0	33 2.7	160 13.3	988 82.1	22 1.8
性別	男性	520 100.0	10 1.9	70 13.5	434 83.5	6 1.2
	女性	671 100.0	22 3.3	86 12.8	548 81.7	15 2.2
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	回答しない	10 100.0	1 10.0	3 30.0	5 50.0	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	2 8.0	1 4.0	22 88.0	-
	20～29歳	97 100.0	5 5.2	12 12.4	80 82.5	-
	30～39歳	168 100.0	4 2.4	22 13.1	142 84.5	-
	40～49歳	173 100.0	4 2.3	16 9.2	153 88.4	-
	50～59歳	217 100.0	4 1.8	24 11.1	185 85.3	4 1.8
	60～69歳	280 100.0	10 3.6	40 14.3	227 81.1	3 1.1
	70歳以上	243 100.0	4 1.6	45 18.5	179 73.7	15 6.2
職業	フルタイム	462 100.0	10 2.2	50 10.8	398 86.1	4 0.9
	パートタイム	233 100.0	10 4.3	27 11.6	194 83.3	2 0.9
	自営業主	76 100.0	1 1.3	9 11.8	65 85.5	1 1.3
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	1 3.4	2 6.9	26 89.7	-
	内職	2 100.0	-	-	2 100.0	-
	無職	226 100.0	2 0.9	50 22.1	164 72.6	10 4.4
	家事専業	108 100.0	3 2.8	14 13.0	87 80.6	4 3.7
	学生	34 100.0	5 14.7	2 5.9	27 79.4	-
	その他	31 100.0	1 3.2	6 19.4	23 74.2	1 3.2
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	21 2.6	109 13.4	667 81.8	18 2.2
	既婚（離別・死別）	164 100.0	6 3.7	22 13.4	133 81.1	3 1.8
	未婚	222 100.0	6 2.7	29 13.1	187 84.2	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	14 3.1	51 11.3	383 85.1	2 0.4
	夫のみ就業	168 100.0	5 3.0	20 11.9	141 83.9	2 1.2
	妻のみ就業	50 100.0	1 2.0	5 10.0	39 78.0	5 10.0
	ともに無職	142 100.0	1 0.7	32 22.5	100 70.4	9 6.3
	その他	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-

問25 過去1年間に、セクシュアル・ハラスメント（セクハラ・性的嫌がらせ）について経験したことや、見聞きしたことがありますか。

（あてはまるものすべてに○）

（上段：件数、下段：％）

		調査数	セクシュアル・ハラスメントを受けたことがある	身近にセクシュアル・ハラスメントを受けた人がいる	セクシュアル・ハラスメントを受けたことがある	身近にはないが、そうした話を聞いたことがある	テレビや新聞などで問題になっていることを知っている	経験したり見聞きしたりしたことはない	その他	無回答
全体		1203 100.0	60 5.0	110 9.1	50 4.2	383 31.8	721 59.9	205 17.0	13 1.1	39 3.2
性別	男性	520 100.0	8 1.5	54 10.4	30 5.8	177 34.0	300 57.7	96 18.5	7 1.3	14 2.7
	女性	671 100.0	51 7.6	55 8.2	20 3.0	202 30.1	415 61.8	107 15.9	5 0.7	24 3.6
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-
	回答しない	10 100.0	-	1 10.0	-	3 30.0	6 60.0	2 20.0	-	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	-	2 8.0	-	12 48.0	15 60.0	4 16.0	-	1 4.0
	20～29歳	97 100.0	13 13.4	20 20.6	10 10.3	27 27.8	47 48.5	19 19.6	-	-
	30～39歳	168 100.0	14 8.3	24 14.3	9 5.4	59 35.1	90 53.6	27 16.1	1 0.6	1 0.6
	40～49歳	173 100.0	13 7.5	18 10.4	6 3.5	59 34.1	86 49.7	34 19.7	5 2.9	-
	50～59歳	217 100.0	9 4.1	15 6.9	9 4.1	65 30.0	137 63.1	42 19.4	3 1.4	4 1.8
	60～69歳	280 100.0	9 3.2	23 8.2	13 4.6	102 36.4	194 69.3	37 13.2	2 0.7	4 1.4
	70歳以上	243 100.0	2 0.8	8 3.3	3 1.2	59 24.3	152 62.6	42 17.3	2 0.8	29 11.9
職業	フルタイム	462 100.0	33 7.1	62 13.4	26 5.6	168 36.4	253 54.8	75 16.2	3 0.6	3 0.6
	パートタイム	233 100.0	17 7.3	19 8.2	11 4.7	70 30.0	143 61.4	41 17.6	1 0.4	8 3.4
	自営業主	76 100.0	1 1.3	6 7.9	4 5.3	25 32.9	40 52.6	22 28.9	3 3.9	3 3.9
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	-	1 3.4	1 3.4	9 31.0	17 58.6	4 13.8	1 3.4	1 3.4
	内職	2 100.0	-	-	-	-	-	2 100.0	-	-
	無職	226 100.0	3 1.3	9 4.0	6 2.7	58 25.7	150 66.4	34 15.0	3 1.3	17 7.5
	家事専業	108 100.0	3 2.8	4 3.7	-	30 27.8	78 72.2	18 16.7	1 0.9	5 4.6
	学生	34 100.0	1 2.9	6 17.6	2 5.9	17 50.0	22 64.7	4 11.8	-	-
	その他	31 100.0	2 6.5	3 9.7	-	5 16.1	17 54.8	5 16.1	1 3.2	2 6.5
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	34 4.2	69 8.5	33 4.0	263 32.3	481 59.0	143 17.5	8 1.0	24 2.9
	既婚（離別・死別）	164 100.0	11 6.7	11 6.7	4 2.4	43 26.2	107 65.2	24 14.6	1 0.6	11 6.7
	未婚	222 100.0	15 6.8	30 13.5	13 5.9	77 34.7	133 59.9	38 17.1	3 1.4	3 1.4
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	26 5.8	49 10.9	24 5.3	148 32.9	253 56.2	80 17.8	3 0.7	5 1.1
	夫のみ就業	168 100.0	6 3.6	14 8.3	2 1.2	60 35.7	102 60.7	32 19.0	2 1.2	3 1.8
	妻のみ就業	50 100.0	1 2.0	2 4.0	2 4.0	22 44.0	31 62.0	4 8.0	2 4.0	5 10.0
	ともに無職	142 100.0	1 0.7	4 2.8	5 3.5	32 22.5	93 65.5	24 16.9	1 0.7	11 7.7
	その他	2 100.0	-	-	-	1 50.0	2 100.0	-	-	-

問26 過去1年間に、マタニティ・ハラスメント又はパタニティ・ハラスメントについて経験したことや、見聞きしたことがありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

		調査数	マタニティ・ハラスメントを受けたことがある	パタニティ・ハラスメントを受けたことがある	身近にマタニティ・ハラスメントを受けた人がある	身近にパタニティ・ハラスメントを受けた人がある	マタニティ・ハラスメントを受けた人から相談されたことがある	パタニティ・ハラスメントを受けた人から相談されたことがある	身近にはないが、そうした話を聞いたことがある	テレビや新聞などで問題になっていることを知っている	経験したことや見聞きしたことはない	その他	無回答
全体		1203 100.0	21 1.7	6 0.5	39 3.2	21 1.7	12 1.0	7 0.6	283 23.5	554 46.1	393 32.7	15 1.2	56 4.7
性別	男性	520 100.0	- -	4 0.8	14 2.7	10 1.9	4 0.8	4 0.8	113 21.7	241 46.3	183 35.2	5 1.0	23 4.4
	女性	671 100.0	21 3.1	2 0.3	25 3.7	11 1.6	8 1.2	3 0.4	166 24.7	307 45.8	207 30.8	9 1.3	32 4.8
	その他	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
	回答しない	10 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	3 30.0	5 50.0	3 30.0	- -	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	12 48.0	13 52.0	5 20.0	- -	1 4.0
	20～29歳	97 100.0	3 3.1	2 2.1	7 7.2	7 7.2	2 2.1	1 1.0	19 19.6	34 35.1	39 40.2	1 1.0	- -
	30～39歳	168 100.0	6 3.6	2 1.2	9 5.4	7 4.2	3 1.8	2 1.2	48 28.6	77 45.8	43 25.6	1 0.6	2 1.2
	40～49歳	173 100.0	7 4.0	- -	9 5.2	2 1.2	1 0.6	- -	39 22.5	74 42.8	58 33.5	4 2.3	5 2.9
	50～59歳	217 100.0	3 1.4	1 0.5	4 1.8	1 0.5	3 1.4	1 0.5	49 22.6	107 49.3	77 35.5	1 0.5	5 2.3
	60～69歳	280 100.0	1 0.4	1 0.4	7 2.5	3 1.1	2 0.7	2 0.7	65 23.2	142 50.7	97 34.6	- -	8 2.9
	70歳以上	243 100.0	1 0.4	- -	3 1.2	1 0.4	1 0.4	1 0.4	51 21.0	107 44.0	74 30.5	8 3.3	35 14.4
職業	フルタイム	462 100.0	11 2.4	4 0.9	21 4.5	12 2.6	5 1.1	4 0.9	105 22.7	211 45.7	152 32.9	2 0.4	8 1.7
	パートタイム	233 100.0	3 1.3	2 0.9	8 3.4	3 1.3	3 1.3	1 0.4	52 22.3	103 44.2	86 36.9	3 1.3	8 3.4
	自営業主	76 100.0	- -	- -	1 1.3	1 1.3	1 1.3	- -	22 28.9	26 34.2	30 39.5	3 3.9	6 7.9
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	2 6.9	- -	- -	- -	1 3.4	- -	3 10.3	16 55.2	8 27.6	- -	1 3.4
	内職	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 100.0	- -	- -
	無職	226 100.0	2 0.9	- -	4 1.8	1 0.4	1 0.4	1 0.4	57 25.2	108 47.8	66 29.2	4 1.8	23 10.2
	家事専業	108 100.0	3 2.8	- -	4 3.7	1 0.9	1 0.9	1 0.9	28 25.9	60 55.6	28 25.9	1 0.9	7 6.5
	学生	34 100.0	- -	- -	1 2.9	1 2.9	- -	- -	14 41.2	17 50.0	9 26.5	- -	- -
	その他	31 100.0	- -	- -	- -	2 6.5	- -	- -	2 6.5	13 41.9	10 32.3	2 6.5	3 9.7
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	18 2.2	6 0.7	27 3.3	14 1.7	8 1.0	6 0.7	184 22.6	377 46.3	265 32.5	10 1.2	35 4.3
	既婚（離別・死別）	164 100.0	1 0.6	- -	3 1.8	- -	2 1.2	- -	45 27.4	75 45.7	52 31.7	2 1.2	15 9.1
	未婚	222 100.0	2 0.9	- -	9 4.1	7 3.2	2 0.9	1 0.5	54 24.3	101 45.5	76 34.2	3 1.4	5 2.3
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	13 2.9	5 1.1	15 3.3	11 2.4	6 1.3	3 0.7	99 22.0	199 44.2	151 33.6	4 0.9	9 2.0
	夫のみ就業	168 100.0	5 3.0	- -	10 6.0	3 1.8	2 1.2	1 0.6	41 24.4	86 51.2	52 31.0	2 1.2	4 2.4
	妻のみ就業	50 100.0	- -	1 2.0	- -	- -	- -	1 2.0	11 22.0	23 46.0	16 32.0	1 2.0	4 8.0
	ともに無職	142 100.0	- -	- -	2 1.4	- -	- -	1 0.7	32 22.5	67 47.2	44 31.0	3 2.1	17 12.0
	その他	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 50.0	2 100.0	- -	- -	- -

問27 過去1年間に、ご自身または身近な人で配偶者や恋人などのパートナーから暴力を受けたり、パートナーへ暴力をふるったりした経験はありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

(1) 殴ったり、蹴ったり身体に対する暴力 (上段：件数、下段：%)

		調査数	受けたことがある	身近に受けた人がいる	ある 受けた人から相談されたことが	経験はない	したことがある	無回答
全 体		1203 100.0	13 1.1	25 2.1	25 2.1	1063 88.4	37 3.1	51 4.2
性別	男性	520 100.0	6 1.2	8 1.5	11 2.1	453 87.1	24 4.6	21 4.0
	女性	671 100.0	7 1.0	17 2.5	14 2.1	599 89.3	13 1.9	29 4.3
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
	回答しない	10 100.0	-	-	-	9 90.0	-	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	-	-	-	25 100.0	-	-
	20～29歳	97 100.0	2 2.1	4 4.1	6 6.2	83 85.6	5 5.2	1 1.0
	30～39歳	168 100.0	4 2.4	-	1 0.6	155 92.3	8 4.8	1 0.6
	40～49歳	173 100.0	1 0.6	3 1.7	7 4.0	160 92.5	4 2.3	-
	50～59歳	217 100.0	2 0.9	3 1.4	4 1.8	194 89.4	7 3.2	7 3.2
	60～69歳	280 100.0	4 1.4	8 2.9	3 1.1	249 88.9	9 3.2	9 3.2
	70歳以上	243 100.0	-	7 2.9	4 1.6	197 81.1	4 1.6	33 13.6
職業	フルタイム	462 100.0	6 1.3	7 1.5	10 2.2	419 90.7	18 3.9	7 1.5
	パートタイム	233 100.0	1 0.4	6 2.6	7 3.0	211 90.6	4 1.7	8 3.4
	自営業主	76 100.0	1 1.3	-	4 5.3	62 81.6	7 9.2	3 3.9
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	-	1 3.4	-	27 93.1	1 3.4	-
	内職	2 100.0	-	-	-	2 100.0	-	-
	無職	226 100.0	2 0.9	7 3.1	3 1.3	182 80.5	7 3.1	26 11.5
	家事専業	108 100.0	2 1.9	1 0.9	-	102 94.4	-	3 2.8
	学生	34 100.0	-	-	-	34 100.0	-	-
	その他	31 100.0	1 3.2	3 9.7	1 3.2	22 71.0	-	4 12.9
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	9 1.1	17 2.1	13 1.6	727 89.2	26 3.2	28 3.4
	既婚（離別・死別）	164 100.0	2 1.2	5 3.0	4 2.4	137 83.5	3 1.8	17 10.4
	未婚	222 100.0	2 0.9	3 1.4	8 3.6	198 89.2	8 3.6	5 2.3
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	6 1.3	6 1.3	8 1.8	411 91.3	15 3.3	8 1.8
	夫のみ就業	168 100.0	2 1.2	4 2.4	2 1.2	150 89.3	4 2.4	6 3.6
	妻のみ就業	50 100.0	-	3 6.0	1 2.0	39 78.0	3 6.0	5 10.0
	ともに無職	142 100.0	1 0.7	4 2.8	1 0.7	125 88.0	2 1.4	9 6.3
	その他	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-

問27 過去1年間に、ご自身または身近な人で配偶者や恋人などのパートナーから暴力を受けたり、パートナーへ暴力をふるったりした経験はありますか。（それぞれあてはまるものすべてに○）

(2) 暴言や脅迫など精神的な暴力

(上段：件数、下段：%)

		調査数	受けたことがある	身近に受けた人がいる	ある 受けた人から相談されたことがある	経験はない	したことがある	無回答
全 体		1203 100.0	66 5.5	35 2.9	41 3.4	988 82.1	36 3.0	51 4.2
性別	男性	520 100.0	24 4.6	14 2.7	16 3.1	422 81.2	23 4.4	23 4.4
	女性	671 100.0	42 6.3	21 3.1	25 3.7	555 82.7	13 1.9	27 4.0
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
	回答しない	10 100.0	-	-	-	9 90.0	-	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	-	-	-	25 100.0	-	-
	20～29歳	97 100.0	5 5.2	9 9.3	6 6.2	75 77.3	4 4.1	2 2.1
	30～39歳	168 100.0	11 6.5	3 1.8	3 1.8	146 86.9	7 4.2	1 0.6
	40～49歳	173 100.0	14 8.1	4 2.3	7 4.0	145 83.8	3 1.7	1 0.6
	50～59歳	217 100.0	9 4.1	6 2.8	11 5.1	178 82.0	9 4.1	6 2.8
	60～69歳	280 100.0	19 6.8	9 3.2	8 2.9	230 82.1	9 3.2	7 2.5
	70歳以上	243 100.0	8 3.3	4 1.6	6 2.5	189 77.8	4 1.6	34 14.0
職業	フルタイム	462 100.0	28 6.1	19 4.1	15 3.2	384 83.1	18 3.9	6 1.3
	パートタイム	233 100.0	14 6.0	5 2.1	11 4.7	195 83.7	5 2.1	8 3.4
	自営業主	76 100.0	5 6.6	-	8 10.5	54 71.1	6 7.9	4 5.3
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	2 6.9	1 3.4	-	25 86.2	-	1 3.4
	内職	2 100.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-
	無職	226 100.0	10 4.4	6 2.7	2 0.9	175 77.4	6 2.7	27 11.9
	家事専業	108 100.0	7 6.5	-	4 3.7	96 88.9	-	1 0.9
	学生	34 100.0	-	1 2.9	-	33 97.1	-	-
	その他	31 100.0	-	3 9.7	1 3.2	23 74.2	-	4 12.9
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	37 4.5	19 2.3	23 2.8	686 84.2	28 3.4	26 3.2
	既婚（離別・死別）	164 100.0	14 8.5	5 3.0	6 3.7	122 74.4	2 1.2	19 11.6
	未婚	222 100.0	15 6.8	11 5.0	12 5.4	179 80.6	6 2.7	5 2.3
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	24 5.3	10 2.2	13 2.9	380 84.4	20 4.4	6 1.3
	夫のみ就業	168 100.0	7 4.2	3 1.8	5 3.0	145 86.3	2 1.2	6 3.6
	妻のみ就業	50 100.0	1 2.0	2 4.0	2 4.0	40 80.0	1 2.0	5 10.0
	ともに無職	142 100.0	4 2.8	4 2.8	2 1.4	119 83.8	4 2.8	9 6.3
	その他	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-

問27 過去1年間に、ご自身または身近な人で配偶者や恋人などのパートナーから暴力を受けたり、パートナーへ暴力をふるったりした経験はありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

(3) 嫌がっているのに性的行為の強要

(上段：件数、下段：%)

		調査数	受けたことがある	身近に受けた人がいる	ある 受けた人から相談されたことが	経験はない	したことがある	無回答
全 体		1203 100.0	23 1.9	12 1.0	17 1.4	1078 89.6	16 1.3	61 5.1
性別	男性	520 100.0	1 0.2	5 1.0	8 1.5	467 89.8	12 2.3	28 5.4
	女性	671 100.0	22 3.3	7 1.0	8 1.2	601 89.6	4 0.6	32 4.8
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
	回答しない	10 100.0	-	-	1 10.0	8 80.0	-	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	-	-	-	25 100.0	-	-
	20～29歳	97 100.0	3 3.1	3 3.1	3 3.1	86 88.7	2 2.1	1 1.0
	30～39歳	168 100.0	5 3.0	-	3 1.8	156 92.9	4 2.4	1 0.6
	40～49歳	173 100.0	3 1.7	2 1.2	4 2.3	162 93.6	2 1.2	1 0.6
	50～59歳	217 100.0	4 1.8	1 0.5	4 1.8	198 91.2	2 0.9	8 3.7
	60～69歳	280 100.0	8 2.9	5 1.8	2 0.7	252 90.0	2 0.7	12 4.3
	70歳以上	243 100.0	-	1 0.4	1 0.4	199 81.9	4 1.6	38 15.6
職業	フルタイム	462 100.0	12 2.6	5 1.1	9 1.9	425 92.0	8 1.7	7 1.5
	パートタイム	233 100.0	7 3.0	1 0.4	4 1.7	212 91.0	1 0.4	8 3.4
	自営業主	76 100.0	2 2.6	1 1.3	1 1.3	63 82.9	3 3.9	6 7.9
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	29 100.0	-	1 3.4	-	28 96.6	-	-
	内職	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-
	無職	226 100.0	-	1 0.4	2 0.9	186 82.3	4 1.8	33 14.6
	家事専業	108 100.0	1 0.9	-	1 0.9	103 95.4	-	3 2.8
	学生	34 100.0	-	1 2.9	-	33 97.1	-	-
	その他	31 100.0	-	2 6.5	-	25 80.6	-	4 12.9
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	815 100.0	10 1.2	7 0.9	9 1.1	748 91.8	12 1.5	30 3.7
	既婚(離別・死別)	164 100.0	6 3.7	1 0.6	1 0.6	133 81.1	1 0.6	22 13.4
	未婚	222 100.0	7 3.2	4 1.8	7 3.2	196 88.3	3 1.4	8 3.6
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	450 100.0	8 1.8	4 0.9	5 1.1	418 92.9	8 1.8	7 1.6
	夫のみ就業	168 100.0	-	-	3 1.8	157 93.5	2 1.2	6 3.6
	妻のみ就業	50 100.0	1 2.0	2 4.0	1 2.0	42 84.0	-	5 10.0
	ともに無職	142 100.0	1 0.7	1 0.7	-	127 89.4	2 1.4	11 7.7
	その他	2 100.0	-	-	-	2 100.0	-	-

問27 過去1年間に、ご自身または身近な人で配偶者や恋人などのパートナーから暴力を受けたり、パートナーへ暴力をふるったりした経験はありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

(4) 生活費を渡さないなど、経済的負担の強要 (上段：件数、下段：%)

		調査数	受けたことがある	身近に受けた人がいる	ある 受けた人から相談されたことがある	経験はない	したことがある	無回答
全 体		1203 100.0	21 1.7	29 2.4	25 2.1	1060 88.1	17 1.4	58 4.8
性別	男性	520 100.0	3 0.6	10 1.9	9 1.7	462 88.8	13 2.5	24 4.6
	女性	671 100.0	18 2.7	19 2.8	16 2.4	587 87.5	4 0.6	33 4.9
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
	回答しない	10 100.0	-	-	-	9 90.0	-	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	-	1 4.0	-	24 96.0	-	-
	20～29歳	97 100.0	2 2.1	4 4.1	4 4.1	86 88.7	2 2.1	1 1.0
	30～39歳	168 100.0	7 4.2	1 0.6	5 3.0	150 89.3	4 2.4	1 0.6
	40～49歳	173 100.0	3 1.7	7 4.0	4 2.3	155 89.6	3 1.7	3 1.7
	50～59歳	217 100.0	3 1.4	2 0.9	4 1.8	197 90.8	3 1.4	8 3.7
	60～69歳	280 100.0	6 2.1	7 2.5	5 1.8	253 90.4	1 0.4	10 3.6
	70歳以上	243 100.0	-	7 2.9	3 1.2	195 80.2	4 1.6	35 14.4
職業	フルタイム	462 100.0	9 1.9	13 2.8	10 2.2	415 89.8	8 1.7	8 1.7
	パートタイム	233 100.0	6 2.6	4 1.7	8 3.4	210 90.1	1 0.4	9 3.9
	自営業主	76 100.0	2 2.6	2 2.6	3 3.9	61 80.3	2 2.6	6 7.9
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	-	-	1 3.4	27 93.1	-	1 3.4
	内職	2 100.0	-	-	-	2 100.0	-	-
	無職	226 100.0	2 0.9	6 2.7	-	185 81.9	6 2.7	27 11.9
	家事専業	108 100.0	2 1.9	4 3.7	2 1.9	98 90.7	-	3 2.8
	学生	34 100.0	-	-	-	34 100.0	-	-
	その他	31 100.0	-	-	1 3.2	26 83.9	-	4 12.9
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	6 0.7	15 1.8	15 1.8	736 90.3	14 1.7	31 3.8
	既婚（離別・死別）	164 100.0	9 5.5	7 4.3	4 2.4	128 78.0	-	20 12.2
	未婚	222 100.0	6 2.7	7 3.2	6 2.7	195 87.8	3 1.4	6 2.7
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	4 0.9	6 1.3	10 2.2	413 91.8	9 2.0	9 2.0
	夫のみ就業	168 100.0	2 1.2	4 2.4	4 2.4	151 89.9	1 0.6	7 4.2
	妻のみ就業	50 100.0	-	1 2.0	-	43 86.0	1 2.0	5 10.0
	ともに無職	142 100.0	-	4 2.8	-	126 88.7	3 2.1	9 6.3
	その他	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-

問27 過去1年間に、ご自身または身近な人で配偶者や恋人などのパートナーから暴力を受けたり、パートナーへ暴力をふるったりした経験はありますか。（それぞれあてはまるものすべてに○）

(5) その他

(上段：件数、下段：%)

		調査数	受けたことがある	身近に受けた人がいる	ある 受けた人から相談されたことが	経験はない	したことがある	無回答
全 体		1203 100.0	2 0.2	3 0.2	6 0.5	390 32.4	6 0.5	797 66.3
性別	男性	520 100.0	1 0.2	1 0.2	4 0.8	165 31.7	3 0.6	346 66.5
	女性	671 100.0	1 0.1	2 0.3	2 0.3	219 32.6	3 0.4	445 66.3
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
	回答しない	10 100.0	-	-	-	5 50.0	-	5 50.0
年齢	18～19歳	25 100.0	-	-	1 4.0	13 52.0	-	11 44.0
	20～29歳	97 100.0	-	-	1 1.0	45 46.4	1 1.0	50 51.5
	30～39歳	168 100.0	-	-	-	61 36.3	2 1.2	105 62.5
	40～49歳	173 100.0	-	1 0.6	2 1.2	73 42.2	2 1.2	95 54.9
	50～59歳	217 100.0	-	1 0.5	1 0.5	68 31.3	1 0.5	146 67.3
	60～69歳	280 100.0	2 0.7	1 0.4	1 0.4	73 26.1	-	204 72.9
	70歳以上	243 100.0	-	-	-	57 23.5	-	186 76.5
職業	フルタイム	462 100.0	1 0.2	1 0.2	4 0.9	173 37.4	3 0.6	280 60.6
	パートタイム	233 100.0	-	1 0.4	1 0.4	69 29.6	-	163 70.0
	自営業主	76 100.0	-	-	-	21 27.6	1 1.3	54 71.1
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	-	-	-	11 37.9	-	18 62.1
	内職	2 100.0	-	-	-	-	-	2 100.0
	無職	226 100.0	1 0.4	1 0.4	-	53 23.5	2 0.9	169 74.8
	家事専業	108 100.0	-	-	-	32 29.6	-	76 70.4
	学生	34 100.0	-	-	1 2.9	22 64.7	-	11 32.4
	その他	31 100.0	-	-	-	8 25.8	-	23 74.2
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	2 0.2	2 0.2	2 0.2	252 30.9	4 0.5	553 67.9
	既婚（離別・死別）	164 100.0	-	1 0.6	1 0.6	50 30.5	-	113 68.9
	未婚	222 100.0	-	-	3 1.4	88 39.6	2 0.9	129 58.1
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	-	1 0.2	2 0.4	149 33.1	4 0.9	294 65.3
	夫のみ就業	168 100.0	-	1 0.6	-	55 32.7	-	112 66.7
	妻のみ就業	50 100.0	2 4.0	-	-	13 26.0	-	35 70.0
	ともに無職	142 100.0	-	-	-	32 22.5	-	110 77.5
	その他	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	1 50.0

【問27で1に○をつけた方】

問28 あなたは、このような暴力を受けたことを誰かに相談しましたか。（1つに○）

（上段：件数、下段：％）

		調査数	相談した	相談できなかった	相談しなかった	無回答
全体		85 100.0	22 25.9	15 17.6	39 45.9	9 10.6
性別	男性	28 100.0	8 28.6	4 14.3	10 35.7	6 21.4
	女性	57 100.0	14 24.6	11 19.3	29 50.9	3 5.3
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	-	-	-	-	-
年齢	18～19歳	-	-	-	-	-
	20～29歳	7 100.0	2 28.6	1 14.3	3 42.9	1 14.3
	30～39歳	14 100.0	2 14.3	4 28.6	6 42.9	2 14.3
	40～49歳	18 100.0	7 38.9	2 11.1	8 44.4	1 5.6
	50～59歳	13 100.0	2 15.4	2 15.4	7 53.8	2 15.4
	60～69歳	25 100.0	5 20.0	4 16.0	13 52.0	3 12.0
	70歳以上	8 100.0	4 50.0	2 25.0	2 25.0	-
職業	フルタイム	35 100.0	12 34.3	6 17.1	13 37.1	4 11.4
	パートタイム	21 100.0	2 9.5	2 9.5	15 71.4	2 9.5
	自営業主	6 100.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	2 100.0	-	-	2 100.0	-
	内職	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	無職	11 100.0	2 18.2	3 27.3	4 36.4	2 18.2
	家事専業	8 100.0	2 25.0	2 25.0	4 50.0	-
	学生	-	-	-	-	-
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	46 100.0	12 26.1	6 13.0	24 52.2	4 8.7
	既婚（離別・死別）	20 100.0	7 35.0	5 25.0	7 35.0	1 5.0
	未婚	19 100.0	3 15.8	4 21.1	8 42.1	4 21.1
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	30 100.0	6 20.0	3 10.0	18 60.0	3 10.0
	夫のみ就業	8 100.0	1 12.5	2 25.0	4 50.0	1 12.5
	妻のみ就業	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3	-
	ともに無職	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	-
	その他	-	-	-	-	-

【問28で1に○をつけた方】

問29 実際にどこ（誰）に相談しましたか。（1つに○）

（上段：件数、下段：％）

		調査数	家族	友人・知人	同じ経験をした人	裁判所、弁護士、警察など	公的機関（相談窓口・電話相談）	医師・カウンセラーなど	民間の機関など（NPOなど民間支援グループ）	その他	無回答
全体		22 100.0	8 36.4	6 27.3	1 4.5	4 18.2	2 9.1	1 4.5	-	-	-
性別	男性	8 100.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	-	1 12.5	-	-	-
	女性	14 100.0	6 42.9	4 28.6	-	2 14.3	2 14.3	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢	18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-	-
	30～39歳	2 100.0	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-
	40～49歳	7 100.0	2 28.6	2 28.6	-	2 28.6	-	1 14.3	-	-	-
	50～59歳	2 100.0	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-
	60～69歳	5 100.0	2 40.0	2 40.0	-	1 20.0	-	-	-	-	-
	70歳以上	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	-	-	-	-	-	-
職業	フルタイム	12 100.0	3 25.0	3 25.0	-	3 25.0	2 16.7	1 8.3	-	-	-
	パートタイム	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-
	自営業主	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	内職	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無職	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-
	家事専業	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	12 100.0	5 41.7	3 25.0	1 8.3	1 8.3	1 8.3	1 8.3	-	-	-
	既婚（離別・死別）	7 100.0	3 42.9	2 28.6	-	2 28.6	-	-	-	-	-
	未婚	3 100.0	-	1 33.3	-	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	6 100.0	2 33.3	1 16.7	1 16.7	-	1 16.7	1 16.7	-	-	-
	夫のみ就業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	妻のみ就業	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-
	ともに無職	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【問28で2または3に○をつけた方に伺います】

問30 その理由はなんですか。(1つに○)

(上段：件数、下段：%)

		調査数	分どこ(誰)に相談したらいいか	相談する人がいなかった	たはずかしくて誰にも言えなかつた	相談しても無駄だと思つた	相談したことが分かると、仕返しやもつとひどい暴力を受けると思つた	自分さえ我慢すれば、このままやつていけると思つた	子どもに危害が及ぶと思つた	自分にも悪いところがあると思つた	相談するほどのことではないと思つた
全 体		54 100.0	3 5.6	6 11.1	1 1.9	15 27.8	-	6 11.1	-	6 11.1	6 11.1
性別	男性	14 100.0	-	2 14.3	-	3 21.4	-	2 14.3	-	2 14.3	1 7.1
	女性	40 100.0	3 7.5	4 10.0	1 2.5	12 30.0	-	4 10.0	-	4 10.0	5 12.5
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢	18~19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20~29歳	4 100.0	-	-	-	1 25.0	-	1 25.0	-	1 25.0	-
	30~39歳	10 100.0	1 10.0	1 10.0	-	1 10.0	-	1 10.0	-	3 30.0	1 10.0
	40~49歳	10 100.0	1 10.0	-	1 10.0	4 40.0	-	-	-	1 10.0	2 20.0
	50~59歳	9 100.0	-	-	-	2 22.2	-	3 33.3	-	-	2 22.2
	60~69歳	17 100.0	1 5.9	4 23.5	-	6 35.3	-	-	-	1 5.9	1 5.9
	70歳以上	4 100.0	-	1 25.0	-	1 25.0	-	1 25.0	-	-	-
職業	フルタイム	19 100.0	1 5.3	-	-	3 15.8	-	3 15.8	-	5 26.3	2 10.5
	パートタイム	17 100.0	2 11.8	1 5.9	-	8 47.1	-	1 5.9	-	1 5.9	1 5.9
	自営業主	3 100.0	-	1 33.3	-	1 33.3	-	1 33.3	-	-	-
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	2 100.0
	内職	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無職	7 100.0	-	3 42.9	1 14.3	-	-	1 14.3	-	-	-
	家事専業	6 100.0	-	1 16.7	-	3 50.0	-	-	-	-	1 16.7
	学生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
婚姻状況	既婚(事実婚などを含む)	30 100.0	3 10.0	2 6.7	-	11 36.7	-	3 10.0	-	2 6.7	5 16.7
	既婚(離別・死別)	12 100.0	-	3 25.0	1 8.3	-	-	2 16.7	-	-	1 8.3
	未婚	12 100.0	-	1 8.3	-	4 33.3	-	1 8.3	-	4 33.3	-
夫婦の就業状況	共働き(パート・内職などを含む)	21 100.0	2 9.5	-	-	8 38.1	-	3 14.3	-	2 9.5	3 14.3
	夫のみ就業	6 100.0	-	1 16.7	-	2 33.3	-	-	-	-	2 33.3
	妻のみ就業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	ともに無職	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【問28で2または3に○をつけた方に伺います】

問30 その理由はなんですか。(1つに○)

(上段：件数、下段：%)

		調査数	そのこと なかつた について 思い出し たく	世間 体が悪い	その他	無 回 答
全 体		54 100.0	3 5.6	2 3.7	1 1.9	5 9.3
性 別	男性	14 100.0	1 7.1	1 7.1	-	2 14.3
	女性	40 100.0	2 5.0	1 2.5	1 2.5	3 7.5
	その他	-	-	-	-	-
	回答しない	-	-	-	-	-
年 齢	18～19歳	-	-	-	-	-
	20～29歳	4 100.0	-	1 25.0	-	-
	30～39歳	10 100.0	1 10.0	-	-	1 10.0
	40～49歳	10 100.0	-	1 10.0	-	-
	50～59歳	9 100.0	1 11.1	-	1 11.1	-
	60～69歳	17 100.0	1 5.9	-	-	3 17.6
	70歳以上	4 100.0	-	-	-	1 25.0
職 業	フルタイム	19 100.0	3 15.8	1 5.3	-	1 5.3
	パートタイム	17 100.0	-	1 5.9	-	2 11.8
	自営業主	3 100.0	-	-	-	-
	家族従業者（家族が営む自 営業に従事）	2 100.0	-	-	-	-
	内職	-	-	-	-	-
	無職	7 100.0	-	-	-	2 28.6
	家事専業	6 100.0	-	-	1 16.7	-
	学生	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	
婚 姻 状 況	既婚（事実婚などを含む）	30 100.0	1 3.3	1 3.3	1 3.3	1 3.3
	既婚（離別・死別）	12 100.0	1 8.3	1 8.3	-	3 25.0
	未婚	12 100.0	1 8.3	-	-	1 8.3
夫 婦 の 就 業 状 況	共働き（パート・内職など を含む）	21 100.0	1 4.8	1 4.8	-	1 4.8
	夫のみ就業	6 100.0	-	-	1 16.7	-
	妻のみ就業	1 100.0	-	-	-	-
	ともに無職	2 100.0	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-

問31 富士市で行っている次の取組を知っていますか。（それぞれ1つに○）

(1) 富士市男女共同参画条例

(上段：件数、下段：%)

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全 体		1203 100.0	48 4.0	399 33.2	712 59.2	44 3.7
性別	男性	520 100.0	22 4.2	165 31.7	320 61.5	13 2.5
	女性	671 100.0	24 3.6	230 34.3	387 57.7	30 4.5
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	回答しない	10 100.0	1 10.0	3 30.0	5 50.0	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	1 4.0	5 20.0	19 76.0	-
	20～29歳	97 100.0	4 4.1	32 33.0	59 60.8	2 2.1
	30～39歳	168 100.0	7 4.2	52 31.0	107 63.7	2 1.2
	40～49歳	173 100.0	6 3.5	55 31.8	110 63.6	2 1.2
	50～59歳	217 100.0	8 3.7	74 34.1	129 59.4	6 2.8
	60～69歳	280 100.0	13 4.6	101 36.1	160 57.1	6 2.1
	70歳以上	243 100.0	9 3.7	80 32.9	128 52.7	26 10.7
職業	フルタイム	462 100.0	19 4.1	151 32.7	286 61.9	6 1.3
	パートタイム	233 100.0	9 3.9	71 30.5	149 63.9	4 1.7
	自営業主	76 100.0	1 1.3	31 40.8	40 52.6	4 5.3
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	-	10 34.5	18 62.1	1 3.4
	内職	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-
	無職	226 100.0	11 4.9	81 35.8	115 50.9	19 8.4
	家事専業	108 100.0	5 4.6	38 35.2	60 55.6	5 4.6
	学生	34 100.0	1 2.9	10 29.4	23 67.6	-
	その他	31 100.0	2 6.5	5 16.1	20 64.5	4 12.9
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	30 3.7	285 35.0	468 57.4	32 3.9
	既婚（離別・死別）	164 100.0	9 5.5	54 32.9	92 56.1	9 5.5
	未婚	222 100.0	9 4.1	60 27.0	151 68.0	2 0.9
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	16 3.6	155 34.4	269 59.8	10 2.2
	夫のみ就業	168 100.0	8 4.8	60 35.7	94 56.0	6 3.6
	妻のみ就業	50 100.0	1 2.0	18 36.0	27 54.0	4 8.0
	ともに無職	142 100.0	5 3.5	51 35.9	74 52.1	12 8.5
	その他	2 100.0	-	-	2 100.0	-

問31 富士市で行っている次の取組を知っていますか。（それぞれ1つに○）

(2) 富士市男女共同参画センター（富士市フィランセ西館3階）

(上段：件数、下段：%)

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全 体		1203 100.0	55 4.6	360 29.9	741 61.6	47 3.9
性別	男性	520 100.0	21 4.0	139 26.7	345 66.3	15 2.9
	女性	671 100.0	32 4.8	218 32.5	390 58.1	31 4.6
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	回答しない	10 100.0	1 10.0	2 20.0	6 60.0	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	1 4.0	4 16.0	20 80.0	-
	20～29歳	97 100.0	2 2.1	25 25.8	68 70.1	2 2.1
	30～39歳	168 100.0	13 7.7	50 29.8	103 61.3	2 1.2
	40～49歳	173 100.0	7 4.0	44 25.4	120 69.4	2 1.2
	50～59歳	217 100.0	8 3.7	74 34.1	127 58.5	8 3.7
	60～69歳	280 100.0	14 5.0	91 32.5	166 59.3	9 3.2
	70歳以上	243 100.0	10 4.1	72 29.6	137 56.4	24 9.9
職業	フルタイム	462 100.0	21 4.5	142 30.7	292 63.2	7 1.5
	パートタイム	233 100.0	9 3.9	63 27.0	156 67.0	5 2.1
	自営業主	76 100.0	2 2.6	26 34.2	44 57.9	4 5.3
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	2 6.9	12 41.4	15 51.7	-
	内職	2 100.0	-	-	2 100.0	-
	無職	226 100.0	10 4.4	67 29.6	126 55.8	23 10.2
	家事専業	108 100.0	7 6.5	37 34.3	60 55.6	4 3.7
	学生	34 100.0	1 2.9	8 23.5	25 73.5	-
	その他	31 100.0	3 9.7	3 9.7	21 67.7	4 12.9
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	38 4.7	263 32.3	481 59.0	33 4.0
	既婚（離別・死別）	164 100.0	10 6.1	45 27.4	99 60.4	10 6.1
	未婚	222 100.0	7 3.2	52 23.4	160 72.1	3 1.4
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	22 4.9	150 33.3	268 59.6	10 2.2
	夫のみ就業	168 100.0	11 6.5	54 32.1	97 57.7	6 3.6
	妻のみ就業	50 100.0	-	14 28.0	32 64.0	4 8.0
	ともに無職	142 100.0	5 3.5	44 31.0	80 56.3	13 9.2
	その他	2 100.0	-	-	2 100.0	-

問31 富士市で行っている次の取組を知っていますか。（それぞれ1つに○）

(3) 富士市男女共同参画宣言都市

(上段：件数、下段：%)

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全 体		1203 100.0	46 3.8	310 25.8	802 66.7	45 3.7
性別	男性	520 100.0	21 4.0	132 25.4	355 68.3	12 2.3
	女性	671 100.0	23 3.4	176 26.2	440 65.6	32 4.8
	その他	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -
	回答しない	10 100.0	1 10.0	1 10.0	7 70.0	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	1 4.0	3 12.0	21 84.0	- -
	20～29歳	97 100.0	4 4.1	21 21.6	70 72.2	2 2.1
	30～39歳	168 100.0	5 3.0	46 27.4	115 68.5	2 1.2
	40～49歳	173 100.0	8 4.6	44 25.4	120 69.4	1 0.6
	50～59歳	217 100.0	4 1.8	59 27.2	145 66.8	9 4.1
	60～69歳	280 100.0	12 4.3	76 27.1	184 65.7	8 2.9
	70歳以上	243 100.0	12 4.9	61 25.1	147 60.5	23 9.5
職業	フルタイム	462 100.0	13 2.8	123 26.6	318 68.8	8 1.7
	パートタイム	233 100.0	8 3.4	54 23.2	166 71.2	5 2.1
	自営業主	76 100.0	4 5.3	26 34.2	43 56.6	3 3.9
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	2 6.9	7 24.1	19 65.5	1 3.4
	内職	2 100.0	- -	1 50.0	1 50.0	- -
	無職	226 100.0	12 5.3	60 26.5	135 59.7	19 8.4
	家事専業	108 100.0	3 2.8	28 25.9	73 67.6	4 3.7
	学生	34 100.0	1 2.9	6 17.6	27 79.4	- -
	その他	31 100.0	3 9.7	5 16.1	19 61.3	4 12.9
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	34 4.2	218 26.7	533 65.4	30 3.7
	既婚（離別・死別）	164 100.0	7 4.3	42 25.6	104 63.4	11 6.7
	未婚	222 100.0	5 2.3	50 22.5	164 73.9	3 1.4
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	18 4.0	129 28.7	293 65.1	10 2.2
	夫のみ就業	168 100.0	7 4.2	37 22.0	118 70.2	6 3.6
	妻のみ就業	50 100.0	- -	16 32.0	30 60.0	4 8.0
	ともに無職	142 100.0	9 6.3	35 24.6	88 62.0	10 7.0
	その他	2 100.0	- -	- -	2 100.0	- -

問31 富士市で行っている次の取組を知っていますか。（それぞれ1つに○）

(4) 富士市女性のための相談室

(上段：件数、下段：%)

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全 体		1203 100.0	27 2.2	260 21.6	869 72.2	47 3.9
性別	男性	520 100.0	8 1.5	87 16.7	411 79.0	14 2.7
	女性	671 100.0	17 2.5	172 25.6	450 67.1	32 4.8
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	回答しない	10 100.0	1 10.0	-	8 80.0	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	1 4.0	1 4.0	23 92.0	-
	20～29歳	97 100.0	2 2.1	17 17.5	76 78.4	2 2.1
	30～39歳	168 100.0	4 2.4	34 20.2	128 76.2	2 1.2
	40～49歳	173 100.0	2 1.2	44 25.4	126 72.8	1 0.6
	50～59歳	217 100.0	4 1.8	42 19.4	163 75.1	8 3.7
	60～69歳	280 100.0	7 2.5	68 24.3	194 69.3	11 3.9
	70歳以上	243 100.0	7 2.9	54 22.2	159 65.4	23 9.5
職業	フルタイム	462 100.0	11 2.4	87 18.8	355 76.8	9 1.9
	パートタイム	233 100.0	6 2.6	59 25.3	164 70.4	4 1.7
	自営業主	76 100.0	-	19 25.0	54 71.1	3 3.9
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	-	8 27.6	21 72.4	-
	内職	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-
	無職	226 100.0	4 1.8	56 24.8	144 63.7	22 9.7
	家事専業	108 100.0	3 2.8	20 18.5	80 74.1	5 4.6
	学生	34 100.0	1 2.9	6 17.6	27 79.4	-
	その他	31 100.0	2 6.5	3 9.7	22 71.0	4 12.9
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	16 2.0	188 23.1	578 70.9	33 4.0
	既婚（離別・死別）	164 100.0	5 3.0	37 22.6	112 68.3	10 6.1
	未婚	222 100.0	6 2.7	35 15.8	178 80.2	3 1.4
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	9 2.0	110 24.4	322 71.6	9 2.0
	夫のみ就業	168 100.0	4 2.4	33 19.6	125 74.4	6 3.6
	妻のみ就業	50 100.0	-	15 30.0	31 62.0	4 8.0
	ともに無職	142 100.0	3 2.1	29 20.4	96 67.6	14 9.9
	その他	2 100.0	-	-	2 100.0	-

問31 富士市で行っている次の取組を知っていますか。（それぞれ1つに○）

(5) 富士市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度

(上段：件数、下段：%)

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全 体		1203 100.0	36 3.0	189 15.7	925 76.9	53 4.4
性別	男性	520 100.0	10 1.9	76 14.6	417 80.2	17 3.3
	女性	671 100.0	21 3.1	112 16.7	503 75.0	35 5.2
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-
	回答しない	10 100.0	4 40.0	-	5 50.0	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	1 4.0	1 4.0	23 92.0	-
	20～29歳	97 100.0	10 10.3	17 17.5	68 70.1	2 2.1
	30～39歳	168 100.0	5 3.0	31 18.5	128 76.2	4 2.4
	40～49歳	173 100.0	6 3.5	31 17.9	134 77.5	2 1.2
	50～59歳	217 100.0	5 2.3	34 15.7	168 77.4	10 4.6
	60～69歳	280 100.0	6 2.1	40 14.3	225 80.4	9 3.2
	70歳以上	243 100.0	3 1.2	35 14.4	179 73.7	26 10.7
職業	フルタイム	462 100.0	16 3.5	82 17.7	353 76.4	11 2.4
	パートタイム	233 100.0	6 2.6	38 16.3	184 79.0	5 2.1
	自営業主	76 100.0	-	11 14.5	61 80.3	4 5.3
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	3 10.3	4 13.8	22 75.9	-
	内職	2 100.0	-	-	2 100.0	-
	無職	226 100.0	7 3.1	30 13.3	165 73.0	24 10.6
	家事専業	108 100.0	2 1.9	17 15.7	85 78.7	4 3.7
	学生	34 100.0	2 5.9	3 8.8	29 85.3	-
	その他	31 100.0	-	4 12.9	23 74.2	4 12.9
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	18 2.2	145 17.8	616 75.6	36 4.4
	既婚（離別・死別）	164 100.0	5 3.0	24 14.6	123 75.0	12 7.3
	未婚	222 100.0	13 5.9	20 9.0	185 83.3	4 1.8
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	12 2.7	89 19.8	337 74.9	12 2.7
	夫のみ就業	168 100.0	4 2.4	24 14.3	136 81.0	4 2.4
	妻のみ就業	50 100.0	-	9 18.0	37 74.0	4 8.0
	ともに無職	142 100.0	2 1.4	22 15.5	103 72.5	15 10.6
	その他	2 100.0	-	-	2 100.0	-

問32 男女共同参画社会の実現を図るために、市の施策としてどのようなことに力を入れた方がよいと思いますか。（3つまでに〇）

（上段：件数、下段：％）

	調査数	男女共同参画に関する情報提供の充実	富士市男女共同参画センターの充実	女性のための相談室の充実	育児・介護を男女が共に担うための取組	地域での男女共同参画の推進	事業所（職場）での男女共同参画の推進	学校での男女平等教育の推進	市民・市民団体との協働による男女共同参画の推進	セクシュアル・ハラスメントへの対策	
全体	1203 100.0	439 36.5	141 11.7	152 12.6	434 36.1	193 16.0	252 20.9	286 23.8	109 9.1	94 7.8	
性別	男性	520 100.0	192 36.9	77 14.8	60 11.5	148 28.5	108 20.8	122 23.5	127 24.4	54 10.4	34 6.5
	女性	671 100.0	247 36.8	64 9.5	91 13.6	285 42.5	82 12.2	129 19.2	155 23.1	54 8.0	60 8.9
	その他	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-
	回答しない	10 100.0	-	-	1 10.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	4 40.0	1 10.0	-
年齢	18～19歳	25 100.0	6 24.0	3 12.0	1 4.0	8 32.0	3 12.0	6 24.0	9 36.0	2 8.0	1 4.0
	20～29歳	97 100.0	38 39.2	9 9.3	7 7.2	43 44.3	9 9.3	23 23.7	20 20.6	8 8.2	15 15.5
	30～39歳	168 100.0	60 35.7	16 9.5	28 16.7	78 46.4	20 11.9	40 23.8	27 16.1	10 6.0	19 11.3
	40～49歳	173 100.0	46 26.6	16 9.2	23 13.3	59 34.1	22 12.7	35 20.2	44 25.4	15 8.7	19 11.0
	50～59歳	217 100.0	79 36.4	28 12.9	26 12.0	66 30.4	44 20.3	45 20.7	44 20.3	19 8.8	15 6.9
	60～69歳	280 100.0	120 42.9	37 13.2	43 15.4	106 37.9	40 14.3	64 22.9	82 29.3	29 10.4	19 6.8
	70歳以上	243 100.0	90 37.0	32 13.2	24 9.9	74 30.5	55 22.6	39 16.0	60 24.7	26 10.7	6 2.5
職業	フルタイム	462 100.0	155 33.5	48 10.4	61 13.2	160 34.6	71 15.4	107 23.2	101 21.9	41 8.9	45 9.7
	パートタイム	233 100.0	93 39.9	28 12.0	22 9.4	104 44.6	27 11.6	43 18.5	56 24.0	14 6.0	19 8.2
	自営業主	76 100.0	26 34.2	11 14.5	11 14.5	31 40.8	13 17.1	13 17.1	18 23.7	12 15.8	7 9.2
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	17 58.6	4 13.8	5 17.2	8 27.6	5 17.2	4 13.8	7 24.1	-	1 3.4
	内職	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-
	無職	226 100.0	87 38.5	29 12.8	27 11.9	69 30.5	50 22.1	50 22.1	51 22.6	30 13.3	9 4.0
	家事専業	108 100.0	41 38.0	12 11.1	17 15.7	44 40.7	19 17.6	22 20.4	35 32.4	8 7.4	6 5.6
	学生	34 100.0	9 26.5	6 17.6	2 5.9	11 32.4	3 8.8	7 20.6	9 26.5	4 11.8	3 8.8
	その他	31 100.0	10 32.3	3 9.7	5 16.1	6 19.4	4 12.9	5 16.1	7 22.6	-	4 12.9
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	303 37.2	97 11.9	108 13.3	304 37.3	140 17.2	174 21.3	199 24.4	67 8.2	57 7.0
	既婚（離別・死別）	164 100.0	63 38.4	17 10.4	16 9.8	55 33.5	24 14.6	28 17.1	44 26.8	19 11.6	13 7.9
	未婚	222 100.0	73 32.9	27 12.2	28 12.6	74 33.3	29 13.1	49 22.1	42 18.9	23 10.4	24 10.8
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	156 34.7	49 10.9	57 12.7	185 41.1	65 14.4	100 22.2	109 24.2	26 5.8	40 8.9
	夫のみ就業	168 100.0	70 41.7	22 13.1	20 11.9	48 28.6	34 20.2	34 20.2	47 28.0	15 8.9	15 8.9
	妻のみ就業	50 100.0	20 40.0	6 12.0	9 18.0	19 38.0	5 10.0	12 24.0	12 24.0	7 14.0	-
	ともに無職	142 100.0	55 38.7	20 14.1	21 14.8	51 35.9	36 25.4	28 19.7	30 21.1	19 13.4	2 1.4
	その他	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-

問32 男女共同参画社会の実現を図るために、市の施策としてどのようなことに力を入れた方がよいと思いますか。（3つまでに○）

（上段：件数、下段：％）

	調査数	配偶者の暴力（ドメスティック・バイオレンス）対策	LGBTに対する理解を深めるための啓発活動や支援の充実	女性のための職業訓練の実施	市の審議会などへの女性の登用の推進	その他	わからない	無回答	
全体	1203 100.0	95 7.9	79 6.6	73 6.1	91 7.6	27 2.2	152 12.6	31 2.6	
性別	男性	520 100.0	40 7.7	28 5.4	21 4.0	40 7.7	12 2.3	69 13.3	15 2.9
	女性	671 100.0	54 8.0	48 7.2	52 7.7	49 7.3	14 2.1	80 11.9	15 2.2
	その他	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	回答しない	10 100.0	1 10.0	3 30.0	-	2 20.0	-	3 30.0	1 10.0
年齢	18～19歳	25 100.0	3 12.0	3 12.0	1 4.0	3 12.0	-	4 16.0	1 4.0
	20～29歳	97 100.0	7 7.2	7 7.2	5 5.2	6 6.2	1 1.0	12 12.4	1 1.0
	30～39歳	168 100.0	14 8.3	13 7.7	11 6.5	11 6.5	8 4.8	18 10.7	3 1.8
	40～49歳	173 100.0	21 12.1	18 10.4	14 8.1	14 8.1	6 3.5	23 13.3	2 1.2
	50～59歳	217 100.0	18 8.3	17 7.8	17 7.8	12 5.5	6 2.8	30 13.8	4 1.8
	60～69歳	280 100.0	21 7.5	13 4.6	14 5.0	22 7.9	3 1.1	20 7.1	4 1.4
	70歳以上	243 100.0	11 4.5	8 3.3	11 4.5	23 9.5	3 1.2	45 18.5	16 6.6
職業	フルタイム	462 100.0	40 8.7	35 7.6	32 6.9	30 6.5	14 3.0	55 11.9	8 1.7
	パートタイム	233 100.0	25 10.7	18 7.7	18 7.7	19 8.2	3 1.3	24 10.3	4 1.7
	自営業主	76 100.0	6 7.9	6 7.9	3 3.9	4 5.3	3 3.9	9 11.8	3 3.9
	家族従業者（家族が営む自営業に従事）	29 100.0	-	-	-	1 3.4	1 3.4	3 10.3	-
	内職	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無職	226 100.0	10 4.4	9 4.0	8 3.5	22 9.7	2 0.9	35 15.5	9 4.0
	家事専業	108 100.0	9 8.3	4 3.7	10 9.3	9 8.3	2 1.9	10 9.3	3 2.8
	学生	34 100.0	2 5.9	6 17.6	1 2.9	4 11.8	-	8 23.5	1 2.9
	その他	31 100.0	3 9.7	1 3.2	1 3.2	2 6.5	2 6.5	7 22.6	3 9.7
婚姻状況	既婚（事実婚などを含む）	815 100.0	54 6.6	49 6.0	52 6.4	68 8.3	16 2.0	93 11.4	24 2.9
	既婚（離別・死別）	164 100.0	14 8.5	9 5.5	12 7.3	7 4.3	5 3.0	27 16.5	4 2.4
	未婚	222 100.0	27 12.2	21 9.5	9 4.1	16 7.2	6 2.7	31 14.0	3 1.4
夫婦の就業状況	共働き（パート・内職などを含む）	450 100.0	34 7.6	34 7.6	31 6.9	36 8.0	9 2.0	51 11.3	10 2.2
	夫のみ就業	168 100.0	14 8.3	8 4.8	9 5.4	12 7.1	5 3.0	15 8.9	4 2.4
	妻のみ就業	50 100.0	2 4.0	-	2 4.0	3 6.0	1 2.0	7 14.0	3 6.0
	ともに無職	142 100.0	4 2.8	6 4.2	9 6.3	17 12.0	1 0.7	18 12.7	7 4.9
	その他	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-